

2020年度健康科学大学健康科学部

学生による授業評価アンケート結果

目次

本学における授業評価

はじめに	i
健康科学大学「学生による授業評価」実施要綱	ii
「学生による授業評価」の実施の手引き	iii ~ vi
「学生による授業評価」アンケート項目	vii ~ ix
非常勤講師宛文書	x ~ xi

総合基礎科目領域 前期

基礎演習 I	1	2
生活健康学	3	4
スポーツの理論と実際	5	6
基礎数学演習	7	8
心理学	9	10
哲学	11	12
人権と法	13	14
経済と経営	15	16
宗教学	17	18
情報リテラシー	19	20
物理基礎	21	22
化学基礎	23	24

手話の理論と実際	25	26
地域連携の理論と実際	27	28
人間関係論	29	30
世界の福祉/国際福祉論	31	32
異文化比較論	33	34
共生学	35	36
英語 I - 1	37	38
英語 I - 1	39	40
英語 II - 1 (PT)	41	42
英語 II - 1 (OT)	43	44
英語 II - 1 (WP)	45	46
英語 コミュニケーション	47	48
英語 会話	49	50
基礎韓国語	51	52
基礎中国語	53	54

専門科目領域 前期

[専門基礎科目群]

解剖学 I (OT)	55	56
解剖学 I (PT)	57	58
整形外科	59	60
神経内科学	61	62
解剖学 II	63	64
小児科学	65	66

精神医学Ⅰ	67	68
障害者心理学	69	70
薬理学	71	72
生理学	73	74
運動学Ⅰ	75	76
運動学Ⅱ	77	78
社会理論と社会システム	79	80
現代社会と福祉Ⅰ	81	82
精神保健学Ⅰ/精神保健の課題と支援Ⅰ	83	84
児童心理学	85	86
青年心理学	87	88
精神疾患とその治療Ⅰ	89	90

専門科目領域 前期

[専門科目群]

<理学療法学科>

理学療法概論	91	92
理学療法評価学	93	94
運動療法学	95	96
臨床運動学	97	98
義肢装具学	99	100
日常生活活動学	101	102
バイオメカニクス	103	104
小児理学療法学	105	106

地域理学療法学	107	108
理学療法演習Ⅰ-Ⅰ	109	110
理学療法演習Ⅱ-Ⅰ	111	112
理学療法演習Ⅲ-Ⅰ	113	114
高齢者理学療法学	115	116
物理療法学	117	118
内部障害系理学療法学	119	120
理学療法治療学	121	122
運動器系理学療法学	123	124
神経系理学療法学	125	126

<作業療法学科>

日常生活活動学演習	127	128
作業療法概論	129	130
高次脳機能障害治療学	131	132
身体作業療法評価学演習	133	134
精神作業療法評価学演習	135	136
老年期障害作業療法治療学	137	138
身体障害作業療法治療学演習	139	140
研究法概論	141	142
作業療法演習Ⅰ-Ⅰ	143	144
作業療法演習Ⅱ-Ⅰ	145	146

<福祉心理学科>

精神保健福祉援助演習Ⅱ	147	148
生理心理学	149	150
心理療法	151	152
相談援助の基盤と専門職Ⅰ	153	154
相談援助の理論と方法Ⅰ	155	156
相談援助の理論と方法Ⅲ	157	158
地域福祉の理論と方法Ⅰ	159	160
福祉行財政と福祉計画	161	162
公的扶助	163	164
相談援助演習Ⅰ	165	166
相談援助演習Ⅲ	167	168
相談援助演習Ⅴ	169	170
相談援助実習指導Ⅱ【特別】	171	172
相談援助実習指導Ⅲ	173	174
相談援助実習指導Ⅳ	175	176
相談援助実習指導Ⅴ	177	178
社会保障論Ⅱ	179	180
人体の構造と機能及び疾病	181	182
保健医療サービス	183	184
権利擁護と成年後見制度	185	186
就労支援サービス	187	188
心理データ解析	189	190

臨床心理学	191	192
福祉心理学専門演習Ⅰ	193	194
福祉心理学専門演習Ⅱ	195	196
福祉心理学専門演習Ⅲ	197	198
福祉心理学専門演習Ⅳ	199	200
福祉心理学専門演習Ⅴ	201	202
福祉心理学専門演習Ⅵ	203	204
福祉心理学専門演習Ⅶ	205	206
福祉心理学専門演習Ⅷ	207	208
福祉心理学専門演習Ⅷ	209	210
福祉心理学専門演習Ⅷ	211	212
福祉心理学専門演習Ⅷ	213	214
福祉心理学専門演習Ⅷ	215	216
福祉心理学専門演習Ⅷ	217	218
福祉心理学専門演習Ⅷ	219	220
福祉心理学専門演習Ⅷ	221	222
福祉心理学専門演習Ⅷ	223	224
精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	225	226
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	227	228
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	229	230
精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	231	232
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	233	234
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	235	236
教育・学校心理学	237	238

学内実習 前期

解剖学実習	239	240
解剖学実習	241	242
解剖学実習	243	244
生理学実習	245	246
生理学実習	247	248
生理学実習	249	250
理学療法診断学	251	252
見学実習	253	254
運動解剖学	257	258
運動解剖学	259	260

総合基礎科目領域 後期 登校授業

点字の理論と実際	255	256
----------	-----	-----

専門科目領域 後期 登校授業

[専門科目群]

<理学療法学科>

運動解剖学	257	258
運動解剖学	259	260
理学療法演習Ⅱ－2	261	262

<福祉心理学科>

精神保健福祉援助演習Ⅰ	263	264
心理データ解析Ⅱ	265	266
心理アセスメント法Ⅱ	267	268
卒業研究	269	270
現代社会と福祉Ⅱ	271	272
相談援助演習Ⅱ	273	274
相談援助実習指導Ⅰ	275	276
相談援助実習指導Ⅱ	277	278
心理学基礎実験	279	280
福祉心理学専門演習Ⅱ	281	282

福祉心理学専門演習Ⅱ	283	284
福祉心理学専門演習Ⅱ	285	286
福祉心理学専門演習Ⅱ	287	288
福祉心理学専門演習Ⅱ	289	290
福祉心理学専門演習Ⅱ	291	292
福祉心理学専門演習Ⅱ	293	294
福祉心理学専門演習Ⅱ	295	296
福祉心理学専門演習Ⅳ	297	298
福祉心理学専門演習Ⅳ	299	300
福祉心理学専門演習Ⅳ	301	302
福祉心理学専門演習Ⅳ	303	304
福祉心理学専門演習Ⅳ	305	306
福祉心理学専門演習Ⅳ	307	308
福祉心理学専門演習Ⅳ	309	310
福祉心理学専門演習Ⅳ	311	312
福祉心理学専門演習Ⅳ	313	314
福祉心理学専門演習Ⅳ	315	316
精神保健福祉援助演習Ⅲ	317	318
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	319	320
福祉心理学基盤演習Ⅱ	321	322

総合基礎科目領域 後期 Teams、登校混在科目

基礎演習Ⅱ	323	324
生活健康学	325	326
スポーツの理論と実際	327	328
統計学	329	330
富士山と環境	331	332
教育原理	333	334
現代医療史	335	336
現代社会と倫理	337	338
人間学	339	340
生命学	341	342
比較行動学	343	344
発達心理学	345	346
リハビリテーション特別講義Ⅱ	347	348
健康科学論（健康科学部）	349	350
コミュニケーション論	351	352
英語Ⅰ－2	353	354
英語Ⅰ－2	355	356
英語Ⅱ－2（PT）	357	358
英語Ⅱ－2（OT）	359	360
英語Ⅱ－2（WP）	361	362
英語リーディング・ライティング	363	364
英語 会話	365	366

はじめての韓国語会話	367	368
はじめての中国語会話	369	370

専門科目領域 後期 Teams、登校混在科目

[専門基礎科目群]

人間発達学 (PT)	371	372
人間発達学 (OT)	373	374
解剖学Ⅱ (OT)	375	376
解剖学Ⅱ (PT)	377	378
病理学	379	380
臨床医学総論	381	382
内科学	383	384
リハビリテーション医学	385	386
精神医学Ⅱ	387	388
栄養学	389	390
公衆衛生学	391	392
解剖学演習	393	394
生理学演習 (PT)	395	396
生理学演習 (OT)	397	398
運動学Ⅰ	399	400
運動学Ⅱ	401	402
微生物学・免疫学	403	404
社会保障論Ⅰ	405	406
高齢者福祉	407	408

介護福祉	409	410
障害者福祉	411	412
心理学理論と心理的支援	413	414
高齢者心理学	415	416
社会心理学	417	418
神経心理学	419	420
精神疾患とその治療Ⅱ	421	422
精神保健の課題と支援Ⅱ/精神保健学Ⅱ	423	424
臨床解剖学	425	426
高次脳機能学	427	428

専門科目領域 後期 Teams、登校混在科目

[専門科目群]

<理学療法学科>

スポーツ理学療法学	429	430
理学療法演習Ⅳ	431	432
理学療法演習Ⅰ－Ⅱ	433	434
理学療法演習Ⅲ－Ⅱ	435	436
マニュアルセラピー	437	438
理学療法マネジメント	439	440
理学療法特論	441	442

<作業療法学科>

職業関連活動学/職業関連活動学	443	444
作業療法管理運営学	445	446
卒業研究	447	448
地域作業療法学	449	450
義肢装具学	451	452
生活環境学演習	453	454
作業療法学特論	455	456
作業療法評価学	457	458
老年作業療法評価学演習	459	460
発達作業療法評価学演習	461	462
身体障害作業療法治療学	463	464
精神障害作業療法治療学	465	466
発達障害作業療法治療学	467	468
基礎作業学演習	469	470
精神障害作業療法治療学演習	471	472
義肢装具学演習	473	474
作業療法演習Ⅰ－Ⅱ	475	476
作業療法演習Ⅱ－Ⅱ	477	478
基礎作業学	479	480

<福祉心理学科>

臨床発達心理学	481	482
人格心理学	483	484
心理療法Ⅱ	485	486
心理面接法	487	488
児童福祉	489	490
相談援助の基盤と専門職Ⅱ	491	492
相談援助の理論と方法Ⅱ	493	494
相談援助の理論と方法Ⅳ	495	496
地域福祉の理論と方法Ⅱ	497	498
福祉サービスの組織と経営	499	500
相談援助演習Ⅳ	501	502
社会調査の基礎	503	504
更生保護制度	505	506
心理アセスメント法	507	508
心理学研究法	509	510
精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	511	512
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	513	514
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	515	516
精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	517	518
精神障害者の生活支援システム	519	520
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	521	522
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	523	524

学内実習 後期

運動学実習	525	526
運動学実習	527	528
運動学実習	529	530
義肢装具学実習	531	532
日常生活活動学実習	533	534
理学療法評価学実習	535	536
理学療法評価学実習	537	538
内部障害系理学療法学実習	539	540
運動器系理学療法学実習	541	542
神経系理学療法学実習	543	544
見学実習	545	546

はじめに

本学の教育目標は、豊かな人間性、専門的な知識・技術力、開かれた共創力を有する人材を育成することである。この教育目標を達成するために、大学としては組織をあげてさまざまな活動を行っている。特に、カリキュラムの精選、教育内容の改善や授業の質を高める全教員を対象としたFD研修会を開催し、教員が相互に切磋琢磨し質の向上に努力してきた。

平成16年10月に、全教員に対して「学生による授業評価」の実施に関する意見を聴取した。その結果、おおむね「学生による授業評価」実施について理解が得られた。ついで平成16年11月17日開催の教授会において、「学生による授業評価実施要綱」および授業評価アンケート項目について了承が得られた。そこで平成16年度後期の授業評価を試行的に実施し、平成17年度より本格的に行っている。

「学生による授業評価」アンケート項目は、講義・演習用と学内実習用の2種類を作成した。概略の内容は、その目的に即して若干項目を変えて作成した。

「学生による授業評価実施要綱」において、実施科目は、専任教員及び非常勤講師が担当する全科目（学外実習を除く）を対象とすることとした。結果の開示については、評価結果及び自由記述欄は各教員に個別に知らせるとともに、評価結果をまとめた冊子を作成し開示している。

学生による授業評価の結果は、各教員にすべての授業科目についてフィードバックするとともに、結果報告書を作成し配布した。

評価結果を教員各自が授業改善のために活用するとともに、学生の学習意欲、学力向上、満足度向上に効果的な授業内容、方法の究明及びカリキュラム改善や履修指導の改善等のために活用するよう努力している。

2020年度は新型コロナウイルスの流行により、遠隔講義を取り入れることとなったため、前期は「講義・演習用、学内実習用」の2種類、後期は「講義・演習用（登校のみ）、講義・演習用（登校・Teams混在）、学内実習用」の3種類を使用し「学生による授業評価」を行った。

健康科学大学 「学生による授業評価」実施要綱

1 目的

健康科学大学における授業内容と授業方法を充実させ教育効果を高めるために学生による授業評価を実施する。

2 実施科目

学長以下専任教員及び非常勤講師が担当する全科目を対象とする。ただし、病院・施設等での学外実習を除く。

複数教員で担当している授業科目は一括して評価するが、同一科目で学生をグループ(クラス)に分けて実施している科目では別々に評価する。

また、二名担当の授業はそれぞれ評価するものとする。

3 実施の時期

原則として最終回授業の時間内。

4 結果の整理

2020年度は新型コロナウイルスの流行により、遠隔講義を取り入れることとなったため Microsoft Forms を使用とし、教務・学生課教務係にて集計

5 結果の開示

開示する。

評価結果及び自由記述欄は各教員に個別に知らせるとともに、自由記述を除く評価結果をまとめた冊子を作成し、専任教員に配布する。また、その冊子の一部を図書館に配置し開示(閲覧者記名)する。

6 結果の効果

評価結果を教員各自が授業改善のために活用するとともに、学生の学習意欲・学力向上・満足度向上に効果的な授業内容・方法の究明、カリキュラムや履修指導の改善のために活用する。

付記 1) 平成16年後期は初回であるため試行的に実施し、来年度以降から正式に実施するものとする。

2) 実施のためのマニュアルを作成する。

3) 学生による授業評価の結果は、上記の目的以外には使用しないこととする。

(平成16年11月17日 教授会)

2020年度前期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）

実施の手続きを以下に示しますのでご協力お願いします。なお、不明な点がございましたらファカルティ・ディベロップメント委員会委員または教務・学生課までお問い合わせください。

ファカルティ・ディベロップメント委員会

- 1) 実施科目 本年度前期開講の全ての授業科目（学外実習科目を除く。）
- 2) 実施期日 最終講義日（できれば授業時間内に実施してください。所要時間10分程）
- 3) 配付データ ご担当科目 Teams 内の上部タブに forms で作成された授業評価アンケートフォームを最終講義日に事務室で追加します。



- 4) 実施について 最終講義時に以下をご周知ください。

①「2020年度前期「授業評価アンケート」はオンラインで実施します。
このアンケートは授業を改善するために行うものです。
回答は無記名で送信され、成績とは無関係です。公正、かつ真面目に評価してください。」

②『投稿』に授業評価アンケートフォームへのリンク記事が掲載されています。
また、Teams 上部に『授業評価アンケート』についてのタブが追加されています。
どちらからでもアンケートフォームが表示されますので回答してください。
ただし、回答は1度しか送信できませんので、回答の際は注意してください。」

③「複数教員担当科目の場合」

「この科目は複数の教員が担当していますので、担当した全教員をまとめて評価してください。」

5) 問合せ先

教務・学生課 (内線 1 1 7 2)

2020年度後期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）

実施の手続きを以下に示しますのでご協力お願いします。なお、不明な点がございましたらファカルティ・ディベロップメント委員会委員または教務・学生課までお問い合わせください。

ファカルティ・ディベロップメント委員会

- 1) 実施科目 本年度後期開講（後期前半開講含む）及び通年集中科目の全ての授業科目
- 2) 実施期日 最終講義日から定期試験日まで（可能な限り授業時間内に実施してください。所要時間10分程）
- 3) 配付データ ご担当科目 Teams 内の上部タブに forms で作成された授業評価アンケートフォームを最終講義日に事務室で追加します。



- 4) 実施について 最終講義時に以下をご周知ください。

- ①「2020年度後期「授業評価アンケート」はオンラインで実施します。
このアンケートは授業を改善するために行うものです。
回答は無記名で送信され、成績とは無関係です。公正、かつ真面目に評価してください。」
- ②『投稿』に授業評価アンケートフォームへのリンク記事が掲載されています。
また、Teams 上部に『授業評価アンケート』についてのタブが追加されています。
どちらからでもアンケートフォームが表示されますので回答してください。
ただし、回答は1度しか送信できませんので、回答の際は注意してください。」
- ③<<複数教員担当科目の場合>>
「この科目は複数の教員が担当していますので、担当した全教員をまとめて評価してください。」

5) 問合せ先 教務・学生課 (内線1171)

前期 講義・演習科目 質問項目	
<ul style="list-style-type: none"> 1. この授業の目標、到達点が明確に示されていた 2. 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した 3. 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった 4. 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった 5. 課題、レポートの指示は適切だった 6. 課題、レポートへのフィードバックは適切だった 7. この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた 8. 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた 9. この授業の学習内容のレベルは適切だった 	<ul style="list-style-type: none"> 10. 他の授業科目との関連性が示されていた 11. この授業は通信量に配慮された講義内容だった 12. この授業は自分が期待していた授業内容だった 13. この授業は自分の将来に役立つと思った 14. 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた 15. 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った 16. この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った

前期 学内実習・演習科目 質問項目	
<ul style="list-style-type: none"> 1. この実習（演習）の目標、到達点が明確に示されていた 2. 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した 3. 実習中の注意事項について十分な説明がなされた 4. 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった 5. 課題、レポートの指示は適切だった 6. 課題、レポートへのフィードバックは適切だった 7. 実習（演習）の時間配分は適切であった 8. この実習（演習）は学生に興味を湧くよう工夫されていた 9. この実習（演習）の学習内容のレベルは適切だった 10. 実習中の指導は分かりやすく適切だった 11. 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた 12. この実習（演習）は関連する講義の理解に役立った 13. 教員は学生の安全に気を配っていた 	<ul style="list-style-type: none"> 14. この授業は通信量に配慮された講義内容だった 15. 実習環境（実習室や設備、備品など）は整っていた 16. 教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした 17. この実習（演習）は自分が期待していた内容で満足感が得られた 18. 実習（演習）時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた 19. 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った 20. 実習（演習）を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた 21. この実習（演習）内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った

後期 講義・演習 登校科目 質問項目	
1. この授業の目標、到達点が明確に示されていた 2. シラバスの内容に沿って授業が進行していた 3. 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した 4. 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった 5. 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった 6. 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった 7. この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた 8. 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	9. この授業の学習内容のレベルは適切だった 10. 他の授業科目との関連性が示されていた 11. この授業は自分が期待していた授業内容だった 12. この授業は自分の将来に役立つと思った 13. 授業を受講していく上でシラバスを活用した 14. 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた 15. 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った 16. この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った

後期 講義・演習 Teams、登校混在科目 質問項目	
1. この授業の目標、到達点が明確に示されていた 2. シラバスの内容に沿って授業が進行していた 3. 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した 4. 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった 5. 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった 6. 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった 7. この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた 8. 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた 9. この授業の学習内容のレベルは適切だった	10. 他の授業科目との関連性が示されていた 11. この授業は通信量に配慮された講義内容だった 12. この授業は自分が期待していた授業内容だった 13. この授業は自分の将来に役立つと思った 14. 授業を受講していく上でシラバスを活用した 15. 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた 16. 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った 17. この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った

後期 学内実習・演習科目 質問項目	
<ul style="list-style-type: none"> 1. この実習（演習）の目標、到達点が明確に示されていた 2. シラバスの内容に沿って実習（演習）が進行していた 3. 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した 4. 実習中の注意事項について十分な説明がなされた 5. 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった 6. 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった 7. 実習（演習）の時間配分は適切であった 8. この実習（演習）は学生に興味を湧くよう工夫されていた 9. この実習（演習）の学習内容のレベルは適切だった 10. 実習中の指導は分かりやすく適切だった 11. 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた 	<ul style="list-style-type: none"> 12. この実習（演習）は関連する講義の理解に役立った 13. 教員は学生の安全に気を配っていた 14. 実習環境（実習室や設備、備品など）は整っていた 15. 教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした 16. この実習（演習）は自分が期待していた内容で満足感が得られた 17. 実習（演習）を受講していく上でシラバスを活用した 18. 実習（演習）時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた 19. 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った 20. 実習（演習）を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた 21. この実習（演習）内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った

2020年7月20日

非常勤講師各位

ファカルティ・デベロップメント委員会
委員長 坂本 宏史

「学生による授業評価」実施について（お願い）

標記の件につきまして、本学では大学の自己評価の一つとして、本学で行う全ての授業科目について「学生による授業評価」を実施しております。これを実施する目的は、「学生による授業評価」をもとに授業内容と授業方法の改善・充実を図り教育効果を高めることにあります。

つきましては、シラバスの授業内容をもとに「授業評価アンケートフォーム（Microsoft Forms オンライン用）」を最終講義日にご担当科目 Teams 内上部タブに追加いたしますので、ご確認ください。授業内容と授業評価アンケートフォームの設問が合わない場合には、お手数ではございますが教務・学生課までご連絡ください。

なお、授業評価の実施方法につきましては、別紙『2020年度前期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）』をご参照ください。

何卒、本主旨をご理解いただき、ご協力賜われますよう重ねてお願い申し上げます。

●本件に関する問い合わせ

教務部 教務・学生課

（内線 1 1 7 2）

2020年12月9日

非常勤講師各位

ファカルティ・デベロップメント委員会
委員長 坂本 宏史

「学生による授業評価」実施について（お願い）

標記の件につきまして、本学では大学の自己評価の一つとして、本学で行う全ての授業科目について「学生による授業評価」を実施しております。これを実施する目的は、「学生による授業評価」をもとに授業内容と授業方法の改善・充実を図り教育効果を高めることにあります。

つきましては、シラバスの授業内容をもとに「授業評価アンケートフォーム（Microsoft Forms オンライン用）」を最終講義日に、担当科目 Teams 内上部タブに追加いたしますのでご確認ください。授業内容と授業評価アンケートフォームの設問が合わない場合には、お手数ではございますが教務・学生課までご連絡ください。授業評価アンケートフォームの設問は3種類となります。

- ①講義・演習用-登校授業-
- ②講義・演習用-Teams 授業または Teams、登校混在授業-
- ③学内実習・演習用

なお、授業評価の実施方法につきましては、別紙『2020年度後期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）』をご参照ください。

何卒、本主旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

●本件に関する問い合わせ

健康科学大学 教務部 教務・学生課（教務係）

TEL：0555-83-5220

総合基礎科目領域

前期

講義・演習系授業科目

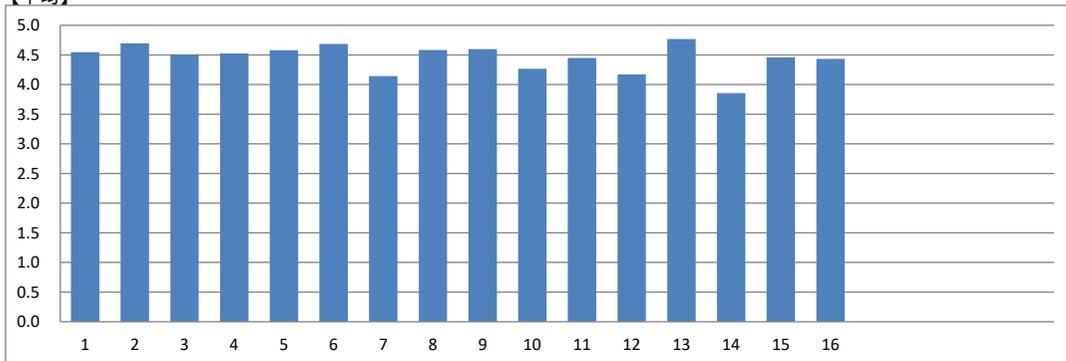
実施年度	2020	集計コード	110201
科目名	基礎演習 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	193
回答者数:	187

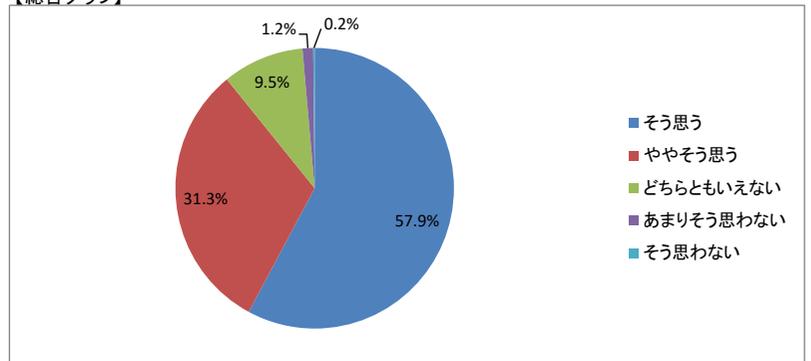
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.8	36.9	4.3	0.0	0.0	0	187	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.3	21.4	3.7	0.5	0.0	0	187	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.3	34.2	7.5	0.0	0.0	0	187	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.3	36.4	4.8	0.5	0.0	0	187	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.2	29.9	5.3	0.5	0.0	0	187	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	73.3	21.9	4.8	0.0	0.0	0	187	4.7
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	36.9	42.2	19.3	1.6	0.0	0	187	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.8	25.1	7.5	0.5	0.0	0	187	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.2	30.5	3.2	1.1	0.0	0	187	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	43.9	40.1	15.0	1.1	0.0	0	187	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	59.9	26.2	12.8	1.1	0.0	0	187	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.2	37.4	19.3	1.6	0.5	0	187	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.2	16.6	3.2	0.0	0.0	0	187	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	26.2	40.1	27.3	5.9	0.5	0	187	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.8	19.3	8.6	3.7	1.6	0	187	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.3	42.2	4.8	1.6	0.0	0	187	4.4
総合	57.9	31.3	9.5	1.2	0.2	0	2992	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

健康科学部3学科の新入生を、13クラスに分けて同時に開催した。クラス間で授業内容が揃うよう準備をして臨んだ。コロナ禍にあって、学生指導はすべてオンラインとなり、13クラス全体への説明など、全体の足並みを揃えやすい部分が多かった。途中で変更を余儀なくされるプログラムもあったが、開講前の準備が生かされたと思われる。同時に13クラスを担当する教員間の連絡の重要性も確認された。受講生からの自由記述で、レポートやプレゼンテーションで丁寧な指導への感謝が多く書き込まれていた。担当された教員に感謝したい。

【自由項目】

- ・プレゼンテーションは発表の形がよかったです。
- ・リラックスして授業に参加できた。
- ・社会に出てからも役立つことを学べて、非常にためになる授業だった。
- ・今回の授業で、パワーポイントを初めて使ったが、ある程度使いこなせるようになった。次への成長になる授業になったと思う。
- ・まだ慣れない授業の仕方だったため、遅れてしまったり提出したと思っていたものができていなかったりというのもありましたがとても優しく接してくれたので感謝です。
- ・基礎的な知識を学び、しっかり自分のものにできたので良かった。
- ・先生が優しく自分の意見や書きたいことについて理解してくれたリアドバイスをくれたりと、親身になってくれたことがとてもうれしかったです。
- ・レポートは今後も多く使用するので、今回の授業で学んだことを生かせるようにしていきたい。
- ・後期も頑張ります。・14人分のプレゼン进行评估するのは時間がかかり、大変でした。
- ・ありがとうございました。・後期は対面授業で授業を受けたい。
- ・レポートの書き方など未熟な部分を取組めて楽しく、役に立った。
- ・初めてやるのがほとんどで大変だったけど、将来での必要性がわかったので頑張ることができた。
- ・前期の間ありがとうございました。後期もよろしくお願いします。
- ・今回自分は、レポートの提出が遅れてクラスみんなに迷惑をかけてしまったので、今後そういうことをなくしたいと思います。
- ・非常にわかりやすく説明をしていただき、課題の量や期限も適切で非常にいい授業でした。将来に必要な授業なので有意義でした。
- ・授業内容がとてもよくこれからの学生生活だけでなく、社会人として生きていくためにも必要な知識を学ぶことができましたと思う。
- ・前期はこのようなオンラインの環境で大変なことがありますが、とても分かりやすい授業で勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。・大変でしたけど、面白かったです。・レスポンスが早かったのでも助かりました。
- ・基礎演習をすすめていくことで見えてくる大事なことは何ですか？・学生とのコミュニケーションをもう少ししたほうが、授業をスムーズに進められると思います。
- ・わかりやすい授業でした。オンライン授業ではなく、対面授業にしてほしいです。・これから先必要になるWord・Excel・PowerPointの三つを学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・すごく自分の身(将来)のためになる授業の内容であったと感じました。ありがとうございました。・ありがとうございました。
- ・レポートの書き方、パワーポイントの使い方などこれから必要になってくることを基礎から学ぶことができ、今後に役に立つ授業だった。
- ・レポートの書き方やパワーポイントの効果的な作り方など今後の大学生活や、社会に出ても活用できる基礎的なことについてしっかり身につけることができました。担当の先生は分からないことを聞くたびに返してくださりとても助かりました。全体で説明した後で、核組に分かれるやり方は、一日の流れを把握できるとも良いやり方だと感じました。ありがとうございました。
- ・先生が質問に対して優しく答えを返してくれました。ありがとうございました。
- ・各先生方の説明が分かりやすく、質問にも丁寧に答えてくださってとても良かったです。
- ・レポートの書き方やプレゼンテーション資料の作り方など将来役に立つことを学べてよかった。
- ・これから先とても大切なことを教えて下さり、ありがとうございました！
- ・前回の評価シートのように説明不足でちゃんと送れなかったことがあったように、少し説明が足りなかった時があったと思うのでやり方などをしっかりと掲示して欲しいです。
- ・組ごとにチャネルが分かれていて少人数で行えたので、授業中にパソコンが重くななどのことは起こらずに授業を受けることが出来ました。
- ・不安が多かったが楽しく授業を受けることができた。・コロナの自粛期間で、活用する部分が多くとても参考になった。
- ・基礎演習 I を通してレポート作成の知識や技術を身に付けられました。またチャットでの質疑応答、プレゼンの評価を通して他学科の意見も聞けて楽しい授業でした。対面授業が可能ならば今回のことを活用していきたいです。ありがとうございました。
- ・レポート作成の仕方を学べて良かった。
- ・初めてレポートというものを書いて、困惑する部分もあったが、担当教員の完璧なサポートで不安は取り除かれ、書くのが楽しくなってきた。私のレポート内容が拙かったのが申し訳なく感じる部分である。
- ・大学生として、基礎的な知識や能力が身につけられたと思う。
- ・大学生としてのスキルを高める授業として必要不可欠だと感じました。このような状況の中でもしっかりとスキルを高めていけるように後期も頑張りたいと思います。
- ・基礎からスキルの習得できて、良い科目だと思った。・大学生、大人になってからもこれから必要になっていくことの基礎が学べてよかった。
- ・通信環境のためたまにはあるがスライドの表示が若干ずれることがあったりもしたが、基本的には問題なく授業を受けることができた。
- ・レポートの作成は、他のレポート課題に行ったため実際に活用できたため練習してよかったと思いました。あとはやはり、早く全員の顔が見えた状態で講義を受けたいです。
- ・慣れないパソコン操作や正しいレポートの書き方など丁寧に説明して下さりありがとうございました。・大学生としての在り方を学べて良かったです。
- ・12組でしたが、毎週の授業時間先生がわかりやすい説明してくださったおかげで、スムーズに課題に取り組むことができました。また、授業についての個人的な質問にもわかるまで親身に答えてくださいました。
- ・そろそろ大学いきたいです。・これから使うスキルを学べて非常に為になった。
- ・分からないところや改善点などにチャットや音声で応えていただき非常に分かりやすかったです。パソコンの操作に関してはまだまだ慣れないところがありますが、後期の授業もよろしくお願ひいたします。
- ・他者への評価を行う上で大切なことを古川先生に教えていただきました。それは、否定するのではなく、肯定する気持ちで評価すること。もしどうしても言いたいことがあるなら、リフレーミングなどを用いることです。対面ではない状況でしたが、大学の基礎となることを学ぶことができました。
- ・大学生活においてとても為になる授業であった。ありがとうございました。
- ・これからの大学生活、ないし社会人になったあとの生活にも役に立つ基本的な知識を学ぶことができました。この授業内では自分の個性を表現することができ、とても楽しかったです。
- ・コロナが収まってもオンライン授業みたいなものを取り入れてほしい。
- ・コロナじゃなかったら、もっとわかりやすいんだなって思った。先生方のやり方の工夫に感謝です。
- ・レポートの書き方やメールの書き方など基本的なことを理解し、実践することが出来ました。・後期も頑張りたいです。
- ・レポート作成やプレゼンテーション作成の説明が少し大雑把な箇所が見受けられた。
- ・はじめて本格的なプレゼンテーション用のスライドを作りました。とてもいい経験になりました。
- ・レポートの書き方やパワーポイントの作成方法について授業を通して理解できました。ありがとうございました。
- ・他者とのコミュニケーションもレポート作成の手順に結びついていると思った。・とても勉強になる授業でした。
- ・レポートの書き方やプレゼンテーション資料の作り方など、自分が分からなかった将来絶対に役に立つ知識を学習できてよかったです。
- ・これからもっとプレゼンテーションになれてよりいいプレゼンをしていきたい。

講義・演習系授業科目

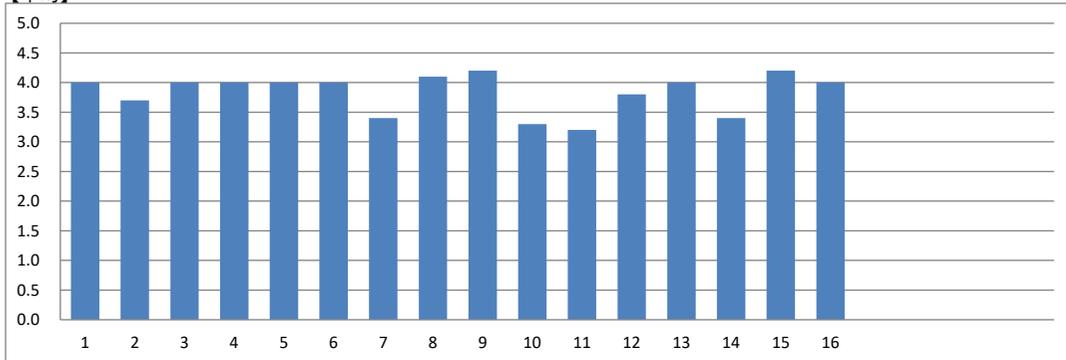
実施年度	2020	集計コード	112101
科目名	生活健康学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	10

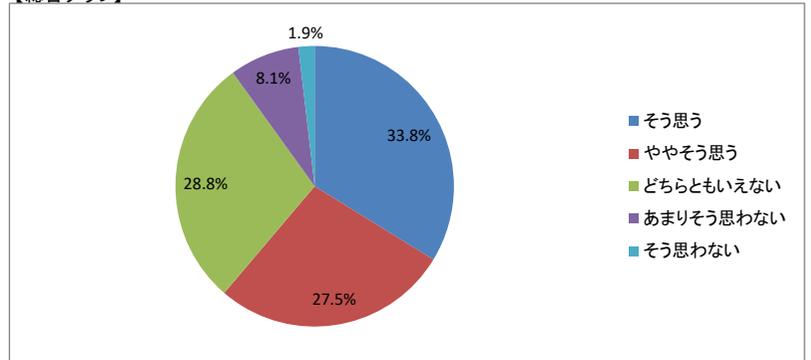
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	30.0	40.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	30.0	20.0	40.0	10.0	0.0	0	10	3.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	30.0	40.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	20.0	30.0	20.0	30.0	0.0	0	10	3.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	30.0	10.0	30.0	20.0	10.0	0	10	3.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	40.0	10.0	0.0	30.0	20.0	0	10	3.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	30.0	20.0	50.0	0.0	0.0	0	10	3.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0	0	10	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	30.0	20.0	30.0	0.0	0	10	3.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.2
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.0
総合	33.8	27.5	28.8	8.1	1.9	0	160	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

前期は殆ど課題提出やオンラインによる授業のため、学生への資料提供及びなどいろいろ苦労した。初めての授業形式でもあり、いろいろ反省することもあった。オンライン授業が続く中、いかに学生に知識を分かりやすく伝えるかを模索しながら、授業方法を研究する必要があると感じた。

【自由項目】

・健康とは何か、理解することができたと思う。

講義・演習系授業科目

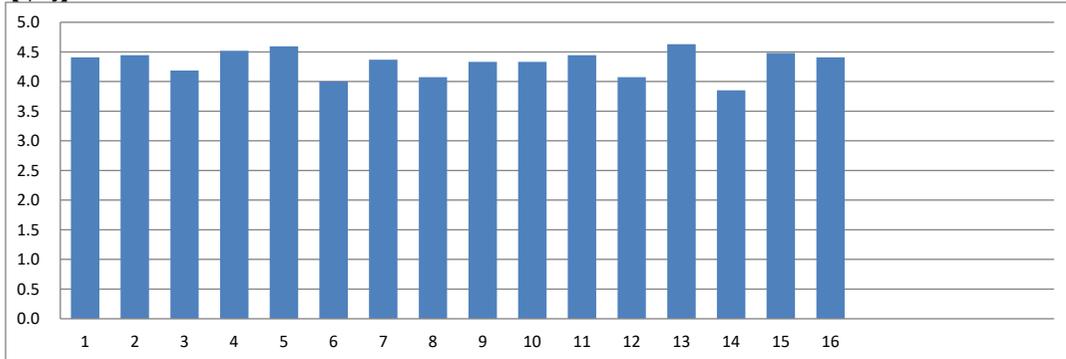
実施年度	2020	集計コード	112201
科目名	スポーツの理論と実際	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	38
回答者数:	27

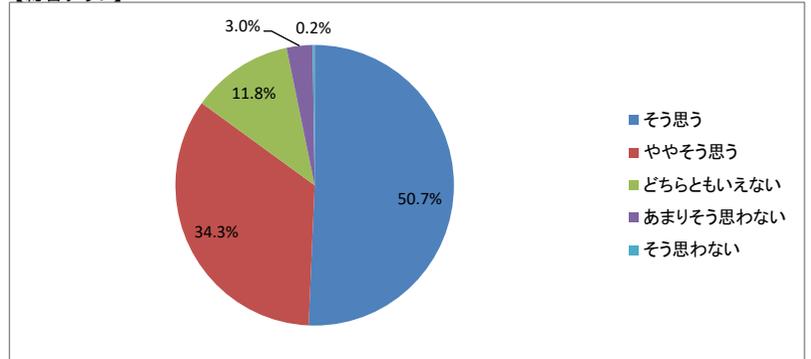
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	48.1	44.4	7.4	0.0	0.0	0	27	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	51.9	40.7	7.4	0.0	0.0	0	27	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	37.0	44.4	18.5	0.0	0.0	0	27	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.0	29.6	3.7	3.7	0.0	0	27	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	25.9	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	40.7	22.2	0.0	3.7	0	27	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	55.6	33.3	3.7	7.4	0.0	0	27	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	37.0	37.0	22.2	3.7	0.0	0	27	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	29.6	7.4	7.4	0.0	0	27	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	48.1	40.7	7.4	3.7	0.0	0	27	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	27	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.1	22.2	18.5	11.1	0.0	0	27	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	63.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0	27	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.9	40.7	25.9	7.4	0.0	0	27	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	14.8	18.5	0.0	0.0	0	27	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.6	33.3	7.4	3.7	0.0	0	27	4.4
総合	50.7	34.3	11.8	3.0	0.2	0	432	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本来であれば実技を通してスポーツを楽しみ、理解を深めていく科目ですが、今回はオンライン形式にて実施することになりました。その中で学生から本講義に対して高い評価を頂けたことは良かったと考えます。次年度に向けてオンラインでもより良い講義内容となるように工夫していきます。

【自由項目】

- スポーツに関する練習法や必要なことを学ぶことができ、これからもスポーツをしていくべきだと感じた。
- 授業ありがとうございました。
- 内容的に難しいところもあったが、理解を深めるために自主的に調べるきっかけにもなったので履修してよかったと感じました。
- 面白い授業で、楽しかったです。
- スポーツ理論と実際は私が好きな科目で、講義の説明が分かりやすく面白かったです。
- 自宅学習期間も含めて、毎回の講義課題のフィードバックやコメントが返ってこないのが、疑問に思いました。

講義・演習系授業科目

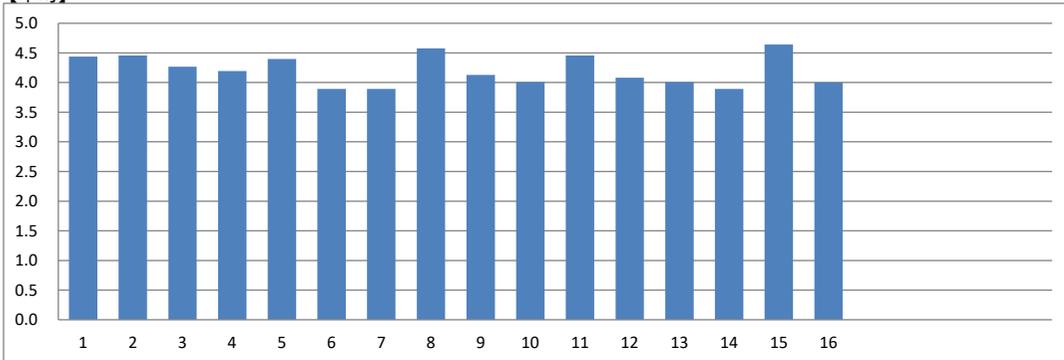
実施年度	2020	集計コード	112301
科目名	基礎数学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	159
回答者数:	123

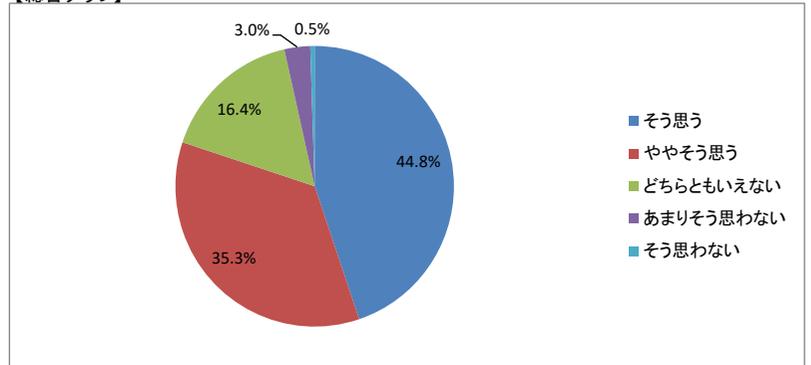
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	53.7	37.4	8.1	0.8	0.0	0	123	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	53.7	39.0	6.5	0.8	0.0	0	123	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.2	35.8	13.8	3.3	0.0	0	123	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	43.9	37.4	13.8	4.1	0.8	0	123	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	54.5	33.3	9.8	2.4	0.0	0	123	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	34.1	23.6	6.5	2.4	0	123	3.9
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	25.2	44.7	25.2	4.1	0.8	0	123	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	65.9	27.6	5.7	0.0	0.8	0	123	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	39.8	37.4	18.7	4.1	0.0	0	123	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	39.0	22.8	4.9	0.0	0	123	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.7	31.7	8.9	1.6	0.0	0	123	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	37.4	36.6	22.8	3.3	0.0	0	123	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	32.5	39.0	25.2	3.3	0.0	0	123	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.5	31.7	29.3	5.7	0.8	0	123	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.0	17.9	7.3	0.0	0.8	0	123	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	32.5	41.5	21.1	3.3	1.6	0	123	4.0
総合	44.8	35.3	16.4	3.0	0.5	0	1968	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

わかりやすかったと感じた学生と難しかったと感じた学生両方のコメントがあった。学生ごとに未学習の分野や不得意分野が異なるため、個人差にどのように対応していくかが課題である。クラス分けについても、今後の検討課題であると考えられる。
Teamsの機能を有効に生かして、自学を助けられような授業構成を進めたいと考える。

【自由項目】

- ・丁寧に解説をして下さって居たので理解・回線の問題などもあったが、とても見やすいスライドや、わかりやすい授業だった。
- ・わからないとこ聞けて良かったです！
- ・分かりやすかったです。
- ・数学の基礎的な能力を身に着けることができた。
- ・公式がいくつか書いてあるページは少し時間を置いてからページ送りをしていただけると助かります。
- ・公式の文字だけではまいち分かりにくいので、出来れば数字を当てはめた例を提示していただけると助かります。
- ・ありがとうございました。
- ・分かりやすく教えていただきありがとうございました。
- ・高校で数学を習ってこなかったので心配でしたが、丁寧な説明で何とか理解することができました。試験頑張ります。
- ・分かりにくい。
- ・物理などに繋がる部分があり、物理のような問題も学ぶことが出来良かったです。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・内容が難しく大変だった。説明だけでなく、授業の合間に簡単な練習問題などを解く時間がほしいと感じた。
- ・授業スピードがそれほど速くなかったため、理解しやすかったです。
- ・ありがとうございました。
- ・講義中に質問に答えてくださり、わからないところは早めに理解することができました。ですが、講義の話すスピードが速いため、ノートにメモをとることや理解が追い付かないので、そのような時間を作った方が良いと思います。
- ・高校であまり数学を勉強してこなかったので、難しいところもありましたが、わからなくても解説などをして下さったのでわかりやすかったです。
- ・ありがとうございました。
- ・課題が難しく授業内容では解けないのが何個もありました。課題に沿っての解説が欲しかったです。でも、授業のペースはとてもよく、理解しやすかったです。ありがとうございました。
- ・授業内の説明がわかりにくく、インターネットなどを使用したり友人に教えて持ったりして課題を解いていた。授業内では理解できなかった部分がほとんどでした。ですがわからないからここを教えてくださいと聞いたら優しく教えてくれるけど、その説明もまいち理解できなかった。
- ・課題の質問に対してのヒント？みたいな、説明みたいなのも録画してほしいです。
- ・例題をもっと多くしてほしい。理論は分かって、具体的な解き方が分からないことが多かった。
- ・高校時代学んだことないことだらけでした。

講義・演習系授業科目

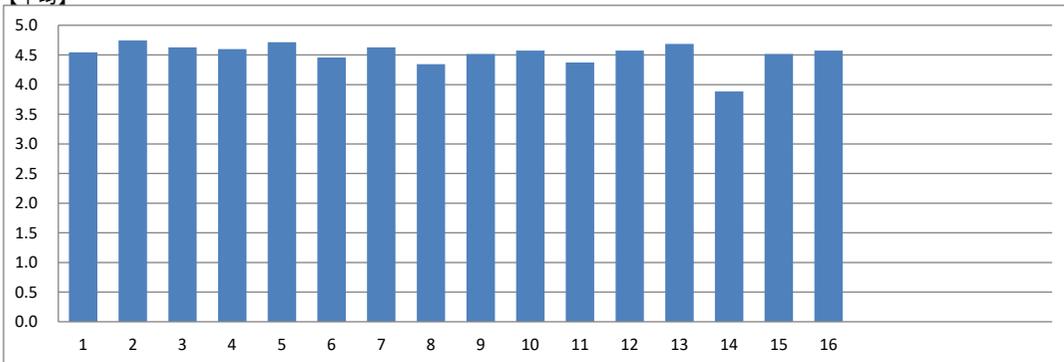
実施年度	2020	集計コード	112701
科目名	心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	39
回答者数:	35

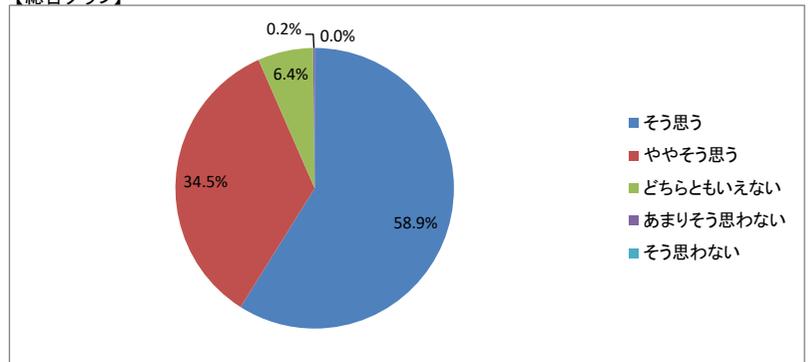
【集計結果】

設問	5	4	3	2	1	無効	有効	平均
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	40.0	2.9	0.0	0.0	0	35	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.3	25.7	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.7	31.4	2.9	0.0	0.0	0	35	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.9	34.3	2.9	0.0	0.0	0	35	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	57.1	31.4	11.4	0.0	0.0	0	35	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	62.9	37.1	0.0	0.0	0.0	0	35	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	48.6	37.1	14.3	0.0	0.0	0	35	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.3	42.9	2.9	0.0	0.0	0	35	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	62.9	31.4	5.7	0.0	0.0	0	35	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.6	40.0	11.4	0.0	0.0	0	35	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	37.1	2.9	0.0	0.0	0	35	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	25.7	2.9	0.0	0.0	0	35	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	34.3	34.3	2.9	0.0	0	35	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	31.4	8.6	0.0	0.0	0	35	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	35	4.6
総合	58.9	34.5	6.4	0.2	0.0	0	560	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今学期は急遽、遠隔授業となったが、比較的高い評価が得られ、大きな問題はなく授業運営ができたと考えている。遠隔授業においては、学生の理解度を把握するのが困難な面があるので、講義中のクイズなどをさらに計画的に実施していきたい。そして、学生へもフィードバックを頻繁・迅速に返すようにし、不安を感じることなく授業に参加できるよう引き続き工夫していく。

【自由項目】

- 心理学の基礎を学びましたが、様々な映像とともに心理学の面白さを感じることが出来ました。ちゃんとした理論に基づく心理学は説得力が強いと思いました。
- 自分たちのわからないところが学べられました。
- 心理学の面白さを感じることのできる授業だった。前期の授業ありがとうございました。
- わかりやすい授業でした。ありがとうございました。
- 心理学に興味を持てるような工夫がされていてとてもよかった。心理学の体系が知れてよかった。リラックスして授業を受けることができた。
- 心理学の科目について興味をもつことのできる授業でした。
- テスト持ち込み用紙に全て書けないと思うので、頑張って暗記したいです。テスト範囲が盛りだくさんで、不安ですが、頑張りたいです。授業はとても楽しかったです。ありがとうございました。
- 学生とよくコミュニケーションをとれた授業だと思います。
- 将来的に現場実践を行う際役立つ分野であって、とても分かりやすい授業展開であった。
- 聞いているだけの授業ではなくプリント穴埋め式の授業だったのでとても集中して学び続けることができました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

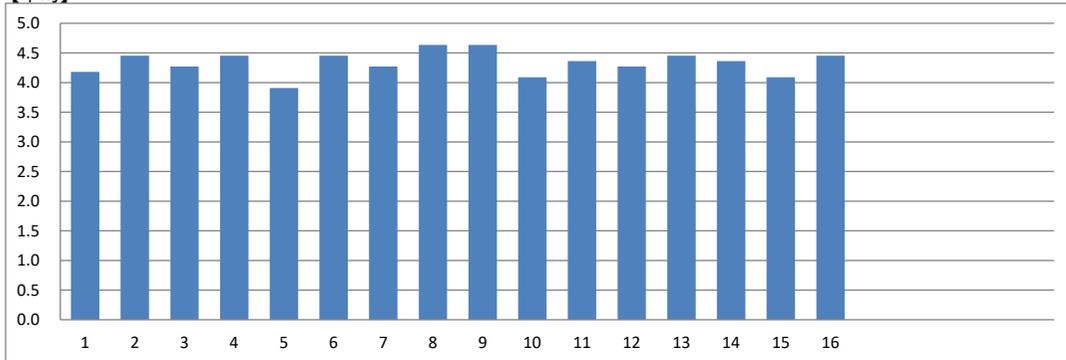
実施年度	2020	集計コード	112901
科目名	哲学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	20
回答者数:	11

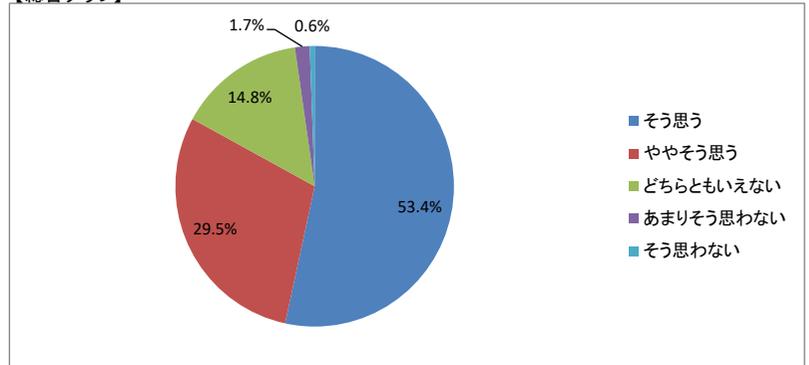
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.5	18.2	18.2	9.1	0.0	0	11	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.5	18.2	27.3	0.0	0.0	0	11	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	45.5	18.2	18.2	18.2	0.0	0	11	3.9
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	11	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	45.5	18.2	36.4	0.0	0.0	0	11	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	54.5	18.2	27.3	0.0	0.0	0	11	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	18.2	18.2	0.0	9.1	0	11	4.1
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
総合	53.4	29.5	14.8	1.7	0.6	0	176	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

勉強といえど覚えることだと思っている受講者に対して、自ら考えることの大切さに気づいてもらうことに重点をおいた。アンケートの集計結果は、回答者の80%以上が何らかの手応えや興味を感じたことを示しており、この授業の目的は概ね達成されたと考えられる。ただ、リモート授業という制約から、質疑応答やディスカッションが不足してしまったことが残念であり、次年度に向けての課題である。

【自由項目】

- 課題レポートの文字数が多くて毎回負担だった。他の科目の学習もあるので、半分くらいの文字数にしてほしい。
- 課題が多かったが、興味を持って取り組めた。
- 余裕があれば未提出の課題も出します、申し訳ないです。

講義・演習系授業科目

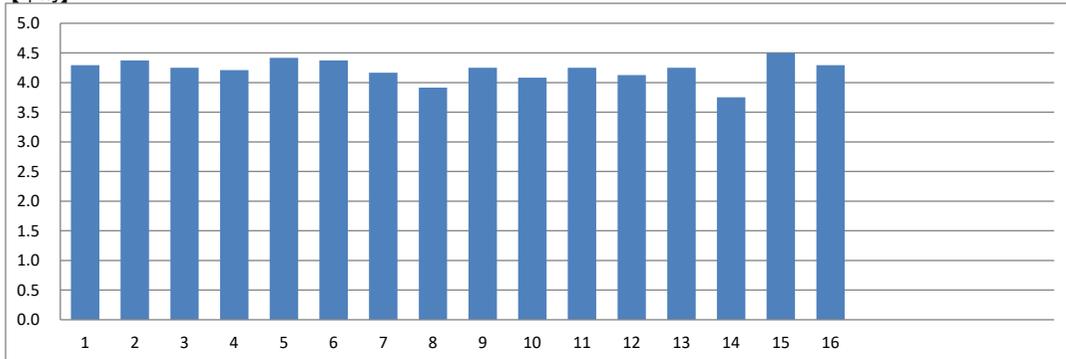
実施年度	2020	集計コード	113201
科目名	人権と法	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	38
回答者数:	24

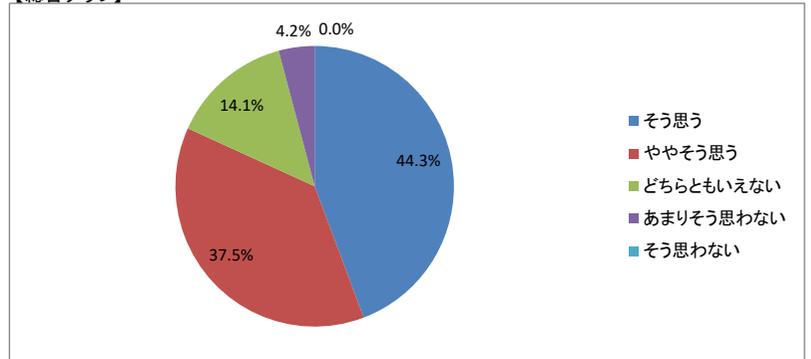
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	62.5	4.2	0.0	0.0	0	24	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	24	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.8	37.5	12.5	4.2	0.0	0	24	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.2	16.7	25.0	4.2	0.0	0	24	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	45.8	0.0	4.2	0.0	0	24	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	58.3	25.0	12.5	4.2	0.0	0	24	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	41.7	37.5	16.7	4.2	0.0	0	24	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	33.3	25.0	8.3	0.0	0	24	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	29.2	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	45.8	16.7	4.2	0.0	0	24	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	45.8	37.5	12.5	4.2	0.0	0	24	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.8	25.0	25.0	4.2	0.0	0	24	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	45.8	37.5	12.5	4.2	0.0	0	24	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.8	41.7	29.2	8.3	0.0	0	24	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	29.2	4.2	4.2	0.0	0	24	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	58.3	0.0	4.2	0.0	0	24	4.3
総合	44.3	37.5	14.1	4.2	0.0	0	384	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

--

【自由項目】

- 非常に楽しい授業でした！
- 人権はこれまでも、それからこれからも考えていくべき権利なので、この授業はとても意味のあるものでした。憲法はあまり意識のもとにないですが、これを機に色々考えていきたいと思いました。
- 憲法について基礎的な理解を深めることができた。

講義・演習系授業科目

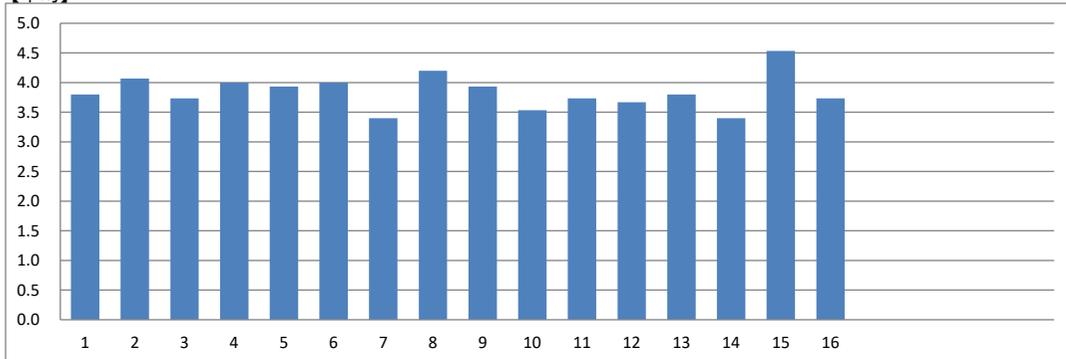
実施年度	2020	集計コード	113401
科目名	経済と経営	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	25
回答者数:	15

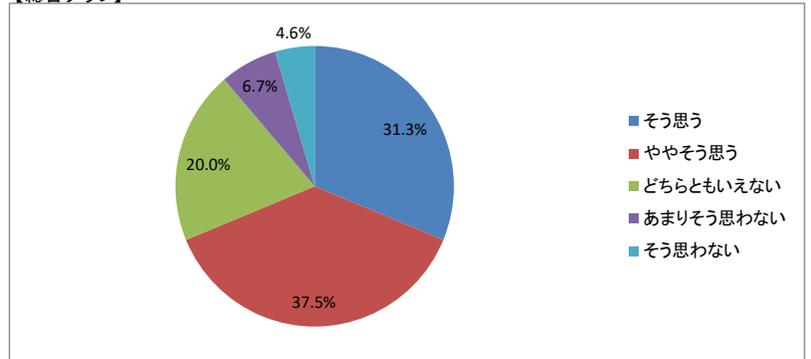
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	20.0	53.3	13.3	13.3	0.0	0	15	3.8
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	46.7	20.0	26.7	6.7	0.0	0	15	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	26.7	40.0	20.0	6.7	6.7	0	15	3.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	40.0	33.3	20.0	0.0	6.7	0	15	4.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	33.3	40.0	20.0	0.0	6.7	0	15	3.9
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	46.7	13.3	0.0	6.7	0	15	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	13.3	46.7	20.0	6.7	13.3	0	15	3.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	26.7	20.0	13.3	0.0	0	15	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	20.0	40.0	20.0	13.3	6.7	0	15	3.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	33.3	13.3	13.3	6.7	0	15	3.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	20.0	46.7	20.0	6.7	6.7	0	15	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	26.7	46.7	13.3	6.7	6.7	0	15	3.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	26.7	33.3	13.3	6.7	0	15	3.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0	0	15	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	20.0	40.0	33.3	6.7	0.0	0	15	3.7
総合	31.3	37.5	20.0	6.7	4.6	0	240	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- この授業では、世の中にある経済には重要なことがあるとわかりました。
- オンライン授業なので仕方がないが、もう少し授業を重ねることに先生がオンライン授業になれて行ってほしかった。最後まであまりスムーズではなかった。
- 短い期間でしたがありがとうございました。
- 授業難しくて分からない。
- 自分が知りたかった経済や経営知識を学べた。これからの人生に役立つものばかりを学べたと思う。とてもいい授業だった。リラックスして授業を受けることができた。
- 話すスピードをもう少し早くした方がいいと思います。
- ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

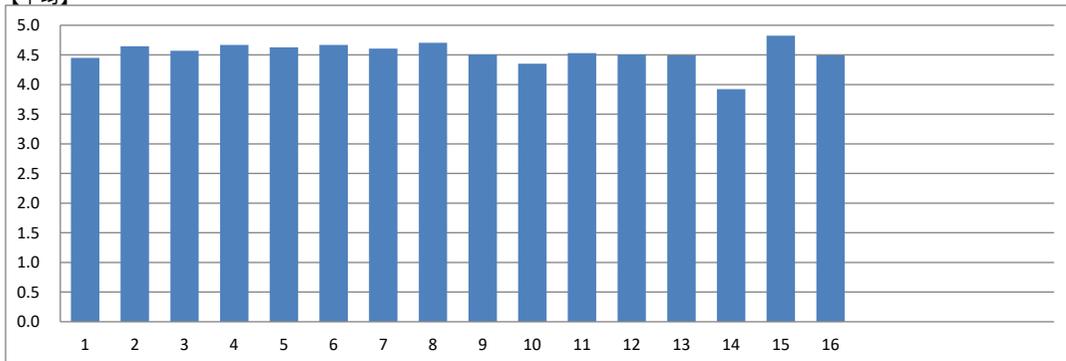
実施年度	2020	集計コード	113601
科目名	宗教学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	55
回答者数:	51

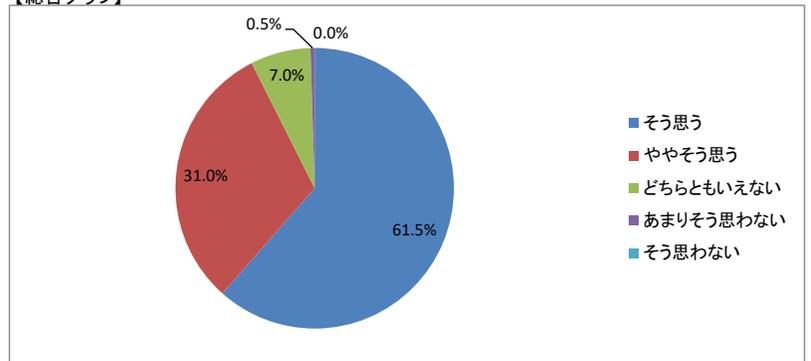
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	49.0	47.1	3.9	0.0	0.0	0	51	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	31.4	2.0	0.0	0.0	0	51	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.8	35.3	3.9	0.0	0.0	0	51	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.6	29.4	2.0	0.0	0.0	0	51	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	70.6	21.6	7.8	0.0	0.0	0	51	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	72.5	21.6	5.9	0.0	0.0	0	51	4.7
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	62.7	35.3	2.0	0.0	0.0	0	51	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	51	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.9	41.2	3.9	0.0	0.0	0	51	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	54.9	27.5	15.7	2.0	0.0	0	51	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	66.7	21.6	9.8	2.0	0.0	0	51	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.8	33.3	7.8	0.0	0.0	0	51	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	56.9	35.3	7.8	0.0	0.0	0	51	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.4	33.3	31.4	3.9	0.0	0	51	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	82.4	17.6	0.0	0.0	0.0	0	51	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.0	47.1	2.0	0.0	0.0	0	51	4.5
総合	61.5	31.0	7.0	0.5	0.0	0	816	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生に興味をもって受講してもらえたようで、目的は達成できたように思う。日常生活や、それぞれが目指している専門領域との関連も感じ取ってもらえたようでよかった。レジュメで用意した内容が、後半の授業になるとついつい欲張って多くなってしまい、駆け足で説明したり、やり残してしまったところがあり、学生から全部話してほしいという感想が出てきていたので、レジュメに盛り込む内容が多くなりすぎないように調整したり、あらかじめ説明しておいて、復習に利用してもらうなどの工夫を重ねてゆきたい。

【自由項目】

- ・宗教学において大切だと思うことは何ですか？
- ・宗教に偏見をもっとしまいがちだけど、その神髄や成り立ちを知ると一言では収まらない壮大な歴史や意味をもっていることが理解できました。福祉の面でも有効的なものであることも分かり、見方が変わりました。
- ・ありがとうございました。
- ・宗教と福祉との関わりを知り、驚いたが、宗教は様々な面で役立っているのだと理解した。ありがとうございました。
- ・今まで知らなかった知識が増えて楽しかったです。
- ・宗教という扱うことが難しい領域を宗教史だけでなく、信仰の部分まで取り扱っていた。リラックスして授業を受けることができた。
- ・ありがとうございました。
- ・今まで習ったことのない「宗教学」で難しかったが、興味深い分野だなと思いました。
- ・ありがとうございました。
- ・高校までの社会系科目の中で学ぶ宗教とは違って、宗教1つ1つに注目して起源や関連事項などを学んでいたのが難しく感じました。
- ・宗教は、自分にとって疎遠に思っていたが、様々な思想や考え方が私生活にも大きな影響を与えていることを改めて考えることができたと思う。授業内で様々な宗教についての説明を取り入れてあったので、とても内容に興味を持つことができた。
- ・今後の人生に生かすことができる内容となっていて良かった。
- ・授業でやり残していたところが最後に近づくにつれ多くなっていったのでできれば時間内にすべてのプリントの内容を取り扱ってほしかったです。ありがとうございました。
- ・短い間でしたが、ありがとうございました。宗教は様々なことにかかわっていると思いました。期末レポート頑張ります。個人的なことですが、いつか中尊寺(岩手、平泉)に行きたいです。寺と言っても様々な寺があると思います。

講義・演習系授業科目

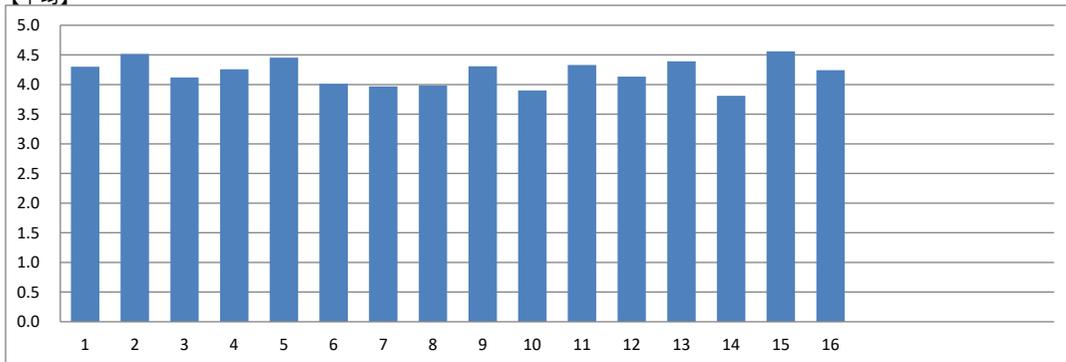
実施年度	2020	集計コード	113801
科目名	情報リテラシー	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	193
回答者数:	143

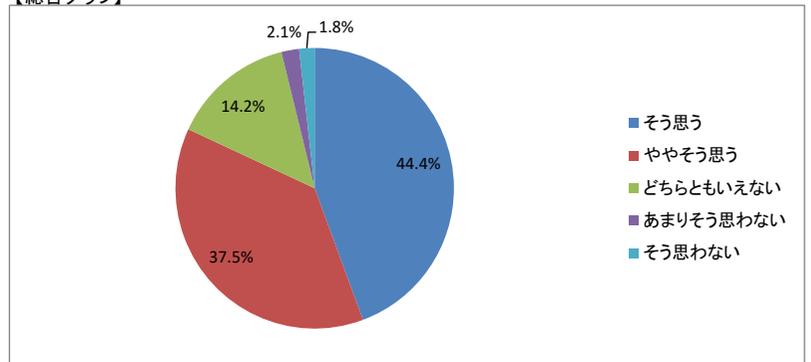
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.2	42.7	8.4	0.7	2.1	0	143	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.1	34.3	4.2	0.0	1.4	0	143	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	37.1	42.7	16.8	2.1	1.4	0	143	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	44.8	41.3	10.5	2.1	1.4	0	143	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	55.2	38.5	4.2	0.7	1.4	0	143	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	35.7	37.8	21.0	3.5	2.1	0	143	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	29.4	46.2	19.6	2.1	2.8	0	143	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	35.7	35.0	23.8	3.5	2.1	0	143	4.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	46.2	42.7	8.4	1.4	1.4	0	143	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.6	32.9	25.9	5.6	2.1	0	143	3.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	52.4	31.5	14.0	0.7	1.4	0	143	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	39.2	41.3	15.4	2.1	2.1	0	143	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	55.2	34.3	7.0	1.4	2.1	0	143	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.4	32.2	30.8	5.6	2.1	0	143	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.8	22.4	8.4	0.7	0.7	0	143	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	42.0	45.5	9.8	0.7	2.1	0	143	4.2
総合	44.4	37.5	14.2	2.1	1.8	0	2288	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義内容について良い評価を頂けたのは良かったです。一方、講義の進め方が早いという指摘がありましたので、学生の理解状況を鑑み、話をするように気をつけます。

【自由項目】

- ・授業の進めるスピードが少し早いのでもう少しゆっくりにしたほうがいいと思います。
 - ・ありがとうございました。
 - ・情報系はあまり得意ではありませんでしたが、分かりやすい授業で助かりました。
 - ・返事で出席を確認するのはとても効果的だと思います。
 - ・面白かったです。
 - ・ネットについて知ることができたので、授業で学んだことを生活でも生かしていきたい。
 - ・自宅学習期間も含め、講義課題のフィードバックやコメントは返ってこないのかと疑問に思いました。毎回、授業の目的や目標がよくわからなかったです。
 - ・4か月間ありがとうございました。パソコンの使い方は少し覚えましたが、ネットのセキュリティについては知らないことが多いので、覚えておきたいです。
 - ・将来役に立つ内容をありがとうございました。
 - ・情報リテラシーの課題や授業などでインターネットによる悪用の種類などが知れ、危険は身近にあることを改めて学ぶことが出来ました。
 - ・身近なネット環境の怖さを理解できた。
 - ・大学でパソコンを使うことは当たり前なので、その為に必要知識を学ぶことができました。
 - ・情報力を把握することを学べるようにできました。
 - ・ありがとうございました。
 - ・授業がある前の日には連絡が欲しいです。
 - ・一般的な知識から専門的なことまで様々なことを学んだ。インターネットのウイルス感染には十分気をつけていきたい。
 - ・ありがとうございました。
- 授業のペースが速く、メモをとるので精一杯だったため、もう少し詳しくゆっくり教えてくださると分かりやすかったように思う。
- ・回線の影響などもあってたまに見づらいような場面もあったが、大半はわかりやすい授業だった。
 - ・わかりやすい授業でした。ありがとうございました。要望はありません。
 - ・やることが明確でわかりやすかったです。しかしながら、教科書が必要なのか疑問に感じました。ありがとうございました。
 - ・スライド送りが少し早いように感じました。
- ネットについても基礎的な部分やある程度の知識は蓄えておく必要があると思うので、良かったと思います。あとは教科書を見て、もう少し知識を取り入れようと思います。
- ・わかりにくい部分も多くあった。

講義・演習系授業科目

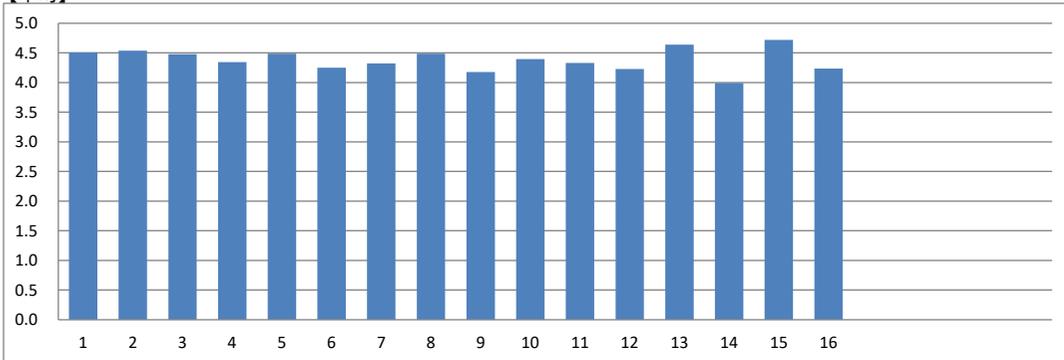
実施年度	2020	集計コード	113901
科目名	物理基礎	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	155
回答者数:	136

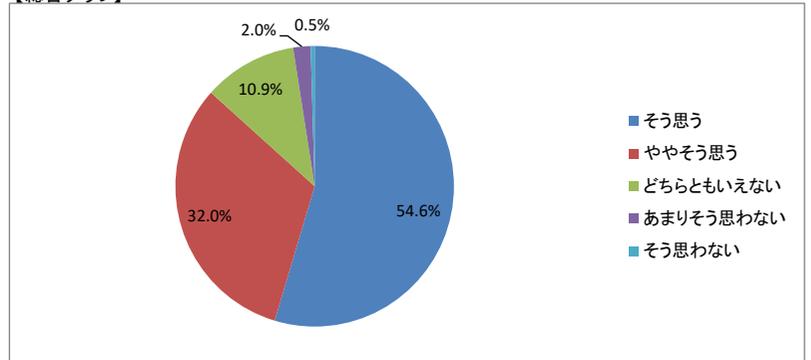
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	59.6	33.1	5.9	1.5	0.0	0	136	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	62.5	30.1	5.9	1.5	0.0	0	136	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.8	32.4	7.4	0.7	0.7	0	136	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.9	33.1	10.3	2.9	0.7	0	136	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	58.1	35.3	4.4	1.5	0.7	0	136	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	44.9	37.5	16.2	0.7	0.7	0	136	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	50.7	34.6	11.0	3.7	0.0	0	136	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.0	27.9	9.6	1.5	0.0	0	136	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	44.9	32.4	19.1	2.9	0.7	0	136	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	54.4	32.4	11.8	1.5	0.0	0	136	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	52.9	29.4	15.4	2.2	0.0	0	136	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.6	41.9	11.8	2.9	0.7	0	136	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	73.5	18.4	6.6	1.5	0.0	0	136	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.8	38.2	22.8	3.7	1.5	0	136	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.4	14.0	5.9	0.7	0.0	0	136	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.1	41.2	10.3	2.9	1.5	0	136	4.2
総合	54.6	32.0	10.9	2.0	0.5	0	2176	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

課題提出及びTeamsを用いたオンタイム遠隔授業で行った授業であった。授業の配信方法から模索し、試行錯誤しながら実施した授業であったが、項目16が4.2となってしまうことが残念である。学生の興味を引き出し、学習意欲を向上させ、理解を深めさせることが授業の目的である。反省し、遠隔授業でも興味を向上させる方略と内容について検討する。

【自由項目】

- ・自分の将来にすぐ役立つ内容でした。ありがとうございました。
 - ・分かりやすいように工夫して下さりありがとうございました！
 - ・通信等の不都合があったりしましたが、迅速に対応して下さいました。進み具合も常に確認しながらの講義だったので助かりました。
 - ・理学療法士を目指す上で基礎になる知識なので、しっかりと身につけたいです。
 - ・ありがとうございました。
 - ・とても低姿勢な先生で、恐縮です。丁寧な説明で初めての物理でしたが何とか理解できました。試験頑張ります。
 - ・分かりやすい授業でした。
 - ・とても分かりやすかったです。ありがとうございました。
 - ・医療用の機器を交えて説明してくれて、すごくわかりやすかったです。
 - ・もう少しわかりやすく説明してほしいと思いました。
 - ・物理の基礎的な知識を身に着けることができた。
 - ・計算問題などで、なぜそうなるのかをもっとわかりやすく説明・解説してほしいです。
 - ・ほぼ初めての物理でしたが、低姿勢な先生で恐縮です。わかりやすい講義で助かりました。試験頑張ります。
 - ・ありがとうございました。
 - ・ありがとうございました。
 - ・授業の後半になるといつもペースが速くなり、板書が間に合わないことがあった。
 - ・途中で確認問題や国試の問題を解くことでより理解することができ、良かったです。
 - ・自分は予定表からよく参加していたので3組と4組の区別がわからずどっちがどっかわからなかった。何組的な表記が欲しかったです。
 - ・今後必ず活用できる実用的な知識を得ることができました。難しい部分もありましたが、資料も分かりやすく、理解することができました。
 - ・理学療法で必要な知識を学ぶことが出来ました。国家試験や実際現場で必要な知識も学ぶことが出来ました。
- 内容は専門的なことが多く難しかったですが、重要なことを多く知ることが出来ましたと感じています。
- ありがとうございました。
- ・物理初めてだったのもう少し丁寧がよかったです。
 - ・回線の影響などでスライドが固まることもあったが、基本はわかりやすい授業だった。
 - ・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

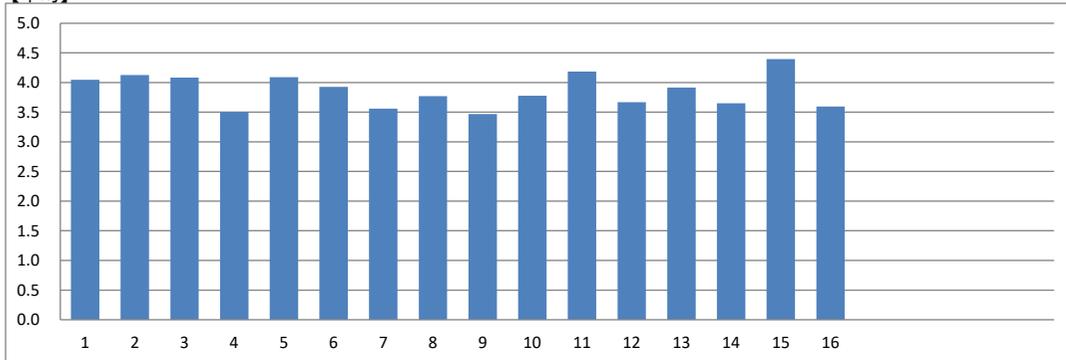
実施年度	2020	集計コード	114001
科目名	化学基礎	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	155
回答者数:	109

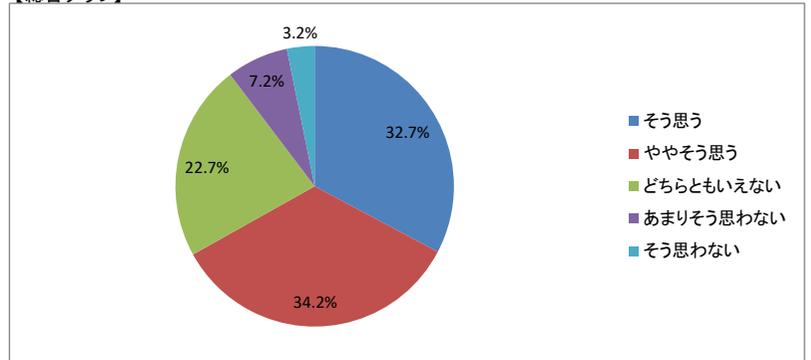
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	37.6	40.4	14.7	3.7	3.7	0	109	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	37.6	40.4	19.3	2.8	0.0	0	109	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.1	33.9	12.8	8.3	1.8	0	109	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	22.9	30.3	26.6	14.7	5.5	0	109	3.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	40.4	37.6	15.6	3.7	2.8	0	109	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	37.6	30.3	22.9	5.5	3.7	0	109	3.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	22.0	32.1	30.3	11.0	4.6	0	109	3.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	29.4	31.2	30.3	5.5	3.7	0	109	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	22.9	29.4	26.6	13.8	7.3	0	109	3.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	29.4	31.2	30.3	6.4	2.8	0	109	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	47.7	28.4	19.3	3.7	0.9	0	109	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	22.0	38.5	27.5	8.3	3.7	0	109	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	30.3	40.4	22.0	5.5	1.8	0	109	3.9
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.2	37.6	32.1	7.3	2.8	0	109	3.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.9	28.4	12.8	0.9	0.9	0	109	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	23.9	36.7	20.2	13.8	5.5	0	109	3.6
総合	32.7	34.2	22.7	7.2	3.2	0	1744	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

初めての科目であったこと、履修学生のバックグラウンド(基礎学力)の把握ができなかったこと、さらにオンライン授業であったため学生の理解度、興味や関心の度合いを把握するのが困難であったことから、授業の進み方が早いと感じた学生が少なからずいたように思います。
また、高校の延長のように考えている学生(テスト対策プリントを要求する)には、より積極的な取り組みを期待したいところです。2021年度の講義もすでに3回目となるところですが、より理解や興味が深まるような講義内容とするよう努めていく所存です。

【自由項目】

- ・高校生時代に化学基礎までしか学んでいなかったためとても難しく感じた。どんどん先に進んでいってしまって、今でもだいぶ不安である。
 - ・回線の影響などで授業を聞くのが難しい場面があったりしたが、大半の場合はほとんど先生がフォローしてくれていた。
 - ・スライドというか授業の速度が速いと思った。追いつけないところがあった。もう少しわかりやすく説明してほしいと思った。オンラインなので仕方ないのですが、時々、先生の方の接続が途切れて説明が聞き取れなくなってしまって、その説明部分がわからないまま、そのまま授業が進んでいって困った。
 - ・高校でほぼやってないことが多く理解することが多くあまりだった。遠隔は難しい。
 - ・内容が難しかったので、考える時間をもう少し設けて欲しかった。
 - ・高校の復習をもっとしっかりしてほしいかった。高校で習うことは基礎になるから、しっかり基礎を固めたかった。
 - ・分かりやすかったです。
 - ・内容が難しいのに進むのが早く追いつけなかった。
 - ・理学療法士を目指す上で大切なことなので、しっかりと身につけられるようがんばります。
 - ・化学の基礎的な知識を身に着けることができた。
 - ・高校で理系選択をしていれば分かると思うのですが、文系を選択した者から見ると、授業の速度も速く、化学の専門的な、初めて聞くような単語ばかりだったので、難しかったです。
 - ・授業の進むスピードが速くて追いつけない場面が多々ありました。
 - ・試験頑張ります。
 - ・ありがとうございました。
 - ・正直何もわからなかったというのが正直なところ。授業はすべて簡単、簡単と連呼し全員がすべて理解している設定。少なくとも私のような何もわからない状態で学習していく人もいるということを理解してもらいたい。そのうえテスト対策プリントなどはなく、こちらがどのようなところを重点的に学習したらよいか尋ねると、授業で説明したとの返答。
- それがアバウトすぎてわからなかったから尋ねたのに、その返答には正直困りました。
- この教員の下で化学を受講した者は再試験に回る人が多くなると思います。この教員に関しては早急に様々な問題を見直す必要があると思います。
- ・ありがとうございました。
 - ・授業のペースが速すぎます。メモが間に合いません。そして、スライドの編集が学生側でできないようになっているため、書き込みも印刷もできません。
 - ・こちらが分かっている前提で授業を進めるのはやめていただきませんか。

講義・演習系授業科目

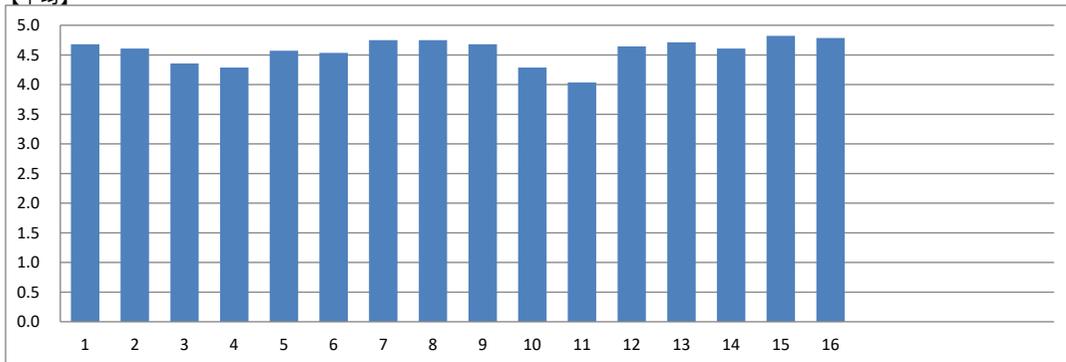
実施年度	2020	集計コード	122201
科目名	手話の理論と実際	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	32
回答者数:	28

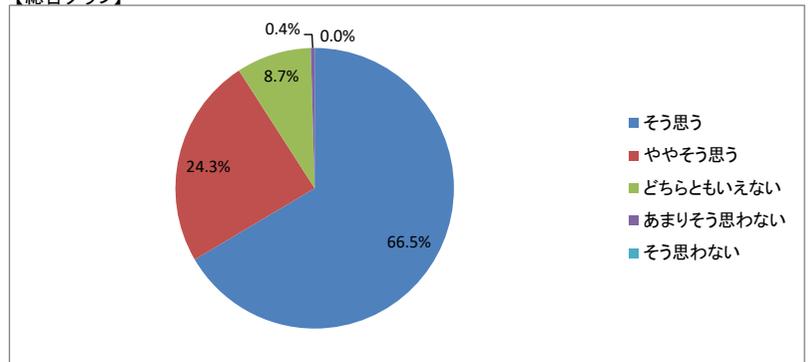
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.9	32.1	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	28	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0	0	28	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	82.1	14.3	0.0	3.6	0.0	0	28	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	82.1	10.7	7.1	0.0	0.0	0	28	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	17.9	7.1	0.0	0.0	0	28	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0	0	28	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	35.7	35.7	25.0	3.6	0.0	0	28	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	67.9	25.0	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	85.7	10.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.8
総合	66.5	24.3	8.7	0.4	0.0	0	448	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ありがとうございました。
- これからの人生や仕事にとても役立つことだと思います。
- ありがとうございました。
- とても楽しくて、手話の時間が待ち遠しかったです！！手話について、理解を深めることができました！ありがとうございました。
- オンラインの中でもわかりやすく丁寧に教えて頂けてありがたかったです。
- 将来に役だることができる授業でした。遠隔授業でカメラ越しが少し残念でした。

講義・演習系授業科目

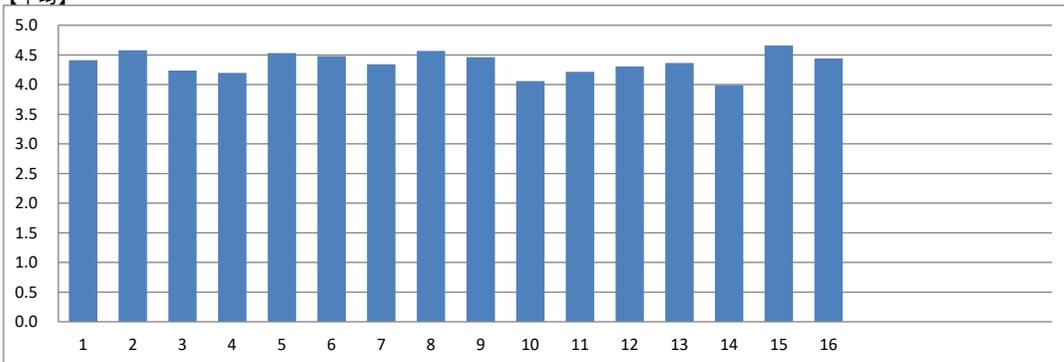
実施年度	2020	集計コード	122601
科目名	地域連携の理論と実際	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	112
回答者数:	102

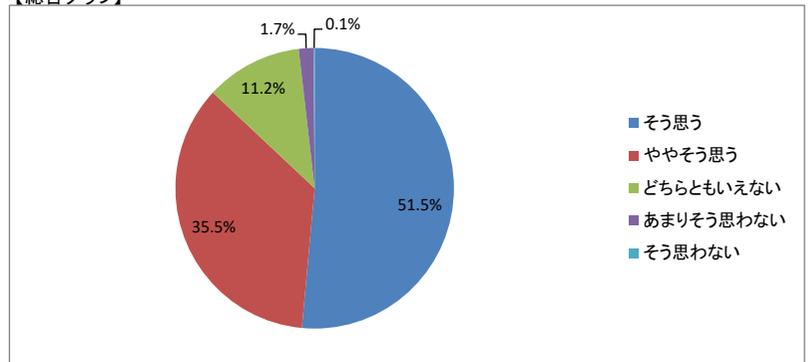
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	49.0	43.1	7.8	0.0	0.0	0	102	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.7	30.4	5.9	0.0	0.0	0	102	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	42.2	41.2	14.7	2.0	0.0	0	102	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	42.2	39.2	14.7	3.9	0.0	0	102	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	62.7	28.4	7.8	1.0	0.0	0	102	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	60.8	27.5	10.8	1.0	0.0	0	102	4.5
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	46.1	43.1	9.8	1.0	0.0	0	102	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	65.7	26.5	6.9	1.0	0.0	0	102	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.9	38.2	7.8	0.0	0.0	0	102	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	37.3	35.3	23.5	3.9	0.0	0	102	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	44.1	36.3	16.7	2.9	0.0	0	102	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.1	38.2	12.7	2.0	0.0	0	102	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	49.0	41.2	7.8	1.0	1.0	0	102	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.4	40.2	22.5	3.9	1.0	0	102	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.5	20.6	3.9	2.0	0.0	0	102	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.9	38.2	5.9	2.0	0.0	0	102	4.4
総合	51.5	35.5	11.2	1.7	0.1	0	1632	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

健康科学部3学科の新入生を、13クラスに分けて同時に開催した。クラス間で授業内容が揃うよう準備をして臨んだ。コロナ禍にあって、学生指導はすべてオンラインとなり、13クラス全体への説明など、全体の足並みを揃えやすい部分が多かった。途中で変更を余儀なくされるプログラムもあったが、開講前の準備が生かされたと思われる。同時に13クラスを担当する教員間の連絡の重要性も確認された。受講生からの自由記述で、レポートやプレゼンテーションで丁寧な指導への感謝が多く書き込まれていた。担当された教員に感謝したい。

【自由項目】

- ・興味を持ったことを自分で調べることで、知識が深まりました。
 - ・地域と密接にかかわる授業は少ないので良い機会になった。
 - ・富士河口湖町のことを知ることができてすごく自分の為になりました。ありがとうございました。
 - ・この授業を受けたことで自分たちにとって重要な内容が理解できました。
 - ・まだこの地域に来て少ししかたってないのにも関わらず、多くのことを知ることができた。これから4年間この地域で暮らすのがとても楽しみになった。
 - ・地域についての理解や知識を得ることが出来た。
 - ・今まで知らなかった仕事や、地域についてのことなどを知ることが出来る大変、興味を惹かれる講義でした。まだ、たくさん知らないことがあるのもっと調べていけたらいいと思いました。
 - ・オンラインで外部講師からの授業が受けれるから、今後、遠い場所の方の講義が受けられると思った。
 - ・実際に働いている人の話を聞くことができてとても良い経験になりました。とても面白かったです。ありがとうございました。
 - ・様々な人の話が聞けて面白かったです。
 - ・富士河口湖町に引っ越してきたばかりで何も知らない状態だったが、この授業を通して町おこしや行政など様々なことを知ることができいい授業だった。
 - ・富士河口湖町について知ることができました。
 - ・いろんな人の話を聞くことができてとてもいい授業だった。
 - ・前期ありがとうございました。
 - ・今の時代は、あまり地域について学ぶという機会がないように感じます。ですが、この授業を通して、自分の住む周辺地域の魅力を外へもっと発信し、地域への恩返しをしたいと思えるようになった。知っているようで知らない「地域のこと」について理解を深めることができるので、とても良い授業だと思う。
 - ・多くの方の意見を聞けてとても良かった。来年度も開講できるといいと思う。
 - ・地域おこし協力隊の人などいろんな人の話が聞けて良かった。
 - ・現場の声を聴けて良かった。リラックスして授業を受けることができた。
 - ・実際に現場で働いている方の話を講義の中で聞くことができ、自分の知らなかった知識の習得や今後地域にどんな還元をしていけるかを考えることのできる授業でした。また、坂本先生の説明もわかりやすく、常にレスポンスをすぐ頂いていたのでレポートの書き方・提出方法も細かく指示して下さったため、非常に授業が受けやすかったです。
 - ・講師の方を招いての授業は学びを深めるための良い機会だった。
 - ・地域連携の面で自分の視野を広げることが出来ました。ありがとうございました。
- 講義授業などとてもためになるお話ばかりでした。レポートなどの課題の提示の際にもっと詳しい詳細をしていただけると、課題がスムーズに進みます。よろしく願い致します。
- ・提出したメモについてコメントがほしかったです。(満点じゃない場合、どこが悪かった等)

講義・演習系授業科目

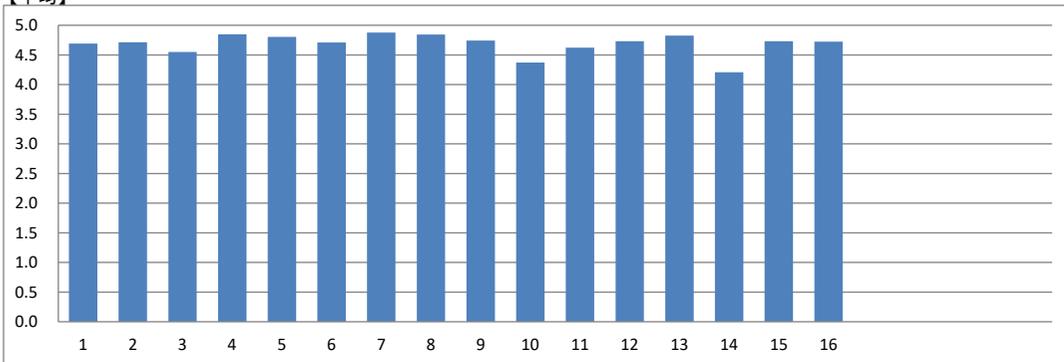
実施年度	2020	集計コード	122801
科目名	人間関係論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	193
回答者数:	178

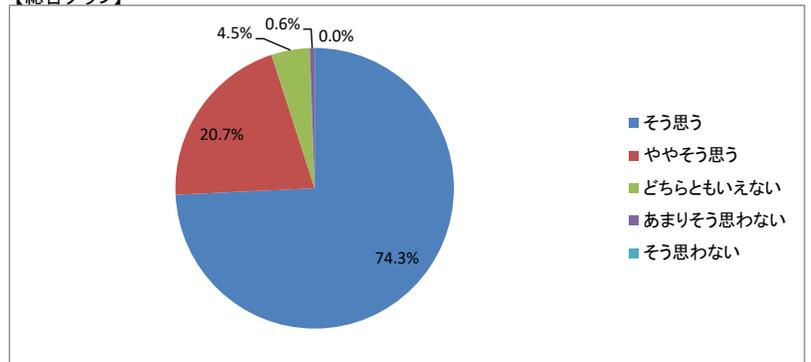
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.5	24.7	2.2	0.6	0.0	0	178	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.2	23.0	2.8	0.0	0.0	0	178	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.9	29.8	6.7	0.6	0.0	0	178	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	86.0	12.9	1.1	0.0	0.0	0	178	4.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	83.1	14.0	2.8	0.0	0.0	0	178	4.8
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	75.8	19.1	5.1	0.0	0.0	0	178	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	89.3	9.6	0.6	0.6	0.0	0	178	4.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	86.5	11.2	2.2	0.0	0.0	0	178	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.5	19.7	2.2	0.6	0.0	0	178	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.6	37.1	11.2	1.1	0.0	0	178	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	70.8	21.3	7.3	0.6	0.0	0	178	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.5	18.5	3.4	0.6	0.0	0	178	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	178	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.5	33.1	18.0	3.4	0.0	0	178	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.0	19.7	2.8	0.6	0.0	0	178	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	76.4	20.2	2.8	0.6	0.0	0	178	4.7
総合	74.3	20.7	4.5	0.6	0.0	0	2848	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

新型コロナウイルス感染症による火急の対応により、授業形態を「レポート課題提示+オンライン」遠隔で行った。およそ200名を対象とした本学最大規模の授業であり、2020年度初開講でもあったが、総合評価4.7と高い成果を得られた。どのような授業科目、授業形態であっても「主体は学生である」の理念に基づき鋭意工夫を凝らせば、教育効果の高い授業運営が叶うことが改めて分かった。以後も同様の方針を堅持して、より良い教育活動をしていきたい。

【自由項目】

- ・人間関係の「おもしろさ」を発見できた。
- ・ありがとうございました。
- ・今まで気になってた人間関係を学べてとても面白かったです。
- ・学生に質問する場があった。
- ・授業に飽きることなく楽しく学ぶことができた。
- ・人のいろいろな考えを聞くことが好きだから、この授業はとても楽しかった。
- ・毎回興味深い内容で、楽しみながら授業を受けることができました。
- ・わかりやすく、面白かったです。
- ・とても面白く集中のできる講義でした。
- ・身近な出来事を、触れたことのない知識と交えて学ぶことが出来たと感じました。また、解説も分かり易く、授業のスピードもチャット等で確認しながら進めて下さったため、とても助かりました。
- ・とても面白い授業でした。
- ・とても興味を引く講義で面白かったです。
- ・非常に丁寧な授業で楽しくまじめに受けることができた、このまま続けてほしい。ほかの授業でも見習ってほしい部分がある。とてもいい先生でいい授業だった。
- ・ありがとうございました。
- ・分かりやすい授業でした。ありがとうございました。
- ・各質問にも丁寧に答えてくださり、授業内容がとても分かりやすかったです。スライドも授業ペースもちょうどよく、とても楽しく興味を引く授業でした。
- ・人間の本質を知ることが出来ましたありがとうございました。
- ・通信状況に配慮した授業で、大変助かりました。
- ・日常や思春期、社会に関係することが多かったので学んでいて楽しかったです。そして、授業を重ねていくうちに自分の知っていること、身の回りのことと比較して考えるようになっていくのを実感できたような気がしました。
- ・毎回、スライドのページを変えるたびに確認して頂いたのが良かったです。
- ・社会に役立つための情報を知ることができてよかったです。
- ・毎回とても興味深い内容で、面白かったです。人間関係や社会との関わり方についても学ぶことができ、様々な物事に対して新たな考え方や捉え方を知ることが出来ました。質問に対しても丁寧に答えていただき、自分自身にとってためになる授業であったと感じています。ありがとうございました。
- ・自分の中で新しい発見がたくさんできて面白かったです。
- ・人間関係論の授業で学んだことは、これから実践で試して、さらに深く学んでいければいいなと思った。
- ・楽しく授業を受けることができました！先生の授業面白かったです！
- ・回線の影響などで多少見づらい部分もあったがすごくわかりやすい授業で見づらくてもなら問題はなかった。
- ・とても良い学習ができました。
- ・内容が深く、面白かったです。ありがとうございました。
- ・毎回復習の時間もとられていてとても良いと感じました。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・自分の身近な人間関係を取り上げていたので、すごく興味深く楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・毎度丁寧に質問に答えてくれた。リラックスして授業を受けることができた。授業構成がしっかりしていた。
- ・人間関係には様々なタイプが存在していて奥が深いものだと感じた。
- ・人間関係のことを様々な視点から知れて楽しかった。
- ・毎回の授業で質問に対して返答してもらい、理解をさらに深めることができた。
- ・分かりやすく面白かったです。自分の視野が広がったと思います。
- ・とても面白い授業で毎回質問に対する答えを聞いて様々な考え方があったのだなと思いました。
- ・あらゆる観点からの人間関係を考えることが出来て良かったです。内容もとても面白く、心理学を交えながらの講義はとても説得力がありました。今後の人間関係にしっかり反映していきたいと思いました。
- ・私はもともと心理学に興味があったため、このような授業が受けて光栄です。かつ、授業内容も興味深いものだらけで毎時間が楽しかったです。
- ・スライドも内容も分かりやすく作られているため、とてもためになる授業でした。
- ・質問に対するの応答が適切だったし授業も楽しかった。
- ・どんなに細かな質問でも一つ一つ、丁寧にこたえて下さり、とてもありがたかったです。
- ・いつも楽しかったです。もっといろいろな話を聞きたいと思いました。テスト頑張ります。
- ・とても分かりやすい内容で授業ペースもとてもスムーズであった。また、講義資料も完結にまとめられていた。ありがとうございました。
- ・学生への応答を求める時間も有り、聞いているだけではなかったのが楽しく授業を受けることができました。毎回アクションペーパーの質問へも回答してくださり、オンラインではありましたが、楽しい授業時間を過ごせました。
- ・人間関係論は、毎回とても興味深くおもしろい講義で、楽しかったです。毎回の授業スライドがカラフル・色鮮やかで、気分的にも楽しめました。
- ・とても色々な内容について知ることが出来て良かったです。
- ・心理をたくさん学べて楽しかったです。とても柔らかな話し方の先生で、聞いていてほっこりしました。試験頑張ります。ありがとうございました。
- ・わかりやすく楽しい授業でした。ありがとうございました。要望はありません。

講義・演習系授業科目

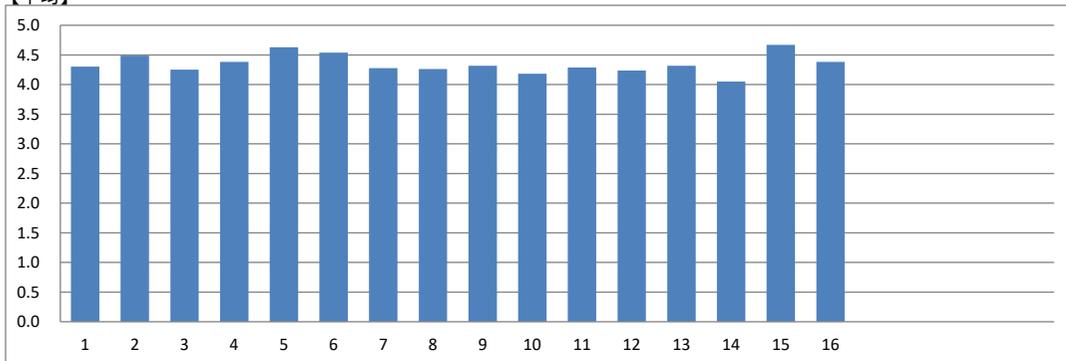
実施年度	2020	集計コード	123001/121301
科目名	世界の福祉/国際福祉論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	112
回答者数:	76

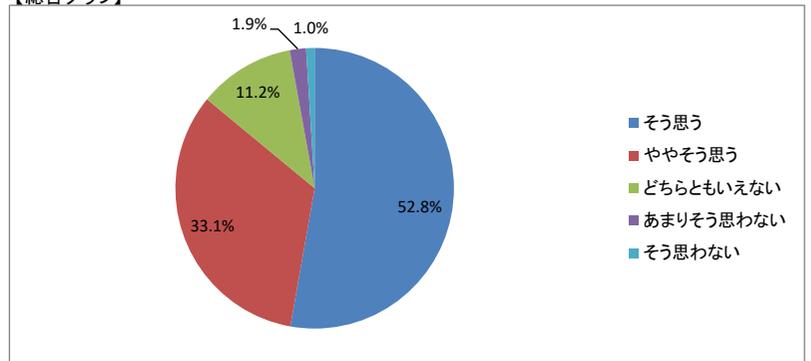
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	44.7	46.1	5.3	2.6	1.3	0	76	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.2	23.7	11.8	1.3	0.0	0	76	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	48.7	34.2	13.2	1.3	2.6	0	76	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.6	30.3	10.5	0.0	2.6	0	76	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	72.4	19.7	6.6	1.3	0.0	0	76	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	63.2	27.6	9.2	0.0	0.0	0	76	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	43.4	43.4	10.5	2.6	0.0	0	76	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.1	36.8	14.5	2.6	0.0	0	76	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	48.7	38.2	10.5	1.3	1.3	0	76	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	44.7	36.8	11.8	5.3	1.3	0	76	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.3	31.6	13.2	2.6	1.3	0	76	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	46.1	36.8	13.2	2.6	1.3	0	76	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	51.3	34.2	10.5	2.6	1.3	0	76	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.2	34.2	23.7	2.6	1.3	0	76	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.4	22.4	5.3	0.0	0.0	0	76	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.9	34.2	9.2	1.3	1.3	0	76	4.4
総合	52.8	33.1	11.2	1.9	1.0	0	1216	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この科目では、健康科学部の3学科共通のテーマ設定して、国際的な視点から日本の医療と福祉の課題について受講生自ら主体的に考えてもらうことに重点を置いた。アンケートの集計結果は、回答者の80%以上が何らかの手応えや興味を感じたことを示しており、この授業の目的が概ね達成されたことが確認できる。リモート授業という制約の中で、毎回の課題については双方のやりとりを心がけた。次年度もこのやり方をさらにブラッシュアップし、受講生にとってより意義のある授業にするよう努めていきたい。

【自由項目】

- ・とても面白い授業をありがとうございました。
 - ・世界の福祉という名前の通り、北欧世界の福祉の充実さや世界各国の障害者への見方や障害の定義の違いなどを学べました。それを参考にすることが日本に必要な行動だと感じました。福祉を世界レベルで見ることによって課題や成果がより鮮明になるので、しっかり比較することが出来ました。
 - ・日本国内・世界の問題について理解を深めることができた。また、新たに興味を持てた。
 - ・レポートは大変だったが、いろいろなことについて学ぶことができた。
 - ・世界の福祉についての知識を深めることができて良かった。
 - ・ありがとうございました。
 - ・レポートは量が多く大変でしたが、いいトレーニングになりました。ありがとうございました。後期は違う科目ですが、よろしく願います。
 - ・沢山のレポートから自分の実力を試し、伸ばすことのできる授業だった。
 - ・最初の自宅学習期間の1400字のレポートを毎週書くのは正直大変でした。しかし、回数を重ねていくうちにだんだんと1400字書くのが苦じゃ無くなっていきました。
 - ・個人的にグラフから読み取るのが好きなんだと気付きました。
- わかりやすい授業でした。要望はありません。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

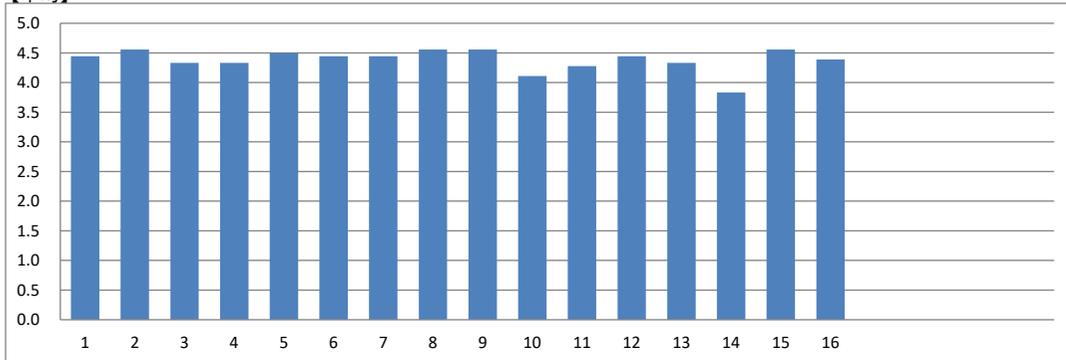
実施年度	2020	集計コード	123101
科目名	異文化比較論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	19
回答者数:	18

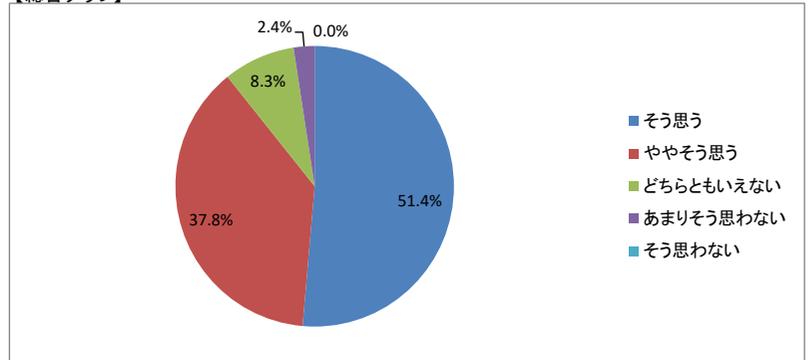
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	61.1	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	18	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	18	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	61.1	33.3	0.0	5.6	0.0	0	18	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	44.4	5.6	0.0	0.0	0	18	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	50.0	44.4	5.6	0.0	0.0	0	18	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	38.9	38.9	16.7	5.6	0.0	0	18	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	44.4	44.4	5.6	5.6	0.0	0	18	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	38.9	0.0	5.6	0.0	0	18	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	38.9	5.6	5.6	0.0	0	18	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	27.8	27.8	44.4	0.0	0.0	0	18	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	38.9	11.1	0.0	0.0	0	18	4.4
総合	51.4	37.8	8.3	2.4	0.0	0	288	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オムニバス形式の授業では、5名の教員から文化や見解が学べ良かったという評価を受けた。15コマの授業それぞれがバラバラのことを行うのも一法だが、一つの流れがあつての授業を進める方向性も考える必要性もあつたと感じた。

【自由項目】

- 様々な文化をそれぞれの時間で知ることができて国際的な考え方はとても重要なことだと感じた。
- 回線の影響などでスライドが固まることがあったりしたものの、先生方の授業がわかりやすかったのでスムーズに授業が進んだ。
- 日本と外国の文化の違いを知ることができて楽しかったです！
- たくさんの先生と授業を受けることができて、楽しかったです。ぜひ来年も開講してください。
- それぞれの先生が様々な国の文化や特質を講義してくれて、その国の特徴が見えました。比較しながら文化を見ると大きな違いや細かい違いまでしっかりと見えてきます。
- 異文化を知るとはとても大切なことなので、忘れないようにしたいです。

講義・演習系授業科目

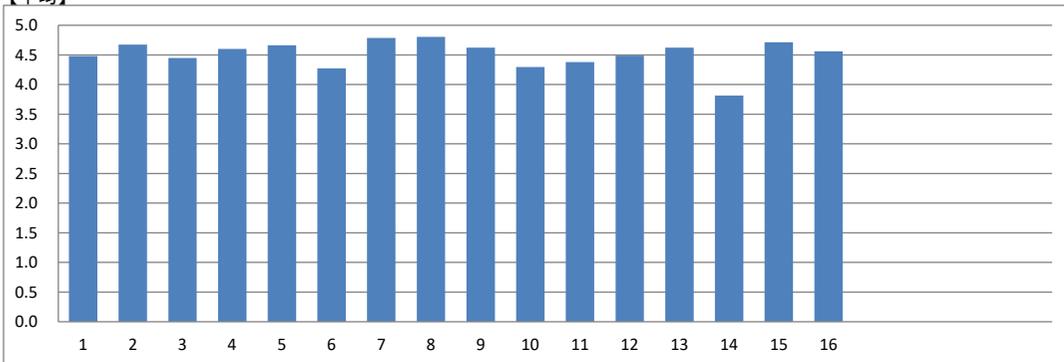
実施年度	2020	集計コード	123201
科目名	共生学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	107
回答者数:	98

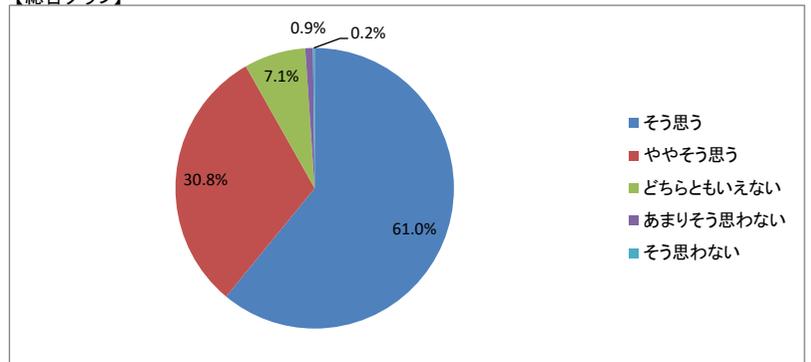
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.1	39.8	6.1	0.0	0.0	0	98	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.4	26.5	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	32.7	8.2	2.0	0.0	0	98	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.3	28.6	4.1	1.0	0.0	0	98	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	68.4	29.6	2.0	0.0	0.0	0	98	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	46.9	36.7	14.3	1.0	1.0	0	98	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	81.6	16.3	1.0	1.0	0.0	0	98	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	81.6	17.3	1.0	0.0	0.0	0	98	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	67.3	28.6	3.1	1.0	0.0	0	98	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	48.0	35.7	14.3	2.0	0.0	0	98	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.0	36.7	11.2	1.0	0.0	0	98	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.1	40.8	2.0	2.0	0.0	0	98	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	65.3	31.6	3.1	0.0	0.0	0	98	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	24.5	36.7	35.7	2.0	1.0	0	98	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.5	20.4	2.0	0.0	1.0	0	98	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.2	34.7	3.1	1.0	0.0	0	98	4.6
総合	61.0	30.8	7.1	0.9	0.2	0	1568	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度より始まった新しい授業であったが、全体的に高い評価になってほっとしている。フィードバックの方法については、全員のフィードバックが可能となる方法を検討していきたい。

【自由項目】

- ・今というより社会に出た時に必要になるであろう教科だと思いました。
- ・本当に楽しかったです。人と暮らすことは簡単そうで難しいことであり、人をより理解していくことが大切であることがよくわかりました。たくさんの人と楽しく暮らしていくためにこの授業を参考にしていきたいと思いました。
- ・ありがとうございました。
- ・たくさんある授業の中で共生学が一番好きでした！
- ・答えがないことについて毎回自分なりの答えを出すことがとても面白かったです。先生の授業の進め方についても毎回小話がとても息抜きになって楽しかったです。ありがとうございました。
- ・今一度人と生きていくことの重要性和必要性を見直さないといけないと、この授業を受けて感じました。短い間ですが、ありがとうございました。
- ・毎回の授業が楽しかったです。皆に問いかける部分があって、飽きずに取り組みました。
- ・毎回多くのリアクションペーパーの回答があって、学生と距離の近い授業だと感じた。
- ・とても大切なことを教えて下さりありがとうございました。将来社会に出た時によりよい考え方ができるようになると思いました！
- ・毎回のリアクションペーパーのおさらいは見ていて皆レベルが高いなと思いました。そして、共生学を学ぶ上で正解は無いということが分かり、この正解が無いということが深く考えることに繋がるのだと思いました。だからこそ、共生というテーマは確かに難しいと思いますが、楽しいとも思いました。
- ・色々なことが学べて良かった。
- ・先生の授業とても面白くタメになりました。ありがとうございました。
- ・通信関係で重くなるので修正できればいいと思った。
- ・非常に興味深いお話が多く聞けて勉強になりました。
- ・多様な共生について学ぶことができてよかったです。また、授業が楽しかったです。ありがとうございました。
- ・毎回のリアクションペーパーで他の学生の意見や疑問を取り入れることで自分の発展にもつながった。
- ・ありがとうございました。
- ・毎回、先生の話が面白くて講義が楽しかったです。自分の役に立つ事が多かったです。
- ・面白い授業で、楽しかったです。
- ・楽しく授業を受けることができました。
- ・共生学には答えがないと思った。今後多くの人と出会いがあるので学んだことを生かしていきたい。
- ・とにかく良い授業でした。差別やLGBTといった難しいテーマを丁寧に取り扱っていて、先生の優しさも感じました。できることなら、このまま授業を受け続け、より深い部分まで進みたかったです。
- ・アイドルなどの話が多くの学生との趣味などで関心を持ちやすく面白い授業だったが、内容を覚えたりするには難しい内容なのでもうすこし工夫してほしい。スライドなども早かったり分かりづらかった。
- ・短い期間でしたが、ありがとうございました。楽しい授業でした。参考図書も図書館に行けたら借りてみたい。
- ・先生がいろいろな学生に対して接していてとても聴きやすく飽きない授業でした。
- ・リラックスして授業を受けられました。質問に授業内で回答してくれるのもとてもよかったです。
- ・もう少し授業を早く進めても良いと思います。
- ・毎回、授業の課題のリアクションペーパーに対するフィードバックやコメントが返ってこなかったの、先生も大変だと思うのですが、何か返していただきたかったなと思いました。
- ・自分は、毎回のリアクションペーパーで、感想や質問を必ず書いていたのですが、授業内の「前回のリアクションペーパーより」というコーナーで、その答えが聞けなかったのが残念でした。
- ・とても面白く、興味が出た授業でした。
- ・共生学では、自分自身が考えていることや他の人が考えていることの違いについて客観的に考えることが出来たと感じています。社会的な問題や外国との差についても学び、まだまだ知らないことが多く、全ての人が平等で快適に過ごすことは困難であると感じました。共生学はとても興味深く、面白い内容でした。物事に対して新たな考え方を持つことが大切であり、違いを受け入れていくことが重要であると思いました。自分自身にとってためになる授業だと思っています。ありがとうございました。
- ・わかりやすく、楽しい授業でした。要望はありません。
- ・共生を考えるのは現代を生きる上でとても大切なことなので、勉強になりました。

講義・演習系授業科目

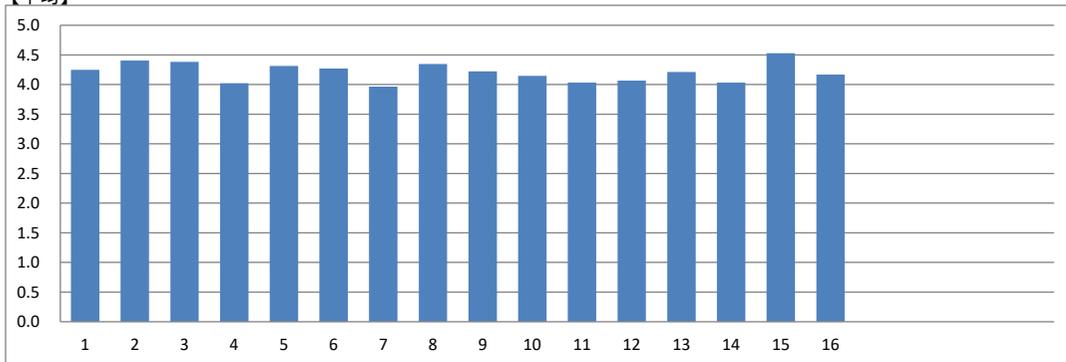
実施年度	2020	集計コード	140101
科目名	英語Ⅰ-1(合同)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	111
回答者数:	89

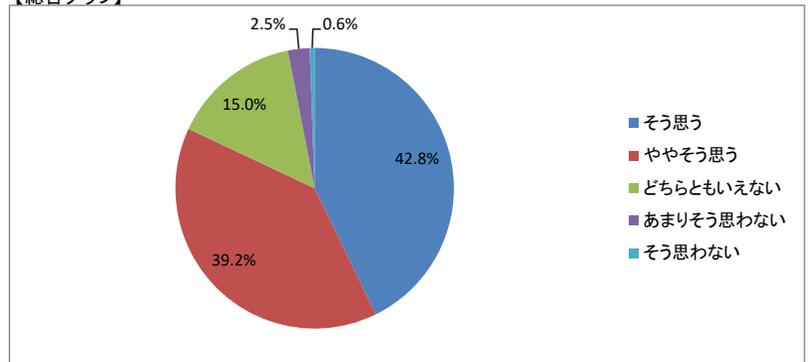
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	39.3	49.4	9.0	1.1	1.1	0	89	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.8	36.0	10.1	1.1	0.0	0	89	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.6	39.3	9.0	0.0	1.1	0	89	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.1	38.2	16.9	5.6	2.2	0	89	4.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	48.3	36.0	14.6	1.1	0.0	0	89	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	47.2	37.1	11.2	4.5	0.0	0	89	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	28.1	46.1	21.3	3.4	1.1	0	89	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	47.2	40.4	12.4	0.0	0.0	0	89	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	37.1	49.4	12.4	1.1	0.0	0	89	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	42.7	34.8	16.9	5.6	0.0	0	89	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	39.3	32.6	22.5	3.4	2.2	0	89	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.0	39.3	21.3	2.2	1.1	0	89	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	43.8	37.1	15.7	3.4	0.0	0	89	4.2
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.5	42.7	23.6	2.2	0.0	0	89	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.2	24.7	7.9	2.2	0.0	0	89	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.2	43.8	14.6	3.4	0.0	0	89	4.2
総合	42.8	39.2	15.0	2.5	0.6	0	1424	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目の4板書やスライドの表示方法、内容、速度が適切であるが、他と比べると低い。授業が終了してから学んだのだが、口頭で伝えてるだけでは、学生のレベルによっては難しい。よって新学期はスライドの情報量を増やし、またペア学習でも学生の理解度をモニターできるようにした。

【自由項目】

- ・わかりやすく、覚えやすかった。リラックスして授業を受けることができた。
- ・英語がとても苦手で不安でしたが、かなり丁寧に教えてくれたので少しは出来たかなと思います。福祉系の英語なのでかなり専門的で覚えるのが難しかったです。後期も不安ですが、何とか乗り越えていければと思います。
- ・授業スピードが早かった。
- ・楽しい授業でしたが、最後のところ早すぎでした。もう少しわかりやすく言っていただきたかったです。
- ・体の部位を英語で学ぶことが出来ました。初めて聞くような単語が多く難しかったです、新たなことを学ぶことができ、良かったです。ありがとうございました。
- ・授業の進め方として、もう少し学生に質問する回数を減らしても良いと個人的に感じました。
- ・毎回とても分かりやすく、分からないと答えた時は一緒に考えてくださったのでとても助かりました。
- ・少しでもいいのでスライドの切り替えや話すスピードを下げてほしいです。
- ・ありがとうございました。
- ・問題に口頭で答える時間があったので、深く記憶することができました。
- ・新型コロナウイルスで心配な部分が多かったが、チャットの質問の対応などがとても優しく、より一層授業理解を深めることができた。
- ・とてもわかりやすく勉強しやすかったです。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。要望はありません。
- ・回線の影響で若干わかりにくくなる場所もあったが、基本は非常にわかりやすい授業だった。
- ・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

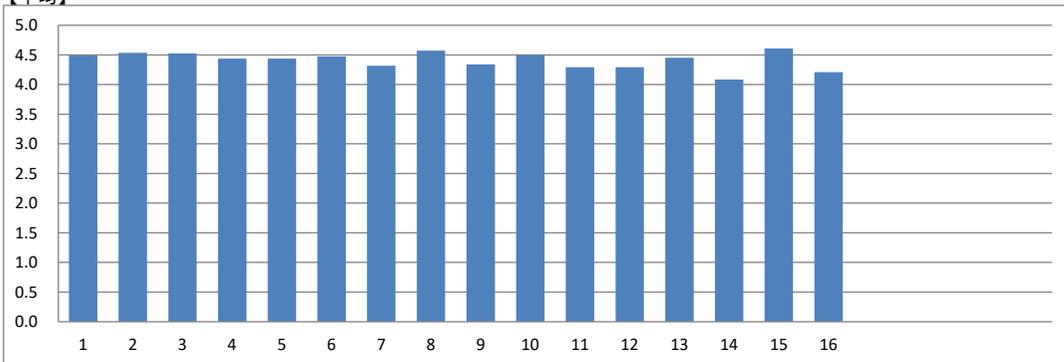
実施年度	2020	集計コード	140105
科目名	英語Ⅰ-1(合同)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	84
回答者数:	82

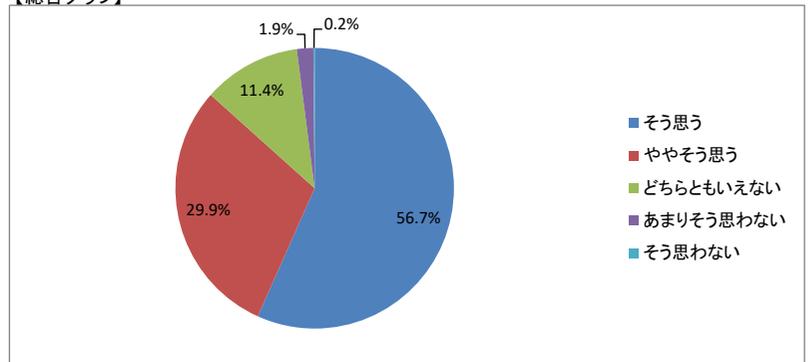
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.1	36.6	7.3	0.0	0.0	0	82	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.0	32.9	4.9	1.2	0.0	0	82	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.2	29.3	7.3	1.2	0.0	0	82	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.3	29.3	13.4	0.0	0.0	0	82	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	58.5	29.3	9.8	2.4	0.0	0	82	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	58.5	31.7	8.5	1.2	0.0	0	82	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	46.3	39.0	14.6	0.0	0.0	0	82	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	65.9	25.6	8.5	0.0	0.0	0	82	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.7	30.5	12.2	3.7	0.0	0	82	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	62.2	28.0	7.3	2.4	0.0	0	82	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	58.5	19.5	17.1	2.4	2.4	0	82	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.8	37.8	7.3	6.1	0.0	0	82	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	59.8	28.0	9.8	2.4	0.0	0	82	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.2	31.7	24.4	3.7	0.0	0	82	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.4	14.6	8.5	2.4	0.0	0	82	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.9	34.1	20.7	1.2	0.0	0	82	4.2
総合	56.7	29.9	11.4	1.9	0.2	0	1312	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートのデータによると、学生の満足度は約90%でした。また、13件中12件は「わかりやすかった」「学んだ言葉が将来に役立つ」「他の生徒と話すのが緊張したが楽しかった」などの好意的なコメントがありました。残りのコメントは、重要な連絡をするときは日本語だけで話すことを勧めました。アンケートの結果から、そのまま授業は大丈夫だと思います。物事を説明する言語を選択するときは、もっと注意する必要があるだけです。

【自由項目】

- ・楽しい授業でした。ありがとうございました。
- ・先生は英語で説明してくださるので、リスニングなどの勉強にも繋がりますが、重要な連絡などがある際は、理解できない人もいると思うので、日本人の先生の言葉で説明した方が良いと思います。
- ・ペアで会話するのが緊張しましたが楽しかったです。試験頑張ります。
- ・体の部位などの単語は初めて耳にするものも多かった。前期の授業ありがとうございました。
- ・Thank you
- ・専門的な内容を分かりやすく教えていただきありがとうございました！
- ・分かりやすかったです。
- ・学生とのコミュニケーションが組み込まれていた良い授業でした。
- ・将来に役立つことができる内容となっていたので良かった。
- ・英語の基礎的な能力を身に着けることができた。
- ・骨や筋などの専門用語の英語は難しかったですが、毎回の授業をとっても楽しく受けることが出来ました。
- ・一つ一つを丁寧に教えてくださって、とても分かりやすかったです。筋肉の単語の補足や、血管に関わる単語の補足までしてくださったので、幅広い勉強になりました。
- ・とても楽しかったです。少し緊張しましたが、プレゼンもできて良かったです。単語が多いですが、テスト頑張ります。後期もよろしく願います。

講義・演習系授業科目

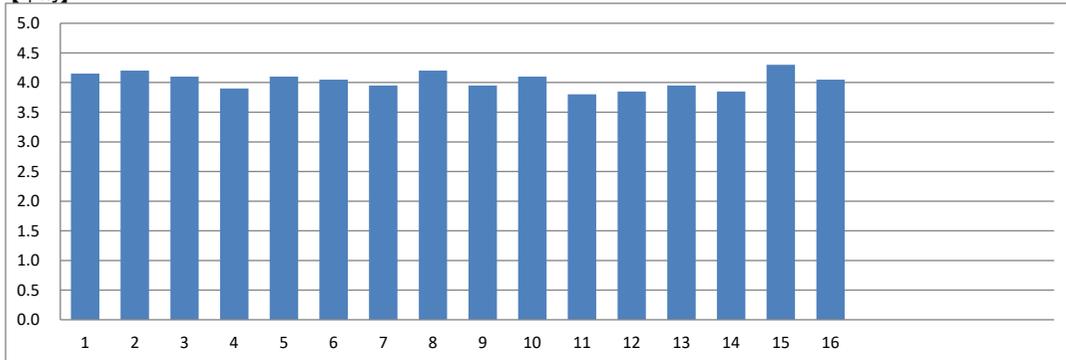
実施年度	2020	集計コード	140301
科目名	英語Ⅱ-1(PT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	20

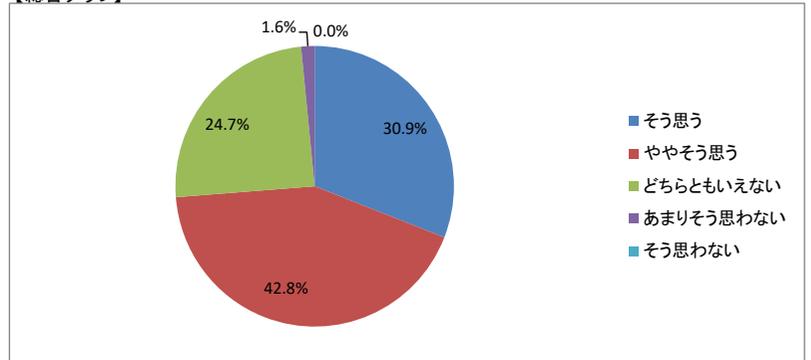
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	35.0	50.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	35.0	50.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.2
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	20	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	45.0	25.0	5.0	0.0	0	20	3.9
5 課題、レポートの指示は適切だった	35.0	40.0	25.0	0.0	0.0	0	20	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	25.0	55.0	20.0	0.0	0.0	0	20	4.1
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	25.0	45.0	30.0	0.0	0.0	0	20	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	20	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	35.0	30.0	30.0	5.0	0.0	0	20	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	30.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0	20	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	20.0	45.0	30.0	5.0	0.0	0	20	3.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	20.0	45.0	35.0	0.0	0.0	0	20	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	30.0	40.0	25.0	5.0	0.0	0	20	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	35.0	40.0	0.0	0.0	0	20	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	45.0	40.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	30.0	45.0	25.0	0.0	0.0	0	20	4.1
総合	30.9	42.8	24.7	1.6	0.0	0	320	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

内容が英語Iに比べかなり難しく、量も増加しているが学生がついてきてくれていることをありがたく思う。一部の学生が参加の状態を維持したままスクリーンに向かっていないことが何度かあったが、あとで接続の調子が悪かったといわれると出席扱いとするしかない状態にジレンマを感じる。

【自由項目】

・専門用語の学習がしっかりできたのでよかった。

講義・演習系授業科目

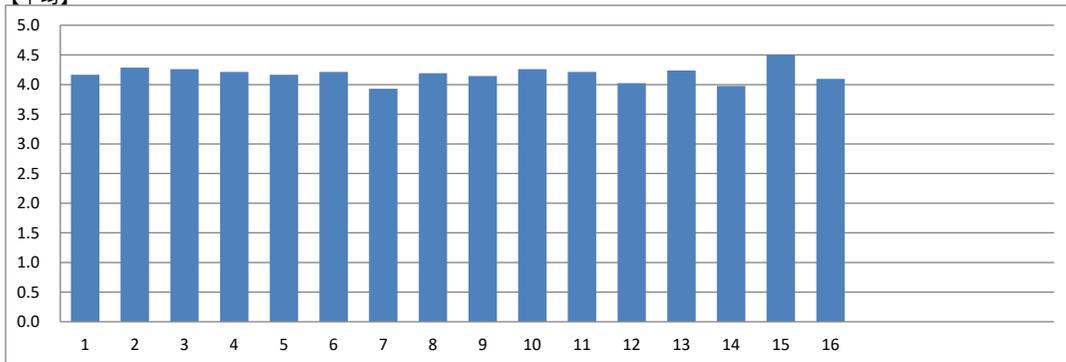
実施年度	2020	集計コード	140303
科目名	英語Ⅱ-1(OT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	51
回答者数:	42

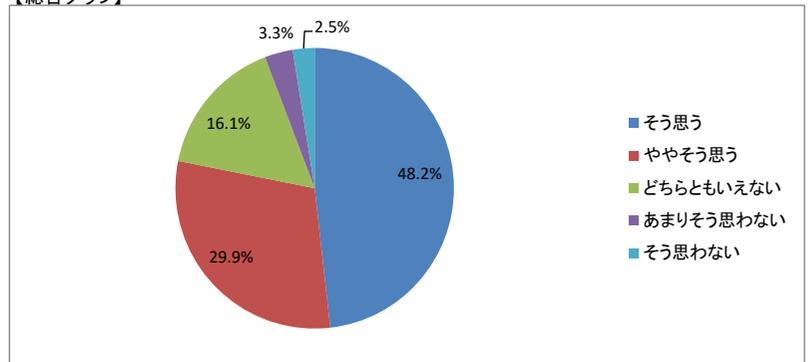
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.9	35.7	19.0	0.0	2.4	0	42	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	33.3	14.3	0.0	2.4	0	42	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.8	21.4	21.4	0.0	2.4	0	42	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	28.6	16.7	2.4	2.4	0	42	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	47.6	33.3	9.5	7.1	2.4	0	42	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	52.4	28.6	11.9	2.4	4.8	0	42	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.7	38.1	11.9	11.9	2.4	0	42	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	52.4	23.8	19.0	0.0	4.8	0	42	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.6	33.3	9.5	4.8	4.8	0	42	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.4	28.6	14.3	2.4	2.4	0	42	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	26.2	21.4	0.0	2.4	0	42	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.1	33.3	23.8	2.4	2.4	0	42	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	52.4	28.6	11.9	4.8	2.4	0	42	4.2
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	35.7	33.3	23.8	7.1	0.0	0	42	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.3	23.8	9.5	2.4	0.0	0	42	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.2	28.6	19.0	4.8	2.4	0	42	4.1
総合	48.2	29.9	16.1	3.3	2.5	0	672	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートのデータによると、学生はコースに約80%満足しています。私の目標は少なくとも90%に到達することなので、改善の余地があります。2つの項目が学生によって言及されました。1つは、いくつかのクラスが少し遅れて開始されたという事実でした。私の記録によると、授業開始に5分以上遅れることはありませんでしたが、これを考慮して数分早く授業を開始してみます。もう一つのコメントは、私の日本語での説明に関するものでした。ある学生は私を理解するのに苦労しているようでした。もちろん、私は日本人ではないことを承知していますので、日本語で説明するのは理解しにくい場合があります。これを修正するために、常に学生に質問をして、私が説明していることを確認する機会を与えるようにしています。また、毎学期の初めに、日本語がおかしいのかと質問するために授業を中断しても大丈夫だと学生たちに知らせました。日本語の説明を補足するために、視覚補助を追加してみます。

【自由項目】

- ・何が言いたいのか分からない。言っていることと示していることが違うから何を言っているのか分からない。日本語での説明をするなら、日本語をもっと出来るようにしてからにして欲しい。それが通訳者を置いて欲しい。
- ・授業の開始時間が遅い事が多少ありました。

講義・演習系授業科目

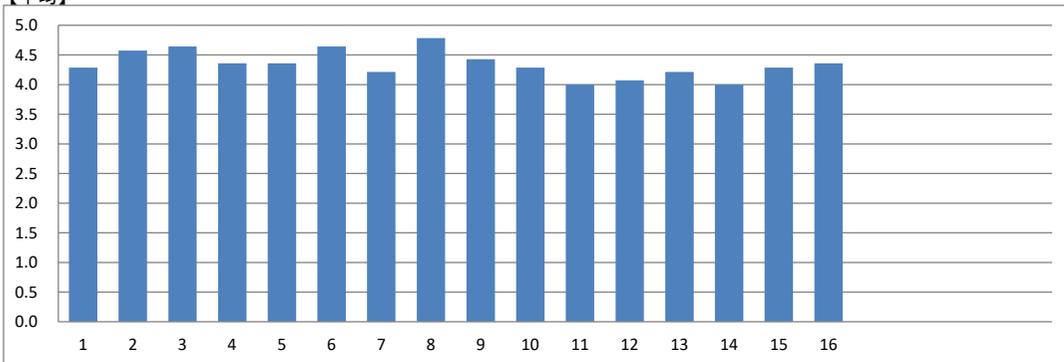
実施年度	2020	集計コード	140305
科目名	英語Ⅱ-1(WP)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	14

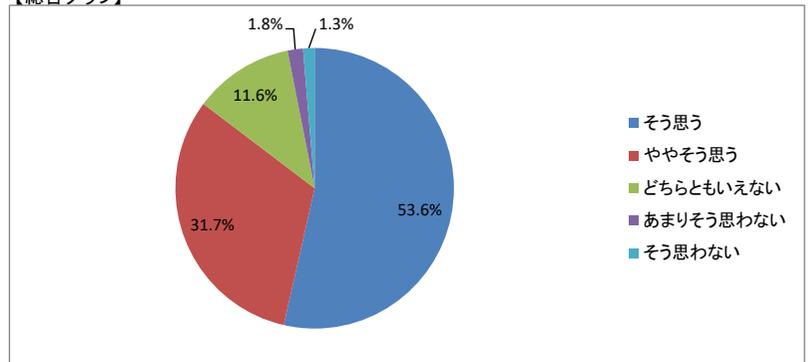
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	28.6	7.1	0.0	7.1	0	14	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	14.3	0.0	0.0	7.1	0	14	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	42.9	50.0	7.1	0.0	0.0	0	14	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	35.7	50.0	14.3	0.0	0.0	0	14	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	42.9	7.1	0.0	0.0	0	14	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	14	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.9	28.6	14.3	14.3	0.0	0	14	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	35.7	35.7	28.6	0.0	0.0	0	14	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	42.9	35.7	21.4	0.0	0.0	0	14	4.2
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.9	28.6	21.4	0.0	7.1	0	14	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.3	14.3	7.1	14.3	0.0	0	14	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	21.4	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
総合	53.6	31.7	11.6	1.8	1.3	0	224	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

一人のコメントに本当に努力している人をもっと評価してほしいとあった。 期末テスト、クイズ、プレゼンテーションを総合評価しているのだが、これだけでは、いけないのかもしれない。後期よりペアワーク、グループワークでそれぞれの学生の参加度をモニターしている。

【自由項目】

・努力している学生のことをもっと評価してほしいです。

講義・演習系授業科目

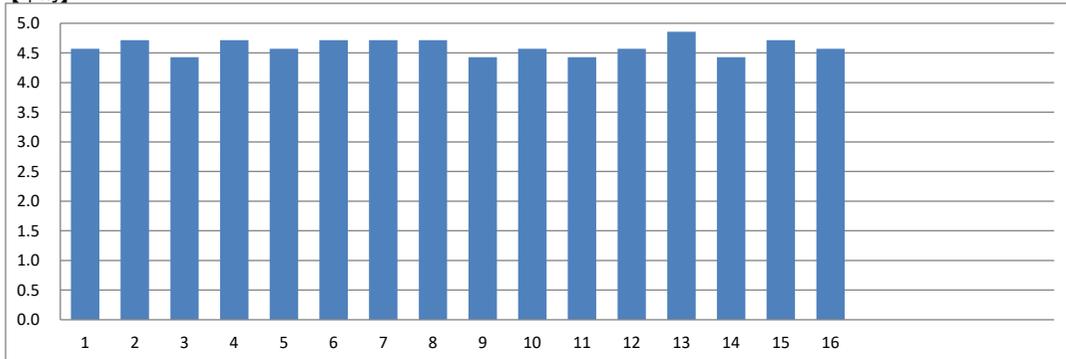
実施年度	2020	集計コード	143801
科目名	英語 コミュニケーション	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	10
回答者数:	7

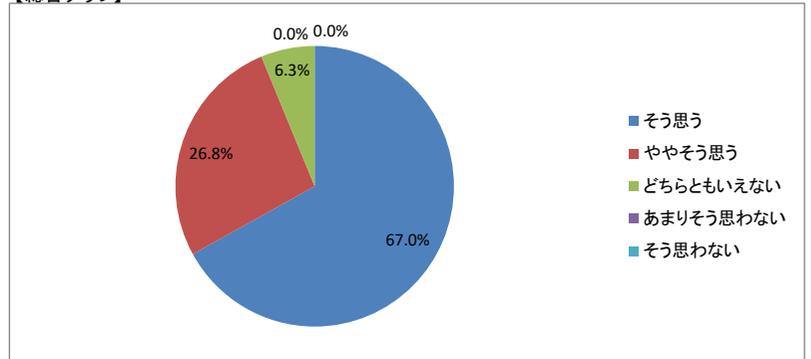
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0	0	7	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
総合	67.0	26.8	6.3	0.0	0.0	0	112	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・楽しく授業が出来ました。
- ・簡単な英語なら聞き取れるようになったと思う。英語を話すときは緊張したけれど、次第にコミュニケーションが取れるようになった気がする。

講義・演習系授業科目

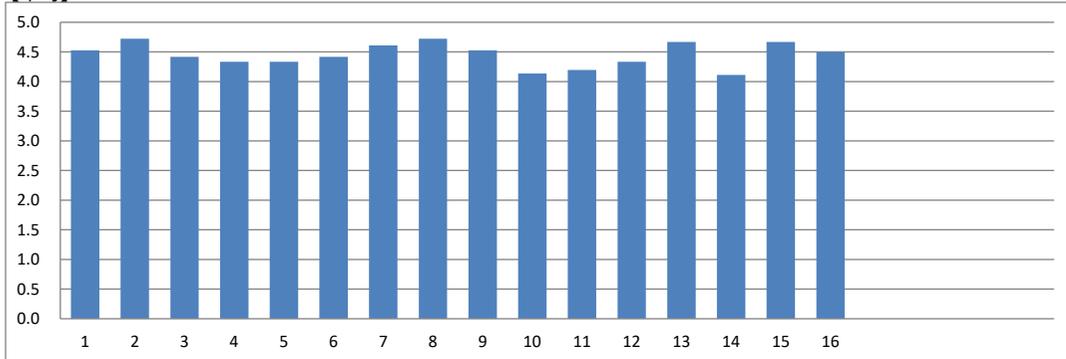
実施年度	2020	集計コード	143901
科目名	英語 会話	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	36
回答者数:	36

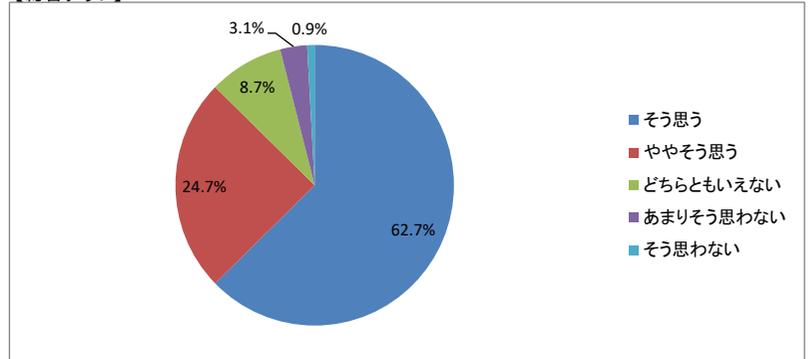
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	22.2	8.3	2.8	0.0	0	36	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.8	19.4	0.0	2.8	0.0	0	36	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.3	27.8	11.1	2.8	0.0	0	36	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.6	25.0	16.7	2.8	0.0	0	36	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	58.3	25.0	8.3	8.3	0.0	0	36	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	61.1	22.2	13.9	2.8	0.0	0	36	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	72.2	19.4	5.6	2.8	0.0	0	36	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	77.8	19.4	0.0	2.8	0.0	0	36	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	25.0	2.8	5.6	0.0	0	36	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	41.7	38.9	13.9	2.8	2.8	0	36	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	52.8	19.4	25.0	0.0	2.8	0	36	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	52.8	33.3	8.3	5.6	0.0	0	36	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	72.2	25.0	0.0	2.8	0.0	0	36	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.2	25.0	22.2	2.8	2.8	0	36	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	22.2	0.0	0.0	2.8	0	36	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	25.0	2.8	2.8	2.8	0	36	4.5
総合	62.7	24.7	8.7	3.1	0.9	0	576	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートデータによると、学生は授業に90%満足していました。遠隔授業がこの授業の質に影響を与えるのではないかと少し心配しましたが、結果はまだ高いようです。6件のコメントはすべて、クラスを本当に楽しんだと述べ、楽しいコミュニケーション体験だと思いました。否定的なコメントはありませんでした。アンケートの最低得点は10番で、この授業と他の授業との関係について尋ねています。この授業は医学的指向ではないため、これは予想されることであり、心配する必要はありません。シラバスはそのまましておきます。

【自由項目】

- 英語での会話は外国に行くときには重要だと考えました。
- 学生が自主的に英会話について学べるよい授業環境だったと思います。
- 毎回の授業をとて楽しむことが出来ました。また、細かいグループに分かれていたので他の人を気にせずに会話や授業に取り組むことが出来ました。
- とても楽しいクラスでした！ありがとうございました。また先生のクラスになりたいです。
- 外国人と英語で会話する際に必要なコミュニケーションスキルや表現を知れてとても役にたった。
- 英語が苦手だったけど少し好きになれた気がします。

講義・演習系授業科目

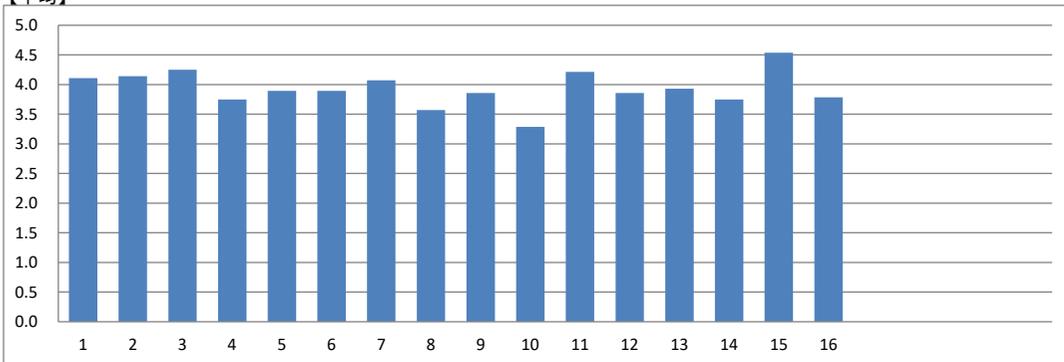
実施年度	2020	集計コード	144001
科目名	基礎韓国語	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	32
回答者数:	28

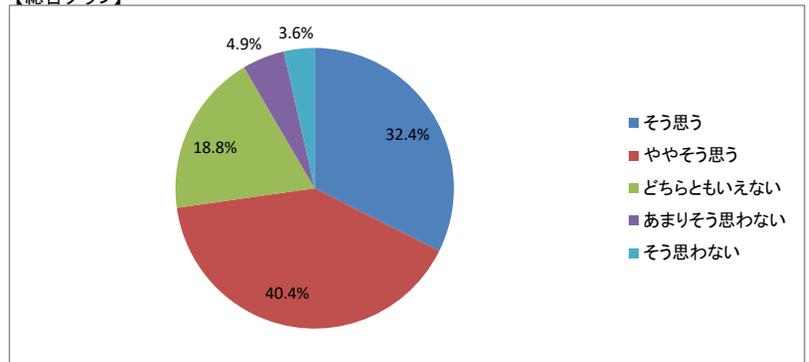
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	28.6	60.7	7.1	0.0	3.6	0	28	4.1
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	39.3	42.9	14.3	0.0	3.6	0	28	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	42.9	46.4	7.1	0.0	3.6	0	28	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	35.7	32.1	3.6	3.6	0	28	3.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	28.6	39.3	28.6	0.0	3.6	0	28	3.9
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	35.7	35.7	14.3	10.7	3.6	0	28	3.9
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	39.3	39.3	14.3	3.6	3.6	0	28	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	25.0	35.7	14.3	21.4	3.6	0	28	3.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.0	57.1	3.6	7.1	7.1	0	28	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	10.7	28.6	42.9	14.3	3.6	0	28	3.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	46.4	32.1	17.9	3.6	0.0	0	28	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	32.1	42.9	10.7	7.1	7.1	0	28	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	28.6	42.9	25.0	0.0	3.6	0	28	3.9
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	28.6	35.7	3.6	3.6	0	28	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.3	28.6	3.6	3.6	0.0	0	28	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	17.9	50.0	28.6	0.0	3.6	0	28	3.8
総合	32.4	40.4	18.8	4.9	3.6	0	448	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

新型コロナウイルス感染症により、対面授業はできずに第1-7回まで課題提出となった。第8回目からはTeams上のオンライン形式になり、なかなか慣れない中かなり苦労した。学生一人ひとりの状況が把握できないので、母音と子音などを動画で確認するようにした。結果(定期試験)的にハングル(文字)を書けない学生が約半数であった。「ペースを遅くしてほしい」「スライドの進む速度が速かった」などの意見もあった。来年度はしっかり理解できる工夫をしていきたい。

【自由項目】

- ほとんど理解することができませんでした。もう少しペースを遅く一つ一つ丁寧に説明してほしいです。
- 音楽や動画もあり、楽しい授業でした。
- 初めて学ぶ言語だったため、学ぶことが多かった。前期の授業ありがとうございました。
- スライドの進む速度が速かった。
- 授業内で動画を見る機会がたくさんあり、通信量が多いと感じた。しかし、その動画から多くのことを学ぶことができたので良かった。ありがとうございました。
- やる内容がとても多いと感じました。しかし、授業のはじめに動画を見たり興味関心を持ってもらえるように授業が作られているのはいいことだと思います。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

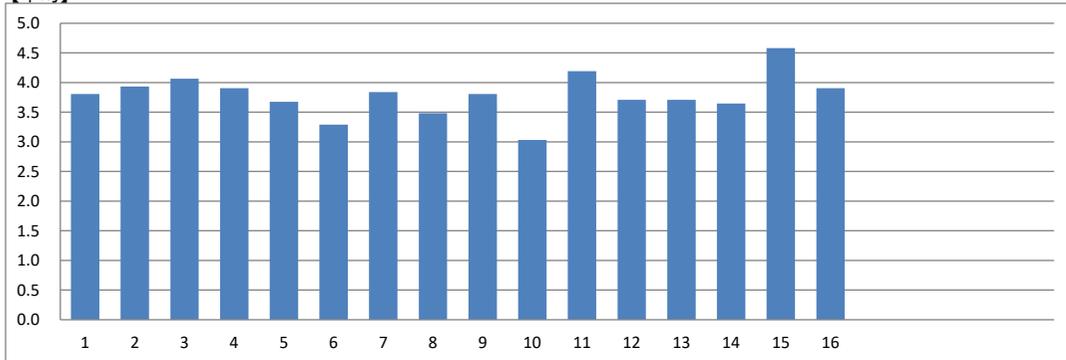
実施年度	2020	集計コード	144101
科目名	基礎中国語	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	34
回答者数:	31

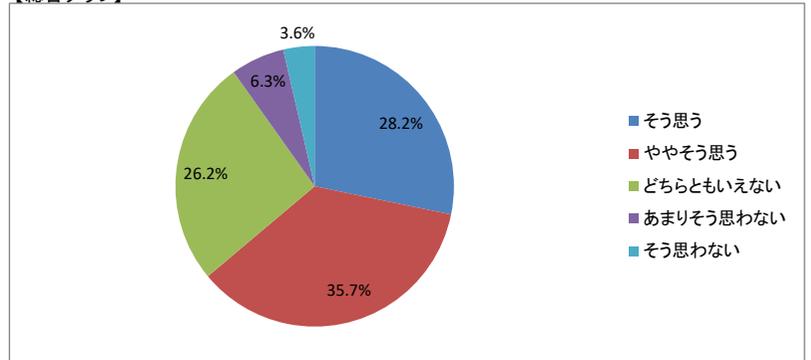
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	19.4	51.6	22.6	3.2	3.2	0	31	3.8
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	35.5	29.0	29.0	6.5	0.0	0	31	3.9
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	35.5	45.2	12.9	3.2	3.2	0	31	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	22.6	51.6	19.4	6.5	0.0	0	31	3.9
5 課題、レポートの指示は適切だった	19.4	41.9	29.0	6.5	3.2	0	31	3.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	12.9	25.8	41.9	16.1	3.2	0	31	3.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.8	48.4	16.1	3.2	6.5	0	31	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	16.1	32.3	38.7	9.7	3.2	0	31	3.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	29.0	35.5	25.8	6.5	3.2	0	31	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	9.7	16.1	48.4	19.4	6.5	0	31	3.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.4	29.0	19.4	0.0	3.2	0	31	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.8	35.5	29.0	3.2	6.5	0	31	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	29.0	29.0	32.3	3.2	6.5	0	31	3.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.8	29.0	35.5	3.2	6.5	0	31	3.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.5	29.0	6.5	0.0	0.0	0	31	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	32.3	41.9	12.9	9.7	3.2	0	31	3.9
総合	28.2	35.7	26.2	6.3	3.6	0	496	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

新型コロナウイルス感染症により、対面授業はできずに第1-7回まで課題提出となった。第8回目からはTeams上のオンライン形式になり、なかなか慣れない中かなり苦労した。中国語は漢字があるので、簡体字であっても書けることがわかった。成績も優秀である。「もう少し板書やスライドなどを使って説明してほしい」「テンポが速くてついていけなかった」「実際に会って学習しないのはとても大変だった」などの意見もあった。来年度はしっかり理解できる工夫をしていきたい。

【自由項目】

- 中国人観光客の割合が自分の地域に多いので、少しは会話が聞き取れるのかなと思います。基礎的な部分ではありますが、いろいろ学べました。
- もう少し板書やスライドなどを使って説明してほしい。中国語だけを説明されても理解ができないので、日本語訳も教えてほしい。
- 中国語に関する基礎的な知識は身につけられたと思う。
- 新しい語学をやるうえで、実際に会って学習しないのはとても大変だったです。ですが、なんとか理解できたように思います。
- 教科書の「絵を見て答えましょう」のところがテンポが速くてついていけなかったので、もう少しゆっくり説明してくださると助かります。

專門科目領域
專門基礎科目群

前 期

講義・演習系授業科目

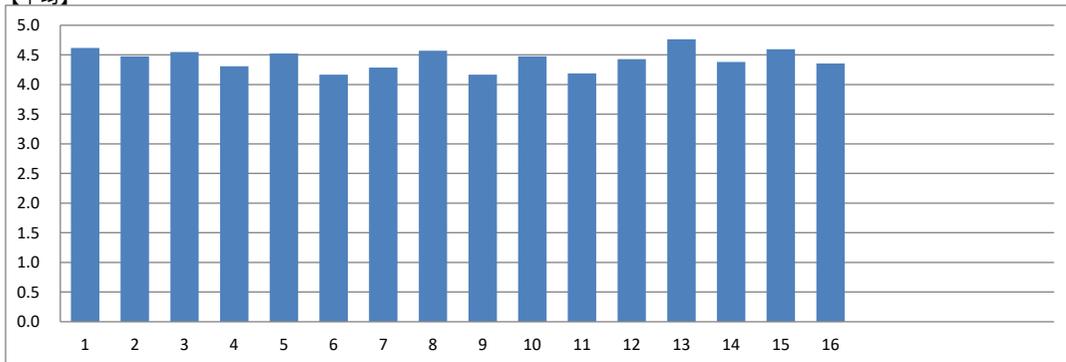
実施年度	2020	集計コード	200201
科目名	解剖学Ⅰ(OT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	44
回答者数:	42

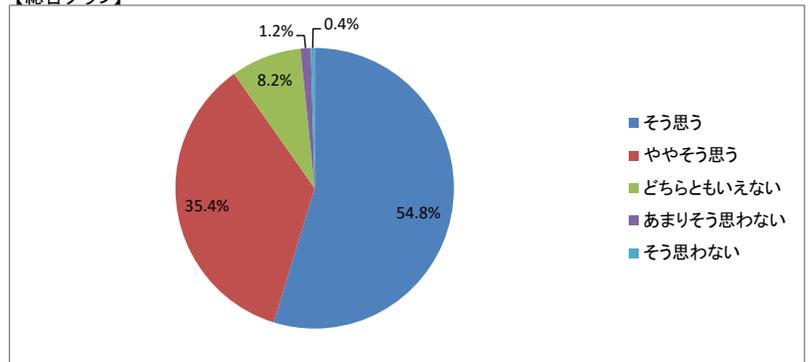
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.3	33.3	2.4	0.0	0.0	0	42	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	42	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	26.2	9.5	0.0	0.0	0	42	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.6	38.1	11.9	2.4	0.0	0	42	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	54.8	42.9	2.4	0.0	0.0	0	42	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	47.6	33.3	9.5	7.1	2.4	0	42	4.2
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	45.2	40.5	11.9	2.4	0.0	0	42	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	42	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.1	40.5	21.4	0.0	0.0	0	42	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	35.7	4.8	2.4	0.0	0	42	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	28.6	16.7	0.0	4.8	0	42	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	42	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	78.6	19.0	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.6	42.9	9.5	0.0	0.0	0	42	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	28.6	2.4	2.4	0.0	0	42	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.2	47.6	4.8	2.4	0.0	0	42	4.4
総合	54.8	35.4	8.2	1.2	0.4	0	672	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Web資料配布・講義および小テストをTeams経由で行ったが、前半は学生からWifi環境による動作不良の訴えが多くみられた。一方、パソコンおよびインターネット操作が習熟している学生は、早期からTeamsを使いこなしている様子が見られた。パソコンの習熟度やインターネット環境が学生の学習意欲(わからないことを自分ですぐ調べられる環境)に繋がるため、来年度は入学時にインターネット環境やパソコン(Teams)操作の伝達が必要と思われる。現在は15コマとなっているが学習内容の重要度(腹腔臓器)を考慮すると、適時小テストなどで学習効果の確認をおこなっても十分時間が確保できるコマ数での開講(30コマ)もしくは小クラス開講を再検討する必要があると思われる。また、学習理解のばらつきが年々大きくなっている点も含め小クラスでの実施が必要と思われる。

【自由項目】

- どんどん進んで行ってしまうので、少し確認とか入れていただけたらよかったです。
- オンラインだったので、模型など実際に見ることができなかったため、イメージが湧きにくかった。オンラインであっても、テスト前などに他の学科のように1度登校する機会を設けて、模型を見る機会などを作ってほしい。
- 回線の影響などでスライドが固まることもあったが、基本はわかりやすい内容の授業だった。
- チャットを使いながら授業を受けられたので良かったと思うのですが、時間がかかって、後半が駆け足で、授業がギリギリになってしまうのを改善してほしいです。

講義・演習系授業科目

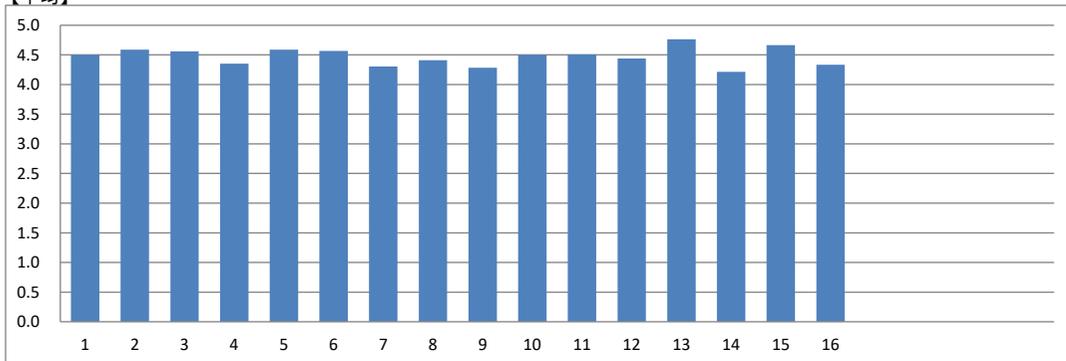
実施年度	2020	集計コード	200202
科目名	解剖学 I (PT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	112
回答者数:	102

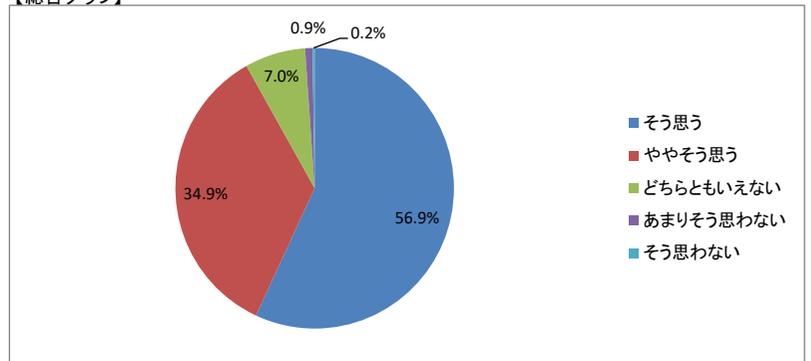
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.9	40.2	4.9	0.0	0.0	0	102	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.8	35.3	2.9	0.0	0.0	0	102	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	61.8	32.4	5.9	0.0	0.0	0	102	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	39.2	6.9	3.9	0.0	0	102	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	63.7	31.4	4.9	0.0	0.0	0	102	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	63.7	29.4	6.9	0.0	0.0	0	102	4.6
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	42.2	48.0	7.8	2.0	0.0	0	102	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	56.9	28.4	13.7	1.0	0.0	0	102	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	44.1	42.2	12.7	0.0	1.0	0	102	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.8	36.3	3.9	2.0	0.0	0	102	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	62.7	25.5	11.8	0.0	0.0	0	102	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	54.9	37.3	5.9	1.0	1.0	0	102	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	78.4	19.6	2.0	0.0	0.0	0	102	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.2	48.0	10.8	2.9	0.0	0	102	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.5	22.5	3.9	1.0	0.0	0	102	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.1	43.1	7.8	0.0	2.0	0	102	4.3
総合	56.9	34.9	7.0	0.9	0.2	0	1632	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

健康科学部3学科の新入生を、13クラスに分けて同時に開催した。クラス間で授業内容が揃うよう準備をして臨んだ。コロナ禍にあって、学生指導はすべてオンラインとなり、13クラス全体への説明など、全体の足並みを揃えやすい部分が多かった。途中で変更を余儀なくされるプログラムもあったが、開講前の準備が生かされたと思われる。同時に13クラスを担当する教員間の連絡の重要性も確認された。受講生からの自由記述で、レポートやプレゼンテーションで丁寧な指導への感謝が多く書き込まれていた。担当された教員に感謝したい。

【自由項目】

- ・分かりやすく、面白かったです。
 - ・少し進みが早かったと感じる場面がありました。しかし、質問に対するレスポンスは常にもらうことが出来ていたので学習は進め易かったです。
 - ・少し授業の進みが早い気がするので、少しゆっくりにしてもいいと思った。
- 他の教科との関連も多くあり、とても重要な教科であると感じました。そして、多くの教科に活かしていける内容であると感じました。ありがとうございました。
- ・内臓など体についての知識を深めることができました。
 - ・分かりやすい授業をありがとうございました！
 - ・丁寧な説明でとても分かりやすかった。時々訂正があってややこしい思いをした。興味がある内容なので、毎回の授業が楽しかった。試験でいい点数が取れるよう、努力していく。
 - ・要望で、何かの説明をしているとき小声で覚えなくていい情報を、説明中に言わないでほしいです。何が重要なかが、明確化されないため説明はシンプルにしてほしいです。また、使わなくてもいい英語などを用いて説明していますが理解に困ります。例でいうとスモールテストなら、小テストと言ってもらうとわかりやすいです。
 - ・分かりやすく解説してくれてすごく楽しかったです。
 - ・ありがとうございました。
 - ・理学療法士の基本知識なので、しっかりと身につけたいです。
 - ・いろいろな体の構造を知ることができた。
 - ・ありがとうございました。
 - ・ありがとうございました！
 - ・分かりやすく授業を教えてくださいました。
 - ・体の構造を一から教えてください、全体を通してわかりやすかったです。補足情報や大事なところの説明も多かったため、理解しやすかったです。
 - ・どうやって板書すればいいのか分からない。
 - ・解剖学をわかりやすく、授業後も頭の中に残っている教え方をしてくれた。
 - ・内容が難しく、覚えたり理解するのに時間がかかる教科なので、もっと板書やスライドなどを活用していただきたい。
 - ・ありがとうございました。
 - ・授業ペースは個人的に丁度よかったです。
 - ・線引く部分や、ひいておいて方がいいなどの指示が明確でよかったです。
 - ・理学療法士として必要な知識を学ぶことが出来ました。国家試験に出るような問題や傾向も教えていただくことができ、良かったです。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

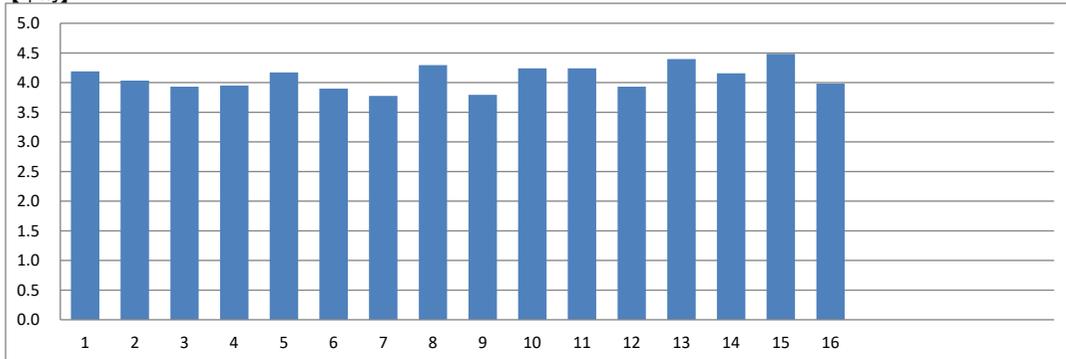
実施年度	2020	集計コード	201101
科目名	整形外科学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	128
回答者数:	58

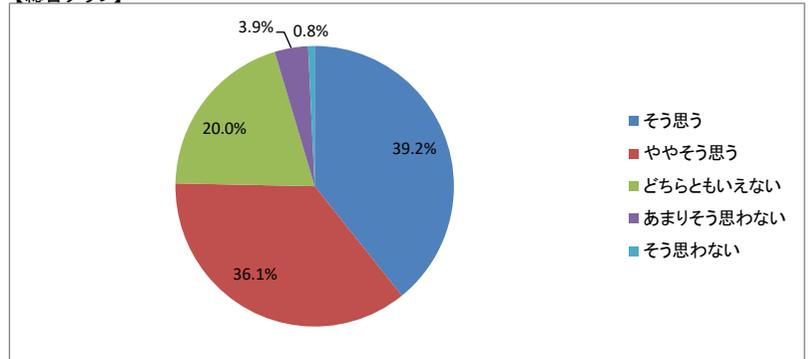
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.6	29.3	20.7	3.4	0.0	0	58	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	36.2	36.2	24.1	1.7	1.7	0	58	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	32.8	37.9	20.7	6.9	1.7	0	58	3.9
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	29.3	44.8	19.0	5.2	1.7	0	58	3.9
5 課題、レポートの指示は適切だった	43.1	34.5	19.0	3.4	0.0	0	58	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	34.5	32.8	24.1	5.2	3.4	0	58	3.9
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	24.1	39.7	27.6	6.9	1.7	0	58	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	31.0	17.2	1.7	0.0	0	58	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	27.6	36.2	24.1	12.1	0.0	0	58	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	43.1	39.7	15.5	1.7	0.0	0	58	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	46.6	34.5	15.5	3.4	0.0	0	58	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	27.6	43.1	25.9	1.7	1.7	0	58	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	51.7	36.2	12.1	0.0	0.0	0	58	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.7	37.9	20.7	1.7	0.0	0	58	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.3	27.6	12.1	0.0	0.0	0	58	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	34.5	36.2	22.4	6.9	0.0	0	58	4.0
総合	39.2	36.1	20.0	3.9	0.8	0	928	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナウイルス感染症の流行で多くの混乱があり、学生の満足度が例年と比較して低くなることは想定内の範囲です。一方、課題、定期試験の結果をみると学生が自主的に勉強したかという疑問を持たざるを得ません。授業評価コメントに関しても、1年生の授業中に大学と高校の違いを繰り返し説明したにも関わらず、高校生の認識で批判的コメントがあり、大変残念に思います。整形外科学の授業改善ではなく、1年生の初年次教育に一層の注力が必要と考えます。

【自由項目】

- 講義資料に誤字が多く理解の妨げになることがあった。
- 予習課題の点数が少なすぎると感じました。また、今年はコロナの影響もあり、他の科目でもレポートなどが多く出されているのに去年と試験形式を同じにするのは理解できません。また、授業を始める際にその授業の資料が配られていないのに、スライドのここを覚えろなどといわれても、知識が定着せずただ聞くだけの講義になっていたため、これで点数を取れと言われても、取れないと思いました。言い訳のようにとらえられるかもしれませんが、コロナの影響で他の科目での課題状況をしっかり理解したうえで課題の点数や試験を行ってほしいと思いました。また、スライドで覚えなければいけないことが多すぎて、他の科目もあるのに手が回らないと感じました。
- テスト対策の問題集をいただけると嬉しいです。

講義・演習系授業科目

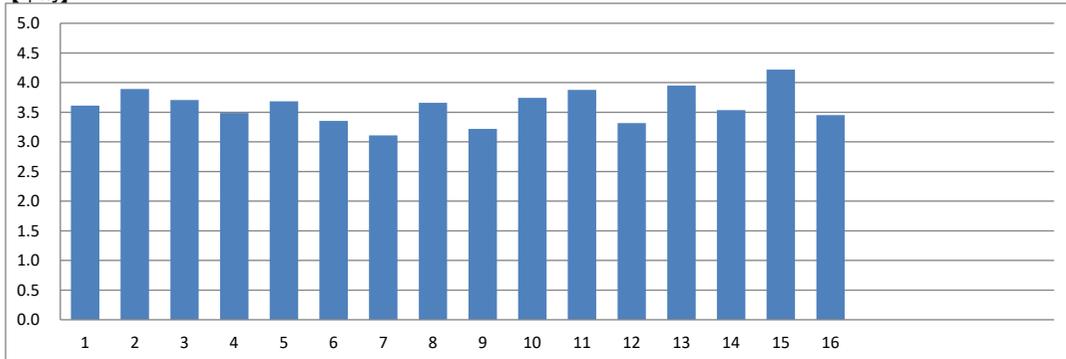
実施年度	2020	集計コード	201201
科目名	神経内科学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	128
回答者数:	82

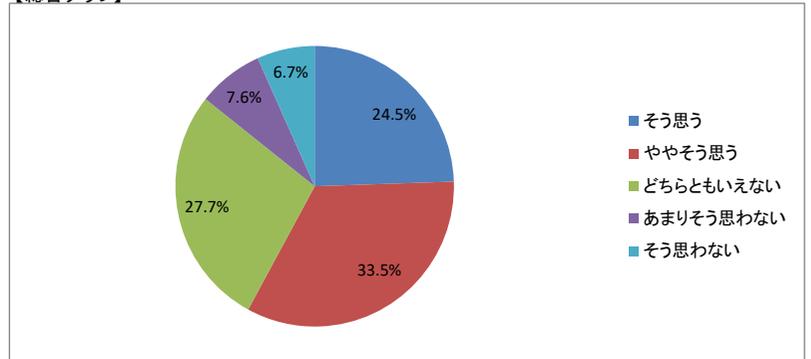
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	26.8	29.3	28.0	9.8	6.1	0	82	3.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	32.9	36.6	23.2	1.2	6.1	0	82	3.9
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	28.0	32.9	26.8	6.1	6.1	0	82	3.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	19.5	32.9	30.5	11.0	6.1	0	82	3.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	26.8	37.8	20.7	6.1	8.5	0	82	3.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	20.7	28.0	29.3	9.8	12.2	0	82	3.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	13.4	25.6	34.1	12.2	14.6	0	82	3.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	26.8	32.9	26.8	6.1	7.3	0	82	3.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	14.6	28.0	31.7	15.9	9.8	0	82	3.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	25.6	37.8	28.0	2.4	6.1	0	82	3.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	28.0	43.9	20.7	2.4	4.9	0	82	3.9
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	14.6	31.7	32.9	12.2	8.5	0	82	3.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	32.9	37.8	22.0	6.1	1.2	0	82	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	18.3	31.7	36.6	12.2	1.2	0	82	3.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	47.6	34.1	12.2	4.9	1.2	0	82	4.2
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	14.6	34.1	40.2	3.7	7.3	0	82	3.5
総合	24.5	33.5	27.7	7.6	6.7	0	1312	3.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

新型コロナウイルス感染症の関係で、ただPowerPointを見てレポートを提出してもらった講義だった為、評価されても改善は難しいです。

【自由項目】

- ・内容が難しい授業であったが、課題などで努力した分の成績を反映してくれたのでありがたかった。
- ・課題の提出状況が分かりやすかったので助かりました。
- ・そもそも先生にやる気がない。早口すぎる。
- ・途中で加点のための課題が理学療法学科の希望で中止になったが、作業療法学科の希望も聞いてほしかった。自分を含め継続してほしかった学生もいたと思う。
- ・課題は毎回あったが、課題の解答は説明がなかった。
- ・試験10%は、コロナ時期で勉強があまりできなかったことから学生にとっては良いが、国試とかには通用しないだろうと感じたので不安に思った。
- ・授業で重要な点を説明して欲しかった。
- ・課題を出されてこちらはわからないなりに考えて行ったにも関わらず、他教員は現時点では「間違えて当たり前間違えて成長する」とおっしゃってくれますが、この授業では間違っただけ、その様に言って貰えなかった。もう少し、学生の対応を検討してほしかった。
- ・今回はリモートで録画があるので何回も見ることができるが、この授業を教室で1回しか聞けなかったかもしれないと思うとぞっとした。
- ・先生の話し方がぼそぼそしていて聞き取りづらく、内容もほとんどパワーポイントに書いてあることを読んでいて、どこが重要なのか分かりづらかった。
- ・また、最後の方は資料の提示が授業後であったので、授業後に印刷して録画を見て書き込まなければならず、二度手間になっており、今、この授業を受けていることは時間の無駄なのではないかとも思った。
- ・学生に分かってもらおうというよりはこんなもの分からないだろうと決めつけられているような授業の進め方だったので、やる気も起きないし、受けたいと思えなかった。この授業が選択だったなら絶対に履修しないし、この先生の授業は今後受けないと思った。もし来年もこの授業をこの先生で行うのであれば、もっと授業の進め方を改善して行ってほしい。
- ・難易度が高い授業であったが、臨床に結び付けていただければ理解度が上がったと思う。
- ・「私は短気なので」とオンライン授業の初めに行っていたが、そんなことは知らない。自分の感情をコントロールの出来ない人に教えてもらいたいなどと思わない。わからないことをわかるようにするのが授業と考えるので、わからないことをわからないことのままにしすぎな授業だった。わかりたいと思っていても、先生の態度から、「どうせ分からないんだから別にわかるように説明しなくても、講義をしたと言うことにすればいいや。」と思っているように感じた。
- ・先生自身も神経内科学は難しい科目だと言っていた。だからこそ、学生が理解できるように先生も学生も意図的に努力する必要があるはず。随って言ってもわからないよねのようなことを、いろんな単語で何度か言っていた。先生は学生が1年生までどの程度の内容を学習しているのか把握したほうが、専門用語を用いたわかりやすい講義になると思った。実際の対面授業でなく、経験のない遠隔授業で授業プリントが用意を渡せないなど不便なのはわかる。しかし、ほかの授業と比べて圧倒的によくわからなかった。習熟度的にはほとんどなにも身につけていないので、テストが終わったら教科書と授業スライドで勉強しなおします。
- ・15回目の講義はそれまでと比べて丁寧で、真面目に聞いていれば少しわかるレベルだった。その前までの講義は、ただスライドを読むような講義だった。
- ・真面目に授業を受けている学生もいるので、どうせわからないだろうや真面目に聞いていないでしようスタンスで講義してほしくない。
- ・授業中に他の学生の授業態度についての指摘の仕方があまり好ましくない感じだった。

講義・演習系授業科目

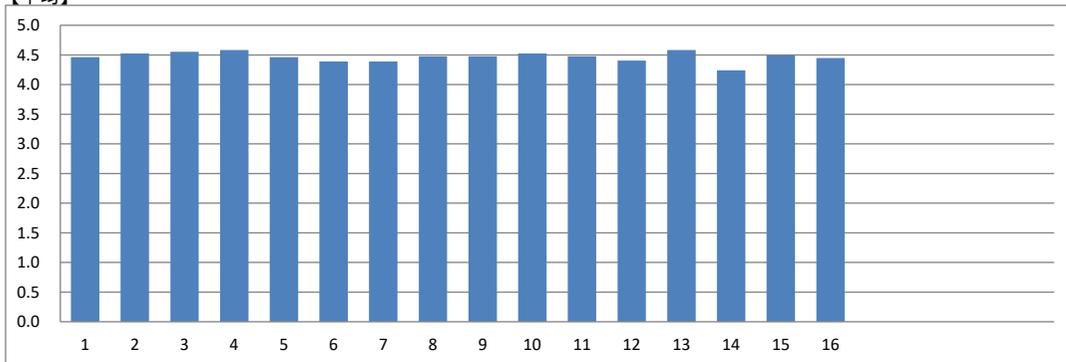
実施年度	2020	集計コード	201301
科目名	解剖学Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	67

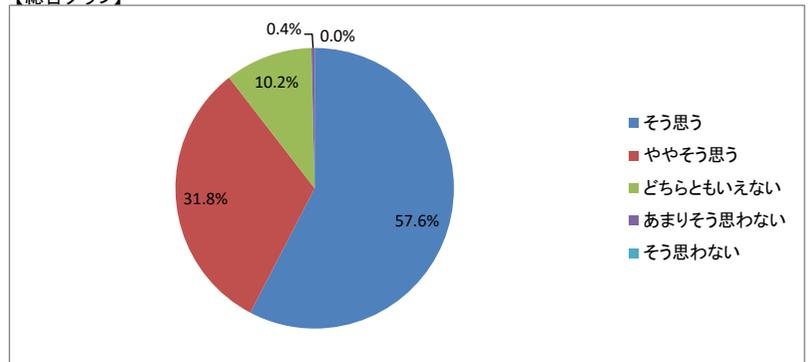
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.7	32.8	10.4	0.0	0.0	0	67	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	59.7	32.8	7.5	0.0	0.0	0	67	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.2	26.9	9.0	0.0	0.0	0	67	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.2	29.9	6.0	0.0	0.0	0	67	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	56.7	32.8	10.4	0.0	0.0	0	67	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	52.2	34.3	13.4	0.0	0.0	0	67	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	52.2	35.8	10.4	1.5	0.0	0	67	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	56.7	34.3	9.0	0.0	0.0	0	67	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.7	34.3	9.0	0.0	0.0	0	67	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	61.2	29.9	9.0	0.0	0.0	0	67	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	58.2	31.3	10.4	0.0	0.0	0	67	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.7	40.3	7.5	1.5	0.0	0	67	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	67.2	23.9	9.0	0.0	0.0	0	67	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.8	29.9	20.9	1.5	0.0	0	67	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.7	25.4	10.4	1.5	0.0	0	67	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.2	34.3	10.4	0.0	0.0	0	67	4.4
総合	57.6	31.8	10.2	0.4	0.0	0	1072	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

健康科学部3学科の新入生を、13クラスに分けて同時に開催した。クラス間で授業内容が揃うよう準備をして臨んだ。コロナ禍にあって、学生指導はすべてオンラインとなり、13クラス全体への説明など、全体の足並みを揃えやすい部分が多かった。途中で変更を余儀なくされるプログラムもあったが、開講前の準備が生かされたと思われる。同時に13クラスを担当する教員間の連絡の重要性も確認された。受講生からの自由記述で、レポートやプレゼンテーションで丁寧な指導への感謝が多く書き込まれていた。担当された教員に感謝したい。

【自由項目】

- 解剖学は3、4年生でも重要になってくる内容だったので興味を持って取り組めたとし、授業のスピードや内容もわかりやすかった。
- とても分かりやすい説明と、解説がとても丁寧で良かった。
- とてもよかった。
- 細かいところまで丁寧に解説していただき有り難いです。
- 国試によく出るところを説明してくださってよかった。

講義・演習系授業科目

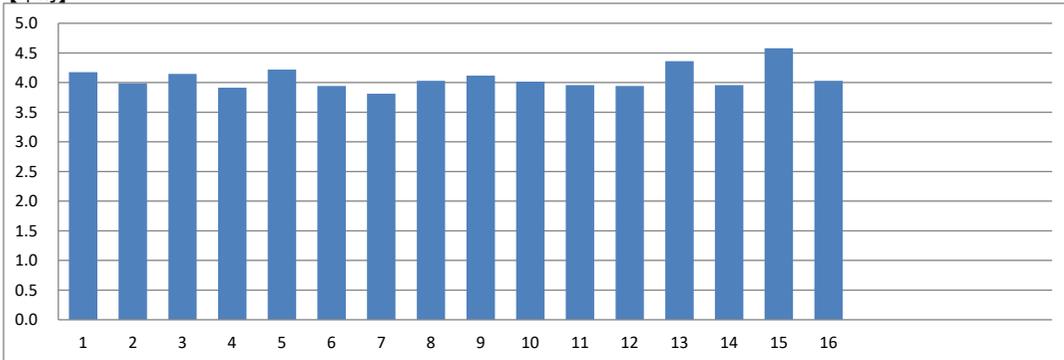
実施年度	2020	集計コード	201701
科目名	小児科学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	128
回答者数:	69

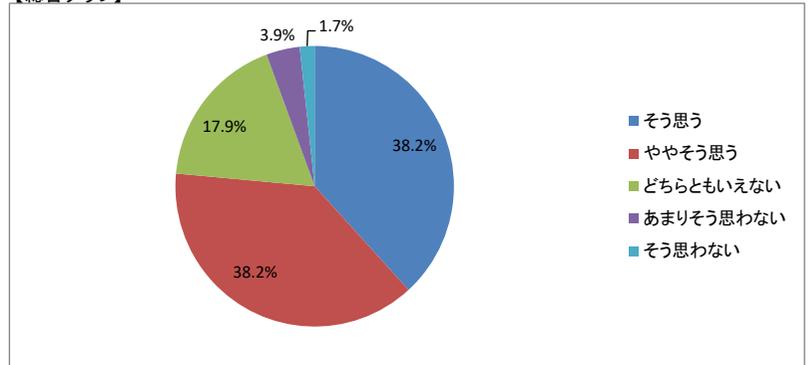
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.0	37.7	15.9	4.3	0.0	0	69	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	36.2	36.2	21.7	1.4	4.3	0	69	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	42.0	37.7	14.5	4.3	1.4	0	69	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	34.8	33.3	23.2	5.8	2.9	0	69	3.9
5 課題、レポートの指示は適切だった	46.4	31.9	18.8	2.9	0.0	0	69	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	36.2	34.8	18.8	7.2	2.9	0	69	3.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	30.4	36.2	21.7	7.2	4.3	0	69	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	37.7	37.7	18.8	1.4	4.3	0	69	4.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	34.8	46.4	14.5	4.3	0.0	0	69	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	34.8	42.0	15.9	4.3	2.9	0	69	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	34.8	34.8	23.2	5.8	1.4	0	69	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	26.1	49.3	18.8	4.3	1.4	0	69	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.7	36.2	11.6	1.4	0.0	0	69	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.0	42.0	24.6	4.3	0.0	0	69	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.2	29.0	4.3	1.4	0.0	0	69	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	30.4	46.4	20.3	1.4	1.4	0	69	4.0
総合	38.2	38.2	17.9	3.9	1.7	0	1104	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学ぶ意義、必要性を学生がより感じられるように授業を工夫する必要がある。

【自由項目】

- ・何を言っているのかプリントと合わせてから話して欲しい。
- ・呼吸器なら呼吸器だけで一コマ使ってほしい。一コマに複数の内容はごちゃごちゃになる。

講義・演習系授業科目

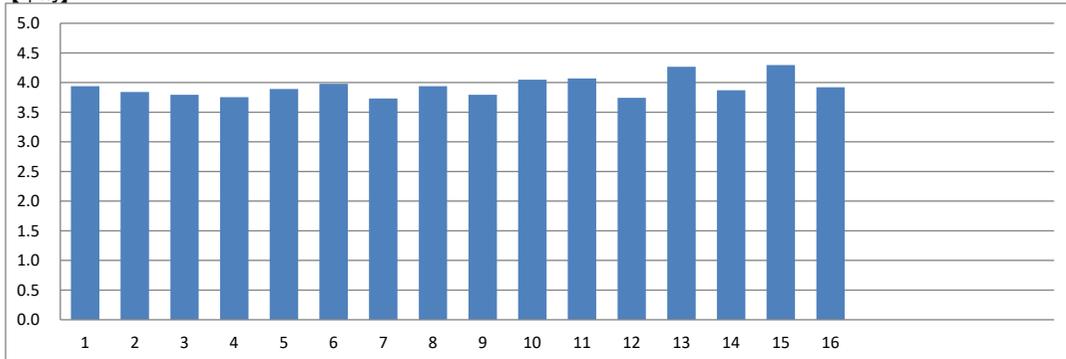
実施年度	2020	集計コード	201801
科目名	精神医学 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	128
回答者数:	101

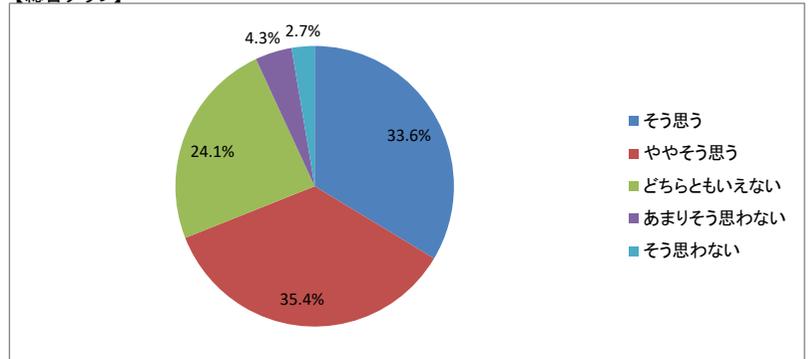
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	36.6	31.7	23.8	5.0	3.0	0	101	3.9
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.7	33.7	21.8	5.0	5.9	0	101	3.8
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	30.7	31.7	26.7	7.9	3.0	0	101	3.8
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	26.7	34.7	28.7	6.9	3.0	0	101	3.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	31.7	35.6	24.8	5.9	2.0	0	101	3.9
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	37.6	33.7	20.8	5.0	3.0	0	101	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.7	35.6	29.7	4.0	5.0	0	101	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	36.6	32.7	21.8	5.9	3.0	0	101	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.7	39.6	25.7	5.9	3.0	0	101	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	37.6	37.6	17.8	5.9	1.0	0	101	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.7	41.6	23.8	0.0	1.0	0	101	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	26.7	34.7	28.7	5.9	4.0	0	101	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	47.5	36.6	12.9	1.0	2.0	0	101	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	26.7	36.6	34.7	1.0	1.0	0	101	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.5	30.7	17.8	0.0	1.0	0	101	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	29.7	39.6	25.7	3.0	2.0	0	101	3.9
総合	33.6	35.4	24.1	4.3	2.7	0	1616	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- 内容が難しく、教科書だけだと学習しきれない部分があると感じた。
- テストのことについての説明が早口で理解できなかった。
- 今回の精神医学Ⅰの授業では、特に問題は無かったのですが、課題について、コロナの影響で直接課題を提出することが難しいなか、課題の提出の確認のメールを何回か送っても、返信来ず提出漏れがあるのかななどの不安を抱えていた。また、先生自本人も最後までTeamsの使用方法がよく分かっていない様子で、課題の掲示などが遅れ、不安や心配に思うときが多々あった。
- 課題が難しいところがあった。
- 質問にも丁寧に答えていただき有り難う御座いました。
- 様々な精神疾患について深く学ぶことができた。今後に役立てていきたい。
- 全ての疾患が同じだと思わないでほしい。
- めちゃくちゃ授業が早くて板書間に合いませんでした。オンライン授業で録画がなかったら復習どころの話じゃなかったです。授業内容は面白かったし、分かりやすかったと思います。
- 学生が今後も勉強の材料として、パワーポイントを配るか、配らないなら、パワーポイントを一切使わずに、教科書何ページ、何行目のここが大事だからラインを引くように、といった形にして欲しかった。
- ただ話しているだけで復習して理解しようにも授業で得られるはずの知識を与えてくれていなく、得られることが少ない授業であった。

講義・演習系授業科目

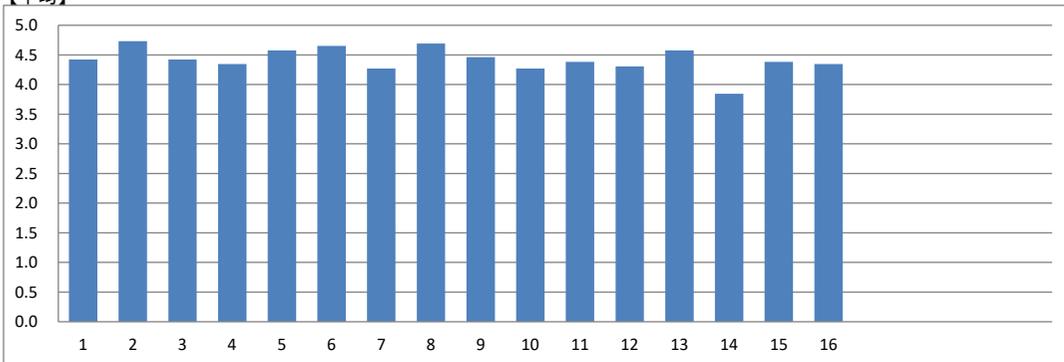
実施年度	2020	集計コード	202101
科目名	障害者心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	34
回答者数:	26

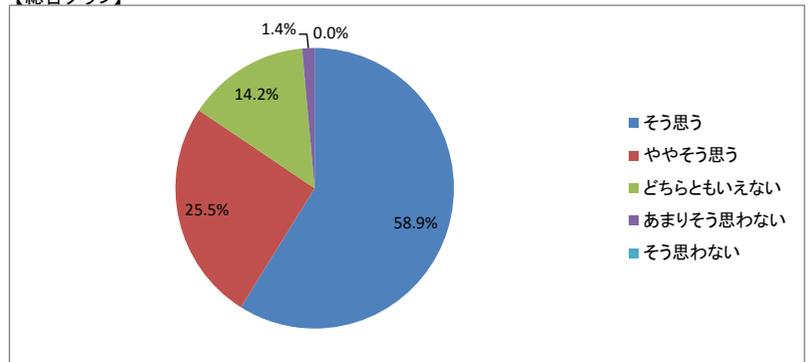
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	42.3	7.7	0.0	0.0	0	26	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.8	11.5	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.7	26.9	15.4	0.0	0.0	0	26	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.8	30.8	11.5	3.8	0.0	0	26	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	76.9	11.5	11.5	0.0	0.0	0	26	4.7
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	53.8	19.2	26.9	0.0	0.0	0	26	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.7	30.8	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	42.3	42.3	15.4	0.0	0.0	0	26	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0	26	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	46.2	38.5	15.4	0.0	0.0	0	26	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	73.1	11.5	15.4	0.0	0.0	0	26	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.8	34.6	23.1	11.5	0.0	0	26	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.4	15.4	11.5	7.7	0.0	0	26	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.7	19.2	23.1	0.0	0.0	0	26	4.3
総合	58.9	25.5	14.2	1.4	0.0	0	416	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

3学科混合の授業の中平均4.4は概ね高評価だったと考えられる。チャット機能を用いてなるべくディスカッションに近い形を用いながら、体験的に学ぶ形を作ることができたのがその要因と考えられる。1つ1つのコメントシート全てに返信を書いたのも好評だったと考えられる。

【自由項目】

- この状況下で仕方がないけれど、対面が良かったです。
- フィードバックも一人一人丁寧にコメントくださって学びがより深まりました。
- レポートを書く際にもう少しやりやすい方法があればよいと思った。

講義・演習系授業科目

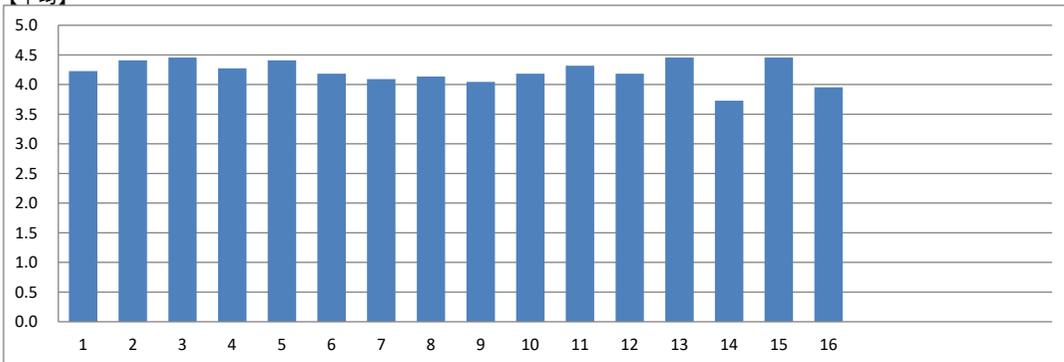
実施年度	2020	集計コード	202801
科目名	薬理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	34
回答者数:	22

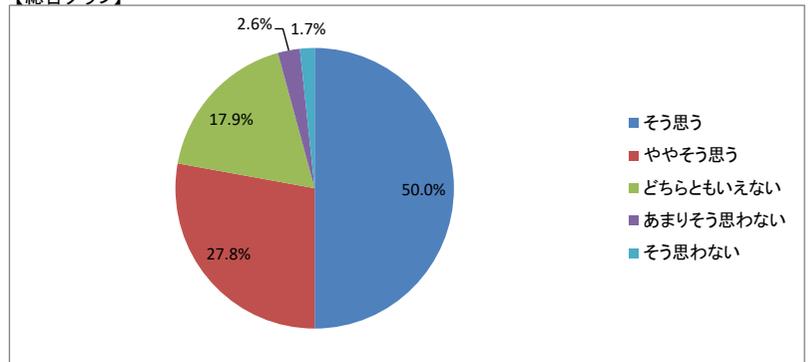
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	45.5	40.9	9.1	0.0	4.5	0	22	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	54.5	31.8	13.6	0.0	0.0	0	22	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.6	22.7	9.1	4.5	0.0	0	22	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.5	22.7	18.2	4.5	0.0	0	22	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	59.1	27.3	9.1	4.5	0.0	0	22	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	27.3	18.2	0.0	4.5	0	22	4.2
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	36.4	40.9	18.2	4.5	0.0	0	22	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	45.5	31.8	18.2	0.0	4.5	0	22	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.9	31.8	22.7	0.0	4.5	0	22	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	27.3	18.2	0.0	4.5	0	22	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	63.6	13.6	18.2	0.0	4.5	0	22	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.4	45.5	18.2	0.0	0.0	0	22	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	59.1	27.3	13.6	0.0	0.0	0	22	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.8	18.2	40.9	9.1	0.0	0	22	3.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.2	13.6	13.6	4.5	0.0	0	22	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.9	22.7	27.3	9.1	0.0	0	22	4.0
総合	50.0	27.8	17.9	2.6	1.7	0	352	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

前半の7回を自宅学習とした。薬理学は1年次の生理学や解剖学の応用となるが、自宅学習としていきなり薬理学そのものの課題を提示することができず、生理学、解剖学の知識確認ができる課題を提示したため、8回目以降に講義できる内容が例年よりかなり少なくなりました。また、例年なら後期に設定している科目だったが、新型コロナウイルス対応で前期に移動したこともあって、後期に始まる臨床医学系の科目の知識と対応させながら講義を進めることができなかつた。来年度からは名称も「薬学」となっており、8回1単位(PT,OT必修)となる。今年度以上に、講義内容を絞り込む必要がある。そのため、教科書も選定し直す必要がある。

【自由項目】

- ・難しい科目だとは思いますが、解りたいとは思っています。
- ・とても丁寧で分かりやすい授業でした。

講義・演習系授業科目

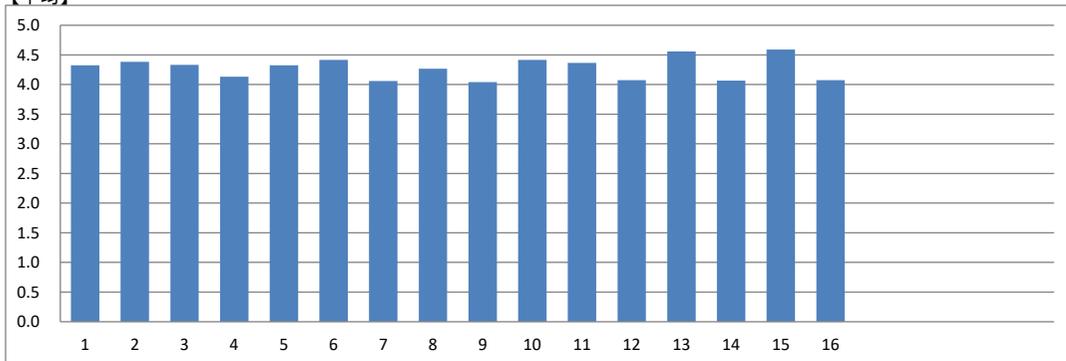
実施年度	2020	集計コード	204001
科目名	生理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	157
回答者数:	120

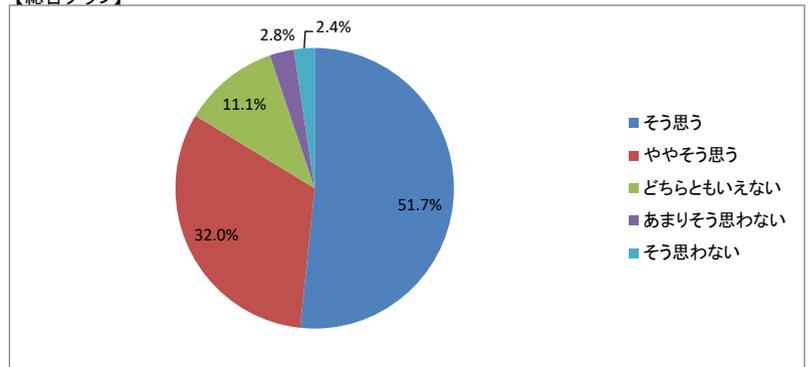
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	49.2	39.2	9.2	0.0	2.5	0	120	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.0	32.5	10.0	0.8	1.7	0	120	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	55.0	30.0	10.8	1.7	2.5	0	120	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.3	21.7	15.0	5.0	5.0	0	120	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	55.8	29.2	9.2	3.3	2.5	0	120	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	59.2	30.8	5.0	2.5	2.5	0	120	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	36.7	44.2	10.8	5.0	3.3	0	120	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.8	31.7	13.3	1.7	2.5	0	120	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	35.8	15.8	5.0	3.3	0	120	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.5	31.7	7.5	1.7	1.7	0	120	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	22.5	13.3	2.5	1.7	0	120	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.3	39.2	16.7	3.3	2.5	0	120	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.3	23.3	5.8	0.8	1.7	0	120	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.3	37.5	18.3	4.2	1.7	0	120	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.2	15.8	6.7	1.7	1.7	0	120	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	35.0	46.7	10.8	5.8	1.7	0	120	4.1
総合	51.7	32.0	11.1	2.8	2.4	0	1920	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン授業におけるマンネリ化は改善すべき課題の一つであると考え。今後、双方向型という形式をさらに活用することで、マンネリ化改善に向けた取り組みを検討していきたい。教員の話が早口過ぎるといふ点については改善するとともに、今後、双方向性的に学生の反応を確認しながら、学生にとってよりよい理解に繋がるよう心掛ける予定である。一方、授業スライド・解説資料・解説の仕方については、よい形で学生の理解・知識習得に繋がったようである。これらの事項については今期を基本路線とし、さらに質の高い教育を提供できるよう努めていきたい。

【自由項目】

- ・他の授業との関連が見られ、自分自身の将来に役に立つ内容であったと思いました。ありがとうございました。
- ・資料が多くありましたが、解説が丁寧だったので理解がし易かったです。
- ・分かりやすい授業をありがとうございました。
- ・教科書で文だらけの分かりにくい内容も、先生のまとめてくれたスライドと解説でとても理解しやすかったです。
- ・ありがとうございました。
- ・脳または体において基礎的な知識を身に着けることができた。
- ・生物を受講してこなかったので心配でしたが、丁寧な説明で何とか理解できました。試験頑張ります。
- ・理学療法の基本知識になるためしっかりと理解しておきたいです。
- ・毎回の課題で復習ができたのはよかったです。とても難しかったです。
- ・回線の影響でスライドが固まることもあったりしたが、それ以外は非常にわかりやすい授業だった。
- ・オンライン授業にマンネリ化を感じました。
- ・この科目だけではないけれど、オンラインによる講義では理解を深めることが難しいと感じました。
- ・難しい授業であるが将来のために役立つ教科出あった。
- ・早口すぎて何言ってるかわからない。
- ・分かりやすい授業でした。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・スライドに図が多く、また文字を色分けしてくださっていたので、とても分かりやすい授業でした。運動学や解剖学にも通ずる内容と、丁寧な説明で、理解が深まりました。
- ・神経や筋の構造などの人体構造について学ぶことが出来ました。筋の名称や神経については難しい部分もありますが、様々な事を学ぶことができ、良かったです。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

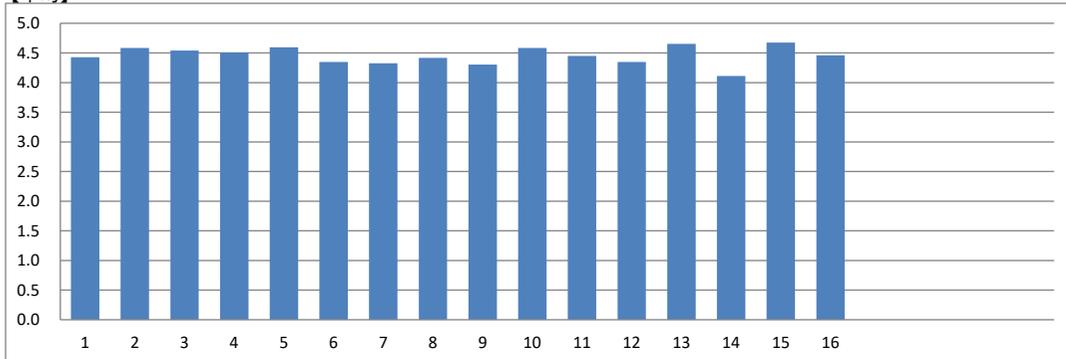
実施年度	2020	集計コード	204201
科目名	運動学 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	114
回答者数:	89

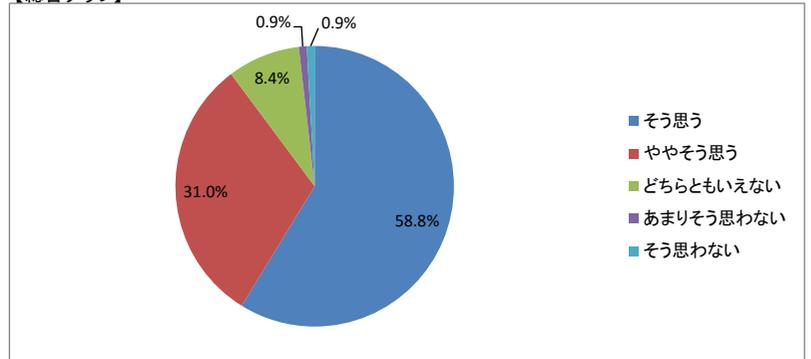
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.7	41.6	5.6	0.0	1.1	0	89	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.3	27.0	5.6	1.1	0.0	0	89	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.0	28.1	6.7	0.0	1.1	0	89	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.0	24.7	10.1	0.0	1.1	0	89	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	69.7	23.6	4.5	1.1	1.1	0	89	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	56.2	25.8	15.7	1.1	1.1	0	89	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	48.3	38.2	12.4	0.0	1.1	0	89	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	55.1	32.6	11.2	1.1	0.0	0	89	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	48.3	38.2	11.2	0.0	2.2	0	89	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	64.0	31.5	3.4	1.1	0.0	0	89	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	59.6	25.8	14.6	0.0	0.0	0	89	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.2	43.8	6.7	1.1	1.1	0	89	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.3	18.0	4.5	1.1	1.1	0	89	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.1	43.8	14.6	2.2	2.2	0	89	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.5	15.7	3.4	3.4	0.0	0	89	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.2	37.1	4.5	1.1	1.1	0	89	4.5
総合	58.8	31.0	8.4	0.9	0.9	0	1424	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

わかりやすく話すことに加え、より学生に興味を湧かせることにより学習意欲を高める工夫が必要と感じた。

【自由項目】

- ありがとうございました。
- ありがとうございました。
- 分かりやすい授業でした。
- ありがとうございました。
- ありがとうございました。
- スライドの写真がわかりやすく、また例も想像しやすかったので、容易に理解することができました。授業の目的と重要な部分がしっかりわかりました。
- 理学療法士の基本知識なので、しっかりと身につけたいです。
- 他の授業との関連が多くあり、将来に大切である授業であると感じました。ありがとうございました。
- わかりやすく教えて頂きありがとうございました。
- 人の体の仕組みや運動の仕組みについて学ぶことが出来ました。専門的な内容であり、難しいと感じるところもありましたが、必要な知識であるためしっかりと覚えたいと思いました。ありがとうございました。
- 専門的な分かりづらい知識を日常的な例えでわかりやすく解説して下さいだったので、とても理解し易かったです。
- 図や画像、例えがとてもわかりやすかったです。
- スライド送りが少し早いと思いました。
- 教科書だけでは理解しづらいような内容も、さまざまな工夫(写真を使った例え)で解説していてとても理解しやすかったです。
- 脳・体の機能について学習を深めることができた。
- 集中して取り組みました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

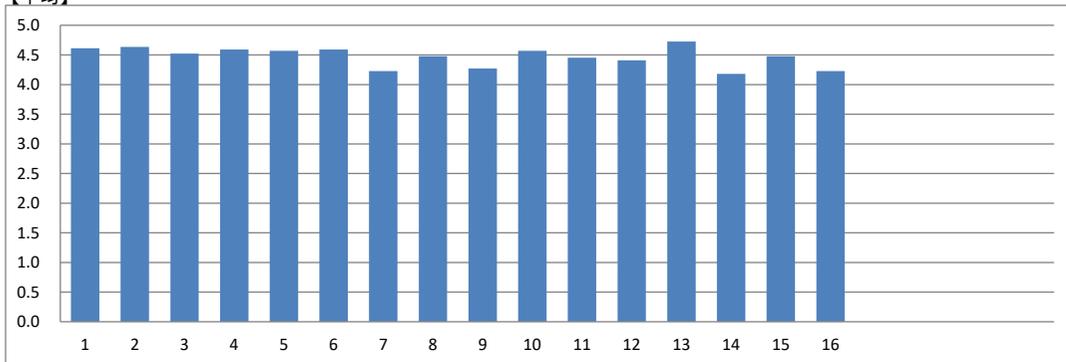
実施年度	2020	集計コード	204301
科目名	運動学Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	51
回答者数:	44

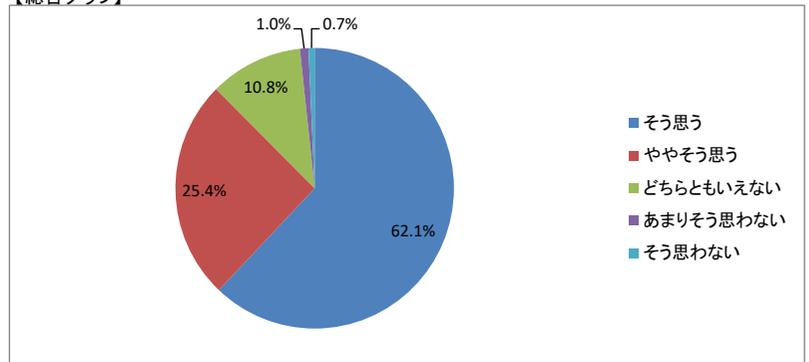
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	68.2	25.0	6.8	0.0	0.0	0	44	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.5	22.7	6.8	0.0	0.0	0	44	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.7	11.4	13.6	0.0	2.3	0	44	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.5	20.5	6.8	2.3	0.0	0	44	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	68.2	22.7	6.8	2.3	0.0	0	44	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	68.2	22.7	9.1	0.0	0.0	0	44	4.6
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	45.5	40.9	6.8	4.5	2.3	0	44	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.4	27.3	9.1	2.3	0.0	0	44	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.7	34.1	15.9	2.3	0.0	0	44	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	68.2	20.5	11.4	0.0	0.0	0	44	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	61.4	22.7	15.9	0.0	0.0	0	44	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	52.3	36.4	11.4	0.0	0.0	0	44	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	79.5	13.6	6.8	0.0	0.0	0	44	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.7	29.5	18.2	2.3	2.3	0	44	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.9	20.5	11.4	0.0	2.3	0	44	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.5	36.4	15.9	0.0	2.3	0	44	4.2
総合	62.1	25.4	10.8	1.0	0.7	0	704	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

由項目からのコメントからは、課題のみよりもオンライン授業のほうが理解しやすかったようである。しかし、授業前の説明が不十分で一部の学生が相互理解せずに授業をうけてさせてしまった。こちらははじめてのオンライン授業であり学生の理解の程度が判断できず、授業スピードや課題量の調節が困難であった。一度課題に取り組む時間についてアンケート調査を行った。概ね適切な時間であったとの回答だったが一部の学生にはかなり時間を要しているという結果だった。こういった一部の学生へのフォローについては別途考えていく必要がある。今後もオンライン授業においてはさらに学生との相互理解を経て授業を展開する必要があると感じた。

【自由項目】

- ・わかりやすかったです。
- ・オンライン授業が始まってからの課題がわかりやすかった。やはりスライドを通しての授業の理解度が高いと感じた。
- ・とても分かりやすい授業で受けていて楽しかったです。
- ・対面やTeamsでの授業でないと理解できない部分が多かった。
- ・時間と容量を考えたらスピードが速くなるのはわかるけど、質問を聞く暇がないくらいの速さ、何が分らんくて、何がわかっているのか分からなくなってしまう授業だった。
- ・スライドをファイルに添付してくれない。言ったことを守っていない。重要な所が多い。
- ・ノートがとりやすかったからできれば今後もこのようにパソコンでノートがとれると嬉しい。
- ・パソコンで授業に出席していて、その記録が残っているはずなのに、授業後に課題を提出しないと出席扱いにならないのがよくわからなかった。出席確認のための課題ならアーカイブだけ見てもできるため、課題の必要性をあまり感じられなかった。
- ・沢山サポートしていただきありがとうございました。それに答える努力をしなくて申し訳ありませんでした。

講義・演習系授業科目

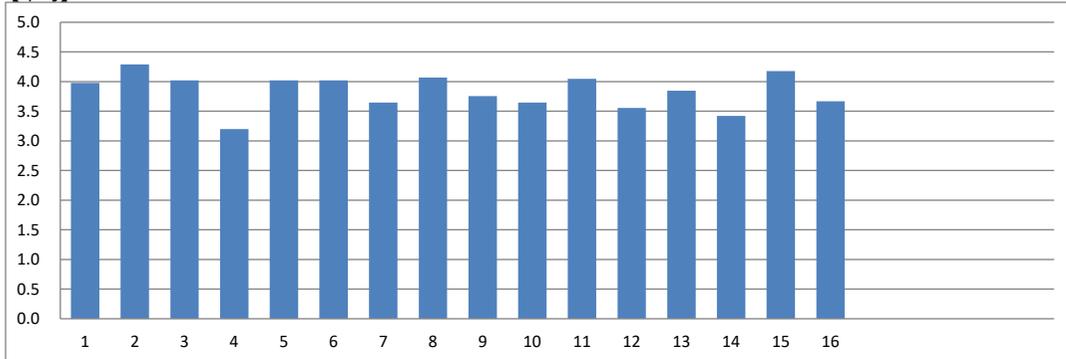
実施年度	2020	集計コード	204701
科目名	社会理論と社会システム	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	51
回答者数:	45

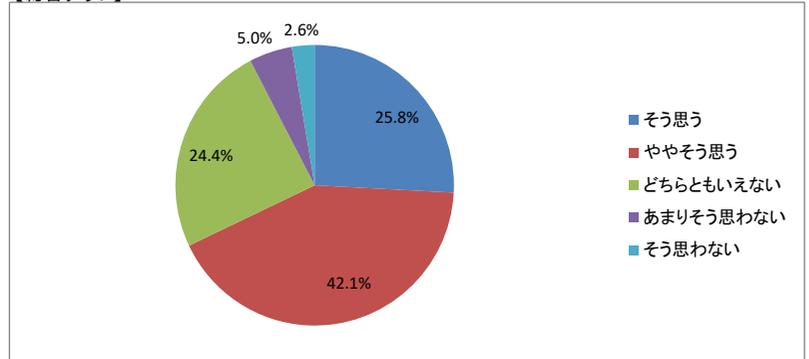
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	24.4	53.3	17.8	4.4	0.0	0	45	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	44.4	44.4	8.9	0.0	2.2	0	45	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	31.1	44.4	22.2	0.0	2.2	0	45	4.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	11.1	31.1	28.9	24.4	4.4	0	45	3.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	28.9	48.9	20.0	0.0	2.2	0	45	4.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	35.6	44.4	8.9	8.9	2.2	0	45	4.0
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	15.6	44.4	33.3	2.2	4.4	0	45	3.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	35.6	42.2	15.6	6.7	0.0	0	45	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	20.0	44.4	28.9	4.4	2.2	0	45	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	17.8	42.2	31.1	4.4	4.4	0	45	3.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	37.8	35.6	22.2	2.2	2.2	0	45	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	11.1	46.7	33.3	4.4	4.4	0	45	3.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	26.7	44.4	20.0	4.4	4.4	0	45	3.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	11.1	33.3	44.4	8.9	2.2	0	45	3.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	42.2	37.8	17.8	0.0	2.2	0	45	4.2
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	20.0	35.6	37.8	4.4	2.2	0	45	3.7
総合	25.8	42.1	24.4	5.0	2.6	0	720	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

1) 構成 当初2回は社会学系の調考Report。その後前半部5回でTextを全読してもらい要約私見Report(以上: 自宅学習課題期)。後半部8回でPower Pointにより社会学を体系的に講義(Teams授業期)。
 2) 概評 社会学を持つのは初めてなので、Power Pointづくりに追われた。とりあえずしっかりした体系性と水準を持ったものができたと思う。
 3) 改善点1 国試科目ということなので、前半部5回で、Textを全読してもらった。高校を卒業したばかりの子に、この課題は相当酷だったようだ。来年からはこのText全読部分がなくなるので、受講生の負担はずっと軽くなると思う。
 4) 改善点2 PPIによる社会学体系授業を、後半部8回でやりきるため、濃縮したものを高速で展開せざるをえなかった。受講生からすれば、難しい内容が目まぐるしく進み未消化のうちに終わってしまったかと思う。来年からは全15回(ほぼ倍!)で展開できるので、もっとゆったりと、講義したり、質問を受けたり、問を投げかけたりできると思う。
 5) 改善点3 また同じく後半部8回に関し、毎回の課題の分量も、他の諸科目に比べ相当多かったようなので、来年からは減らしてあげようと思う。

【自由項目】

- これまでの社会の学習と内容が大きく違い、理解するのにかなり時間がかかりました。完全な理解は出来ていないですが、今に至るまで多くの社会学者や偉人が唱えてきた説が、実際に社会にどのような影響を与えてきたのか時間があるときにじっくり学習を深めていきたいと思いました。
- 課題の遅れがあり、もう少し期限内を意識しようと思った。
- とてもバランスの良いスライドと内容だったと思います。
- 期末レポート頑張ります。急ぎ足になりがちでした。
- ドタバタしている部分もありましたが、各事項詳しく説明していて良いよと思いました。ありがとうございました。
- 大変勉強になりました。リラックスして授業を受けることができました。
- もう少し、ゆっくり授業を展開してほしいかった。
- この授業で社会の目まぐるしい変化を感じることができた。
- 他の科目と関連して授業に取り組むことができてよかった。
- 1回の授業内容が多く進むスピードも速かったため、やりにくいと感じる部分があった。でも、社会のことを知ることができたので良かった。ありがとうございました。
- 再提出を要求する時、問題の内容を間違えてしまった自分も悪いと思っているが、フィードバックの内容で「で？」はどうかと思う。何が言いたいのか周りくどくて意味がわからない点が多かった。学生の質問に対して先生の回答の意味がわからなかった。学生が求めている返答はなかった。
- わかりやすい授業でした。ありがとうございました。要望はありません。

講義・演習系授業科目

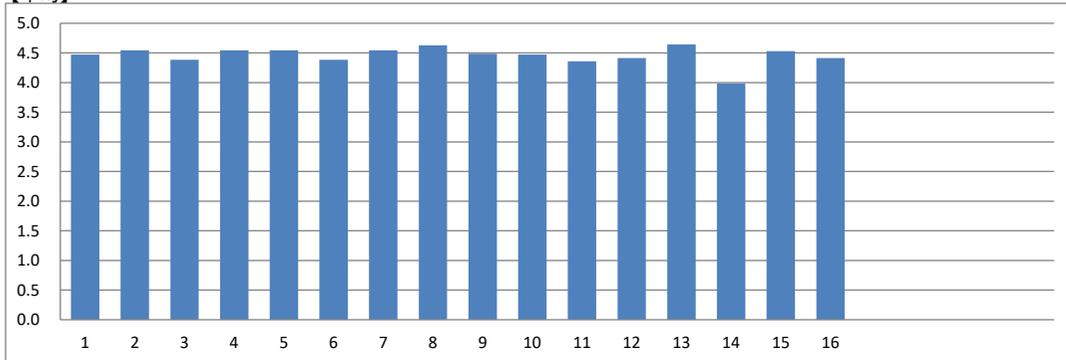
実施年度	2020	集計コード	205001
科目名	現代社会と福祉Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	80
回答者数:	70

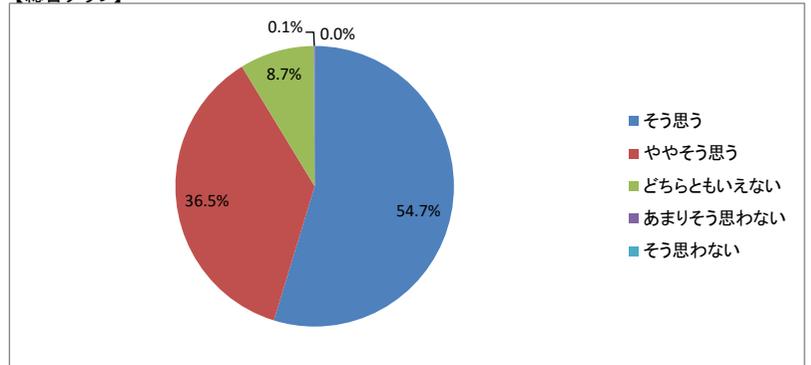
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.9	41.4	5.7	0.0	0.0	0	70	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.6	37.1	4.3	0.0	0.0	0	70	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.1	44.3	8.6	0.0	0.0	0	70	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.6	37.1	4.3	0.0	0.0	0	70	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	58.6	37.1	4.3	0.0	0.0	0	70	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	48.6	41.4	10.0	0.0	0.0	0	70	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	62.9	28.6	8.6	0.0	0.0	0	70	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	68.6	25.7	5.7	0.0	0.0	0	70	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.3	40.0	5.7	0.0	0.0	0	70	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	55.7	35.7	8.6	0.0	0.0	0	70	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.4	34.3	12.9	1.4	0.0	0	70	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.4	38.6	10.0	0.0	0.0	0	70	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	70.0	24.3	5.7	0.0	0.0	0	70	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	24.3	50.0	25.7	0.0	0.0	0	70	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.3	24.3	11.4	0.0	0.0	0	70	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.6	44.3	7.1	0.0	0.0	0	70	4.4
総合	54.7	36.5	8.7	0.1	0.0	0	1120	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「楽しく学べた」「コミュニケーションが教員と取れた」等、たくさんの肯定的コメントを学生からの補油かとしてフィードバックを得ているが、14項目の学生自身による時間外の取り組みについての数値が低く、学生の主体性を引き出すかわりに今後は力を入れる必要があると感じた。

【自由項目】

- ・難しさを追求しながら、自分たちが学べる理解さを分かった。
- ・もっと福祉のことを知りたいと思った。
- ・授業中にチャットでの参加でいろんな人の意見などが聞けたので良かったと思います。
- ・ありがとうございました。
- ・先生の声がよくかった。リラックスして授業を受けることができた。
- ・社会福祉についての理解が深まった。
- ・チャットを使った授業は理解をより深める機会となっていて良かった。
- ・スライドがシンプルだったのでもう少し色を使った方がいいと思いました。
- ・福祉系には欠かせない必須の内容でした。様々な点から福祉を見つめて講義を受けることが出来たと思うので良かったと思います。
- ・他の人と意見共有などを積極的に行うことができて良かった。
- ・今まで深く考えてこなかったものを改めて知れてよかった。
- ・内容は難しいものもあったが、とても分かりやすかったです。
- ・最初は難しい内容だと思い、嫌だなと感じていたが説明もわかりやすくてとても勉強になった。
- ・福祉というものに新たな方向からの考えを持つことができました。
- ・この授業は、意見交換をする場であった自分では考えつかない答えや知らないことが多々あり、沢山の知識を知ることができた。
- ・福祉のことについて関心を持つことができた。さらに深く勉強していきたい。
- ・福祉に対する知識が増えて、少しずつ理解していくことができた。チャットでもコミュニケーションが取れて楽しかった。
- ・毎回、説明がとてもわかりやすかったです。福祉について楽しく学ぶことができました。
- ・毎週の授業で、板書を行う時間をとってくださり、オンラインではありましたが、講義を受けやすい環境の授業で良かったです。
- ・これからの生活に必要な知識を覚えられてよかった。ありがとうございました。
- ・テストは不安ですが、今までの授業でやったことと、みんなのチャットを参考にがんばって覚えたいです。授業は毎回楽しかったです。
- ・できればパワーポイントや講義資料があるとわかりやすいと感じました。ありがとうございました。
- ・福祉とはについて興味を持ちやすい内容での授業だったので毎回興味をもち学習することができました。
- ・今まであまり憲法や国際シンボルマークの内容、意味を知らませんでした。庫の授業を通して国際シンボルマークの役割、意味を知ることが出来てこれからはどのようなところにあるのか探してみようと思いました。どの授業もとても興味深い内容でした。
- ・難しい単語がいっぱいでしたが面白い授業でした。
- ・福祉マークの意見交換はいろんなマークや意見が聞けてとても楽しかったです。
- ・途中で分からなくなってしまうこともあるので、できたら授業資料等が欲しいです。

講義・演習系授業科目

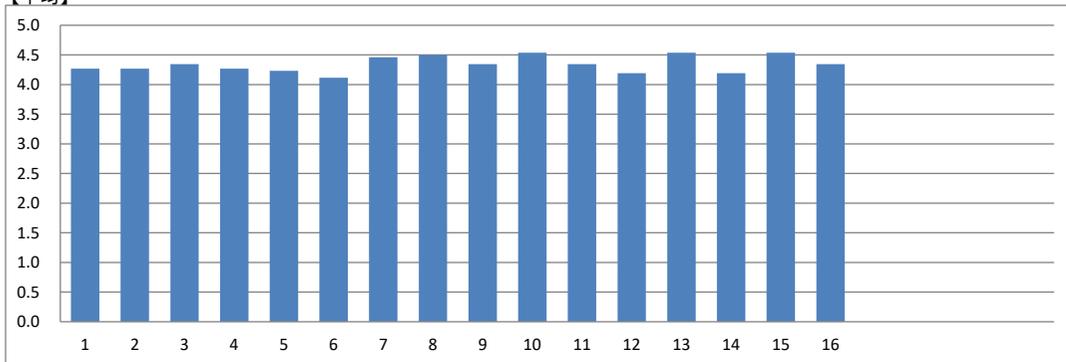
実施年度	2020	集計コード	205201/206501
科目名	精神保健学Ⅰ/精神保健の課題と支援Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	31
回答者数:	26

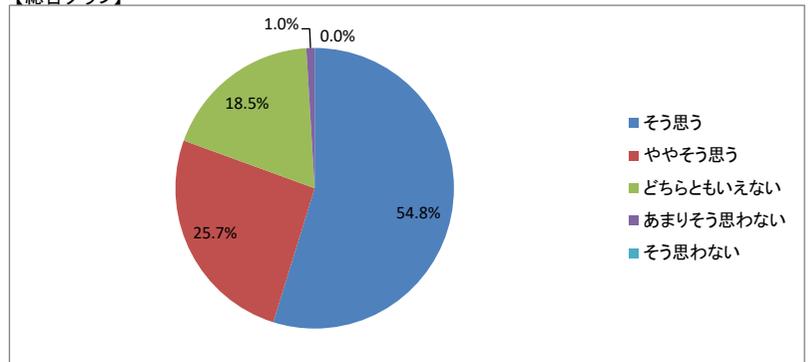
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	26.9	23.1	0.0	0.0	0	26	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	30.8	15.4	3.8	0.0	0	26	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.7	23.1	15.4	3.8	0.0	0	26	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.2	34.6	19.2	0.0	0.0	0	26	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	53.8	19.2	23.1	3.8	0.0	0	26	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	38.5	38.5	19.2	3.8	0.0	0	26	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0	0	26	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.5	26.9	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.8	26.9	19.2	0.0	0.0	0	26	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	65.4	23.1	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.8	26.9	19.2	0.0	0.0	0	26	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.3	34.6	23.1	0.0	0.0	0	26	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	69.2	15.4	15.4	0.0	0.0	0	26	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	19.2	30.8	0.0	0.0	0	26	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.2	15.4	15.4	0.0	0.0	0	26	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.8	26.9	19.2	0.0	0.0	0	26	4.3
総合	54.8	25.7	18.5	1.0	0.0	0	416	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

メイン資料の配布は行っているが、授業資料を求める学生のコメントがあるため、配布資料の見直しをしていきたい。

【自由項目】

- 色々な人が考えたマークをみることは面白かった。
- 口頭のみでなく講義資料も欲しかったと感じました。

講義・演習系授業科目

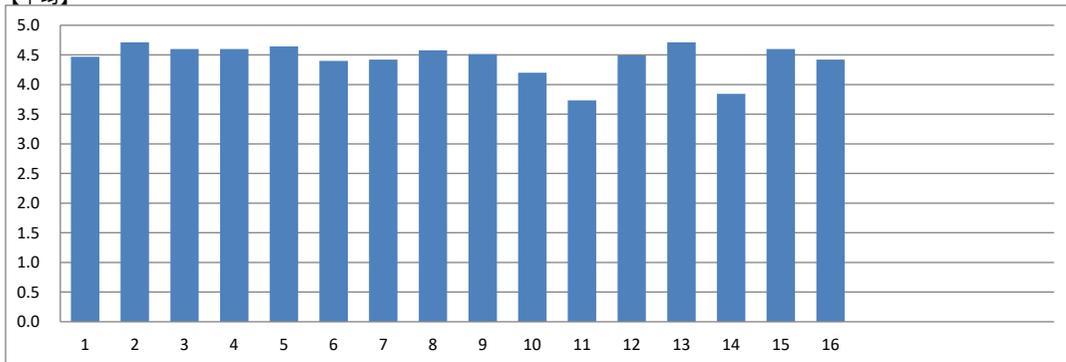
実施年度	2020	集計コード	205801
科目名	児童心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	56
回答者数:	45

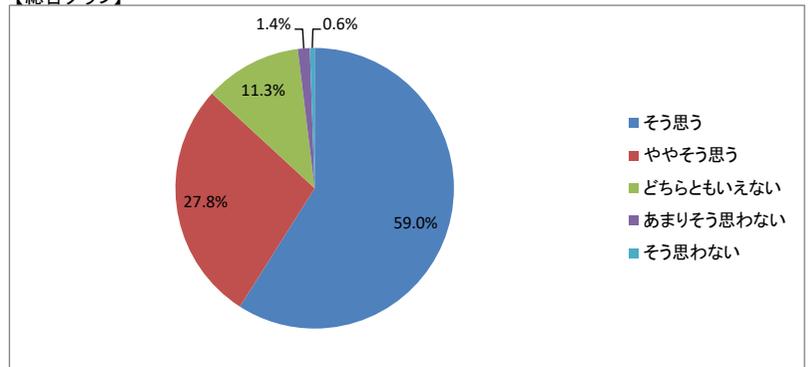
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.6	35.6	8.9	0.0	0.0	0	45	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.8	15.6	6.7	0.0	0.0	0	45	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.9	22.2	8.9	0.0	0.0	0	45	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.2	35.6	2.2	0.0	0.0	0	45	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	68.9	26.7	4.4	0.0	0.0	0	45	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	60.0	26.7	8.9	2.2	2.2	0	45	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	51.1	40.0	8.9	0.0	0.0	0	45	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	68.9	20.0	11.1	0.0	0.0	0	45	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	31.1	8.9	0.0	0.0	0	45	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	37.8	13.3	2.2	2.2	0	45	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	28.9	31.1	26.7	11.1	2.2	0	45	3.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.8	33.3	8.9	0.0	0.0	0	45	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.6	20.0	4.4	0.0	0.0	0	45	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	26.7	33.3	4.4	2.2	0	45	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.6	11.1	11.1	2.2	0.0	0	45	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.6	31.1	13.3	0.0	0.0	0	45	4.4
総合	59.0	27.8	11.3	1.4	0.6	0	720	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

*科目全体の評価の平均は4.4であり、4.0以上であった。自由記述では「興味深かった」や「小児の発達をイメージすることができ、将来の分野選びに役に立った」などコメントを得られた。一方、「通信量に配慮された授業だった」という項目でTeams操作に関する評価は3.7と低く、「ファイル作業時の手順をもっと指導をして欲しかった」「チャット回答は通信量が重くなる」などの具体的なコメントを得た。その一方で「参加型の授業が楽しかった」というコメントもあった。今後は遠隔授業時、Teams操作を再度確認した上で引き続き参加型授業の方法を調べるなどして一方向的な授業にならないよう工夫していきたい。

【自由項目】

- ファイルの所で学生がteams内で保存してしまっ更新者が学生になってしまいそれを気が付いた学生が消してしまい事があるので改善していただきたいです。
- 先生も私達学生も不慣れな遠隔授業でしたが、チャットを活用した参加型の授業でとても楽しかったです。
- 発達について知ることができて良かった。
- スライドを提示する際、先生のカメラをoffして頂けると通信量が軽減されると思います。授業内容は非常に興味深く、将来の候補としてある小児系のイメージを付けることができ、満足です。
- 全員に一齐にチャットで答えを求めることが毎回の授業であったが、Teamsが複数回落ちてしまったので授業を受けにくかった。

講義・演習系授業科目

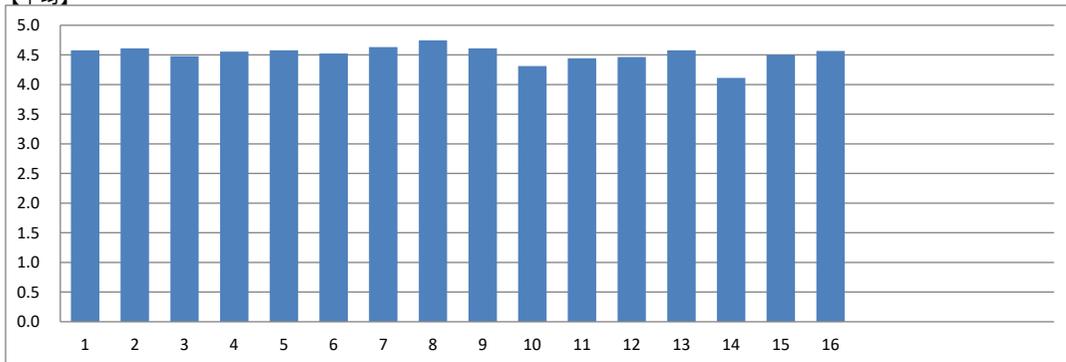
実施年度	2020	集計コード	205901
科目名	青年心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	97
回答者数:	90

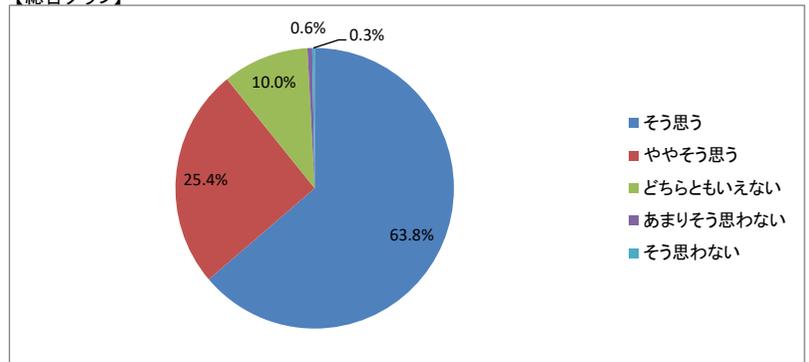
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.4	28.9	6.7	0.0	0.0	0	90	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	90	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	16.7	15.6	0.0	1.1	0	90	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.3	28.9	7.8	0.0	0.0	0	90	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.4	28.9	6.7	0.0	0.0	0	90	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	63.3	26.7	8.9	1.1	0.0	0	90	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	68.9	25.6	5.6	0.0	0.0	0	90	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	78.9	16.7	4.4	0.0	0.0	0	90	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.9	23.3	7.8	0.0	0.0	0	90	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.3	27.8	15.6	3.3	0.0	0	90	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	62.2	23.3	11.1	3.3	0.0	0	90	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.9	28.9	12.2	0.0	0.0	0	90	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.9	22.2	7.8	0.0	1.1	0	90	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.2	28.9	27.8	0.0	1.1	0	90	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.3	24.4	11.1	1.1	0.0	0	90	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	65.6	27.8	5.6	0.0	1.1	0	90	4.6
総合	63.8	25.4	10.0	0.6	0.3	0	1440	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

新型コロナウイルス感染症による火急の対応により、授業形態を「レポート課題提示+オンライン」遠隔で行った。およそ100名を対象とした本学では大規模の授業であったが、総合評価4.5と高い成果を得られた。どのような授業科目、授業形態であっても「主体は学生である」の理念に基づき鋭意工夫を凝らせば、教育効果の高い授業運営が叶うことが改めて分かった。以後も同様の方針を堅持して、より良い教育活動をしていきたい。

【自由項目】

- ・青年の心と体を知り、知識の習得ができたので良かったです。
- ・授業の時のスライドの進めるタイミングが早い時があった。
- ・わかりやすく受けていてためになる授業だった。
- ・先生の話し方、内容、進め方が分かりやすく、とても面白かったので毎週の授業が楽しみでした。
- ・とても楽しく教養を学ぶことができた授業でした。
- ・自分の小学生、中学生時代を振り返ることができ、様々な行動・態度について学ぶことができ今後生かしていきたいと感じた。前期の講義ありがとうございました。
- ・講義では、質問に対してわかりやすい返答をしていただきとても学習の幅が広がり、他の講義との関連性が見つけられ、とても楽しい講義でした。ありがとうございました。
- ・とても面白くわかりやすい授業でした。ありがとうございました。
- ・聞いていてとても楽しかった。
- ・今回はオンラインでの授業だったが、とても分かりやすく、楽しいものだった。これからもこのような授業をしてほしい。
- ・とても分かりやすく多くの知識が得られる授業でした。受講して良かったです。ありがとうございました。
- ・質問に対して授業で分かりやすく答えていたのでより理解を深めることができたし、興味も湧きました。
- ・分かりやすくていい授業だった。
- ・授業のスライドなどが分かりやすいことと、リアクションペーパーで質問を自由に書き込めるのが良かったです。
- ・人の身体の変化や、精神の変化について学ぶことが出来た。自分の過去と照らしながら聞けたので興味を持って受けることが出来た。
- ・とても面白かったです。

講義・演習系授業科目

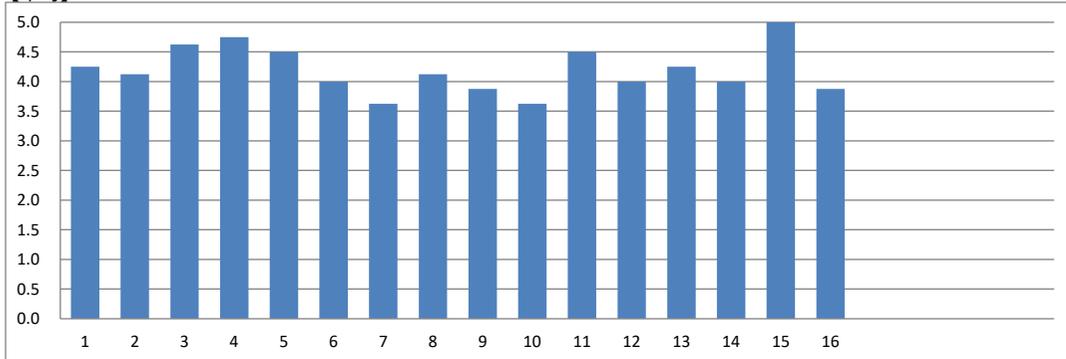
実施年度	2020	集計コード	206301
科目名	精神疾患とその治療Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	8

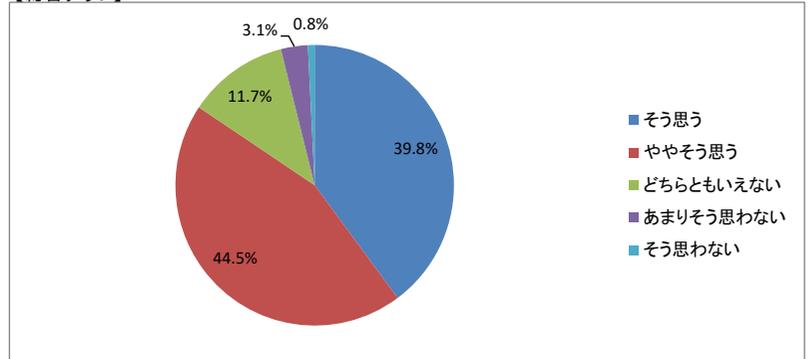
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0	0	8	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.0	37.5	25.0	0.0	12.5	0	8	3.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0	8	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	12.5	75.0	0.0	12.5	0.0	0	8	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0	0	8	3.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	12.5	75.0	0.0	12.5	0.0	0	8	3.9
総合	39.8	44.5	11.7	3.1	0.8	0	128	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

精神保健福祉士を目指す学生の国家試験科目であり、講義を聴講する学生は福祉心理学科の学生のみである。福祉心理学科の学生は生理学や解剖学を履修していないので、前期は脳の構造と機能をしっかり理解させることを目指した。そのため、評価項目の7と10の評価が低かったものと思う。しかし、後期の「精神疾患とその治療Ⅱ」で脳の構造と機能に関する国家試験過去問を解かせると、よく正解を出していたのでこの目的は達成されたと考える。初回から7回目までの自宅学習では、脳の構造や機能を教科書を読んだだけで独習できるとは思えなかったため、精神疾患の入院形態やインフォームドコンセントなどから課題を与えた。

【自由項目】

・なし

專門科目領域
專門科目群

理学療法学科

前期

講義・演習系授業科目

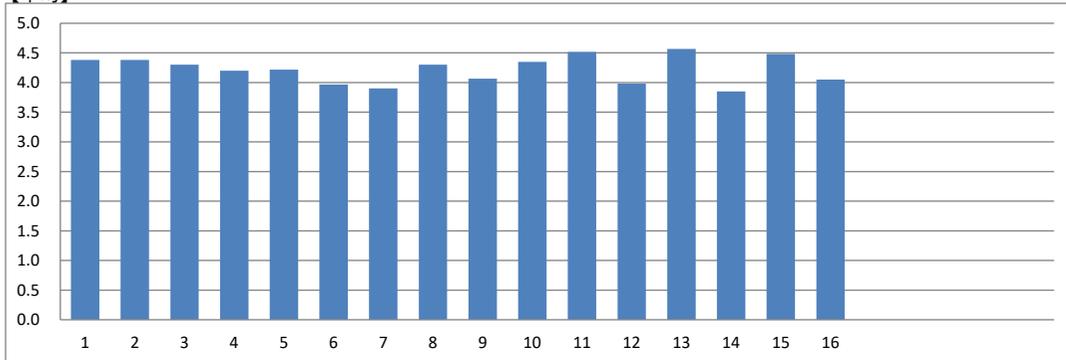
実施年度	2020	集計コード	300201
科目名	理学療法概論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	112
回答者数:	60

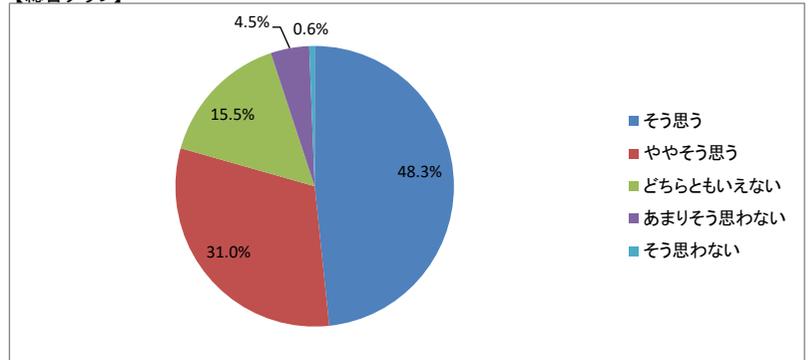
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	53.3	35.0	8.3	3.3	0.0	0	60	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.0	31.7	10.0	3.3	0.0	0	60	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	51.7	35.0	6.7	5.0	1.7	0	60	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	51.7	26.7	13.3	6.7	1.7	0	60	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	46.7	36.7	10.0	5.0	1.7	0	60	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	36.7	30.0	28.3	3.3	1.7	0	60	4.0
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	33.3	31.7	26.7	8.3	0.0	0	60	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	33.3	13.3	3.3	0.0	0	60	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.3	35.0	21.7	5.0	0.0	0	60	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.3	31.7	11.7	3.3	0.0	0	60	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	70.0	13.3	15.0	1.7	0.0	0	60	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	31.7	41.7	20.0	6.7	0.0	0	60	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.3	23.3	5.0	3.3	0.0	0	60	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.7	30.0	31.7	5.0	1.7	0	60	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.3	16.7	10.0	5.0	0.0	0	60	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	45.0	16.7	3.3	1.7	0	60	4.1
総合	48.3	31.0	15.5	4.5	0.6	0	960	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教員、学生ともに当初はオンライン授業形態に不慣れであったため進行に戸惑いがあった。学生はレポートなど課題も提出でき提出した内容に対して随時コメントを返却することができた。

【自由項目】

- 理学療法史の歴史、必要な基礎的な知識を身に付けることができた。
- 理学療法について多くのことを学ぶことができたので良かったです。ありがとうございました。
- ありがとうございました。
- スライド送りが速かったです。
- ありがとうございました。
- ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。
- 少し進みが早くわかりづらい部分が多かったです。

講義・演習系授業科目

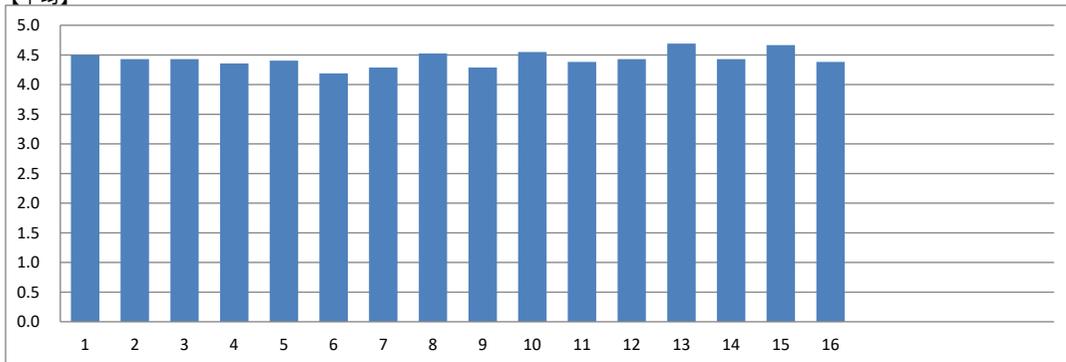
実施年度	2020	集計コード	300901
科目名	理学療法評価学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	78
回答者数:	42

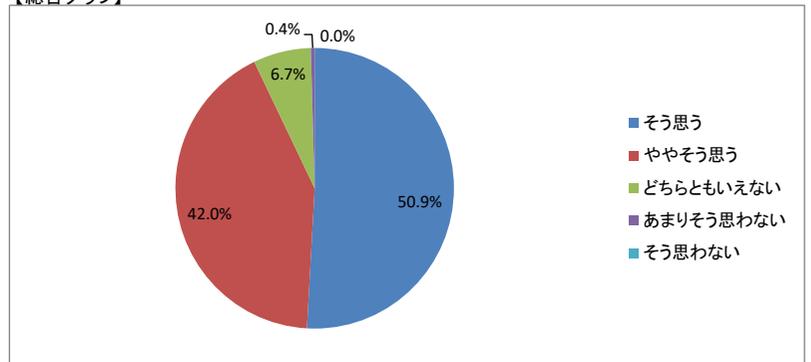
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.8	40.5	4.8	0.0	0.0	0	42	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	42	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	42.9	7.1	0.0	0.0	0	42	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	45.2	45.2	9.5	0.0	0.0	0	42	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	47.6	47.6	2.4	2.4	0.0	0	42	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	38.1	47.6	9.5	4.8	0.0	0	42	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	42	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	54.8	42.9	2.4	0.0	0.0	0	42	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.1	52.4	9.5	0.0	0.0	0	42	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	59.5	35.7	4.8	0.0	0.0	0	42	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	38.1	11.9	0.0	0.0	0	42	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	42	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	26.2	2.4	0.0	0.0	0	42	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	42	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	23.8	4.8	0.0	0.0	0	42	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.6	42.9	9.5	0.0	0.0	0	42	4.4
総合	50.9	42.0	6.7	0.4	0.0	0	672	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

課題レポートのフィードバックに関する点数が最も低く、オンライン形式になったことで十分な振り返りができなかったことが要因と思われる。今後は課題のフィードバックの内容を向上させたい。

【自由項目】

・臨床で大切になってくる内容だったので集中して取り組めた。

講義・演習系授業科目

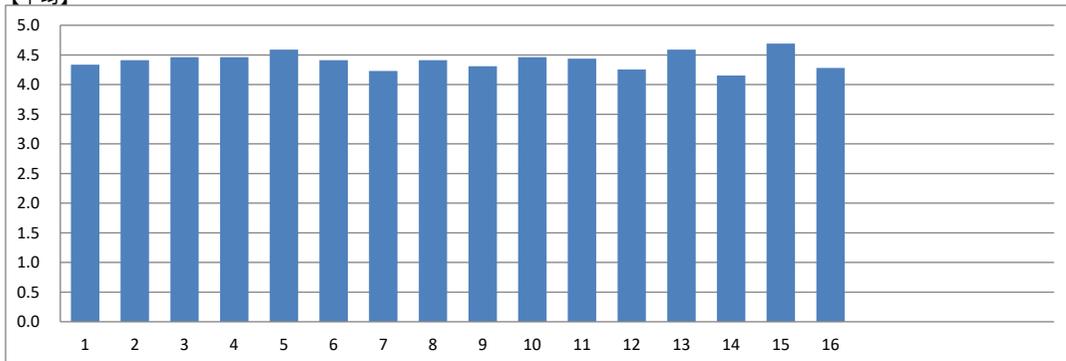
実施年度	2020	集計コード	301201
科目名	運動療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	39

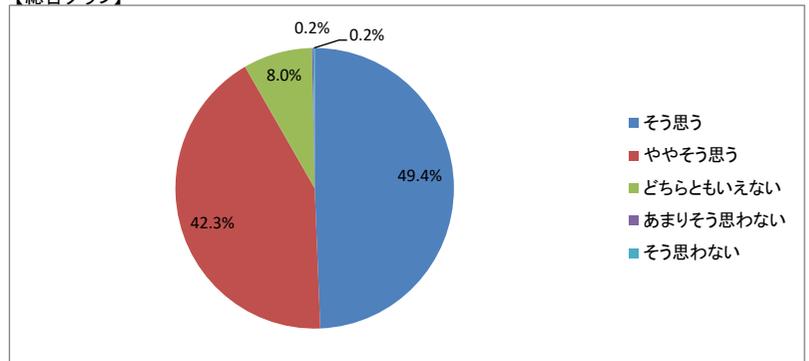
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	48.7	41.0	7.7	0.0	2.6	0	39	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	48.7	43.6	7.7	0.0	0.0	0	39	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	53.8	38.5	7.7	0.0	0.0	0	39	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	48.7	48.7	2.6	0.0	0.0	0	39	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.1	30.8	5.1	0.0	0.0	0	39	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	48.7	43.6	7.7	0.0	0.0	0	39	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	41.0	43.6	12.8	2.6	0.0	0	39	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	48.7	43.6	7.7	0.0	0.0	0	39	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.5	53.8	7.7	0.0	0.0	0	39	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	56.4	33.3	10.3	0.0	0.0	0	39	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.7	46.2	5.1	0.0	0.0	0	39	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.5	48.7	12.8	0.0	0.0	0	39	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	61.5	35.9	2.6	0.0	0.0	0	39	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	48.7	17.9	0.0	0.0	0	39	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.8	25.6	2.6	0.0	0.0	0	39	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.5	51.3	10.3	0.0	0.0	0	39	4.3
総合	49.4	42.3	8.0	0.2	0.2	0	624	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

具体的な例を出し、より学生に興味を湧かせることにより学習意欲を高める工夫が必要と感じた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

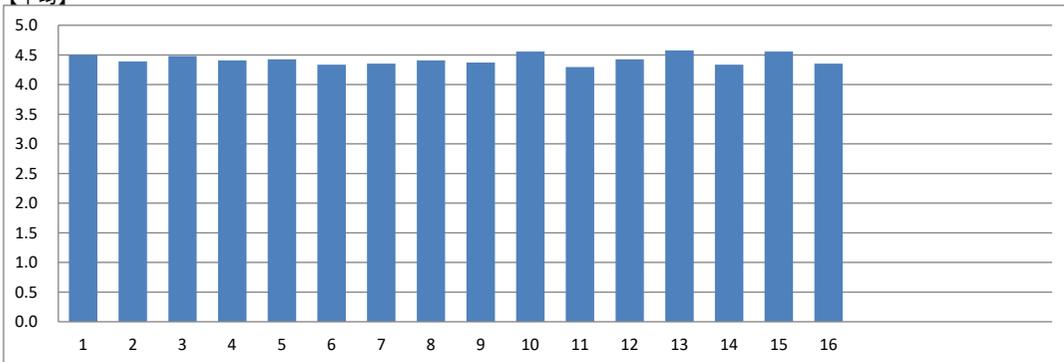
実施年度	2020	集計コード	301401
科目名	臨床運動学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	54

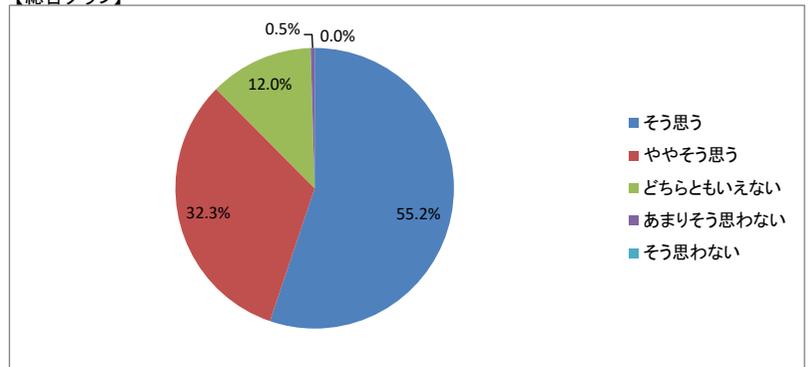
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.4	35.2	7.4	0.0	0.0	0	54	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	38.9	11.1	0.0	0.0	0	54	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.3	29.6	11.1	0.0	0.0	0	54	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.7	33.3	13.0	0.0	0.0	0	54	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	51.9	38.9	9.3	0.0	0.0	0	54	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	51.9	31.5	14.8	1.9	0.0	0	54	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	51.9	33.3	13.0	1.9	0.0	0	54	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	53.7	33.3	13.0	0.0	0.0	0	54	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	25.9	18.5	0.0	0.0	0	54	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	63.0	29.6	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.7	25.9	16.7	3.7	0.0	0	54	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	31.5	13.0	0.0	0.0	0	54	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	64.8	27.8	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	54	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.0	29.6	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.1	38.9	13.0	0.0	0.0	0	54	4.4
総合	55.2	32.3	12.0	0.5	0.0	0	864	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

症例動画の配信が上手くいかないときがあったが概ねスムーズな進行ができた。

【自由項目】

- ・勉強になりました。ありがとうございました。
- ・スライドや昨年と同様の配布資料があり分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・こういう状況で、ネット環境で患者さんの動画を流すのは難しいと思いますが、動作分析について、もっとたくさん動画をみて学びたかったです。

講義・演習系授業科目

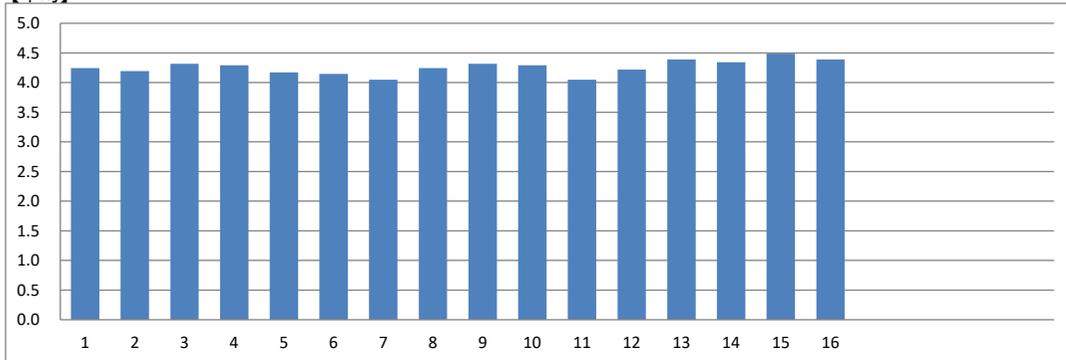
実施年度	2020	集計コード	301801
科目名	義肢装具学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	41

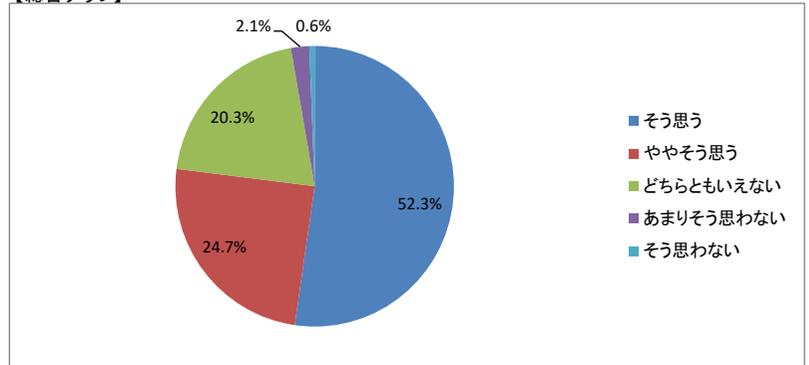
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.2	24.4	22.0	2.4	0.0	0	41	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	51.2	19.5	26.8	2.4	0.0	0	41	4.2
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	56.1	22.0	19.5	2.4	0.0	0	41	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.7	24.4	19.5	2.4	0.0	0	41	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	48.8	24.4	22.0	4.9	0.0	0	41	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	46.3	24.4	26.8	2.4	0.0	0	41	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	43.9	24.4	26.8	2.4	2.4	0	41	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	51.2	24.4	22.0	2.4	0.0	0	41	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.7	26.8	17.1	2.4	0.0	0	41	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.7	24.4	19.5	2.4	0.0	0	41	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.2	19.5	19.5	2.4	7.3	0	41	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.8	29.3	17.1	4.9	0.0	0	41	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	58.5	22.0	19.5	0.0	0.0	0	41	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.2	31.7	17.1	0.0	0.0	0	41	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.4	22.0	14.6	0.0	0.0	0	41	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.7	31.7	14.6	0.0	0.0	0	41	4.4
総合	52.3	24.7	20.3	2.1	0.6	0	656	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・オンライン上での顔出しに関して、学生の不安を低減させる意味合いであったがそのような効果が期待できないのであれば今後は改善したい。・期末試験問題の入力の件であるが、国家試験対策の意味合いもあるので学生自身が問題文を打ち込むだけでも学習になるとの思惑がある。・全体的に冗長的との指摘であるが教科書の基本的内容を最低限把握する性質上そのようなものになってしまうのはいたし方ない。指摘を受けた点は真摯に受け止め、今後の授業内容の構成に役立てたい。

【自由項目】

- ・オンラインということもありますが、淡々と話されていて、内容が入ってきにくかったです。
- ・会議終了間際の顔出しは通信量と関わってくると思うので行わない方がいいと思います。何か理由があるのだとしたら、この意見は無視していただいて大丈夫です。
- ・最初と最後に先生が顔を出していて、通信料に配慮されていなかった。講義のスライドが教科書と全く同じ、講義内容も教科書を読むだけ、この講義なら一人でもできると感じた。オンラインでの講義なので工夫をして講義を行って欲しかった。
- ・ありがとうございました。
- ・1つ1つの話が長くて、途中で何の話か分からなくなります。
- ・期末試験で問題文まで学生が打ち込まなければならないのは意味がわからない。

講義・演習系授業科目

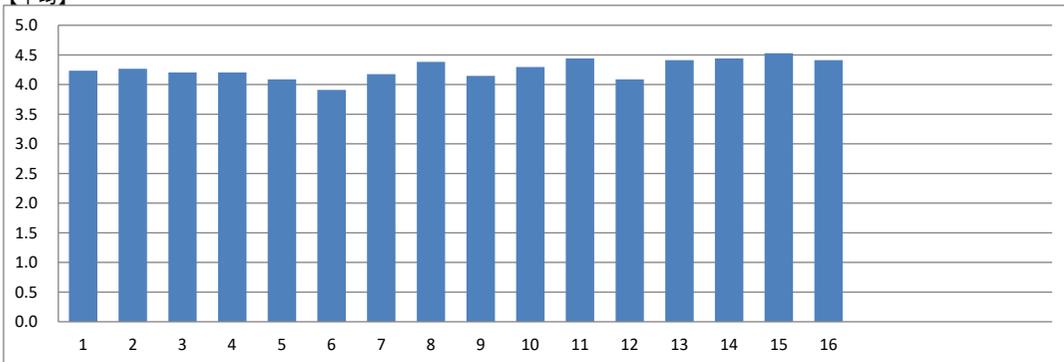
実施年度	2020	集計コード	302201
科目名	日常生活活動学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	34

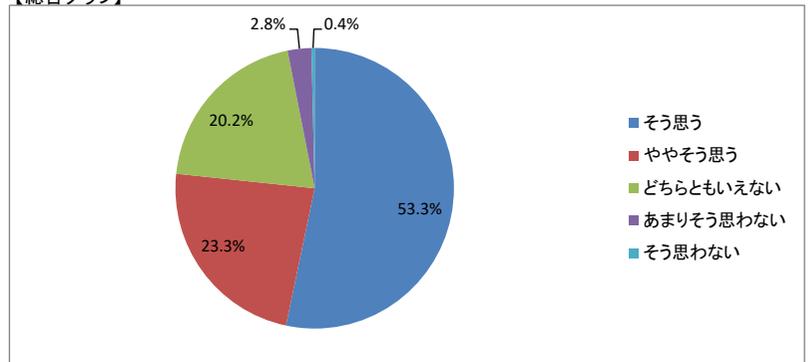
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	29.4	14.7	5.9	0.0	0	34	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.9	26.5	14.7	5.9	0.0	0	34	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	26.5	17.6	5.9	0.0	0	34	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.9	20.6	20.6	5.9	0.0	0	34	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	44.1	26.5	23.5	5.9	0.0	0	34	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	41.2	23.5	26.5	2.9	5.9	0	34	3.9
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	47.1	26.5	23.5	2.9	0.0	0	34	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	58.8	23.5	14.7	2.9	0.0	0	34	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.1	23.5	26.5	2.9	0.0	0	34	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.9	23.5	23.5	0.0	0.0	0	34	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	61.8	20.6	17.6	0.0	0.0	0	34	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.2	29.4	26.5	2.9	0.0	0	34	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	61.8	17.6	20.6	0.0	0.0	0	34	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.8	20.6	17.6	0.0	0.0	0	34	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.6	17.6	14.7	0.0	0.0	0	34	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.8	17.6	20.6	0.0	0.0	0	34	4.4
総合	53.3	23.3	20.2	2.8	0.4	0	544	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

修正箇所が学生間で類似していますが、フィードバックはできる範囲で個別に実施していきたいと思います。また評価基準をさらに明確にし、何をやらなければいけないのかをわかりやすく伝えていきたいです。さらに授業の順番にも今後は気を付けていきたいです。

【自由項目】

- フィードバックが個人ではなく全体だったので、自分がどのくらいできているのか、どこが間違っているのかが分からなかった。
- 福祉用具の講義をもっと早めに行っていたら、地域理学療法学のレポートに行かせたとおもうので残念です。今までありがとうございました。
- 評価基準があいまいで、分からないところがありました。こういった状況でこういった形の授業のため、難しかったのかもしれませんが、もっと症例の動画を見せていただきたかったです。
- FIMの課題のフィードバックにおいて、全体の合計点数にばらつきがあったということしか解説されず、結局自分が設定したFIMがあっているのか、結局分からないままだった。

講義・演習系授業科目

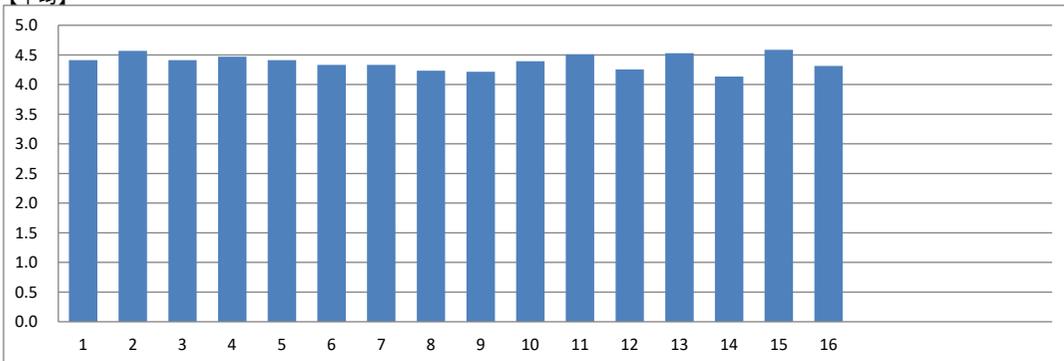
実施年度	2020	集計コード	303001
科目名	バイオメカニクス	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	68
回答者数:	51

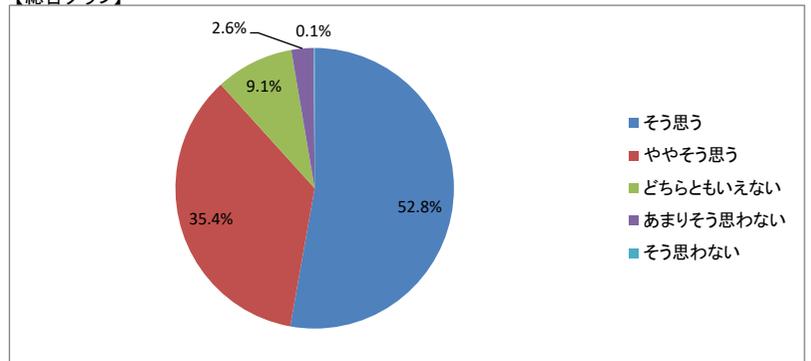
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.9	33.3	9.8	2.0	0.0	0	51	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.8	35.3	3.9	0.0	0.0	0	51	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	56.9	31.4	7.8	3.9	0.0	0	51	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.9	33.3	9.8	0.0	0.0	0	51	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	54.9	33.3	9.8	2.0	0.0	0	51	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	51.0	35.3	9.8	3.9	0.0	0	51	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	51.0	35.3	9.8	3.9	0.0	0	51	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	49.0	33.3	11.8	3.9	2.0	0	51	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.1	39.2	7.8	7.8	0.0	0	51	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	54.9	33.3	7.8	3.9	0.0	0	51	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.8	31.4	5.9	2.0	0.0	0	51	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.2	45.1	11.8	2.0	0.0	0	51	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.8	31.4	7.8	0.0	0.0	0	51	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.1	33.3	17.6	5.9	0.0	0	51	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.8	37.3	2.0	0.0	0.0	0	51	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.1	45.1	11.8	0.0	0.0	0	51	4.3
総合	52.8	35.4	9.1	2.6	0.1	0	816	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実技ができない中でオンライン形式による講義となり、難しい内容で不安もありましたが、学生からは高い評価を頂けたので良かったです。オンライン形式でもより良い講義ができるように工夫していきます。

【自由項目】

- ・次の機会があったら、実技形式で学習したい。
- ・難しい内容であったが、先生が端的にまとめてくれて分かりやすい授業になった。
- ・スムーズに授業が進行していて良かったです。

講義・演習系授業科目

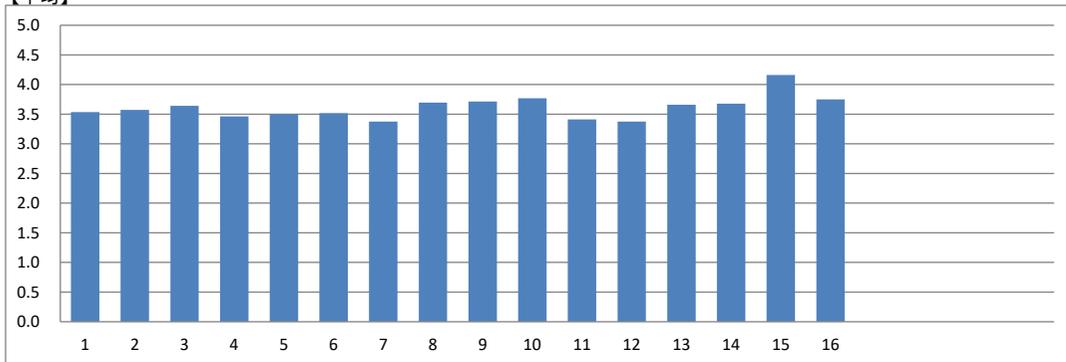
実施年度	2020	集計コード	303201
科目名	小児理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	56

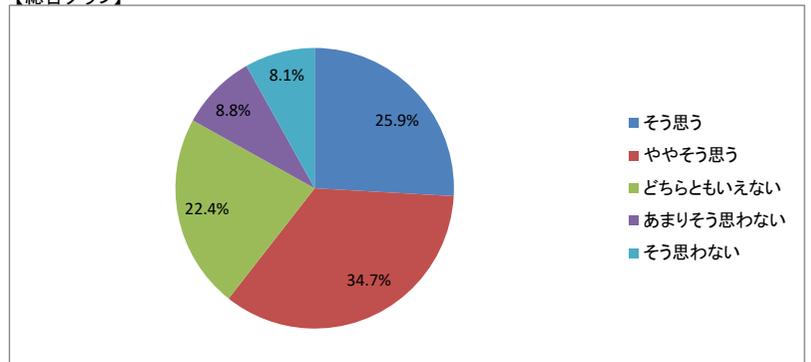
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	21.4	35.7	25.0	10.7	7.1	0	56	3.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	23.2	37.5	19.6	12.5	7.1	0	56	3.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	28.6	33.9	19.6	8.9	8.9	0	56	3.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	19.6	39.3	19.6	10.7	10.7	0	56	3.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	23.2	35.7	19.6	10.7	10.7	0	56	3.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	23.2	32.1	26.8	8.9	8.9	0	56	3.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	23.2	32.1	19.6	8.9	16.1	0	56	3.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	23.2	44.6	19.6	3.6	8.9	0	56	3.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.6	35.7	23.2	3.6	8.9	0	56	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	32.1	32.1	23.2	5.4	7.1	0	56	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	19.6	30.4	30.4	10.7	8.9	0	56	3.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	23.2	23.2	30.4	14.3	8.9	0	56	3.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	28.6	33.9	19.6	10.7	7.1	0	56	3.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	23.2	35.7	30.4	7.1	3.6	0	56	3.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	46.4	33.9	12.5	3.6	3.6	0	56	4.2
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	26.8	39.3	19.6	10.7	3.6	0	56	3.8
総合	25.9	34.7	22.4	8.8	8.1	0	896	3.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートありがとうございます。
 宅配については、自分で頼んだものではなく指定をできないものであった様子で申し訳なく思います。
 電話については、施設長であり判断を求められることもあるため職場からの連絡は出ることを伝えておきます。
 リモートでの授業は、なかなか難しいですが工夫をしてみます。

【自由項目】

- 授業内容は非常にわかりやすく良かったが、一回の授業できっちり1時間30分やるため、二時間連続はきつい、集中力がもたない。
- 話がすぐそれで授業の内容が全然入ってきません。授業中に宅配や電話に出るのは論外だと思います。もう少し教科書の内容をまとめて講義して下さい。
- この授業で小児の理学療法も視野にいれてみたいと思います。
- スライドの配布がなかったので、理解をするのが難しい。オンラインなので工夫をして欲しかった。テストに関しても説明が曖昧だった。
- 授業内容が教科書の音読でありわかりやすく工夫された内容ではなかった。
- 頑張らましよう。
- スライドが提示されていなくて、全く頭に入ってきませんでした。また、雑談が多く他の先生は、時間を短縮して授業を行っているので、その雑談をしなければもっと早く授業が終わるのではないかと思います。それ以外にも、かかってきた電話にでたり宅配便にでたりと常識的におかしいと思いました。マナーモードにしたり、宅配の日時を指定するんなど工夫ができると思います。
- 授業中に他の仕事のメールや電話、宅配などで授業が中断するというのは良くなかったなと思います。
- もう少しわかりやすい授業になってほしい。

講義・演習系授業科目

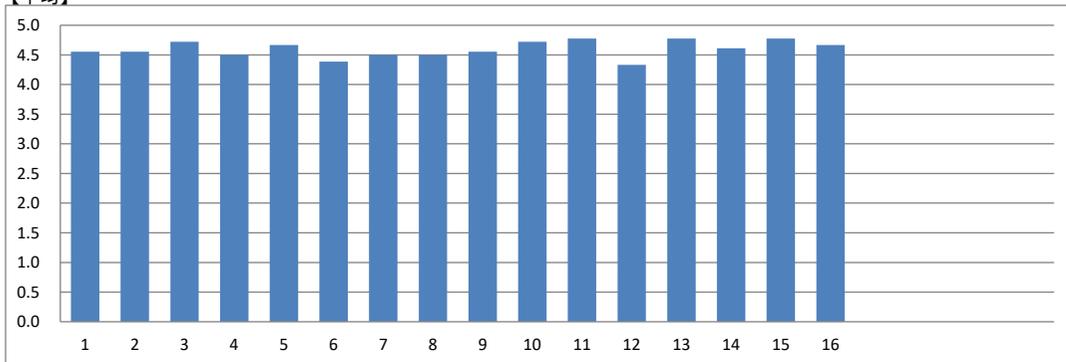
実施年度	2020	集計コード	304601
科目名	地域理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	18

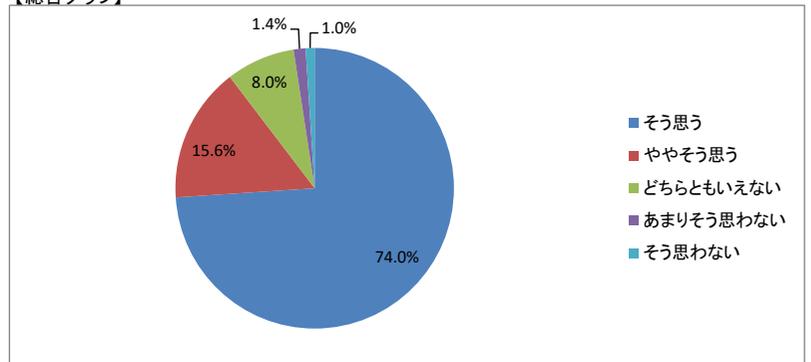
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.2	16.7	5.6	5.6	0.0	0	18	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.2	16.7	5.6	5.6	0.0	0	18	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.2	16.7	5.6	0.0	5.6	0	18	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	66.7	16.7	11.1	0.0	5.6	0	18	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	18	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	72.2	16.7	5.6	0.0	5.6	0	18	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	18	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	11.1	11.1	11.1	0.0	0	18	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	18	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	18	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
総合	74.0	15.6	8.0	1.4	1.0	0	288	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

課題の難易度や課題の評価基準を再度検討していきたいです。

【自由項目】

- ・ハーフの授業なので、オンラインでの授業をちゃんと受けることができなかったのが残念でした。また、授業を受けていないのに課題が難しく評価基準も曖昧だったため、理解不足な部分が多かったです。
- ・フィードバックを細かく、していただいて、とても良かったです。

講義・演習系授業科目

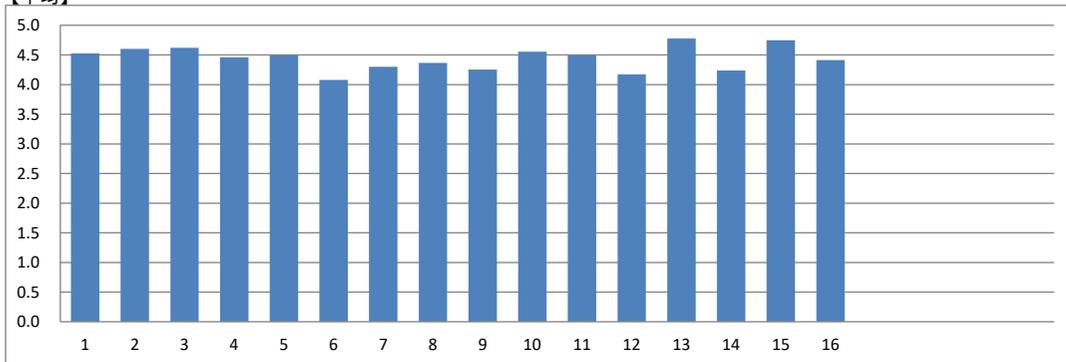
実施年度	2020	集計コード	305301
科目名	理学療法演習Ⅰ-1	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	112
回答者数:	63

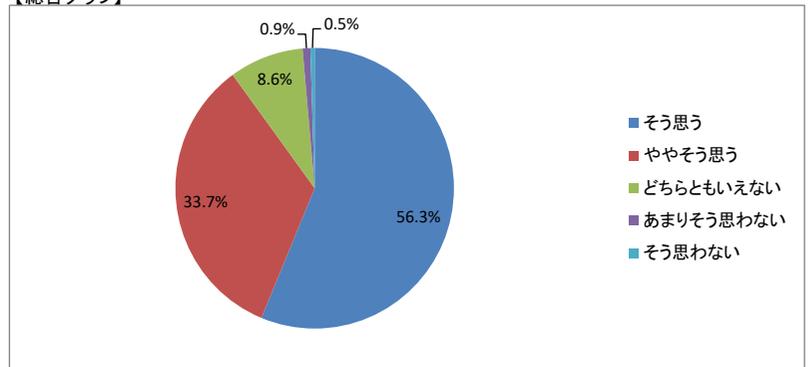
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.7	34.9	6.3	0.0	0.0	0	63	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	28.6	3.2	1.6	0.0	0	63	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	30.2	1.6	1.6	0.0	0	63	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.4	42.9	3.2	1.6	0.0	0	63	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	57.1	38.1	3.2	0.0	1.6	0	63	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	39.7	31.7	25.4	3.2	0.0	0	63	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	42.9	44.4	12.7	0.0	0.0	0	63	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	52.4	31.7	15.9	0.0	0.0	0	63	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.9	44.4	9.5	1.6	1.6	0	63	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	61.9	31.7	6.3	0.0	0.0	0	63	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	58.7	31.7	9.5	0.0	0.0	0	63	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.4	33.3	19.0	1.6	1.6	0	63	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	81.0	15.9	3.2	0.0	0.0	0	63	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.3	44.4	12.7	0.0	1.6	0	63	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	82.5	12.7	1.6	3.2	0.0	0	63	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.8	42.9	4.8	0.0	1.6	0	63	4.4
総合	56.3	33.7	8.6	0.9	0.5	0	1008	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン授業ということで、触診技術の取得方法に難渋しました。できるだけ丁寧に触診方法を伝えていきたいと思ひます。

【自由項目】

- ・前期では主に遠隔授業という形でした。一年から覚えることが多くとても大変でした。後期に対面授業が可能ならば、前期の学習内容の復習の時間を設けてほしいです。
- ・理解するための時間を設けて下さったりと、配慮のある講義で有難かったです。しかし、一度しか触診メインの講義を受けていないので、テストや実践をしてくださいと言われると凄く不安が残ります。
- ・これまで知らなかった骨や筋の名称がたくさんあり、戸惑いながらも学習することができました。実際に2人以上で触診を行うことができているならば、より理解が深まっただろうと思うと、リモートだったのがもったいなく感じます。
- ・理学療法士の基本を学ぶことができました。
- ・授業の中でも少し触診のポイントなどを教えていただけると良かったと感じました。すごく自分の将来につながる重要な授業であったと思います。ありがとうございました。
- ・大学に行きたいです。
- ・ありがとうございました。
- ・骨・筋肉の名称、触診技術を身に付けることができました。
- ・授業中に細かく確認していただいたのは助かりました。
- ・コロナの影響でしょうかと思いますが、骨と筋肉の場所と触診方法を学ぶのが難しかったです。(今触っている部位は合っているのかなど…)
- ・実技授業を一度設けてもらって良かったです。やはり、一人で確認するよりいいと思いました。

講義・演習系授業科目

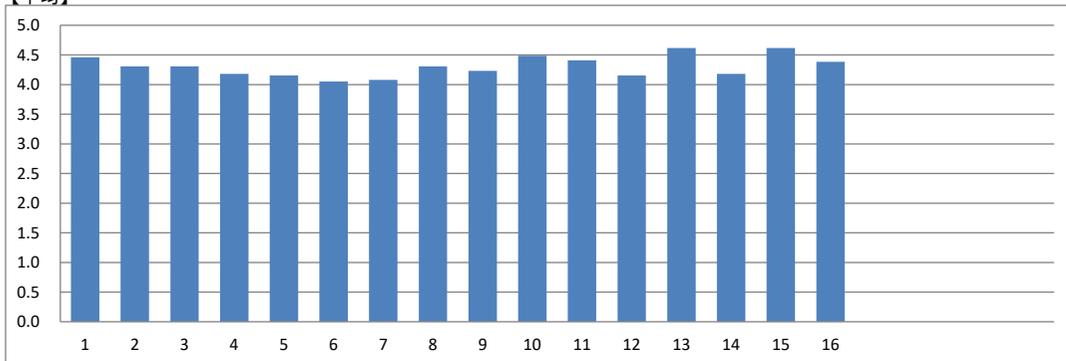
実施年度	2020	集計コード	306101
科目名	理学療法演習Ⅱ-1	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	78
回答者数:	39

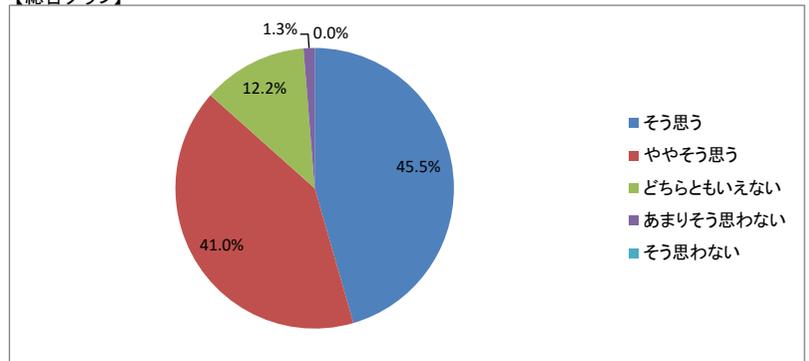
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.3	43.6	5.1	0.0	0.0	0	39	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	46.2	38.5	15.4	0.0	0.0	0	39	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	41.0	48.7	10.3	0.0	0.0	0	39	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.0	38.5	17.9	2.6	0.0	0	39	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	41.0	35.9	20.5	2.6	0.0	0	39	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	35.9	38.5	20.5	5.1	0.0	0	39	4.1
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	30.8	48.7	17.9	2.6	0.0	0	39	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.2	41.0	10.3	2.6	0.0	0	39	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	35.9	51.3	12.8	0.0	0.0	0	39	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	56.4	35.9	7.7	0.0	0.0	0	39	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.8	33.3	12.8	0.0	0.0	0	39	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.5	38.5	23.1	0.0	0.0	0	39	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	39	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.5	46.2	10.3	5.1	0.0	0	39	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	28.2	5.1	0.0	0.0	0	39	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.6	51.3	5.1	0.0	0.0	0	39	4.4
総合	45.5	41.0	12.2	1.3	0.0	0	624	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

一部ではあったが実技の時間を設けられたことが、より深い知識、技術の習得につながったと考える。今後も社会情勢を考慮して、内容を検討していきたい。

【自由項目】

- ・少ない実技授業の中で理解しきれないところもあったが、教科書中心に講義でしっかり学習できたので良かった。
- ・少しでも実技の時間をつくってくださってありがとうございました。

講義・演習系授業科目

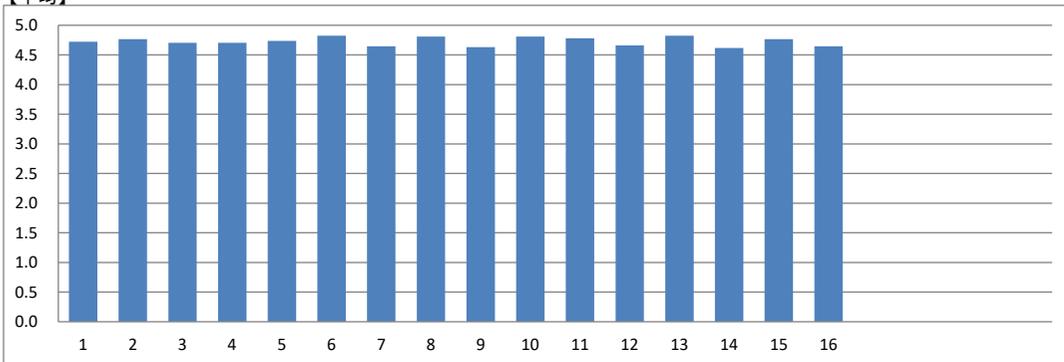
実施年度	2020	集計コード	306301
科目名	理学療法演習Ⅲ-1	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	68

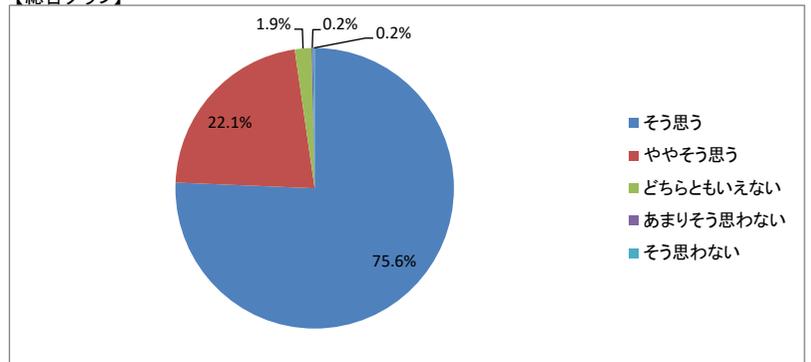
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.5	25.0	1.5	0.0	0.0	0	68	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.9	20.6	1.5	0.0	0.0	0	68	4.8
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.5	20.6	1.5	0.0	1.5	0	68	4.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.5	20.6	1.5	0.0	1.5	0	68	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	76.5	20.6	2.9	0.0	0.0	0	68	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	82.4	17.6	0.0	0.0	0.0	0	68	4.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	70.6	25.0	2.9	1.5	0.0	0	68	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.9	19.1	0.0	0.0	0.0	0	68	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.2	30.9	2.9	0.0	0.0	0	68	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	80.9	19.1	0.0	0.0	0.0	0	68	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	80.9	16.2	2.9	0.0	0.0	0	68	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	69.1	27.9	2.9	0.0	0.0	0	68	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	82.4	17.6	0.0	0.0	0.0	0	68	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.2	29.4	4.4	0.0	0.0	0	68	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.9	16.2	1.5	1.5	0.0	0	68	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.1	26.5	4.4	0.0	0.0	0	68	4.6
総合	75.6	22.1	1.9	0.2	0.2	0	1088	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

通信量を配慮して、コンパクトで内容を絞った講義を行ったことにより、学生への負担も少なく、理解しやすい内容であったようで、概ね良好な評価であった。各課題についても、学生に考えさせる内容でやや難易度が高かったが、大きな不満もなく、適当な内容で行うことができた。

【自由項目】

- ・対戦ありがとうございました。
- ・症例に対しての治療法や問題点の抽出など実践的な授業でとても良かった。
- ・すべてにおいて簡潔な説明で尚且つわかりやすかった。授業も短くとてもよかった。
- ・通信料に対してとても配慮があり、かつその時間の中でとてもわかりやすい講義内容でした。
- ・レポートの内容は難しかったのですが、授業内での説明やヒントがあったので自分で調べればできる内容だったのでとてもやりやすく、かつ勉強になりました。
- ・短い時間であったが、適切な指導をしてくださり、とても勉強になりました。
- ・どの科目よりもためになりました。これからもたくさん教えてください。
- ・とてもわかりやすかったです。
- ・難しかったです。
- ・わかりやすかったです。

講義・演習系授業科目

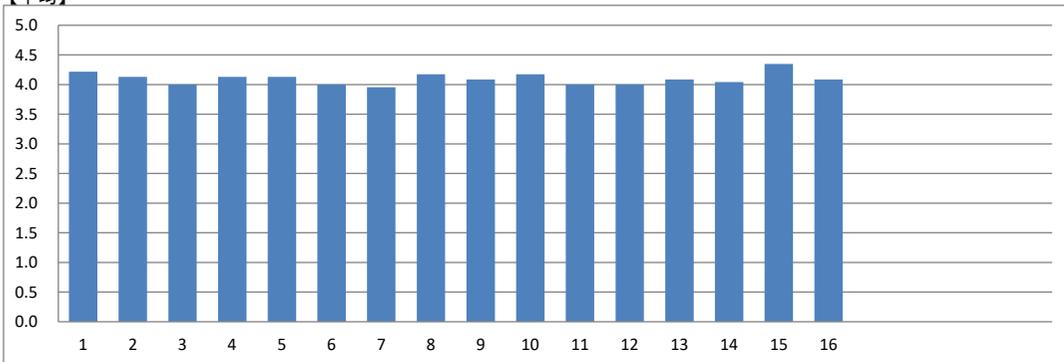
実施年度	2020	集計コード	306501
科目名	高齢者理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	23

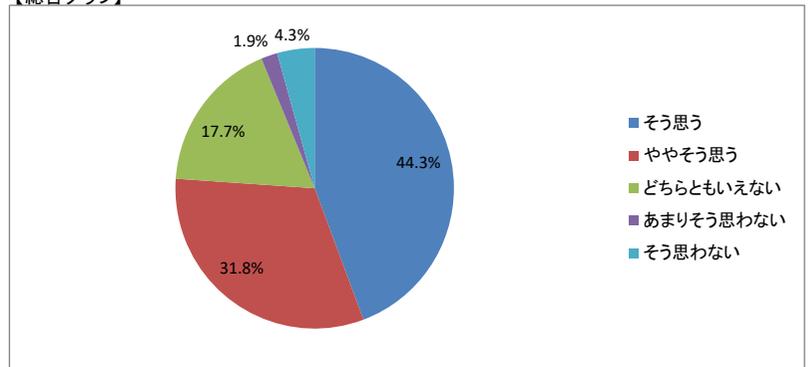
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	47.8	34.8	13.0	0.0	4.3	0	23	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.8	30.4	13.0	4.3	4.3	0	23	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.8	17.4	26.1	4.3	4.3	0	23	4.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	43.5	34.8	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	43.5	34.8	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	43.5	26.1	21.7	4.3	4.3	0	23	4.0
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	39.1	30.4	21.7	4.3	4.3	0	23	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	47.8	30.4	17.4	0.0	4.3	0	23	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	39.1	39.1	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	47.8	30.4	17.4	0.0	4.3	0	23	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	43.5	26.1	21.7	4.3	4.3	0	23	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	39.1	34.8	17.4	4.3	4.3	0	23	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	39.1	39.1	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.1	39.1	13.0	4.3	4.3	0	23	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.9	21.7	13.0	0.0	4.3	0	23	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	39.1	39.1	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
総合	44.3	31.8	17.7	1.9	4.3	0	368	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・初のオンライン授業ということで、学生間との間合いを取るのが難しく、リアルタイムでありながら相手の反応を目視できないことがベースを乱してしまう一因となった。期末試験の内容に関しては学生に勉強してもらおうという観点から作成したもので難易度はさほど高くないと感じている。

【自由項目】

・義肢装具・高齢者ともに課題内容がなかなかハードです。学生のためを想っての内容ということは伝わりますが…。

講義・演習系授業科目

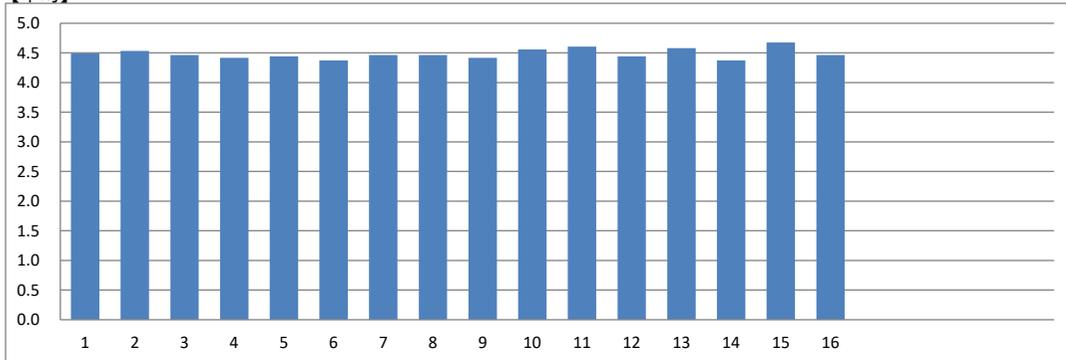
実施年度	2020	集計コード	307301
科目名	物理療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	43

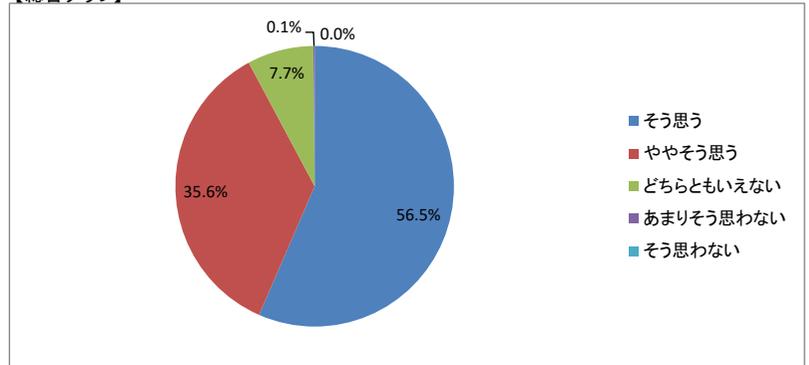
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.1	32.6	9.3	0.0	0.0	0	43	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.5	32.6	7.0	0.0	0.0	0	43	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	53.5	39.5	7.0	0.0	0.0	0	43	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	51.2	39.5	9.3	0.0	0.0	0	43	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	53.5	37.2	9.3	0.0	0.0	0	43	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	48.8	39.5	11.6	0.0	0.0	0	43	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	55.8	37.2	4.7	2.3	0.0	0	43	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	55.8	34.9	9.3	0.0	0.0	0	43	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.5	34.9	11.6	0.0	0.0	0	43	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.5	34.9	4.7	0.0	0.0	0	43	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	65.1	30.2	4.7	0.0	0.0	0	43	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.2	41.9	7.0	0.0	0.0	0	43	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	62.8	32.6	4.7	0.0	0.0	0	43	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.8	39.5	11.6	0.0	0.0	0	43	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.1	23.3	4.7	0.0	0.0	0	43	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.5	39.5	7.0	0.0	0.0	0	43	4.5
総合	56.5	35.6	7.7	0.1	0.0	0	688	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価を得られたが、オンライン授業というこれまでと違う授業形式に戸惑い、オンラインの利点を生かし切れなかったと考えている。より学生が授業に参加できるよう工夫をしていきたい。

【自由項目】

- ・遠隔授業でも面白いスライドを作ってくれた先生の授業が楽しかった。
- ・今までありがとうございました。

講義・演習系授業科目

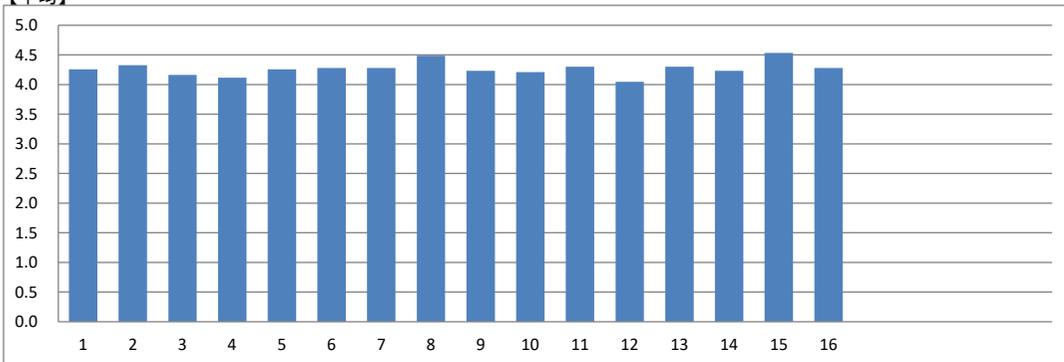
実施年度	2020	集計コード	307401
科目名	内部障害系理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	43

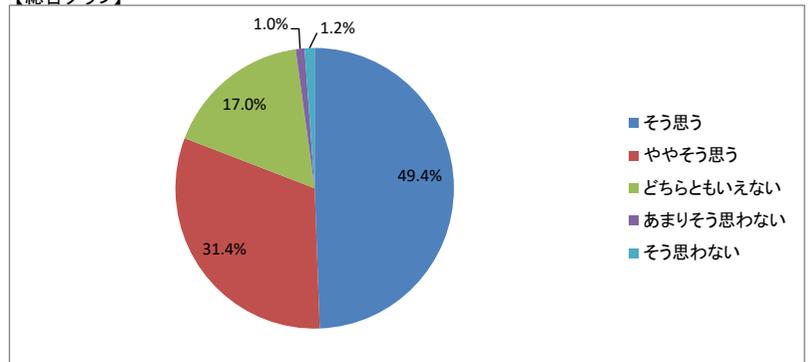
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.5	37.2	14.0	0.0	2.3	0	43	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	51.2	34.9	11.6	0.0	2.3	0	43	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.5	27.9	23.3	0.0	2.3	0	43	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.5	23.3	27.9	0.0	2.3	0	43	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	48.8	32.6	16.3	0.0	2.3	0	43	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	53.5	25.6	18.6	0.0	2.3	0	43	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	51.2	30.2	16.3	0.0	2.3	0	43	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して回答が得られた	62.8	25.6	9.3	2.3	0.0	0	43	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	41.9	41.9	14.0	2.3	0.0	0	43	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	48.8	27.9	18.6	4.7	0.0	0	43	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.8	32.6	18.6	0.0	0.0	0	43	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.9	30.2	20.9	4.7	2.3	0	43	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	48.8	32.6	18.6	0.0	0.0	0	43	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.2	37.2	16.3	2.3	0.0	0	43	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.1	23.3	11.6	0.0	0.0	0	43	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.2	39.5	16.3	0.0	0.0	0	43	4.3
総合	49.4	31.4	17.0	1.0	1.2	0	688	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業では3年生の専門科目という点を踏まえ、論文からの引用を多めに使用し授業を行った。アンケートの「授業のレベル」という項目は4.2であるが、コメントで最も多かったのは授業レベルに関したことであった。授業レベルに関して4.2という評価であれば大抵の学生にとっては適切か少し高いレベルであると推察する。しかしながら、コメントから一部生徒には困難なレベルであったことが伺えるため、今後は難易度を全体的に下げた授業を行う。また、アンケートの中で「期待した授業内容であったか」という項目が最も低い点数であったため、今後は学生が内部障害の理学療法がどのような分野であると認識しているか明らかにする必要がある。

アンケートの回答率が半数程度であることや、コメントがほとんど無い点は改善すべきと感じた。また、どの程度の成績の学生がどのような授業評価を行っているか調査することでより適切な対応がとれると考える。

【自由項目】

- 学生の質問に対して細かく説明を行ってくれた。講義のスライドが英語が多すぎて理解に苦しんだ。
- スライドの内容が英語で、できれば日本語の文献の方がより理解が増せたと思います。ありがとうございました。
- 同じスライドばかりで分かりづらい箇所がいくつもありました。参考が海外のものばかりで、説明を聞いている時には理解できても、後で見返したとき分からなくなるので、やめてほしいです。
- 授業のペースが早く、あまり理解できなかった。

講義・演習系授業科目

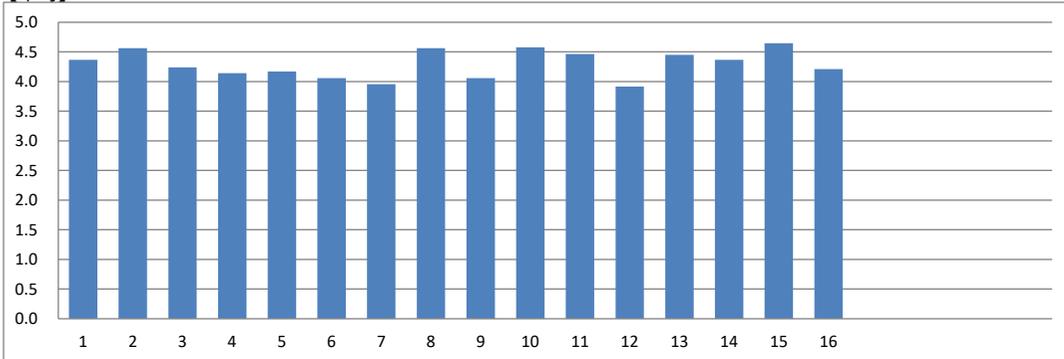
実施年度	2020	集計コード	307601
科目名	理学療法治療学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	71

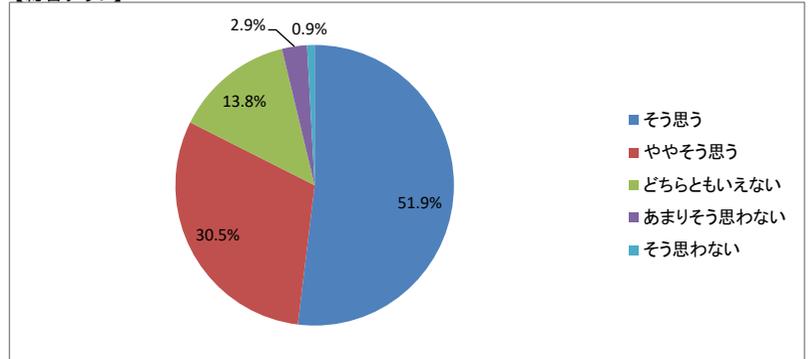
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.1	33.8	12.7	1.4	0.0	0	71	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.4	29.6	7.0	0.0	0.0	0	71	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.5	32.4	19.7	1.4	0.0	0	71	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	45.1	29.6	19.7	5.6	0.0	0	71	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	49.3	28.2	12.7	9.9	0.0	0	71	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	42.3	35.2	12.7	5.6	4.2	0	71	4.1
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	33.8	36.6	21.1	8.5	0.0	0	71	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.2	26.8	5.6	0.0	1.4	0	71	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.8	31.0	22.5	4.2	1.4	0	71	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.2	25.4	8.5	0.0	0.0	0	71	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.6	26.8	11.3	1.4	0.0	0	71	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.6	32.4	21.1	5.6	4.2	0	71	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	64.8	19.7	12.7	1.4	1.4	0	71	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.7	35.2	14.1	0.0	0.0	0	71	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.0	26.8	4.2	0.0	0.0	0	71	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.7	38.0	15.5	1.4	1.4	0	71	4.2
総合	51.9	30.5	13.8	2.9	0.9	0	1136	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

修正箇所が学生間で類似していますが、フィードバックはできる範囲で個別に実施していきたいと思います。また参考例や授業の時間配分を再度検討したいです。

【自由項目】

- ・実習で一番重要な知識だと思うので、しっかり復習しておきたい。
- ・オンライン授業という形で難しいのかもしれませんが、レジュメについてここは良い、ここは直した方が良いといったフィードバックをしていただきたいです。
- ・オンライン講義だとやはりやりにくかったが課題のフィードバックなどはとても良かった。
- ・オンライン授業という初めてのことで大変なことはあったが何とか乗り越えることが出来たと思う。ただ、理学療法治療学に限らず全ての科目において、実習からのモチベーションを維持することが非常に難しかった。
- ・レジュメに関してもう少し説明が分かりやすいようにして欲しかった。劣等生にとってはどんなことも難しいのでご指導をお願い致します。
- ・各授業ごとに授業録画を掲載している場所が違うことがあるので統一欲しいです。
- ・レジュメ作成において見本を提示していただいたため、参考にすることができた。しかし、統合と解釈については記載がない見本であった。レジュメの統合と解釈は重要な項目でかつ理解するのが難しかったため、見本用のレジュメに書いてあってほしかった。
- ・レジュメは実習で必要な能力のため、学ぶ機会があって良かった。
- ・レポートの時間とりすぎにいたと思います。みんな時間あったと思うので、やらない人がいけないと思いました。レポート作成の時間を講義に当てて欲しかったです。
- ・また課題をやっても正解がわからないので、参考例を提示していただければ修正でき、勉強になると思いました。
- ・フィードバックが全体的なものだったので、自分が正しくできているかわからなかったです。個人的に行っていただけでも理解度が増せたと思えました。また、フィットの設定も正しくできているかわからないまま、授業が終わり期末試験のレポートを作成したのでこれが成績に反映されてしまうと思うととても不安です。
- ・フィードバックを一人一人行っていないので、何が正解で何が間違いなのかが分からなかった。
- ・オンラインの講義でレポートを各自作成ではなく、オンラインをする前(2ヵ月分)の講義を行って欲しかった。全教科に言えることだが、オンライン前の講義をどうするのか、その分の学費をどうするのか、この内容について何も説明がないのは納得がいかない。
- ・フィードバックが全体で、広い範囲だったので自分のがどのくらいできていて、どこがダメだったのか詳細がわからないままの授業の進みになっていたため、ひとつひとつの課題に対しての自分の出来が分からなかったです。

講義・演習系授業科目

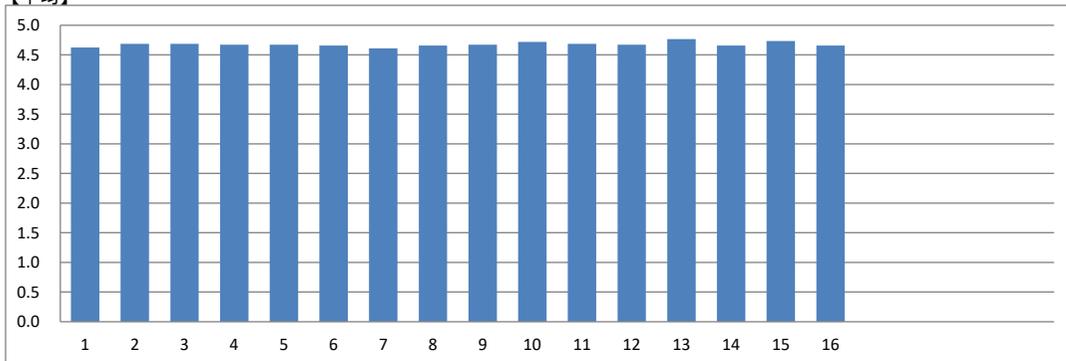
実施年度	2020	集計コード	307701
科目名	運動器系理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	64

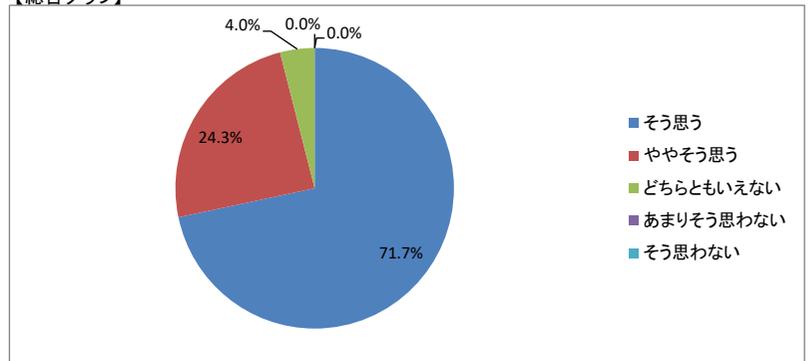
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.2	28.1	4.7	0.0	0.0	0	64	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.4	21.9	4.7	0.0	0.0	0	64	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.9	25.0	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.9	23.4	4.7	0.0	0.0	0	64	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	70.3	26.6	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	70.3	25.0	4.7	0.0	0.0	0	64	4.7
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	68.8	23.4	7.8	0.0	0.0	0	64	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	68.8	28.1	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.4	20.3	6.3	0.0	0.0	0	64	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	21.9	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	73.4	21.9	4.7	0.0	0.0	0	64	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	70.3	26.6	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	79.7	17.2	3.1	0.0	0.0	0	64	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	68.8	28.1	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	23.4	1.6	0.0	0.0	0	64	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.8	28.1	3.1	0.0	0.0	0	64	4.7
総合	71.7	24.3	4.0	0.0	0.0	0	1024	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

遠隔教育であったが、配布資料や講義内容を選別して、重要な点を絞って対応することで良好な評価を得ることができた。

【自由項目】

- とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 分かりやすかったです。ありがとうございました。
- とてもわかりやすい授業でした。教科書も見やすく良かった。

講義・演習系授業科目

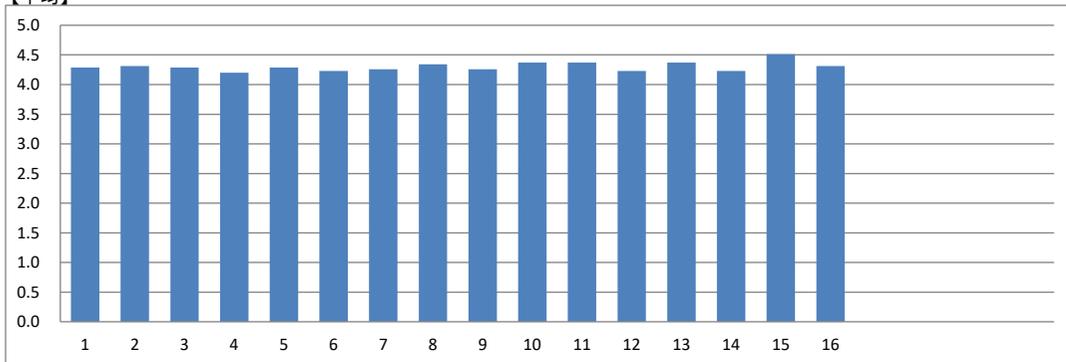
実施年度	2020	集計コード	307901
科目名	神経心理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	35

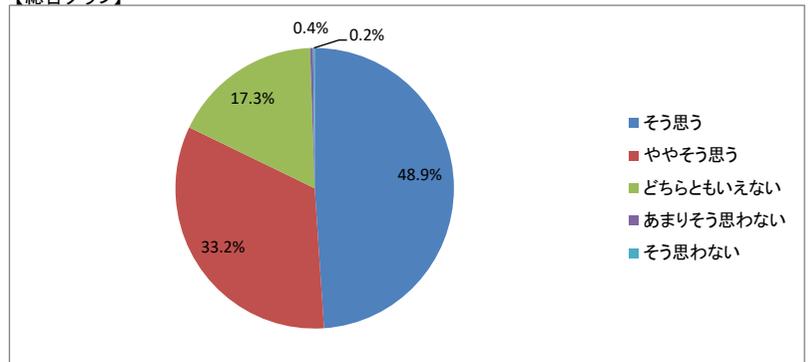
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	45.7	37.1	17.1	0.0	0.0	0	35	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	48.6	34.3	17.1	0.0	0.0	0	35	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.7	37.1	17.1	0.0	0.0	0	35	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	42.9	40.0	14.3	0.0	2.9	0	35	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	48.6	31.4	20.0	0.0	0.0	0	35	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	45.7	31.4	22.9	0.0	0.0	0	35	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	48.6	31.4	17.1	2.9	0.0	0	35	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	48.6	37.1	14.3	0.0	0.0	0	35	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.7	34.3	20.0	0.0	0.0	0	35	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	51.4	34.3	14.3	0.0	0.0	0	35	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.4	34.3	14.3	0.0	0.0	0	35	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.7	31.4	22.9	0.0	0.0	0	35	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	54.3	28.6	17.1	0.0	0.0	0	35	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.7	34.3	17.1	2.9	0.0	0	35	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.7	20.0	14.3	0.0	0.0	0	35	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.6	34.3	17.1	0.0	0.0	0	35	4.3
総合	48.9	33.2	17.3	0.4	0.2	0	560	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業の後半に確認テストを行うことができたのは知識の整理と定着を図るうえで有用であった。

【自由項目】

- わかりやすい授業でした。
- こういった形の授業で大変だと思いますが、とても分かりやすかったです。ありがとうございました。
- スライドが見えないときがあったが、説明はわかりやすくてとても良かったです。

專門科目領域
專門科目群

作業療法学科

前期

講義・演習系授業科目

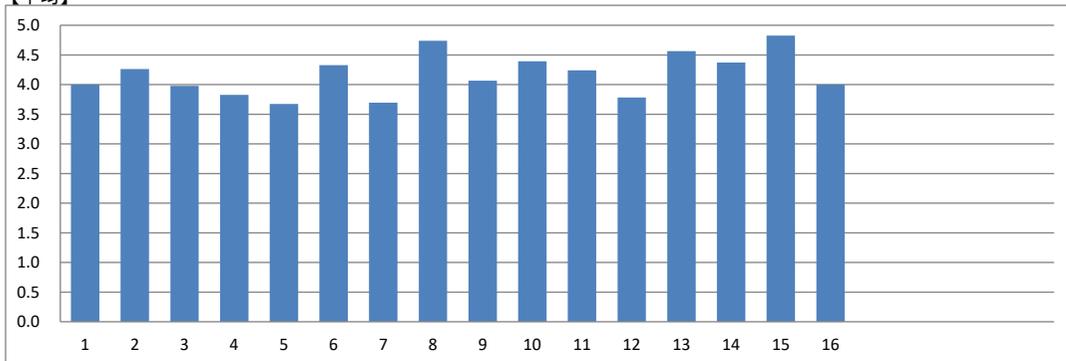
実施年度	2020	集計コード	406901
科目名	日常生活活動学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	48
回答者数:	46

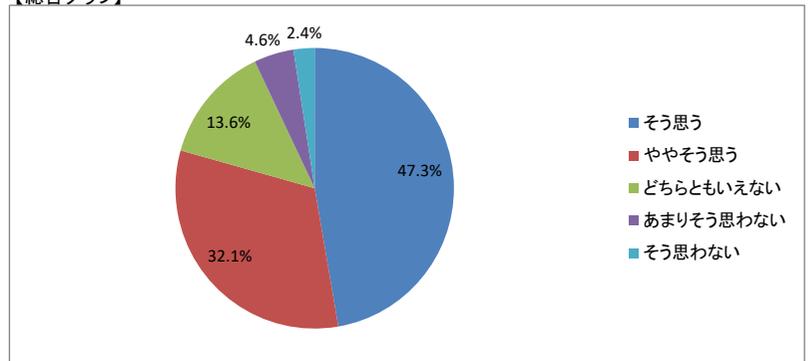
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.8	37.0	21.7	6.5	0.0	0	46	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	45.7	39.1	10.9	4.3	0.0	0	46	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	39.1	32.6	19.6	4.3	4.3	0	46	4.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	28.3	41.3	19.6	6.5	4.3	0	46	3.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	32.6	28.3	19.6	13.0	6.5	0	46	3.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	52.2	34.8	8.7	2.2	2.2	0	46	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	28.3	34.8	19.6	13.0	4.3	0	46	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	76.1	21.7	2.2	0.0	0.0	0	46	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	39.1	39.1	15.2	2.2	4.3	0	46	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	56.5	32.6	6.5	2.2	2.2	0	46	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	26.1	21.7	2.2	0.0	0	46	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	30.4	32.6	26.1	6.5	4.3	0	46	3.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.9	34.8	4.3	0.0	0.0	0	46	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	56.5	30.4	8.7	2.2	2.2	0	46	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.0	10.9	0.0	2.2	0.0	0	46	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	39.1	37.0	13.0	6.5	4.3	0	46	4.0
総合	47.3	32.1	13.6	4.6	2.4	0	736	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

提示する資料について「印刷する分量が多すぎる」、「分野ごとにコンパクトにまとめてほしい」などという意見があった。オンライン授業ということを鑑み、経済的にも内容の把握しやすさからもっとコンパクトな資料を提示する必要があった。また、講義内容が各テーマ間を行き来したり、これまでの内容を補足したりする際に、もっとわかりやすくする工夫を行う必要もある提出を課した課題や、試験範囲となる課題について、「模範(正答)となるものを示してほしい」という意見が複数あった。授業時間外での個別対応でのフィードバックとともに、学生にとって必要性の高い内容については授業時間内での課題フィードバックや模範提示を丁寧に行う必要がある。全体的には昨年の同科目の評価から下がっている。オンライン授業ではこれまで以上に学生の切実なニーズ汲み取ることに努め、それを即反映させることに注力しなければならない。

【自由項目】

- 配布資料が多く印刷するときに印刷量が多くなってしまったので配布物は印刷用に複数枚のパワーポイントを一枚にまとめて配布してほしい。
- レポート課題を正当な回答も無しにテスト範囲に入れられても、どこが重要なのか全く分からない。資料を授業前に送って欲しかった。資料内容がいたり来たりしてみずらく、もっと資料をジャンルごとまとめて欲しい。
- 1番最後の講義くらい分かりやすくしてほしい。
- オンラインでの授業ということもあり、不安が多い中での学習だった。
- 資料の補足が多く、重要点がわからなくなり混乱した。パワーポイントの枚数が多く、印刷代がかさんだ。
- 前回行った授業内容の補足をしてくださるのはとても有り難いのですが、どこの何を補足しているのか明確に記してください。
- スライドや資料の量が多くて、コピーするのが大変でした。
- テスト範囲となる課題に対する、正答を示してほしい。
- 資料提示は1つにまとめて出してほしい。
- 課題に対するフィードバックをリモートでの授業が始まってからも個別でしてほしい。自分の答えや考えが正しいのか間違っているのかが分からなかったです。また、事前に授業のスライドを出して下さるのは有り難かったが、事前のスライドにないことを授業で説明したり、後日スライドが追加できたりしていたのは混乱しました。スライド内で使われている文献の記載をもっと詳細に書いていただきたいです。
- 時々、言っている内容が理解できなかった。

講義・演習系授業科目

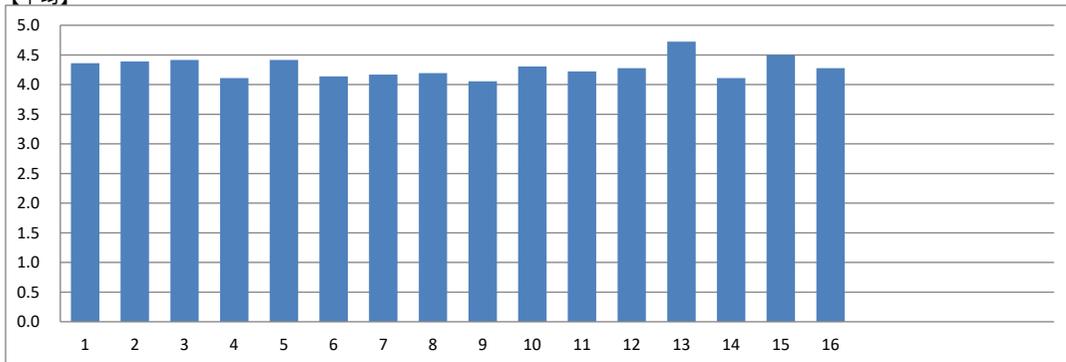
実施年度	2020	集計コード	408801
科目名	作業療法概論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	44
回答者数:	36

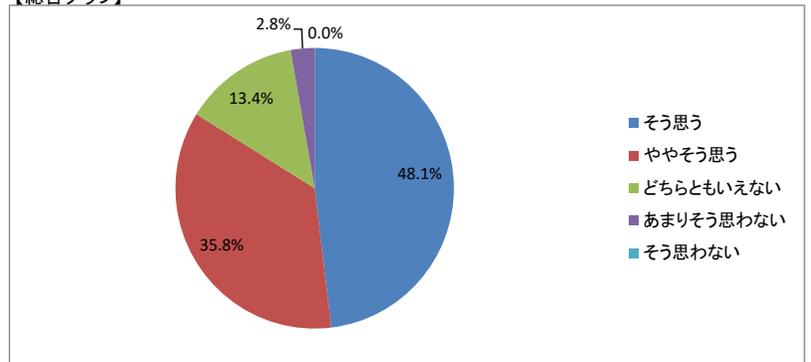
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	36.1	13.9	0.0	0.0	0	36	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	41.7	5.6	2.8	0.0	0	36	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	36	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	38.9	38.9	16.7	5.6	0.0	0	36	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	36	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	38.9	38.9	19.4	2.8	0.0	0	36	4.1
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	38.9	44.4	11.1	5.6	0.0	0	36	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	30.6	8.3	11.1	0.0	0	36	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	41.7	25.0	30.6	2.8	0.0	0	36	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	47.2	41.7	5.6	5.6	0.0	0	36	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	41.7	41.7	13.9	2.8	0.0	0	36	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.7	44.4	13.9	0.0	0.0	0	36	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.6	11.1	8.3	0.0	0.0	0	36	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.9	36.1	22.2	2.8	0.0	0	36	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	19.4	11.1	2.8	0.0	0	36	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	36	4.3
総合	48.1	35.8	13.4	2.8	0.0	0	576	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体として学生にはおおむね満足度が高かったと思われるが、「授業の内容のレベル」に関する項目で2極化してしまった。講義前半部分でレポート中心の内容になり、送付資料が多かったため1年生にしては難しくなってしまったことは反省すべき点と思われる。概論という多岐にわたる講義をもっとわかりやすく視聴覚資料を用いて今後は講義を組み立てていきたい。

【自由項目】

- とても難しい内容ですが症例などを使って説明があったので分かりやすい部分もあってよかった。
- 何度か回線の影響でスライドが固まったりしたが、それ以外はとても良かった。
- 作業療法を行うにあたり大切なことが毎回学ぶことができました。
- 内容が難しかったので、もう少しわかりやすく、興味が湧くように授業をしてほしかったです。
- 病名だけを言うのではなく、ざっくりと原因を言ってほしかった。
- ICFが大切なのは凄いいかった。

講義・演習系授業科目

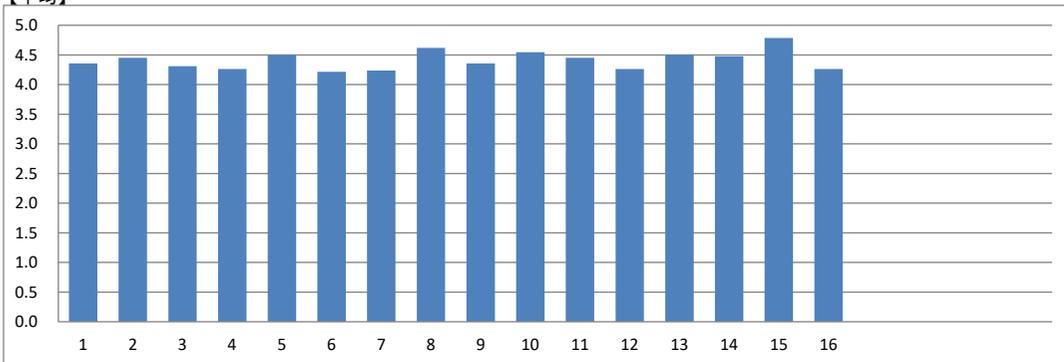
実施年度	2020	集計コード	410801
科目名	高次脳機能障害治療学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	49
回答者数:	42

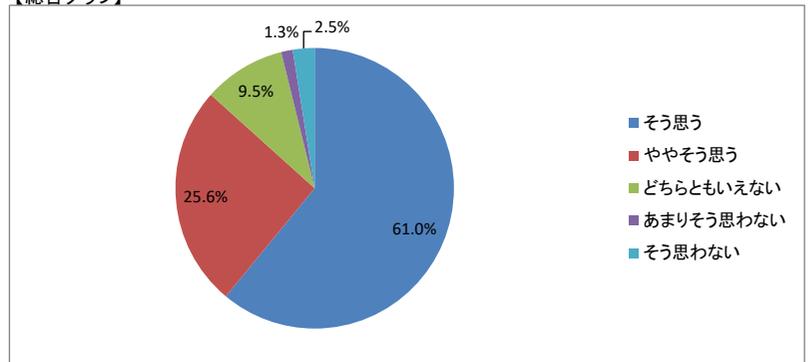
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.4	35.7	9.5	0.0	2.4	0	42	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	59.5	28.6	9.5	2.4	0.0	0	42	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.5	21.4	14.3	0.0	4.8	0	42	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.8	28.6	9.5	2.4	4.8	0	42	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.3	26.2	7.1	0.0	2.4	0	42	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	52.4	26.2	14.3	4.8	2.4	0	42	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	52.4	28.6	14.3	0.0	4.8	0	42	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	71.4	21.4	4.8	2.4	0.0	0	42	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.1	31.0	7.1	0.0	4.8	0	42	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	69.0	21.4	7.1	0.0	2.4	0	42	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	61.9	23.8	11.9	2.4	0.0	0	42	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	52.4	33.3	7.1	2.4	4.8	0	42	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	14.3	9.5	2.4	2.4	0	42	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.9	26.2	9.5	2.4	0.0	0	42	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	11.9	4.8	0.0	0.0	0	42	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.4	31.0	11.9	0.0	4.8	0	42	4.3
総合	61.0	25.6	9.5	1.3	2.5	0	672	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

同一講義を複数年行っているが、今年度の評価は学生の満足度が低い結果となってしまった。遠隔授業に移行する前は資料を送信しそれにこたえる形であったため、このような結果となっていると分析する。今後も遠隔授業となったときのために資料の作り直しと、より読むだけで理解しやすい形式にしていく必要性を感じた。

【自由項目】

- 教科書の内容を最初の一文だけを話すのではなくて、詳しく説明してほしかった。すごく大事な教科だと思っから、より詳しく説明してほしかった。毎週ノートにまとめ、理解しようとしたのだが量も多いし、ほぼ理解が出来ていないため復習が難しかった。これからある、テストや国家試験が不安だ。
- 教科書を読んでいるだけの授業で、全く理解が深められなかった。
- 日によって音声が途切れることがあり、音声を聞き取りにくいときがあった。

講義・演習系授業科目

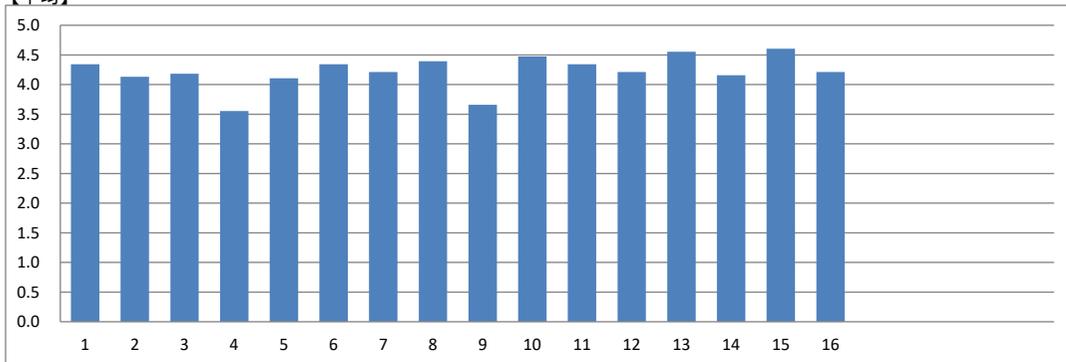
実施年度	2020	集計コード	412201
科目名	身体作業療法評価学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	51
回答者数:	38

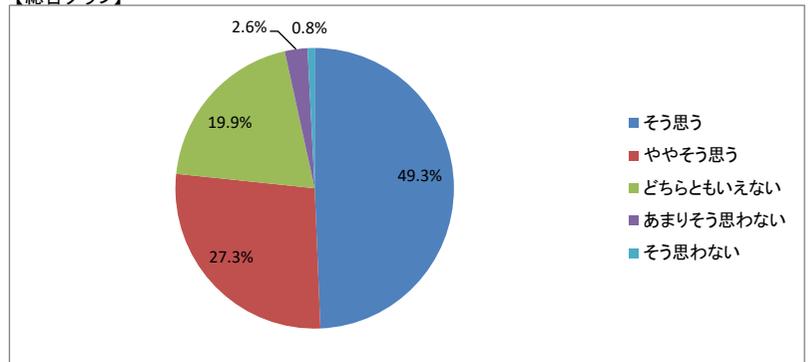
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	34.2	15.8	0.0	0.0	0	38	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	44.7	26.3	26.3	2.6	0.0	0	38	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	39.5	39.5	21.1	0.0	0.0	0	38	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	31.6	21.1	23.7	18.4	5.3	0	38	3.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	39.5	36.8	21.1	0.0	2.6	0	38	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	55.3	26.3	15.8	2.6	0.0	0	38	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	47.4	28.9	21.1	2.6	0.0	0	38	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	55.3	28.9	15.8	0.0	0.0	0	38	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.9	28.9	26.3	10.5	5.3	0	38	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	63.2	21.1	15.8	0.0	0.0	0	38	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.9	18.4	23.7	0.0	0.0	0	38	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.1	36.8	21.1	0.0	0.0	0	38	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.4	18.4	13.2	0.0	0.0	0	38	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.1	34.2	21.1	2.6	0.0	0	38	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.7	13.2	13.2	0.0	0.0	0	38	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	23.7	23.7	2.6	0.0	0	38	4.2
総合	49.3	27.3	19.9	2.6	0.8	0	608	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

遠隔授業変更による指摘があった。課題量としても文部科学省の予復習を含めた時間を設定しなければならなかったため、致し方ない面があった。授業スピードについては、教授内容が過密であったため、一部課題に設定するなど工夫の余地があった。

【自由項目】

- ・口頭で、説明されても早すぎて、書きこむ時間が足らず、大事な所を聞き逃す事が多々あったので、スライド資料を配布した上で、それに少し補足するなどして欲しいと思った。
- ・実技テストなのにペーパーテストになるのは大変。課題多すぎる。

講義・演習系授業科目

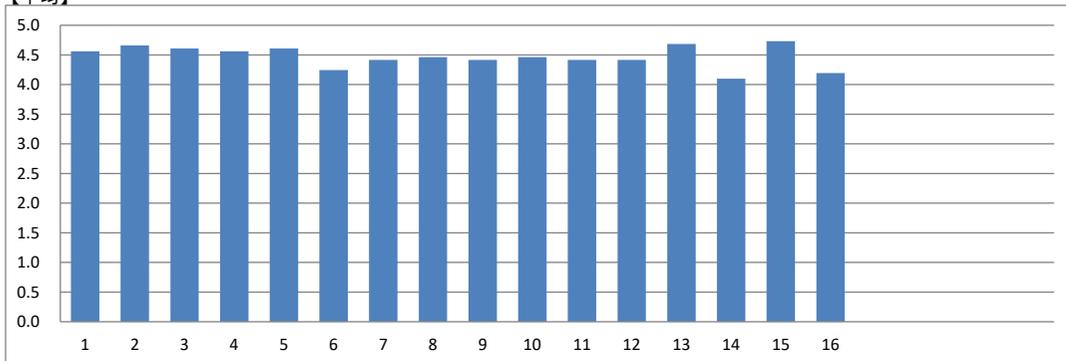
実施年度	2020	集計コード	412301
科目名	精神作業療法評価学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	51
回答者数:	41

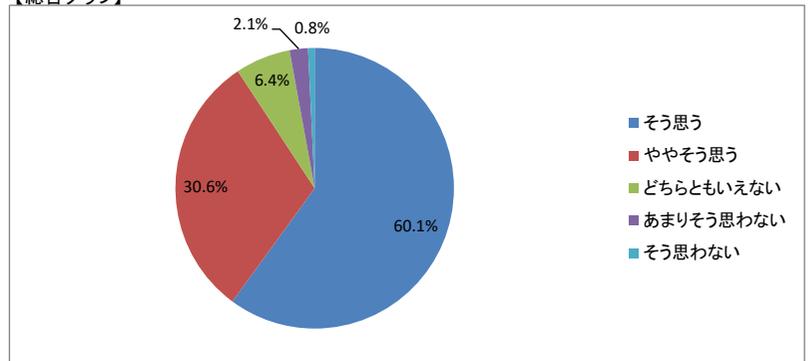
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.5	39.0	2.4	0.0	0.0	0	41	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.7	26.8	0.0	2.4	0.0	0	41	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.9	29.3	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.4	31.7	2.4	2.4	0.0	0	41	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	70.7	24.4	2.4	0.0	2.4	0	41	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	48.8	34.1	12.2	2.4	2.4	0	41	4.2
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	53.7	39.0	4.9	0.0	2.4	0	41	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	63.4	24.4	7.3	4.9	0.0	0	41	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.1	34.1	4.9	4.9	0.0	0	41	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	61.0	29.3	4.9	4.9	0.0	0	41	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.1	31.7	9.8	2.4	0.0	0	41	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	53.7	36.6	7.3	2.4	0.0	0	41	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.6	17.1	7.3	0.0	0.0	0	41	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.9	31.7	17.1	4.9	2.4	0	41	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.0	17.1	4.9	0.0	0.0	0	41	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.5	43.9	9.8	2.4	2.4	0	41	4.2
総合	60.1	30.6	6.4	2.1	0.8	0	656	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

集計結果の【平均】において、全項目が4以上であった。前年度は他教員が担当していたため比較できないが、学生の満足度は概ね高い状態で授業を実施できたことが確認できた。一方、課題のフィードバックについては平均4.2と他項目に比べると低かった。これは毎回の授業でレポート課題を設定していたことで教員側のフィードバックが追い付いていなかったことが要因であると考えられる。レポート等の課題量も調整しつつ、適切なフィードバックを適切なタイミングで行えることが、学生のニーズを満たす一つの方法であると考えられる。

【自由項目】

- 精神領域の勉強は、1年生でもほとんどなく、2年時の精神医学の授業もわかりづらい部分が多かったため、この授業のおかげでかなり精神領域もイメージしやすくなり、以前より理解できるようになりました。わかりやすい授業をありがとうございました。
- 提出した課題がポイントがあっていたのかフィードバックがほしいです。実際に検査が出来たらよかったですと思いました。今回はコロナの影響で残念でした。
- 遠隔授業ならではの双方向型授業でとても分かりやすく学ぶことができました。
- 一年生の復習かつ応用もできたので新たな知識を得ることができた。前期の講義ありがとうございました。
- 2時間目が、課題の時間とされていたが、課題が出てない時があって、もったいない時間があった。また、課題提出の欄をもう少し早く出してくれた方が良かった。
- 一覧表みたい(評価の)なのが総まとめであつたら嬉しかったです…。
- ありがとうございました。
- 学生への配慮がしっかりしており、とても受けやすい授業であった。また、他の教員に比べ自身のミスにきちんとした訂正があり人間性も良いと思った。
- 後期もオンライン授業なのか迅速に知りたい。授業スライドをくれるのでありがたい。
- 授業とスライドがわかりやすく工夫されていて、課題にも取り組みやすくてよかった。授業終わりにFormsで復習問題があるときがあったが、毎授業後にあると復習できていいなと思った。
- スライドや説明が丁寧で分かりやすく勉強しやすかったです。また、質問され、答えた後に先生が分かりやすくまとめてくれたのが、より理解できることに繋がりました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

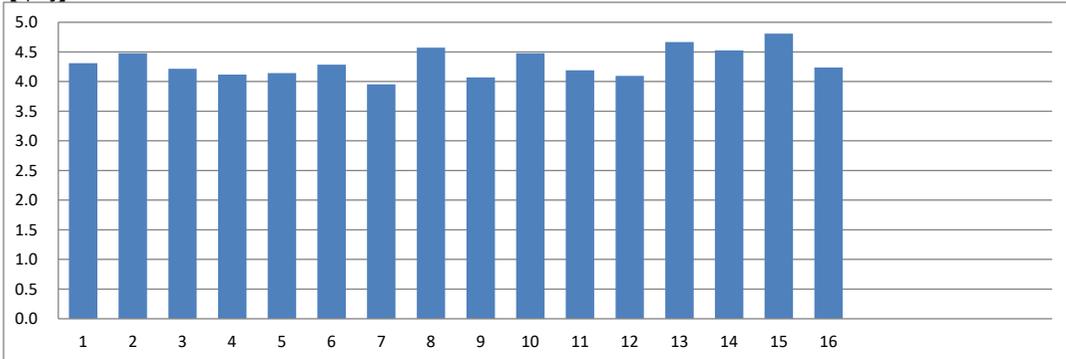
実施年度	2020	集計コード	412801
科目名	老年期障害作業療法治療学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	48
回答者数:	42

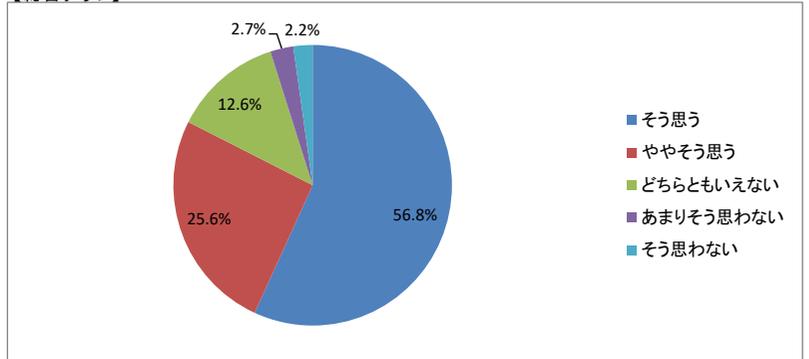
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	26.2	11.9	0.0	4.8	0	42	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	59.5	33.3	4.8	0.0	2.4	0	42	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	26.2	19.0	4.8	0.0	0	42	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	28.6	7.1	11.9	2.4	0	42	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	52.4	21.4	16.7	7.1	2.4	0	42	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	54.8	28.6	9.5	4.8	2.4	0	42	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	38.1	26.2	31.0	2.4	2.4	0	42	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	71.4	19.0	7.1	0.0	2.4	0	42	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.9	31.0	21.4	0.0	4.8	0	42	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	64.3	23.8	9.5	0.0	2.4	0	42	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	59.5	16.7	11.9	7.1	4.8	0	42	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.5	35.7	19.0	2.4	2.4	0	42	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	73.8	19.0	7.1	0.0	0.0	0	42	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.9	28.6	9.5	0.0	0.0	0	42	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	88.1	7.1	2.4	2.4	0.0	0	42	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.2	38.1	14.3	0.0	2.4	0	42	4.2
総合	56.8	25.6	12.6	2.7	2.2	0	672	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

合計平均が4.3であり、全体としては昨年までと比べてやや低下したかもしれない。授業の難易度が高いという意見もあった。昨年までの対面による双方向型の授業形態では、その場で学生個々人の理解度を確かめながらの進行ができたが、リモートに変更したことで理解度の把握が十分ではなかった可能性がある。これらについては、次年度に向けて改善が必要だと考えられる。

【自由項目】

- とにかく難易度が高く毎週ついていくのもテストに向けて勉強するのも辛かった。発表の内容が大事だったと思うのですが、スライドの作り方もみんなバラバラなので理解することが難しかった。課題でやったすべての範囲が試験範囲なので前半のオレンジプランのところも解説が欲しかった。
- 授業でのPowerPointのスライドが固まっていたり、動画を見た際に画面が固まって音声聞き取れなかった。
- teamsのグループのところで質問したら返答来なかったです。
- パワーポイントが分かりづらいところがあった。

講義・演習系授業科目

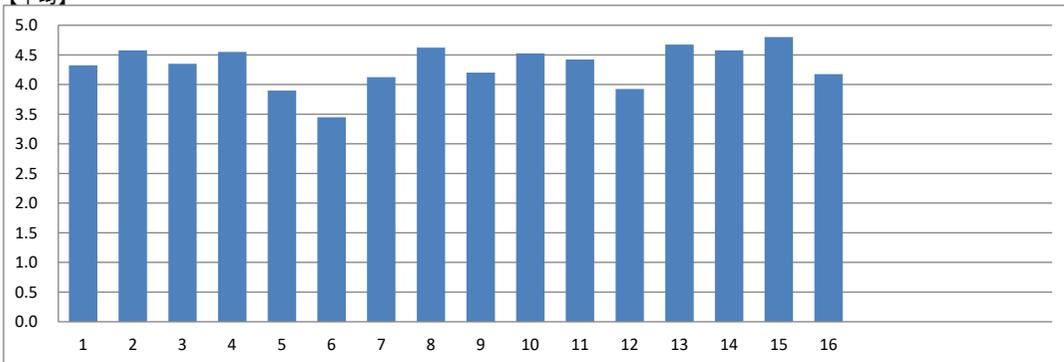
実施年度	2020	集計コード	413101
科目名	身体障害作業療法治療学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	49
回答者数:	40

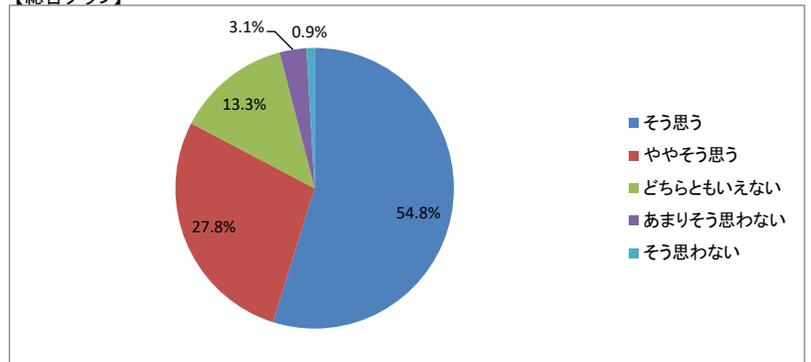
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	32.5	17.5	0.0	0.0	0	40	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.0	27.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.5	35.0	7.5	5.0	0.0	0	40	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.0	27.5	5.0	2.5	0.0	0	40	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	32.5	35.0	25.0	5.0	2.5	0	40	3.9
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	30.0	17.5	30.0	12.5	10.0	0	40	3.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	37.5	40.0	20.0	2.5	0.0	0	40	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	67.5	27.5	5.0	0.0	0.0	0	40	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	40	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	62.5	30.0	5.0	2.5	0.0	0	40	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	67.5	12.5	15.0	5.0	0.0	0	40	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	32.5	35.0	25.0	7.5	0.0	0	40	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	17.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	67.5	25.0	5.0	2.5	0.0	0	40	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.5	7.5	2.5	2.5	0.0	0	40	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.0	35.0	15.0	2.5	2.5	0	40	4.2
総合	54.8	27.8	13.3	3.1	0.9	0	640	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習にも関わらず、課題を中心とした授業になってしまった。同時双方向型授業をもっと取り入れるべきであったと考える。また、課題のやり取りをメールで行ったため、整理や添削等の時間が大幅にかかり、フィードバックが適切に行えていないこともあった。
 今年度は登校授業を必要最低限にしたことから、特に技術の定着に不安が残る学生がいたことが伺える。また、多人数の濃厚接触を避ける様、演習内容を調整したことから不安要因に繋がったと考える。

【自由項目】

- ・登校授業での半分以上が講義で実習が少なく、3回目での授業では実習すらしなかったのでこの時期にわざわざ登校授業をした意味があまり感じられなかった。オンライン授業でも対応できる内容だったと感じた。
- ・授業でやったことがない内容が課題として出されたので授業内で解説をしてほしかった。(事例検討の治療プログラムについて、など)
- ・課題のフィードバックがなく、やった意味あったのかなと思った。自分の力にはなっているとされるかもしれないが、課題はただの作業でしか無かったしほとんど記憶にないし全く身につけていない。
- ・治療プログラムの立案の仕方について行ったことがなかったので事前に一度しっかりと説明が欲しかった。
- ・オンライン授業や登校まえの範囲がいまち理解できなかった。
- ・自宅課題が成績に反映してほしかったです。しっかりやった人と適当にやった人の差がでないのはおかしいと思います。また、事例については、治療計画を立てたことがないのにスライドを作るのは大変でした。何が正しいのか、どのようにまとめればいいのか分かりませんでした。定期試験直前にするのではなく、もう少しはやめに事例をしてほしかったです。
- ・治療プログラムの立て方がわからなかったので、一回説明してほしかった。
- ・レポート課題の治療計画の部分は全く行った事がなく、どのようにどのくらいまで行えばいいのか、1回授業を行ってから課題を提示して欲しかった。

講義・演習系授業科目

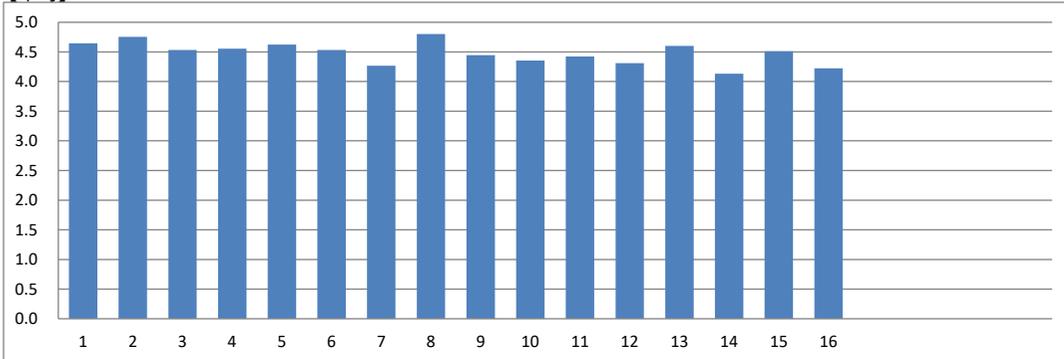
実施年度	2020	集計コード	414101
科目名	研究法概論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	48
回答者数:	45

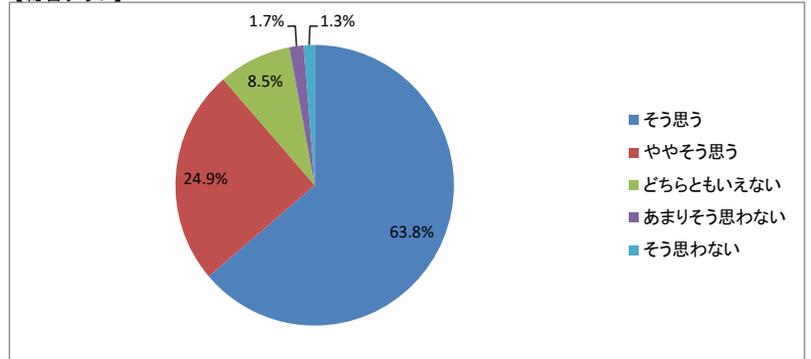
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.1	24.4	2.2	2.2	0.0	0	45	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	82.2	13.3	2.2	2.2	0.0	0	45	4.8
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0	0	45	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.3	15.6	4.4	6.7	0.0	0	45	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	77.8	11.1	8.9	0.0	2.2	0	45	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	68.9	20.0	8.9	0.0	2.2	0	45	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	48.9	35.6	11.1	2.2	2.2	0	45	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	84.4	11.1	4.4	0.0	0.0	0	45	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	35.6	6.7	2.2	0.0	0	45	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	24.4	11.1	0.0	4.4	0	45	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	24.4	13.3	2.2	0.0	0	45	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.1	33.3	13.3	0.0	2.2	0	45	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.9	24.4	4.4	2.2	0.0	0	45	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.4	33.3	15.6	4.4	2.2	0	45	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.9	17.8	11.1	0.0	2.2	0	45	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	40.0	11.1	2.2	2.2	0	45	4.2
総合	63.8	24.9	8.5	1.7	1.3	0	720	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

合計平均が4.5であり、全体としては昨年と大きな変化はない。一方で、昨年と比べて「どちらともいえない」の割合が増加している傾向にあるかもしれない。この結果を受けて、受講生全体の満足度を上げる工夫が必要だと考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

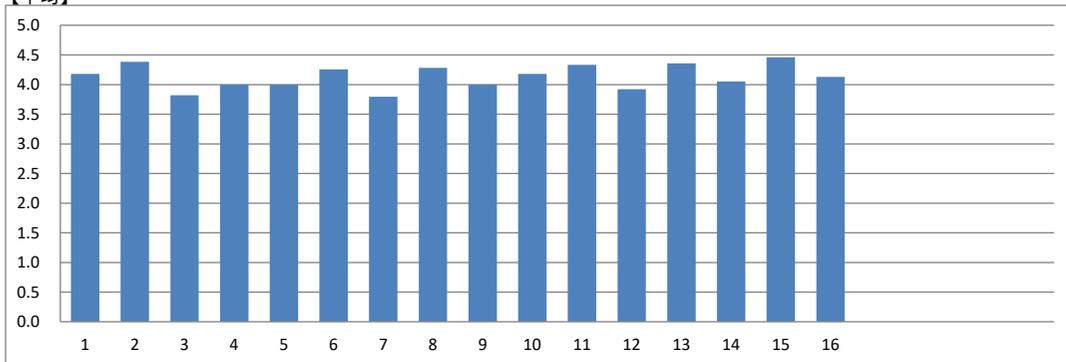
実施年度	2020	集計コード	414201
科目名	作業療法演習Ⅰ-1	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	51
回答者数:	39

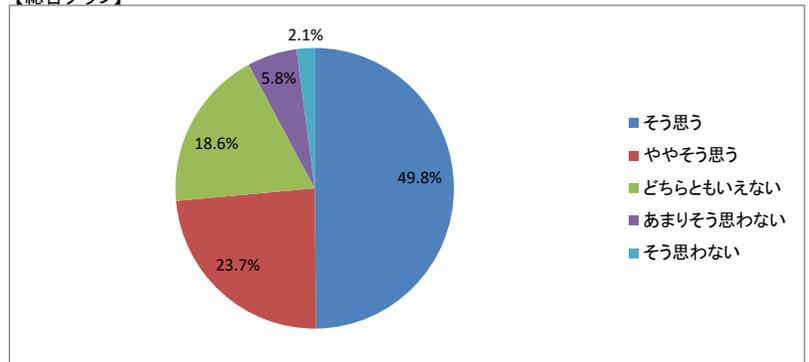
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	48.7	28.2	15.4	7.7	0.0	0	39	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.4	25.6	17.9	0.0	0.0	0	39	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	35.9	25.6	25.6	10.3	2.6	0	39	3.8
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	51.3	15.4	17.9	12.8	2.6	0	39	4.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	48.7	20.5	15.4	12.8	2.6	0	39	4.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	56.4	23.1	12.8	5.1	2.6	0	39	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.9	30.8	17.9	7.7	7.7	0	39	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.5	12.8	17.9	7.7	0.0	0	39	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.5	28.2	28.2	5.1	0.0	0	39	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.8	20.5	17.9	5.1	2.6	0	39	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.8	28.2	15.4	2.6	0.0	0	39	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	46.2	20.5	20.5	5.1	7.7	0	39	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	61.5	20.5	12.8	2.6	2.6	0	39	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.5	33.3	25.6	0.0	2.6	0	39	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0	0	39	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.7	23.1	20.5	7.7	0.0	0	39	4.1
総合	49.8	23.7	18.6	5.8	2.1	0	624	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

合計平均が4.1であり、全体としては昨年と大きな変化はない。一方で、昨年と比べて自由記載が多く、中でもクラス間の満足度の差が大きいように感じられる。リモート指導による教員間の指導の差が出たかもしれない。これらについては、次年度に向けての検討が必要だと考えられる。

【自由項目】

・担当の先生が違うことで他のことやる時に考え方が全然違ったので共有がしづらかった。

・課題多すぎる。

・演習のテスト難しそうだけど頑張ります。

・クラスごとに課題のムラがありすぎて、とても同じ授業を受けているとは思えなかった。先生ごとに受け持つ授業の数が異なるのは分かるがせめて課題の難易度やフィードバックの丁寧さは統一してほしい。自分のクラスは個人指導もなくフィードバックもめっちゃくちゃ適当で、毎週自分の課題がチェックされていない状態で授業が始まるので何のために課題を出しているのか分からなかった。これで他クラスで丁寧に指導されていた人たちと成績の差がつけられるのは不平等に感じた。

講義・演習系授業科目

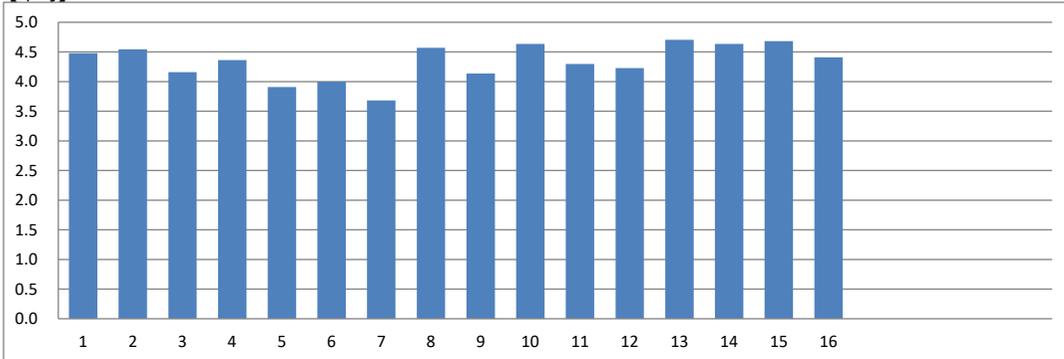
実施年度	2020	集計コード	414401
科目名	作業療法演習Ⅱ-1	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	48
回答者数:	44

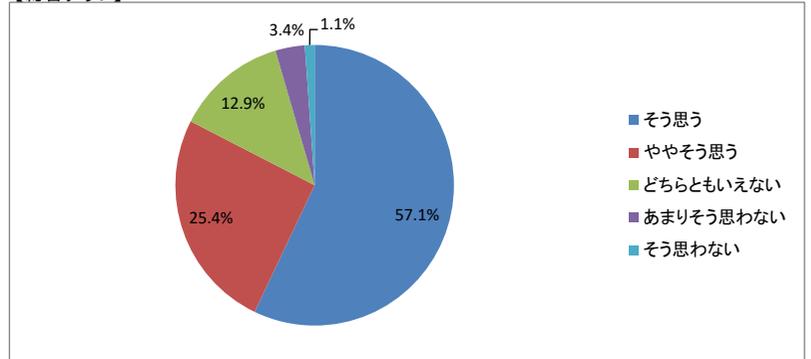
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.5	38.6	6.8	0.0	0.0	0	44	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	44	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.5	29.5	22.7	0.0	2.3	0	44	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.5	29.5	13.6	2.3	0.0	0	44	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	43.2	27.3	13.6	9.1	6.8	0	44	3.9
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	47.7	20.5	18.2	11.4	2.3	0	44	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	29.5	31.8	20.5	13.6	4.5	0	44	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	65.9	25.0	9.1	0.0	0.0	0	44	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.9	36.4	18.2	4.5	0.0	0	44	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	13.6	11.4	0.0	0.0	0	44	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	54.5	27.3	11.4	6.8	0.0	0	44	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	29.5	15.9	2.3	2.3	0	44	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	79.5	11.4	9.1	0.0	0.0	0	44	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	13.6	11.4	0.0	0.0	0	44	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.5	11.4	6.8	2.3	0.0	0	44	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.5	34.1	9.1	2.3	0.0	0	44	4.4
総合	57.1	25.4	12.9	3.4	1.1	0	704	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

各クラス担当により、指導量・質に差がある点は、例年指摘がある点である。本年度は遠隔授業による影響もあったため、より顕在化した様子がある。Teamsを用いて情報交換を密にするなど、差の是正について考えていきたい。

【自由項目】

・普段とは違った環境下で学習をしていたため、勉強や課題に対して一人で悩みを抱えることが多く、ストレスがかなりたまっていました。最初のころは、課題がかなり多いと感じていましたが、授業がない分と復習や予習を含めた分だということを理解し、納得して課題をこなしていました。ですが、徐々に授業が始まって大量に課題を出す科目があり、復習や予習をおこなう時間は全くありませんでした。また、この授業の最後の精神の課題は、点数にはなんにも反映されないにも関わらず、テスト直前に課題を出して、テスト勉強に向けた時間があまりありませんでした。精神の事例検討も重要ではあることはわかっていますが、もう少し、テストに配慮した課題の出し方や時期をずらして行ってほしかったです。

・コロナの関係仕方ないが事例検討の期間やフィードバック、参考文献などが十分でなかったと感じたまた、確認試験の日程をもう少し配慮してもらいたかった。この環境での勉強がかなりストレスになっており、友達や自分も含め、みんな病んでいました。なので、今後もこのような状況が続くのであれば、もう少し心理面への配慮をしてほしいです。

・大学に行かなくてはならない授業があるなら、確認テストはもっと早く実施できたのではないのでしょうか。レポート最終提出したあとの点数のフィードバックはないのでしょうか。

・レポートの内容はクラスごと違ったが担当教員によって、教え方や難易度に差があると感じた。またコロナにより登校ができなかったが、オンライン授業に対応するのが遅く、前期の後半に予定が詰められており効率が悪かったと感じた。

・ケースレポートの内容やフィードバックには満足しています。しかし、私のケースレポートと他の人のケースレポートが1万字近く違いました。私の内容は大丈夫だと教えて頂いたので不安はありませんが、求める指導内容は揃えて頂きたいです。

・事例検討の課題に対して、授業以外の学習時間に余裕がなかった時があったので、課題の量や期限を考えて欲しいと思いました。

・ケースレポートの内容や対応は良かったなと感じます。しかし、友人との会話で担当の先生によって、ケースレポートの内容に差が大きくあるよう感じたので、指導内容を統一していただきたいです。

・この授業の事例課題に納得できない所があります。ケースレポートは授業内に3回添削して頂く機会がありましたが、授業外での添削に問題があると思います。なぜなら、ケースレポートは授業で添削して頂ける3回だけでは内容が不十分で提出期間までに作成できないため授業外での添削をしてもらう必要があると思うのですが、授業外で添削して頂ける先生として頂けない先生がいます。また、他の授業で先生がしっかりとスケジューリングして添削をしてもらうようにと仰っていましたが、スケジューリングをして早く添削して頂けるようにTesmsで送らせて頂きましたが、返信が提出日の前日の夕方に返信が着ました。先生方が忙しいのはわかりますが、事例課題に点数がつく以上平等であるべきだと感じました。

専門科目領域

専門科目群

福祉心理学科

前期

講義・演習系授業科目

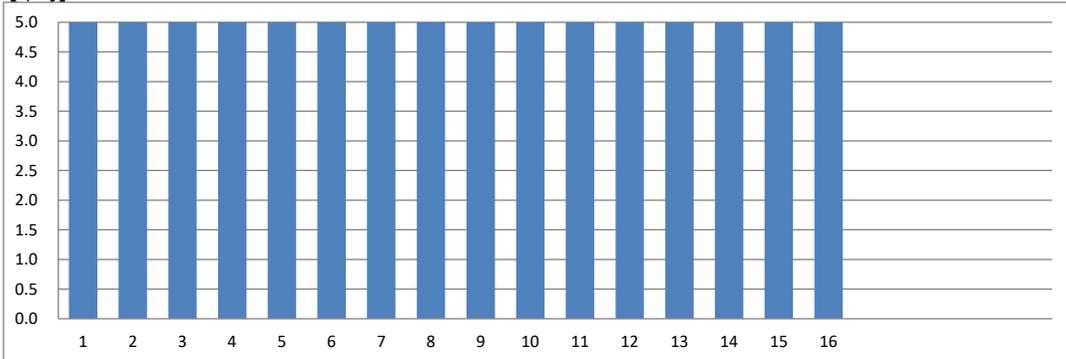
実施年度	2020	集計コード	602101
科目名	精神保健福祉援助演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	10
回答者数:	4

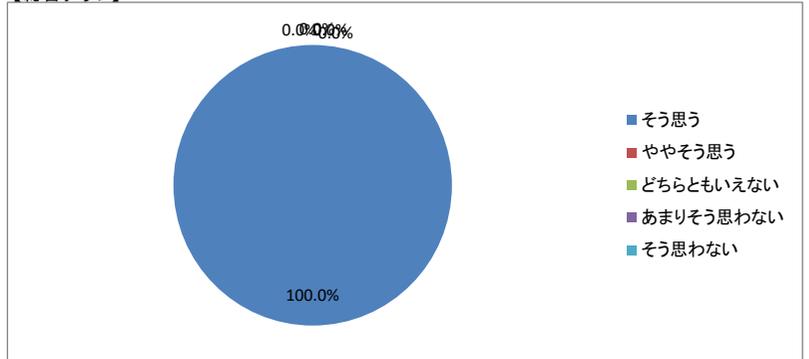
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	64	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

前半はオンラインで課題のやり取りを実施。
 演習という科目の特質上、教員としてはかなりの困難を感じたが、学生が自分で考えられるよう、課題の提出方法、内容に配慮した。
 また、学生から提出されたレポートに対しては細かくコメントするよう心掛けた。
 対面授業が再開されてからは、対面で実施できる喜びを学生が強く感じており、演習に意欲的に取り組む姿が目立った。その意欲の高さが、教員に対する評価の高さにも影響したと考えられる。2021年度は今年度の経験を生かし、学生が主体的、意欲的に取り組めるような工夫をしていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

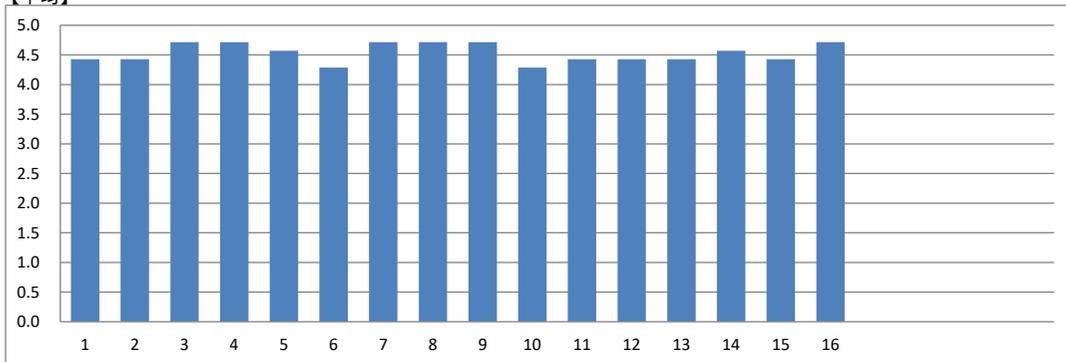
実施年度	2020	集計コード	602701
科目名	生理心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	8
回答者数:	7

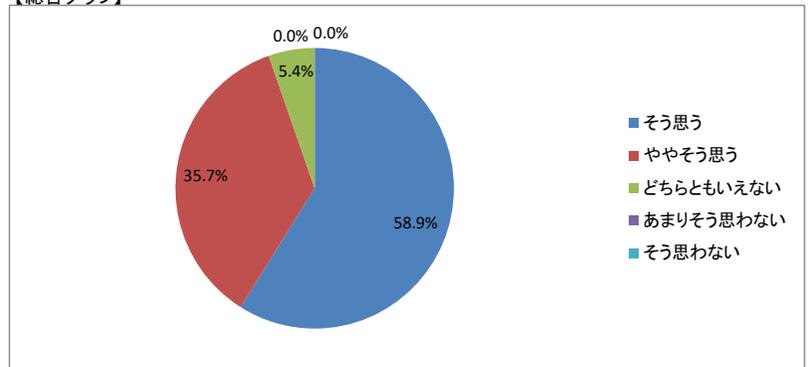
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	7	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	7	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
総合	58.9	35.7	5.4	0.0	0.0	0	112	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

急遽遠隔授業となったため、当初予定していた実験デモンストレーションなどを実施することができず、学生の内容理解や興味を高めることが出来たか憂慮していたが、比較的高い評価が得られたので、大きな問題は生じることなく授業運営ができたと考えている。引き続き、内容理解を深めるための視聴覚資料の採用や、応用可能性を意識した授業構成を考えていきたい。

【自由項目】

・話のスピードもはやく聞いていて面白い内容の授業でした。

講義・演習系授業科目

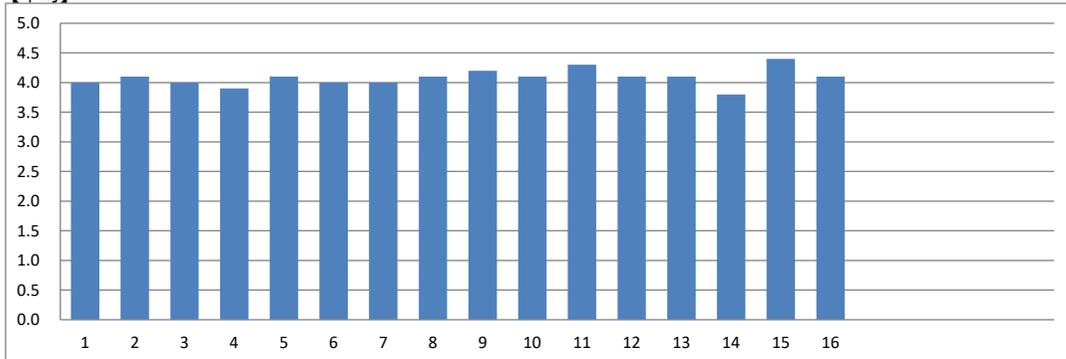
実施年度	2020	集計コード	603101
科目名	心理療法	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	10

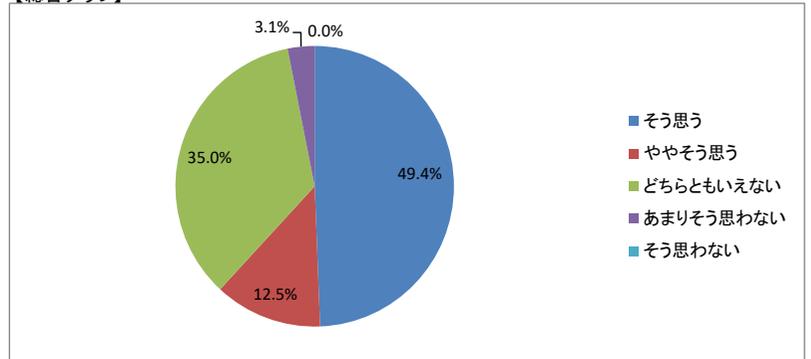
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	10.0	30.0	10.0	0.0	0	10	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	40.0	20.0	30.0	10.0	0.0	0	10	3.9
5 課題、レポートの指示は適切だった	60.0	0.0	30.0	10.0	0.0	0	10	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	10.0	30.0	10.0	0.0	0	10	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	0.0	30.0	10.0	0.0	0	10	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.1
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0	10	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.1
総合	49.4	12.5	35.0	3.1	0.0	0	160	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

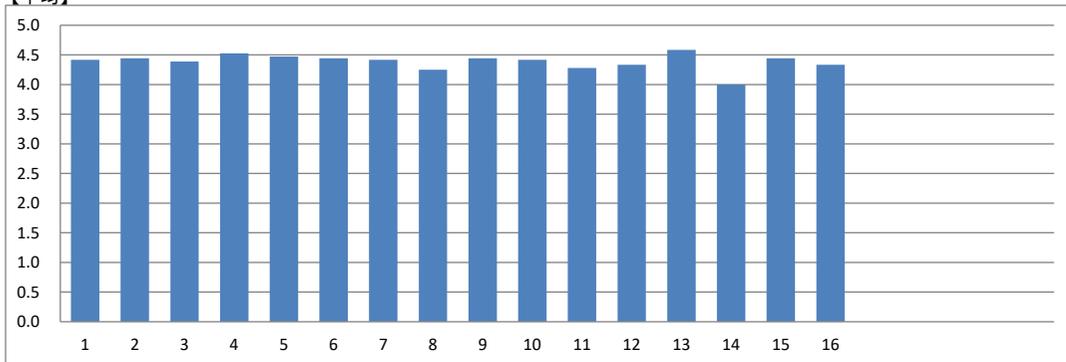
実施年度	2020	集計コード	606201
科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	38
回答者数:	36

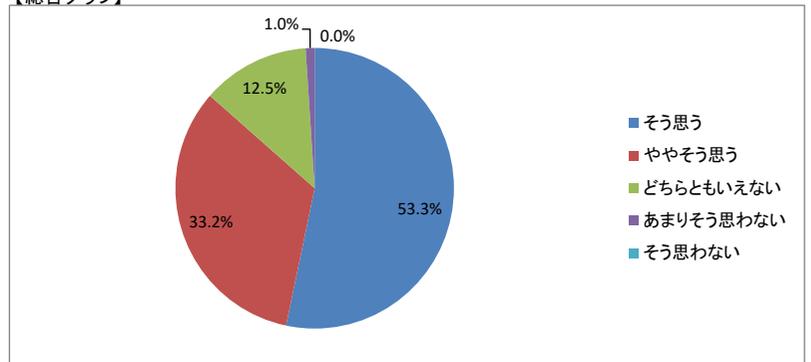
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.8	36.1	11.1	0.0	0.0	0	36	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.3	27.8	13.9	0.0	0.0	0	36	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	38.9	11.1	0.0	0.0	0	36	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	22.2	8.3	2.8	0.0	0	36	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	58.3	30.6	11.1	0.0	0.0	0	36	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	36	4.4
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	58.3	27.8	11.1	2.8	0.0	0	36	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	44.4	38.9	13.9	2.8	0.0	0	36	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.3	30.6	8.3	2.8	0.0	0	36	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.8	36.1	11.1	0.0	0.0	0	36	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	41.7	44.4	13.9	0.0	0.0	0	36	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	36.1	11.1	2.8	0.0	0	36	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	36	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.6	38.9	30.6	0.0	0.0	0	36	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.9	19.4	13.9	2.8	0.0	0	36	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	36	4.3
総合	53.3	33.2	12.5	1.0	0.0	0	576	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

初めてのリモート対応の授業であり、できるだけ、分かりやすさと自宅での学習に効果的な情報を盛り込んだ資料作成や授業の運営に臨んだが、平均値が4.4という結果については、改善点が多くあると考える。特に、学生が授業に参加しやすい授業のデザインとして、リモートの利点を活かした同時双方向のワークや意見交換などを組み込んだ内容にする必要があると考える。

【自由項目】

- ・将来に役立つ内容が多く分かりやすかった。とても分かりやすい授業展開がされていて、聞いていて納得できる分野であった。
- ・課題に対して丁寧にコメントをしてくれて理解が深まった。
- ・リラックスして授業を受けることができた。
- ・スライドも見やすく内容も理解しやすい説明をしてくれて非常に良い授業でした。
- ・たまにマイクが不調だったり、途切れ途切れになってしまうときがありましたが、授業内容はとても分かりやすくて楽しかったです。
- ・ありがとうございました。
- ・わかりやすい授業でした。ありがとうございました。要望はありません。
- ・授業を通してクライアントの関わり方を知ることができた。
- ・他の科目と関連できた。
- ・難しい内容もあるけど、後期も頑張ります。
- ・専門職として確立していることで求められることや、相談される内容の高度さやスキルの高さを知れました。過去の出来事や事情を改善していくために専門職として出来ることを考えるきっかけになりました。後期も頑張りたいと思います。
- ・相談援助の基盤と専門職の内容は社会福祉の勉強の基本のところがほとんどであると思うので理解出来ないと社会福祉士の資格は難しいのかなと思うけれど先生は詳しく丁寧にオンライン授業を進めてくださったのでわかりやすかったです。
- ・ソーシャルワークに関してのメリット・デメリットは何ですか？

講義・演習系授業科目

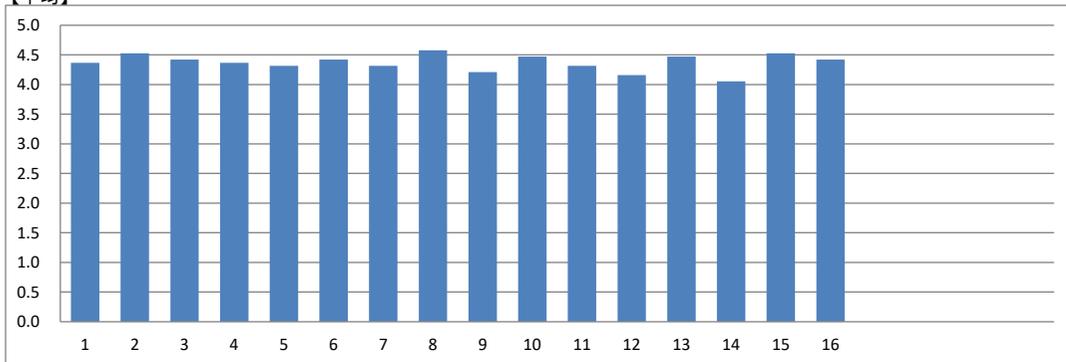
実施年度	2020	集計コード	606401
科目名	相談援助の理論と方法 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	20
回答者数:	19

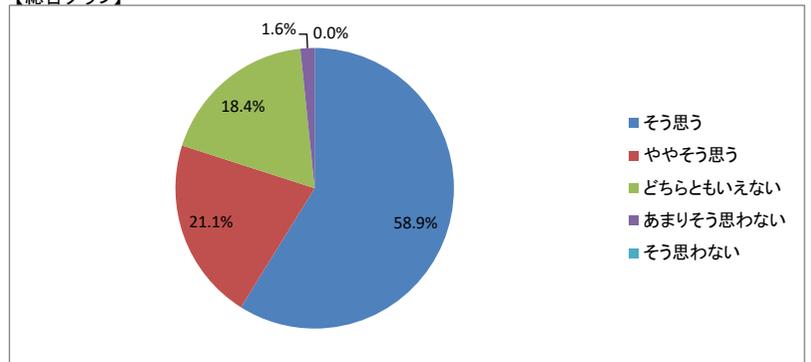
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.2	15.8	15.8	5.3	0.0	0	19	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.4	15.8	15.8	0.0	0.0	0	19	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.2	15.8	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.6	31.6	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	52.6	26.3	21.1	0.0	0.0	0	19	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	57.9	26.3	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	57.9	21.1	15.8	5.3	0.0	0	19	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	73.7	10.5	15.8	0.0	0.0	0	19	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.1	36.8	21.1	0.0	0.0	0	19	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	63.2	21.1	15.8	0.0	0.0	0	19	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	63.2	10.5	21.1	5.3	0.0	0	19	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.4	26.3	21.1	5.3	0.0	0	19	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.4	10.5	21.1	0.0	0.0	0	19	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.1	26.3	26.3	5.3	0.0	0	19	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.4	15.8	15.8	0.0	0.0	0	19	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.9	26.3	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
総合	58.9	21.1	18.4	1.6	0.0	0	304	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンラインへ対応で、通信量やPC関係のリテラシーまでの配慮が不十分だった。次年度以降は開講形式に配慮して実施する。

【自由項目】

・ディスカッションがやりづらかったです。

講義・演習系授業科目

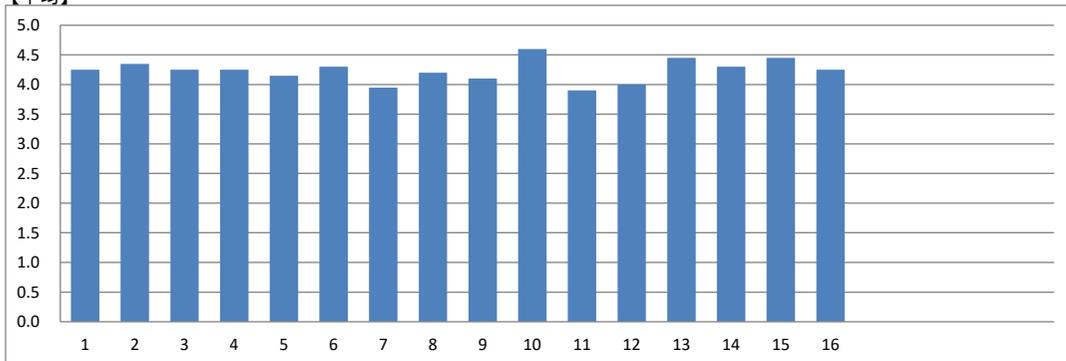
実施年度	2020	集計コード	606601
科目名	相談援助の理論と方法Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	22
回答者数:	20

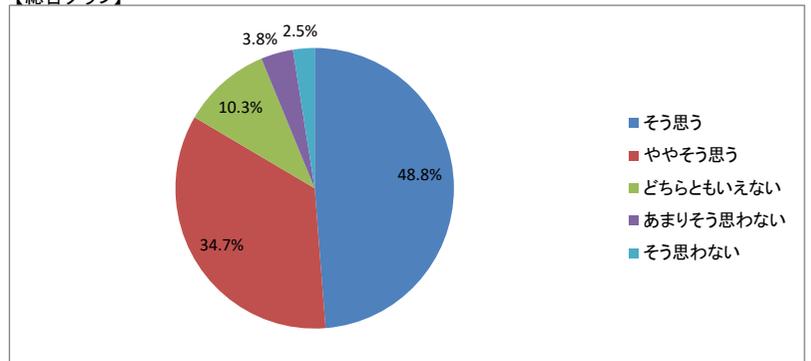
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.0	55.0	0.0	0.0	5.0	0	20	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.0	35.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	35.0	10.0	0.0	5.0	0	20	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	45.0	45.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	45.0	35.0	10.0	10.0	0.0	0	20	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	55.0	30.0	10.0	0.0	5.0	0	20	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.0	30.0	30.0	5.0	0.0	0	20	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	30.0	15.0	0.0	5.0	0	20	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	35.0	50.0	5.0	10.0	0.0	0	20	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	70.0	25.0	0.0	5.0	0.0	0	20	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	40.0	25.0	20.0	15.0	0.0	0	20	3.9
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	35.0	35.0	25.0	5.0	0.0	0	20	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	65.0	25.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	35.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.0	15.0	10.0	0.0	5.0	0	20	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	50.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.3
総合	48.8	34.7	10.3	3.8	2.5	0	320	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・個人的にはとても難しい内容ではありましたが、ソーシャルワークを学ぶ上で他科目でも大いに活かせるものばかりでした。

講義・演習系授業科目

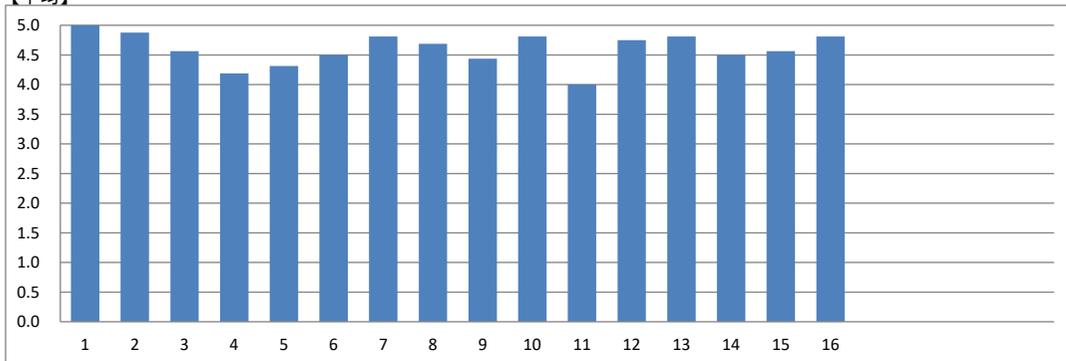
実施年度	2020	集計コード	606801
科目名	地域福祉の理論と方法 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	18
回答者数:	16

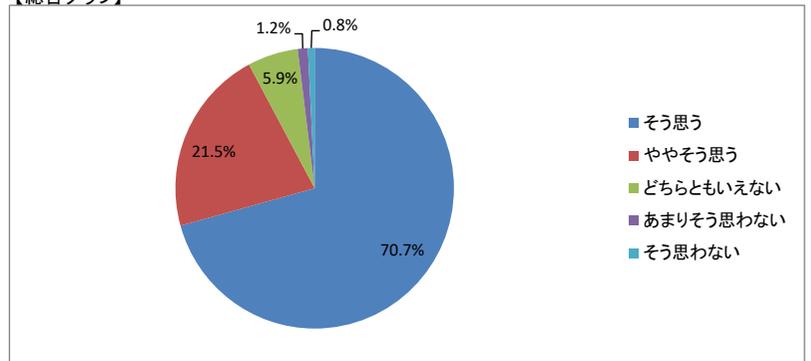
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	16	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	31.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	43.8	31.3	25.0	0.0	0.0	0	16	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	56.3	31.3	6.3	0.0	6.3	0	16	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	56.3	37.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	18.8	12.5	18.8	0.0	0	16	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	56.3	37.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	81.3	6.3	6.3	0.0	6.3	0	16	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
総合	70.7	21.5	5.9	1.2	0.8	0	256	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・グループワークがなく、授業の中で自分の意見が間違っていないのか不安な点もありました。今後の状況にもよりますが、後期はぜひ対面にして欲しいです。
- ・オンライン授業でも先生の熱意がとても伝わってきて素晴らしいです。

講義・演習系授業科目

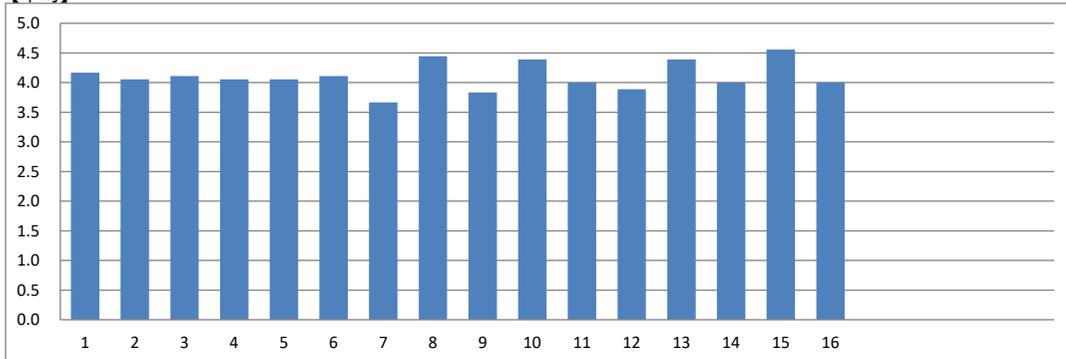
実施年度	2020	集計コード	607001
科目名	福祉行財政と福祉計画	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	23
回答者数:	18

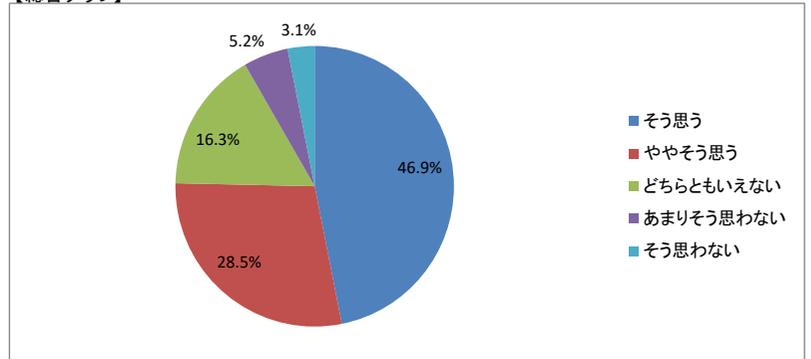
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	33.3	5.6	5.6	5.6	0	18	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	22.2	16.7	5.6	5.6	0	18	4.1
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	22.2	22.2	0.0	5.6	0	18	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	38.9	38.9	16.7	0.0	5.6	0	18	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	27.8	5.6	11.1	5.6	0	18	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	16.7	27.8	5.6	0.0	0	18	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	27.8	22.2	38.9	11.1	0.0	0	18	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.1	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.9	22.2	22.2	16.7	0.0	0	18	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	55.6	38.9	0.0	0.0	5.6	0	18	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	38.9	27.8	27.8	5.6	0.0	0	18	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	38.9	16.7	5.6	5.6	0	18	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	55.6	38.9	0.0	0.0	5.6	0	18	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.9	27.8	27.8	5.6	0.0	0	18	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.2	22.2	0.0	0.0	5.6	0	18	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.9	27.8	27.8	5.6	0.0	0	18	4.0
総合	46.9	28.5	16.3	5.2	3.1	0	288	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

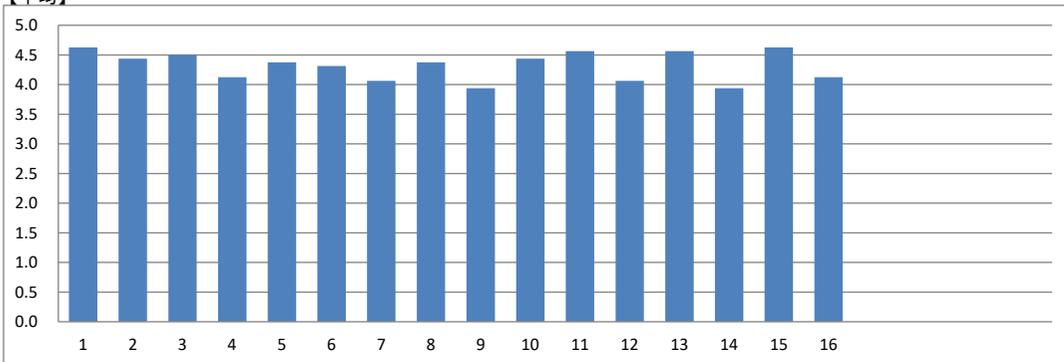
実施年度	2020	集計コード	607201
科目名	公的扶助	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	18
回答者数:	16

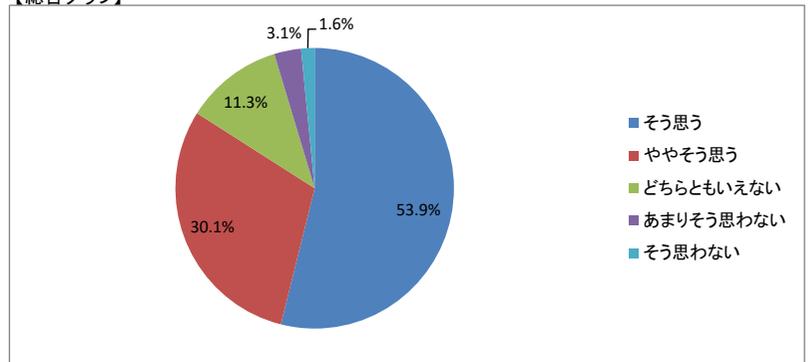
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	31.3	0.0	6.3	0.0	0	16	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0	16	4.1
5 課題、レポートの指示は適切だった	56.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	43.8	43.8	12.5	0.0	0.0	0	16	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	37.5	43.8	12.5	0.0	6.3	0	16	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	43.8	25.0	18.8	6.3	6.3	0	16	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	56.3	37.5	0.0	6.3	0.0	0	16	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	68.8	25.0	0.0	6.3	0.0	0	16	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.8	25.0	25.0	6.3	0.0	0	16	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	18.8	0.0	0.0	6.3	0	16	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	31.3	25.0	0.0	6.3	0	16	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.8	31.3	18.8	6.3	0.0	0	16	4.1
総合	53.9	30.1	11.3	3.1	1.6	0	256	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

--

【自由項目】

・ホワイトボードとパワーポイントとても上手く使い分けながら授業をしてくださったのでわかりやすかったです。

講義・演習系授業科目

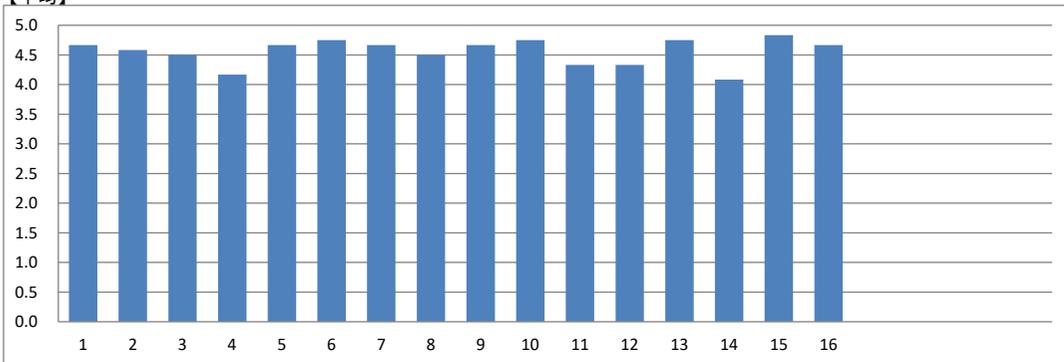
実施年度	2020	集計コード	607301
科目名	相談援助演習 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	12

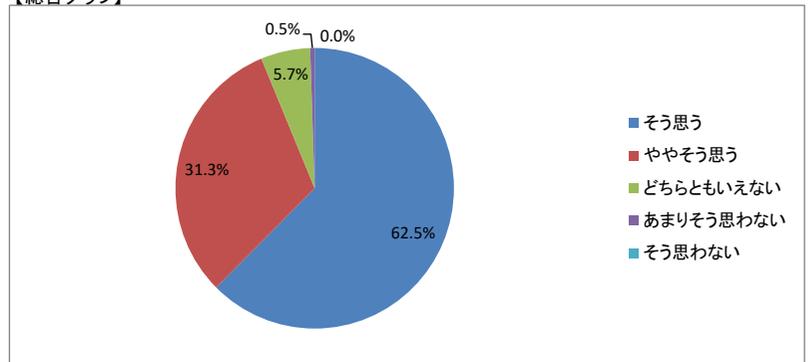
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	12	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.7	33.3	16.7	8.3	0.0	0	12	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
総合	62.5	31.3	5.7	0.5	0.0	0	192	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習科目として、リモートにて実施した。参加学生のモチベーションを保つために、演習のグループワークで積極的に参加できるように、講義内での意見交換等をチャット機能を活用して行うなどの工夫をした。結果は平均値4.6であり、まだ改善、向上の工夫が必要と考える。この点、授業終了後の課題提出などを通じて学生が在宅学習での孤立感を感じさせないための、コミュニケーションについても検討する必要があると考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

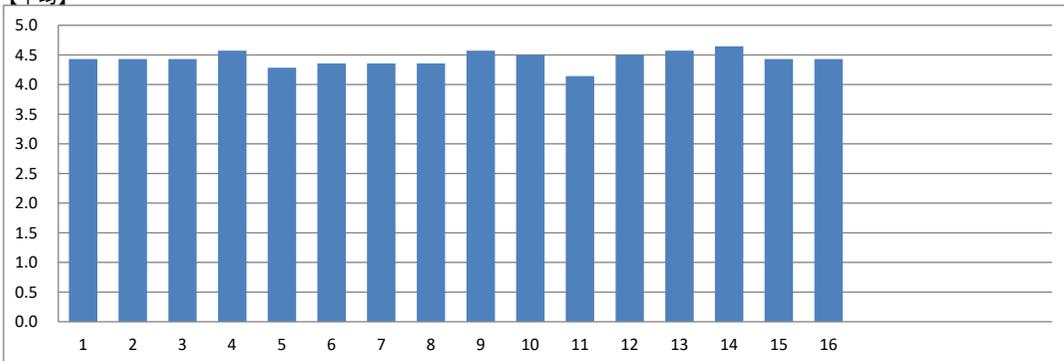
実施年度	2020	集計コード	607501
科目名	相談援助演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	14

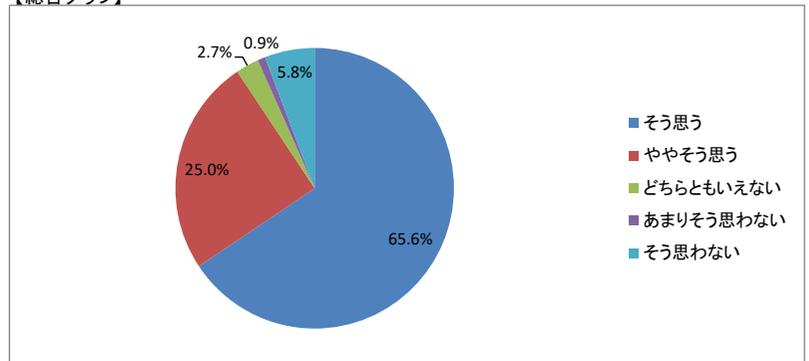
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.3	28.6	0.0	0.0	7.1	0	14	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.3	28.6	0.0	0.0	7.1	0	14	4.4
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	28.6	0.0	0.0	7.1	0	14	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	21.4	0.0	7.1	0.0	0	14	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	42.9	0.0	0.0	7.1	0	14	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	57.1	35.7	0.0	0.0	7.1	0	14	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	64.3	21.4	7.1	0.0	7.1	0	14	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	64.3	21.4	7.1	0.0	7.1	0	14	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.6	14.3	0.0	0.0	7.1	0	14	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	21.4	0.0	0.0	7.1	0	14	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	28.6	14.3	0.0	7.1	0	14	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	64.3	28.6	0.0	7.1	0.0	0	14	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	78.6	14.3	0.0	0.0	7.1	0	14	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	14.3	7.1	0.0	7.1	0	14	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.3	28.6	0.0	0.0	7.1	0	14	4.4
総合	65.6	25.0	2.7	0.9	5.8	0	224	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Teamsの授業で演習を実施することは、いろいろな課題があることを感じた。グループワークを主としている科目だったので、グループ編成や学生の表情が見られないことから、理解度を把握することが難しかった。授業の中で、全員が参加できるように、あらかじめ課題提出、授業中、チャットでコメントするなど工夫をした。しかし、「⑤課題、レポートの指示は適切だった⑩この授業は通信量に配慮され講義内容だった」の項目に評価が低かった。また、「⑨この授業の学習内容のレベルは適切だった⑬この授業は自分の将来に役に立つと思った」の評価が高かった。この授業科目自体が、オンライン授業には不適切であったと同時に自分の配慮も不足していた。

【自由項目】

- ・私たちの内面にある価値だったり積極性を先生が引き出してくださり、自分に自信を持つことに繋がる授業でした。
- ・発した意見を否定することなく受け入れてくれたので安心して手を挙げて発言することができた。

講義・演習系授業科目

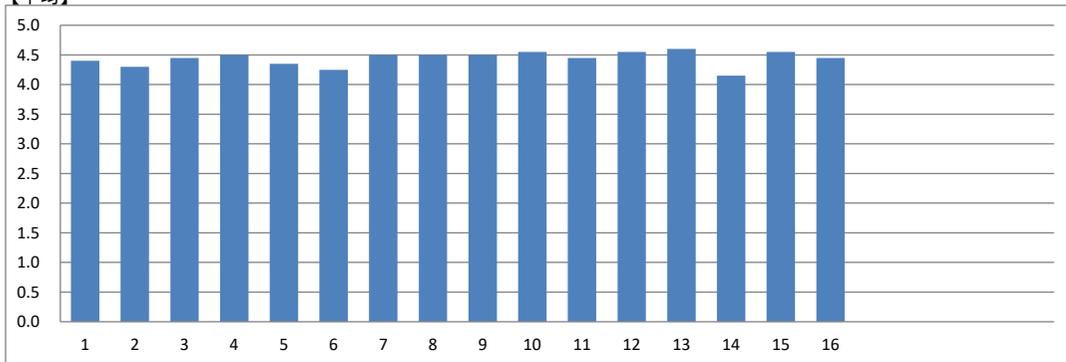
実施年度	2020	集計コード	607701
科目名	相談援助演習Ⅴ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	11
回答者数:	20

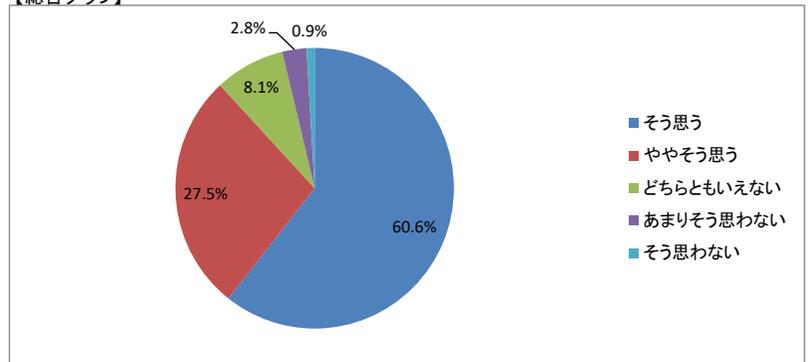
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	20	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.0	20.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.0	20.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	60.0	25.0	10.0	0.0	5.0	0	20	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	30.0	15.0	5.0	0.0	0	20	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.0	35.0	0.0	5.0	0.0	0	20	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.0	25.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	70.0	20.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	65.0	20.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	35.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.0	35.0	10.0	10.0	0.0	0	20	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.0	25.0	0.0	0.0	5.0	0	20	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	30.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.5
総合	60.6	27.5	8.1	2.8	0.9	0	320	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンラインという不慣れた環境でのグループワークになったため、画面越しでの音声のみを頼りにした討議となり、非言語コミュニケーションの部分を生かした深みあるグループワークとはならなかった。板書等も即時的には提示できなかったため、フィードバックとして、チームス上に、授業内で口頭にて解説した内容を投稿するなど、一工夫して理解の後押しをすればよかった。次回からは、様々な授業スタイルを想定して取り組んでいく。

【自由項目】

- ・実習の復習をより深くすることが出来ました。とても良かったです。
- ・スライドの共有がホワイトボードとは違い次に行かなければならないので対面授業に比べて、見づらかった。他の実習先の話聞いていい機会になった。
- ・リモートという状況なので、質問がしにくい。渡辺先生が口頭での説明と文字でも授業を残しておいてくれたのでありがたかったです。

講義・演習系授業科目

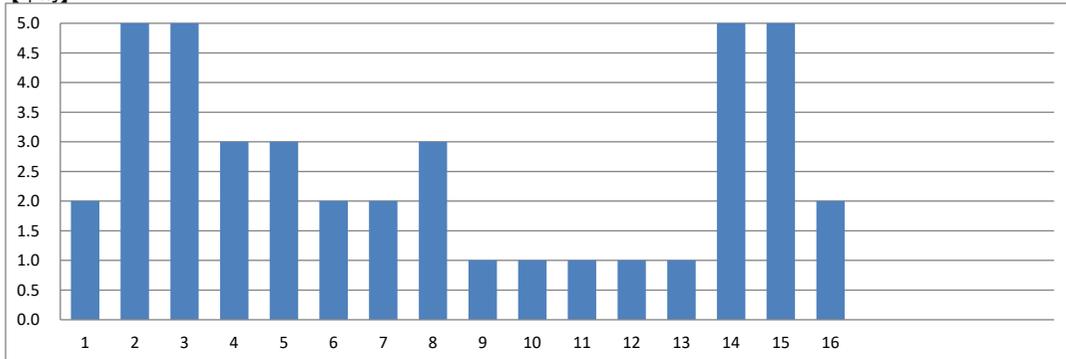
実施年度	2020	集計コード	607903
科目名	相談援助実習指導Ⅱ【特別】	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	1
回答者数:	1

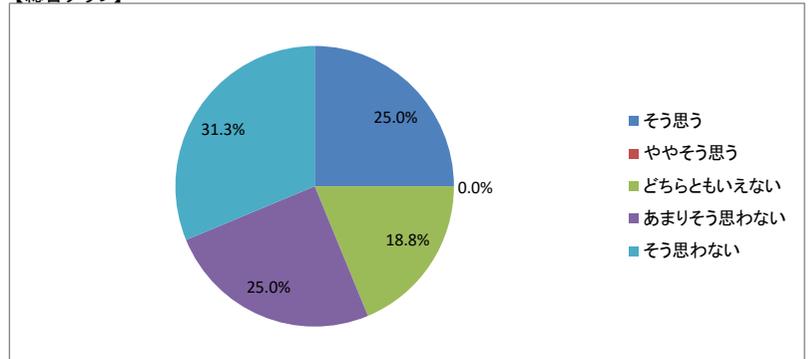
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0	1	2.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0	1	2.0
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0	1	2.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0	1	2.0
総合	25.0	0.0	18.8	25.0	31.3	0	16	2.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年後期の実習指導Ⅱを落とした学生の特講ということで、シラバスに即しながらも、個別に学習の定着していない部分を浮き彫りにしながら、現場実習の場で必要とされる知識・技術・ソーシャルワーク価値について、改めて理解し定着化を図ることができるよう、授業内容の構成を十分に練り上げて構成した。履修学生は、実習に足るべき知識・技術を得ることが困難であり、試験にて不合格になったことから、本科目評価にも影響を及ぼしたものと考えられるが、個別対応の事例として、今後の授業運営に生かしていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

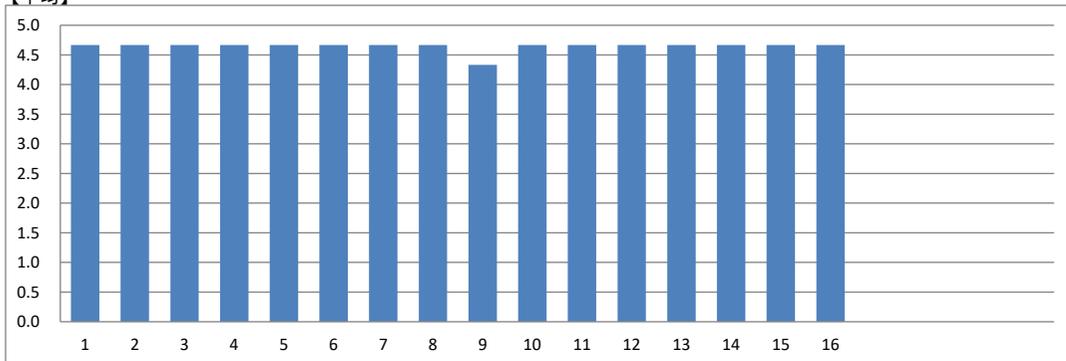
実施年度	2020	集計コード	608001
科目名	相談援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	3

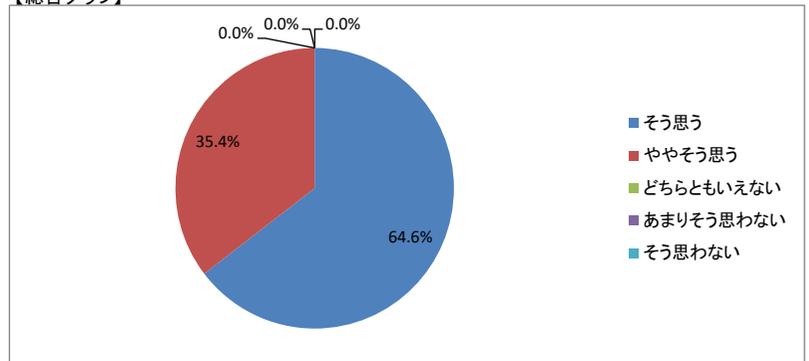
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
総合	64.6	35.4	0.0	0.0	0.0	0	48	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今回の授業は概ね高評価を得ることができた。今年度は、チームスを使用して、実習報告書の作成、添削を丹念に行った。学生によって実習での成果や丹誠状況、課題が異なるため、個々に合わせてソーシャルワークの価値、実習で抱えたジレンマ等を共有し合うなど、フィードバックを通じて、実践場面でのソーシャルワークの理解が深まったものと評価している。次年度はどのような授業形態になるか不明瞭だが、場の状況に即した丁寧な授業対応に心がけたい。

【自由項目】

・沢山訂正して頂き、良かった。

講義・演習系授業科目

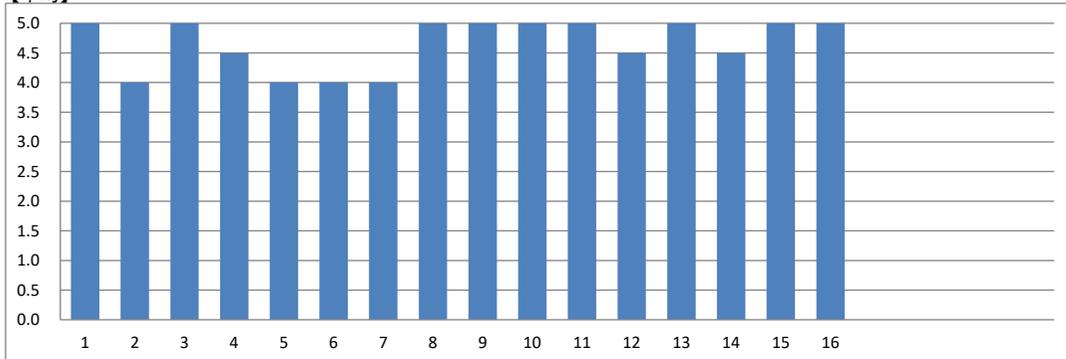
実施年度	2020	集計コード	608002
科目名	相談援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	2

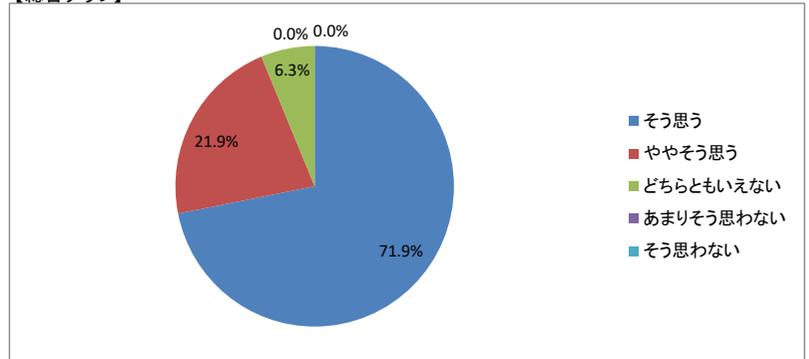
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	71.9	21.9	6.3	0.0	0.0	0	32	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実習指導のため講義形式ではなく、報告書、報告会の準備などへの対応が主となるため、設問んとそぐわない部分が多くあるが学生自身の取り組みをしっかりと支援することができたと考える。

【自由項目】

・直接、指導を受けることができなかったため自分の考えなどを上手く伝えられず苦労することもありましたが無事に終わることができて良かったです。御指導ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

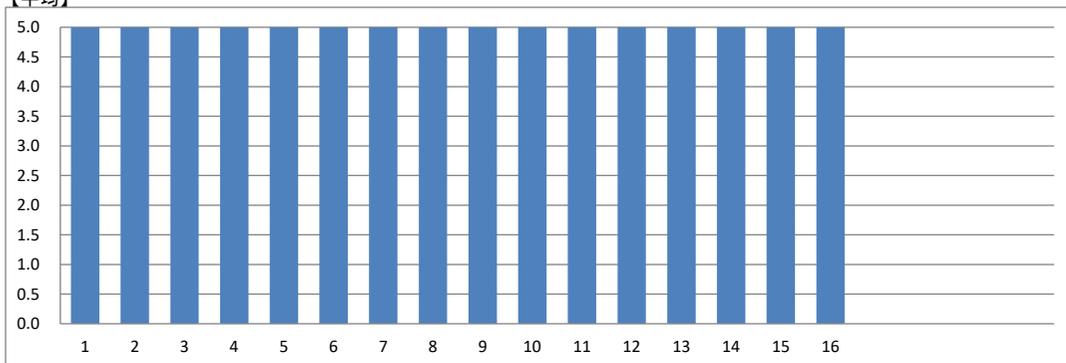
実施年度	2020	集計コード	608003
科目名	相談援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	2

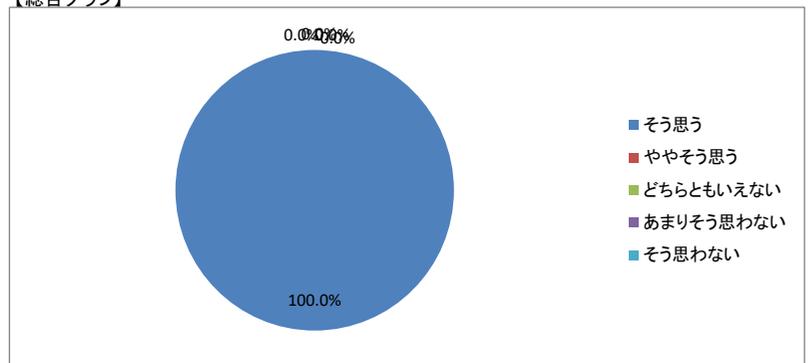
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	32	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得られた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

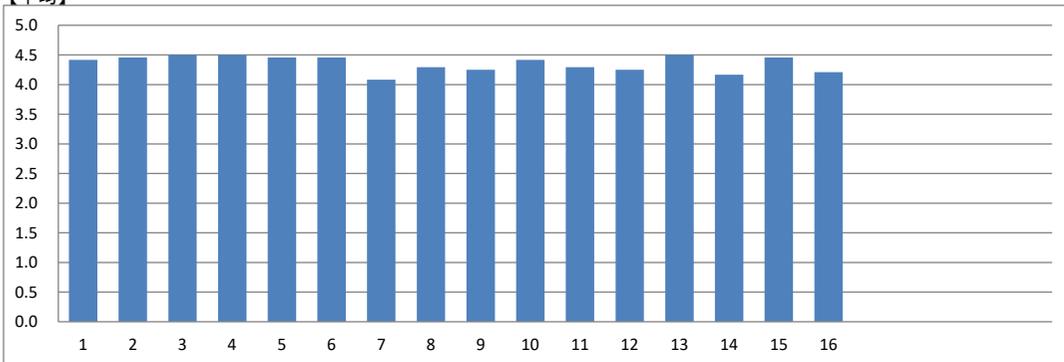
実施年度	2020	集計コード	608701
科目名	社会保障論Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	32
回答者数:	24

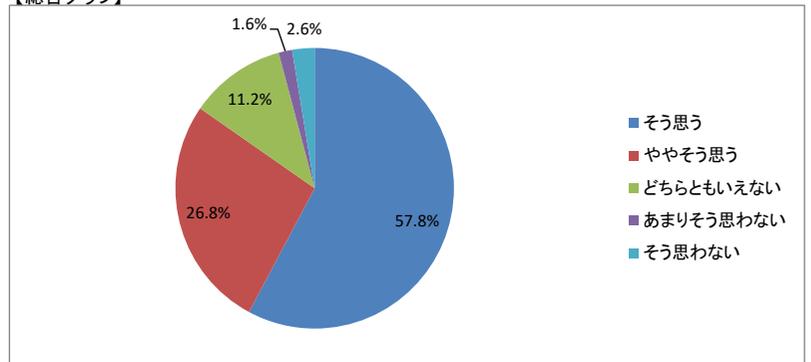
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.3	33.3	4.2	0.0	4.2	0	24	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	62.5	29.2	4.2	0.0	4.2	0	24	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	25.0	4.2	0.0	4.2	0	24	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	24	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	62.5	29.2	4.2	0.0	4.2	0	24	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	58.3	33.3	4.2	4.2	0.0	0	24	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	37.5	37.5	20.8	4.2	0.0	0	24	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	62.5	12.5	20.8	0.0	4.2	0	24	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.2	25.0	12.5	8.3	0.0	0	24	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	62.5	25.0	8.3	0.0	4.2	0	24	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	54.2	29.2	12.5	0.0	4.2	0	24	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	29.2	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	70.8	16.7	8.3	0.0	4.2	0	24	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.8	33.3	16.7	0.0	4.2	0	24	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	20.8	8.3	0.0	4.2	0	24	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	25.0	20.8	4.2	0.0	0	24	4.2
総合	57.8	26.8	11.2	1.6	2.6	0	384	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は、1回から6回目までの授業が自宅学習課題となったため、課題の取り組みが、自己学習となり理解度に差が生じたことは否めない。7回目以降のオンライン授業では、それまでの遅れを振り返る時間もあえて設け、補習にも努めた。次年度は授業毎にシラバス上での授業の位置関係を確認し、予習ワークの取り組みを行ったうえで授業参加を促すように改善を図りたい。社会保障論は、社会福祉士国試においても苦手科目となりやすい傾向があるため、基本事項を中心に要点を押さえたシラバス作成に心掛けたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

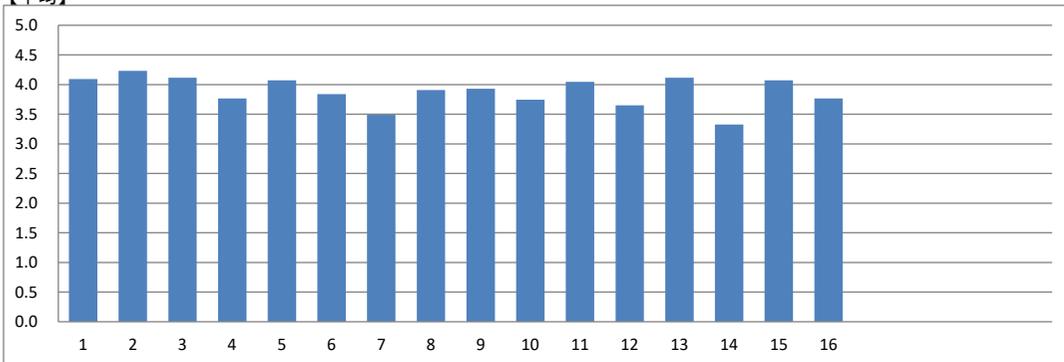
実施年度	2020	集計コード	608901
科目名	人体の構造と機能及び疾病	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	47
回答者数:	43

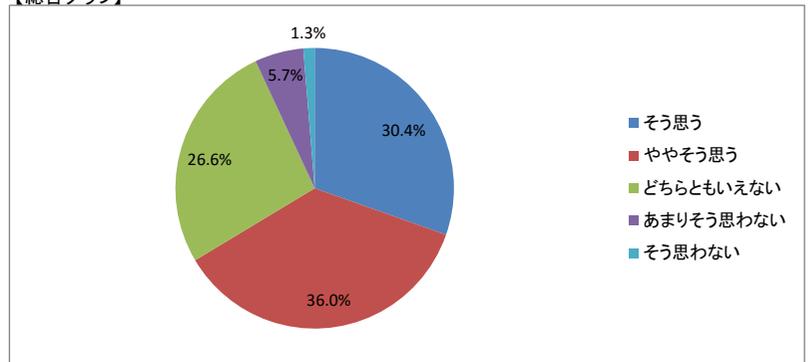
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	30.2	48.8	20.9	0.0	0.0	0	43	4.1
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	41.9	41.9	14.0	2.3	0.0	0	43	4.2
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	37.2	39.5	20.9	2.3	0.0	0	43	4.1
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.6	37.2	27.9	7.0	2.3	0	43	3.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	30.2	48.8	18.6	2.3	0.0	0	43	4.1
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	27.9	32.6	34.9	4.7	0.0	0	43	3.8
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	9.3	44.2	37.2	4.7	4.7	0	43	3.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	30.2	34.9	30.2	4.7	0.0	0	43	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	34.9	32.6	25.6	4.7	2.3	0	43	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	32.6	25.6	27.9	11.6	2.3	0	43	3.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	34.9	37.2	25.6	2.3	0.0	0	43	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	23.3	37.2	25.6	9.3	4.7	0	43	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	41.9	32.6	20.9	4.7	0.0	0	43	4.1
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	14.0	23.3	46.5	14.0	2.3	0	43	3.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	46.5	23.3	20.9	9.3	0.0	0	43	4.1
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	25.6	37.2	27.9	7.0	2.3	0	43	3.8
総合	30.4	36.0	26.6	5.7	1.3	0	688	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

健康科学部3学科の新入生を、13クラスに分けて同時に開催した。クラス間で授業内容が揃うよう準備をして臨んだ。コロナ禍にあって、学生指導はすべてオンラインとなり、13クラス全体への説明など、全体の足並みを揃えやすい部分が多かった。途中で変更を余儀なくされるプログラムもあったが、開講前の準備が生かされたと思われる。同時に13クラスを担当する教員間の連絡の重要性も確認された。受講生からの自由記述で、レポートやプレゼンテーションで丁寧な指導への感謝が多く書き込まれていた。担当された教員に感謝したい。

【自由項目】

- ・テストを受けるにあたって大事なことは何ですか。
- ・わかりにくかったです。もう少しわかりやすいように工夫する事が大切だと思います。
- ・リラックスして授業を受けられた。
- ・内容に応じて先生が変わっていたので説明や授業ペースが違って少し苦勞した。
- ・福祉系に進む者として基礎知識を取り入れておくことは大切だと思いました。また、体の健康を第一に考えながら生活していきたいと思いました。
- ・難しい単語や言葉が多かったが授業が楽しかった。
- ・わかりやすい授業でした。要望はありません。
- ・皆でチャットに書き込む授業は理解が深まる良い機会になった。
- ・他の科目と関連して学習を進めることができたのでよかった。
- 穴埋めのプリントを用意して欲しい。書くことが多いのにスライドが気づいたら変わっている事がおおい。
- ・人体の構造と機能の分野と疾病・障害の概要の分野はまだ覚えきれてないから、頑張って覚えたい。
- ・途中先生が変わったりして、授業の進め方が違い戸惑うこともありましたが。しかし、最初に進め方について説明してくれたり、授業スピードが適切だったりしたので問題なく学習に取り組みました。

講義・演習系授業科目

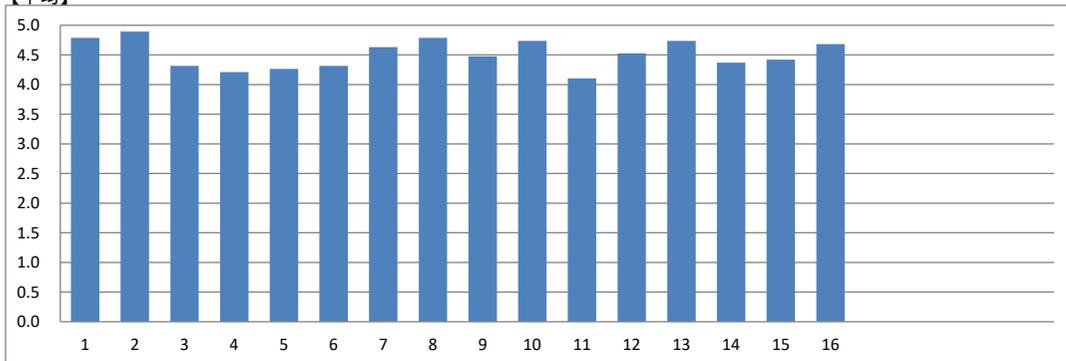
実施年度	2020	集計コード	609001
科目名	保健医療サービス	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	20
回答者数:	19

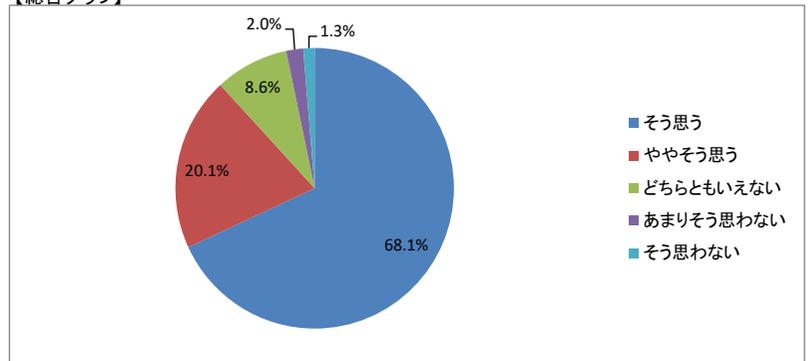
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	84.2	10.5	5.3	0.0	0.0	0	19	4.8
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	89.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0	19	4.9
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.2	21.1	5.3	5.3	5.3	0	19	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	42.1	42.1	10.5	5.3	0.0	0	19	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	57.9	21.1	15.8	0.0	5.3	0	19	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	57.9	21.1	15.8	5.3	0.0	0	19	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	68.4	26.3	5.3	0.0	0.0	0	19	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.9	31.6	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.9	15.8	10.5	10.5	5.3	0	19	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.6	31.6	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.9	0.0	10.5	5.3	5.3	0	19	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	78.9	10.5	10.5	0.0	0.0	0	19	4.7
総合	68.1	20.1	8.6	2.0	1.3	0	304	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・素晴らしい授業だった。内容がとても将来役に立つと感じた。
- ・自宅学習の時にメールが来ている人、来ていない人とバラツキがあった。何度か課題を出せなかった。

講義・演習系授業科目

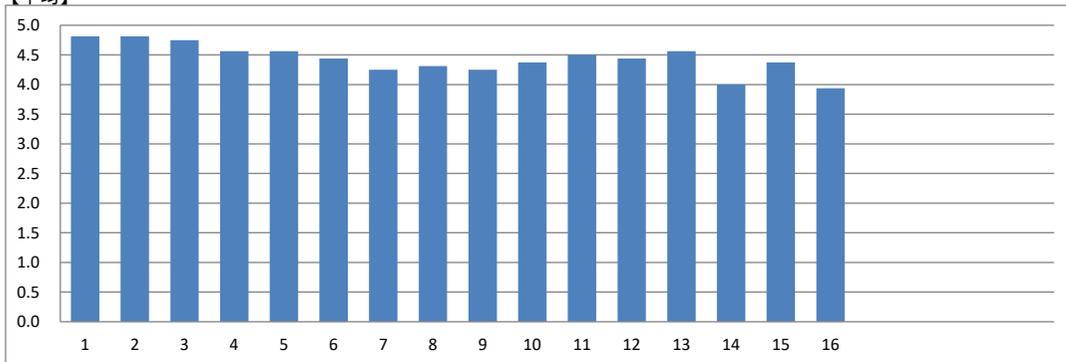
実施年度	2020	集計コード	609101
科目名	権利擁護と成年後見制度	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	16

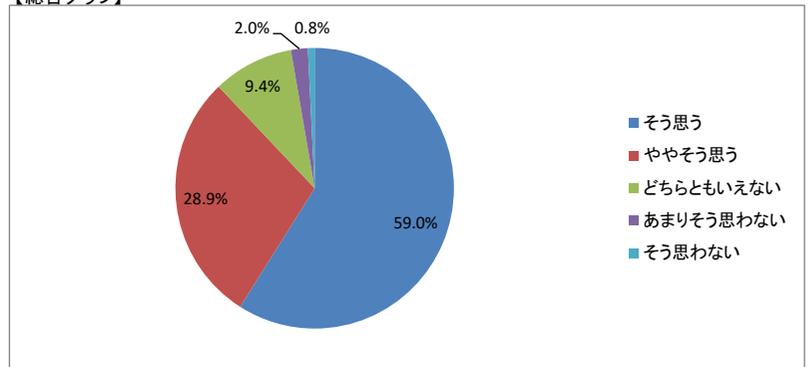
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.8	18.8	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	62.5	31.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	56.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	31.3	18.8	0.0	0.0	0	16	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	43.8	37.5	18.8	0.0	0.0	0	16	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	62.5	25.0	6.3	6.3	0.0	0	16	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	68.8	25.0	0.0	6.3	0.0	0	16	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	43.8	6.3	6.3	6.3	0	16	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	0.0	12.5	0.0	0	16	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	31.3	43.8	18.8	0.0	6.3	0	16	3.9
総合	59.0	28.9	9.4	2.0	0.8	0	256	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は、1回から6回目までの授業が自宅学習課題となったため、課題の取り組みが、自己学習となり理解度に差が生じたことは否めない。7回目以降のオンライン授業では、それまでの遅れを振り返る時間もあえて設け、補習にも努めた。次年度は授業毎にシラバス上の授業の位置関係を確認し、予習ワークの取り組みを行ったうえで授業参加を促すように改善を図りたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

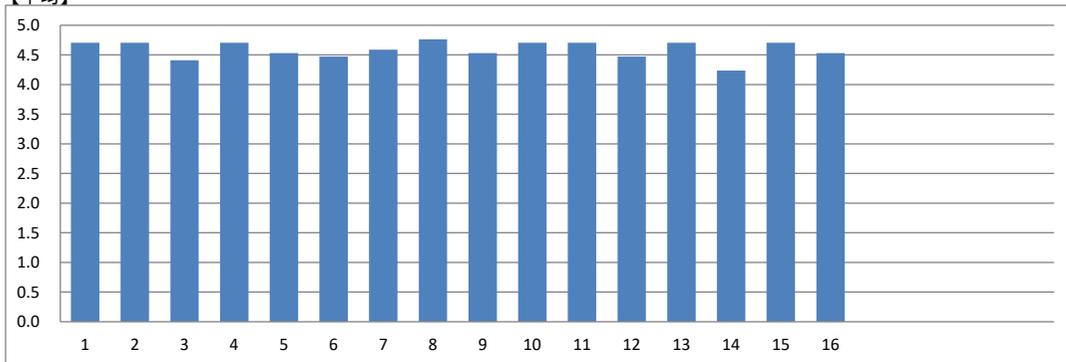
実施年度	2020	集計コード	609201
科目名	就労支援サービス	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	24
回答者数:	17

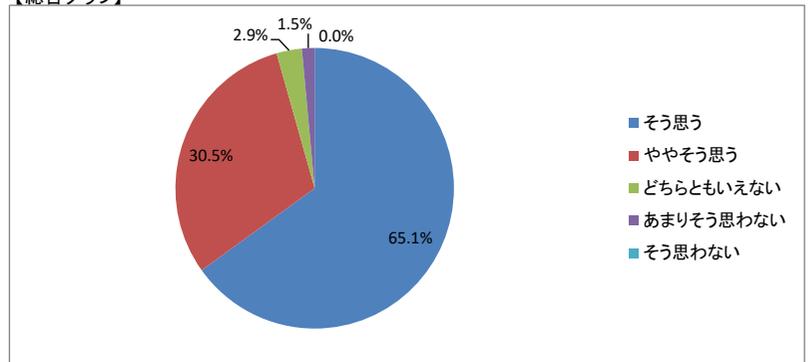
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	17	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.6	29.4	0.0	0.0	0.0	0	17	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.9	41.2	0.0	5.9	0.0	0	17	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	17	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.7	29.4	0.0	5.9	0.0	0	17	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	52.9	41.2	5.9	0.0	0.0	0	17	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	64.7	29.4	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	76.5	23.5	0.0	0.0	0.0	0	17	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.9	47.1	0.0	0.0	0.0	0	17	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	70.6	29.4	0.0	0.0	0.0	0	17	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	70.6	29.4	0.0	0.0	0.0	0	17	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	52.9	41.2	5.9	0.0	0.0	0	17	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	17	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.1	35.3	11.8	5.9	0.0	0	17	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.6	29.4	0.0	0.0	0.0	0	17	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.7	29.4	0.0	5.9	0.0	0	17	4.5
総合	65.1	30.5	2.9	1.5	0.0	0	272	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教務上の都合により講義日程が流動的になり学生を振り回してしまったが授業内容としては好評かを得ているため、次年度も同様に取り組みたい。

【自由項目】

- 一つ一つの用語の解説が丁寧で、わかりやすかった。
- 時間が空いてしまった関係で内容をあまり理解できなかったと感じました。

講義・演習系授業科目

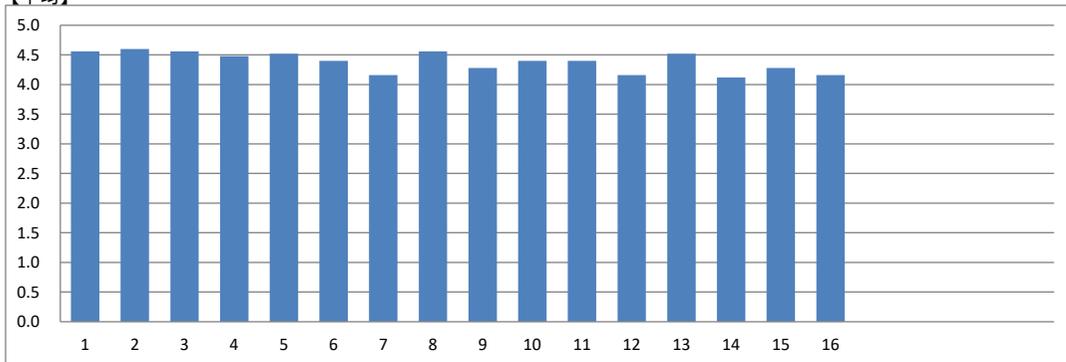
実施年度	2020	集計コード	609401
科目名	心理データ解析	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	27
回答者数:	25

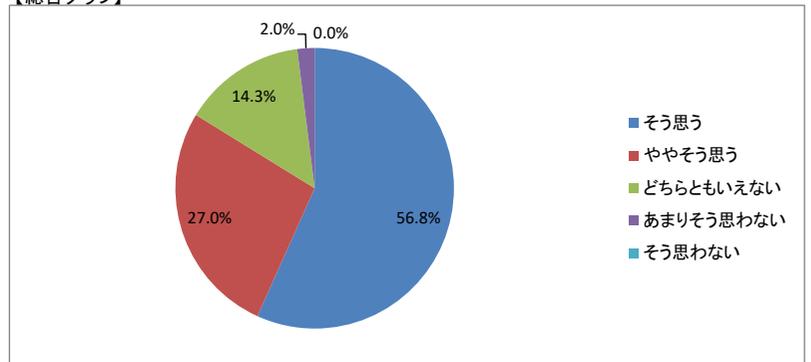
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.0	28.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	28.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	56.0	32.0	8.0	4.0	0.0	0	25	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	48.0	24.0	24.0	4.0	0.0	0	25	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.0	28.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.0	36.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.0	32.0	8.0	4.0	0.0	0	25	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.0	32.0	20.0	4.0	0.0	0	25	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	64.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	40.0	12.0	8.0	0.0	0	25	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.0	20.0	20.0	4.0	0.0	0	25	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.0	20.0	32.0	0.0	0.0	0	25	4.2
総合	56.8	27.0	14.3	2.0	0.0	0	400	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

比較的高い評価は得られているが、アンケート結果で示されているよう、予習復習をさらに促すため、教員からのフィードバックがより効果的になるような予習復習課題を作成していきたい。また、遠隔授業のため、学生の理解度、練習問題への取り組み具合が把握しにくく、授業の進行スピードは比較的ゆっくりなものとなってしまった。対面時であれば、受講者同士が教えあうことも可能であったが、この点については、さらに検討していきたい。

【自由項目】

- 先生の授業のやり方がすごいやりやすいです。
- リモート授業でも実際に解いて見せてくれたりして理解しやすかった。
- 数字がたくさんあって、少し覚えるのが億劫ですが、頑張ります。
- スピードもちょうど良く、とてもわかりやすい授業でした。

講義・演習系授業科目

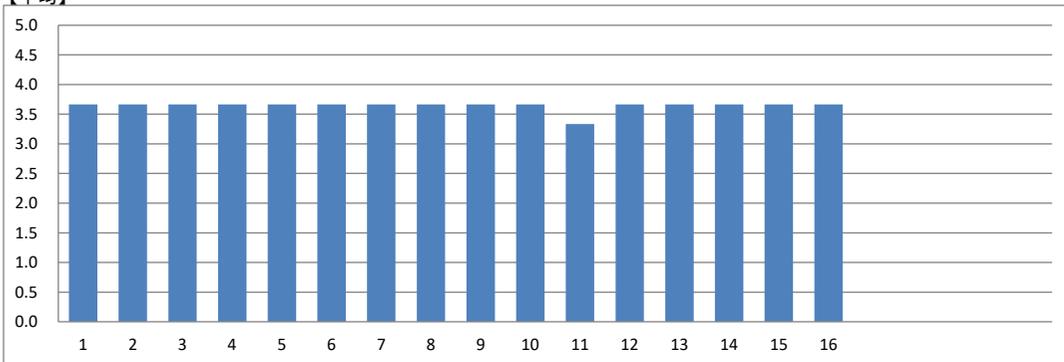
実施年度	2020	集計コード	609701
科目名	臨床心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	11
回答者数:	3

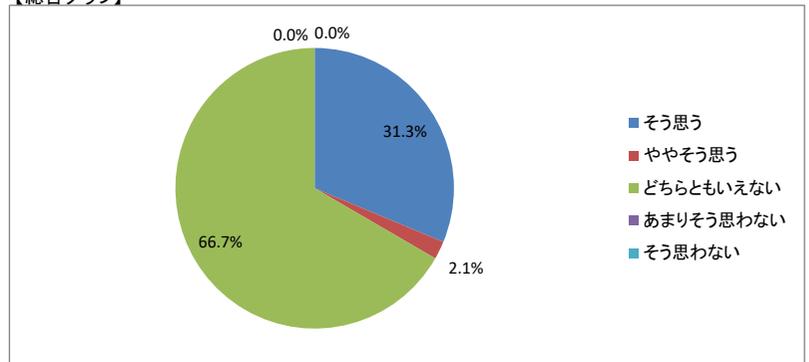
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0	3	3.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
総合	31.3	2.1	66.7	0.0	0.0	0	48	3.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

履修者11名のうち回答者が3名のみで合った。多くがどちらともいけなくなってしまった。ワークを軸に組み立てていた授業だったがコロナの影響を受け、多くが予定変更になってしまったのが大きな要因と考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

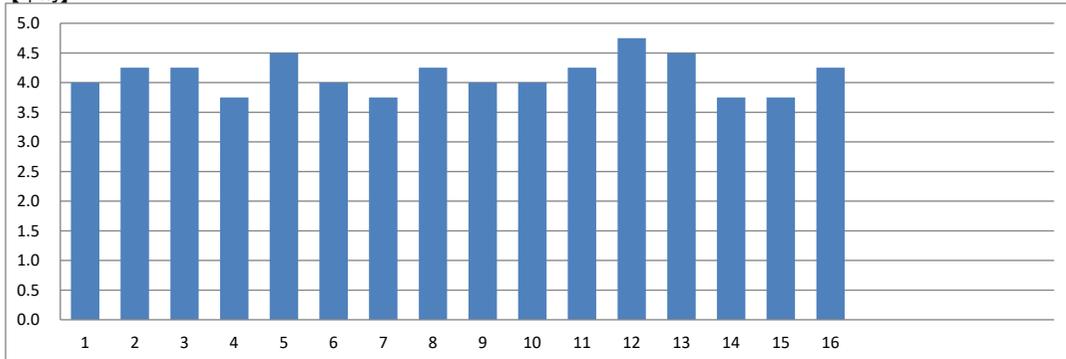
実施年度	2020	集計コード	609901
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	4

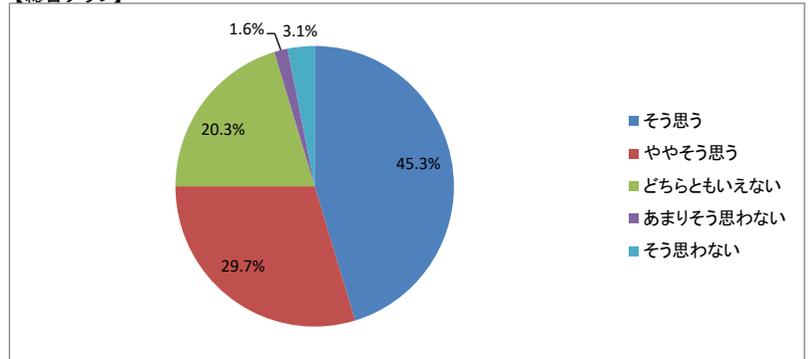
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0	4	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
総合	45.3	29.7	20.3	1.6	3.1	0	64	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内で、尾のような内容を行っていくかの周知をもう少し丁寧に行っていきたい

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

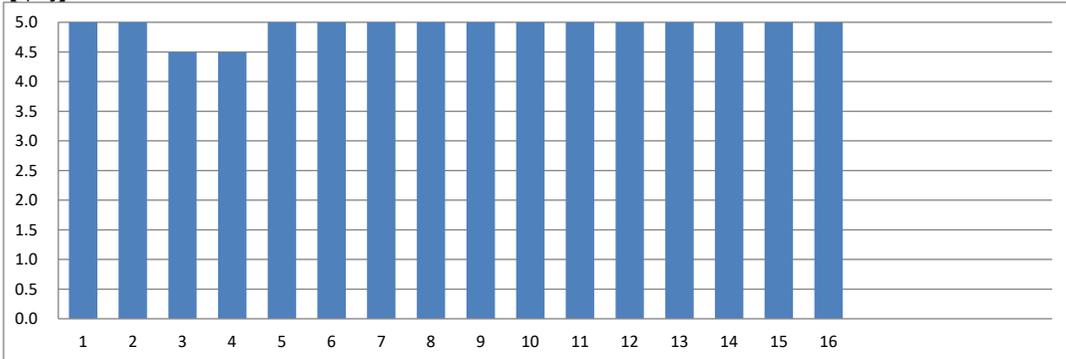
実施年度	2020	集計コード	609902
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	2
回答者数:	2

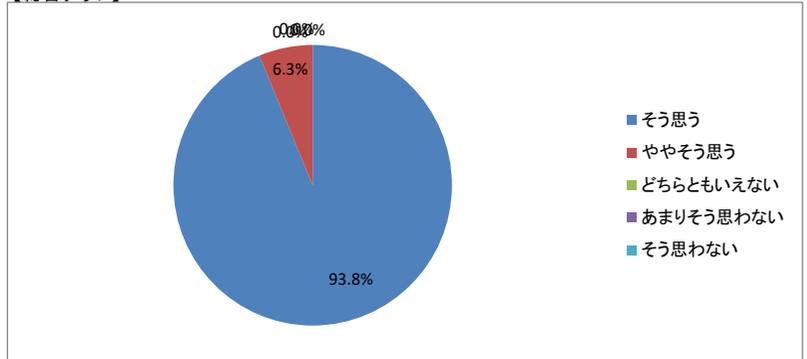
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	93.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0	32	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナ禍でのゼミのため、昨年度と同様の内容では実習できなかった。次年度の前期(本科目)、後期(福祉心理学専門演習Ⅱ)の土台となる「研究作法」の定着に主眼を置いたゼミ運をおこなう。予めシラバスで教育指針を学生と合意試合ながら丁寧に進めて行く。また4年生との合同ゼミを通して、先輩の調べ学習の成果に学び、感性を育てる授業展開も工夫しながら取り組んだ。次年度も状況に合わせて臨機応変に対応していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

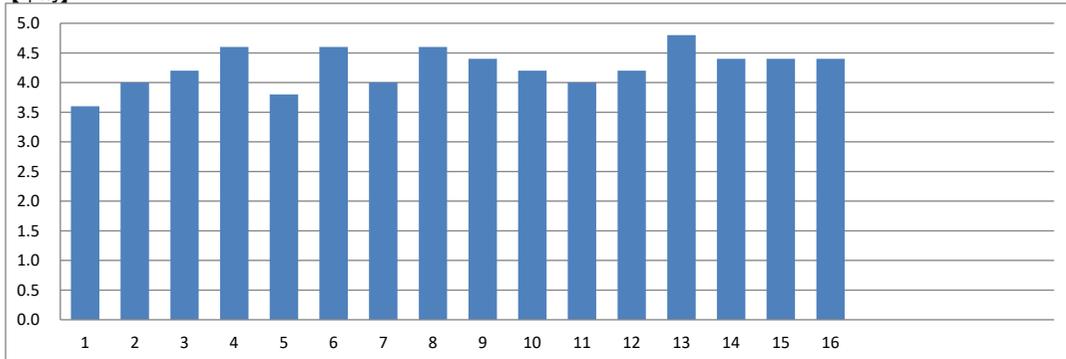
実施年度	2020	集計コード	609903
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	5

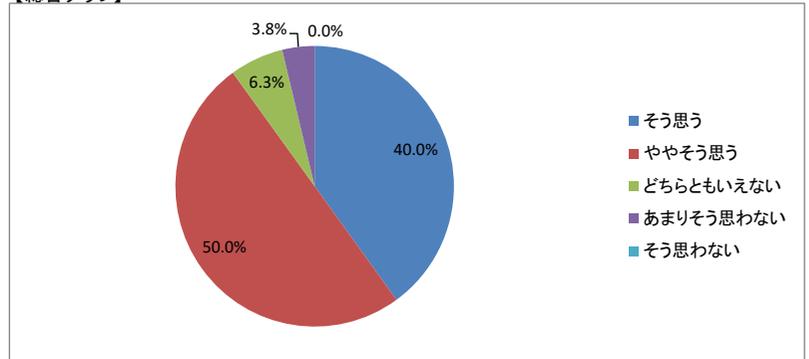
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0	5	3.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0	5	3.8
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
総合	40.0	50.0	6.3	3.8	0.0	0	80	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

3年生のゼミにあたる科目である。古川個人の方法を期待しエントリーしてきた学生の為、今年度は学年全体の方針に合わせての実施となり、学生の満足度は下がってしまったと考えている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

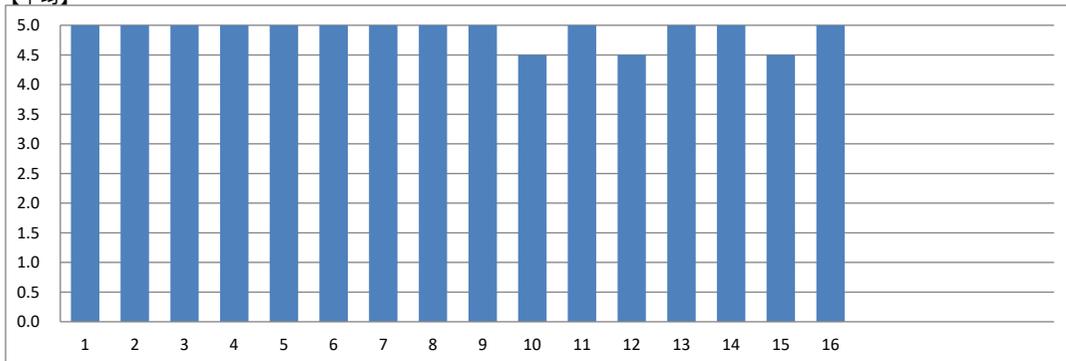
実施年度	2020	集計コード	609904
科目名	福祉心理学専門演習 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	2

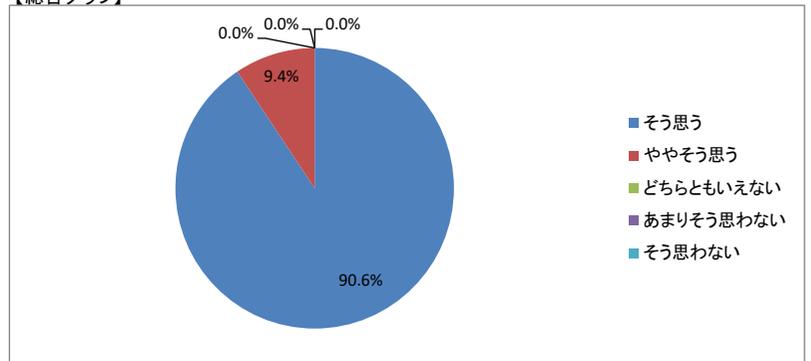
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	90.6	9.4	0.0	0.0	0.0	0	32	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得られた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

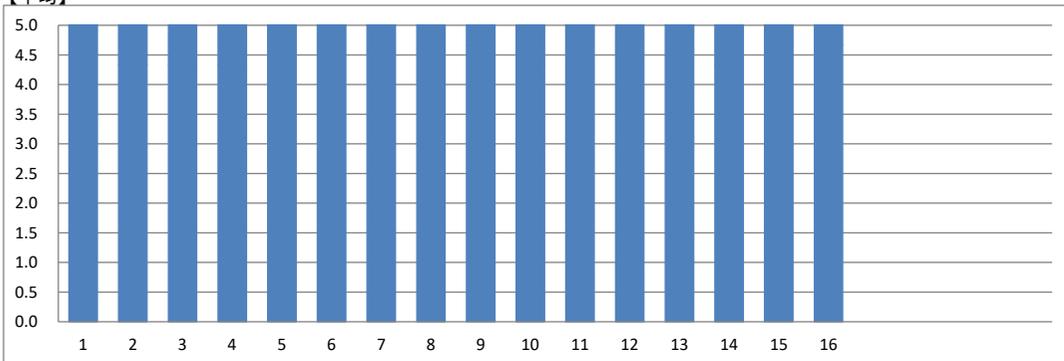
実施年度	2020	集計コード	609905
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	3

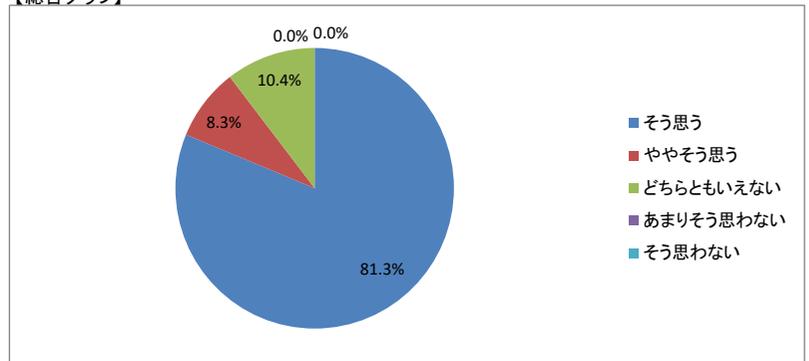
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
総合	81.3	8.3	10.4	0.0	0.0	0	48	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

*科目全体の評価の平均は4.7であり、4.0以上であった。この科目はいわゆるゼミである。本ゼミは毎年ゼミ生のほとんどが転学科生であり、今年度も同様であった。転学科生の場合一から信頼関係を構築する必要があるため、授業時間以外に個別面談の時間も必要となる。また学生同士の関係においてもなるべく互いがスムーズにコミュニケーションがとれるよう配慮している。比較的高い評価を得られたのは、このような背景があるからではないかと考える。また進路指導も一から行う必要があるため、各学生にあった指導が求められる。今後も指導の方法を模索しつつ丁寧なかかわり方で進めていこうと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

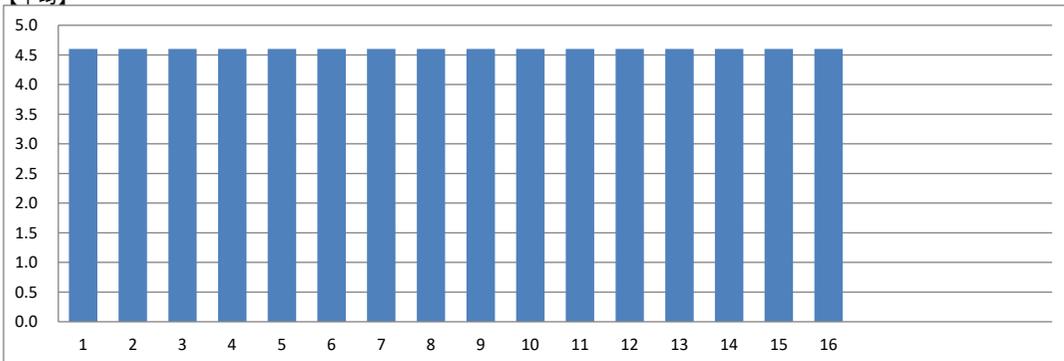
実施年度	2020	集計コード	609906
科目名	福祉心理学専門演習 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	5
回答者数:	5

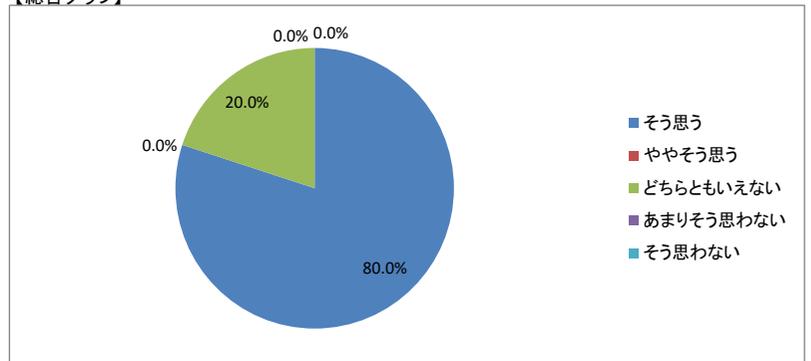
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
総合	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

新型コロナウイルス感染症による火急の対応により、授業形態を「レポート課題提示+オンライン」遠隔で行った。5名のゼミナール科目で、オンライン中心は個別指導を濃厚に行うことができるのか不安であったが、総合評価4.6と高い成果を得られた。担当者が心理カウンセラー(臨床心理士・公認心理師)であり、オンライン・カウンセリングの経験もあることから、ゼミナールをオンラインで運営する際にも鋭意工夫することができ、十分な教育指導の効果を果たせたのだろう。「教育の主体は学生である」との方針を堅持して、以後も教育活動を重ねていきたい。

【自由項目】

・就職活動などにしっかり考えてもらえてうれしいです。

講義・演習系授業科目

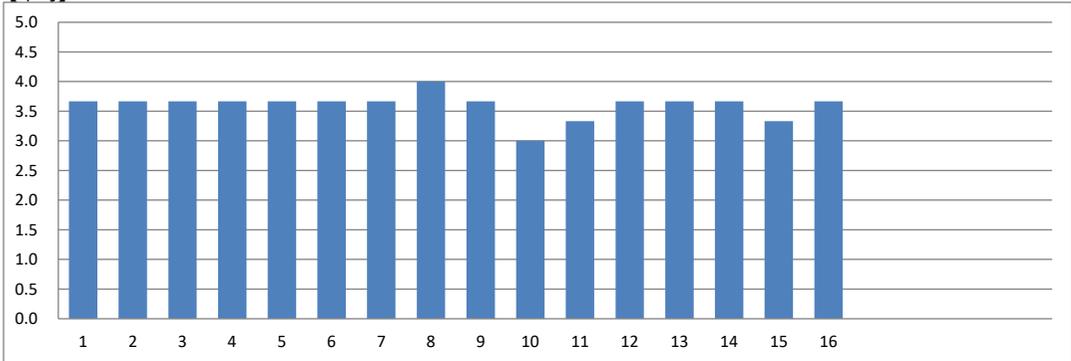
実施年度	2020	集計コード	609907
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	3

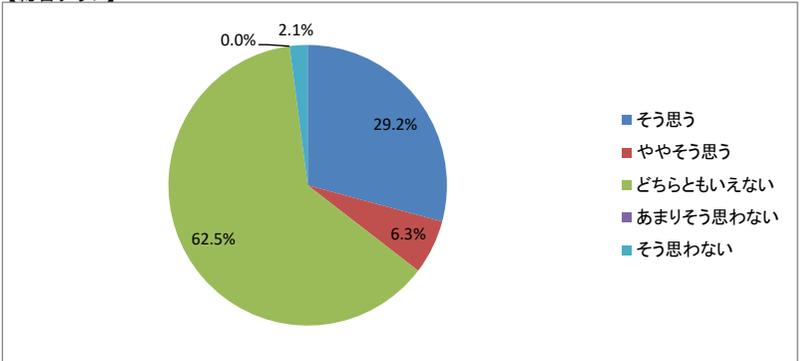
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0	3	3.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0	3	3.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
総合	29.2	6.3	62.5	0.0	2.1	0	48	3.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

これも大半がどちらともいえないという回答になったのが要因と考えられる。合同ゼミと自宅学習が大半となり。本来の計画と大きく変更になったことが考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

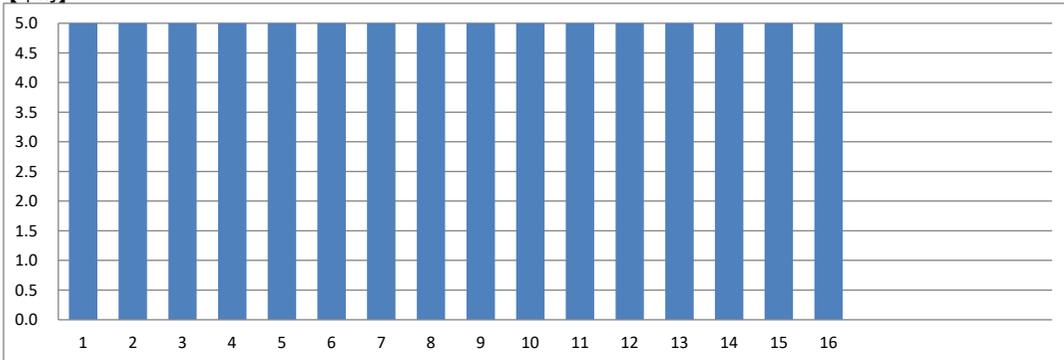
実施年度	2020	集計コード	609908
科目名	福祉心理学専門演習 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	2

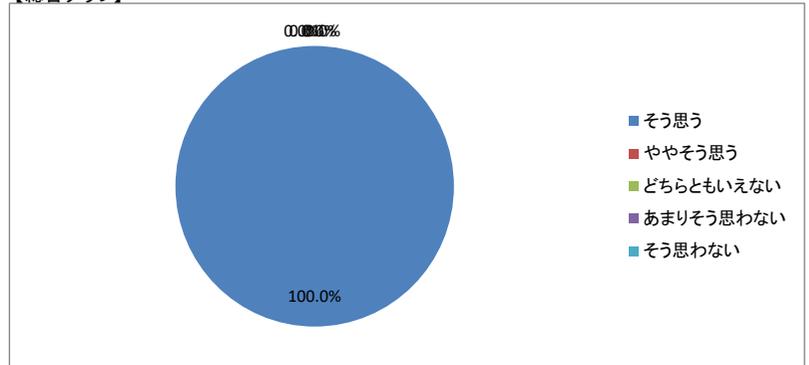
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	32	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

遠隔授業での演習となつてしまい、当初学生間、そして学生-教員間のコミュニケーションが不足してしまう面もあったが、後半は対面授業も全体で取り入れ、コミュニケーション不足は挽回できたかと考える。今後も個人の学問的興味、就職活動における志望などに合わせた指導を行ってきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

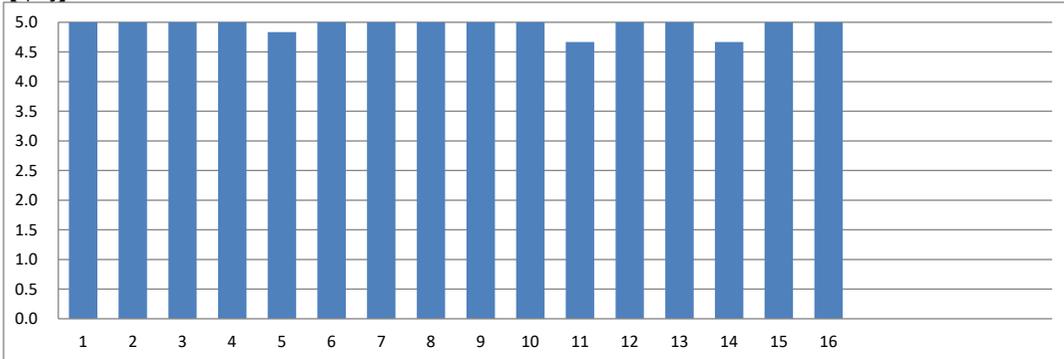
実施年度	2020	集計コード	610101
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	6

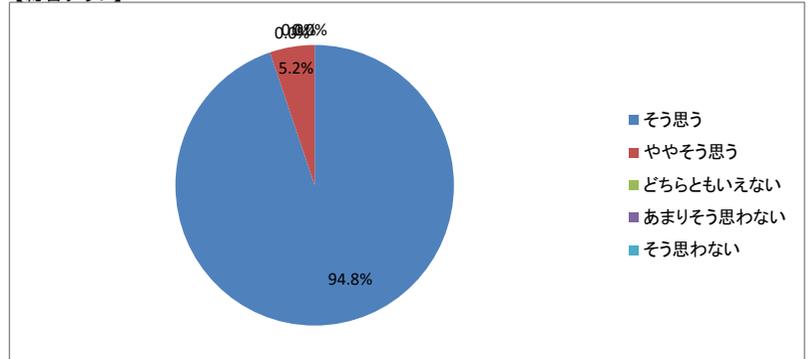
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
総合	94.8	5.2	0.0	0.0	0.0	0	96	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

特に大きな課題として見つからなかったが、今後も今のスタイルを継続して行っていけるように、内容をよりブラッシュアップしたものにしていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

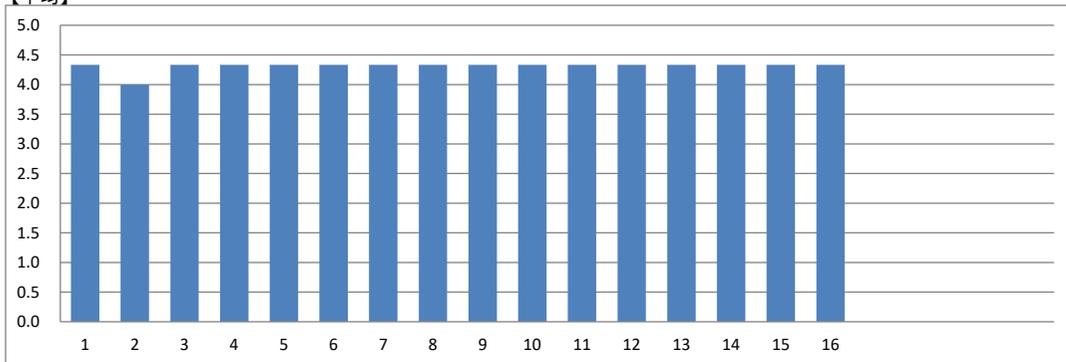
実施年度	2020	集計コード	610102
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	3

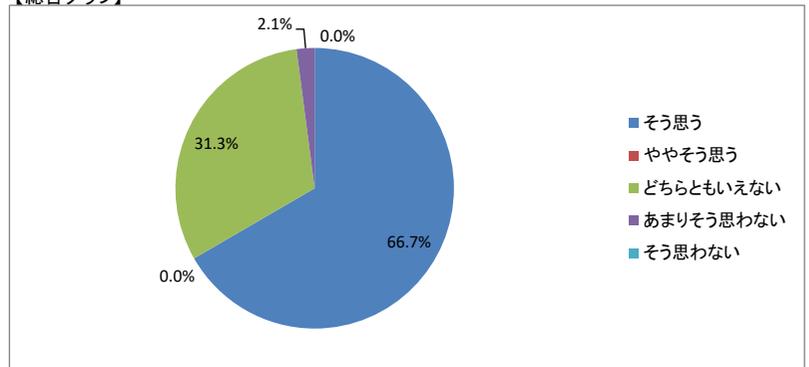
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0	3	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
総合	66.7	0.0	31.3	2.1	0.0	0	48	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

受講人数が少なかつたため、Teamsを用いた授業では対面授業の時に近い内容で進められたと考えられる。その一方で、自宅学習期間はIT技術の習熟度により十分な双方向のやり取りが難しかったこともあった。IT技術のサポートにも気を配るように注意していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

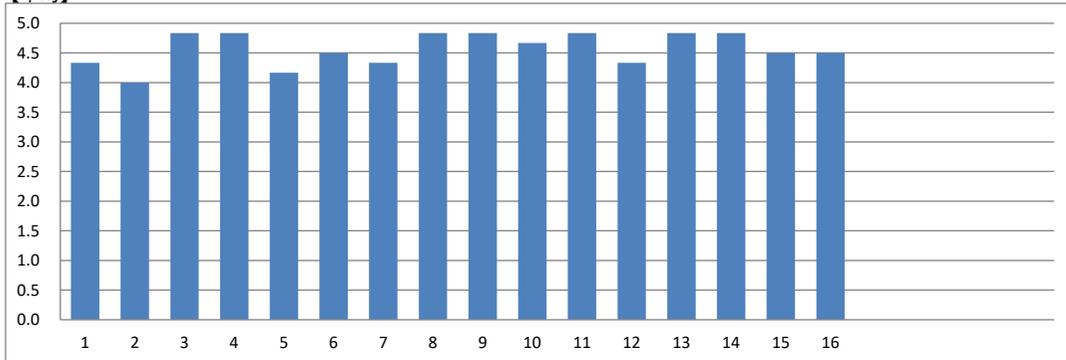
実施年度	2020	集計コード	610103
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	6

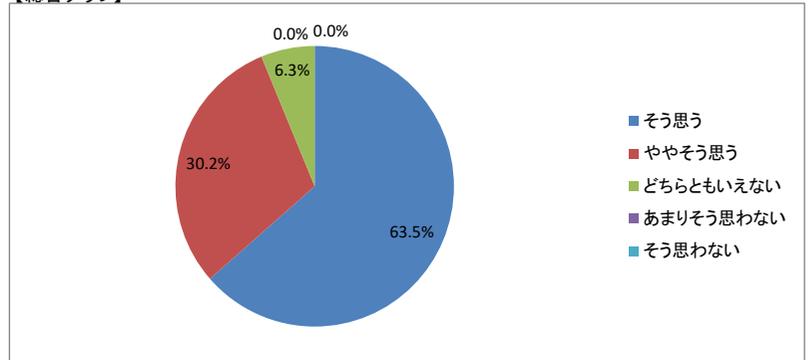
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	6	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
5 課題、レポートの指示は適切だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
総合	63.5	30.2	6.3	0.0	0.0	0	96	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナ禍でのオンライン中心のゼミ活動となったが、3年次の福祉心理学専門演習Ⅰ・Ⅱを継承し、ゼミ研究に取り組んだ。3年次に立案した研究計画に基づき、4年次前期(本科目)で、調査分析等に取り組み、その研究成果を研究報告書にまとめてもらう。本科目についても赴任初年度ということで、前任教員のシラバスを引きついだものの十分に活用できずに運営したことは否めない。次年度はシラバスを改善し、計画的にゼミ運営を行っていく。

【自由項目】

- 一生懸命行った研究学習が成績に反映されないのは残念だが、今後の道標になったと思うので良かった。
- 急に評価方法を変えるのはよくないと思った。今回はコロナによるカリキュラムの急な変更があったため仕方ないと思うが、今後このようなことがないように努めてほしい。

講義・演習系授業科目

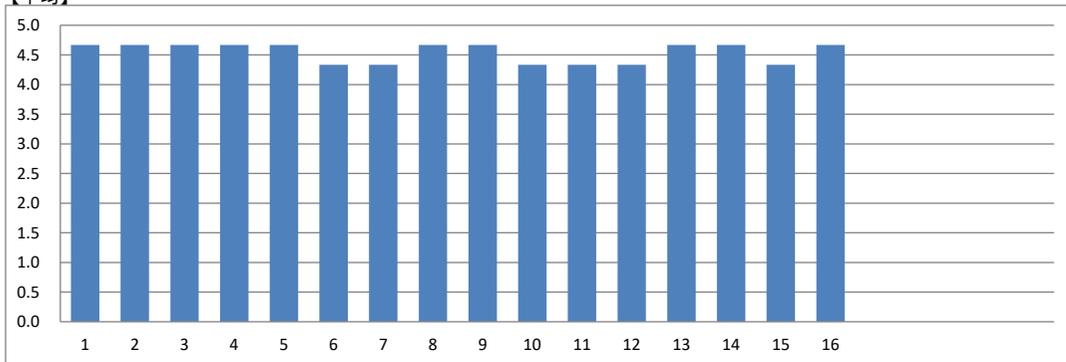
実施年度	2020	集計コード	610105
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	3

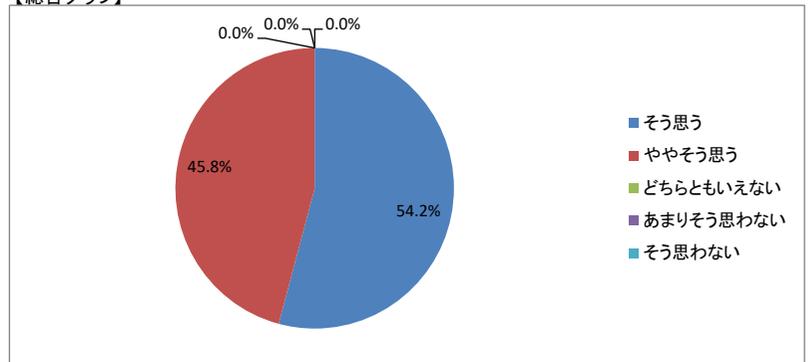
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
総合	54.2	45.8	0.0	0.0	0.0	0	48	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

* 科目全体の評価の平均は4.5であり、4.0以上であった。この科目は4年生のゼミであり、今年はオンラインでの授業だったこともあり、一人一人ゆっくり時間をとって進路に関して面談をする機会が少なかった。これは、私自身がTeams授業をこなすことで手いっぱい余裕がなかったことが大きい。大きな反省点である。今後は、年度初めにしっかり計画を立て、その時期ごとに必要なことを見通しながら進めていきたいと考えている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

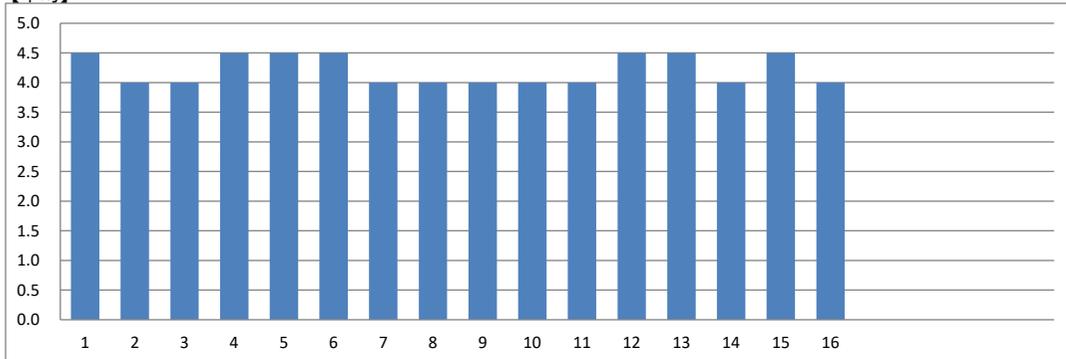
実施年度	2020	集計コード	610106
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	2

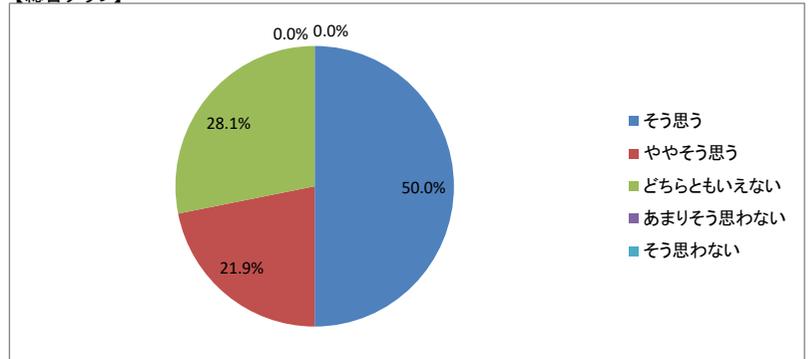
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
総合	50.0	21.9	28.1	0.0	0.0	0	32	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

2名の回答であった。自宅学習課題と合同ゼミで本来の予定から変更になった点は大きかったと考えられる。ただし個別対応をした部分が多かった分概ねよく受け入れられたと考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

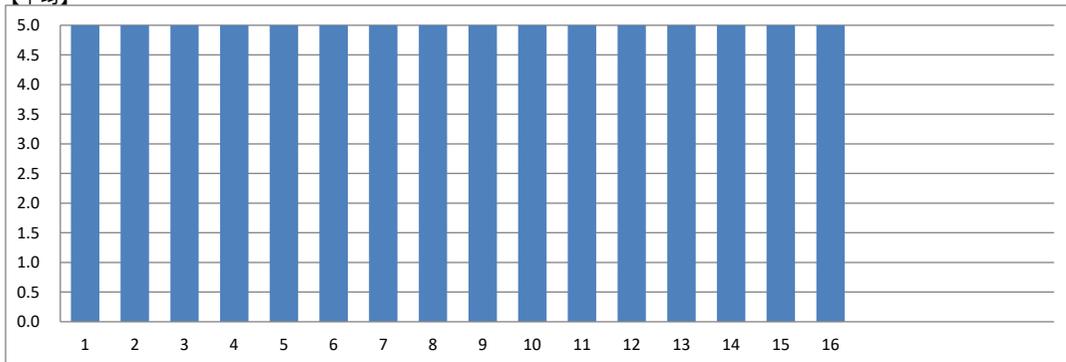
実施年度	2020	集計コード	610107
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	1

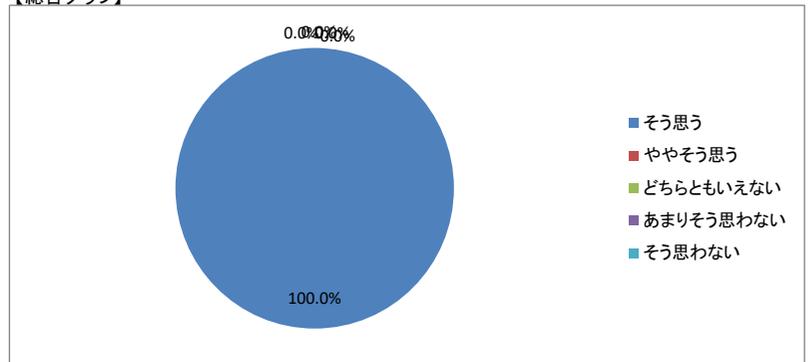
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	16	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

国家試験対策等もこの顔目では行っているため、時間外での対応も含めサポートにより力をいれていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

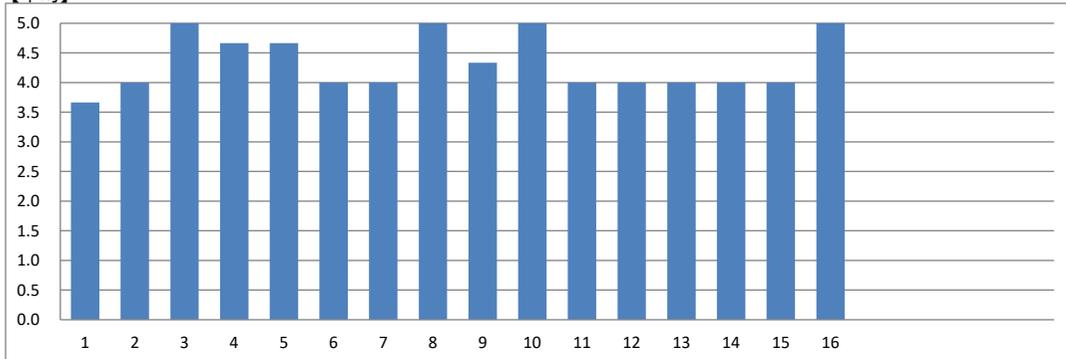
実施年度	2020	集計コード	610108
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	3

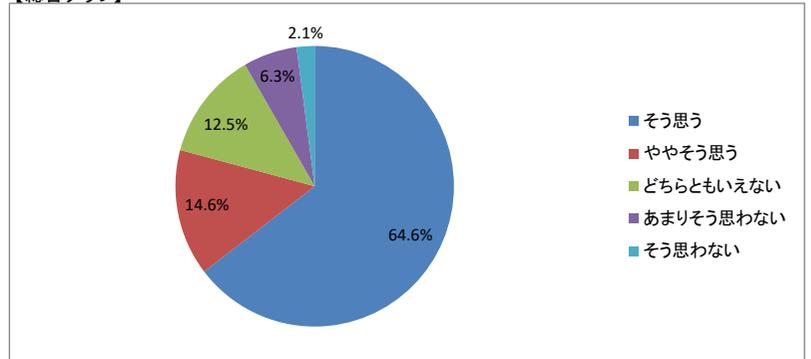
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0	3	3.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0	3	4.0
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0	3	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0	3	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
総合	64.6	14.6	12.5	6.3	2.1	0	48	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度までは対面でこの演習を行ってきたが、今学期は遠隔での演習となつてしまい、教員だけでなく学生自身もコミュニケーション不足を感じていたのではないかと考察する。4年生としてこれまで大学で培ってきた様々なスキルでこの局面を乗り切ってくれたと実感しているが、演習時間外でのオンライン面談などを増やし、各個人の学習習慣を途切れさせることなく指導していく必要があったと現時点では考えている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

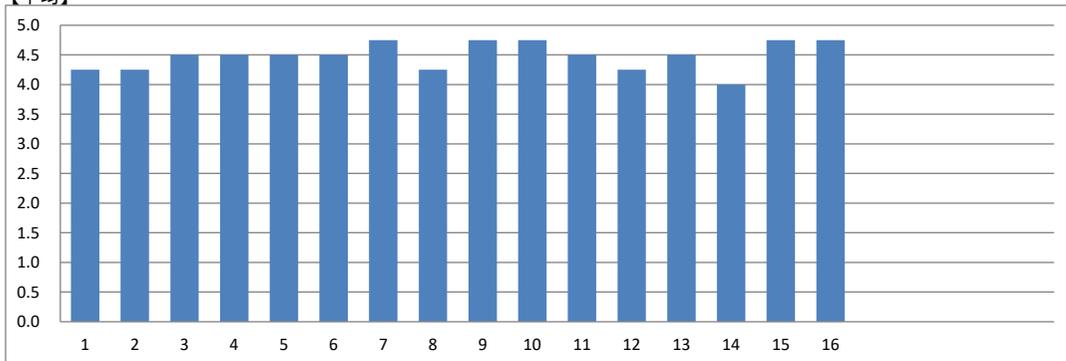
実施年度	2020	集計コード	610109
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	4

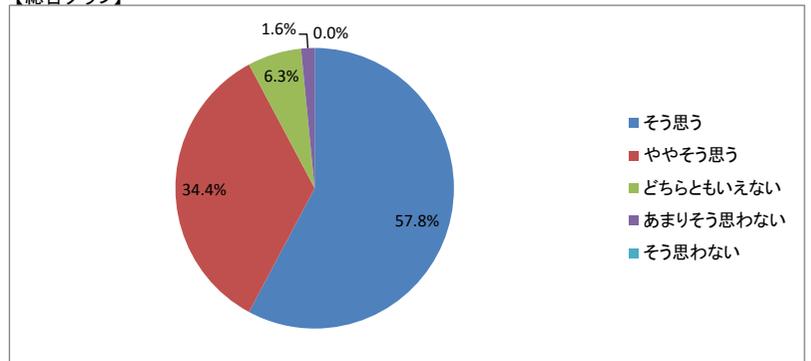
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
5 課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0	4	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
総合	57.8	34.4	6.3	1.6	0.0	0	64	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数のため、学生一人一人のニーズに対応できるように配慮する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

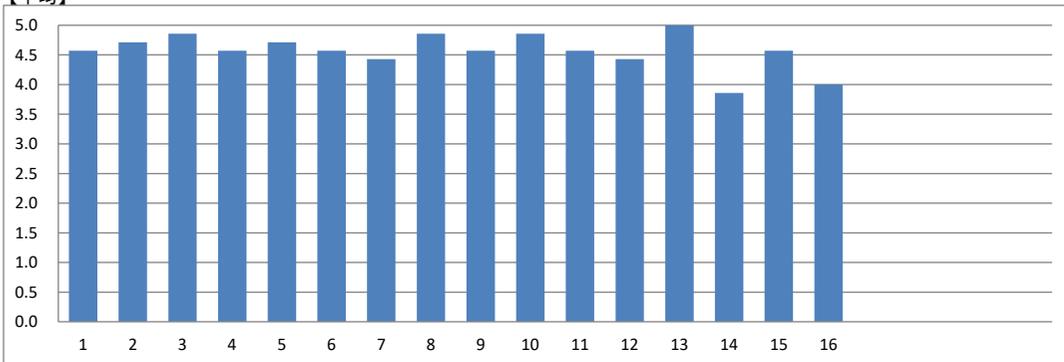
実施年度	2020	集計コード	610401
科目名	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	9
回答者数:	7

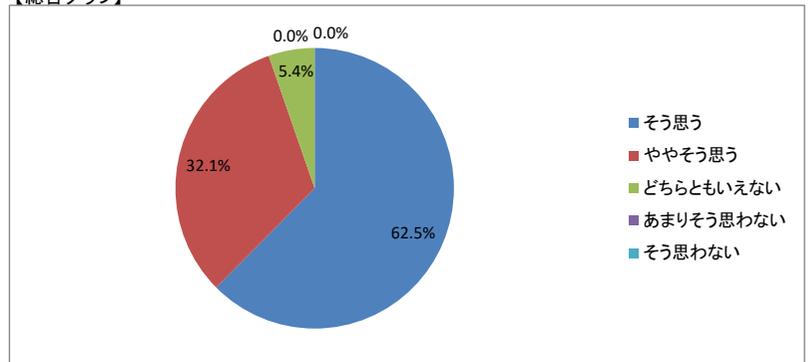
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	28.6	42.9	0.0	0.0	0	7	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	0	7	4.0
総合	62.5	32.1	5.4	0.0	0.0	0	112	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生からの意見を基に、レジュメ資料を見なおし、ブラッシュアップを行っていききたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

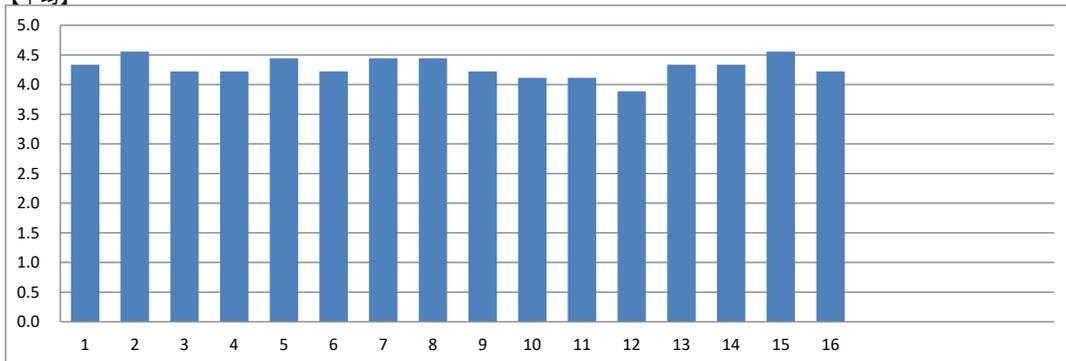
実施年度	2020	集計コード	610501
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	9

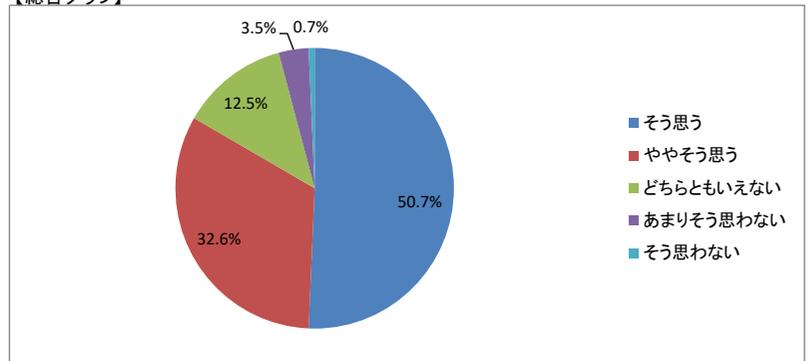
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0	9	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	22.2	0.0	11.1	0.0	0	9	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	44.4	44.4	0.0	11.1	0.0	0	9	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0	9	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0	0	9	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	55.6	11.1	22.2	11.1	0.0	0	9	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	44.4	11.1	0.0	11.1	0	9	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.8	11.1	0.0	11.1	0.0	0	9	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
総合	50.7	32.6	12.5	3.5	0.7	0	144	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全講義をオンラインで実施。
 教員がオンラインでの講義経験が無く、試行錯誤の中での実施となった。
 学生の表情等も見えない中で理解度を測ることも難しく、それが評価の結果にも現れる形となったと考えられる。
 オンラインの授業においては、対面の授業とは違ったノウハウや経験、工夫が必要であることを感じた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

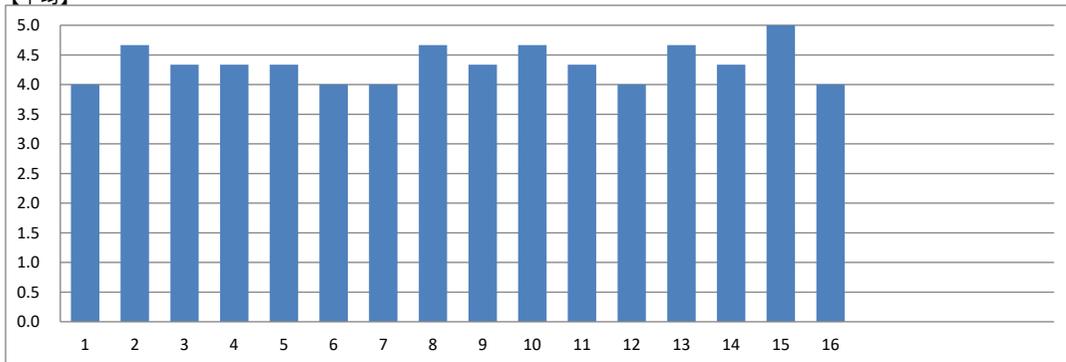
実施年度	2020	集計コード	610701
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	8
回答者数:	3

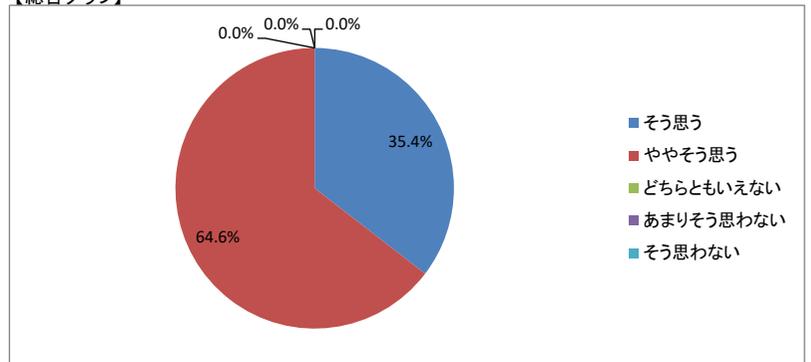
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
総合	35.4	64.6	0.0	0.0	0.0	0	48	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・実際の支援現場で行われている、SSTやグループワークの再現ができずに説明のみで終わってしまった。
 ・IとIIの習得度をチェックせずに進行していたので、今後は小テストなどをして確かめた上で進めたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

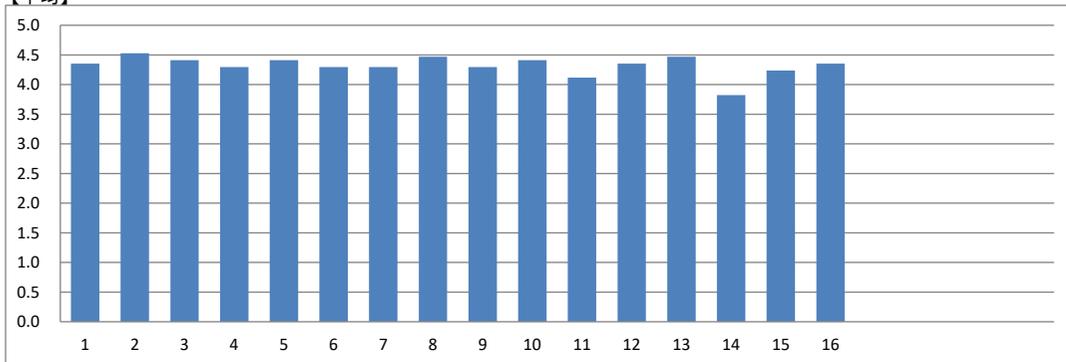
実施年度	2020	集計コード	610901
科目名	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	28
回答者数:	17

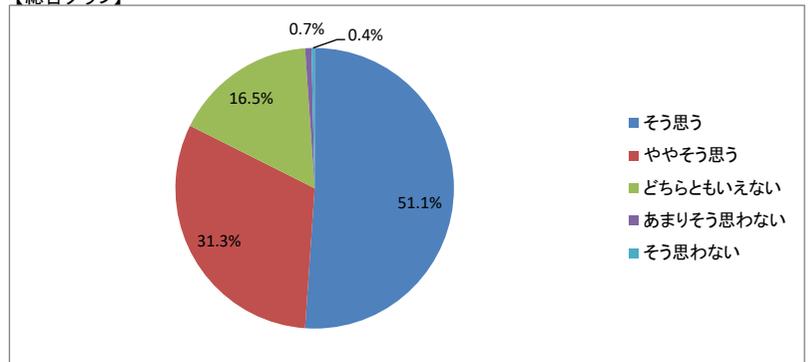
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	47.1	41.2	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.7	23.5	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.9	23.5	23.5	0.0	0.0	0	17	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	47.1	35.3	17.6	0.0	0.0	0	17	4.3
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	47.1	35.3	17.6	0.0	0.0	0	17	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.1	35.3	17.6	0.0	0.0	0	17	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.9	35.3	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	35.3	41.2	23.5	0.0	0.0	0	17	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.8	17.6	23.5	0.0	0.0	0	17	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.4	35.3	23.5	11.8	0.0	0	17	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.9	29.4	11.8	0.0	5.9	0	17	4.2
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.1	41.2	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
総合	51.1	31.3	16.5	0.7	0.4	0	272	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業の半分がレポートという難しい状況の中、興味を維持してもらうことに苦労しました。
シラバスに沿ったシステマティックな授業を目指したい。

【自由項目】

- 先生の実体験も交えて授業を聞けたので、とてもためになりました。
- 先生のご説明がとてもわかりやすく、+ α の知識も得ることができました。また、こちらの質問に対して詳しくお答え頂き、尚且つ話しやすい雰囲気の中での授業でした。

講義・演習系授業科目

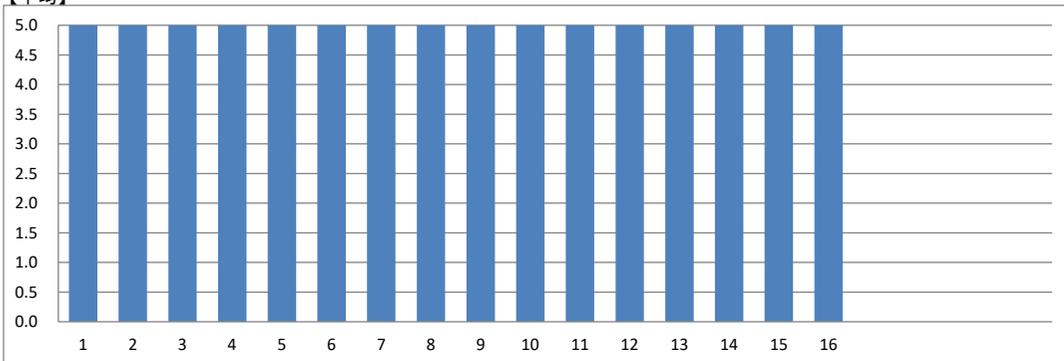
実施年度	2020	集計コード	611401
科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	5

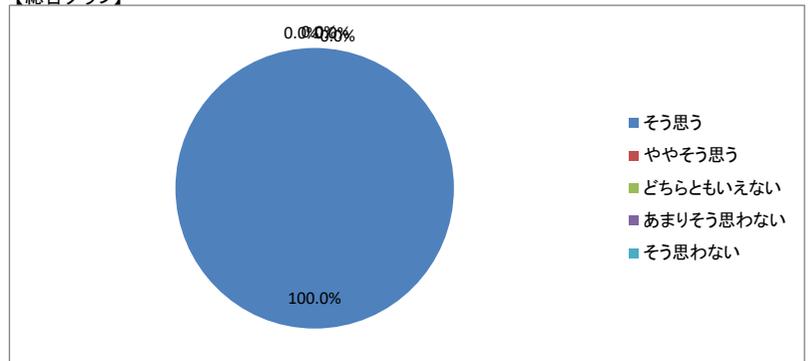
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5 課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	80	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

創意工夫をしつつ、現場実習の中で想定される課題等を、授業内で展開し、学生が実習の中での戸惑いを減らすことができるような教材作成をおこなってきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

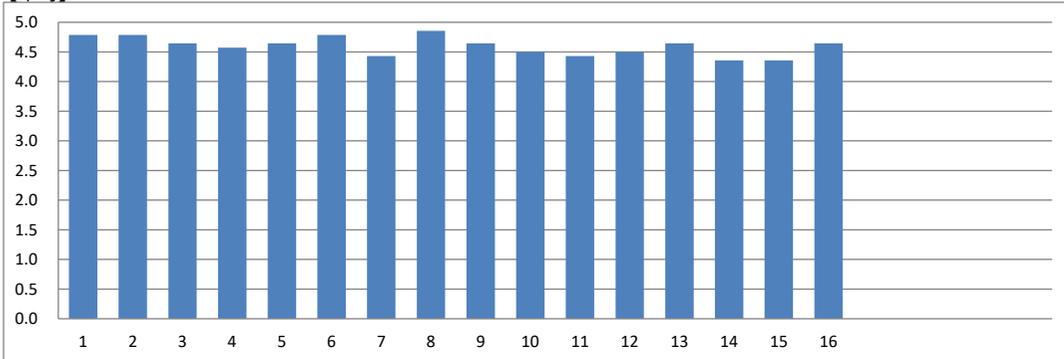
実施年度	2020	集計コード	611601
科目名	福祉心理学基盤演習 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	14

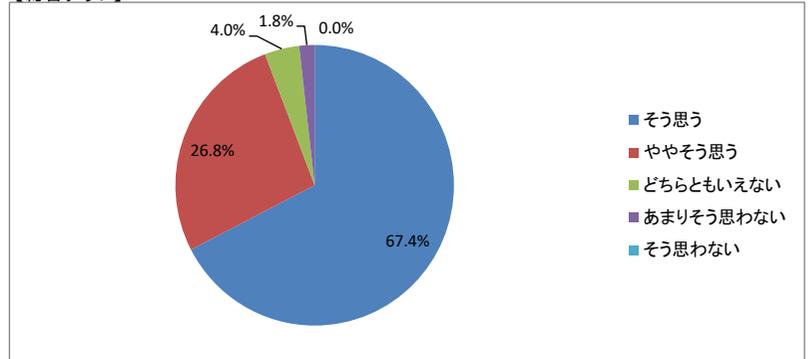
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
5 課題、レポートの指示は適切だった	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
7 この授業は学生に興味を湧かす工夫されていた	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	14	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	64.3	21.4	7.1	7.1	0.0	0	14	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	14	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.3	14.3	14.3	7.1	0.0	0	14	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.3	21.4	0.0	14.3	0.0	0	14	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
総合	67.4	26.8	4.0	1.8	0.0	0	224	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナの現状を受け、危機対応における臨床対応の基本に授業内容を変更した。コメントにもあるように相談援助の基本を理由を含めて考える機会になったと考えられる。

【自由項目】

・とても将来に繋がる良い授業でした。

講義・演習系授業科目

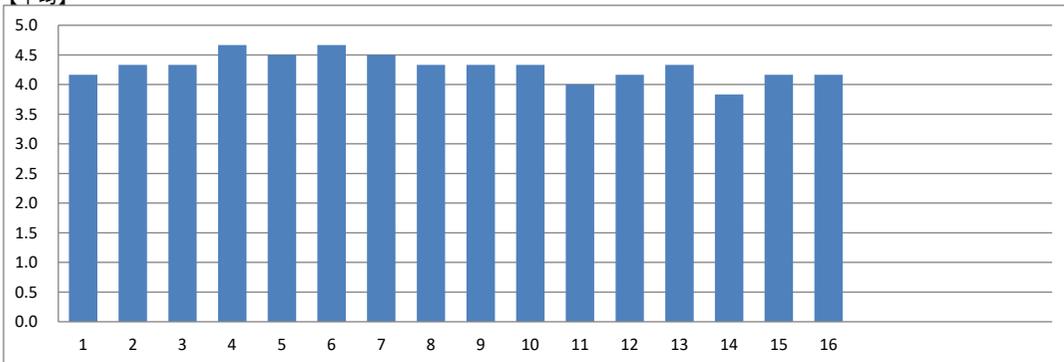
実施年度	2020	集計コード	611901
科目名	教育・学校心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	11
回答者数:	6

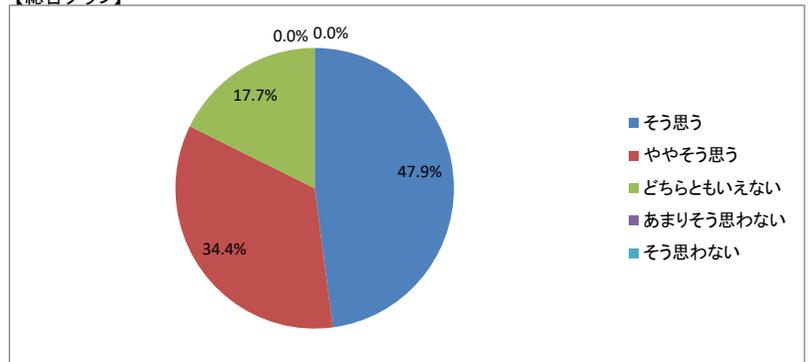
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
3 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
4 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.7
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	0	6	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
総合	47.9	34.4	17.7	0.0	0.0	0	96	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナの影響で授業内容の変更をせざるを得なかったが、比較的授業内容をオンラインの形でも保持することができた。そのことが概ね高評価につながったと考えられる。

【自由項目】

・なし

学 内 实 習

前 期

学内実習・演習系授業科目

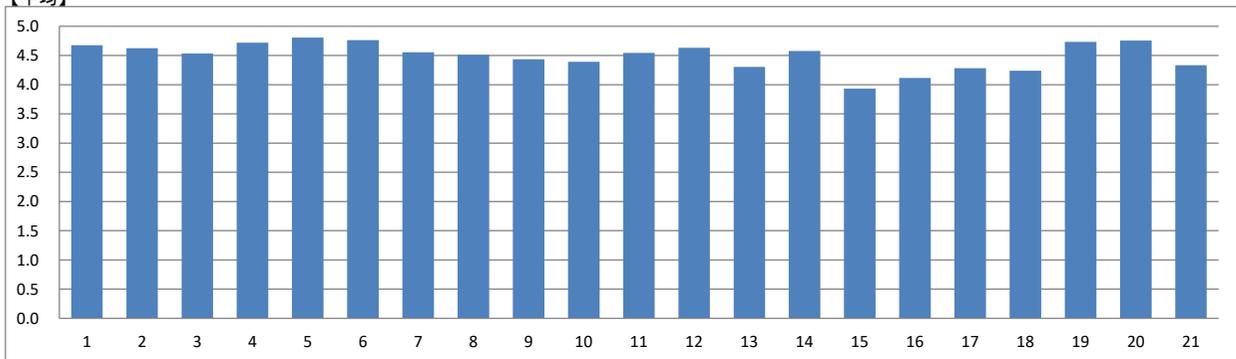
実施年度	2020	集計コード	203501
科目名	解剖学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	55
回答者数	46

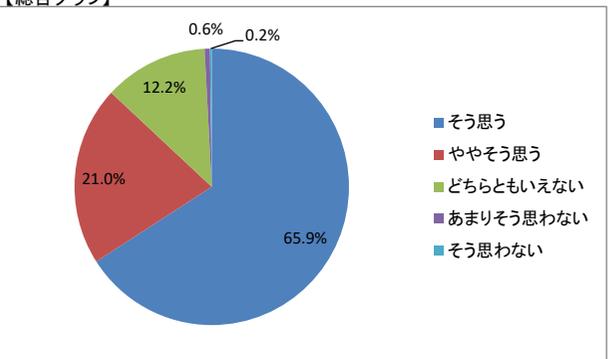
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	71.7	23.9	4.3	0.0	0.0	0	46	4.7
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	68.9	24.4	6.7	0.0	0.0	1	45	4.6
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	68.9	15.6	15.6	0.0	0.0	1	45	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.3	17.4	2.2	2.2	0.0	0	46	4.7
5 課題、レポートの指示は適切だった	84.8	10.9	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	80.4	15.2	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	1	45	4.6
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	57.8	35.6	6.7	0.0	0.0	1	45	4.5
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	56.5	30.4	13.0	0.0	0.0	0	46	4.4
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	54.3	30.4	15.2	0.0	0.0	0	46	4.4
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	67.4	19.6	13.0	0.0	0.0	0	46	4.5
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	69.6	23.9	6.5	0.0	0.0	0	46	4.6
13 教員は学生の安全に気を配っていた	56.5	17.4	26.1	0.0	0.0	0	46	4.3
14 この授業は適量に配慮された講義内容だった	68.9	20.0	11.1	0.0	0.0	1	45	4.6
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	43.5	13.0	39.1	2.2	2.2	0	46	3.9
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	15.9	31.8	0.0	2.3	2	44	4.1
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	52.2	26.1	19.6	2.2	0.0	0	46	4.3
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	41.3	45.7	8.7	4.3	0.0	0	46	4.2
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	82.2	11.1	4.4	2.2	0.0	1	45	4.7
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	82.2	11.1	6.7	0.0	0.0	1	45	4.8
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	82.2	11.1	6.7	0.0	0.0	1	45	4.3
総合	65.9	21.0	12.2	0.6	0.2	10	956	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナ禍にあって、オンラインでの実習であったが、「自由記述」から、興味をもって実習してくれた受講生が一定数いたことが分かり、良かった。希望者には、標本(模型や実物)で学習する機会を設けたい。

【自由項目】

- ・骨・筋・神経に基礎的な知識を身に着けることができた。実習ができなかったのが残念です。
 - ・わかりやすい授業でした。
 - ・ありがとうございました。
 - ・他の授業にも役立つことができ、自分の将来のためになる授業であったと感じました。
- ありがとうございました。
- ・この情勢で仕方ないけど、しっかりと体の部位を自分で触ったり見たりして理解したい。
 - ・コロナによりパソコンでの実習となってしまいましたが、時には模型を見せながら説明していただき、理解しやすかったです。ありがとうございました。
 - ・細かいところまで分かりやすくありがとうございました。

学内実習・演習系授業科目

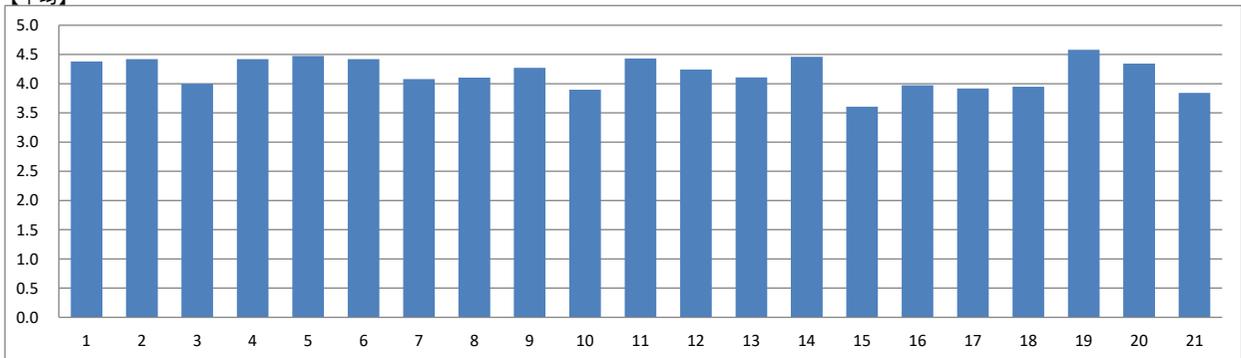
実施年度	2020	集計コード	203502
科目名	解剖学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	56
回答者数:	38

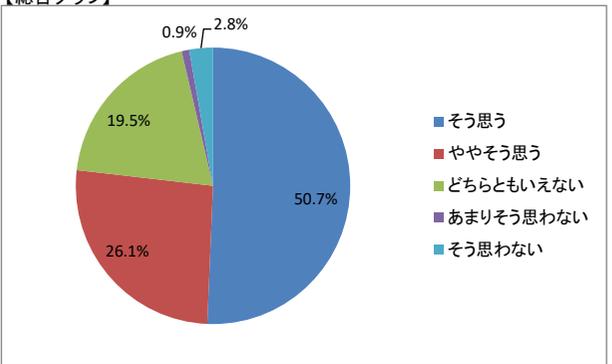
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	54.1	35.1	8.1	0.0	2.7	1	37	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	57.9	31.6	7.9	0.0	2.6	0	38	4.4
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	43.2	21.6	29.7	2.7	2.7	1	37	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	55.3	36.8	5.3	0.0	2.6	0	38	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	63.2	26.3	7.9	0.0	2.6	0	38	4.5
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	60.5	28.9	5.3	2.6	2.6	0	38	4.4
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	42.1	28.9	26.3	0.0	2.6	0	38	4.1
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	36.8	42.1	18.4	0.0	2.6	0	38	4.1
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	48.6	35.1	13.5	0.0	2.7	1	37	4.3
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	36.8	23.7	34.2	2.6	2.6	0	38	3.9
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	62.2	24.3	10.8	0.0	2.7	1	37	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	48.6	32.4	16.2	0.0	2.7	1	37	4.2
13 教員は学生の安全に気を配っていた	45.9	24.3	27.0	0.0	2.7	1	37	4.1
14 この授業は適量に配慮された講義内容だった	67.6	16.2	13.5	0.0	2.7	1	37	4.5
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	28.9	10.5	55.3	2.6	2.6	0	38	3.6
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	47.4	7.9	42.1	0.0	2.6	0	38	4.0
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	35.1	35.1	21.6	2.7	5.4	1	37	3.9
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	32.4	37.8	24.3	2.7	2.7	1	37	3.9
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.3	13.2	5.3	2.6	2.6	0	38	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	60.5	18.4	18.4	0.0	2.6	0	38	4.3
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.5	18.4	18.4	0.0	2.6	0	38	3.8
総合	50.7	26.1	19.5	0.9	2.8	9	789	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナ禍にあって、オンラインでの実習であったが、「自由記述」から、興味をもって実習してくれた受講生が一定数いたことが分かり、良かった。希望者には、標本(模型や実物)で学習する機会を設けたい。

【自由項目】

- ・ありがとうございました。
- ・実際に実習を受けたわけではないため、いくつかの項目で評価を3にしましたが、授業はとても丁寧で、分かりやすかったです。実習を受けたいと興味を持ちました。
- ・たまたま先生の教材と学生の教材とで表記などが違う点がありました。
- ・ありがとうございました。
- ・筋や骨の名前を覚えることは大変であったが、人体の構造について学ぶことができ、良かったです。
- ・ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。

学内実習・演習系授業科目

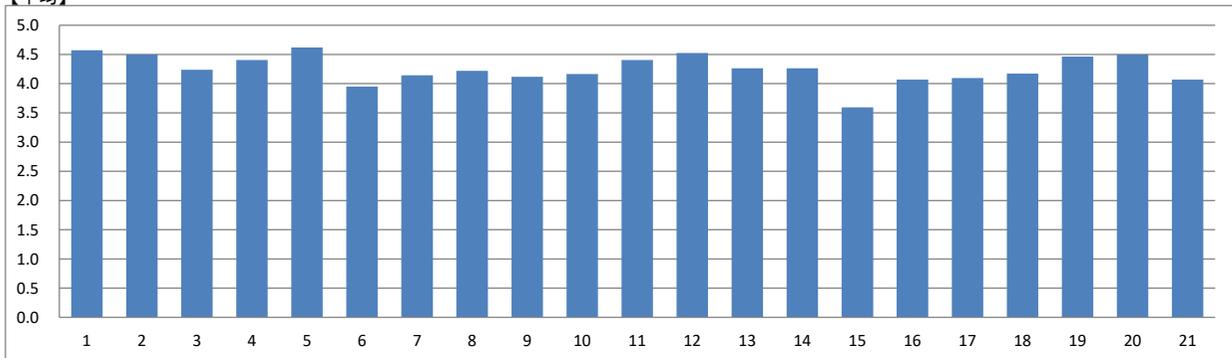
実施年度	2020	集計コード	203503
科目名	解剖学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	44
回答者数:	42

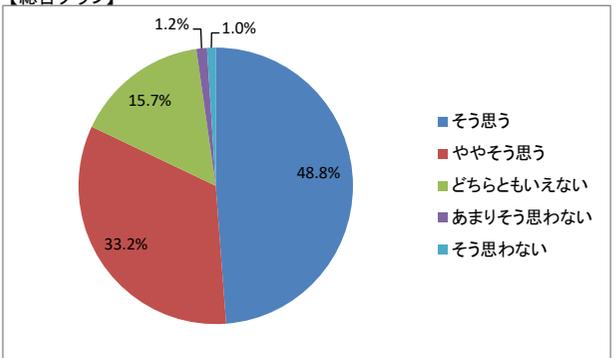
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	61.9	33.3	4.8	0.0	0.0	0	42	4.6
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	42	4.5
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	42.9	42.9	9.5	4.8	0.0	0	42	4.2
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	28.6	11.9	2.4	0.0	0	42	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	66.7	31.0	0.0	2.4	0.0	0	42	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	33.3	40.5	16.7	7.1	2.4	0	42	4.0
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	40.5	33.3	26.2	0.0	0.0	0	42	4.1
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	41.5	41.5	14.6	2.4	0.0	1	41	4.2
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	35.7	40.5	23.8	0.0	0.0	0	42	4.1
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	42.9	31.0	26.2	0.0	0.0	0	42	4.2
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	40.5	9.5	0.0	0.0	0	42	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	57.1	38.1	4.8	0.0	0.0	0	42	4.5
13 教員は学生の安全に気を配っていた	50.0	26.2	23.8	0.0	0.0	0	42	4.3
14 この授業は適量に配慮された講義内容だった	54.8	26.2	14.3	0.0	4.8	0	42	4.3
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	28.6	26.2	31.0	4.8	9.5	0	42	3.6
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	40.5	31.0	26.2	0.0	2.4	0	42	4.1
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	40.5	35.7	19.0	2.4	2.4	0	42	4.1
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	34.1	48.8	17.1	0.0	0.0	1	41	4.2
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.1	34.1	9.8	0.0	0.0	1	41	4.5
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	42	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	42	4.1
総合	48.8	33.2	15.7	1.2	1.0	3	879	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Web資料配布・講義および小テストをTeams経由で行ったが、前半は学生からWifi環境による動作不良の訴えが多くみられた。昨年度まで実施していた、骨・筋名の口頭試問(実習毎の14回実施、学生同士12回、教員2回)をWebでの自宅課題形式にて実施した。自宅課題は昨年度と同等の知識量を問う課題で実施したが、来年度は課題提示方法や学習度の確認方法を再度検討する。また、来年度は、能力別クラス分けを検討するなどクラス編成などの検討と合わせて計画する。アンケート結果(実習の時間配分項目)については、授業後半の講義後の自宅課題では概ねすべての学生が毎回提出できていた。しかし、学生によって作業スピードにばらつきが多い様子のため、今後は作業が戸惑っている学生に対する個別指導や、学生チューターの導入の検討するなど実習方法の改善を図っていきたい。

【自由項目】

- ・顕微鏡で確認してさらに細かく理解したかった。
- ・骨や筋肉など初めてのことが多く難しかった。復習もっとやりたかったし、問題とか作って配布してほしかった。
- ・わかりやすい授業だった。
- ・解剖学Ⅰと同様に、オンライン授業であったために、骨格や筋肉の位置がどこなのかという想像ができにくく、テスト勉強が大変に感じた。コロナウイルスへの配慮を行いながら、他の学科のように、テスト前だけでも1度学校へ行き、模型を見る機会を作ってほしい。

学内実習・演習系授業科目

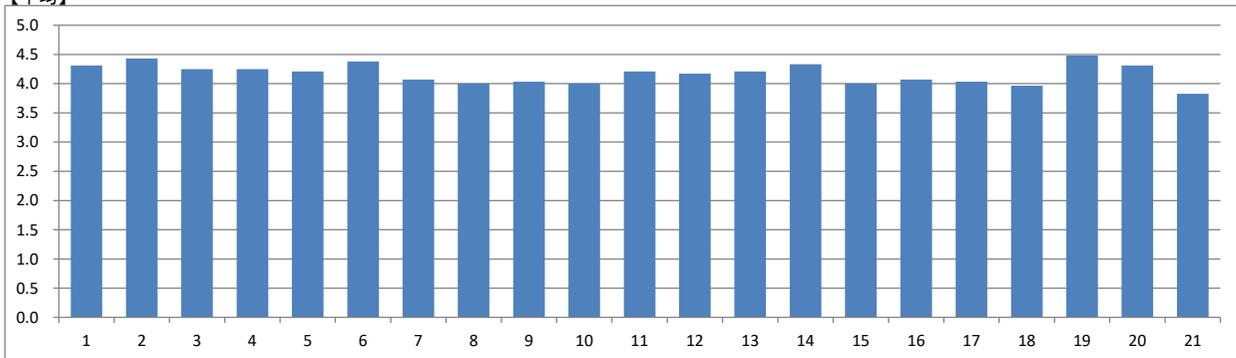
実施年度	2020	集計コード	203601
科目名	生理学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	37
回答者数:	29

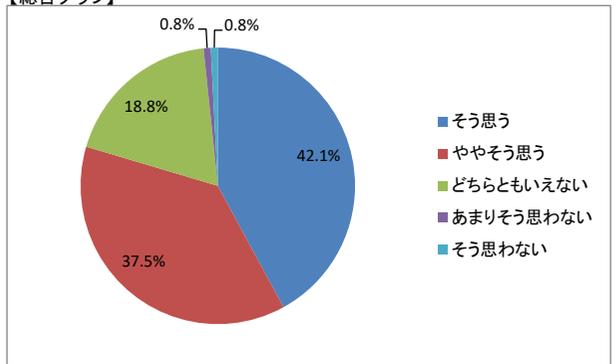
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	44.8	41.4	13.8	0.0	0.0	0	29	4.3
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	53.6	35.7	10.7	0.0	0.0	1	28	4.4
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	39.3	46.4	14.3	0.0	0.0	1	28	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	39.3	46.4	14.3	0.0	0.0	1	28	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	44.8	34.5	17.2	3.4	0.0	0	29	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	48.3	41.4	10.3	0.0	0.0	0	29	4.4
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	41.4	31.0	24.1	0.0	3.4	0	29	4.1
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.0	53.6	17.9	3.6	0.0	1	28	4.0
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	31.0	41.4	27.6	0.0	0.0	0	29	4.0
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	31.0	44.8	20.7	0.0	3.4	0	29	4.0
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	44.8	37.9	10.3	6.9	0.0	0	29	4.2
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	41.4	34.5	24.1	0.0	0.0	0	29	4.2
13 教員は学生の安全に気を配っていた	44.8	37.9	13.8	0.0	3.4	0	29	4.2
14 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.1	40.7	7.4	3.7	0.0	2	27	4.3
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	41.4	24.1	31.0	0.0	3.4	0	29	4.0
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	41.4	31.0	24.1	0.0	3.4	0	29	4.1
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	28.6	46.4	25.0	0.0	0.0	1	28	4.0
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	28.6	39.3	32.1	0.0	0.0	1	28	4.0
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.1	24.1	13.8	0.0	0.0	0	29	4.5
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	51.7	27.6	20.7	0.0	0.0	0	29	4.3
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.7	27.6	20.7	0.0	0.0	0	29	3.8
総合	42.1	37.5	18.8	0.8	0.8	8	601	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本実習では、授業の回数を追うごとにレポート作成能力が段階的に向上するようにレポート課題が設定されており、それがよい形で学生に反映されたことが示唆される。初めてのオンライン授業という形態ではあったが、学生からの質問事項に対し、質問者が納得のいく形で、双方向性の授業が実施されたのではないかとと思われる。今後、実習時間以外での予習・復習を喚起するとともに、レポート指導やオンライン授業の実施の仕方については今期を基本路線とし、さらに質の高い教育を提供できるように努めていきたい。

【自由項目】

- ありがとうございました。
- レポートの書き方について深く学べた。
- 質問にも丁寧に回答してくださりありがとうございます。

学内実習・演習系授業科目

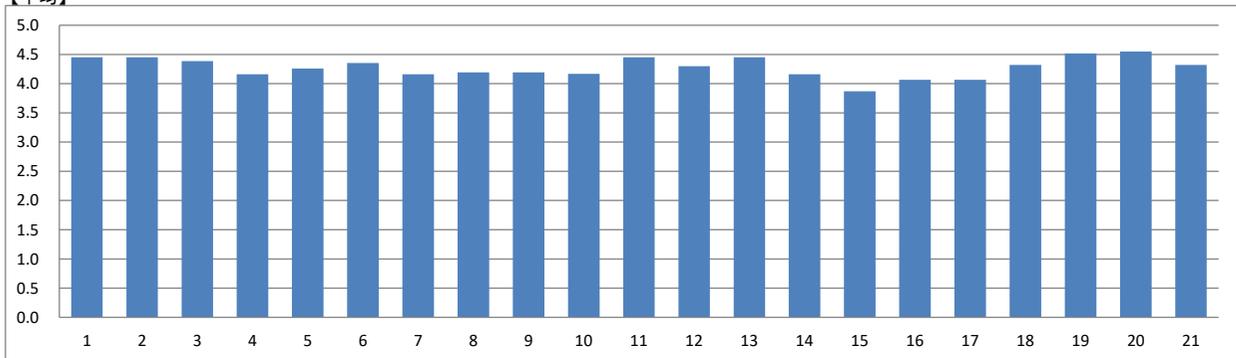
実施年度	2020	集計コード	203602
科目名	生理学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	31

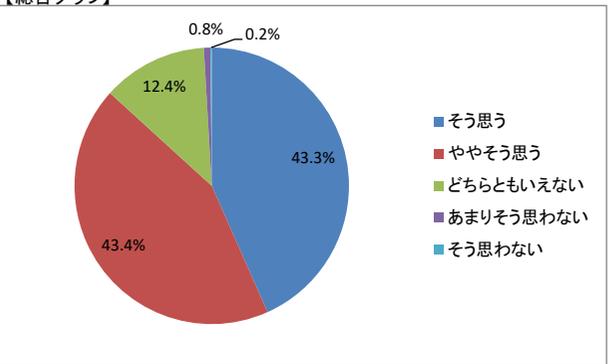
【集計結果】

設問	5	4	3	2	1	無効	有効	平均
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	48.4	48.4	3.2	0.0	0.0	0	31	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	45.2	54.8	0.0	0.0	0.0	0	31	4.5
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	41.9	54.8	3.2	0.0	0.0	0	31	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	38.7	41.9	16.1	3.2	0.0	0	31	4.2
5 課題、レポートの指示は適切だった	41.9	41.9	16.1	0.0	0.0	0	31	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	48.4	41.9	6.5	3.2	0.0	0	31	4.4
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	32.3	51.6	16.1	0.0	0.0	0	31	4.2
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.5	48.4	16.1	0.0	0.0	0	31	4.2
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	38.7	41.9	19.4	0.0	0.0	0	31	4.2
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	1	30	4.2
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	51.6	41.9	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	46.7	36.7	16.7	0.0	0.0	1	30	4.3
13 教員は学生の安全に気を配っていた	58.1	29.0	12.9	0.0	0.0	0	31	4.5
14 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	38.7	38.7	22.6	0.0	0.0	0	31	4.2
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	29.0	41.9	19.4	6.5	3.2	0	31	3.9
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	35.5	38.7	22.6	3.2	0.0	0	31	4.1
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	26.7	53.3	20.0	0.0	0.0	1	30	4.1
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	45.2	41.9	12.9	0.0	0.0	0	31	4.3
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.1	35.5	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	58.1	38.7	3.2	0.0	0.0	0	31	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.1	38.7	3.2	0.0	0.0	0	31	4.3
総合	43.3	43.4	12.4	0.8	0.2	3	648	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン下での実習授業という形態により、実際に実習の場を提供することが困難であり、また、実習環境としても不十分であった点は、今後解決していくべき課題であるとする。そのため、社会情勢を鑑みつつ、一部の内容については対面での実習・指導を実施する方向で検討していきたい。また、講義の分かりやすさやスピードについて、適宜、双方向性的に学生の反応を確認しながら、改善するように努めていきたい。実習内容について、オンラインではあるものの興味深い内容となるように留意していたが、それがよい形で学生に反映されたことが示唆される。今後もより質の高い教育を提供できるように努めていきたい。

【自由項目】

- ・実際に実習を行うことができず、残念だった。
- ・実習をリモートという形で大変でしたが、内容はとても面白く、集中してできたと思う。
- ・先生によって講義がわかりやすかったり、スピードが早く説明がわかりにくかったりした。

学内実習・演習系授業科目

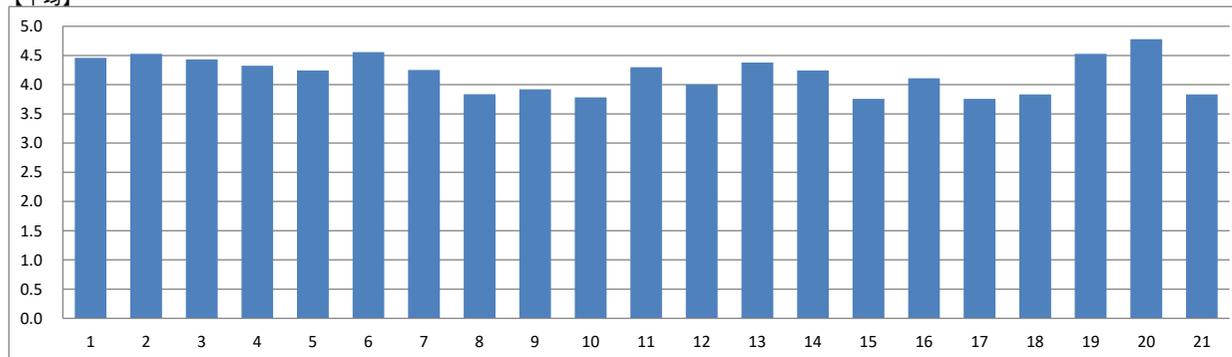
実施年度	2020	集計コード	203603
科目名	生理学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	51
回答者数	37

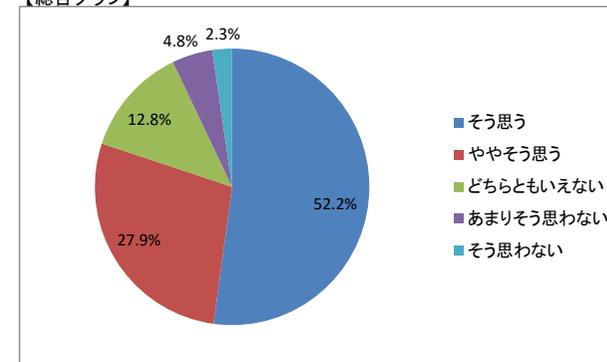
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	59.5	29.7	8.1	2.7	0.0	0	37	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	63.9	27.8	5.6	2.8	0.0	1	36	4.5
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	59.5	27.0	10.8	2.7	0.0	0	37	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.1	32.4	8.1	2.7	2.7	0	37	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	48.6	37.8	5.4	5.4	2.7	0	37	4.2
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	69.4	19.4	8.3	2.8	0.0	1	36	4.6
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	41.7	44.4	11.1	2.8	0.0	1	36	4.3
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.1	37.8	10.8	8.1	8.1	0	37	3.8
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	32.4	37.8	21.6	5.4	2.7	0	37	3.9
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	40.5	21.6	21.6	8.1	8.1	0	37	3.8
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	54.1	29.7	8.1	8.1	0.0	0	37	4.3
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	37.8	37.8	13.5	8.1	2.7	0	37	4.0
13 教員は学生の安全に気を配っていた	67.6	13.5	10.8	5.4	2.7	0	37	4.4
14 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.6	32.4	13.5	5.4	0.0	0	37	4.2
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	43.2	13.5	27.0	8.1	8.1	0	37	3.8
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	51.4	16.2	27.0	2.7	2.7	0	37	4.1
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	32.4	32.4	21.6	5.4	8.1	0	37	3.8
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	30.6	36.1	19.4	13.9	0.0	1	36	3.8
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.9	25.0	11.1	0.0	0.0	1	36	4.5
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	1	36	4.8
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	1	36	3.8
総合	52.2	27.9	12.8	4.8	2.3	7	770	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナ禍により直接実習ができなかったため、レポート指導を重視した授業を実施したが、学習を深めることができたことと学生もとらえることができたことが僥倖である。その分、レポート評価の位置づけがわかりにくいと感じた学生もいたと考えられる。レポートの雛形を一部導入することにより、段階的に難易度をあげていったが、それに従って評価ポイントが変動すること、他の科目のレポートとは異なり、毎回、評価するポイントが変動していくことを具体的に説明する必要があるだろう。質疑応答の時間は設けていたが、慣れない環境で、利用しにくいところもあったと考えられる。今後もTeamsを使用するかは未定であるが、質問しやすい授業形態を工夫する必要があると考える。

【自由項目】

- ・評価を統一していただきたい。わかりにくかった。
- ・レポートが主だったけれど、とても丁寧な説明でやりやすかったです。
- ・実習ができなかったけど、質疑応答の時間をもう少し時間が欲しかった。

学内実習・演習系授業科目

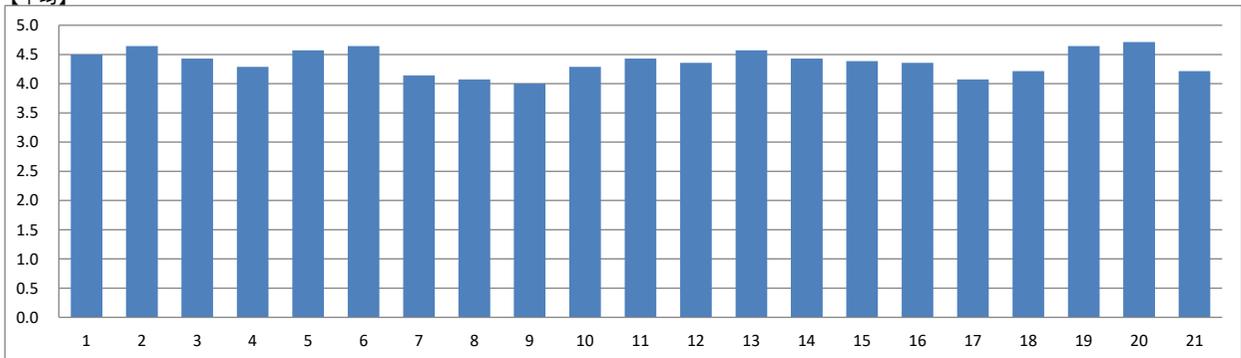
実施年度	2020	集計コード	307101
科目名	理学療法診断学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	37
回答者数	14

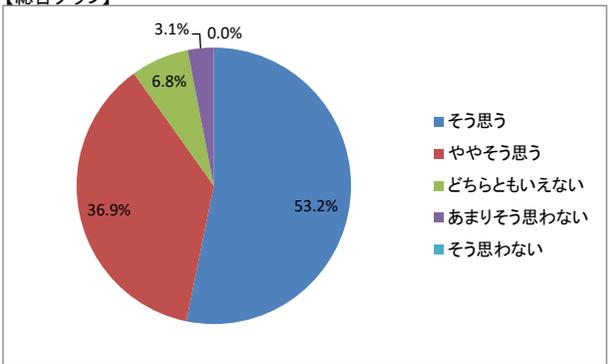
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	64.3	28.6	0.0	7.1	0.0	0	14	4.5
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	57.1	35.7	0.0	7.1	0.0	0	14	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	28.6	0.0	14.3	0.0	0	14	4.3
5 課題、レポートの指示は適切だった	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	42.9	35.7	14.3	7.1	0.0	0	14	4.1
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.7	42.9	14.3	7.1	0.0	0	14	4.1
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	28.6	50.0	14.3	7.1	0.0	0	14	4.0
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	57.1	21.4	14.3	7.1	0.0	0	14	4.3
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	42.9	7.1	0.0	0.0	0	14	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
13 教員は学生の安全に気を配っていた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
14 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	42.9	7.1	0.0	0.0	0	14	4.4
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	46.2	46.2	7.7	0.0	0.0	1	13	4.4
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	35.7	42.9	14.3	7.1	0.0	0	14	4.1
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	28.6	64.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.2
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.2
総合	53.2	36.9	6.8	3.1	0.0	1	293	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

項目のうち、概ね4~5で構成されており、自由回答もポジティブであった。そのため、授業の内容についてはある程度の主観的質が担保で来たと考えられる。しかし、回答率は2割程度であり、かなり偏りのある学生評価であることを留意する必要がある。

【自由項目】

・短い実習の時間で理解できないことも多かったがPTとしての業務の一つを学べてよかった。

学内実習・演習系授業科目

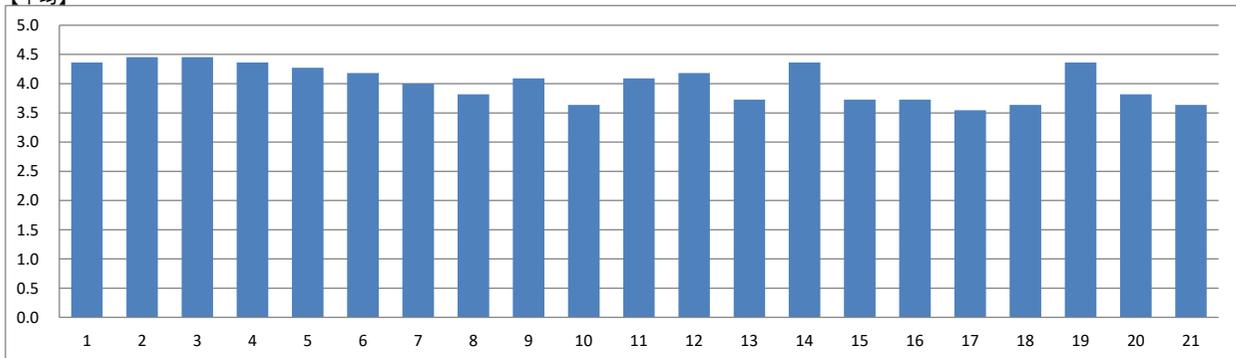
実施年度	2020	集計コード	308501
科目名	見学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	111
回答者数	11

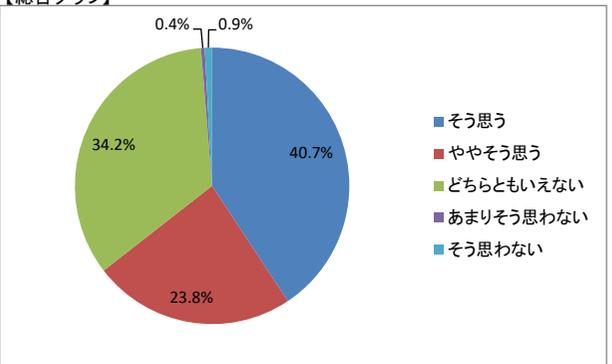
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
2 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
3 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
5 課題、レポートの指示は適切だった	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	11	4.3
6 課題、レポートへのフィードバックは適切だった	36.4	45.5	18.2	0.0	0.0	0	11	4.2
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	36.4	27.3	36.4	0.0	0.0	0	11	4.0
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	27.3	27.3	45.5	0.0	0.0	0	11	3.8
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	45.5	18.2	36.4	0.0	0.0	0	11	4.1
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	18.2	27.3	54.5	0.0	0.0	0	11	3.6
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	36.4	36.4	27.3	0.0	0.0	0	11	4.1
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	45.5	27.3	27.3	0.0	0.0	0	11	4.2
13 教員は学生の安全に気を配っていた	27.3	18.2	54.5	0.0	0.0	0	11	3.7
14 この授業は適量に配慮された講義内容だった	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
15 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	27.3	18.2	54.5	0.0	0.0	0	11	3.7
16 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	27.3	18.2	54.5	0.0	0.0	0	11	3.7
17 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	27.3	18.2	45.5	0.0	9.1	0	11	3.5
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	27.3	27.3	36.4	0.0	9.1	0	11	3.6
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.6	18.2	9.1	9.1	0.0	0	11	4.4
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	36.4	9.1	54.5	0.0	0.0	0	11	3.8
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	36.4	9.1	54.5	0.0	0.0	0	11	3.6
総合	40.7	23.8	34.2	0.4	0.9	0	231	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・前期8時間分は座学にて終了いたしました。残り15時間分を学外実習にあてる予定でしたがコロナの感染状況が思わしくなかったため夏期休業中から冬期休業中へ変更し、さらに学内実習へと変更いたします。全体的な考察は後期終了後の考察にて行います。

【自由項目】

- ・マナーを守って実習を受けたいと思います。
- ・ありがとうございました。
- ・実際に実習ができないのが残念でした。

総合基礎科目領域

(登校科目)

後 期

講義・演習系授業科目(登校のみ)

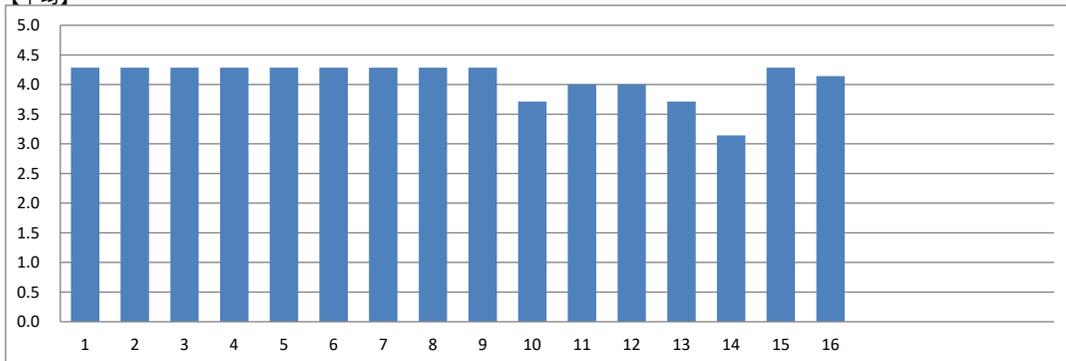
実施年度	2020	集計コード	122101
科目名	点字の理論と実際	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	7

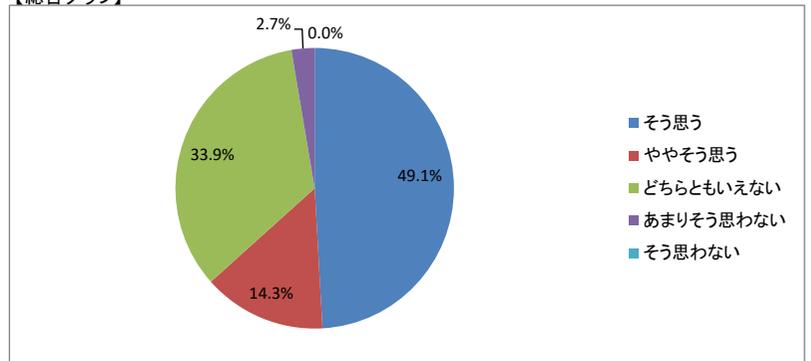
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	28.6	14.3	57.1	0.0	0.0	0	7	3.7
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0	0	7	4.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0	0	7	4.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	0.0	42.9	14.3	0.0	0	7	3.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	0	7	3.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	42.9	28.6	28.6	0.0	0.0	0	7	4.1
総合	49.1	14.3	33.9	2.7	0.0	0	112	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・分かりやすかったです。

専門科目領域

専門科目群

(登校科目)

理学療法学科

後 期

講義・演習系授業科目(登校のみ)

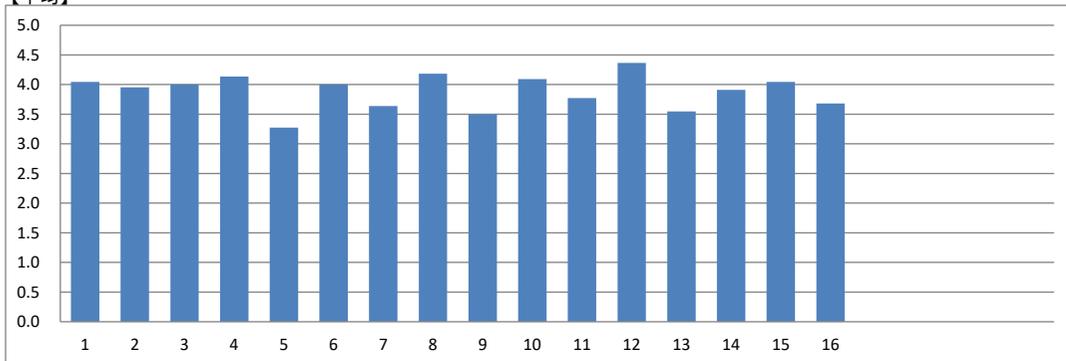
実施年度	2020	集計コード	302901
科目名	運動解剖学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	33
回答者数:	22

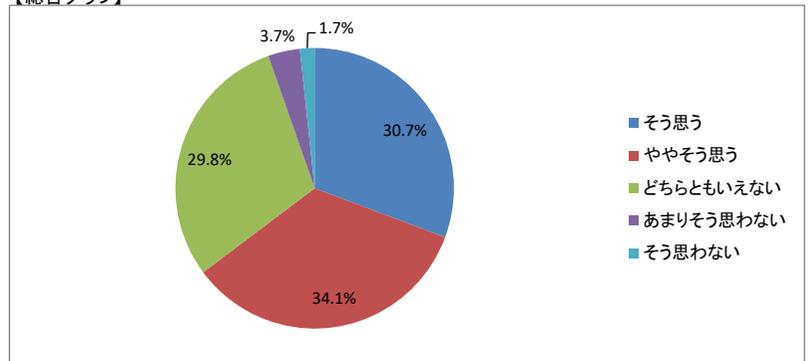
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	36.4	36.4	22.7	4.5	0.0	0	22	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	31.8	36.4	27.3	4.5	0.0	0	22	4.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	36.4	36.4	22.7	0.0	4.5	0	22	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.9	31.8	27.3	0.0	0.0	0	22	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	18.2	22.7	36.4	13.6	9.1	0	22	3.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	31.8	45.5	18.2	0.0	4.5	0	22	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	18.2	45.5	22.7	9.1	4.5	0	22	3.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	40.9	36.4	22.7	0.0	0.0	0	22	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	18.2	27.3	45.5	4.5	4.5	0	22	3.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	36.4	36.4	27.3	0.0	0.0	0	22	4.1
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	27.3	31.8	31.8	9.1	0.0	0	22	3.8
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	22	4.4
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	13.6	31.8	50.0	4.5	0.0	0	22	3.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.8	27.3	40.9	0.0	0.0	0	22	3.9
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	36.4	31.8	31.8	0.0	0.0	0	22	4.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	18.2	40.9	31.8	9.1	0.0	0	22	3.7
総合	30.7	34.1	29.8	3.7	1.7	0	352	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

スピードについていけないという回答があったので、改善を図っていく。しかし、1年前期の履修内容を理解していない学生が多く、その内容から解説を始めたことも要因に考えられる。他の学生からは解説は丁寧で有難いという意見もあったため割合を考慮して授業を進めていく。

【自由項目】

- ・話すスピードが早すぎてついていけない。ただ授業を進めてるとしか思えない。学生に対して嫌味のような話が多いと感じた。担当教員の学生時代と今の学生時代を比べられたがストレスになる。
- ・先生の言っていることはすべて正しかったが、授業の時間を割いてまで学習の仕方や学生の在り方を説く必要はないと思った。
- ・今回は、コロナウイルスの状況もあり、講義内容に少し変更があった。そんな中でも、皆この講義に取り組めたのだと思った。先生は、学生に対してどの先生より熱心であり、自分も期待に応えて頑張ろうという気持ちになった。しかし、講義について言うと、教える時間をもっと取ってほしいと思った。講義の初めでは、学生に対するの思いを語ることから始まり、良く思いは伝わるんですが、その時間が長いので語ることも大切なのですが、その時間より講義内容についてより詳しく教えて頂けると理解が深まるのだと思いました。
- ・スライドの最後の方は少し説明が早いと思いました。解説は丁寧で有り難いです。

講義・演習系授業科目(登校のみ)

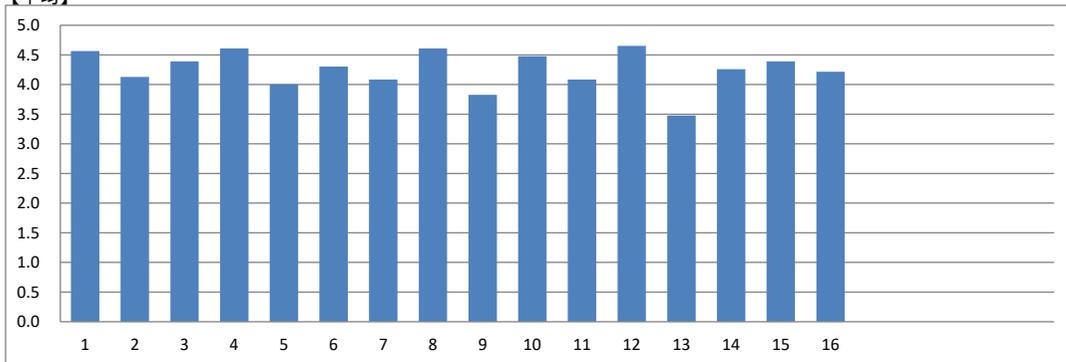
実施年度	2020	集計コード	302902
科目名	運動解剖学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	38
回答者数:	23

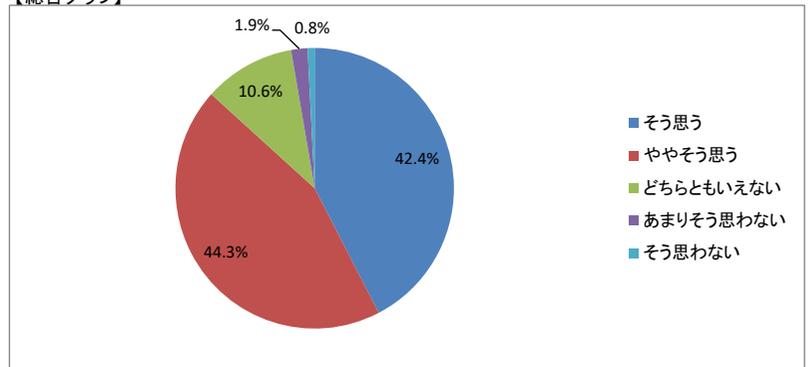
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.9	34.8	4.3	0.0	0.0	0	23	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	26.1	65.2	4.3	4.3	0.0	0	23	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	43.5	52.2	4.3	0.0	0.0	0	23	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.2	30.4	4.3	0.0	0.0	0	23	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	30.4	52.2	8.7	4.3	4.3	0	23	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	47.8	39.1	8.7	4.3	0.0	0	23	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	30.4	47.8	21.7	0.0	0.0	0	23	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	65.2	30.4	4.3	0.0	0.0	0	23	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	21.7	52.2	13.0	13.0	0.0	0	23	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.2	43.5	4.3	0.0	0.0	0	23	4.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	30.4	56.5	8.7	0.0	4.3	0	23	4.1
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	69.6	26.1	4.3	0.0	0.0	0	23	4.7
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	13.0	34.8	43.5	4.3	4.3	0	23	3.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	34.8	56.5	8.7	0.0	0.0	0	23	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.2	34.8	13.0	0.0	0.0	0	23	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	34.8	52.2	13.0	0.0	0.0	0	23	4.2
総合	42.4	44.3	10.6	1.9	0.8	0	368	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

特にコメントはなかったが、講義内容や講義方法について再検討していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

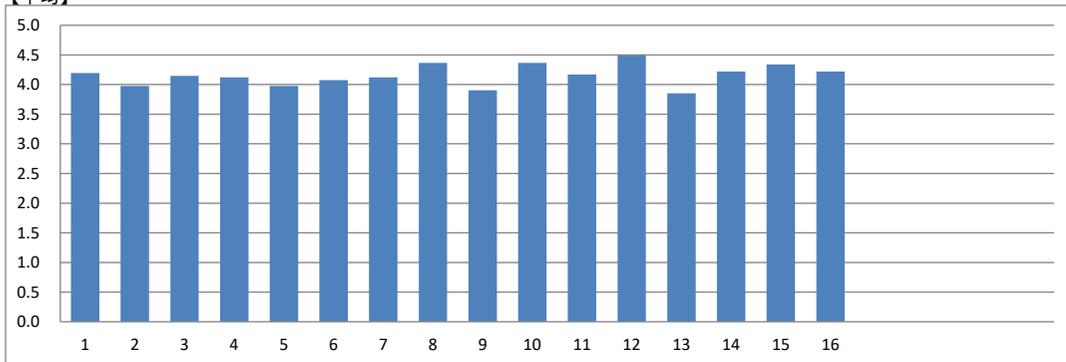
実施年度	2020	集計コード	306201
科目名	理学療法演習Ⅱ-2	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	71
回答者数:	41

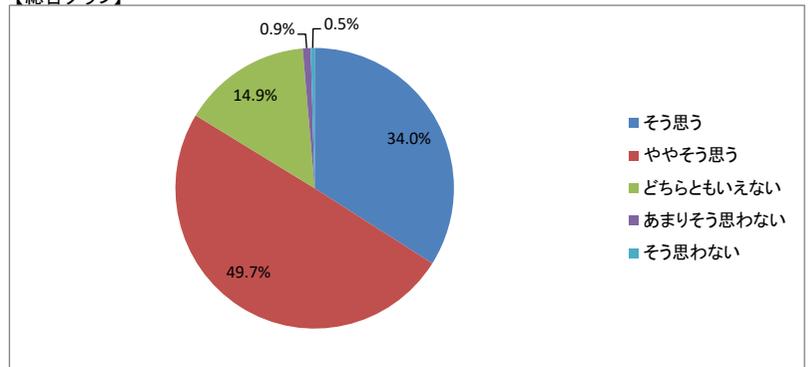
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	36.6	46.3	17.1	0.0	0.0	0	41	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	31.7	43.9	17.1	4.9	2.4	0	41	4.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	31.7	53.7	12.2	2.4	0.0	0	41	4.1
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	29.3	53.7	17.1	0.0	0.0	0	41	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	24.4	51.2	22.0	2.4	0.0	0	41	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	29.3	53.7	14.6	0.0	2.4	0	41	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	31.7	53.7	12.2	0.0	2.4	0	41	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.3	43.9	9.8	0.0	0.0	0	41	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	19.5	53.7	24.4	2.4	0.0	0	41	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	43.9	48.8	7.3	0.0	0.0	0	41	4.4
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	29.3	58.5	12.2	0.0	0.0	0	41	4.2
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	56.1	36.6	7.3	0.0	0.0	0	41	4.5
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.0	43.9	31.7	2.4	0.0	0	41	3.9
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.7	58.5	9.8	0.0	0.0	0	41	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	46.3	41.5	12.2	0.0	0.0	0	41	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	34.1	53.7	12.2	0.0	0.0	0	41	4.2
総合	34.0	49.7	14.9	0.9	0.5	0	656	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

試験範囲が広いという意見があったが、検査・測定項目の総まとめにあたる内容のため妥当であると考ええる。

【自由項目】

- ・試験範囲が異常に多いと思う。
- ・コロナウイルスのための臨機応変の対応の授業であったが、もう少し先生が学生と関わり、教えていけばより学生の知識が高まるのを感じた。また、他の教科の試験もあるのに範囲が広すぎでした。

専門科目領域

専門科目群

(登校科目)

福祉心理学科

後 期

講義・演習系授業科目（登校のみ）

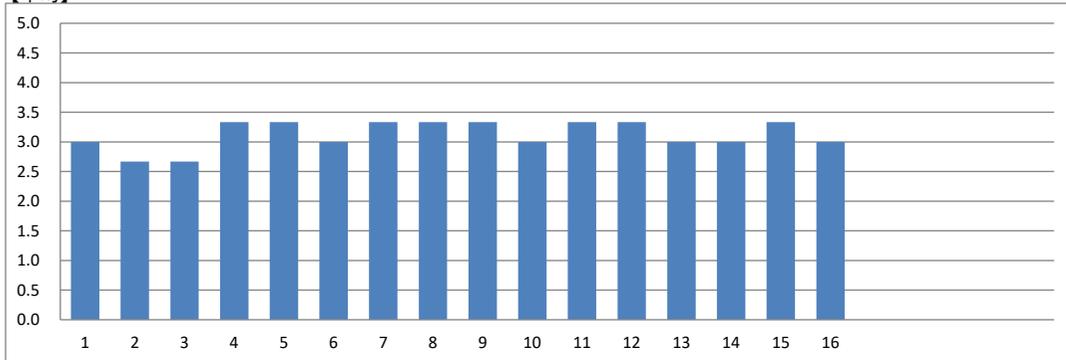
実施年度	2020	集計コード	602001
科目名	精神保健福祉援助演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	3

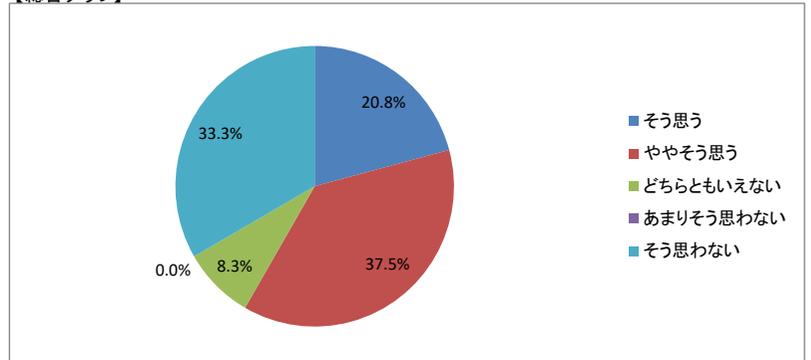
【集計結果】

設問						無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0	3	3.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0	3	2.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0	3	2.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0	3	3.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0	3	3.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0	3	3.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
総合	20.8	37.5	8.3	0.0	33.3	0	48	3.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスに沿った構成としていたが、学生にはうまく伝わっていなかったと考えるため、今年度は工夫をして導入したい。また、フィードバックなども丁寧に行うことも考えたい。全体的に評価が低いことを受け入れ、創意、工夫したプランを考えることにしたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

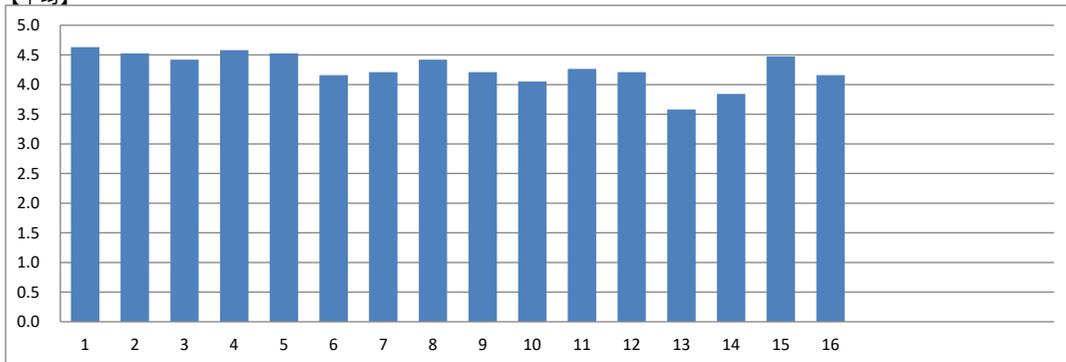
実施年度	2020	集計コード	604301
科目名	心理データ解析Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	22
回答者数:	19

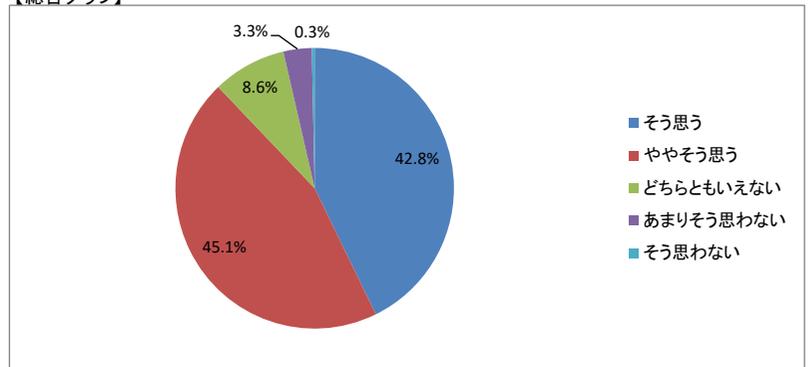
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.2	36.8	0.0	0.0	0.0	0	19	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	52.6	47.4	0.0	0.0	0.0	0	19	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.4	47.4	5.3	0.0	0.0	0	19	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.9	42.1	0.0	0.0	0.0	0	19	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.6	47.4	0.0	0.0	0.0	0	19	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	31.6	52.6	15.8	0.0	0.0	0	19	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	36.8	47.4	15.8	0.0	0.0	0	19	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	52.6	36.8	10.5	0.0	0.0	0	19	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.4	31.6	15.8	5.3	0.0	0	19	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	31.6	47.4	15.8	5.3	0.0	0	19	4.1
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.4	36.8	10.5	5.3	0.0	0	19	4.3
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	42.1	42.1	10.5	5.3	0.0	0	19	4.2
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	21.1	42.1	15.8	15.8	5.3	0	19	3.6
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	21.1	52.6	15.8	10.5	0.0	0	19	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.6	42.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	26.3	68.4	0.0	5.3	0.0	0	19	4.2
総合	42.8	45.1	8.6	3.3	0.3	0	304	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本講義で習得したデータ解析に関する知識・技術が心理学だけでなく、社会に出てからも役に立つ(大卒者として必須となる)ということ、課題などを工夫してより履修者に伝える必要があったと考えている。また、履修者の理解度に大きな個人差が見られたので、予備課題を課す、補習を行うなどの対策を引き続き取ってきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

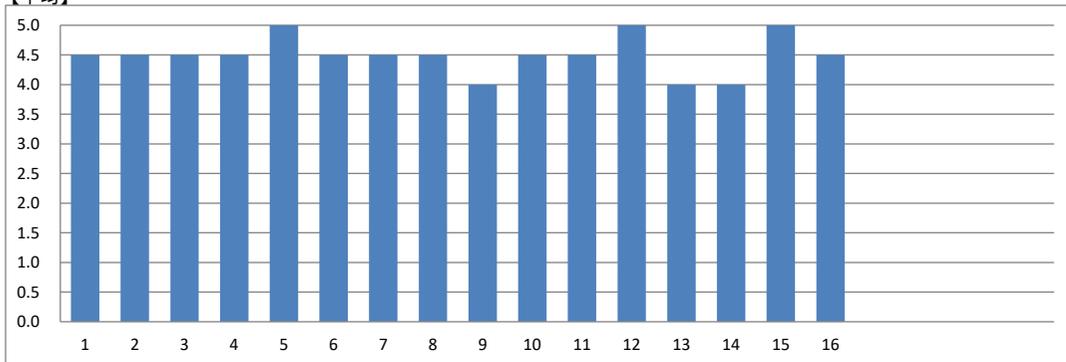
実施年度	2020	集計コード	604401
科目名	心理アセスメント法Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	2

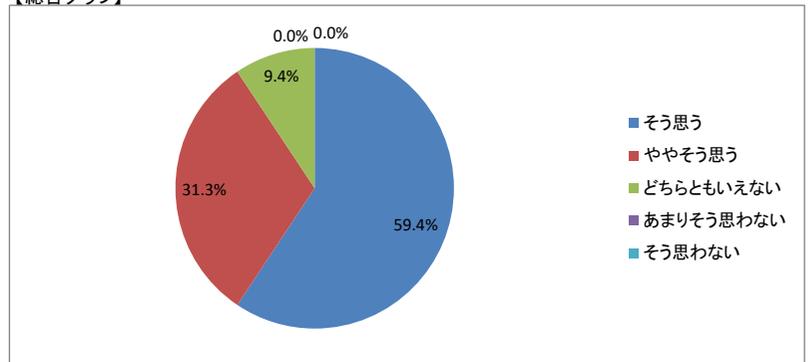
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
総合	59.4	31.3	9.4	0.0	0.0	0	32	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン授業アンケートの告知時期がうまく運用できなかつたのか、そもそも回答率が低い。回答者の総点は4.5と十分な高評価を得られた。今後もアクティブラーニングを積極的に取り入れ、学生本位の教育姿勢を取り続けていく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

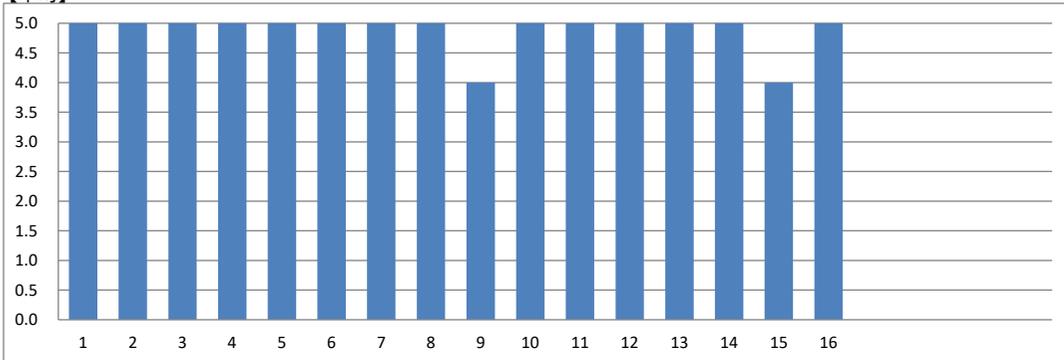
実施年度	2020	集計コード	605501
科目名	卒業研究	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	1

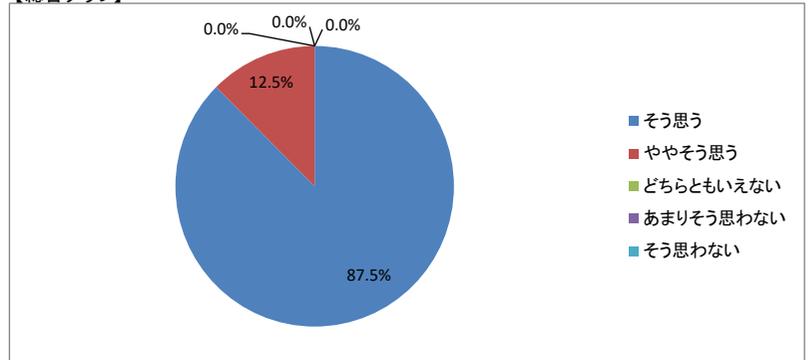
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
総合	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

回答者は4.9の高評価を付している。しかし、4名中、2名の卒論辞退を出している。コロナ禍で就活取り組みがうまくいかず、登校制限もある中で1名がモチベーション保持できず、辞退となった(榎木ゼミ)。もう1名は当初から研究計画の基本が理解できておらず、担任教員の指導力が欠けていたと言わざるを得ない。結果、まったく卒論に取り組みなかった(古川ゼミ)。卒論履修者の辞退は初の事案であり、学科全体において、卒業研究履修の重みと教育的価値を教員が理解した上で、学生が卒論を継続できるよう必要十分な指導を行うべきこと、改めて共有した。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

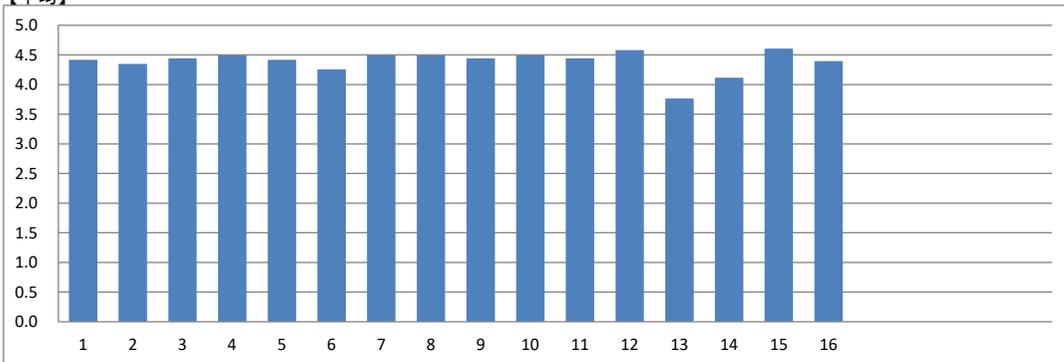
実施年度	2020	集計コード	605701
科目名	現代社会と福祉Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	49
回答者数:	43

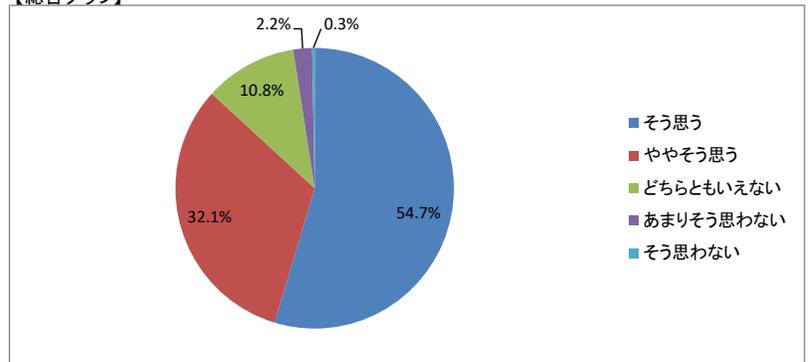
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	53.5	34.9	11.6	0.0	0.0	0	43	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	44.2	46.5	9.3	0.0	0.0	0	43	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.8	32.6	11.6	0.0	0.0	0	43	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.8	25.6	9.3	2.3	0.0	0	43	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.5	23.3	14.0	2.3	0.0	0	43	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	46.5	34.9	16.3	2.3	0.0	0	43	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	58.1	37.2	2.3	0.0	2.3	0	43	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.5	30.2	7.0	2.3	0.0	0	43	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.8	34.9	7.0	2.3	0.0	0	43	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	58.1	34.9	4.7	2.3	0.0	0	43	4.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.1	32.6	7.0	0.0	2.3	0	43	4.4
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	69.8	20.9	7.0	2.3	0.0	0	43	4.6
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	27.9	32.6	27.9	11.6	0.0	0	43	3.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.2	27.9	23.3	4.7	0.0	0	43	4.1
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.4	25.6	7.0	0.0	0.0	0	43	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.2	39.5	7.0	2.3	0.0	0	43	4.4
総合	54.7	32.1	10.8	2.2	0.3	0	688	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

--

【自由項目】

- ・試験の作成分かなりやすくてありがたいです。
- ・10人グループは、少し多くて話づらいので、5人でもいいと思いました。
- ・グループワークが積極的に行われてよかった！
- ・先生の授業は、個性が溢れていました。
- ・前期から引き続き学習を進めていった科目になりますが、現代社会の成り立ちや歴史的背景を学びながら福祉について考えることができました。
- ・グループワークや発表をすることで更に学びが深まったと感じた。1年間ありがとうございました。
- ・グループワークを通して自分の意見を発表する力がつきました。
- ・学生が主体となって学ぶことができた授業でとても学びやすかったです。
- ・グループワークの決め方をちゃんとして欲しかった。
- ・丁寧でわかりやすい授業でした。グループワークができてよかったです。ありがとうございました。
- ・週に一度の対面授業であったため、友達に会えてよかった。1回1回のグループワークを大切にしたい。自分の意見をもてるようにしたい。
- ・毎回身近な何かを考えてからそれを学びにつなげるという流れがとても自然でわかりやすい授業でした。ただ、単語や考え方については毎回紙で最後にもらえるとありがたいです。

講義・演習系授業科目(登校のみ)

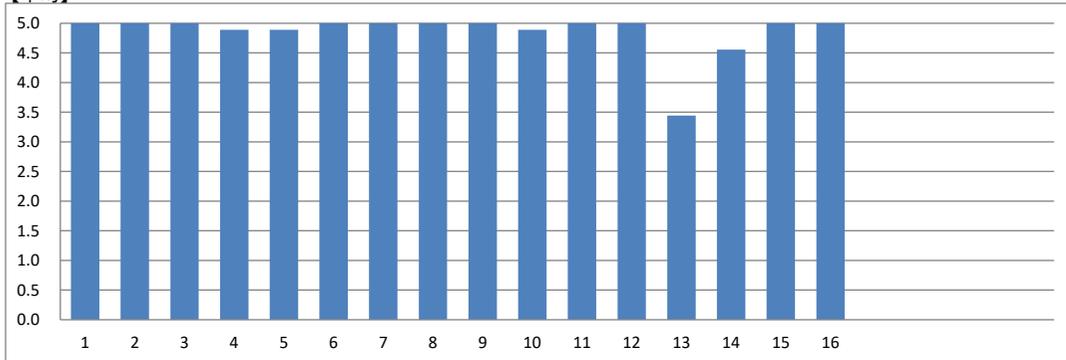
実施年度	2020	集計コード	607401
科目名	相談援助演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	9

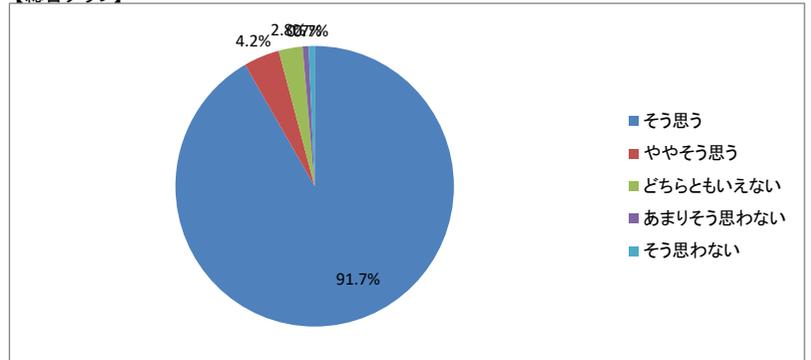
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	0	9	3.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
総合	91.7	4.2	2.8	0.7	0.7	0	144	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習科目のためコロナ禍ではあったが、対面での授業となった。授業構成や教材の選定は、概ね本演習としては適切だったと考える。授業毎に講義のねらいを伝える必要があったが、演習が90分枠に盛りだくさんとなったため、矢継ぎ早な説明になった部分もあったと反省する。1コマの授業配分、タイムスケジュールを綿密に組み上げ、意図的な伝え方ができるよう、シラバスを再検討する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目（登校のみ）

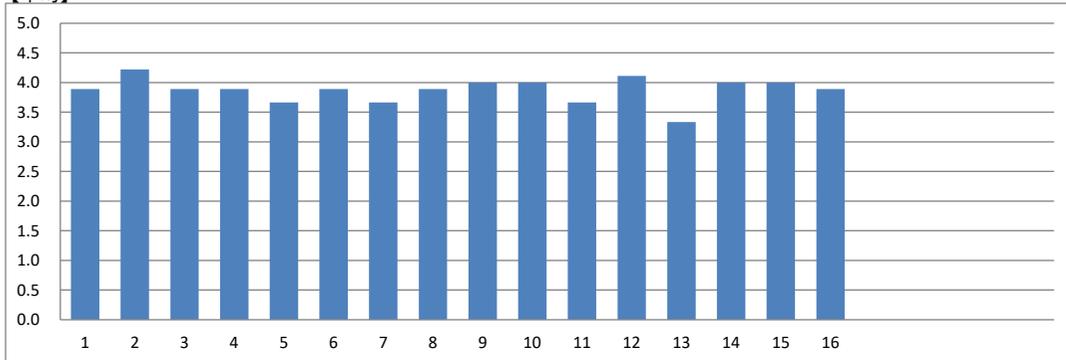
実施年度	2020	集計コード	607801
科目名	相談援助実習指導 I	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	17
回答者数:	9

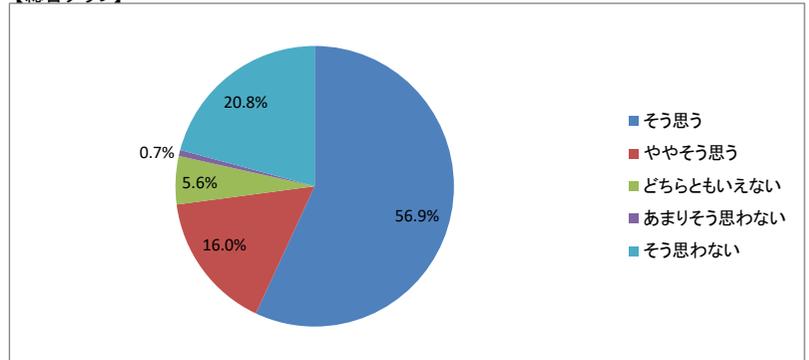
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.6	22.2	0.0	0.0	22.2	0	9	3.9
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	11.1	11.1	0.0	11.1	0	9	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	22.2	0.0	0.0	22.2	0	9	3.9
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.4	33.3	0.0	11.1	11.1	0	9	3.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	44.4	22.2	11.1	0.0	22.2	0	9	3.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	55.6	22.2	0.0	0.0	22.2	0	9	3.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	44.4	22.2	11.1	0.0	22.2	0	9	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	0.0	11.1	0.0	22.2	0	9	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	11.1	0.0	0.0	22.2	0	9	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	11.1	0.0	0.0	22.2	0	9	4.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.4	22.2	11.1	0.0	22.2	0	9	3.7
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	77.8	0.0	0.0	0.0	22.2	0	9	4.1
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	11.1	33.3	0.0	22.2	0	9	3.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	11.1	0.0	0.0	22.2	0	9	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	11.1	0.0	0.0	22.2	0	9	4.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.6	22.2	0.0	0.0	22.2	0	9	3.9
総合	56.9	16.0	5.6	0.7	20.8	0	144	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本来対面で行うべき授業を、オンライン・対面授業の混合で行ったため課題が残る授業となった。今後は、科目特性を踏まえ学生に内容の前に、大枠の全体像がイメージできるように伝えていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

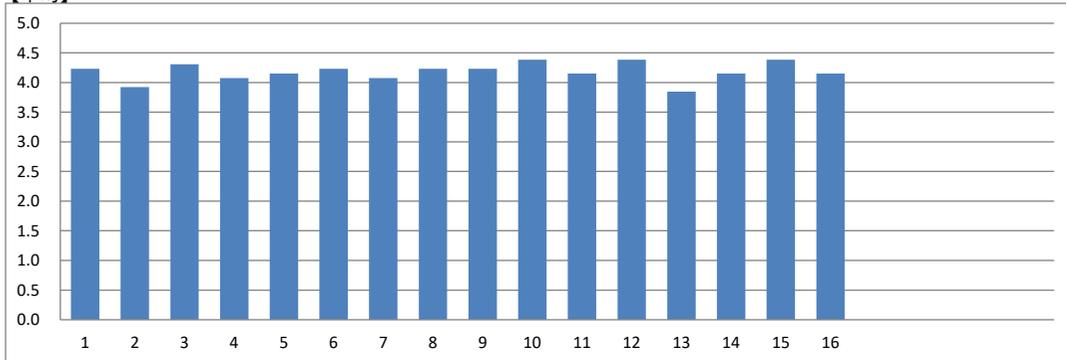
実施年度	2020	集計コード	607902
科目名	相談援助実習指導Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	13

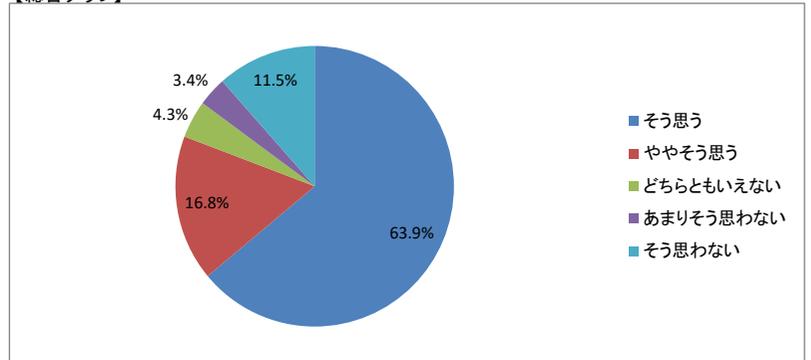
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.2	15.4	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	53.8	7.7	23.1	7.7	7.7	0	13	3.9
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.9	7.7	0.0	0.0	15.4	0	13	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	53.8	30.8	0.0	0.0	15.4	0	13	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	69.2	15.4	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	53.8	23.1	7.7	7.7	7.7	0	13	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	69.2	15.4	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	69.2	7.7	7.7	7.7	7.7	0	13	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	76.9	7.7	0.0	7.7	7.7	0	13	4.4
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	84.6	0.0	0.0	0.0	15.4	0	13	4.4
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.8	30.8	30.8	7.7	0.0	0	13	3.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.8	30.8	0.0	7.7	7.7	0	13	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	7.7	0.0	7.7	7.7	0	13	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
総合	63.9	16.8	4.3	3.4	11.5	0	208	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実習指導科目のためコロナ禍ではあったが、対面授業となった。多くの科目が当初予定していた対面授業から、通信環境での授業に切り替わり、対面での実習指導も取り組むこと、確認すべきことが多くなり、準備に時間を要した。授業が開講すれが、概ね予定通りの進捗として対応することができた。学生により、課題取り組みについてのスキルに差異が大きく、学生ごとにきめ細かく指導するため、対面授業であったが、チームスでの添削指導も取り入れて、学生ごとに課題達成することができた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

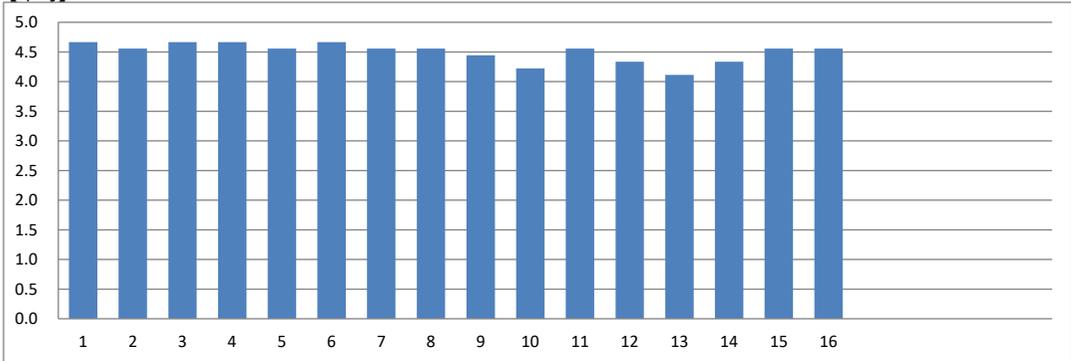
実施年度	2020	集計コード	609601
科目名	心理学基礎実験	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	9
回答者数:	9

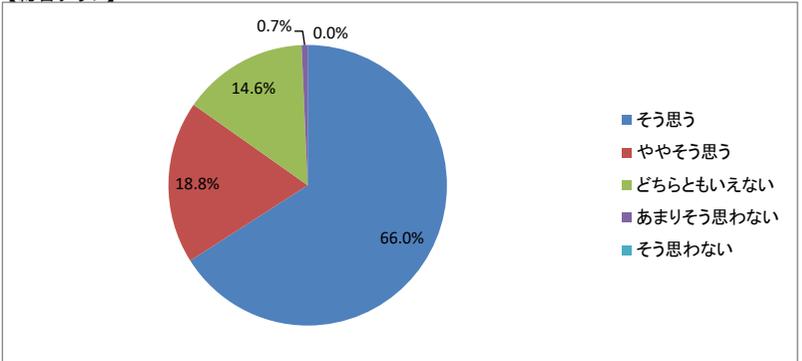
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0	0	9	4.2
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	11.1	22.2	11.1	0.0	0	9	4.1
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
総合	66.0	18.8	14.6	0.7	0.0	0	144	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

比較的高い評価が得られているが、レポート(研究報告書)の作成および精査の過程をさらに学生が習得し、自ら実践できるように工夫を重ねていきたい。学生が取り組む課題数(実験数)については、ここ数年検討しているが、現在の4つが適切な数で一つ一つをより深く掘り下げていく今のスタイルがよいのではないかと考えている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

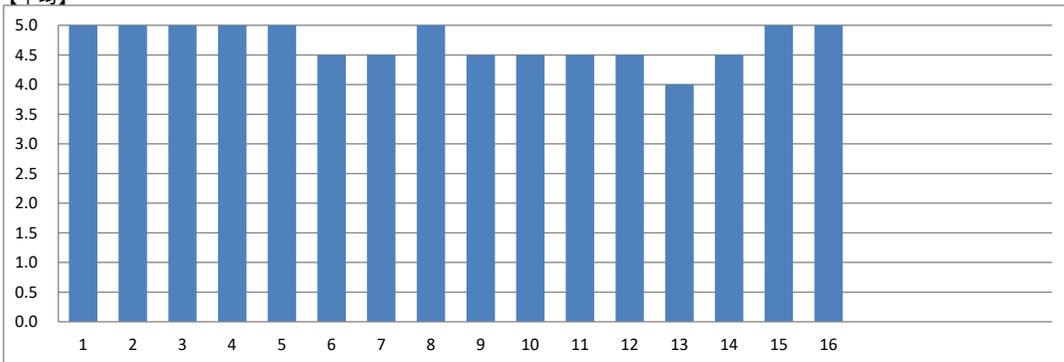
実施年度	2020	集計コード	610001
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	2

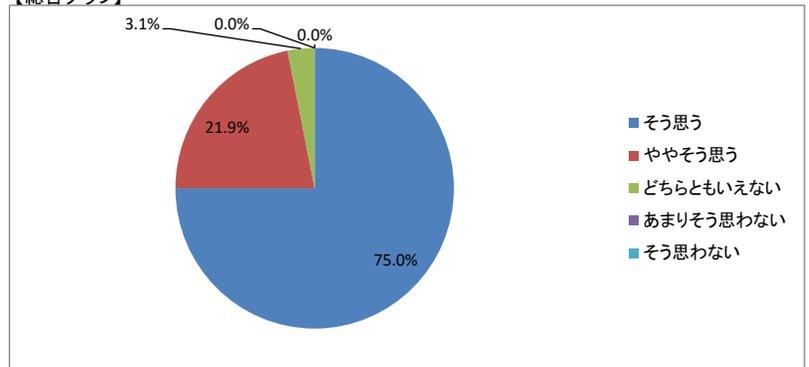
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	75.0	21.9	3.1	0.0	0.0	0	32	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

--

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

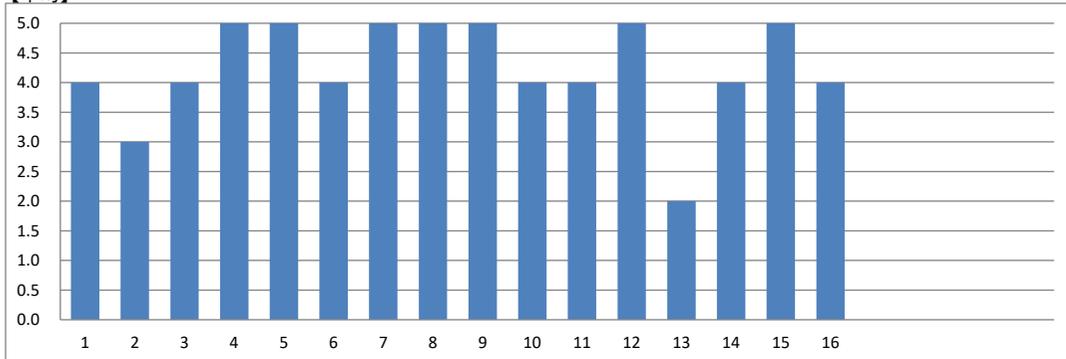
実施年度	2020	集計コード	610002
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	1
回答者数:	1

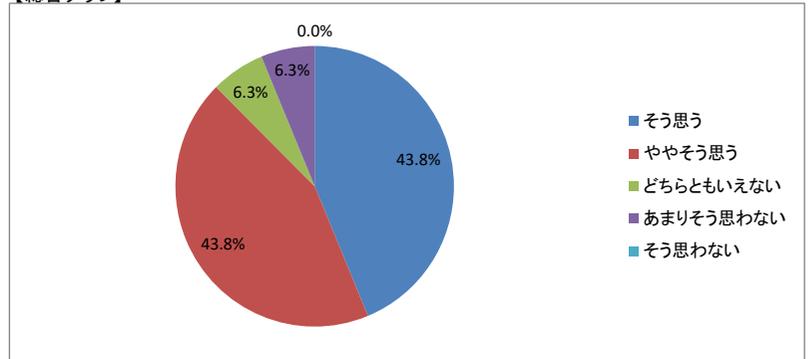
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0	1	2.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
総合	43.8	43.8	6.3	6.3	0.0	0	16	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

ゼミの学生は、一名だったことから、学生間での共有を通じた学習形態をとることができなかったため、教員も指導者としての側面をもちながらも、学生と同じ目線で互いに疑問などをぶつけ合い、翌週のゼミの時間までに調べ学習を行い発表するなど、少数である点を考慮して工夫した進め方を目指した。また就職相談などにも随時応答することで、就活に向けて関心ある福祉領域、施設等の理解を深めていけるよう努めた。次年度についても、学生が興味監視員をもち、高いモチベーションを維持しながら学習に取り組めるよう、同様の工夫を行っていく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

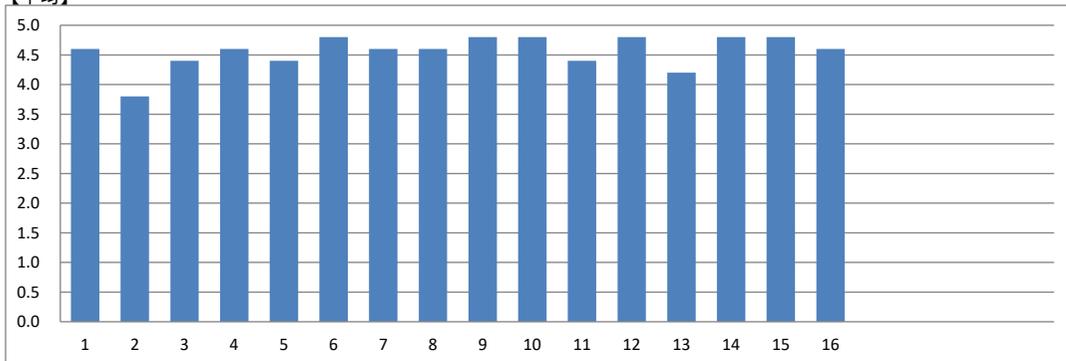
実施年度	2020	集計コード	610003
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	5

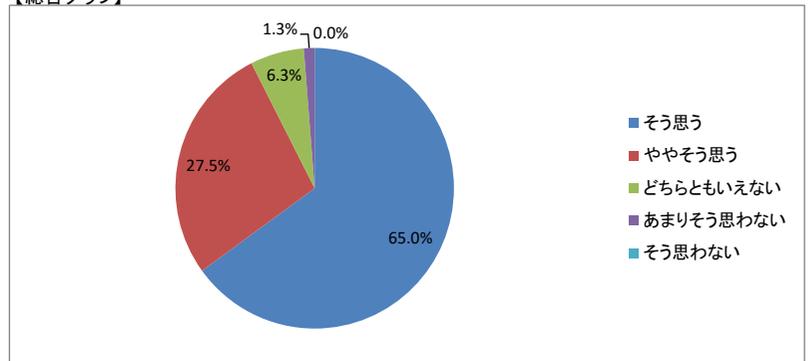
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0	5	3.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
総合	65.0	27.5	6.3	1.3	0.0	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

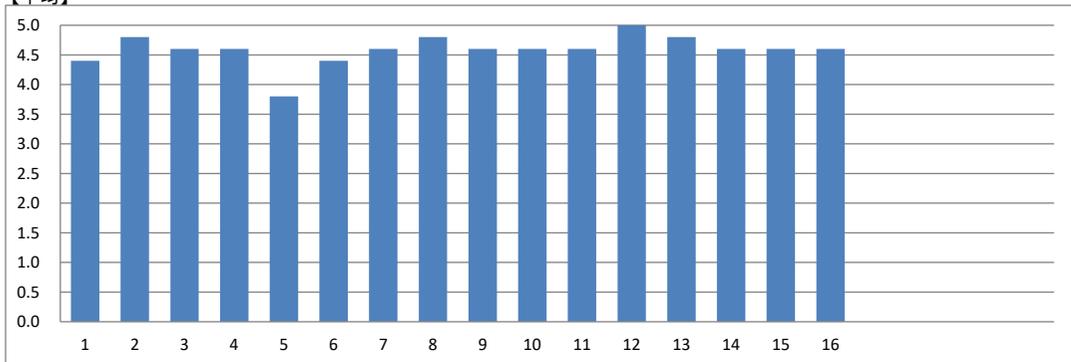
実施年度	2020	集計コード	610004
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	5
回答者数:	5

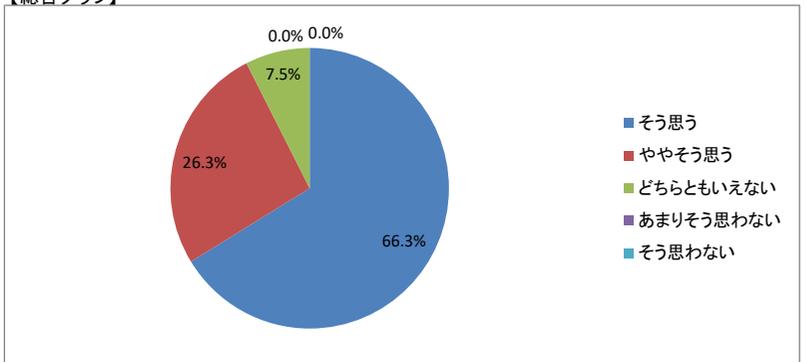
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0	5	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
総合	66.3	26.3	7.5	0.0	0.0	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得た。今後の課題として、①シラバスの活用を行うこと、②「ややそう思う」「どちらともいえない」の項目を「そう思う」に移すための授業の見直しを行うことの2点に取り組むたい。具体的には、進捗の確認やフィードバックについて時間を確保するように心掛けたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

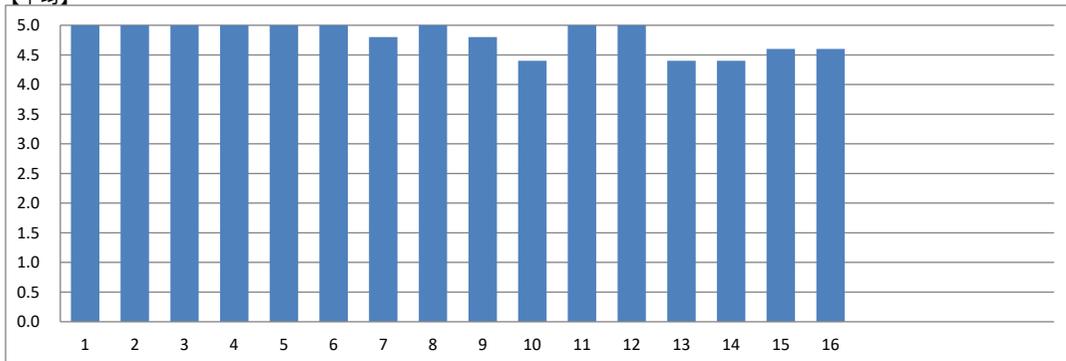
実施年度	2020	集計コード	610005
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	5
回答者数:	5

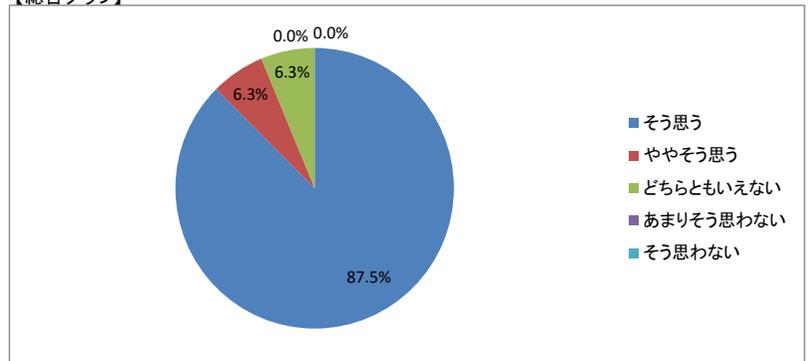
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
総合	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	80	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

* 全体の評価の平均は4.8であった。授業の目標や資料の提示の仕方、授業内容や進行の速度、将来に役に立つと思えるかなどの項目については、5.0と高得点を得ることができた。一方で、シラバスの活用や予習・復習に関する項目については、「どちらともいえない」という評価を得た。特に予習・復習について、授業内に出された課題やプレゼンテーション、外部講師による講座受講など行った際、授業内での振り返りのみで終わっていたため、今後は小レポートにまとめることを課すなどして、授業外で時間をかけて振り返り、理解を深める工夫を行っていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

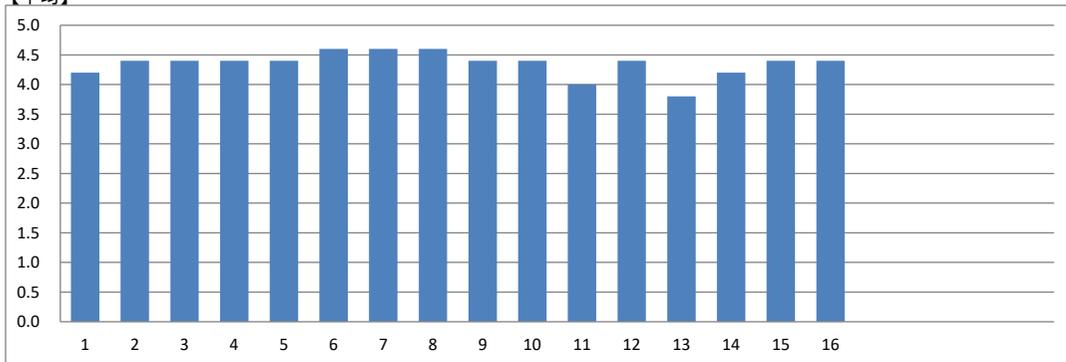
実施年度	2020	集計コード	610006
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	5
回答者数:	5

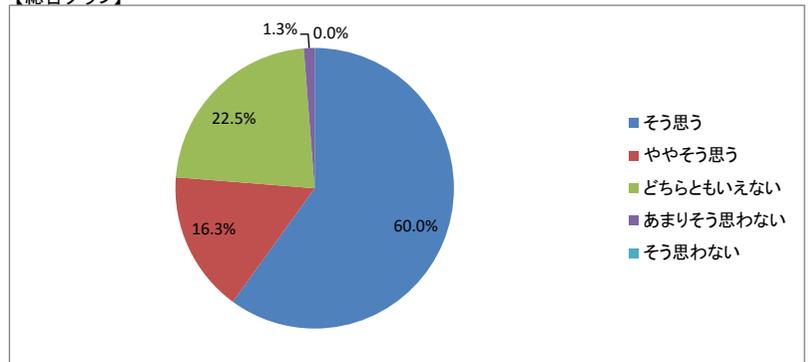
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0	5	3.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
総合	60.0	16.3	22.5	1.3	0.0	0	80	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総点4.4と十分な高評価を得られた。コロナ禍での就学指導であり、転学科生が全員を占め、学業のモチベーション維持も困難を極めた。コロナ禍である社会状況を真摯に受け止められるよう就活戦線の厳しさを率直に共有しながら、キャリア支援としての心理学的自己分析を活発に行うことができた。

【自由項目】
・なし

講義・演習系授業科目（登校のみ）

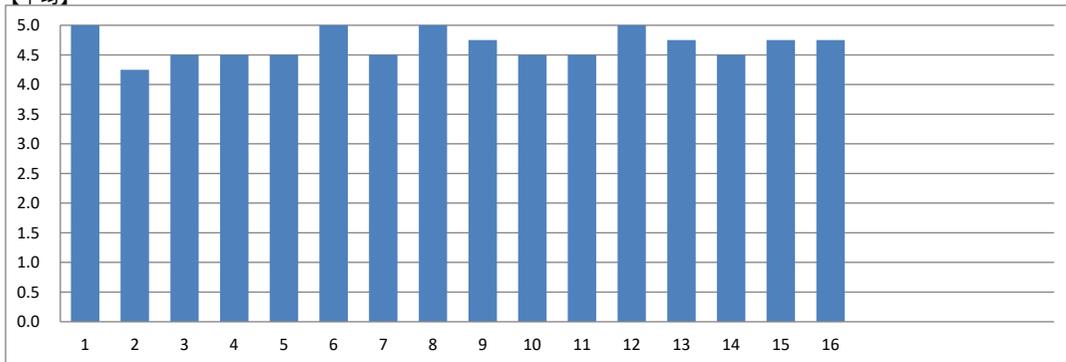
実施年度	2020	集計コード	610007
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	4

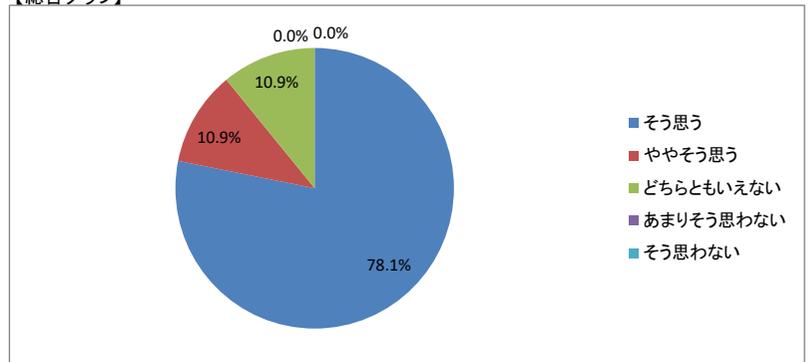
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
総合	78.1	10.9	10.9	0.0	0.0	0	64	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高評価を得たと考えている。オンライン授業への対応での内容修正があったが、それに対しても概ねニーズを満たすことができたと考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

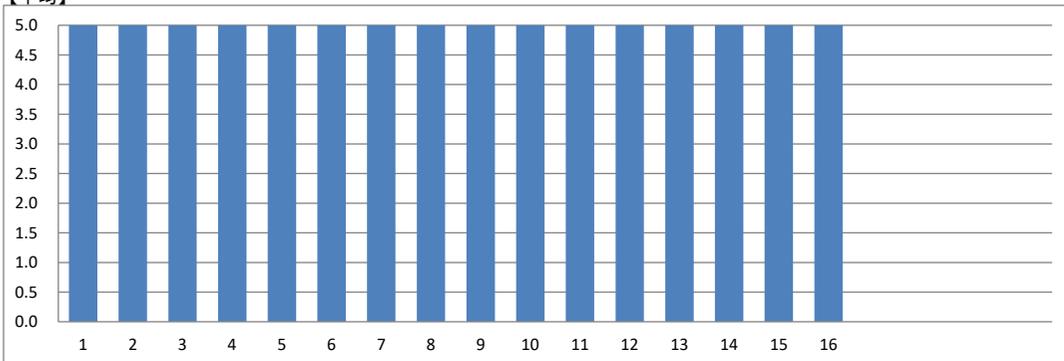
実施年度	2020	集計コード	610008
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	5
回答者数:	5

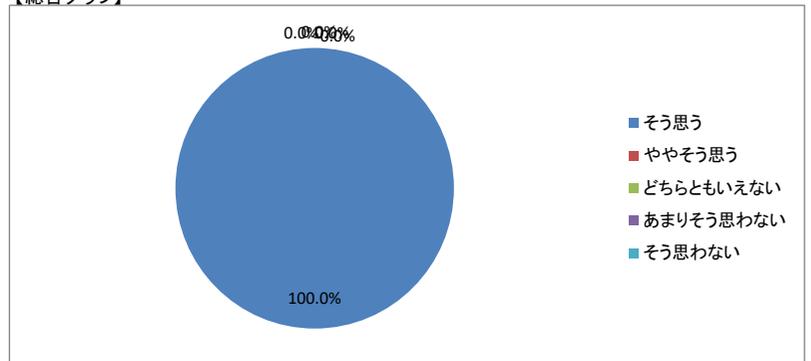
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	80	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数で行っているため、今後も個人の関心に合わせた学問の指導、そして進路の指導などを行っていききたい。また、他の演習クラスと合同で行ったキャリア教育関連の演習では、学生個人が実際に取り組むべき個々の課題が明らかとなり、4年次に向けてのよい動機づけになったと考えている。なお、研究テーマの調査、発表などに必要となるスキルは、卒業後、社会で活躍するためにも必須であるので、これらのバランスを考えて授業計画を立てていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

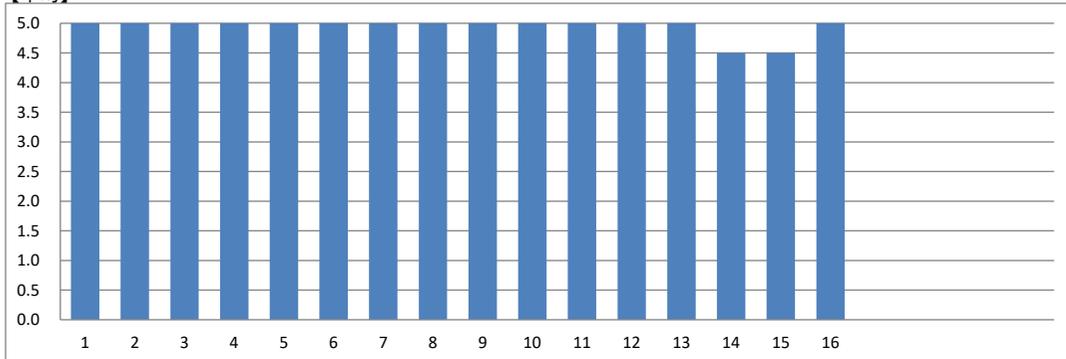
実施年度	2020	集計コード	610201
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	4

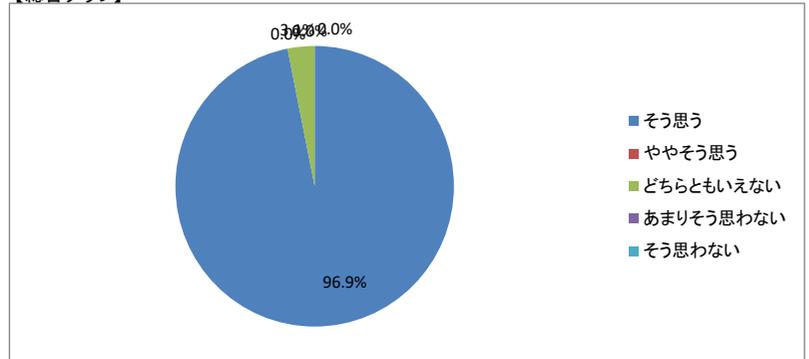
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
総合	96.9	0.0	3.1	0.0	0.0	0	64	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

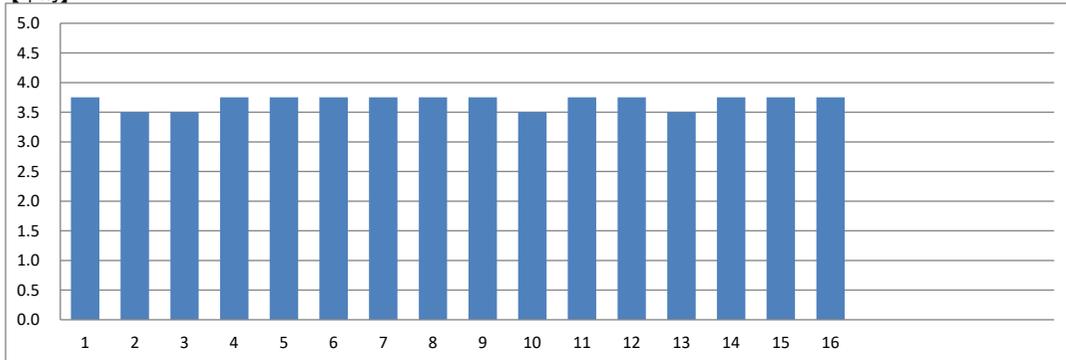
実施年度	2020	集計コード	610202
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	4

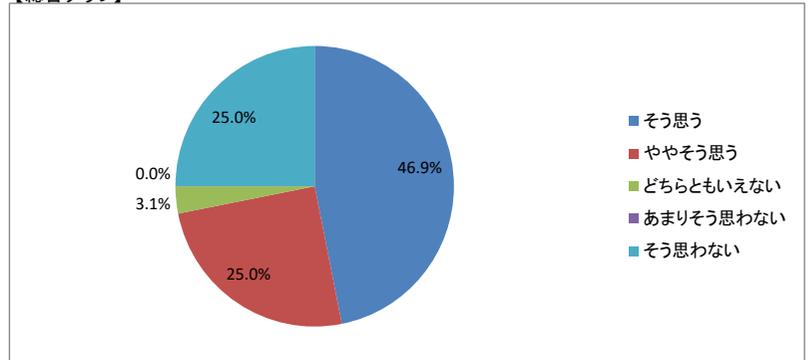
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
総合	46.9	25.0	3.1	0.0	25.0	0	64	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

国試対策を中心とした学習の時間として進めていった。国試受験者は6名であり、各々の学習スタイルを生かしながらも、全員での知識の共有を行い、互いに苦手科目については、教え合うなど、同じ国試合格に向けて一体感を持っているよう工夫をしながら、学習を進めていった。また就職については、5名の学生が希望、1名の学生は自営業に入るという方向性で就活を進めていった。指導内容としては、まず自己覚知を行い、自己適正について向きあって考えてもらい、ここの希望に則した試験勉強、面接練習を行っていった。次年度は、もう少し各自の就職活動を計画書などに可視化し、計画的にとりくめるよう改善を加えていく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

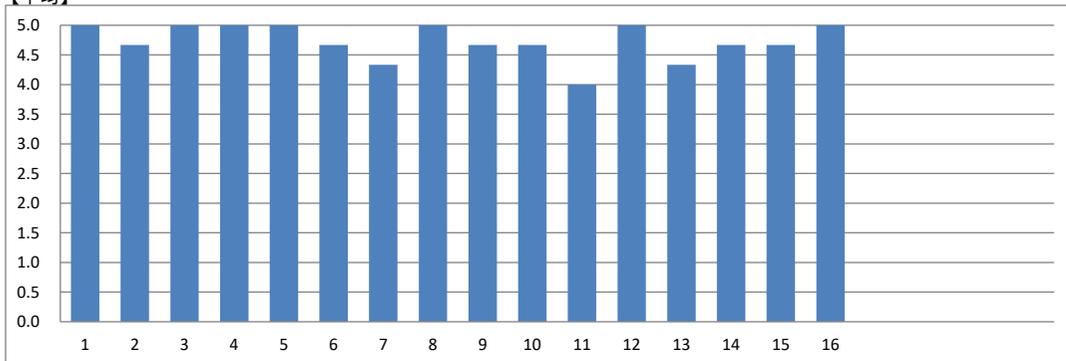
実施年度	2020	集計コード	610203
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	3

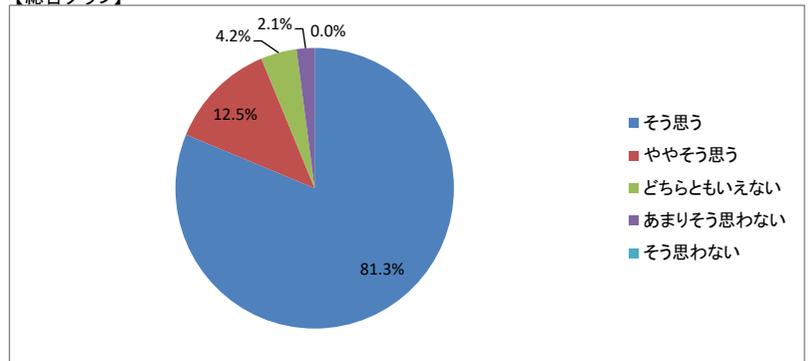
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0	3	4.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
総合	81.3	12.5	4.2	2.1	0.0	0	48	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

* 全体の評価の平均は4.7であった。授業の目標や資料の提示の仕方、授業内容や進行の速度、将来に役に立つと思えるかなどの項目については、5.0と高得点を得ることができた。一方で、学生が興味を引くような工夫に関する項目については、「どちらともいえない」という評価をした学生が一定数いた。この科目はいわゆるゼミであり、転学科生やコミュニケーションの苦手さを持っている学生であったが、ゼミ内での信頼関係の構築の不足がこのような評価につながっていると考えている。今後は教員、ゼミ生同士のコミュニケーションを今以上に増やし、信頼関係を作る工夫をしていきたい。

【自由項目】
・なし

講義・演習系授業科目（登校のみ）

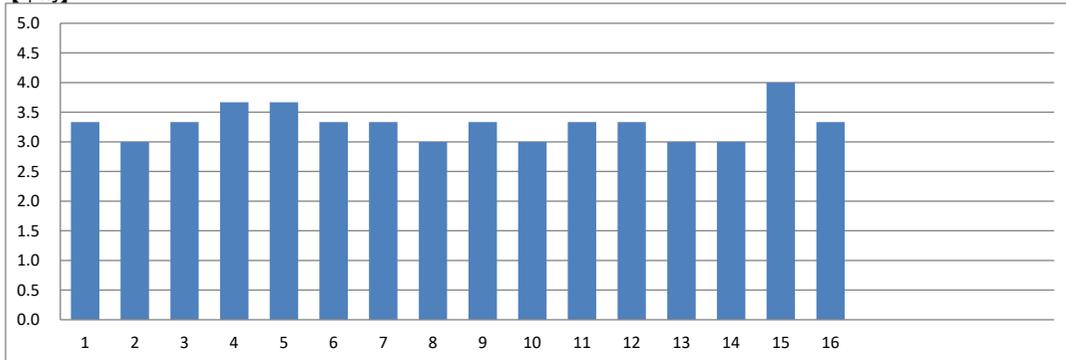
実施年度	2020	集計コード	610204
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

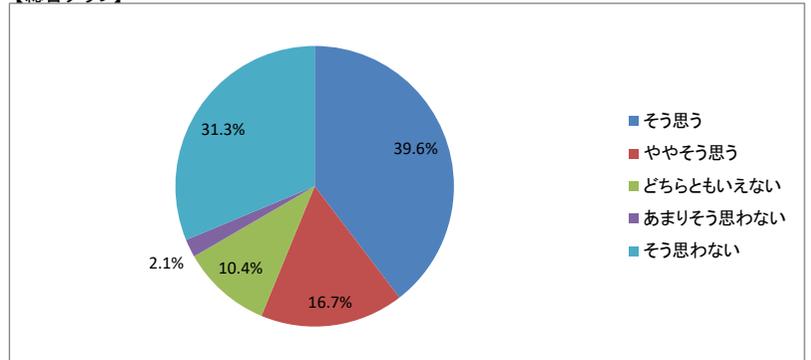
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0	3	3.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0	3	3.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0	3	4.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0	3	3.3
総合	39.6	16.7	10.4	2.1	31.3	0	48	3.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

複数の教員の開講している「福祉心理学専門演習Ⅳ」の合同演習を含む演習授業であったが、なじみにくかったのか取り組み姿勢に困惑していた学生がいた。その困惑がこのような回答となったと考えられる。また、コロナ禍により前期の専門演習Ⅲ(Teams)と後期の専門演習Ⅳ(対面授業)の関連性がわかりにくくなったことも影響することが想定される。今後は全体の位置づけを明確にして、疑問を持っていた場合は丁寧に説明しながら対応していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

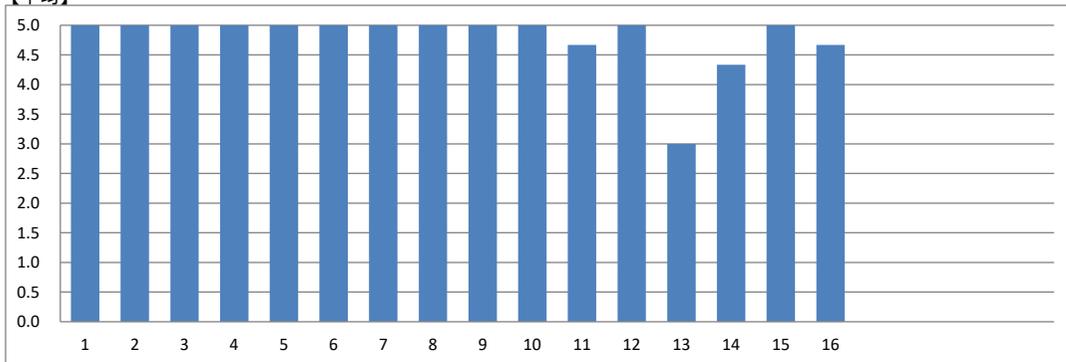
実施年度	2020	集計コード	610205
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	3

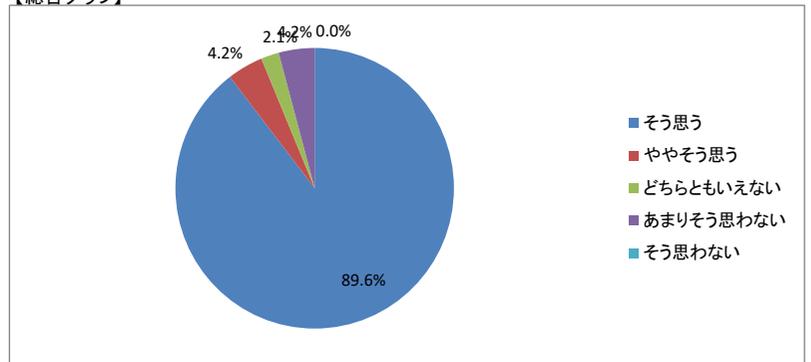
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0	3	3.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
総合	89.6	4.2	2.1	4.2	0.0	0	48	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総点4.8と十分な高評価を得られた。コロナ禍での卒業指導であり、公私ともに、学習指導から就活指導、生活指導に至るまで多岐にわたる学生への支えがゼミに必須となった。お陰様で全員の内定を得た状態で卒業式を迎えることができた。コロナ禍で社会人基礎力を向上させてゼミ活動が完遂できたことは望外の喜びである。

【自由項目】

・この授業のお陰でコミュニケーション能力や社会に必要な知識を学ぶことができたので、大変満足しております。

講義・演習系授業科目(登校のみ)

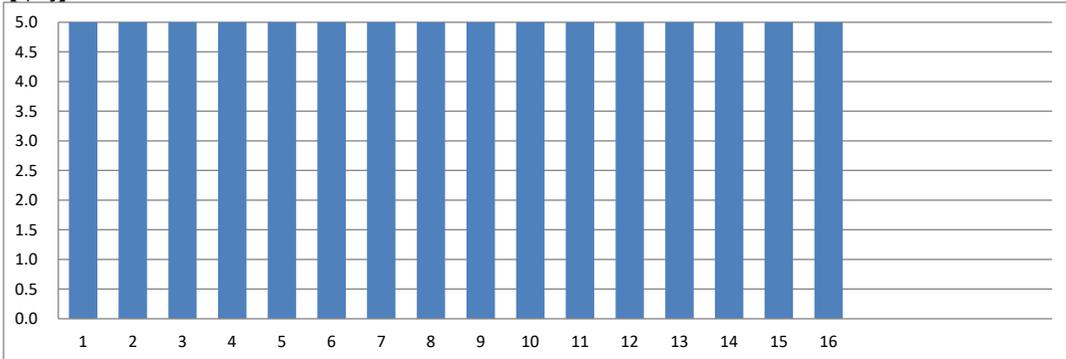
実施年度	2020	集計コード	610206
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	2
回答者数:	2

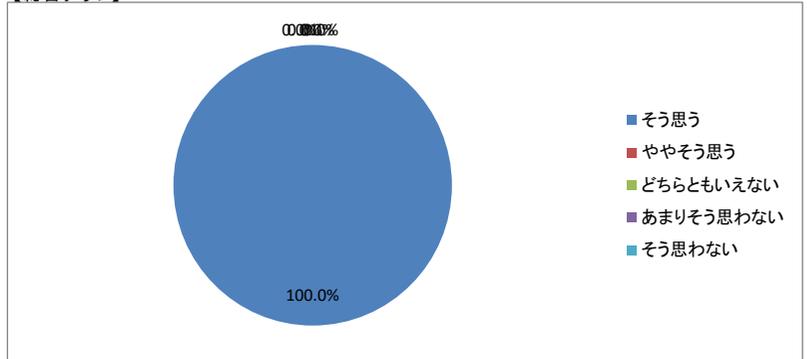
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	32	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

2名と学生数は少ないが、それぞれが成長して卒業することができた。ニーズに応えたゼミ展開ができたことと受け止めている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

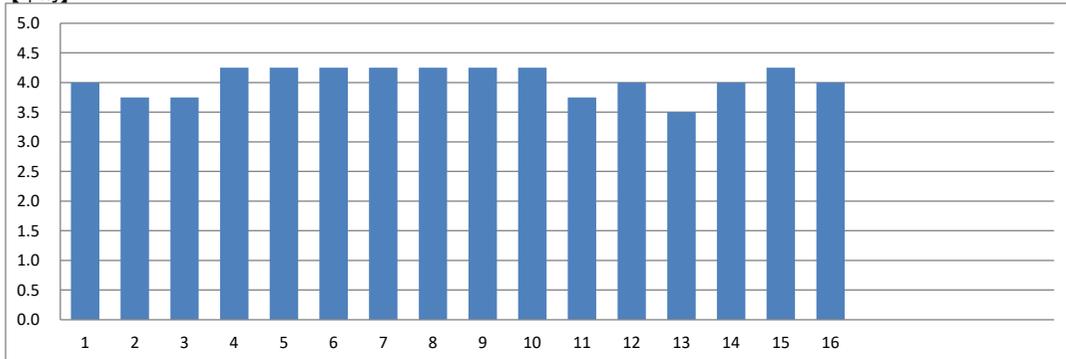
実施年度	2020	集計コード	610207
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	4
回答者数:	4

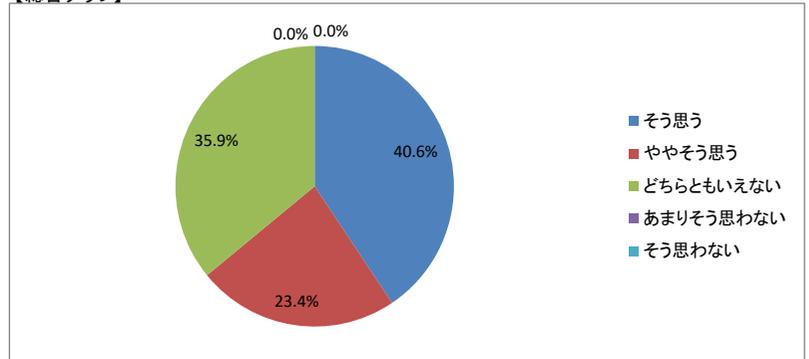
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0	4	3.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
総合	40.6	23.4	35.9	0.0	0.0	0	64	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】
・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

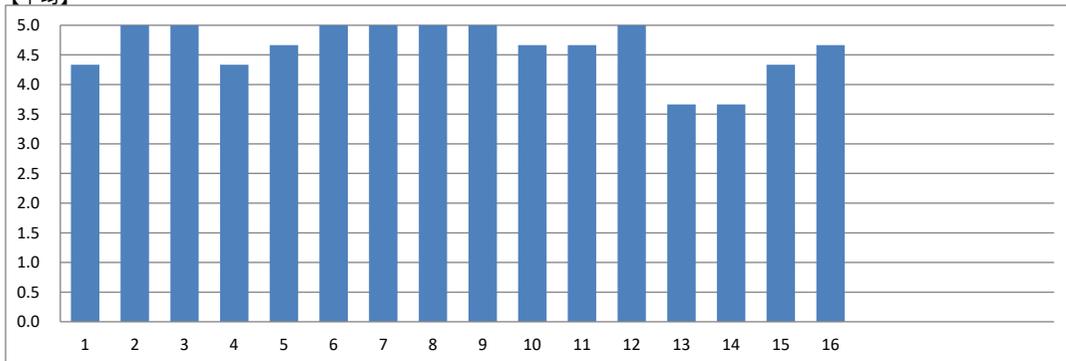
実施年度	2020	集計コード	610208
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	3

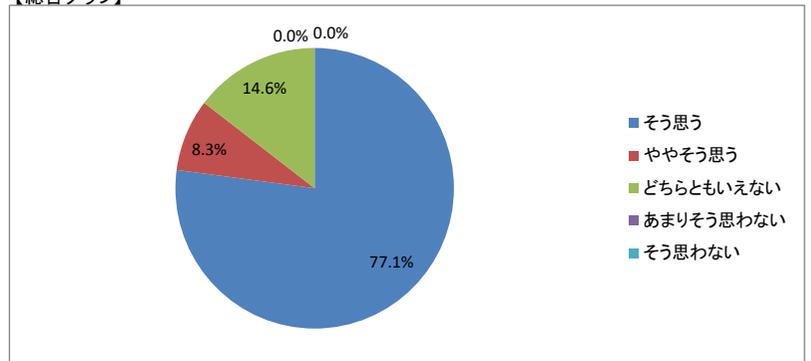
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
総合	77.1	8.3	14.6	0.0	0.0	0	48	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

最終学年として大学における学びの集大成を形にできるよう、引き続き、学生が研究室で作業できる時間を確保し指導にあたりたい。また、今年度は他の演習クラスと合同して、社会人基礎力に関する演習を行ったが、今年度の学生のニーズにあった取り組みであったと考えている。コロナ禍により、学習や就職活動だけでなく、各自の生活にも配慮した指導を心がけたが、それが一定の評価にもつながっていると考察する。

【自由項目】
・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

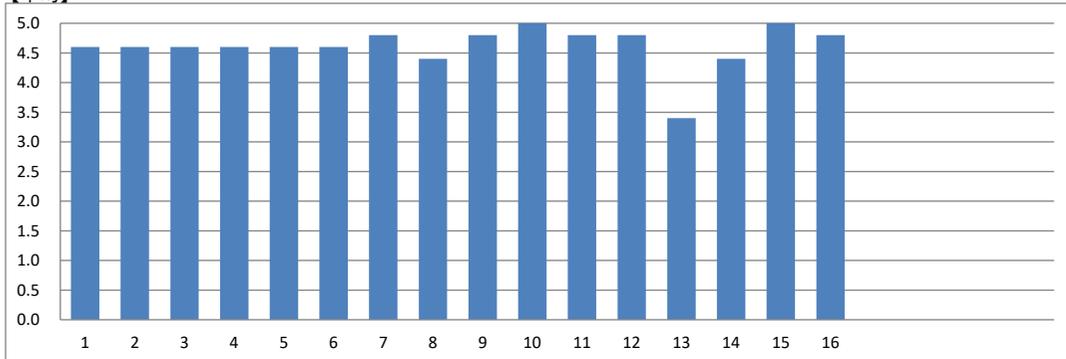
実施年度	2020	集計コード	610209
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	5

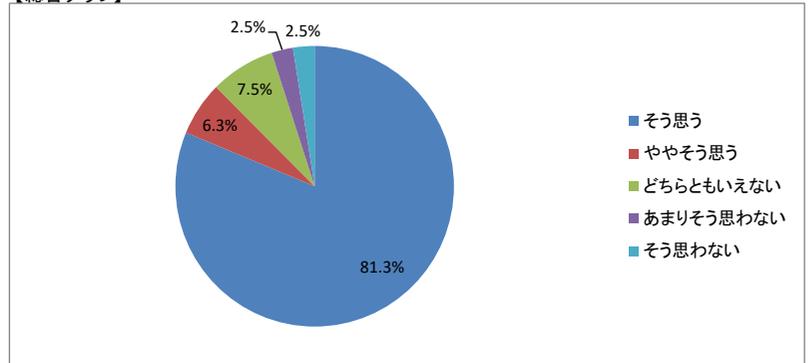
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0	5	3.4
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.4
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
総合	81.3	6.3	7.5	2.5	2.5	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得た。今後の課題として、①シラバスの活用を行うこと、②「ややそう思う」「どちらともいえない」の項目を「そう思う」に移すための授業の見直しを行うことの2点に取り組むたい。具体的には、進捗の確認やフィードバックについて時間を確保するように心掛けたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

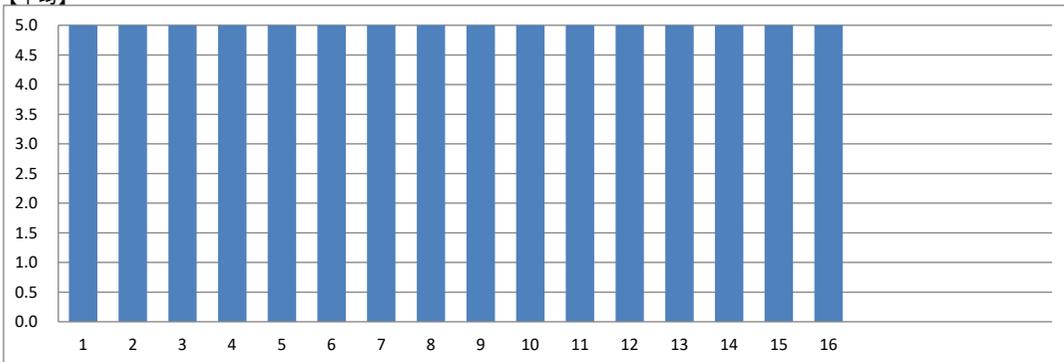
実施年度	2020	集計コード	610210
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	1
回答者数:	1

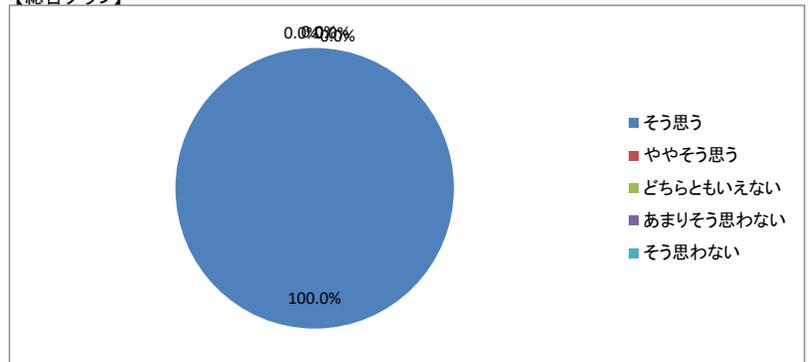
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	16	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

福祉コースだが、社会福祉士を目指さない学生1名のゼミとして開講した。ゼミとしては、自己覚知を行い、自分の思考傾向を理解し対人関係の形成や信頼形成とはどうあるべきか、また留意点などについて学習を行った。医療事務の就職を希望したため、面接練習などを実施した。イレギュラーなゼミとしての開港となったが、今後も国家資格を目指さない、いわゆる民間企業への就活もあり得るため、それらの就活の進め方、就職に関する情報収集を行っておく必要がある。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

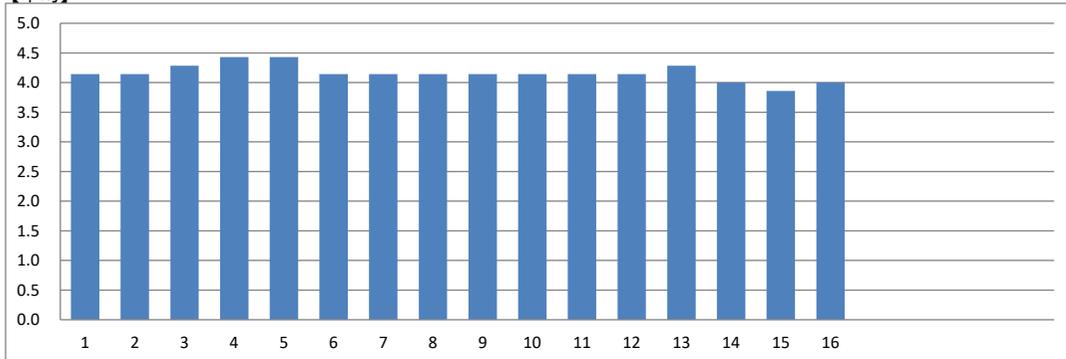
実施年度	2020	集計コード	611201
科目名	精神保健福祉援助演習Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	9
回答者数:	7

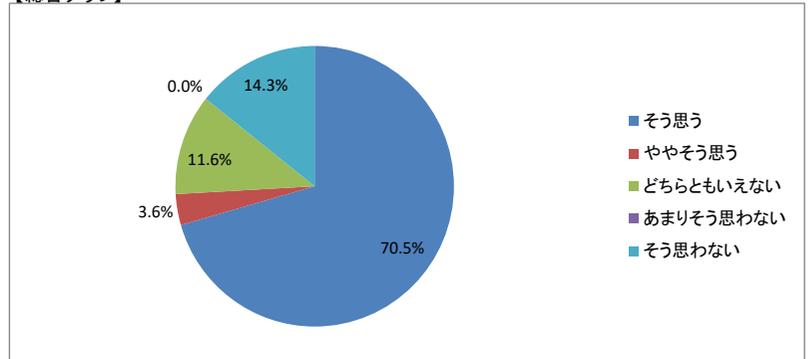
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	0	7	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3	0	7	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3	0	7	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0	7	4.1
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	0	7	4.3
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	14.3	14.3	0.0	14.3	0	7	4.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	0.0	28.6	0.0	14.3	0	7	3.9
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	14.3	14.3	0.0	14.3	0	7	4.0
総合	70.5	3.6	11.6	0.0	14.3	0	112	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

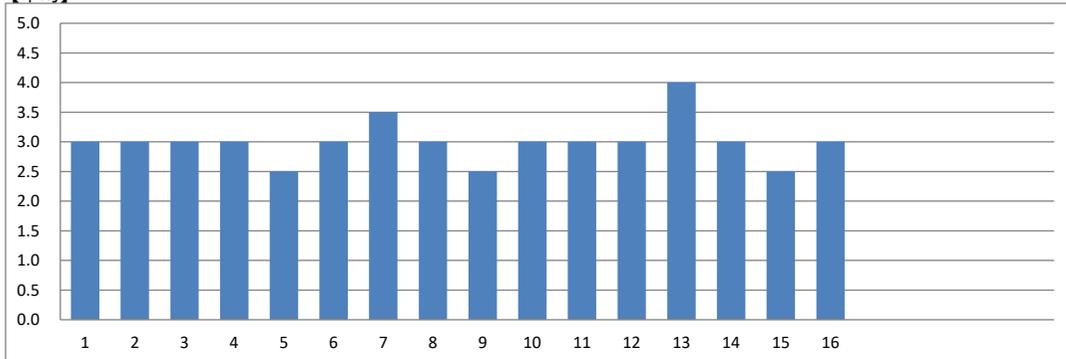
実施年度	2020	集計コード	611301
科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	2

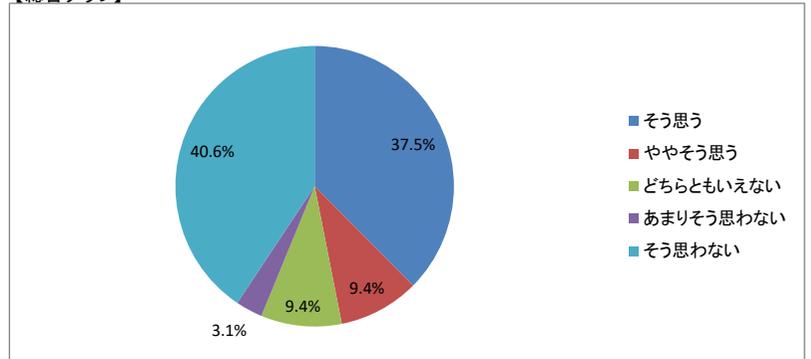
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5	4	3	2	1			
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	2	3.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0	2	2.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0	2	3.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0	2	2.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0	2	2.5
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0	2	3.0
総合	37.5	9.4	9.4	3.1	40.6	0	32	3.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

--

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(登校のみ)

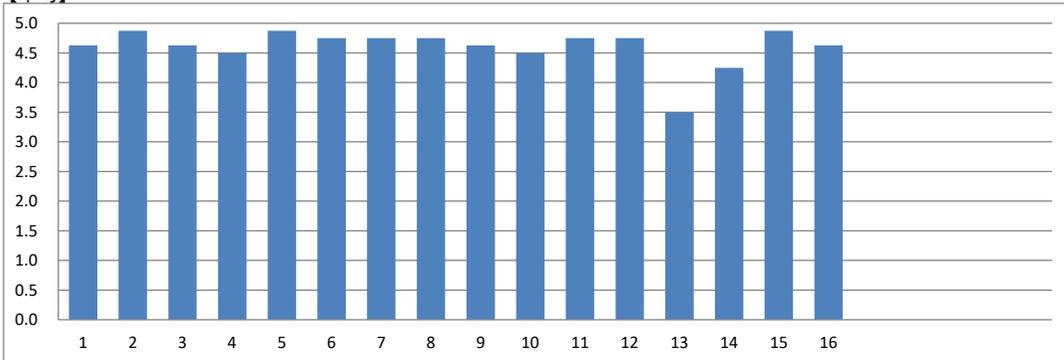
実施年度	2020	集計コード	611701
科目名	福祉心理学基盤演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	8

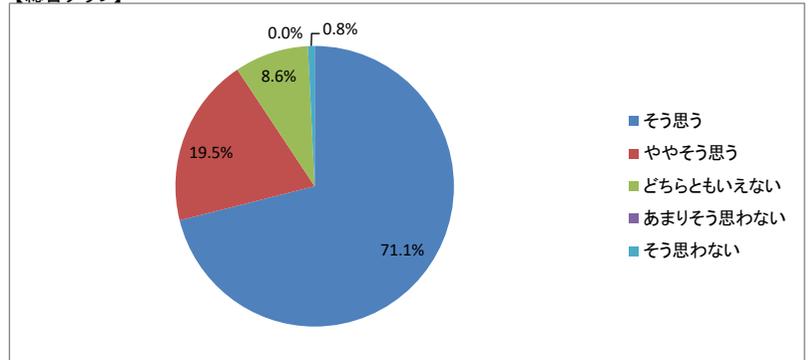
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.5
11 この授業は自分が期待していた授業内容だった	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.8
12 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
13 授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	0.0	50.0	0.0	12.5	0	8	3.5
14 予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
15 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
16 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
総合	71.1	19.5	8.6	0.0	0.8	0	128	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

総合基礎科目領域

(Teams、登校混在科目)

後 期

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

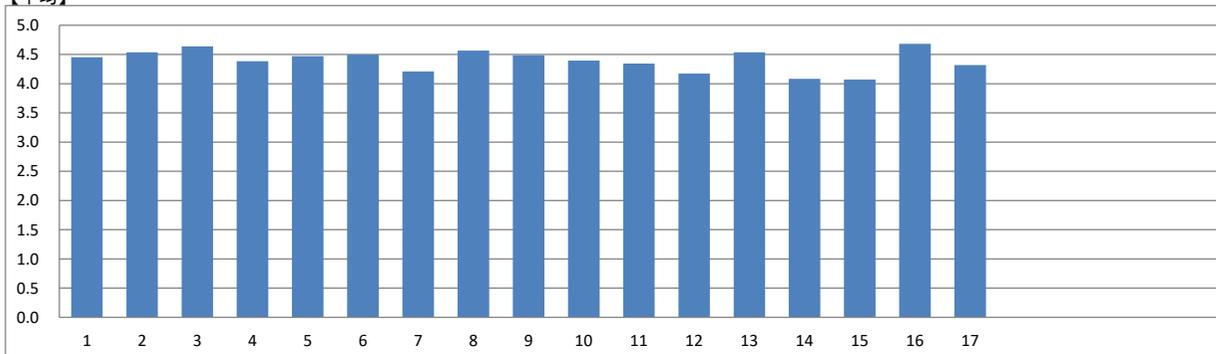
実施年度	2020	集計コード	110301
科目名	基礎演習Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	185
回答者数	157

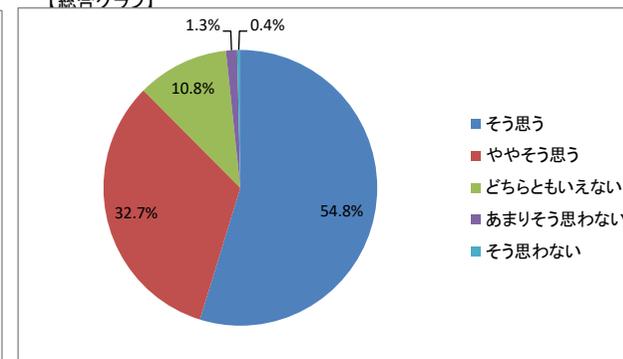
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.1	35.0	7.0	1.9	0.0	0	157	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.8	30.6	7.0	0.6	0.0	0	157	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.2	27.4	4.5	0.0	0.0	0	157	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.2	35.7	10.8	0.6	0.6	0	157	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	59.2	31.2	7.0	2.5	0.0	0	157	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	58.0	33.8	8.3	0.0	0.0	0	157	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	41.4	40.8	15.3	2.5	0.0	0	157	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	65.0	26.8	8.3	0.0	0.0	0	157	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.0	32.5	9.6	0.0	0.0	0	157	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.5	33.8	11.5	1.3	0.0	0	157	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.5	28.7	16.6	1.3	0.0	0	157	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.7	36.9	15.9	3.8	0.6	0	157	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	63.1	28.7	7.6	0.0	0.6	0	157	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.4	31.8	22.3	2.5	1.9	0	157	4.1
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.9	36.9	18.5	3.8	1.9	0	157	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.5	19.7	5.1	0.6	0.0	0	157	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.9	45.9	8.9	0.6	0.6	0	157	4.3
総合	54.8	32.7	10.8	1.3	0.4	0	2669	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

各設問に対する回答および自由項目への記述を見ると、概ね良い評価であった。オンラインでのグループワークの試みについて、「他学科の学生との交流・意見交換ができた」、「学習技術の共有ができた」との肯定的な感想がある一方で、「負担に感じた」旨の感想もみられた。授業で熱心に学生指導にあたっていただいた教員の方々に、本科目統括の代表として感謝の意を表したい。

【自由項目】

- ・レポートの書き方など基本的なことを学ぶことができ、他の教科にも生かすことができると考えた。1年間ありがとうございました。
- ・レポートやプレゼンといった、今後沢山経験することを丁寧に教えてもらいました。ここでの学習が様々な場面で必要になると思うのでしっかりと活用していきたいと思います。
- ・全体として関連性が高く、今後生きる技術を学びました。
- ・将来につながる講義でした。ありがとうございました。
- ・会ったことがない人とオンラインで協力してやるというのは、コミュニケーションも取りづらく、人によっては作業の偏りやなどもあったので、こういった共同作業的なものは対面のほうが良かった。
- ・グループワークの際に個人差が見られたように感じました。具体的には話題を振られるまで黙っているなどです。
- ・先生によってわかりにくかった。
- ・1年間大変でしたが、頑張りました。ありがとうございました。
- ・新型コロナウイルスの影響でオンラインなのは仕方ないことだが、同じ学科でもなかなか友人も出来ない中での違う学科の人たちとのグループワークは難しいと思う。顔合わせならまだ良いと思う。
- ・担当の先生は、私たちにとっても熱心で適宜フィードバックなどの対応があったので授業がとても受けやすかったです。他の学科との交流が唯一できる機会でもあったので貴重な時間を過ごすことができました。
- ・丁寧で、わかりやすい授業でした。ありがとうございました。
- ・他の学科の人と関わることができ、協調性や情報収集能力を身につけることができました。ありがとうございました。
- ・スライドを作成して発表するという単元のグループワークになってから、毎回の授業で必ず1回はカメラオンを強制されたのが、すごく嫌でした。私だけでなく他の学生も抵抗があるように思えます。グループワークの班分けは、何を基準にどう決めたのか知りたい。
- ・グループの先生の進め方がとても端的でわかりやすかったです。
- ・基礎演習の講義を通して自分の意見をグループの人達に共有し、個々の意見を聞くことで一つの案がより良いものになることを知ることができた。特に自由テーマでの発表資料作成期間の際には、初めに決まったテーマと最終的に決定したテーマでは大きな違いがあり、一人の意見ではなくグループ内の意見の共有が見られたためだと思う。来年は、基礎演習を通して学んだことをリモートではなく対面として活用できるようにしていきたい。さらに、同級生だけでなく年齢層の違いなどから話し方、接し方など細かく変える部分があるためそこを意識しながら今後取り組んでいきたい。
- ・他の学科の人と関わることが少なかったため、今回交流できてよかった。
- ・グループワークは、他の学生の方と交流する機会となりました。発表までの準備などは大変なこともありましたが良い経験となりました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

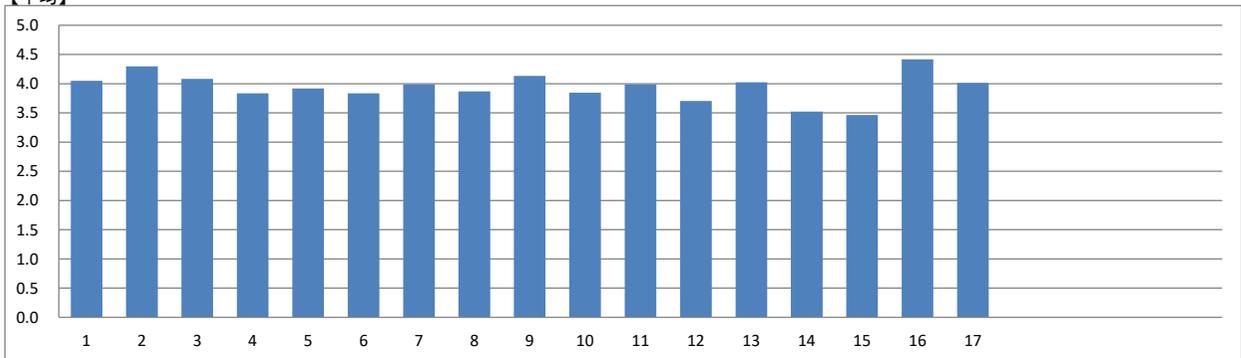
実施年度	2020	集計コード	112102
科目名	生活健康学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	115
回答者数:	84

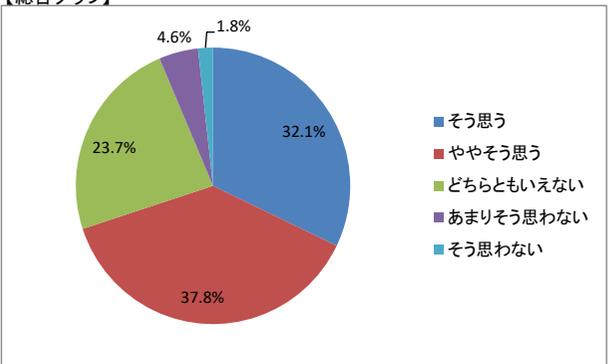
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	31.0	47.6	17.9	2.4	1.2	0	84	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	41.7	47.6	9.5	1.2	0.0	0	84	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	35.7	40.5	20.2	3.6	0.0	0	84	4.1
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	31.0	32.1	27.4	8.3	1.2	0	84	3.8
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	31.0	36.9	26.2	4.8	1.2	0	84	3.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	26.2	40.5	27.4	2.4	3.6	0	84	3.8
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	32.1	42.9	19.0	3.6	2.4	0	84	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	28.6	36.9	29.8	2.4	2.4	0	84	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	32.1	52.4	13.1	1.2	1.2	0	84	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	28.6	35.7	27.4	8.3	0.0	0	84	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	32.1	39.3	25.0	2.4	1.2	0	84	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	33.3	32.1	6.0	3.6	0	84	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	36.9	36.9	20.2	3.6	2.4	0	84	4.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	21.4	27.4	36.9	10.7	3.6	0	84	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	19.0	29.8	34.5	11.9	4.8	0	84	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.3	26.2	14.3	1.2	0.0	0	84	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	35.7	36.9	21.4	4.8	1.2	0	84	4.0
総合	32.1	37.8	23.7	4.6	1.8	0	1428	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内容は比較的伝統的な内容が多く、幅も広いので、わかりやすく説明することに工夫が必要である。オンライン授業のため、実践的な部分に実感が足りない感がある。課題として、学生が授業に臨む熱意や姿勢も含め、興味を湧くような授業法を考える必要がある。

【自由項目】

- ・より健康に生きられると思います。ありがとうございました。
- ・一番印象に残ったことは、気功です。気功の素晴らしさと先生の指導がとても熱心で、気功を日常的に行っています。今後も気功を実践していき、多くの人に魅力を伝えていきます。ありがとうございました。
- ・生活と健康の密接な繋がりを学ぶことが出来ました。
- ・毎回の課題がなく負担が少なかったのもとても助かりました。ありがとうございました。
- ・授業資料はその日の講義前か後にアップロードしてくれると助かります。
- ・スライド送りが速いように感じました。
- ・スライドをもう少し工夫したほうが良いと思いました。
- ・きちんと時間内で授業をしてほしい。聞き取りづらい。
- ・幅広い内容していたと思います。食生活と運動不足には、気を付けたいです。また、友達と会える機会を大事にしたいです。
- ・この授業では、日本の医学だけでなく中国医学などについて学ぶことが出来た。今まで知らなかった気功についても学ぶことができ、実践的な授業もあった為、面白いと感じた。幅広い視点から健康について考えることで自身の健康について興味が深まったと感じる。また、今後も自身の健康などについて考え、より良い方法を実践していきたいと思う。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

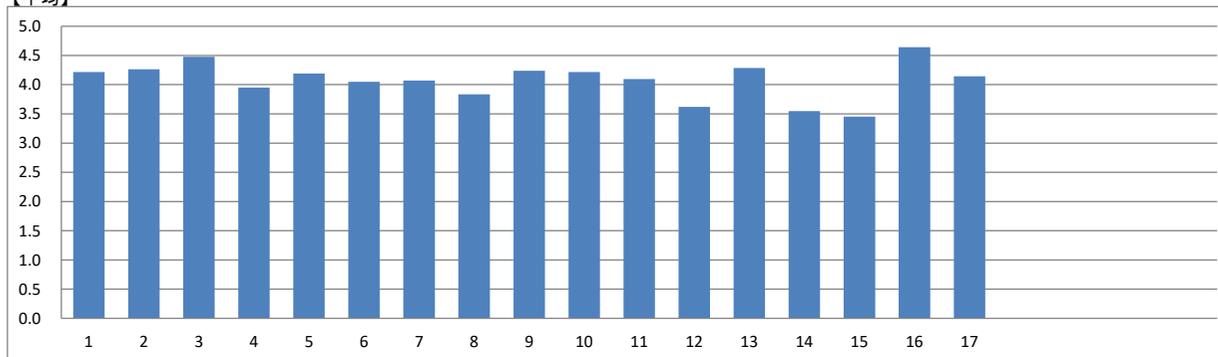
実施年度	2020	集計コード	112202
科目名	スポーツの理論と実際	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	61
回答者数:	42

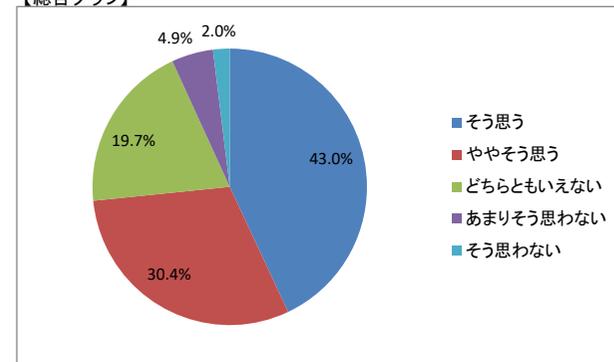
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.9	38.1	16.7	2.4	0.0	0	42	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	47.6	35.7	11.9	4.8	0.0	0	42	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.3	21.4	11.9	2.4	0.0	0	42	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	38.1	33.3	16.7	9.5	2.4	0	42	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	42.9	38.1	14.3	4.8	0.0	0	42	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	40.5	33.3	21.4	0.0	4.8	0	42	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	42.9	31.0	16.7	9.5	0.0	0	42	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	35.7	19.0	38.1	7.1	0.0	0	42	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.2	35.7	16.7	2.4	0.0	0	42	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	28.6	16.7	2.4	2.4	0	42	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	47.6	23.8	21.4	4.8	2.4	0	42	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	26.2	31.0	26.2	11.9	4.8	0	42	3.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	31.0	16.7	2.4	0.0	0	42	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	23.8	23.8	40.5	7.1	4.8	0	42	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	26.2	23.8	31.0	7.1	11.9	0	42	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	42	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	35.7	47.6	11.9	4.8	0.0	0	42	4.1
総合	43.0	30.4	19.7	4.9	2.0	0	714	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本来であれば実技を通してスポーツを楽しみ、理解を深めていく科目ですが、今回はオンライン形式にて実施することになりました。その中で学生から本講義に対して高い評価を頂けたことは良かったと考えます。次年度に向けてオンラインでもより良い講義内容となるように工夫していきます。

【自由項目】

- ・健康や体作りなど成長の発達について学ぶことができたので良かったです。
- ・オンライン授業になってしまったのが残念だったけど、スポーツや身体の知識が深まったので良かった。
- ・なぜ行うのか理由を知らずに行ってたことなどの理由を知ることができたり、スポーツを通してたくさんのことを学ぶことができて良かったです。ありがとうございました。
- ・本来実技であったため、オンラインは寂しい部分もありましたが、授業が工夫されており、様々な知識を身に付けることができました。
- ・コロナの影響で実技を行うことはできなかったが、スポーツに関する知識や道徳的な部分での学習を行うことができ、普段は意識をしない部分の学習ができた。
- ・オンライン授業のため、理論のほうしか体験できなかったので実際の方もどのようなことをするのか気になりました。
- ・正直なところ理論だけで実際の部分がなく残念だった。
- ・新型コロナウイルスの影響もあり、実際に登校し体を動かして授業を受けることはできませんでしたが、動画などを通じ理論を深く学んだことで、性による運動の制限など、今まであまり目を向けたことがないことをされて勉強になった。
- ・教科書を1度も使わなかった。非常に高い値段だったので、使わないのであれば、買わせないで欲しい。課題を出したが、フィードバックは1度もない。
- ・授業でみんなと身体を動かすことはできなかったけれど、スポーツや人の身体についての知識を習得することができ、ヒトの身体の可能性について考えることができました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

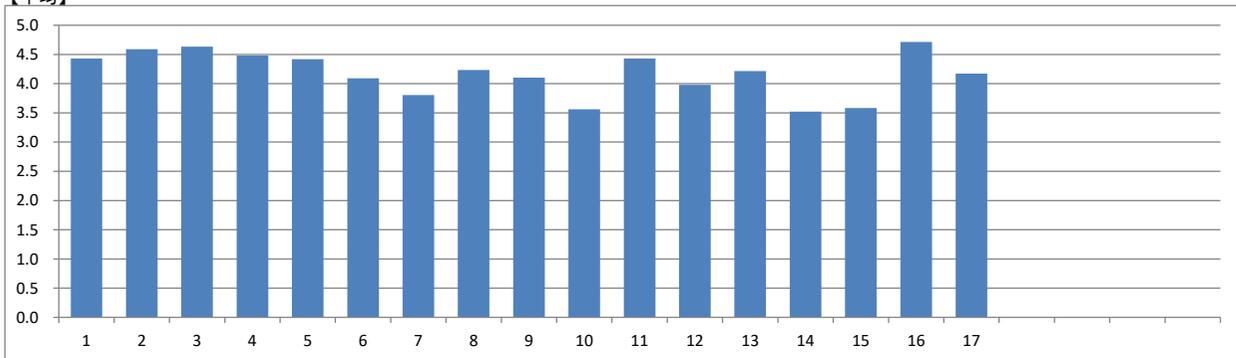
実施年度	2020	集計コード	112402
科目名	統計学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	153
回答者数	98

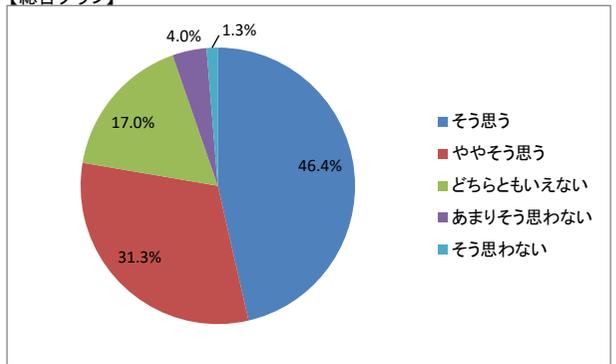
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.1	35.7	9.2	1.0	0.0	0	98	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.3	26.5	7.1	0.0	0.0	0	98	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.4	22.4	7.1	0.0	0.0	0	98	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.2	29.6	11.2	0.0	0.0	0	98	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.2	27.6	12.2	2.0	0.0	0	98	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	37.8	41.8	14.3	4.1	2.0	0	98	4.1
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	26.5	41.8	22.4	4.1	5.1	0	98	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.9	34.7	13.3	5.1	0.0	0	98	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	39.8	34.7	22.4	2.0	1.0	0	98	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	23.5	26.5	36.7	9.2	4.1	0	98	3.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.1	29.6	12.2	1.0	0.0	0	98	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.7	32.7	22.4	8.2	0.0	0	98	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	42.9	39.8	13.3	4.1	0.0	0	98	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.4	31.6	28.6	10.2	7.1	0	98	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.5	25.5	33.7	12.2	3.1	0	98	3.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.6	14.3	4.1	2.0	0.0	0	98	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.8	36.7	18.4	3.1	0.0	0	98	4.2
総合	46.4	31.3	17.0	4.0	1.3	0	1666	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン形式による講義となり、難しい内容で不安もありましたが、学生からは高い評価を頂けたので良かったです。オンライン形式でもより良い講義ができるように特に課題のフィードバックの方法を工夫していきます。

【自由項目】

- ・授業の内容はやや難しく感じたが、授業中の解説やスライドがわかりやすくとても良かった。
- ・エクセルの使い方に慣れることが出来たので良かった。
- ・分かりやすかったです。
- ・Excelの基本的な使い方を理解し、使えるようになって良かったです。ありがとうございました。
- ・質問にも丁寧に答えてくださったので良かったです。
- ・難しい内容でしたが、とても分かりやすく、かつまとまっていて理解しやすかったです。この講義を通しパソコンスキルが上がったことを体感しています。
- ・授業内容は難しい時もあり、理解するのに時間が掛かったこともありましたが、エクセルの使い方や関数の意味を理解することに役立っていたと感じます。ありがとうございました。
- ・オンライン授業は手順を後で再確認したりできてとてもわかりやすかった。また、授業課題のやり方も手順を踏んでわかりやすく教えてくれたので取り組みやすかった。
- ・毎回提出期限を守って、15回目まで課題をちゃんとやってきましたが、いつもフィードバックが返ってこないで、自分の課題が良かったのか悪かったのか心配です。できればフィードバックを返してほしいと思いました。
- ・課題の期限が少し長めに設定されていたのが良かった。
- ・先生も最後の講義内でおっしゃっていたように、オンラインだからこそ出来ることもあり、理解を深めることができた。
- ・高校時代やったものが出てきて懐かしかった。
- ・エクセルの文字が見えにくいことがあったので、もう少し文字を大きくした方がいいと思います。
- ・将来役に立つことを学ぶことが出来て良かったです。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

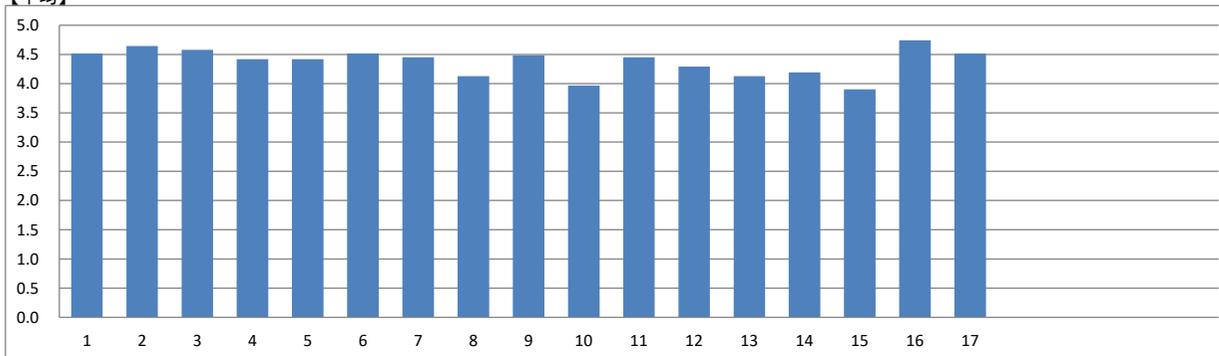
実施年度	2020	集計コード	113101
科目名	富士山と環境	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	45
回答者数:	31

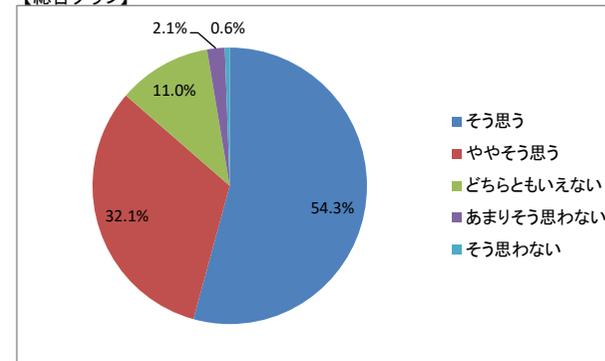
【集計結果】

設問	5	4	3	2	1	無効	有効	平均
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.1	35.5	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.7	29.0	3.2	0.0	0.0	0	31	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.5	29.0	6.5	0.0	0.0	0	31	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.1	29.0	9.7	3.2	0.0	0	31	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	51.6	38.7	9.7	0.0	0.0	0	31	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	58.1	35.5	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	54.8	35.5	9.7	0.0	0.0	0	31	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	45.2	29.0	19.4	6.5	0.0	0	31	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.8	38.7	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	38.7	35.5	12.9	9.7	3.2	0	31	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.6	41.9	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.6	29.0	16.1	3.2	0.0	0	31	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	45.2	29.0	19.4	6.5	0.0	0	31	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.2	35.5	16.1	0.0	3.2	0	31	4.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.7	25.8	25.8	6.5	3.2	0	31	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.6	12.9	6.5	0.0	0.0	0	31	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.1	35.5	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
総合	54.3	32.1	11.0	2.1	0.6	0	527	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

リモート講義であったにもかかわらず、アンケートのほとんどの項目で約9割の履修者が肯定的な評価をくだしていた。例年好評の山梨県富士山科学研究所の研究者の方々による講義に加え、「芸術の源泉としての富士山」「信仰の源泉としての富士山」など、富士山をとりまく人文学的環境についての講義を新たに工夫したことで、この科目のユニークさと魅力が一層増したためではないかと考えられる。

【自由項目】

- ・富士山のことを研究者から聞くともた違った視点からみることができ良かったです。富士山の様々な面を知ることは地元民にとっては必要なことだと思いました。
- ・貴重な話を聞くことができました。すべてを覚えているわけではないですが、興味を持ってました。ありがとうございました。
- ・富士山についての様々な講義をきいて自分の知識も広げることができました。ありがとうございました。
- ・いきなりお話が始まって、お話が終わったら講義自体もすぐ終わるというような感じだったので、最初のほうに少し前置きというか説明が欲しいと思ったし、終わりにも何か説明や一言があっても良いのではないかと思います。
- ・今年参加出来なかった富士登山や博物館見学などのイベントを、来年以降実施されるようであれば今回の受講者にも参加させてもらえたら実にありがたいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

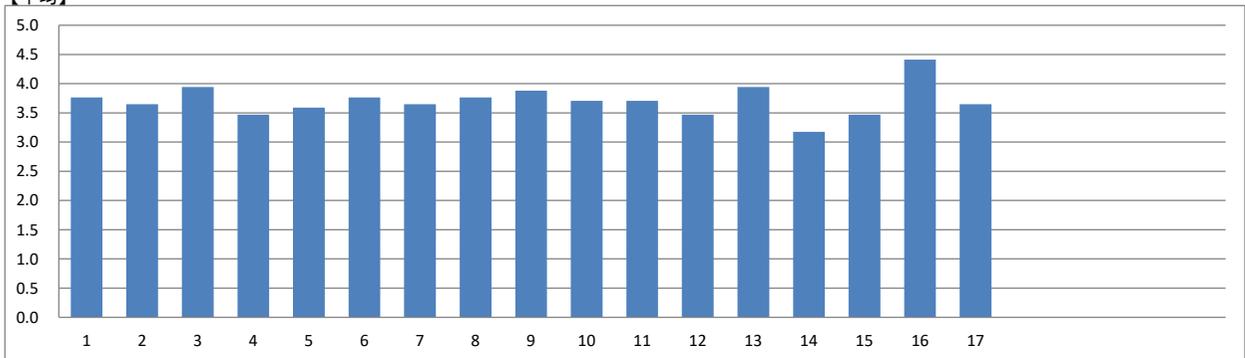
実施年度	2020	集計コード	113301
科目名	教育原理	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	40
回答者数	17

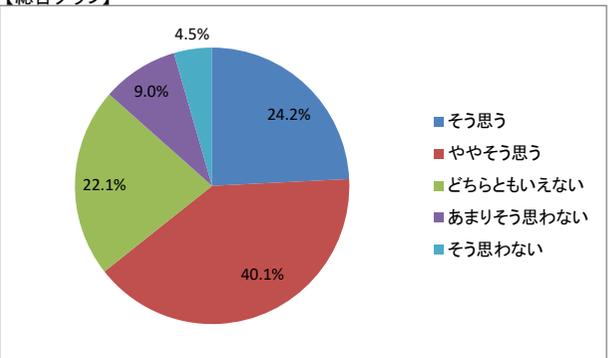
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	23.5	41.2	23.5	11.8	0.0	0	17	3.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	23.5	35.3	23.5	17.6	0.0	0	17	3.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	29.4	41.2	23.5	5.9	0.0	0	17	3.9
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	11.8	52.9	17.6	5.9	11.8	0	17	3.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	17.6	47.1	17.6	11.8	5.9	0	17	3.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	29.4	29.4	29.4	11.8	0.0	0	17	3.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	23.5	41.2	17.6	11.8	5.9	0	17	3.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して回答が得られた	17.6	52.9	17.6	11.8	0.0	0	17	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	17.6	64.7	5.9	11.8	0.0	0	17	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	29.4	29.4	29.4	5.9	5.9	0	17	3.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	29.4	35.3	17.6	11.8	5.9	0	17	3.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	29.4	23.5	29.4	0.0	17.6	0	17	3.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	35.3	41.2	11.8	5.9	5.9	0	17	3.9
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	11.8	29.4	29.4	23.5	5.9	0	17	3.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	11.8	35.3	47.1	0.0	5.9	0	17	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.9	35.3	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	17.6	47.1	23.5	5.9	5.9	0	17	3.6
総合	24.2	40.1	22.1	9.0	4.5	0	289	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

- 全体的に予想より低い評価であった。
- 特に期待していた授業内容でなかったと言う学生が多かった点は、シラバスや初回の授業で選択する上での考える材料が不足であったと反省している。
- シラバスの活用の点は学生の側より、活用させる進め方の問題と捉えて、意識を改めていきたい。
- 自由項目の中に「説明不足」や「分かりにくい説明」という指摘があった。対面でなかったため、学生の反応が見えない恨みもあるが、説明力が課題と受け止めて改善に努めたい。

【自由項目】

- ・教育に関する学習を出来るとは思っていなかったので良かったと思います。人と関わる仕事として社会福祉士や教師の共通点なども考えるきっかけになったと思います。
- ・毎回の課題やその日の授業の中での説明が遠回しな説明が多く非常に理解に苦しむことが多かったので、もう少しわかりやすく簡潔な説明になると嬉しいです。
- ・全体的に教育という概念から将来の現場で役に立つような技術を教えていただきました。とても為になりました。
- ・まとまりがない説明をされることが多々あり、困りました。特にレポートの課題提出の時は言葉不十分であったと思います。
- ・スピーチ力など、他の講義や社会に出てから必要な能力を養うことができた。短い間でしたが、ありがとうございました。
- ・先生側のカメラを切った方が通信料に配慮して授業を行えると思います。
- ・なかなかためになる授業だったと思います。
- ・興味が湧く授業をありがとうございました。最後に、登校授業をすることができ、良かったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

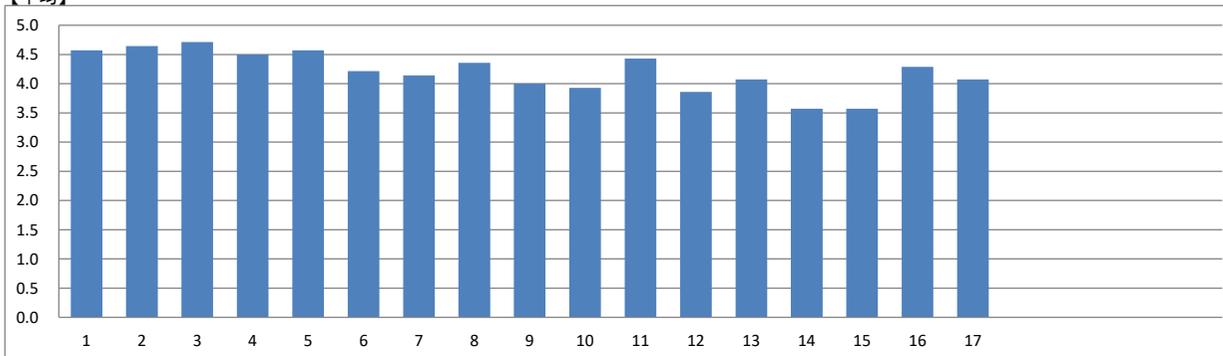
実施年度	2020	集計コード	113501
科目名	現代医療史	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	34
回答者数:	14

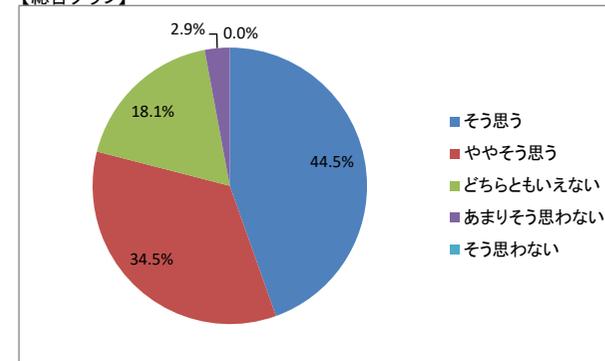
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	35.7	50.0	14.3	0.0	0.0	0	14	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	35.7	42.9	21.4	0.0	0.0	0	14	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	42.9	50.0	7.1	0.0	0.0	0	14	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0	0	14	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	21.4	50.0	28.6	0.0	0.0	0	14	3.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	28.6	35.7	28.6	7.1	0.0	0	14	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	42.9	21.4	35.7	0.0	0.0	0	14	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	14.3	50.0	14.3	21.4	0.0	0	14	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	14.3	35.7	42.9	7.1	0.0	0	14	3.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	21.4	14.3	7.1	0.0	0	14	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	35.7	42.9	14.3	7.1	0.0	0	14	4.1
総合	44.5	34.5	18.1	2.9	0.0	0	238	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教員側の課題は概ね達成できたと思われる。ほかの科目との関連性はもともと薄い科目であるので低評価になるのはやむを得ないと思われる。来年度は些細なことでも他の科目との関連性を学生に伝える工夫を行いたい。

【自由項目】

- ・医療の話がメインだったので、とても難しい内容だと感じました。でも、昔から今に至るまでの間で様々な経験や実験がなされてきたことによって医療の発展に繋がっていることが分かったので良かったと思います。
- ・スライド資料がわかりやすく、ペースも丁度良かったです。
- ・人間の様々な考えが錯綜していてとても面白かったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

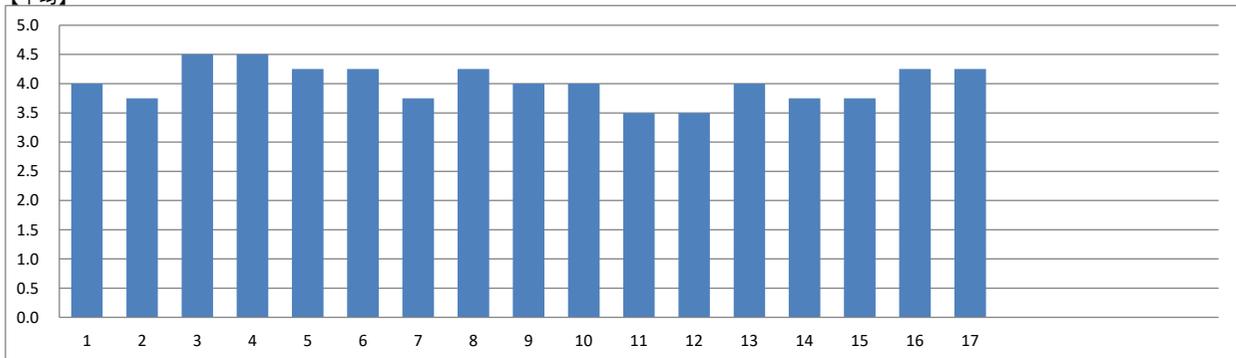
実施年度	2020	集計コード	113701
科目名	現代社会と倫理	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	4

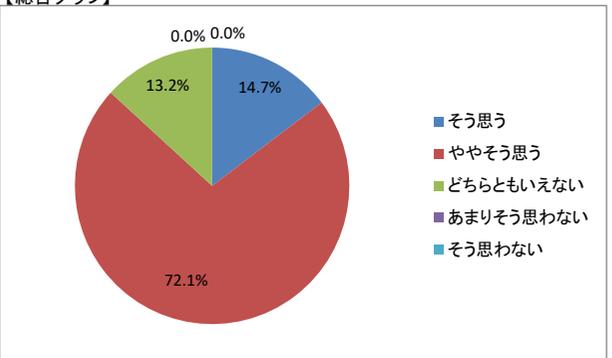
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0	4	3.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0	4	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0	4	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0	4	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
総合	14.7	72.1	13.2	0.0	0.0	0	68	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

基本的に、シラバスにのっとり、Power Pointを用いて、授業を進めた(Teamsによる全8回授業)。最後の方で、受講生1人1人によるPower Point発表・質疑応答、また受講生による討論、も入れた。概ね好評だったと思うが、①たまにOL機器・通信上の問題があったりした。②また、大学・学部の特徴に沿い、もう少し医療倫理に時間を割くべきだったかもしれない。最後に1点お願い、全8回の前半科目だったので、回答数が少なかったようだ(4/15)、学期末一律ではなく、前半科目は授業最終回にアンケートを取るよう、手続きを変更してほしい。

【自由項目】

・とても楽しかったです

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

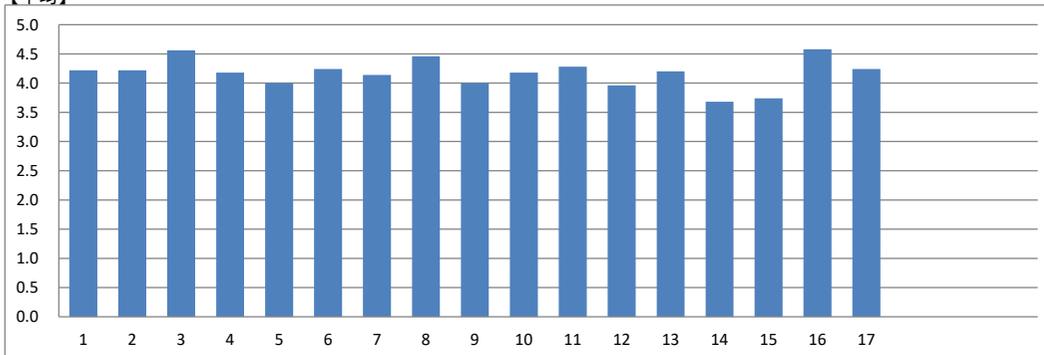
実施年度	2020	集計コード	114101
科目名	人間学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	90
回答者数:	50

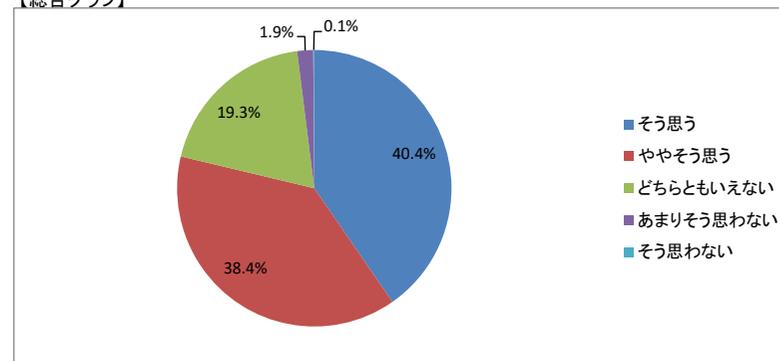
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	38.0	46.0	16.0	0.0	0.0	0	50	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	38.0	46.0	16.0	0.0	0.0	0	50	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.0	26.0	6.0	2.0	0.0	0	50	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	36.0	46.0	18.0	0.0	0.0	0	50	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	28.0	48.0	20.0	4.0	0.0	0	50	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	40.0	46.0	12.0	2.0	0.0	0	50	4.2
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	34.0	48.0	16.0	2.0	0.0	0	50	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	58.0	32.0	8.0	2.0	0.0	0	50	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	32.0	38.0	28.0	2.0	0.0	0	50	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	36.0	46.0	18.0	0.0	0.0	0	50	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.0	32.0	20.0	0.0	0.0	0	50	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	32.0	36.0	28.0	4.0	0.0	0	50	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	42.0	38.0	18.0	2.0	0.0	0	50	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.0	28.0	46.0	4.0	0.0	0	50	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	24.0	30.0	42.0	4.0	0.0	0	50	3.7
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.0	26.0	4.0	0.0	2.0	0	50	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.0	40.0	12.0	4.0	0.0	0	50	4.2
総合	40.4	38.4	19.3	1.9	0.1	0	850	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教員側の課題は概ね達成できたと思われる。教科書がないので授業中の議論を中心にしたが、概ね好評だった。来年度はさらに学生の意見を引き出せる工夫をしたいと思う。

【自由項目】

- ・今まであまり考えることのないことを考え、興味を持つことが出来た。
- ・講義の中での討論などの講義以外の時間からも学ぶことがたくさんありました。ありがとうございました。
- ・毎回興味深い内容を展開しており、多くの知識が付きました。授業内容はとても満足しています。ですが、前半部少々授業スピードが速く、置いて行かれる場面があったため、もう少しゆっくり授業をしていただければ、より理解が進んだように思います。
- ・課題に関する質問の応答は個人チャットで済みますのでなく、全体にも報告してほしかった。
- ・問答法？ 弁証法？ 的な進め方では学生が委縮してしまうのではないのでしょうか。
- ・もう少しゆっくり話してくれると聞きやすいと思いました。
- ・人間について幅広く学ぶことができ、これから様々な場面で生かすことができると考えた。興味深い授業をありがとうございました。
- ・医療中心の内容でたまに福祉心理が置いてけぼりのところがあったが、のちに説明してもらえたので良かったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

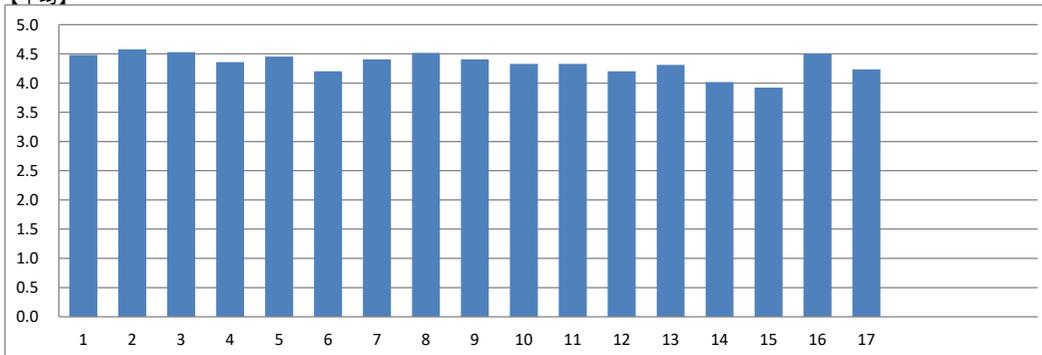
実施年度	2020	集計コード	114201
科目名	生命学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	76
回答者数:	64

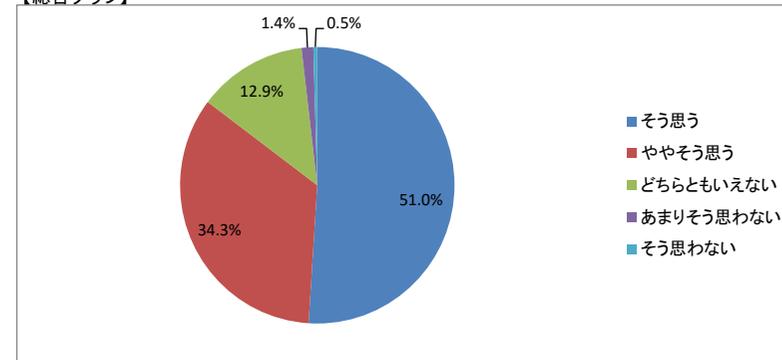
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	59.4	29.7	10.9	0.0	0.0	0	64	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.6	26.6	7.8	0.0	0.0	0	64	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.1	25.0	10.9	0.0	0.0	0	64	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.7	31.3	10.9	1.6	1.6	0	64	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.8	34.4	4.7	1.6	1.6	0	64	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	43.8	35.9	18.8	0.0	1.6	0	64	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	54.7	32.8	10.9	1.6	0.0	0	64	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.9	31.3	6.3	1.6	0.0	0	64	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.1	35.9	9.4	1.6	0.0	0	64	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	46.9	39.1	14.1	0.0	0.0	0	64	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	53.1	29.7	14.1	3.1	0.0	0	64	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	37.5	46.9	14.1	1.6	0.0	0	64	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	48.4	34.4	17.2	0.0	0.0	0	64	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.4	39.1	21.9	3.1	1.6	0	64	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.3	40.6	18.8	7.8	1.6	0	64	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.9	28.1	10.9	0.0	0.0	0	64	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.6	42.2	17.2	0.0	0.0	0	64	4.2
総合	51.0	34.3	12.9	1.4	0.5	0	1088	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本年度は、基礎医学的視点(志茂)と生命倫理や宗教学的視点(井上)から生命について思考する内容をTeamsにより実施したが、学習内容については概ね高い数値となった。成績評価については、並行して開講している基礎演習Ⅱのルーブリック評価に沿ったレポート評価基準を設け、基礎演習Ⅱでレポート作成技術を活用した。また、講義中に学生間および教員との意見交換の場を設け双方向でのやり取りを重視し、学生アンケートでは一定の評価が得られた。今回はTeamsでの遠隔授業形式での開講となったが、授業形態・授業形式にかかわらず修得感が総合評価に影響を及ぼしており、来年度は双方向型による能動的な授業を検討していく。

【自由項目】

- ・先生同士の会話が楽しかった。
- ・さまざまな内容から将来のためになることが多く、学ぶことが多かったです。ありがとうございました。
- ・質問に適切に対応してくださり、心強かったです。内容、速度も良く、効率の良い学習ができました。
- ・先生同士の意見交換が聞けたことは他の授業ではあまり無かったことだったので新鮮でした。
- ・2人の先生でそれぞれ視点が違う授業だったため、様々な学びを得ることができた。後期の授業、ありがとうございました。
- ・生命について、多方面から考えることができました。ありがとうございました。
- ・生命学では、オンラインではあるものの実験や先生方のセッションなどがあり、とても興味深く面白かったです。生と死について考え、学ぶことが出来ました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

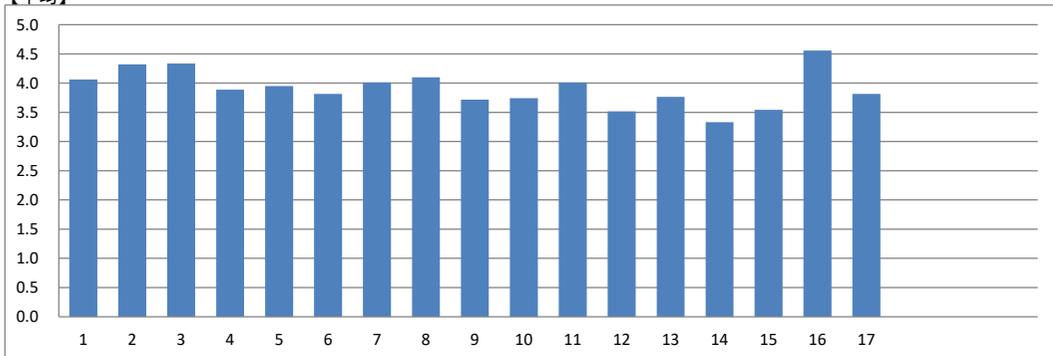
実施年度	2020	集計コード	114301
科目名	比較行動学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	127
回答者数:	81

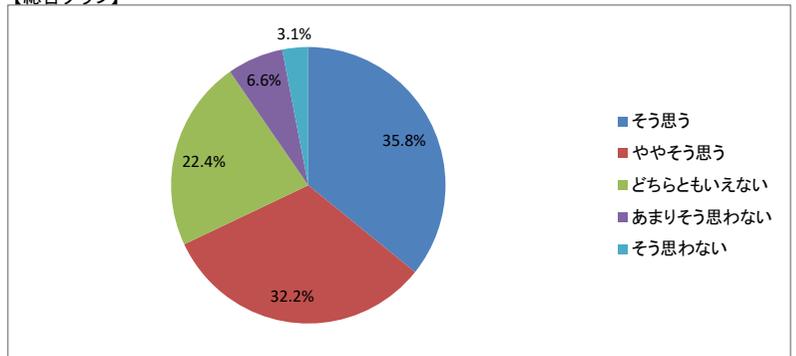
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.7	34.6	16.0	7.4	1.2	0	81	4.1
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.3	27.2	16.0	1.2	1.2	0	81	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.6	38.3	7.4	1.2	2.5	0	81	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	37.0	29.6	21.0	9.9	2.5	0	81	3.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.0	34.6	19.8	3.7	4.9	0	81	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	32.1	33.3	22.2	8.6	3.7	0	81	3.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	43.2	27.2	21.0	4.9	3.7	0	81	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.9	23.5	23.5	4.9	1.2	0	81	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.9	39.5	21.0	7.4	6.2	0	81	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	22.2	43.2	24.7	6.2	3.7	0	81	3.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	38.3	32.1	24.7	2.5	2.5	0	81	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	23.5	33.3	23.5	11.1	8.6	0	81	3.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	28.4	32.1	28.4	9.9	1.2	0	81	3.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	12.3	28.4	43.2	12.3	3.7	0	81	3.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	18.5	33.3	33.3	13.6	1.2	0	81	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.6	16.0	9.9	1.2	1.2	0	81	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	25.9	40.7	24.7	6.2	2.5	0	81	3.8
総合	35.8	32.2	22.4	6.6	3.1	0	1377	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本科目「比較行動学」は本年度より開講した科目である。「そう思う」が35.8%で「ややそう思う」が32.2%を含めると、全体の68%になり、総合で平均3.9という評価を得た。自由記述では、良い評価と、厳しめの評価があり、2極化した評価をいただいた。その要因は毎回の講義後に行う小テストの出来から、このような評価になったと推測している。オンライン講義であったことから、きちんと出席し、内容に興味を持った学生はほぼ満点であったが、講義終了時に出席し、動画も見ないで小テストを受けた学生のほとんどは点数につながらなかった。受講人数の多さなどもあり、受講学生に細かい指導ができない(出席不良の学生への指導など)ことが、今回の評価にあらわれていると思われる。そこで、今年度は人数制限も行い、小テストの形式も再考して行いたいと思う。

【自由項目】

- ・課題が難しすぎる。そのため課題を解くのにかかり、次の教科に支障が出る。難易度を落とすのが良い。
- ・とても興味深い内容が多く、毎回講義が楽しみでした。一つ意見を挙げると、事後課題の形式が分かりにくく、どのように解いたら良いのか初回ではわかりませんでした。なので、初回講義に実際に課題はこう解いてくださいと口頭での説明があると困感しないなと感じました。
- ・授業は分かりやすかったです。事後課題の4番の問題形式はやめた方が良く感じました。上の3つのいずれかを間違えれば下の物も一緒に間違えてしまうため、点数を取りにくいからです。なので、4番目の物も新しく選択問題を作るか、間違った文章を作成してどこが違うのか直せといった形式にすればよかったです。
- ・事後課題を前もって時間を設定して配信しておくことにしたいと思います。授業以外の時間が削られ過ぎてしまいます。
- ・この事後課題の問題形式で課題100パーセントの評価をするのは厳しいと感じたのでもう少し別の問題形式だとよいと感じました。
- ・資料に入っている語句と事後課題に出てくる語句が若干違うときにその微妙な違いで点数を落としてしまうので事後課題と資料の語句が一致しているとさらに良いと感じました。
- ・資料にないことや講義内できちんと説明していないことなどが課題の問題の中にあり、インターネットで検索しても分からないことが多かったため、資料にあることやきちんと説明したことなどを課題に出してほしかった。また、課題の難易度が難しいことが多々あったり、課題の問題文の意味があまり理解できなかったため、そこは調整していただきたいと感じました。ありがとうございました。
- ・事後課題を授業前にアップロードしていただきたいと思った。
- ・事後課題の問題も選択肢が多いし、1問間違えると他の問題にも響く仕様がおかしいです。簡単に問題を作れない科目なのだと思いますが、本来正解の解答も間違いのようにするのはどうかと思います。
- ・イラストや写真、動画などを使用して分かりやすく講義をしてくださいだったので、とても楽しかったです。
- ・自分が疑問になったところを講義内で的確に説明してくれたのでわかりやすかったです。課題の解答方法が複雑だったので、最初に詳しく説明してほしいです。段々慣れてきたので、課題の提出方法には、特に意見はありません。
- ・オンライン授業で授業後課題がたまに遅い時があったので、授業後すぐに課題が来た方が良かったと感じました。
- ・課題が難しかった。また、課題が送られてくるまでが長く終わるのが3限目が始まるギリギリになってしまう日があった。
- ・成績評価を授業後課題で行うのは、期末試験を意識する必要が無い良かったと思います。
- ・新しいスライドを出してから次のスライドに代わるまでの時間を長くしてほしいです。
- ・授業は発言の場もあって面白く、課題もやりごたえがあって楽しかった。また受けたいと思った。
- ・説明・解説やスライドの提示が少し速いと思ったので、もう少しゆっくり進めてほしいです。毎回の事後課題についてなのですが、講義中に説明していない内容の問題があったり、内容や解釈、考え方が難しすぎる問題があったりしたのでもう少し改善してほしいです。また、この科目特有の課題の仕組み(問題の型、点数のつけ方など)をもう少し考えてほしいです。
- ・色々な生物の行動時の心理や状態を学ぶことができて楽しかったです。ありがとうございました。
- ・事後課題の問題文の意図が解釈しづらいように感じました。また課題に関する質問をしても、十分な回答を得ることが出来ませんでした。なので、もう少し分かりやすい文に変えたり、授業内で事例を出して説明するなど問題文の意図を解釈しやすくなるような対策をしてほしいです。
- ・授業資料にないことが事後課題で出されたり、解釈しにくい文があったり、説明が足りない所があり課題が難しく、点があまり取れませんでした。
- ・質疑応答も曖昧で、よくわかりませんでした。
- ・もう少しゆっくり話してくれた方が聞きやすかったと思います。
- ・課題の例文に沿って解答するという形式に最初は面喰ってしまいましたが、先生の意図に気づいたときにハッとしました。毎回、動物の例からきちんと臨床場面での応用に進展していくように、講義内容が丁寧に構成されていて、本当によい講義を受けることが出来ました。
- ・後期ありがとうございました。
- ・面白い講義でした。楽しかったです。
- ・授業内容はギリギリ理解しているものの、課題がその授業の応用的なひっかけ問題が多く、なかなか点数が取れずに苦戦しました。
- ・毎回授業の中でさまざまな写真やイラストを取り入れていてわかりやすかったです。
- ・課題の内容が難しく感じました。特に第一回の内容は授業プリントに書かれていないことなどを聞かれ戸惑いました。
- ・先生の授業がわかりにくく、スライドと配布プリントが異なるため、事後課題が復習問題ではなかった。事後課題も、解釈の違いがあったため、減点されてしまった。
- ・達成度評価を課題の成績のみで行うのであれば、講義での説明はより丁寧にするほうが良いと思った。また、14回までの課題の採点形式では、第一問を間違えてしまうと最後の問題が不正解になることが確定してしまうため、内容自体を理解しても成績に繋がらず、偏りを感じた。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

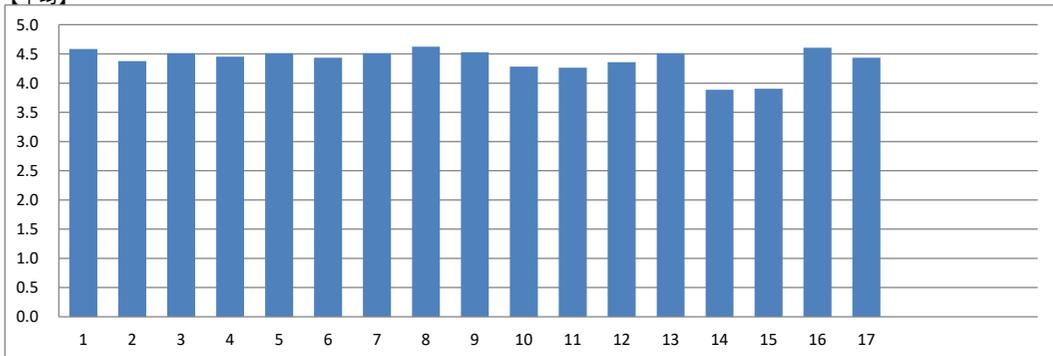
実施年度	2020	集計コード	121801
科目名	発達心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	83
回答者数:	53

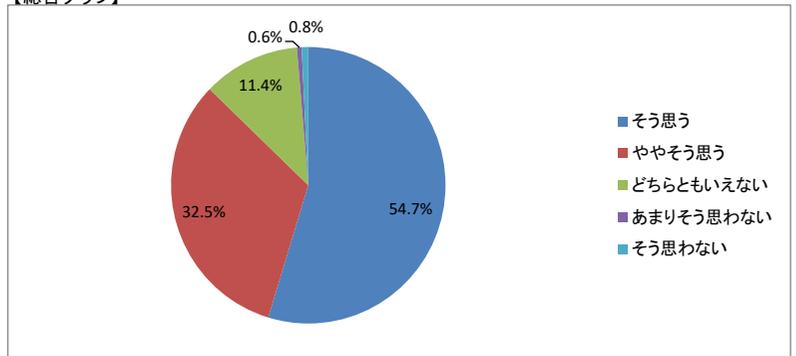
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.3	34.0	3.8	0.0	0.0	0	53	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	52.8	32.1	15.1	0.0	0.0	0	53	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.5	35.8	3.8	1.9	0.0	0	53	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.5	32.1	7.5	0.0	1.9	0	53	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.5	34.0	7.5	0.0	0.0	0	53	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	56.6	30.2	13.2	0.0	0.0	0	53	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.4	30.2	9.4	0.0	0.0	0	53	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	67.9	26.4	5.7	0.0	0.0	0	53	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.3	28.3	9.4	0.0	0.0	0	53	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	47.2	37.7	13.2	0.0	1.9	0	53	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	45.3	39.6	13.2	0.0	1.9	0	53	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.9	34.0	15.1	0.0	0.0	0	53	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.4	30.2	9.4	0.0	0.0	0	53	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.7	28.3	24.5	3.8	5.7	0	53	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.1	34.0	28.3	3.8	1.9	0	53	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.9	24.5	7.5	0.0	0.0	0	53	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.9	41.5	7.5	0.0	0.0	0	53	4.4
総合	54.7	32.5	11.4	0.6	0.8	0	901	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

* Teamsによる遠隔授業での科目である。科目全体の評価の平均は4.4であった。授業の目標や内容、進行の速度などの項目について比較的高得点であった。一方でシラバス活用、予習・復習に関連する科目に関しては得点が低かった。自由記述では、「スライドや説明がわかりやすかった」「丁寧な授業だった」という記述の一方で、「教員側のインターネット回線の不具合」「フィードバック返却、資料のアップロードの遅れ」が指摘された。受講人数が多かったこともあり、次回授業の始めに前回のリアクションレポートについて全体的なコメントは返していたものの、個人へのフィードバックを怠っていたことは事実である。今後は授業後速やかに返却できるよう工夫を行っていきたい。

【自由項目】

- ・心理的な部分での成長や発達を学びました。小さい頃の行動がどんな心理状態での行動なのか、生涯に渡ってずっと心理的発達が進むということが分かりました。
- ・スライドがとても見やすく、説明もわかりやすかったので、このような授業をこのまま続けてほしいと思っている。
- ・わかりやすく丁寧な授業でした。ありがとうございました。
- ・4か月間あっという間でしたが、ありがとうございました。「私は赤ちゃん」という本を読んでみたいと思いました。
- ・授業をしている間に、先生のほうのインターネット環境が悪くて話が途切れ途切れになったり、画面や音声之急に止まったりして、授業が一旦停止したことが多かったので、改善してほしいです。
- ・忙しいとは思いますが、毎回の授業の小レポートのフィードバックが全然返ってこないで、できれば返してほしいと思いました。
- ・資料がアップされるのがとてもぎりぎりだったので、せめて授業の1時間前にはあげてもらえるとありがたいです。
- ・乳幼児の持つかわいらしさなどには意味があるということを知るなど幅広く学ぶことができた。短い間でしたが、ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

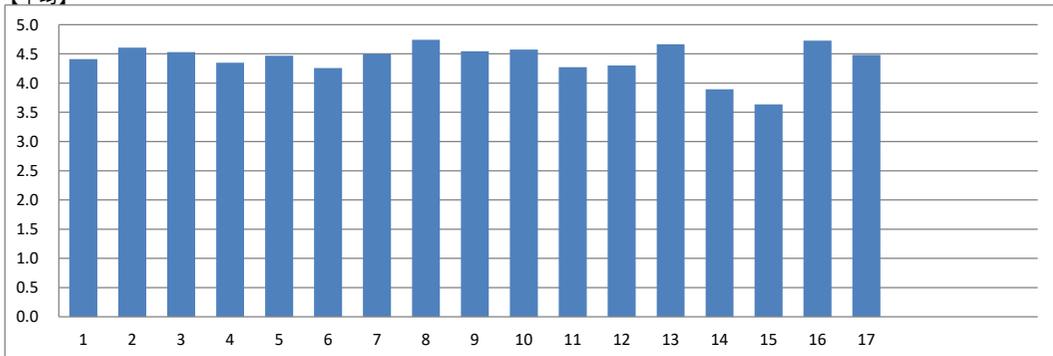
実施年度	2020	集計コード	122501
科目名	リハビリテーション特別講義Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	119
回答者数:	66

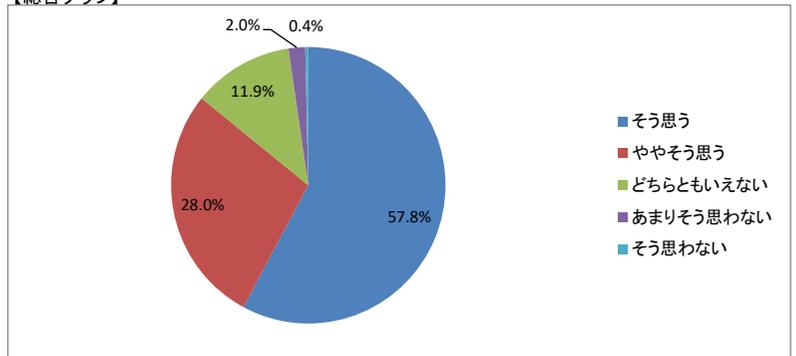
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	53.0	34.8	12.1	0.0	0.0	0	66	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	69.7	21.2	9.1	0.0	0.0	0	66	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.2	25.8	6.1	3.0	0.0	0	66	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	56.1	25.8	15.2	3.0	0.0	0	66	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.6	33.3	7.6	1.5	0.0	0	66	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	47.0	33.3	18.2	1.5	0.0	0	66	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.6	30.3	7.6	1.5	0.0	0	66	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	78.8	16.7	4.5	0.0	0.0	0	66	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.2	27.3	4.5	3.0	0.0	0	66	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	27.3	4.5	0.0	1.5	0	66	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	47.0	36.4	13.6	3.0	0.0	0	66	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	31.8	16.7	1.5	0.0	0	66	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.8	16.7	6.1	1.5	0.0	0	66	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.8	37.9	27.3	6.1	0.0	0	66	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	24.2	28.8	36.4	7.6	3.0	0	66	3.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.8	15.2	6.1	0.0	0.0	0	66	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.1	33.3	6.1	0.0	1.5	0	66	4.5
総合	57.8	28.0	11.9	2.0	0.4	0	1122	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・外部講師が主体の講義であり、授業資料の提供など各担当講師によって対応にばらつきが見られたので、なるべく統一できるよう善処していく。・各講義毎の提出レポートに関して提出期限が厳しい…との意見も聞かれるが提出期限が過ぎたものも受領をして減点はするが採点はしているので…その旨表立って説明はできないが、期限通り提出するよう今後とも学生には促していきたい。・オンライン上の不都合について…画面が一時共有できないなど…今後とも窓口教員がサポートして授業に支障が出ないよう努力していく。

【自由項目】

- ・毎回の講義して下さる方が素晴らしく、私もなりたと思いました。これからの大学生活に活かしていきます。丁寧で興味湧く授業ありがとうございました。
- ・様々な分野の視点から意見を聞くことができるため、有意義な講義だったと感じた。
- ・現場で実際に働いている外部の方の話を聞きました。とても参考になりました。貴重な機会をありがとうございました。
- ・多くの方の話を聞き、将来にすぐ活かすことの出来る大切なお話をお聞きすることが出来て良かったです。ありがとうございました。
- ・将来のことを考えるきっかけとなりました。ありがとうございました。
- ・いろんな仕事の話を聞くことができて自分のためになった。
- ・話をいただける先輩は実務経験が豊富な方になっていただけたらありがたいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

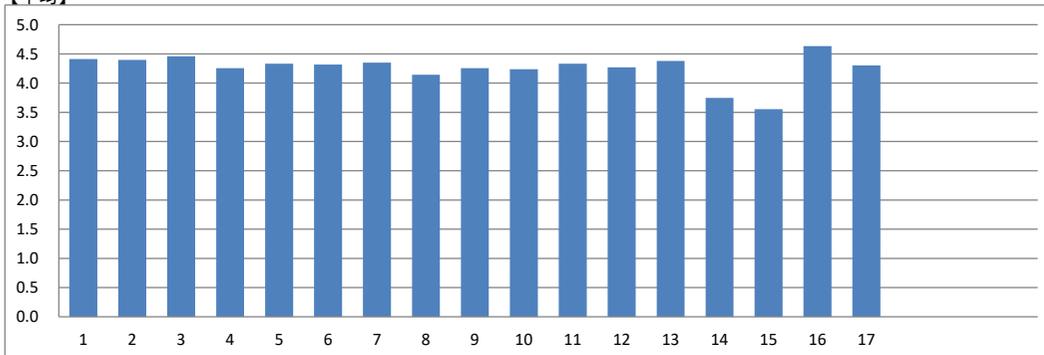
実施年度	2020	集計コード	122701
科目名	健康科学論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	192
回答者数:	63

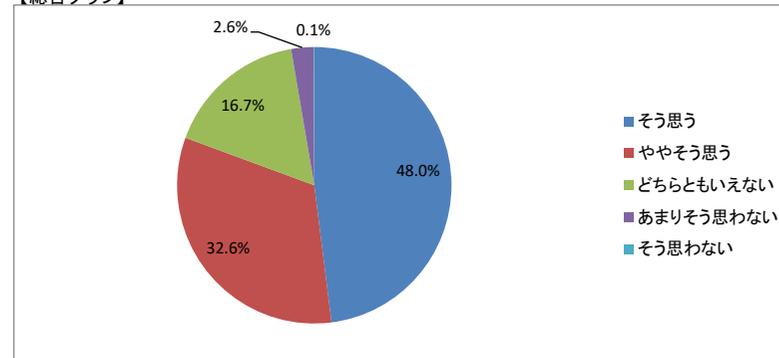
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.0	34.9	9.5	1.6	0.0	0	63	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.0	33.3	11.1	1.6	0.0	0	63	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.1	33.3	7.9	1.6	0.0	0	63	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.6	34.9	12.7	4.8	0.0	0	63	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.6	39.7	11.1	1.6	0.0	0	63	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.8	33.3	12.7	3.2	0.0	0	63	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.8	34.9	12.7	1.6	0.0	0	63	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.0	27.0	22.2	4.8	0.0	0	63	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	46.0	36.5	14.3	3.2	0.0	0	63	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	46.0	33.3	19.0	1.6	0.0	0	63	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	55.6	23.8	19.0	1.6	0.0	0	63	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.9	42.9	12.7	1.6	0.0	0	63	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	52.4	34.9	11.1	1.6	0.0	0	63	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.4	27.0	44.4	3.2	0.0	0	63	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	22.2	22.2	46.0	7.9	1.6	0	63	3.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.0	19.0	6.3	1.6	0.0	0	63	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	42.9	11.1	1.6	0.0	0	63	4.3
総合	48.0	32.6	16.7	2.6	0.1	0	1071	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

健康科学論では本学の特色ある4学科の教員によるオムニバス形式の授業設計をおこなった。特に看護学科については健康科学部との交流が少ないため、健康科学部教員による授業に対して高評価であった。今後は、今回実施した、各学科教員の講義内容の精査とともに学生の知的好奇心を満たす主体的な学びへの波及効果を科学的に検証し、明確な到達目標を設定することが課題となる。本年度は、当初対面での計画であったがコロナ禍の影響によりTeamsでの授業設計となったが、次年度以降は対面での授業を想定して、学生間での交流が可能となる手法を検討していきたい。

【自由項目】

- ・健康科学論では4つの学科から専門的な視点での講義を8回にわたって進められました。各分野の特色や展開が分かったことは貴重な情報であると感じました。
- ・先生方の経験や研究などを聞けて良い機会となった。
- ・とても楽しい授業でした。将来自分でもいろんなことをしたいと思いました。
- ・様々な視点からの学びを得ることができたため、福祉の分野にも生かすことができると考えた。中々経験することができないような授業をありがとうございました。
- ・専門的な話を聞ける貴重な機会だったと思います。ありがとうございました。
- ・扱う内容が他の学部のものだったりとても視野が広がるおもしろい科目でした。
- ・色々な人の話を聞くことにより、自分とは違う考え方や価値観に出会い、改めて自分のことを知る機会にもなりました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

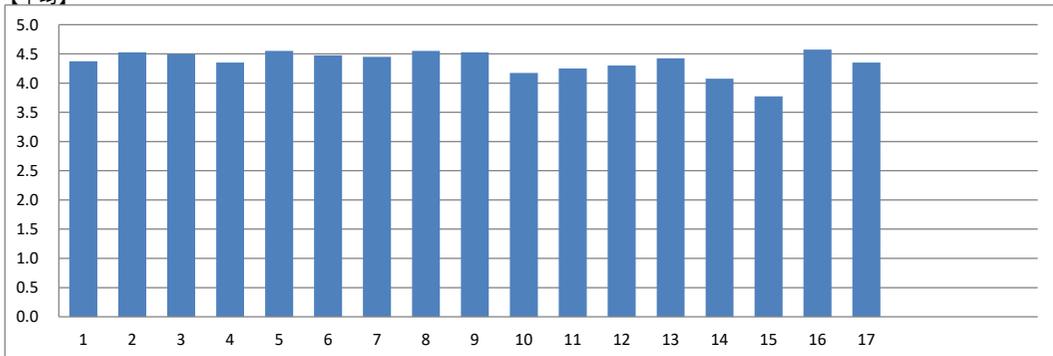
実施年度	2020	集計コード	122901
科目名	コミュニケーション論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	82
回答者数:	40

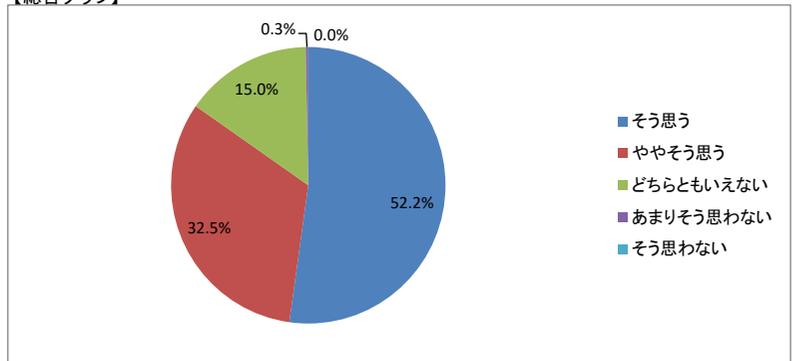
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	40	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.5	37.5	5.0	0.0	0.0	0	40	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	40	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	0	40	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	30.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	27.5	12.5	0.0	0.0	0	40	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	55.0	35.0	10.0	0.0	0.0	0	40	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	67.5	20.0	12.5	0.0	0.0	0	40	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.5	27.5	10.0	0.0	0.0	0	40	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	40.0	37.5	22.5	0.0	0.0	0	40	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	45.0	35.0	20.0	0.0	0.0	0	40	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.0	40.0	15.0	0.0	0.0	0	40	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	57.5	27.5	15.0	0.0	0.0	0	40	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.0	37.5	27.5	0.0	0.0	0	40	4.1
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.0	22.5	42.5	5.0	0.0	0	40	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.0	27.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.5	40.0	12.5	0.0	0.0	0	40	4.4
総合	52.2	32.5	15.0	0.3	0.0	0	680	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・将来に役に立つことがたくさんあり、とてもよかったです。ありがとうございました。
- ・スピリチュアルな内容で、いつもとは違うものごとの捉え方を感じられました。ありがとうございました。
- ・毎回の授業が楽しみでした。人生における考え方が少し変わった気がします。ありがとうございました。
- ・楽しい授業でした。
- ・瞑想などとてもためになりました。自分で心などを育てていきたいと思います。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

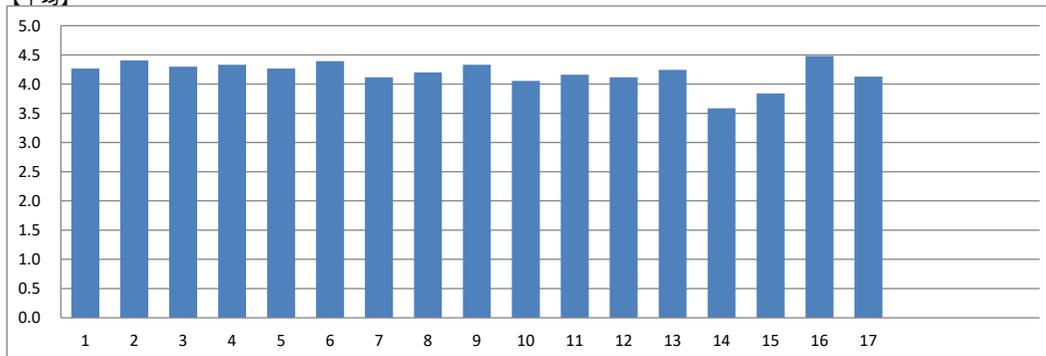
実施年度	2020	集計コード	140201
科目名	英語 I-2(合同)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	104
回答者数:	94

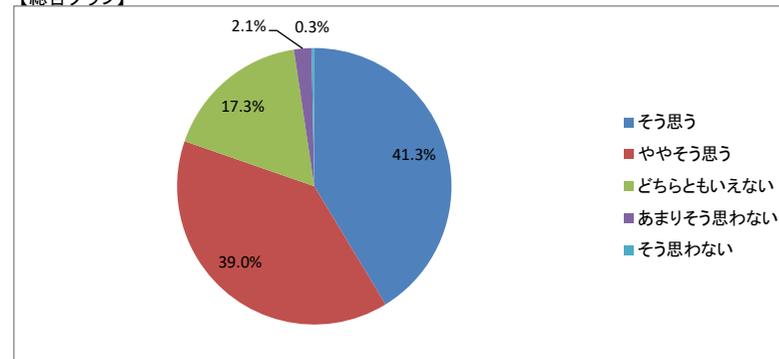
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.5	44.7	12.8	1.1	0.0	0	94	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.3	31.9	13.8	0.0	0.0	0	94	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	43.6	43.6	11.7	1.1	0.0	0	94	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.8	40.4	11.7	1.1	0.0	0	94	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.8	36.2	13.8	3.2	0.0	0	94	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	54.3	31.9	12.8	1.1	0.0	0	94	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	30.9	51.1	17.0	1.1	0.0	0	94	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	39.4	41.5	19.1	0.0	0.0	0	94	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.9	39.4	10.6	2.1	0.0	0	94	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	39.4	31.9	24.5	3.2	1.1	0	94	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	39.4	40.4	18.1	1.1	1.1	0	94	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	35.1	41.5	23.4	0.0	0.0	0	94	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	43.6	39.4	14.9	2.1	0.0	0	94	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	17.0	36.2	37.2	7.4	2.1	0	94	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.5	40.4	26.6	7.4	0.0	0	94	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.8	25.5	9.6	1.1	1.1	0	94	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	34.0	46.8	17.0	2.1	0.0	0	94	4.1
総合	41.3	39.0	17.3	2.1	0.3	0	1598	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

後期からベア、グループワークを各所に取り入れ学生のActive Learningを促し、学生も概ね満足しているようだが一部の生徒がTEAMSの機能を十分に使いこなせないため困難を感じたようだ。質問項目15をみると予習復習に費やす時間が少ないようなので事前学習や復習などの課題を増やしても良いのかもしれない。パワーポイントで資料を目でも確認できるようにしているが提示の時間が短いと感じる学生もいるようでこのことも考慮しなければいけない。

【自由項目】

- PowerPointをもっと活用していただきたいです。
- 健康科学大学の特徴に合わせた英語学習だったので、分かりやすかったと思いますし、将来どこかで役に立つと感じました。苦手な教科でしたが何とかやり切れたと思います。
- 学生同士でのやり取りや、発言が多くあり理解しやすく、積極的に参加できたと感じている。学生同士で原稿を作る作業は、オンラインであった為連携が取りづらかったと感じる。英語の授業では、対面での授業を増やしてほしいと思う。ありがとうございました。
- 一年間ありがとうございました。
- スライドで英文を見せられている時間が少し短いと感じます。もう少しスライドの表示は長めにお願いします。
- オンライン授業の継続の際には、またペアでのスピーチを取り入れてほしい。
- グループワークで授業の展開がされていた部分も多くあって良かった。
- 先生の授業好きです！！楽しい！！
- 丁寧で、わかりやすい授業でした。ありがとうございました。
- 前期にはないペアワークをTeams上で行うのはとても難しかったです。とても将来につながる講義でした。ありがとうございました。
- もっと日常で使える英語も学びたいと思いました。
- 教科書の内容や宿題などで、何か課題をやって答え合わせをするという時に、あまり時間がないように感じられたので、もう少し考える時間とってほしいと思いました。プレゼンテーションをする際、ペアワークをするのはいいのですが、ワークシートの作成をするのに、会話のやり取りがスレッドや Word の原稿上でしかできず、すごくやりづらかったのが、今後やるのであれば、通話とかマイクオンにして、実際に話しながらできるようにしてほしいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

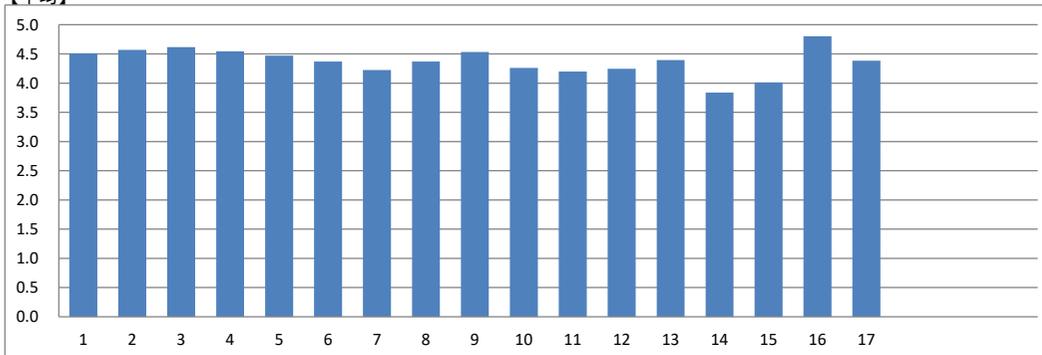
実施年度	2020	集計コード	140205
科目名	英語 I-2(合同)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	82
回答者数:	81

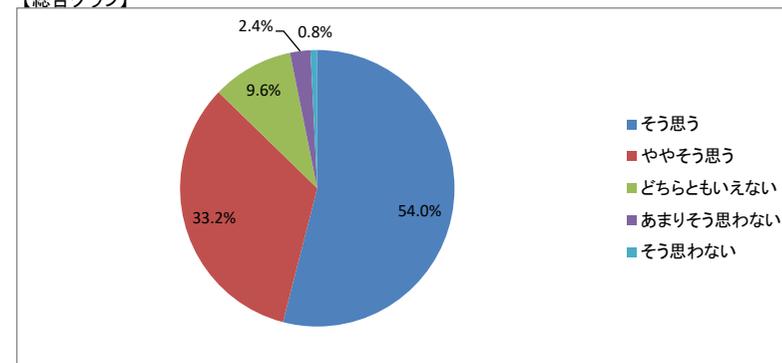
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	59.3	33.3	6.2	1.2	0.0	0	81	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.0	32.1	3.7	1.2	0.0	0	81	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	67.9	27.2	3.7	1.2	0.0	0	81	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.2	28.4	4.9	2.5	0.0	0	81	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.0	25.9	7.4	2.5	1.2	0	81	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	53.1	35.8	7.4	2.5	1.2	0	81	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	43.2	38.3	16.0	2.5	0.0	0	81	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.6	37.0	11.1	1.2	0.0	0	81	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	59.3	34.6	6.2	0.0	0.0	0	81	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	46.9	35.8	13.6	3.7	0.0	0	81	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	49.4	28.4	16.0	4.9	1.2	0	81	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.7	38.3	12.3	2.5	1.2	0	81	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.6	40.7	7.4	0.0	1.2	0	81	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	32.1	33.3	23.5	8.6	2.5	0	81	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.7	33.3	16.0	6.2	3.7	0	81	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	81.5	17.3	1.2	0.0	0.0	0	81	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.1	44.4	6.2	0.0	1.2	0	81	4.4
総合	54.0	33.2	9.6	2.4	0.8	0	1377	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

ある生徒は、授業の一環として授業中に私と話す機会をととても楽しんでいました。彼は、クラスの各生徒に同じ機会を与えることを勧めました。クラスの時間的制約と、カバーしなければならない題材の量を考えると、これは生徒の数によっては少し難しいかもしれませんが、できれば毎日の会話例を各レッスンに含めるようにします。もう1つ変更することは、小規模なテストへのフィードバックの提供方法です。生徒たちは、私が自分の失敗の理由をテスト用紙に書いたほうがいいと思っています。最後に、クラスがオンラインで開催されたとき、ある学生から、説明を補助するために PowerPoint スライドをもっと活用するように言われました。

【自由項目】

- ・楽しく、医療に関する英会話を学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・小テストの際に、どこが間違えていたのか教えていただきたいです。
- ・楽しく授業を行うことが出来た。
- ・自分が先生とペアになった時に、楽しく感じ、同級生とやることも勉強になりますが、一人1回は、先生と練習する時間を設けるのも良いと思います。
- ・小テストの答えを配布するか教えてほしいと思った。また、問題の答えがアバウトに口頭でしか教えてもらえないので後日配布するか板書(スライド)で教えてほしいと思った。
- ・将来に生かすことができるような専門用語を英語で学ぶことは非常に興味深く、ためになった。後期の授業もありがとうございました。
- ・プレゼンテーションのやり方を変えていただきありがとうございました。
- ・カメラオンにすると通信量が多くなって少し重くなった。
- ・もう少しスライドがあれば授業が聞きやすかったです。
- ・全体的にわかりやすく、理解することができました。
- ・1年間ありがとうございました。英語は他の言語より興味があるので、来年も頑張りたいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

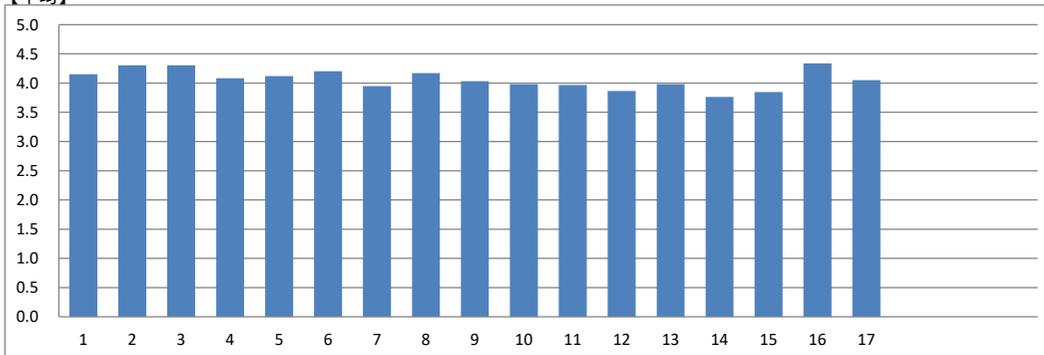
実施年度	2020	集計コード	140401
科目名	英語Ⅱ-2(PT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	75
回答者数:	59

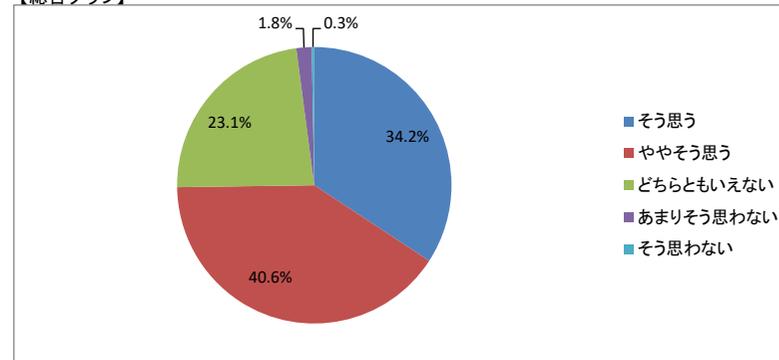
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	37.3	40.7	22.0	0.0	0.0	0	59	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	47.5	35.6	16.9	0.0	0.0	0	59	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	42.4	45.8	11.9	0.0	0.0	0	59	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.9	44.1	20.3	0.0	1.7	0	59	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	35.6	44.1	16.9	3.4	0.0	0	59	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	37.3	47.5	13.6	1.7	0.0	0	59	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	27.1	45.8	22.0	5.1	0.0	0	59	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	39.0	39.0	22.0	0.0	0.0	0	59	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	30.5	42.4	27.1	0.0	0.0	0	59	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	32.2	37.3	27.1	3.4	0.0	0	59	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	32.2	39.0	23.7	3.4	1.7	0	59	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.4	39.0	32.2	3.4	0.0	0	59	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.9	35.6	27.1	1.7	1.7	0	59	4.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.0	39.0	32.2	6.8	0.0	0	59	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	27.1	32.2	39.0	1.7	0.0	0	59	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	49.2	35.6	15.3	0.0	0.0	0	59	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	28.8	47.5	23.7	0.0	0.0	0	59	4.1
総合	34.2	40.6	23.1	1.8	0.3	0	1003	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

毎回、学生を指名し発言を促しているが、反応の遅い学生などを待つ時間が無駄であるとする学生もいる。理工学の学生は英語の習熟度のレベルの高低にかなりの差があるため、授業内容やその進め方の速度調整を難しく感じる。またTEAMSに入った後寝てしまうのかどこかに行ってしまうのか授業中の課題を提出しなかったり、反応しない学生がいる。(そのような学生は授業後に通信機能の問題を訴えてくるが多々ある。この問題にはどう対処すれば良いのか迷うところである)。

【自由項目】

- ・配布の課題は消していただきたいです。期限切れと表示され、何か出していないのかと勘違いしてしまう。
- ・毎回発言を求めるのは授業を円滑に進めるためにも、正直やめてほしい。
- ・医療用語系の言葉を英語で学ぶことができ、ためになりました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

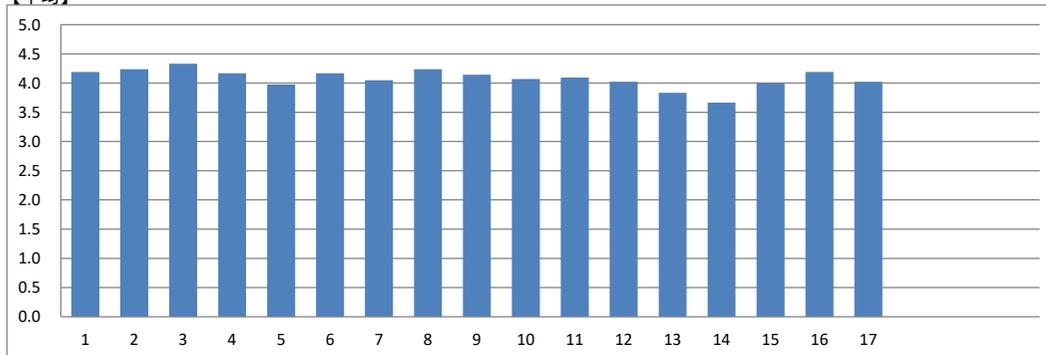
実施年度	2020	集計コード	140403
科目名	英語Ⅱ-2(OT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	45
回答者数:	42

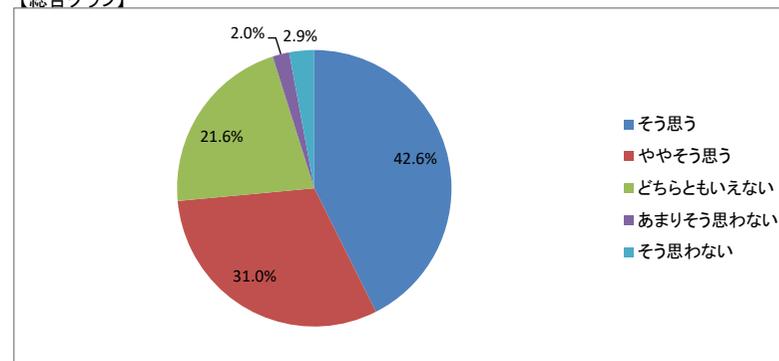
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.9	38.1	16.7	0.0	2.4	0	42	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	28.6	19.0	0.0	2.4	0	42	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.4	28.6	19.0	0.0	0.0	0	42	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	26.2	19.0	0.0	4.8	0	42	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	42.9	26.2	23.8	0.0	7.1	0	42	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	47.6	26.2	23.8	0.0	2.4	0	42	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	38.1	38.1	16.7	4.8	2.4	0	42	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	54.8	23.8	14.3	4.8	2.4	0	42	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.5	40.5	14.3	2.4	2.4	0	42	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	35.7	42.9	16.7	2.4	2.4	0	42	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	45.2	26.2	23.8	2.4	2.4	0	42	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	35.7	38.1	21.4	2.4	2.4	0	42	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	31.0	26.2	4.8	4.8	0	42	3.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.7	14.3	38.1	4.8	7.1	0	42	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	35.7	35.7	23.8	2.4	2.4	0	42	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	45.2	31.0	21.4	2.4	0.0	0	42	4.2
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.1	31.0	28.6	0.0	2.4	0	42	4.0
総合	42.6	31.0	21.6	2.0	2.9	0	714	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今回の授業では、説明がとても分かりやすかった、授業の内容を理解するのに問題はなかったとのコメントが数件ありました。スコアを見ると、改善する必要があるのは PowerPoint スライドだけだと思います。

【自由項目】

- ・中間テストがあったのがありがたかったです。
- ・授業形態や先生の日本語についての意見があったと聞いたが、私個人としては英語も医学的な点もよく学べたと思う。問題があるとするならば、それは学生にあると感じる。
- ・とある学生が先生の間に、「わかりません！」と大声で怒る一件がありました。先生は外国の方ですので日本語の説明が苦手なのはわかります。でも私は別に理解できますし、先生もわからなかった場合は質問して欲しいと何度も時間を設けていました。しかし分からないからといって質問せず、一方的に怒鳴るのはどうかと思いました。先生の授業自体には文句はありません。とても分かりやすい授業を、1年間ありがとうございました。
- ・優しい先生に出会えて私はすごく楽しい授業を受けることができました！英語苦手でしたが先生の授業の時は何故か楽しく感じました。学生の事を見捨てず手を差し伸べる優しさが大好きです！ありがとうございました！
- ・先生の日本語が理解できないことがあった。
- ・とても分かりやすい説明でよかったです。楽しく授業に参加できました。
- ・中間テストがあったので有難かったです。授業も丁寧でいいと思います。頑張ってください。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

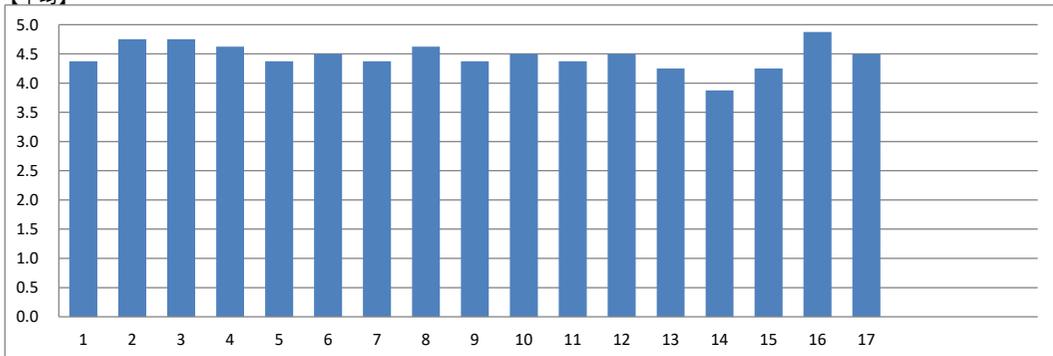
実施年度	2020	集計コード	140405
科目名	英語Ⅱ-2(WP)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	8

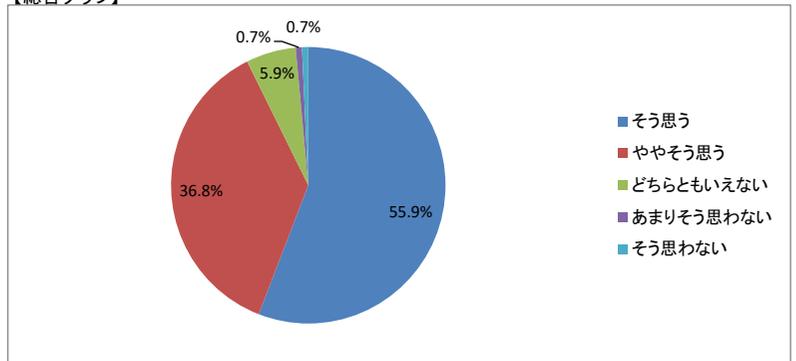
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	37.5	0.0	12.5	0.0	0	8	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	37.5	12.5	0.0	12.5	0	8	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.3
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.5
総合	55.9	36.8	5.9	0.7	0.7	0	136	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

クラス全体が仲良くまとまっている感じがして、お互いに助け合う、相手を思いやるという学生の性質がグループベアワークをすると顕著に表れるため、このようなActive learningの導入が効果的にできるクラスであった。またかなりの学生の英語習熟度が他学科と比較すると高いようで、課題提出もクオリティの高いものが多い。

【自由項目】

・先生の工夫された授業がとても楽しかったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

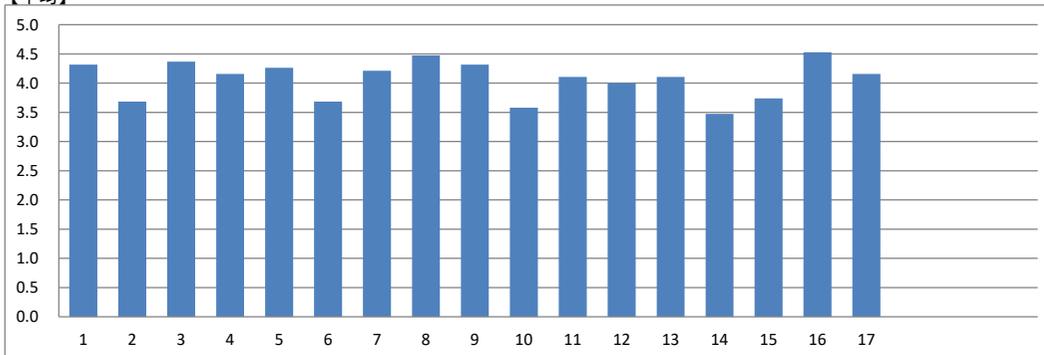
実施年度	2020	集計コード	143701
科目名	英語リーディング・ライティング	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	25
回答者数:	19

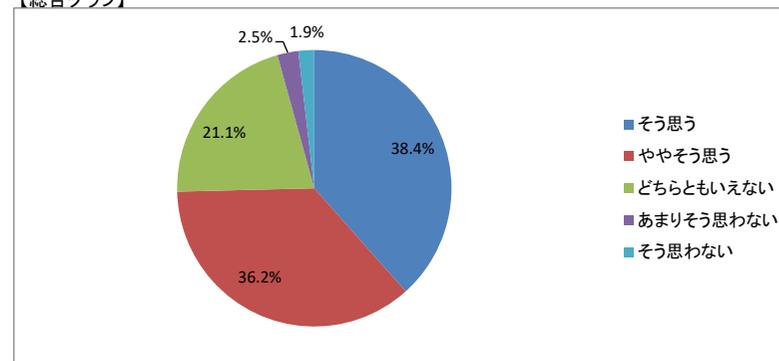
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.6	26.3	21.1	0.0	0.0	0	19	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	31.6	26.3	31.6	0.0	10.5	0	19	3.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.4	42.1	10.5	0.0	0.0	0	19	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	36.8	42.1	21.1	0.0	0.0	0	19	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.4	31.6	21.1	0.0	0.0	0	19	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	26.3	31.6	26.3	15.8	0.0	0	19	3.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	36.8	47.4	15.8	0.0	0.0	0	19	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	57.9	31.6	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.1	47.4	10.5	0.0	0.0	0	19	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	21.1	31.6	36.8	5.3	5.3	0	19	3.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.1	31.6	21.1	5.3	0.0	0	19	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.8	31.6	26.3	5.3	0.0	0	19	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	36.8	42.1	15.8	5.3	0.0	0	19	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	26.3	26.3	31.6	0.0	15.8	0	19	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	15.8	47.4	31.6	5.3	0.0	0	19	3.7
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.9	36.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	36.8	42.1	21.1	0.0	0.0	0	19	4.2
総合	38.4	36.2	21.1	2.5	1.9	0	323	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- とても楽しかったです。ありがとうございました。
- 英語が好きなので、選択しました。パラグラフやエッセイの書き方、よく使うフレーズなどを学びました。楽しかったです。他の学生の話も少し聞いて良かったです。ありがとうございました。
- 実際に英語を使って会話するのは新鮮で緊張しましたが、楽しかったです。医療従事者として外国人と関わることもあると思うので、授業で培ったものを活かしていきたいです。
- 英語が好きなので、自然な英語に触れることができ楽しかったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

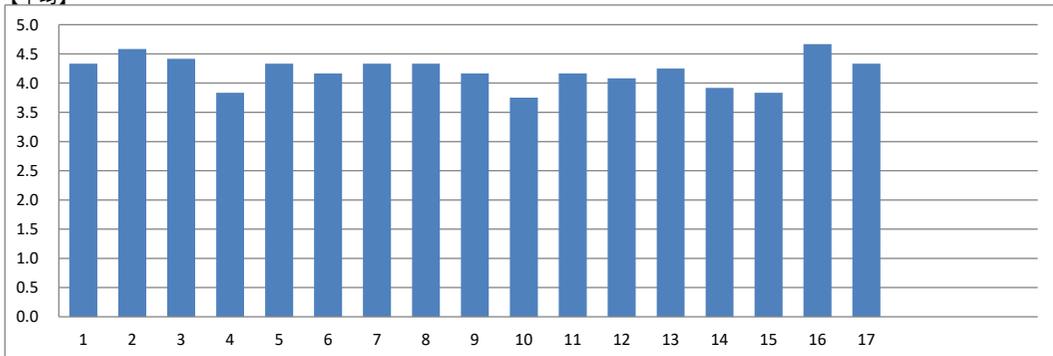
実施年度	2020	集計コード	143903
科目名	英語 会話	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	15
回答者数:	12

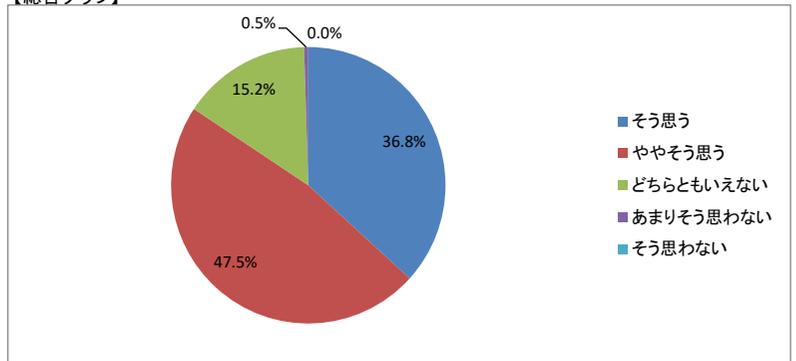
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.3	41.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	25.0	41.7	25.0	8.3	0.0	0	12	3.8
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.2
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	16.7	41.7	41.7	0.0	0.0	0	12	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	41.7	25.0	0.0	0.0	0	12	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	58.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	16.7	58.3	25.0	0.0	0.0	0	12	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	0	12	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
総合	36.8	47.5	15.2	0.5	0.0	0	204	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

いつものように授業内容が他の授業と関連している点が低かったのですが、これは医学的知識ではなく一般的なコミュニケーションを重視する英会話の性質によるものなので、普通だと感じています。また、教科書や配布資料については、5位が低かった。このクラスは教科書を使用していないので、その部分は関連しています。ただし、配布された資料は、通常の授業で使用するものを少し変更したものであり、新しいバージョンは古いバージョンほど良くない可能性があります。古いものへの乗り換えを検討します。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

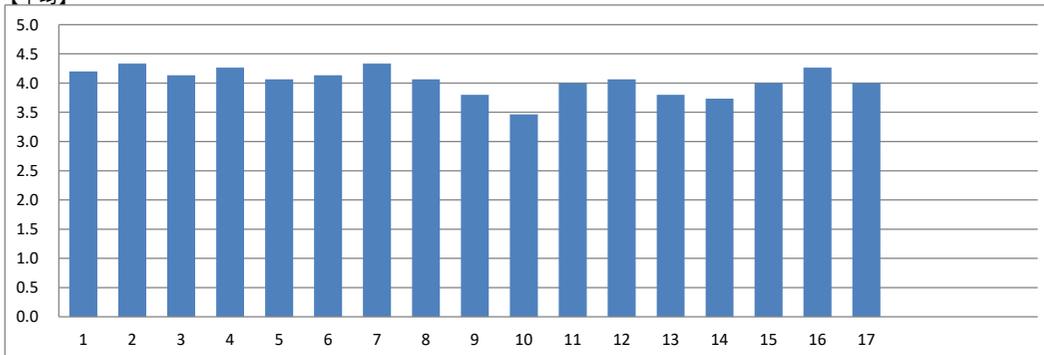
実施年度	2020	集計コード	144201
科目名	はじめての韓国語会話	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	27
回答者数:	15

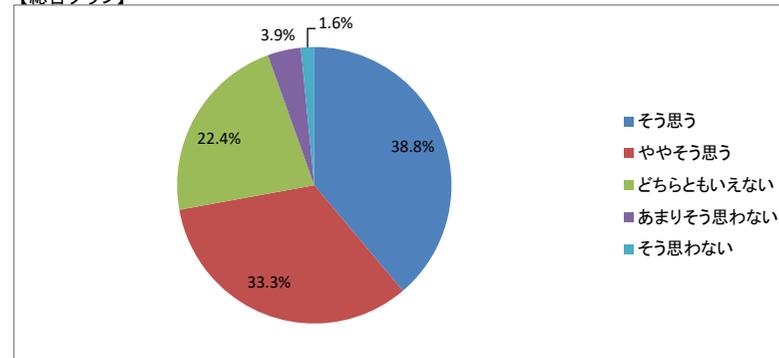
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	46.7	40.0	13.3	0.0	0.0	0	15	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	40.0	40.0	13.3	6.7	0.0	0	15	4.1
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	53.3	20.0	26.7	0.0	0.0	0	15	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	26.7	53.3	20.0	0.0	0.0	0	15	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	46.7	26.7	20.0	6.7	0.0	0	15	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	53.3	26.7	20.0	0.0	0.0	0	15	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	40.0	33.3	20.0	6.7	0.0	0	15	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	26.7	33.3	33.3	6.7	0.0	0	15	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	26.7	20.0	33.3	13.3	6.7	0	15	3.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	40.0	26.7	26.7	6.7	0.0	0	15	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	40.0	26.7	0.0	0.0	0	15	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	26.7	46.7	13.3	6.7	6.7	0	15	3.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	26.7	26.7	6.7	6.7	0	15	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	26.7	46.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	13.3	0.0	6.7	0	15	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	40.0	20.0	6.7	0.0	0	15	4.0
総合	38.8	33.3	22.4	3.9	1.6	0	255	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン形式で語学を教えるのは、とても難しい思った。スピードが速いという意見もあった。ドラマの動画が意外と好評だった。オンライン形式での教え方に工夫しなければならないと思う。

【自由項目】

- ・丁寧で、わかりやすい授業でした。ありがとうございました。
- ・授業の進むスピードがちょっと速いと思いました。発音する時に、日本語の意味を言ってから発音した方がわかりやすいし、内容が入ってくると思います。それと、何回か繰り返したり、ゆっくり発音練習を進めたりした方がよいと思います。
- ・全体的に進むのが早く理解できなかった。
- ・韓国語は、難しく理解することが困難だった。ドラマは、興味深かった。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

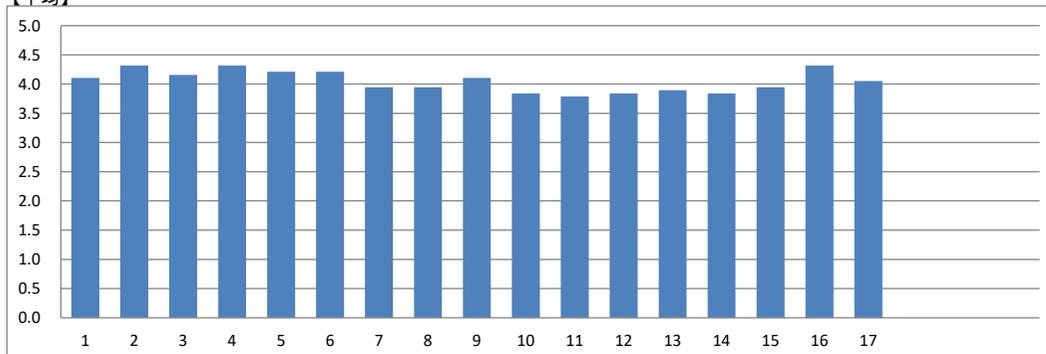
実施年度	2020	集計コード	144301
科目名	はじめての中国語会話	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	21
回答者数:	19

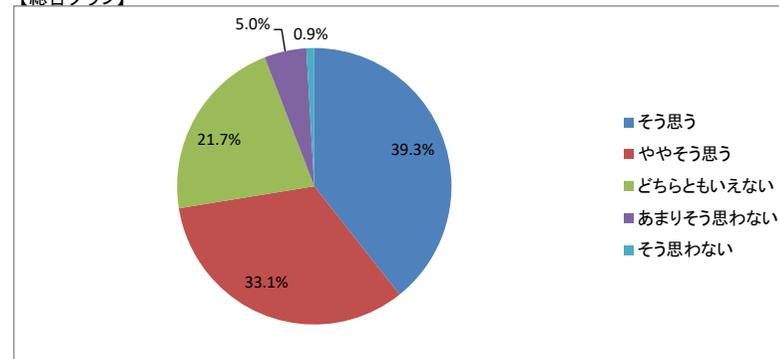
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	31.6	47.4	21.1	0.0	0.0	0	19	4.1
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	42.1	47.4	10.5	0.0	0.0	0	19	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	42.1	31.6	26.3	0.0	0.0	0	19	4.2
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	36.8	57.9	5.3	0.0	0.0	0	19	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.4	26.3	26.3	0.0	0.0	0	19	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	52.6	15.8	31.6	0.0	0.0	0	19	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	31.6	31.6	36.8	0.0	0.0	0	19	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	36.8	26.3	31.6	5.3	0.0	0	19	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.1	31.6	21.1	5.3	0.0	0	19	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	42.1	21.1	21.1	10.5	5.3	0	19	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.1	26.3	10.5	10.5	10.5	0	19	3.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.1	21.1	15.8	21.1	0.0	0	19	3.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	31.6	36.8	21.1	10.5	0.0	0	19	3.9
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.8	15.8	42.1	5.3	0.0	0	19	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.6	36.8	26.3	5.3	0.0	0	19	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	47.4	42.1	5.3	5.3	0.0	0	19	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	31.6	47.4	15.8	5.3	0.0	0	19	4.1
総合	39.3	33.1	21.7	5.0	0.9	0	323	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

語学は本来、対面の授業が大事である。オンライン授業における発音やヒヤリングはある程度影響を受ける。いかに画面からでも内容や音声などが十分に伝えられるかがこれから工夫すべきことだと実感した。さらなる研究が必要と思う。

【自由項目】

- ・先生の声が聞き取りづらい。
- ・オンライン授業だと発音の違いなどが伝わりにくかった。

專門科目領域

專門基礎科目群

(Teams、登校混在科目)

後 期

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

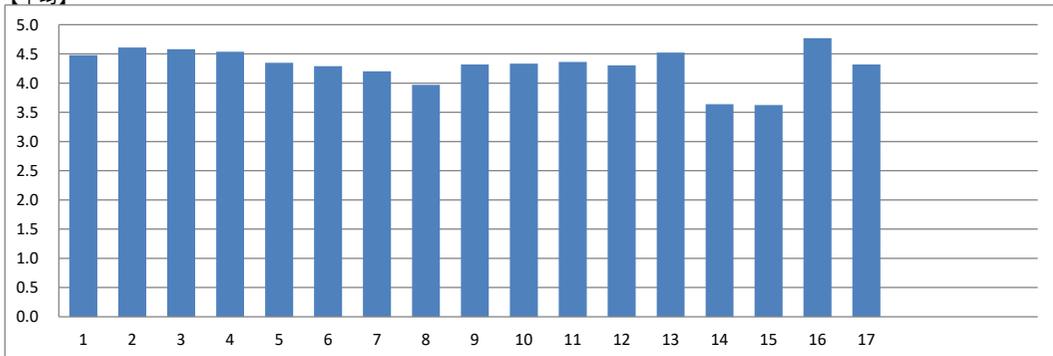
実施年度	2020	集計コード	200101
科目名	人間発達学(PT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	108
回答者数:	69

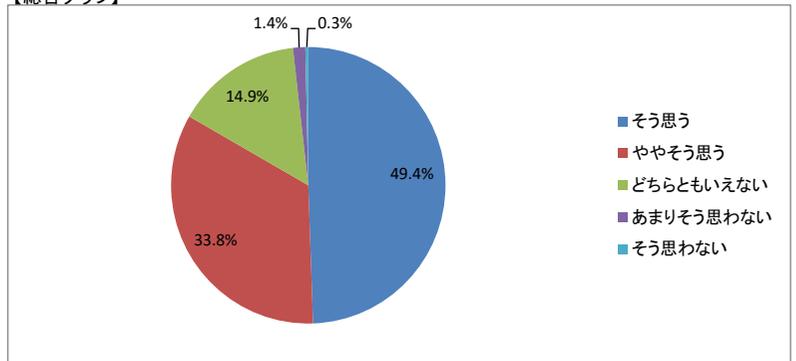
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.0	31.9	10.1	0.0	0.0	0	69	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	27.5	5.8	0.0	0.0	0	69	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.1	21.7	10.1	0.0	0.0	0	69	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.3	29.0	8.7	0.0	0.0	0	69	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.4	42.0	11.6	0.0	0.0	0	69	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	44.9	39.1	15.9	0.0	0.0	0	69	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	37.7	44.9	17.4	0.0	0.0	0	69	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	31.9	36.2	29.0	2.9	0.0	0	69	4.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	43.5	44.9	11.6	0.0	0.0	0	69	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	49.3	34.8	15.9	0.0	0.0	0	69	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.7	36.2	11.6	1.4	0.0	0	69	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.8	36.2	14.5	1.4	0.0	0	69	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	59.4	33.3	7.2	0.0	0.0	0	69	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	23.2	29.0	39.1	5.8	2.9	0	69	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	23.2	31.9	31.9	10.1	2.9	0	69	3.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.7	17.4	2.9	0.0	0.0	0	69	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.8	39.1	10.1	2.9	0.0	0	69	4.3
総合	49.4	33.8	14.9	1.4	0.3	0	1173	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内容については、スライドにて図表を多用して行ったことで好意的な反応が得られた。一方で、質疑応答に関して適宜質問があれば対応する形をとっていたが、機会がないと捉えている学生が一定数いたため、講義終了後に質疑応答の時間が明確にわかるようにアナウンスする必要がある。また、シラバスの活用に関しても周知が十分ではなかったため、各回の始めに講義全体の中で今回の内容がどの位置付けになるかを明確にし、講義内容で活用していく必要がある。

【自由項目】

- ・とても楽しい授業でした！
- ・大変聞きやすく面白い講義でした。
- ・スライドをもう少し工夫したほうが良いと思いました。
- ・人間発達について自分の知らなかったことを知ることができて良かったです。後半のスライドが文字だけで説明を聞いている間少しイメージしにくかったです。ありがとうございました。
- ・面白かったです。
- ・乳幼児の身体や心の発達の仕方を知る機会となりました。ありがとうございました。
- ・人間発達に関する知識は、今後とても重要であり役に立つと感じました。胎児期から幼少期の発達について学ぶことが出来、良かったです。図や映像も多く、理解しやすかったです。ありがとうございました。
- ・身近なところと関連付け、分かりやすく説明してくださっていたので、理解しやすい講義でした。
- ・各動作や反応の成長段階がスライドを使いながら年齢を順に追って説明されていてわかりやすかったです。

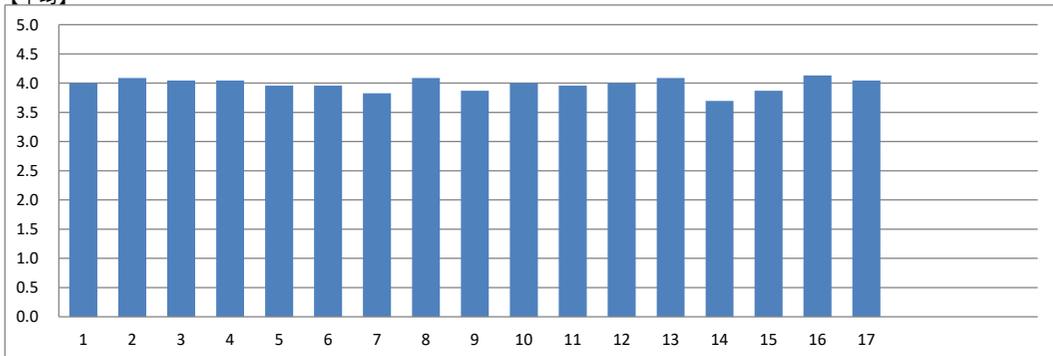
実施年度	2020	集計コード	200102
科目名	人間発達学(OT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	45
回答者数:	23

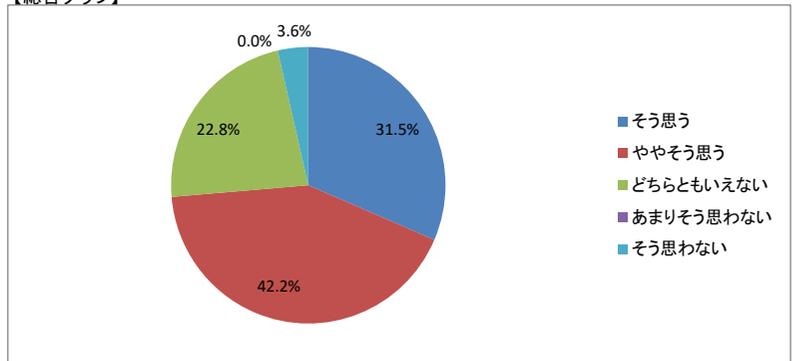
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.8	39.1	21.7	0.0	4.3	0	23	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	39.1	39.1	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	39.1	34.8	21.7	0.0	4.3	0	23	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	34.8	43.5	17.4	0.0	4.3	0	23	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	30.4	43.5	21.7	0.0	4.3	0	23	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	30.4	43.5	21.7	0.0	4.3	0	23	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	21.7	47.8	26.1	0.0	4.3	0	23	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	39.1	39.1	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	26.1	43.5	26.1	0.0	4.3	0	23	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	30.4	47.8	17.4	0.0	4.3	0	23	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	34.8	34.8	26.1	0.0	4.3	0	23	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	30.4	47.8	17.4	0.0	4.3	0	23	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	39.1	39.1	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	21.7	34.8	39.1	0.0	4.3	0	23	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	21.7	43.5	34.8	0.0	0.0	0	23	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	39.1	34.8	26.1	0.0	0.0	0	23	4.1
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	21.7	60.9	17.4	0.0	0.0	0	23	4.0
総合	31.5	42.2	22.8	0.0	3.6	0	391	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね4以上の評価であったが、「学生に興味を湧くよう工夫:3.8」「学習内容のレベルの適切さ:3.9」と反省すべき点があった。また、「シラバスの活用:3.7」「授業時間外の学習:3.9」と学生に学ぶ姿勢の伝達に工夫が必要な点がうきぼりとなった。授業の工夫をしていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

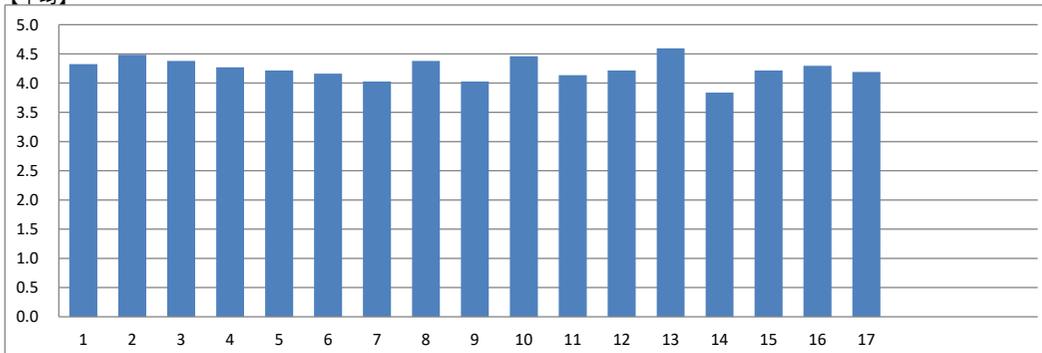
実施年度	2020	集計コード	201303
科目名	解剖学Ⅱ(OT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	37

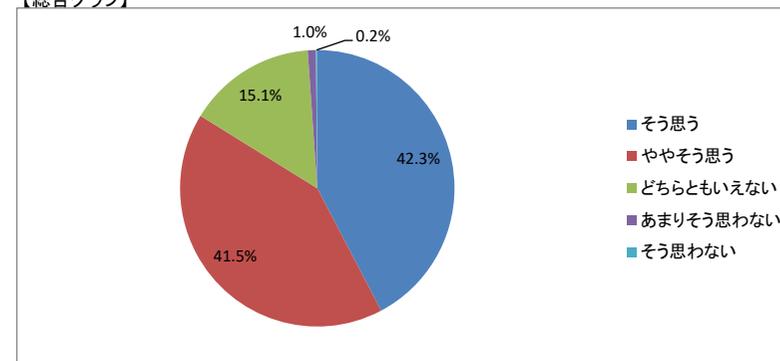
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	43.2	45.9	10.8	0.0	0.0	0	37	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.1	40.5	5.4	0.0	0.0	0	37	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	43.2	51.4	5.4	0.0	0.0	0	37	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.2	40.5	16.2	0.0	0.0	0	37	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	43.2	35.1	21.6	0.0	0.0	0	37	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	43.2	32.4	21.6	2.7	0.0	0	37	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	29.7	45.9	21.6	2.7	0.0	0	37	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して回答が得られた	51.4	35.1	13.5	0.0	0.0	0	37	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	32.4	40.5	24.3	2.7	0.0	0	37	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	54.1	37.8	8.1	0.0	0.0	0	37	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	29.7	54.1	16.2	0.0	0.0	0	37	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.5	40.5	18.9	0.0	0.0	0	37	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	62.2	35.1	2.7	0.0	0.0	0	37	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	24.3	43.2	27.0	2.7	2.7	0	37	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.5	43.2	13.5	2.7	0.0	0	37	4.2
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	48.6	35.1	13.5	2.7	0.0	0	37	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	35.1	48.6	16.2	0.0	0.0	0	37	4.2
総合	42.3	41.5	15.1	1.0	0.2	0	629	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度の対面授業の内容から、Teamsでの遠隔授業に合わせて自宅学習できる小クイズや復習動画コンテンツを拡充し、学生が興味を湧くようなWeb端末を利用したアクティブラーニングの導入などの工夫を加えた。各項目ともに概ね高い数値となった。一方、学力低下や成績が伸び悩む学生が増加傾向のため、低学力層への個別介入を行ったが、来年度は更に効果的な学習方法を検討していく。

【自由項目】

- ・授業中に課題の解説をしていただいていたのですが、課題の模範解答をアップしていただきたいと思った。
- ・他の教科で活かせるところが多かったのでこれからも進んで学んでいこうと思いました。ありがとうございました。
- ・分かりやすい部分も多く良かった。
- ・授業内で学生を指名し解答させることは、勉強にもなるし非常にいいことだと思います。ですが、一人が答えるのに時間がかかる場合は、先生が解説を含め回答してしまうか次の人に答えてもらった方が、効率良く授業も進むと思いました。細かく説明していただけるので、理解が深まりました。
- ・毎回課題にちゃんと取り組んで、提出期限内に提出していますが、フィードバックが返ってこないで、良かったのか悪かったのかがわからなかったです。中間試験の時に、説明されていなかった部分が出たので、ちゃんと不足なく説明してほしいと思いました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

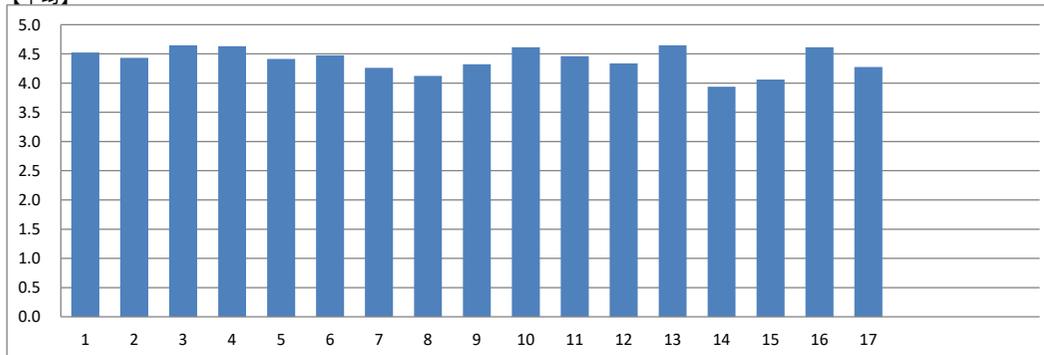
実施年度	2020	集計コード	201304
科目名	解剖学Ⅱ(PT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	106
回答者数:	65

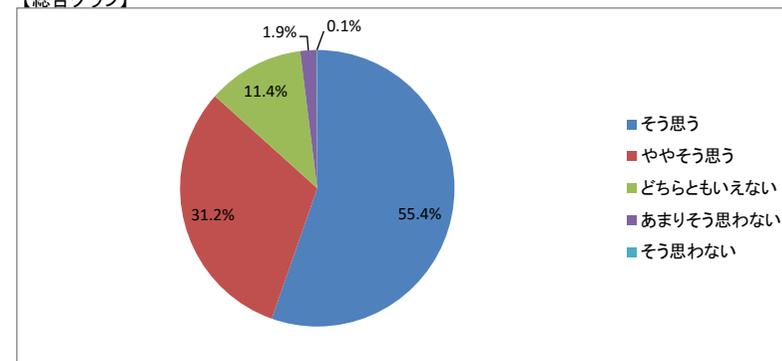
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	61.5	29.2	9.2	0.0	0.0	0	65	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	55.4	32.3	12.3	0.0	0.0	0	65	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.2	26.2	4.6	0.0	0.0	0	65	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.8	23.1	4.6	1.5	0.0	0	65	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	24.6	12.3	3.1	0.0	0	65	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	27.7	12.3	0.0	0.0	0	65	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	46.2	35.4	16.9	1.5	0.0	0	65	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	43.1	29.2	24.6	3.1	0.0	0	65	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	49.2	38.5	7.7	4.6	0.0	0	65	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.2	29.2	4.6	0.0	0.0	0	65	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.9	33.8	7.7	1.5	0.0	0	65	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.8	35.4	10.8	3.1	0.0	0	65	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	69.2	26.2	4.6	0.0	0.0	0	65	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.4	33.8	21.5	7.7	1.5	0	65	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	35.4	38.5	23.1	3.1	0.0	0	65	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.8	20.0	9.2	0.0	0.0	0	65	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.5	47.7	7.7	3.1	0.0	0	65	4.3
総合	55.4	31.2	11.4	1.9	0.1	0	1105	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本授業評価で、今回初めてすべてオンラインで行った授業での実施方法における利点や弱点が見えた。以前、対面授業で、「シラバス」関連の設問の評価が低い傾向にあったが、今回、設問2「シラバス内容に沿って授業が進行していた」は、評価が上がった。オンライン授業内で、シラバスの表示や確認が容易であることが利点と考えられる。一方、設問8「質疑応答の機会や場が設けられ・・・」については、「あまりそう思わない」と感じる学生が増えたようである。質問を「チャット」機能を使って随時受け付けることとしたが、「質問のしやすさ」の点で、オンライン独自の工夫が必要である。

【自由項目】

- ・曖昧な表現をされることがあったのではっきり言ってもらえるとより理解が深まると思いました。丁寧な説明有難うございました。
- ・将来に役立てることの出来る内容でした。
- ・わかりやすかったです。
- ・毎回の授業でスライドと教科書の両方を使用して細かいところまで丁寧に説明してくださるのでとてもわかりやすかったです。
- ・他の授業との関連もあり、分かりやすかったです。
- ・教科書のページを先生が読み線を引くなどの繰り返しのため、覚えることが難しい。どこが大事なかが分かりずらいためもう少し工夫してほしい。
- ・解剖学では、前期に引き続き人体の構造などについて学ぶことが出来ました。
- ・人の身体の仕組みについて、詳しく学ぶことができました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

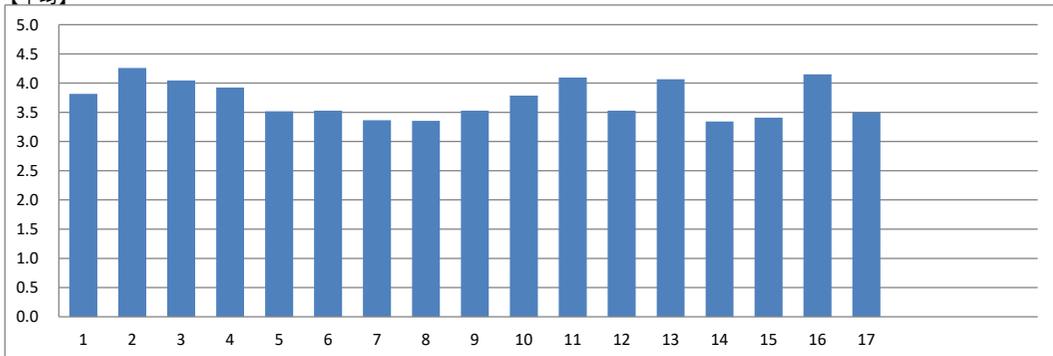
実施年度	2020	集計コード	201401
科目名	病理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	147
回答者数:	93

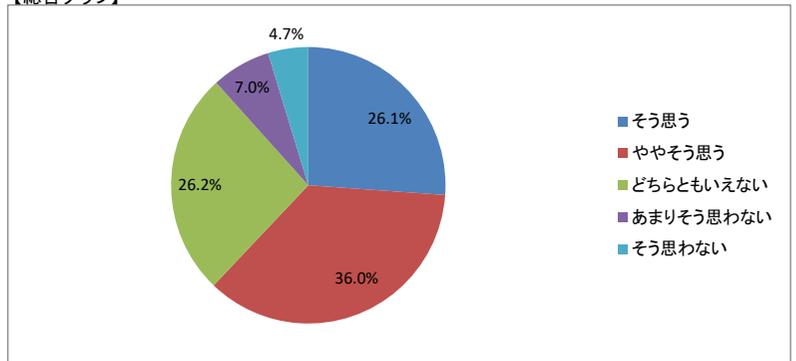
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	24.7	40.9	28.0	4.3	2.2	0	93	3.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	46.2	36.6	14.0	3.2	0.0	0	93	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	37.6	34.4	23.7	3.2	1.1	0	93	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	35.5	35.5	18.3	7.5	3.2	0	93	3.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	22.6	32.3	25.8	12.9	6.5	0	93	3.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	21.5	31.2	32.3	8.6	6.5	0	93	3.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	17.2	30.1	35.5	6.5	10.8	0	93	3.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	17.2	29.0	33.3	12.9	7.5	0	93	3.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	17.2	38.7	26.9	14.0	3.2	0	93	3.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	24.7	40.9	26.9	3.2	4.3	0	93	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	34.4	45.2	17.2	2.2	1.1	0	93	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	20.4	36.6	28.0	5.4	9.7	0	93	3.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	34.4	45.2	16.1	1.1	3.2	0	93	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	12.9	30.1	43.0	6.5	7.5	0	93	3.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.1	31.2	35.5	11.8	5.4	0	93	3.4
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	46.2	30.1	19.4	1.1	3.2	0	93	4.2
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	15.1	44.1	21.5	14.0	5.4	0	93	3.5
総合	26.1	36.0	26.2	7.0	4.7	0	1581	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

不慣れなオンライン形式で、学生の様子も確認できず一方的な授業になった。スピードが速いという意見が多かった。2021年度は対面授業になるので、克服できると思うが、万が一の場合(新型コロナウイルス感染症によるオンラインへの移行)に備え工夫していきたい。

【自由項目】

- ・スライド送りが速かったように感じました。
- ・オンライン授業のため、先生の声が聞き取りづらかった。
- ・内容が多く、また速度も速かったため、理解するのが大変でした。内容が多いのは仕方のないことですが、もう少し要点をまとめた表などがあると分かりやすかったように思います。
- ・授業画面が静止したまま進行したり、スライドが見えない・聞こえない、録画をしていない等トラブルがとても多く集中できなかった。
- ・説明が分かりにくく、理解が難しかった。
- ・この授業を通して様々な疾患や障害について学ぶことが出来た。
- ・見直しをしたかったので、最後の問題説明の部分も録画してほしかったです。
- ・日本語が分かりにくく、聞き取れないときがあった。
- ・授業中に教科書だけではなくスライドも使用して授業を進めてくださったのでとてもわかりやすかったです。
- ・大切な科目ではありますが、先生が日本の方ではなかったため、理解しづらかったです。
- ・配布資料をもっとはやくアップしてほしい。
- ・授業スピードが速すぎると思いました。もう少しゆっくり進めてほしかったです。
- ・進むのがとても早かったり、たまに何を言っているのかわからない時や自分で言って「わかっているね」と自問自答で進められてしまうことが多かった気がします。難しいと思いますが配慮していただきたいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

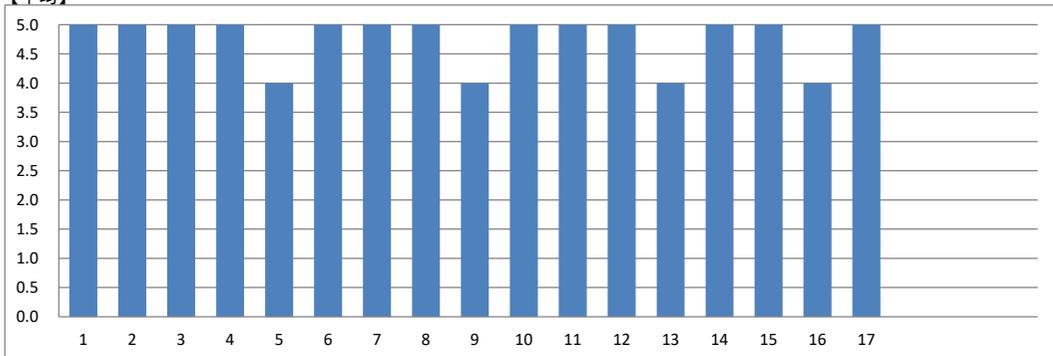
実施年度	2020	集計コード	201501
科目名	臨床医学総論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	1
回答者数:	1

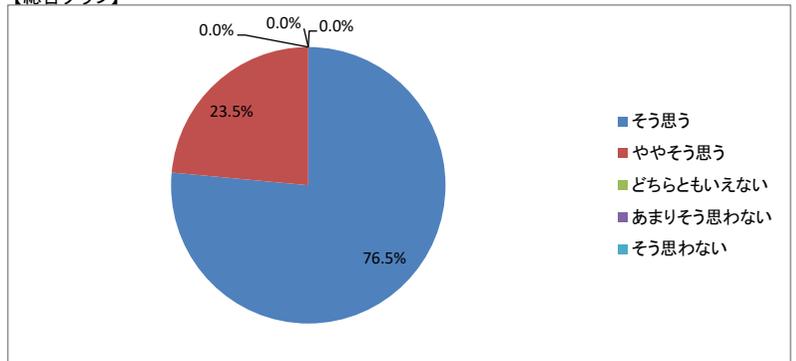
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
総合	76.5	23.5	0.0	0.0	0.0	0	17	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

受講者が1名だったので考察しません。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

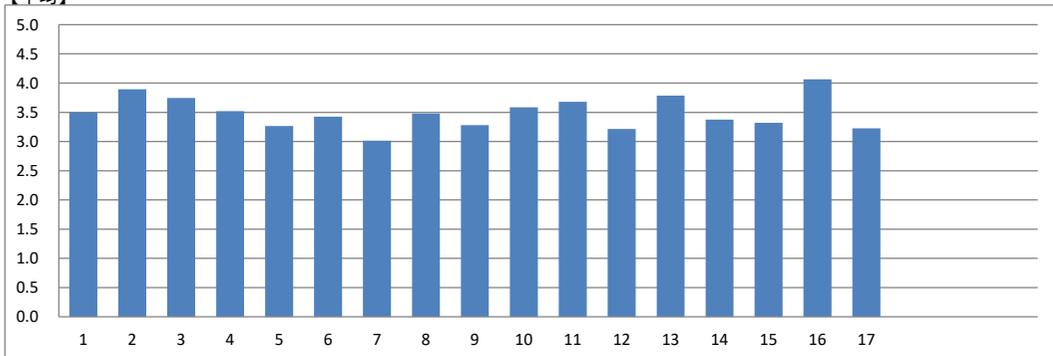
実施年度	2020	集計コード	201601
科目名	内科学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	116
回答者数:	75

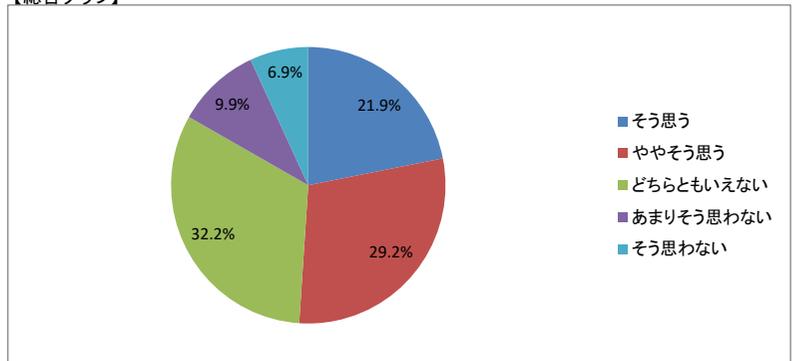
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	22.7	29.3	29.3	12.0	6.7	0	75	3.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	32.0	34.7	28.0	1.3	4.0	0	75	3.9
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	32.0	28.0	29.3	4.0	6.7	0	75	3.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	20.0	32.0	34.7	6.7	6.7	0	75	3.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	20.0	28.0	22.7	17.3	12.0	0	75	3.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	20.0	32.0	28.0	10.7	9.3	0	75	3.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	14.7	24.0	25.3	20.0	16.0	0	75	3.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	21.3	30.7	30.7	9.3	8.0	0	75	3.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	18.7	20.0	40.0	13.3	8.0	0	75	3.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	17.3	38.7	33.3	6.7	4.0	0	75	3.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	26.7	30.7	30.7	8.0	4.0	0	75	3.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	14.7	25.3	34.7	17.3	8.0	0	75	3.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	26.7	36.0	29.3	5.3	2.7	0	75	3.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	18.7	24.0	42.7	5.3	9.3	0	75	3.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	13.3	24.0	48.0	10.7	4.0	0	75	3.3
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	42.7	28.0	24.0	4.0	1.3	0	75	4.1
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	10.7	30.7	36.0	16.0	6.7	0	75	3.2
総合	21.9	29.2	32.2	9.9	6.9	0	1275	3.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

必要な内容を分かりやすく工夫する必要があるのかと思います。
内容をもう少し簡単なものにしていく法がいいかもしれません。

【自由項目】

- ・課題点があるのでそれはありがたいが一回の点数が大きいのももう少し配分を細かくしてほしい。
- ・課題の提出方法や質疑応答の方法など他の先生と同じ方法をとっていただきたいです。Teamsの課題機能を使って課題提出やチャットを使ったやり方でいただきたいです。また、学生に対する態度も改めていただきたいと思います。
- ・課題に対するフィードバック・試験成績に関する情報が殆ど無かった。内容も難しいものであり理解することが難しいだろうという考えか、「理解してないもの」という前提での授業進行に些か疑問を覚える。臨床に関するお話は非常に有意義であったが、もう少し丁寧に進めて頂きたかった。教科書を読んで理解に努めたい。
- ・テストのことについてももう少し説明があっても良かったのではないかと思います。
- ・内科学は範囲も広く、内容も難しいためもう少しわかりやすくゆっくりと説明していただきたいと思いました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

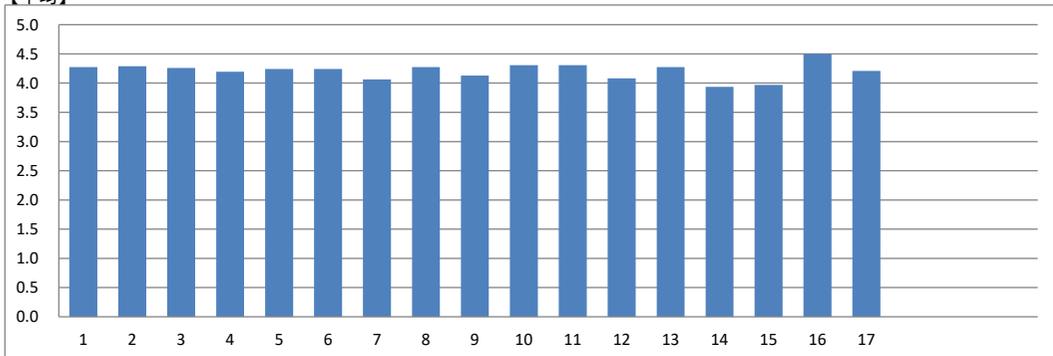
実施年度	2020	集計コード	201901
科目名	リハビリテーション医学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	120
回答者数:	62

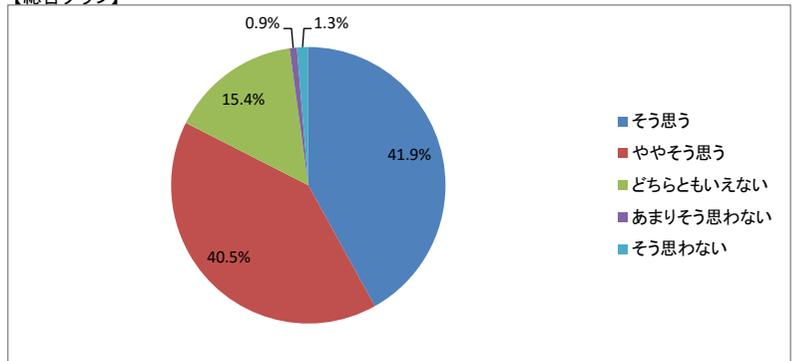
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	45.2	40.3	12.9	0.0	1.6	0	62	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	45.2	41.9	11.3	0.0	1.6	0	62	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	43.5	41.9	11.3	3.2	0.0	0	62	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	38.7	45.2	14.5	0.0	1.6	0	62	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.9	43.5	12.9	0.0	1.6	0	62	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	46.8	35.5	14.5	1.6	1.6	0	62	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	37.1	37.1	22.6	1.6	1.6	0	62	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	43.5	41.9	12.9	1.6	0.0	0	62	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	37.1	43.5	16.1	1.6	1.6	0	62	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	45.2	43.5	9.7	0.0	1.6	0	62	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.4	37.1	12.9	0.0	1.6	0	62	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	27.4	56.5	14.5	0.0	1.6	0	62	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	45.2	40.3	12.9	0.0	1.6	0	62	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	29.0	41.9	24.2	3.2	1.6	0	62	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	35.5	30.6	30.6	1.6	1.6	0	62	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.3	27.4	11.3	0.0	0.0	0	62	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.9	40.3	16.1	0.0	1.6	0	62	4.2
総合	41.9	40.5	15.4	0.9	1.3	0	1054	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

想定外に学生のコミュニケーション能力が低いことに驚いた。授業内容を自分なりに消化して、素人に分かりやすく説明する能力を養うためのレポートと説明したが、授業内容をそのまま丸写ししたレポートがほとんどであった。1年生にわかるかどうかを評価基準に入れなかったため、減点できず、目的を達成しないレポートに高評価をつけざるを得なかったため、しっかりしたレポートを作成した一部の学生には不満があったと思われる。来年度はレポート作成の目的を繰り返し説明し、評価基準をもっと低いレベルまで組み込みレポート評価を行うことにした。

【自由項目】

・最終レポートは「健康科学大学の1年生が理解できるように」書いたが、ADLを全く理解していない学生に対するものであったようである。対象の設定をもっとして頂きたかった。評価に対しては不満が残る。
・なにを説明しているのかわからない。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

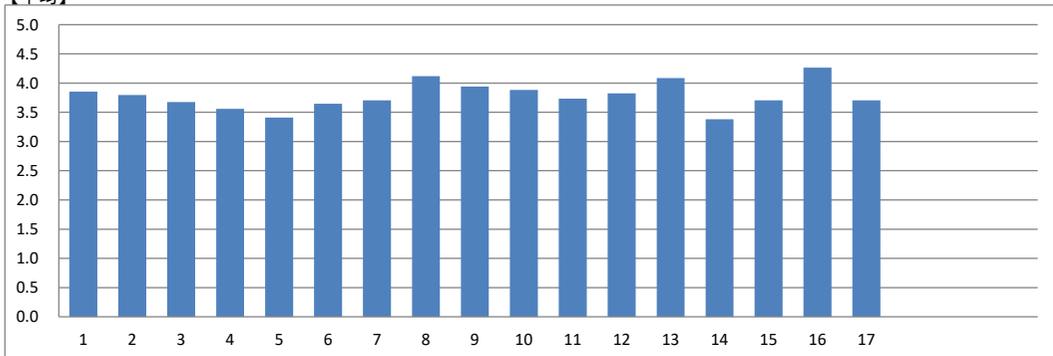
実施年度	2020	集計コード	202501
科目名	精神医学Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	41
回答者数:	34

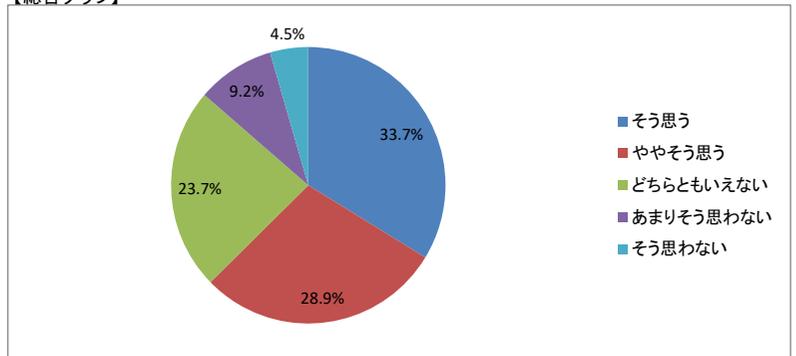
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	29.4	41.2	17.6	8.8	2.9	0	34	3.9
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	32.4	29.4	26.5	8.8	2.9	0	34	3.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	29.4	26.5	32.4	5.9	5.9	0	34	3.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	32.4	20.6	23.5	17.6	5.9	0	34	3.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	29.4	23.5	20.6	11.8	14.7	0	34	3.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	32.4	20.6	29.4	14.7	2.9	0	34	3.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	29.4	29.4	26.5	11.8	2.9	0	34	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	47.1	29.4	14.7	5.9	2.9	0	34	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.2	29.4	20.6	11.8	0.0	0	34	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	35.3	35.3	14.7	11.8	2.9	0	34	3.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	29.4	35.3	23.5	2.9	8.8	0	34	3.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	35.3	29.4	20.6	11.8	2.9	0	34	3.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	44.1	29.4	20.6	2.9	2.9	0	34	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	26.5	20.6	29.4	11.8	11.8	0	34	3.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.4	26.5	32.4	8.8	2.9	0	34	3.7
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	29.4	17.6	2.9	0.0	0	34	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	23.5	35.3	32.4	5.9	2.9	0	34	3.7
総合	33.7	28.9	23.7	9.2	4.5	0	578	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・スライドと話し方が早くついていけませんでした。スライドは字が細かいのでもう少し大きくしていただけると見やすかったです。
- ・授業ごとの資料が欲しかったです。
- ・何がしたいのかわからない、話が行ったり来たりしていて関連付けることがとても大変だった。それにずっと先生の顔が写っていてPCが重くなって次の授業にも影響が出ていた。
- ・わかりにくく、ただ話しているだけで講義ではなくラジオみたいでした。
- ・1度だけでも対面授業を受けてみたかったです。ユニークでとても面白かったです。
- ・一度でもいいので対面で先生の授業を受けたかったです。一年間、丁寧な授業をありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

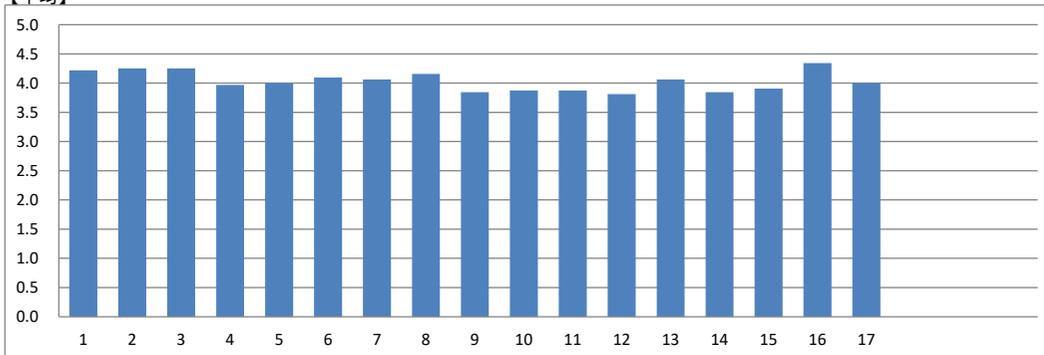
実施年度	2020	集計コード	203101
科目名	栄養学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	57
回答者数:	32

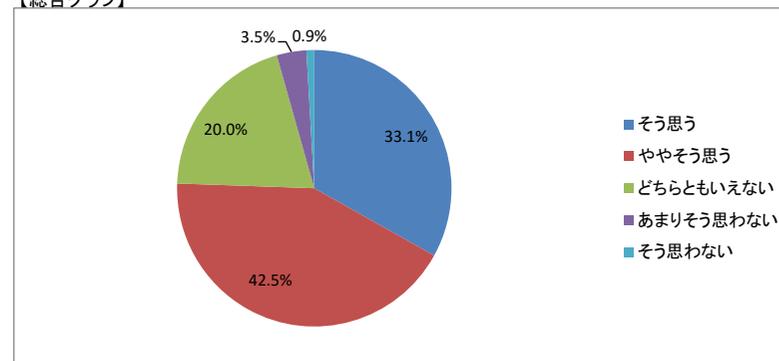
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.4	53.1	12.5	0.0	0.0	0	32	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.6	43.8	15.6	0.0	0.0	0	32	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0	32	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	34.4	37.5	18.8	9.4	0.0	0	32	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	31.3	46.9	15.6	3.1	3.1	0	32	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	31.3	46.9	21.9	0.0	0.0	0	32	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	34.4	43.8	15.6	6.3	0.0	0	32	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	37.5	43.8	15.6	3.1	0.0	0	32	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.1	40.6	21.9	6.3	3.1	0	32	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	40.6	31.3	3.1	0.0	0	32	3.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	31.3	34.4	28.1	3.1	3.1	0	32	3.9
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	28.1	40.6	21.9	3.1	6.3	0	32	3.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	37.5	18.8	6.3	0.0	0	32	4.1
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	43.8	21.9	9.4	0.0	0	32	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	43.8	28.1	3.1	0.0	0	32	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	34.4	15.6	0.0	0.0	0	32	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	31.3	40.6	25.0	3.1	0.0	0	32	4.0
総合	33.1	42.5	20.0	3.5	0.9	0	544	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- 学ぶ意欲のある人に対する対応が冷たく、悲しくなった。テスト前にプリントの間違った知識を取り入れるのならば、自己学習と同じだと思った。
- 試験問題集を添付してくれたのは良かったけれど正答がわからないので意味があるのかわかりません。
- 一つ一つの項目を丁寧に解説していただきありがとうございました。
- 授業のスライドをもう少しわかりやすくしてもらいたかった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

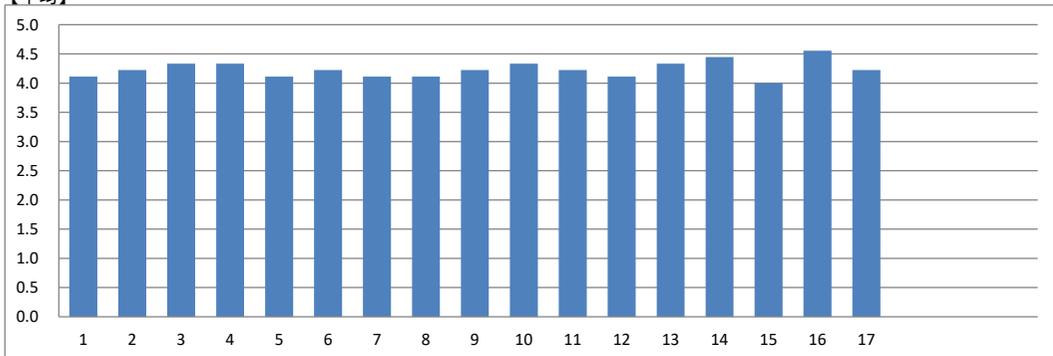
実施年度	2020	集計コード	203701
科目名	公衆衛生学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	34
回答者数:	9

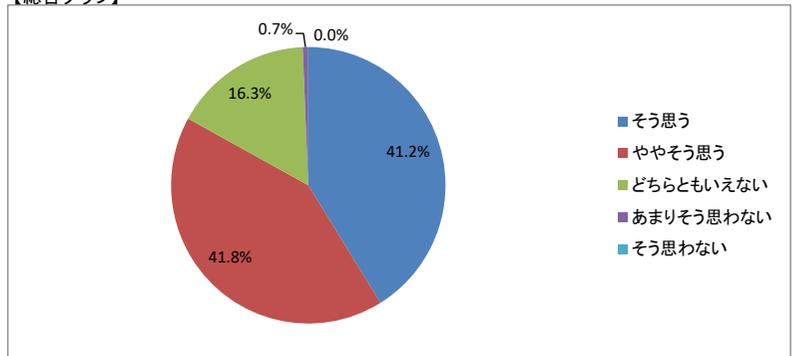
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0	9	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0	0	9	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0	9	4.2
総合	41.2	41.8	16.3	0.7	0.0	0	153	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

履修者34人に対し、授業評価アンケートの回答者が9人なので、一概に考察してよいものか難しいところだが、全体の割合を見ると「そう思う」と「ややそう思う」がおおむね8割となっていたことから、早急に改善すべき課題は見受けられない。しかし、集中講義の特性上、学生が1日休んでしまうと単位を落としてしまうのでそのあたりを学生に十分周知させることとともに、授業内容に対していかに学生に興味を持たせるかが課題である。

【自由項目】

・少し難しい内容もあった気がしますが、自分の生活に関係していることがありました。2日だけでしたが、ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

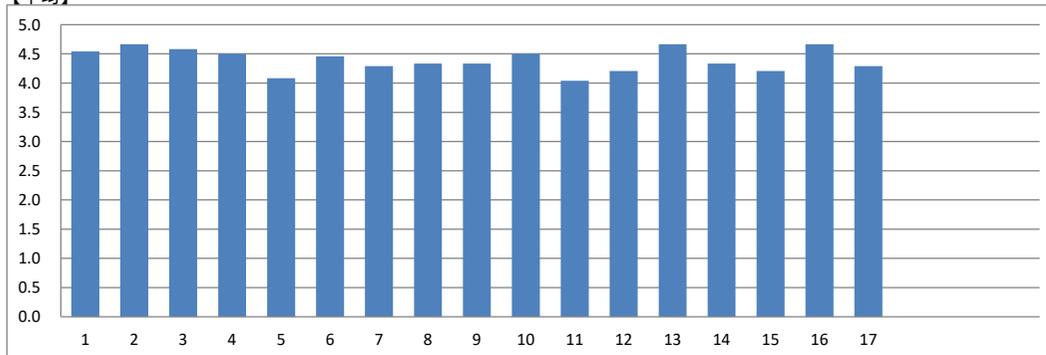
実施年度	2020	集計コード	203801
科目名	解剖学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	27
回答者数:	24

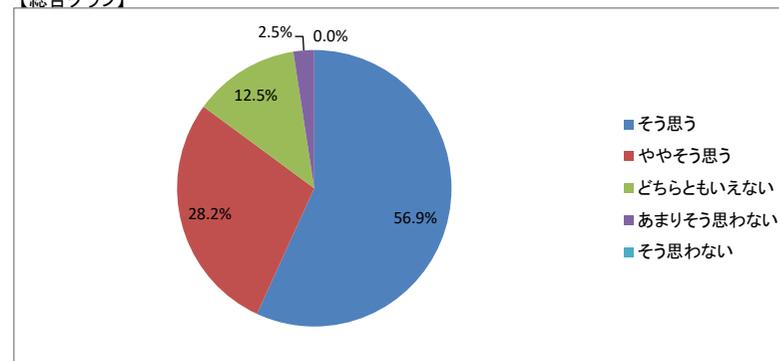
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	25.0	4.2	4.2	0.0	0	24	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.2	12.5	4.2	4.2	0.0	0	24	4.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.8	20.8	4.2	4.2	0.0	0	24	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	24	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.5	37.5	20.8	4.2	0.0	0	24	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	62.5	25.0	8.3	4.2	0.0	0	24	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	33.3	12.5	4.2	0.0	0	24	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	54.2	25.0	20.8	0.0	0.0	0	24	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.2	25.0	20.8	0.0	0.0	0	24	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	24	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	41.7	25.0	29.2	4.2	0.0	0	24	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.8	33.3	16.7	4.2	0.0	0	24	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	24	4.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.7	41.7	12.5	4.2	0.0	0	24	4.2
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	33.3	12.5	4.2	0.0	0	24	4.3
総合	56.9	28.2	12.5	2.5	0.0	0	408	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Webをでの課題作業を導入したが、開始時(第1-2回)はTeams習熟(課題提出)が不十分な学生が何名かみられた。また、パソコンスキルとともに、インターネット環境が学生の学習意欲(通信速度制限など)に繋がるため、早期の環境整備が必要だと思われる。Teamsでの講義とともに毎回の課題設定による自学習時間を設けた授業設計をおこなったが、履修学生の課題提出率は97%であった。今後は、学生間の学びを促すグループワークおよび相互評価による課題の導入を検討していく。

【自由項目】

- ・スライドの切り替えが早くて追いつけない時がありました。
- ・人間の身体づくりについて、図を使用し、スライドを自分で作っていくことで、より詳しく学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・将来にいかすことのできる講義でした。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

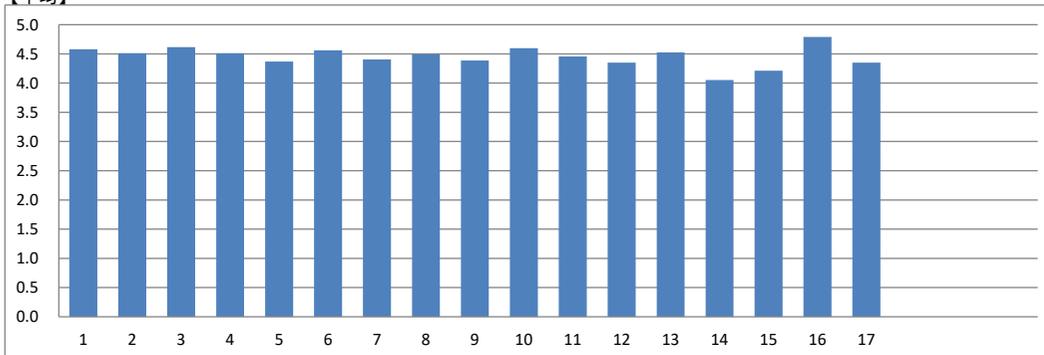
実施年度	2020	集計コード	204101
科目名	生理学演習(PT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	107
回答者数:	57

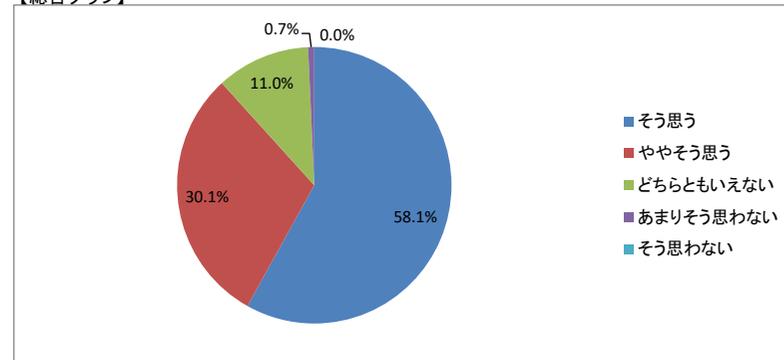
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0	57	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.9	35.1	7.0	0.0	0.0	0	57	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.2	21.1	8.8	0.0	0.0	0	57	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	61.4	29.8	7.0	1.8	0.0	0	57	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.4	29.8	14.0	1.8	0.0	0	57	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	64.9	26.3	8.8	0.0	0.0	0	57	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	54.4	33.3	10.5	1.8	0.0	0	57	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	59.6	29.8	10.5	0.0	0.0	0	57	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.4	31.6	12.3	1.8	0.0	0	57	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	64.9	29.8	5.3	0.0	0.0	0	57	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	57.9	29.8	12.3	0.0	0.0	0	57	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	49.1	36.8	14.0	0.0	0.0	0	57	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0	0	57	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.4	28.1	28.1	3.5	0.0	0	57	4.1
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.6	45.6	14.0	1.8	0.0	0	57	4.2
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	84.2	10.5	5.3	0.0	0.0	0	57	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	49.1	36.8	14.0	0.0	0.0	0	57	4.4
総合	58.1	30.1	11.0	0.7	0.0	0	969	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

配布資料は授業資料から要点を抜粋し、コンパクトにまとめたものである。授業と併せ、ポイントを理解し身に付ける上で配布資料を活用することを期待するが、今後、両者のリンクの向上に努めていきたい。
 前回の課題の解説と当日回の解説の時間配分については、課題に対する学生の理解度により柔軟に対応する必要があり、そのような実践を心掛けているが、今後はよりバランスのとれた授業を実践していきたい。
 授業を進める上で、シラバスとの関連を適宜説明し、シラバスの活用を介した学習効果の向上につなげていきたい。
 学外学習に関しては、生理学に関連するwebsiteの紹介等を取り入れ、授業以外にも関連知識の習得に対する意識の向上につなげていきたい。
 授業の進め方、解説の仕方については、現在実践しているものにより、学生の知識の習得と理解につながり、効果的な学習に結びついていると考えられる。質問への対応の仕方も含め、前回の解説を踏まえて当日回の授業を実践することにより、フォロー効果があることも推察される。今後もより質の高い教育を提供できるよう努めていきたい。

【自由項目】

- ・配布資料と先生が授業で使う資料とで少し内容が違っていたことがあったので、配布資料と授業資料は統一してほしいです。
- ・スライド送りがたまに早かったです。特に、書くことが多いスライドの時です。
- ・時間内に収まらないことが多かったのが改善されればもっとよかったです。
- ・前期に引き続き、身体の仕組みについて学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・教員によって授業の進行速度に差がありました。前半話しすぎるあまり、後半時間が足りない状態にするのではなく、全体的に均等に説明にしてくださいと、復習するときより理解しやすかったように思います。
- ・生理学演習は、授業回数が他の授業よりも多く、内容も幅広かった為、理解することが大変だったが、授業の解説は分かりやすかったと感じている。ありがとうございました。
- ・将来の為になる講義でした。ありがとうございました。
- ・前回の課題の解説と今回の内容の解説の時間配分をしっかりとしてほしい。
- ・わかりやすかったです。
- ・丁寧な説明で分かりやすかったです。途中で小話(閑話休題)を挟んでくれたのでリラックス且集中して、メリハリのある学び方ができました。試験で結果を残せるよう、引き続き復習頑張ります。
- ・質問した際にとても丁寧に返答してくださったり、授業ごとの課題をコメント付きで丁寧に返してくださったりと、とてもわかりやすかったです。
- ・担当する先生は1人の方がやりやすかったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

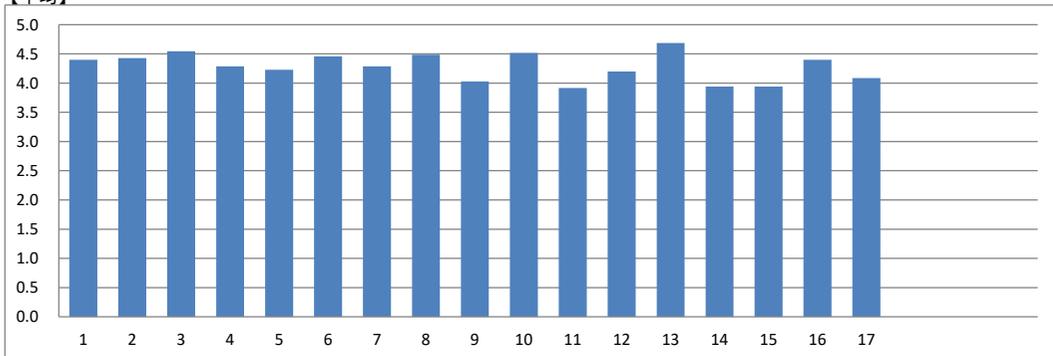
実施年度	2020	集計コード	204103
科目名	生理学演習(OT)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	39
回答者数:	35

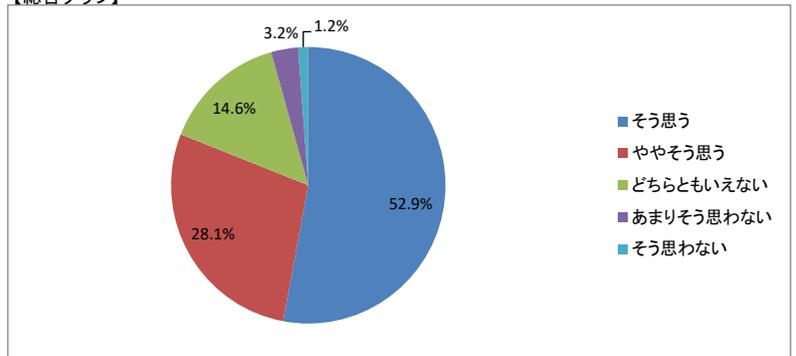
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.3	34.3	8.6	2.9	0.0	0	35	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	25.7	11.4	2.9	0.0	0	35	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.6	20.0	8.6	2.9	0.0	0	35	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	51.4	28.6	17.1	2.9	0.0	0	35	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	45.7	31.4	22.9	0.0	0.0	0	35	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	28.6	8.6	2.9	0.0	0	35	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	54.3	22.9	20.0	2.9	0.0	0	35	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	28.6	11.4	0.0	0.0	0	35	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	37.1	14.3	2.9	5.7	0	35	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	37.1	5.7	0.0	0.0	0	35	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	37.1	31.4	17.1	14.3	0.0	0	35	3.9
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.6	25.7	22.9	2.9	0.0	0	35	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	74.3	20.0	5.7	0.0	0.0	0	35	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	31.4	20.0	0.0	8.6	0	35	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.9	25.7	17.1	11.4	2.9	0	35	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.9	17.1	17.1	2.9	0.0	0	35	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	42.9	31.4	20.0	2.9	2.9	0	35	4.1
総合	52.9	28.1	14.6	3.2	1.2	0	595	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン授業におけるマンネリ化と学生相互のコミュニケーション不足を改善するため、双方向型グループワークによるアクティブラーニング形式で講義を実施した。おむね当初の目的を達したこと、また学生自身も受け身の授業よりも学習の手応えを感じているように思われることなどから、今期の講義形態をもとにさらに質の高い教育を提供できるよう努めていきたい。

【自由項目】

- ・グループワーク楽しかったです。
- ・グループワークとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・オンライン授業で聴くだけの授業がほとんどのなかで唯一グループワークを取り入れた授業だったので取り組みやすかった。また、一緒に学んでいる仲間の顔や声を知ることができ、登校授業の時に馴染みやすくなった気がした。先生が作ったFormsをあまり活用することができなかったが、分かりやすく役に立った。
- ・グループ学習が良かった。
- ・各チームで勉強を進めていくのは斬新だった。発表するとき、自分たちのやった事と被っていて、リハーサルが出来て、覚えやすかった。
- ・みんなでグループワークすることで楽しく理解が深まったので、こういう授業が増えてほしいです。
- ・グループワークは正直すごく苦手で、オンラインということもあり、やりにくいというストレスもありましたが、5限でのグループの発表で、発表の役割を3回もさせてもらって、人前で発表する・何かを話すという面については少しは成長できたのかなと思います、良い経験になったと思います。
- ・オンラインでのグループワークは、できればもうやりたくないです。毎回の課題で、グループ評価はまだいいのですが、個人に対しての評価はあまりやりたくなかったなと思いました。個人評価が良い成績だったとしても、それが数字として表されて返ってくるのが怖かったです。
- ・この授業のおかげで前期では顔を合わせる事のなかった人と協力して作業を行うことが出来た。自分たちでパワーポイントを埋めていくことによって内容が頭に入りやすい授業だった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

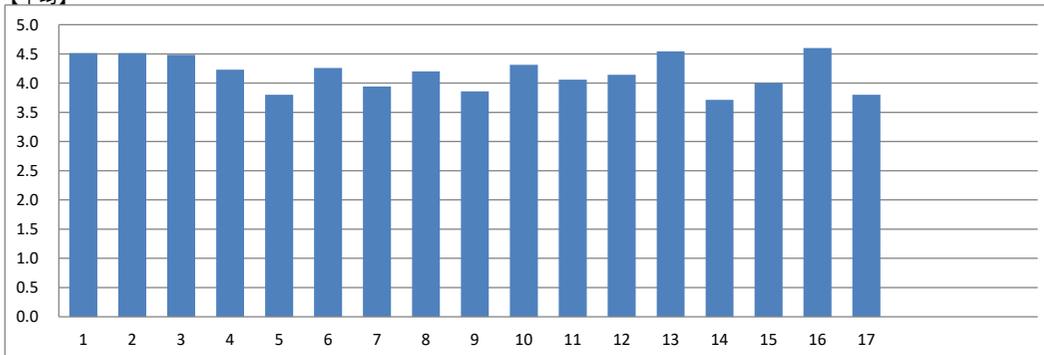
実施年度	2020	集計コード	204202
科目名	運動学 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	39
回答者数:	35

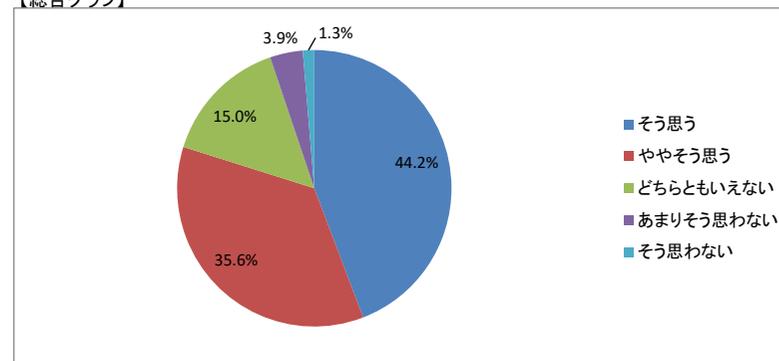
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	31.4	8.6	0.0	0.0	0	35	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.7	20.0	14.3	0.0	0.0	0	35	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	31.4	5.7	2.9	0.0	0	35	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	48.6	28.6	20.0	2.9	0.0	0	35	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	31.4	37.1	14.3	14.3	2.9	0	35	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	48.6	34.3	11.4	5.7	0.0	0	35	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	34.3	37.1	20.0	5.7	2.9	0	35	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	42.9	34.3	22.9	0.0	0.0	0	35	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.6	40.0	22.9	5.7	2.9	0	35	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	51.4	37.1	5.7	2.9	2.9	0	35	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	37.1	40.0	17.1	2.9	2.9	0	35	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	42.9	11.4	2.9	2.9	0	35	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	34.3	5.7	0.0	0.0	0	35	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.9	37.1	31.4	5.7	2.9	0	35	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	45.7	22.9	2.9	0.0	0	35	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	20.0	5.7	2.9	0.0	0	35	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	20.0	54.3	14.3	8.6	2.9	0	35	3.8
総合	44.2	35.6	15.0	3.9	1.3	0	595	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平均4.2という評価から、授業は学生にとって良かったものと考えられる。問5,7,9,17の部分が他と比べて低い傾向にあること、自由記載での意見から、学生に興味を持って学修を促すことが不十分であったと考えられる。要因は今回初めてのオンライン授業であり、学生の反応がわからず話題提供も難しかったことが挙げられる。また、配布資料においてもオンライン上でアップするため著作権の問題があり提示が不足してしまったことも問題であった。

【自由項目】

- ・スライドも分かりやすく、教科書のどこに書いてあるのかも随時言ってくれたのでとても分かりやすい授業でした。
- ・質問等に対する答えが遅い。時々曖昧な言い方有的时候があり、合ってるのかわからない時があった。
- ・メモをとる時間をもう少し欲しいと思いました。
- ・もっといい教え方を確立してください。学生にはどうやったら覚えてもらえるかを考えて授業作成してほしいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

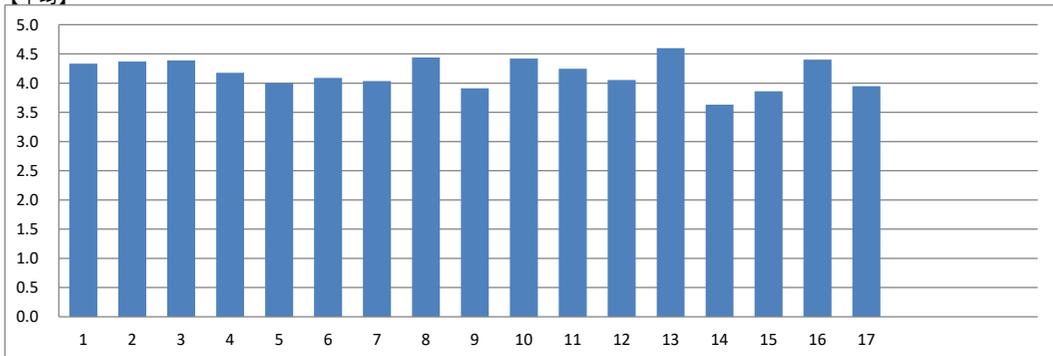
実施年度	2020	集計コード	204302
科目名	運動学Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	107
回答者数:	57

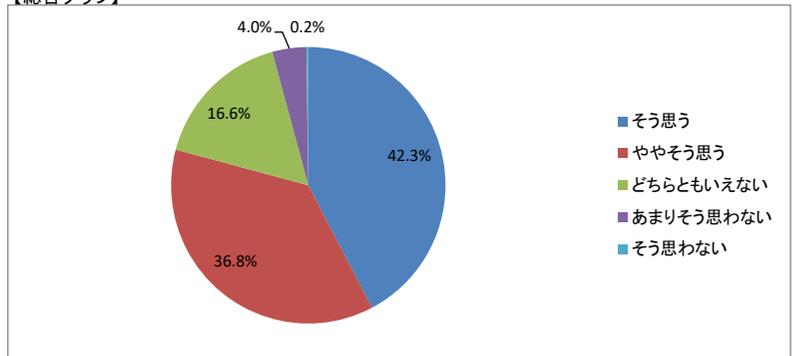
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	47.4	40.4	10.5	1.8	0.0	0	57	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	49.1	40.4	8.8	1.8	0.0	0	57	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.1	28.1	14.0	1.8	0.0	0	57	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.9	36.8	12.3	7.0	0.0	0	57	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	31.6	43.9	17.5	7.0	0.0	0	57	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	38.6	38.6	17.5	3.5	1.8	0	57	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	38.6	31.6	24.6	5.3	0.0	0	57	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	56.1	31.6	12.3	0.0	0.0	0	57	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	33.3	24.6	8.8	0.0	0	57	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	56.1	31.6	10.5	1.8	0.0	0	57	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.1	40.4	17.5	0.0	0.0	0	57	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	31.6	47.4	15.8	5.3	0.0	0	57	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	64.9	29.8	5.3	0.0	0.0	0	57	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	21.1	35.1	31.6	10.5	1.8	0	57	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	22.8	47.4	22.8	7.0	0.0	0	57	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.9	26.3	14.0	1.8	0.0	0	57	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	28.1	43.9	22.8	5.3	0.0	0	57	3.9
総合	42.3	36.8	16.6	4.0	0.2	0	969	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

オンライン開講となった授業であり、説明が伝わりにくいところがあったと思われる。またオンライン授業においては授業の分量を調整していたこともあり、次年度以降でオンライン授業を実施する際には、学生に伝わりやすいように授業資料を工夫する予定である。

【自由項目】

- ・大変難しい授業で丁寧に教えてもらったが、スライドにイラストが少なく、分かりにくかった。
- ・授業速度がとても速かったため、もう少し丁寧に教えていただきたい部分がある箇所がありました。要点がまとめられている部分は良かったですが、大変な面もあったため、もう少し掘り下げてほしいです。
- ・授業資料が配布されるのが遅く、直前になって急いで準備しなければならないためもっと早く配布してほしい。スライドを読んで進めるだけなので覚えることが難しく、テスト前の対策が難しいためもう少しノートを取りやすくするなど工夫してほしい。
- ・オンラインだと、動きなどの確認も難しく、理解するのが難しかった。(ついていくのに苦労した)
- ・身体の運動の仕方や仕組みを、図を用いて理解することができました。
- ・スライドが一つ一つ工夫しており、説明もとても丁寧にわかりやすかった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

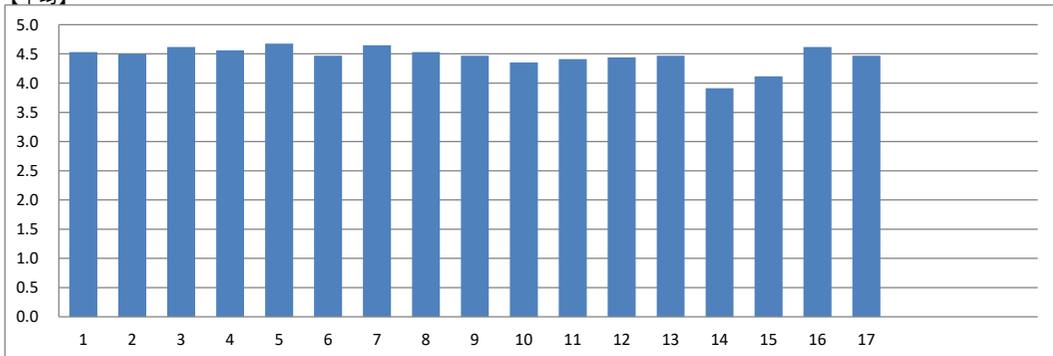
実施年度	2020	集計コード	204601
科目名	微生物学・免疫学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	63
回答者数:	34

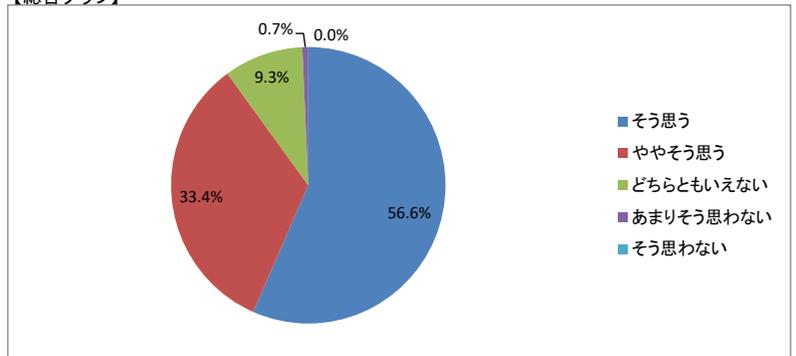
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.7	23.5	11.8	0.0	0.0	0	34	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.8	32.4	8.8	0.0	0.0	0	34	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.7	32.4	2.9	0.0	0.0	0	34	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.8	38.2	2.9	0.0	0.0	0	34	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.6	26.5	2.9	0.0	0.0	0	34	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	58.8	32.4	5.9	2.9	0.0	0	34	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	67.6	29.4	2.9	0.0	0.0	0	34	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.8	29.4	8.8	0.0	0.0	0	34	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	34	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	44.1	47.1	8.8	0.0	0.0	0	34	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	34	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	44.1	5.9	0.0	0.0	0	34	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	47.1	2.9	0.0	0.0	0	34	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	38.2	23.5	29.4	8.8	0.0	0	34	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.2	35.3	26.5	0.0	0.0	0	34	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.7	32.4	2.9	0.0	0.0	0	34	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.9	41.2	5.9	0.0	0.0	0	34	4.5
総合	56.6	33.4	9.3	0.7	0.0	0	578	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業を進める際にシラバスとの関連も適宜説明し、各単元及び全体における理解と考察能力の向上へつなげていきたい。
学習用スライド、解説の仕方や設問についても引き続き質を高めていきたい。

【自由項目】

- ・スライドが見やすく、授業も丁寧で分かりやすかったです。ありがとうございます。
- ・毎回の問題がとっても良かった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

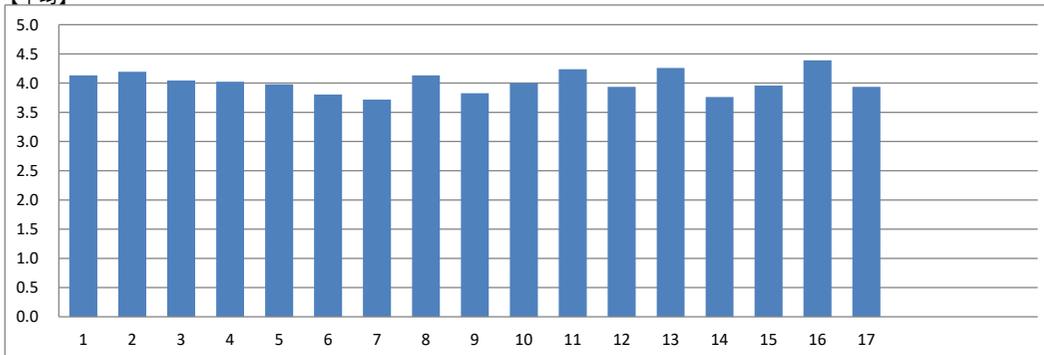
実施年度	2020	集計コード	204801
科目名	社会保障論 I	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	58
回答者数:	46

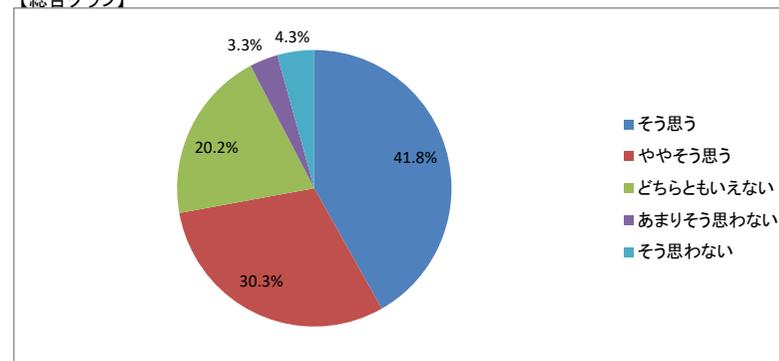
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	45.7	32.6	15.2	2.2	4.3	0	46	4.1
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	47.8	32.6	15.2	0.0	4.3	0	46	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	39.1	34.8	21.7	0.0	4.3	0	46	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.5	28.3	19.6	4.3	4.3	0	46	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.0	37.0	17.4	4.3	4.3	0	46	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	34.8	28.3	26.1	4.3	6.5	0	46	3.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	30.4	30.4	26.1	6.5	6.5	0	46	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	47.8	23.9	23.9	2.2	2.2	0	46	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	32.6	30.4	28.3	4.3	4.3	0	46	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	39.1	32.6	19.6	6.5	2.2	0	46	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.5	17.4	21.7	2.2	2.2	0	46	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	34.8	39.1	17.4	2.2	6.5	0	46	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	56.5	26.1	8.7	4.3	4.3	0	46	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	32.6	28.3	28.3	4.3	6.5	0	46	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	34.8	34.8	23.9	4.3	2.2	0	46	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.7	26.1	13.0	0.0	2.2	0	46	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	39.1	32.6	17.4	4.3	6.5	0	46	3.9
総合	41.8	30.3	20.2	3.3	4.3	0	782	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・後期の一番の難関といわれる社会保障論でした。生きていく中で必要不可欠な社会保障についての講義だったので、その重要性を感じました。
- ・福祉の専門職を目指す身として必要な知識を学び、その幅の広さに驚いた。後期の授業という短い間でしたが、ありがとうございました。
- ・私は理学療法学科の学生ですが、保険のことなど知っておいた方がよいこと、知らなければいけないことを学ぶことができ、とてもためになりました。
- ・スライドの文字が少し小さく見えにくかったので、もう少し大きくした方がよいと思います。
- ・社会福祉制度の一般的な知識から専門的な知識までを深く学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・丁寧でわかりやすい授業でした。ありがとうございました。
- ・様々な制度があることがわかりました。覚えることは大変ですが、テスト頑張ります。1年間ありがとうございました。
- ・テストの範囲が最後の授業で大幅に変えられ混乱しました。今後改善されることを望みます。
- ・パワーポイントなどの資料を事前に欠かさず挙げてもらったのはとてもありがたかったです。ありがとうございました。
- ・テストについての説明が毎時間変わって混乱した。最初に提示された内容で時間をかけて勉強していたのでそれが出ないと知ってその分ほかのテスト勉強に使えたかと思いました。改善して欲しいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

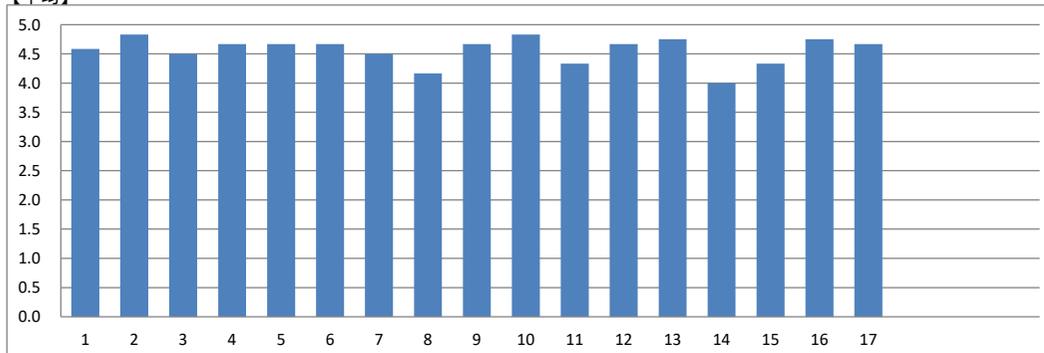
実施年度	2020	集計コード	205401
科目名	高齢者福祉	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	19
回答者数:	12

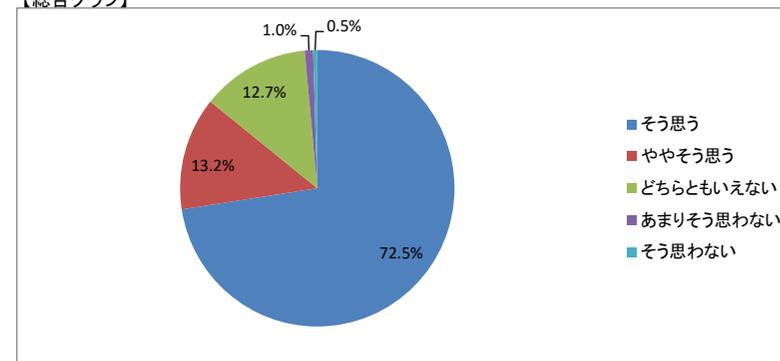
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	91.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	12	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	12	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0	12	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	91.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	58.3	16.7	25.0	0.0	0.0	0	12	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	16.7	25.0	0.0	8.3	0	12	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.3	16.7	25.0	0.0	0.0	0	12	4.3
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
総合	72.5	13.2	12.7	1.0	0.5	0	204	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートの結果、概ね学生からの反応も良かった。予習復習課題を毎週課したが、取り組みについては2.5割の学生は、どちらともいえないであった。プリントの取り組みが適切に実施されていたのか、授業毎に啓発する必要もあると感じた。内容の難易度についても再検討していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

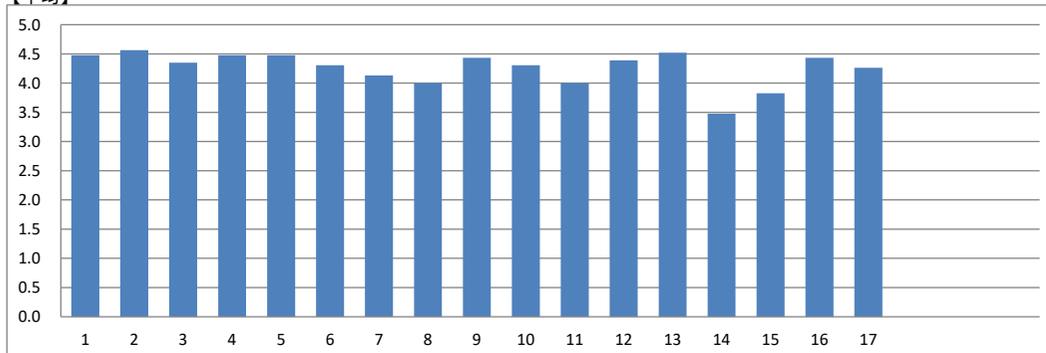
実施年度	2020	集計コード	205501
科目名	介護福祉	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	38
回答者数:	23

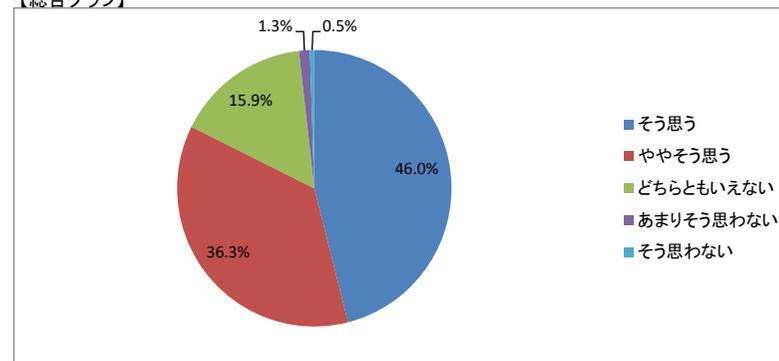
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.9	34.8	4.3	0.0	0.0	0	23	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	43.5	47.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.2	43.5	4.3	0.0	0.0	0	23	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	43.5	43.5	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	39.1	34.8	26.1	0.0	0.0	0	23	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	30.4	43.5	21.7	4.3	0.0	0	23	4.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.2	39.1	8.7	0.0	0.0	0	23	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.2	26.1	21.7	0.0	0.0	0	23	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	39.1	26.1	30.4	4.3	0.0	0	23	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.8	43.5	8.7	0.0	0.0	0	23	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.9	30.4	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	21.7	30.4	30.4	8.7	8.7	0	23	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	26.1	34.8	34.8	4.3	0.0	0	23	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.5	30.4	13.0	0.0	0.0	0	23	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.5	39.1	17.4	0.0	0.0	0	23	4.3
総合	46.0	36.3	15.9	1.3	0.5	0	391	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

事業でのシラバスの活用については、半数の学生がどちらかというとうまく活用されていないと認識していると受け取った。このことから、開講初回にはシラバスの説明を行なってはいるが、その後も達成目標について、学生との間で確認しあうことが必要であると感じた。次回はシラバスを活用しつつ、授業毎にねらいや達成目標など確認したい。

【自由項目】

・教科書や資料が適切で、特に資料が見やすく丁寧な説明でわかりやすかった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

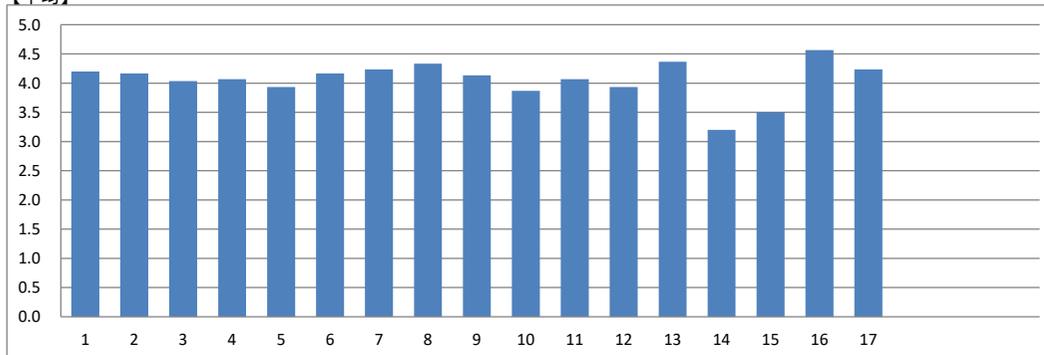
実施年度	2020	集計コード	205601
科目名	障害者福祉	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	39
回答者数:	30

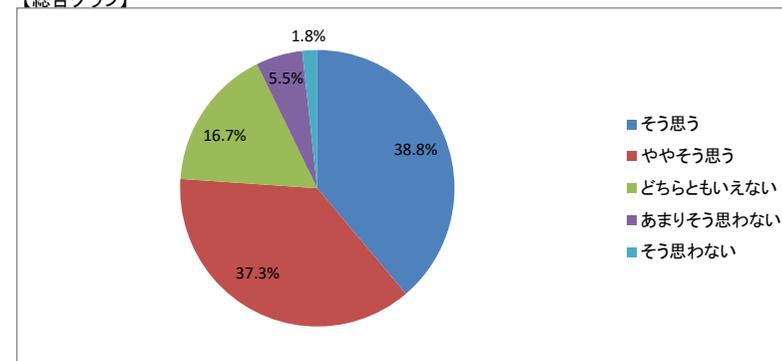
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.0	46.7	6.7	6.7	0.0	0	30	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	33.3	53.3	10.0	3.3	0.0	0	30	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	40.0	30.0	23.3	6.7	0.0	0	30	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.3	33.3	13.3	6.7	3.3	0	30	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	36.7	36.7	13.3	10.0	3.3	0	30	3.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	46.7	30.0	20.0	0.0	3.3	0	30	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	46.7	40.0	6.7	3.3	3.3	0	30	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	40.0	6.7	0.0	3.3	0	30	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	40.0	13.3	6.7	0.0	0	30	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	30.0	30.0	3.3	3.3	0	30	3.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	43.3	20.0	3.3	0.0	0	30	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	23.3	56.7	13.3	3.3	3.3	0	30	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	56.7	33.3	3.3	3.3	3.3	0	30	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	16.7	16.7	40.0	23.3	3.3	0	30	3.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.7	26.7	46.7	10.0	0.0	0	30	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.3	30.0	6.7	0.0	0.0	0	30	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	46.7	10.0	3.3	0.0	0	30	4.2
総合	38.8	37.3	16.7	5.5	1.8	0	510	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・厚生労働省等のホームページを活用しながらの授業や動画も踏まえた授業で全体にわかりやすかった。もう少しスライドを進めるのをゆっくりにしてもらいたい。
- ・障害について学んでいくことで、もしかしたら今までで自分が障害者の方に対して何らかの形で迷惑をかけてしまっていたかもしれないという気持ちや今後の教訓になっていく授業であった。今回の授業内容についても続けてほしい。
- ・授業中に出されたスライドやURLをクラス資料の所に載せて欲しかったです。
- ・チャットだけを使った授業も多く、チャットに対しても十分な答えが無のまま進むことがあり分かりづらかった。
- ・チャット機能を使うなど、学生の主体性が感じられた授業で、内容も分かりやすく、とても楽しかったです。
- ・授業自体は分かりやすかったが、Teamsにコメントが表示されないことがあった。
- ・チャット機能を使う形だったので、自分自信でしっかり考え、授業に参加でき良かったです。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

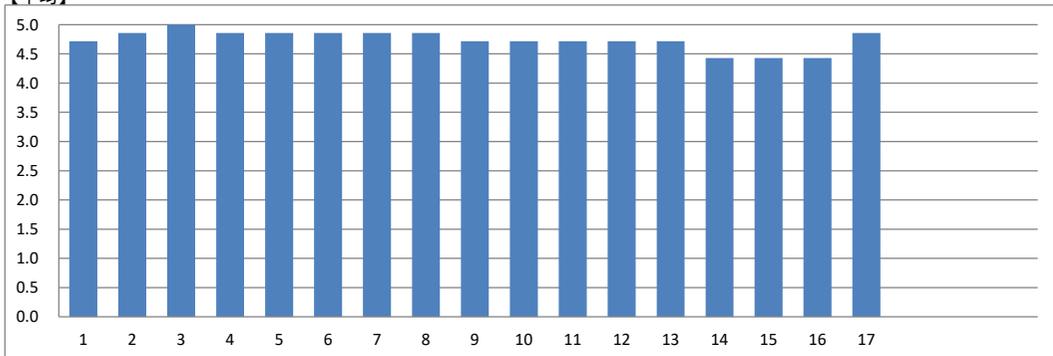
実施年度	2020	集計コード	205701
科目名	心理学理論と心理的支援	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	9
回答者数:	7

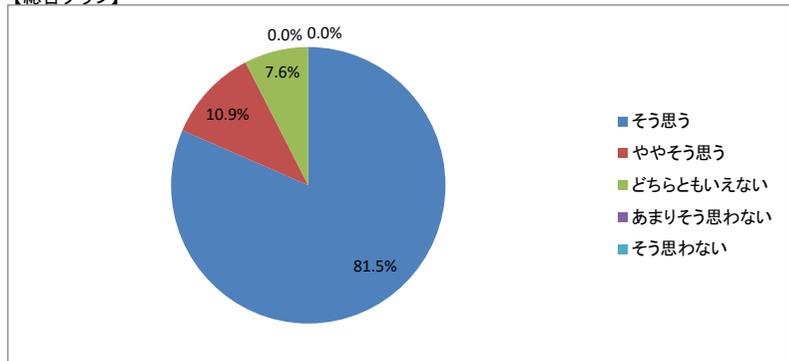
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	7	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	7	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	7	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0	0	7	4.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0	0	7	4.4
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0	0	7	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
総合	81.5	10.9	7.6	0.0	0.0	0	119	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総点4.7と十分な高評価を得られた。旧カリ科目のため未履修者(転学科)対象であったので、対象学生の水準に合わせてオンライン上で細やかなアクティブラーニングを活発に取り入れた。学生本位の教育姿勢を今後も貫いてゆく。

【自由項目】

・楽しい授業でした。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

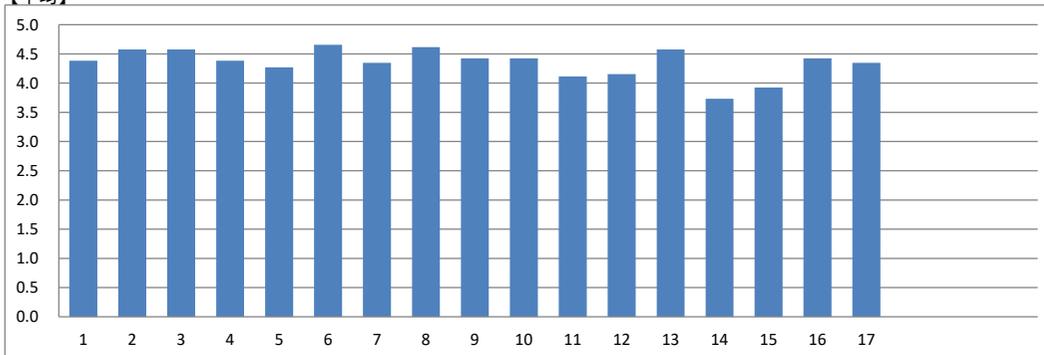
実施年度	2020	集計コード	206001
科目名	高齢者心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	52
回答者数:	26

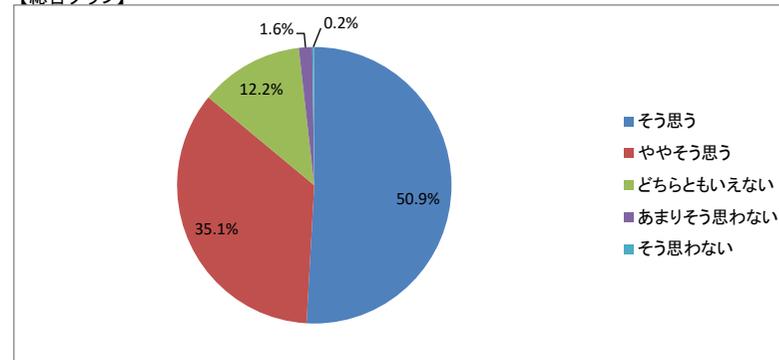
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	38.5	11.5	0.0	0.0	0	26	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.5	34.6	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	38.5	11.5	0.0	0.0	0	26	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	38.5	50.0	11.5	0.0	0.0	0	26	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	34.6	15.4	0.0	0.0	0	26	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	69.2	26.9	0.0	3.8	0.0	0	26	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.8	38.5	3.8	3.8	0.0	0	26	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.8	34.6	11.5	0.0	0.0	0	26	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.3	30.8	23.1	3.8	0.0	0	26	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.5	38.5	23.1	0.0	0.0	0	26	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	61.5	34.6	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.8	30.8	23.1	11.5	3.8	0	26	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	23.1	46.2	30.8	0.0	0.0	0	26	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.7	26.9	15.4	0.0	0.0	0	26	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	38.5	7.7	3.8	0.0	0	26	4.3
総合	50.9	35.1	12.2	1.6	0.2	0	442	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Teamsでの開講であったが、概ねニーズを満たすものであったと受け止めている。急なTeamsへの対応であったために多少授業内容を修正せざるを得ない部分があったので、次年度以降は前もって準備をしたいと考えている。3学科の学生において丁寧に授業をすることができたと考えている。

【自由項目】

- ・先生の講義のレポート課題は、毎回自分の成長を感じさせてくれます。自分にとっての学びがたくさんあり、レポート課題を提出する際にとっても満足感があります。
- ・とても面白かったです。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

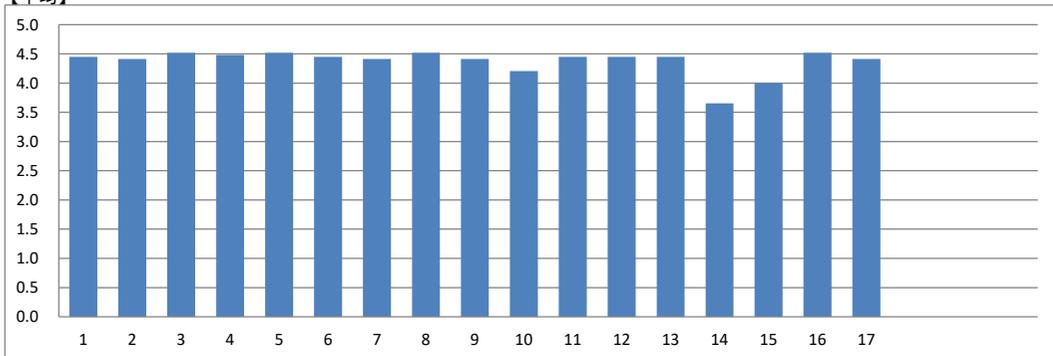
実施年度	2020	集計コード	206101
科目名	社会心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	49
回答者数:	29

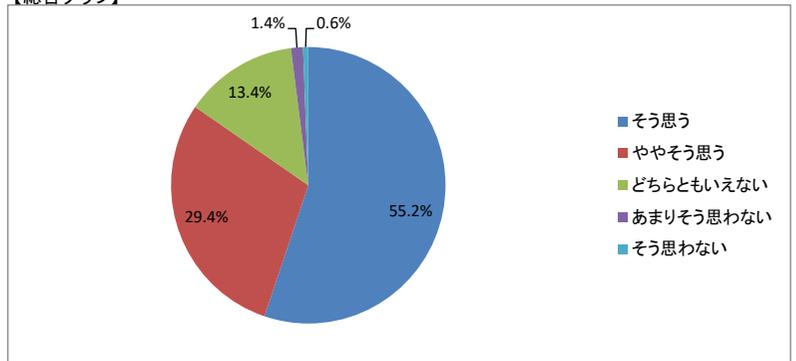
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.6	27.6	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	51.7	37.9	10.3	0.0	0.0	0	29	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.6	34.5	6.9	0.0	0.0	0	29	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.6	31.0	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.1	27.6	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	58.6	27.6	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	55.2	31.0	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	62.1	27.6	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.6	24.1	17.2	0.0	0.0	0	29	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	44.8	34.5	17.2	3.4	0.0	0	29	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	58.6	31.0	6.9	3.4	0.0	0	29	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.2	34.5	10.3	0.0	0.0	0	29	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	58.6	27.6	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	31.0	31.0	20.7	6.9	10.3	0	29	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.4	24.1	27.6	6.9	0.0	0	29	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.0	17.2	10.3	3.4	0.0	0	29	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.2	31.0	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
総合	55.2	29.4	13.4	1.4	0.6	0	493	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・とても面白かったです。
- ・後期の履修した講義の中で1番面白く、毎回、今日はどんな内容だろうと楽しみながら講義を受けることが出来ました。また、とても興味・関心が深まりました。
- ・毎回興味深い内容であった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

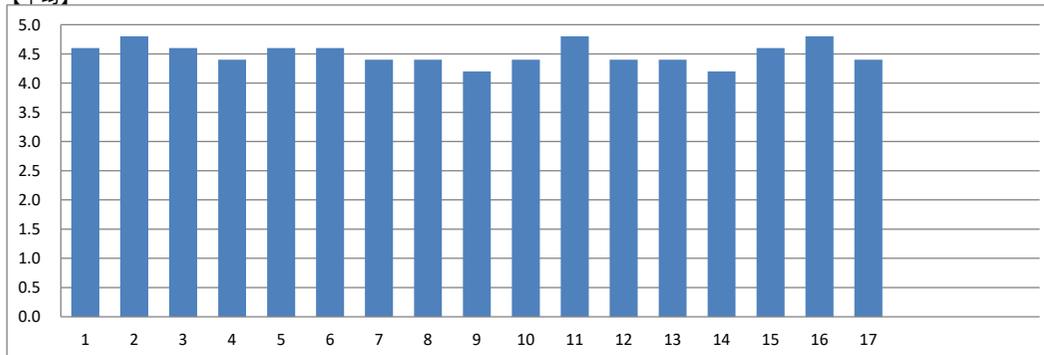
実施年度	2020	集計コード	206201
科目名	神経心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	5

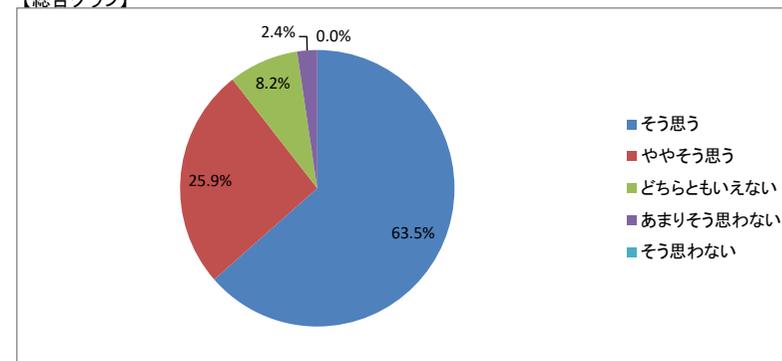
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
総合	63.5	25.9	8.2	2.4	0.0	0	85	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

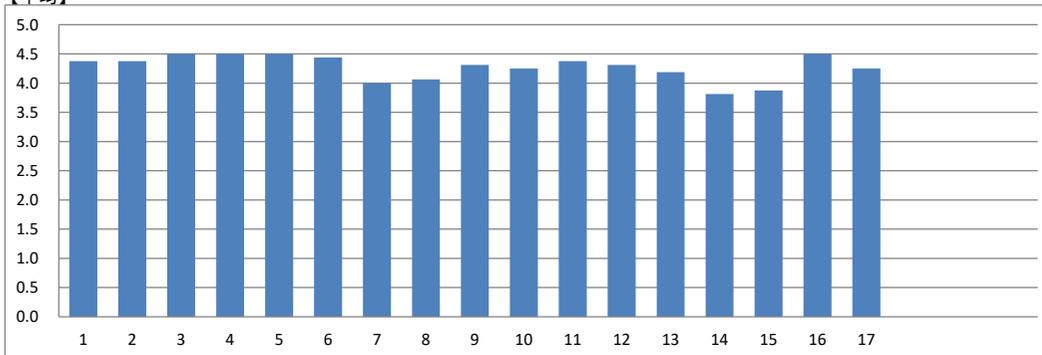
実施年度	2020	集計コード	206401
科目名	精神疾患とその治療Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	20
回答者数:	16

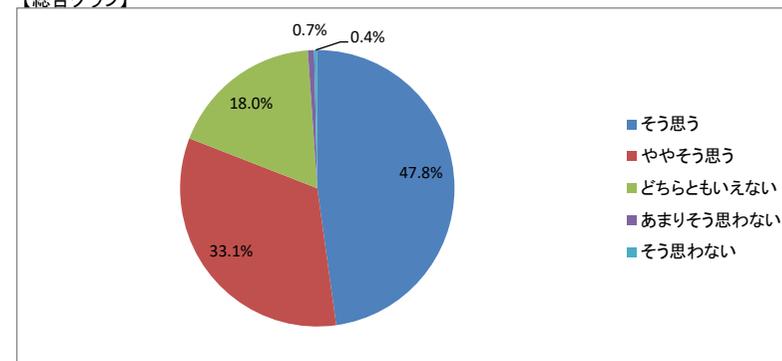
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	56.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	16	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	43.8	25.0	25.0	6.3	0.0	0	16	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	31.3	18.8	0.0	0.0	0	16	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	43.8	37.5	18.8	0.0	0.0	0	16	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.8	43.8	12.5	0.0	0.0	0	16	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	43.8	18.8	0.0	0.0	0	16	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	25.0	25.0	6.3	6.3	0	16	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0	16	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.3
総合	47.8	33.1	18.0	0.7	0.4	0	272	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・資料が毎回見やすく、チャットでの問題を解く機会がありとても良かった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

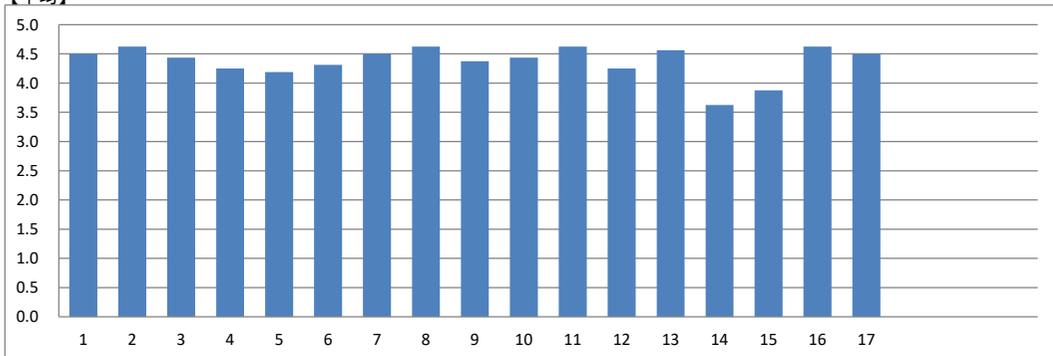
実施年度	2020	集計コード	206601/205301
科目名	精神保健の課題と支援Ⅱ/精神保健学Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	25
回答者数:	16

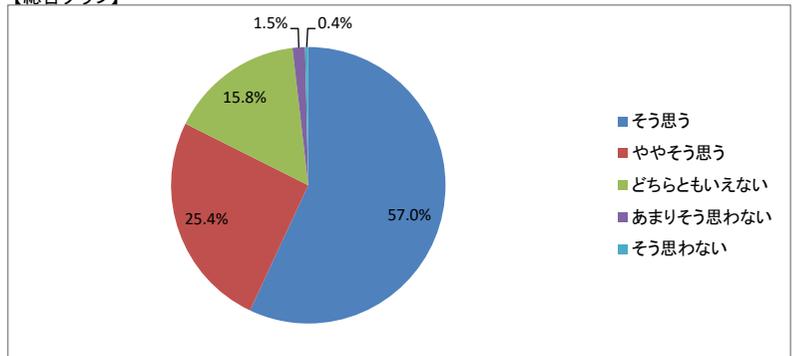
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	68.8	12.5	18.8	0.0	0.0	0	16	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.8	37.5	18.8	0.0	0.0	0	16	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	18.8	6.3	0.0	0	16	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	43.8	43.8	12.5	0.0	0.0	0	16	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	56.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.8	43.8	6.3	6.3	0.0	0	16	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	6.3	18.8	0.0	0.0	0	16	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	31.3	25.0	25.0	12.5	6.3	0	16	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.3	25.0	43.8	0.0	0.0	0	16	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.3	37.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.5
総合	57.0	25.4	15.8	1.5	0.4	0	272	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

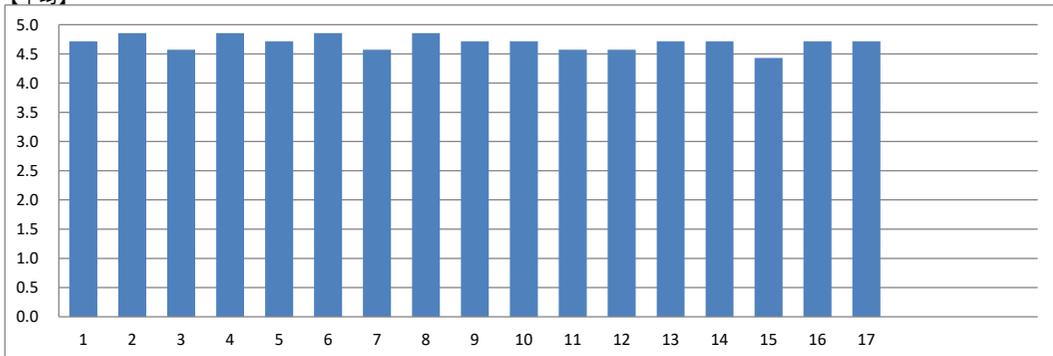
実施年度	2020	集計コード	206701
科目名	臨床解剖学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	8
回答者数:	7

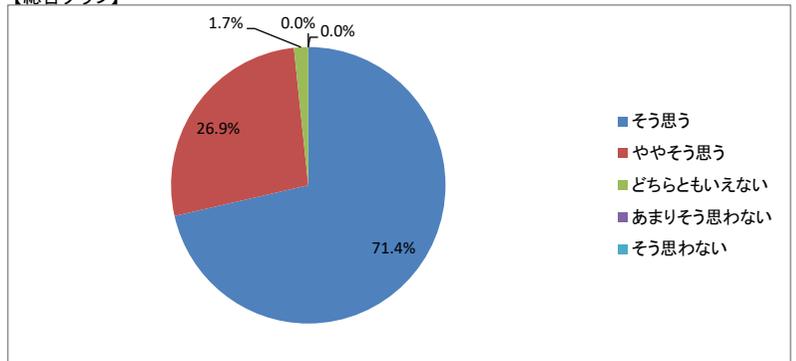
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
総合	71.4	26.9	1.7	0.0	0.0	0	119	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Teamsでの遠隔授業に対応した、相互評価を含むグループワークを実施した。疾患に関連するについて、正常解剖から疾患の疫学、病理所見、臨床症状、診断、治療法、予後までを能動的学習を用いて実施した。各回ともに発表時間を設け、相互学習を行うことにより効果的に学習することができた。来年度はさらに効果的な学習方法を検討していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

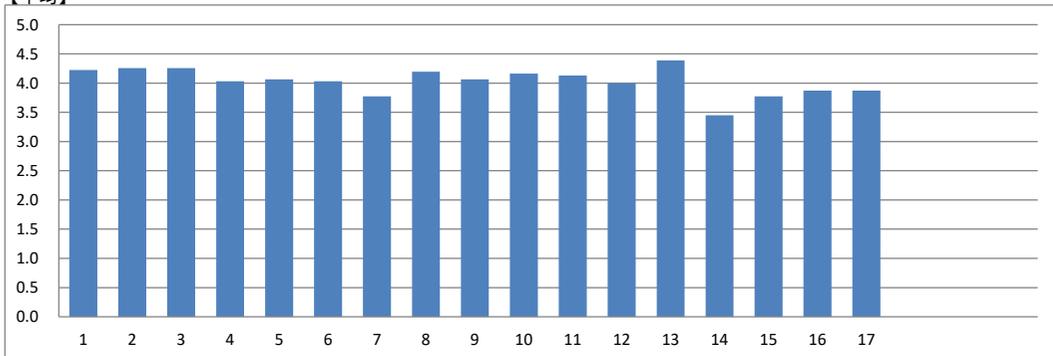
実施年度	2020	集計コード	206901
科目名	高次脳機能学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	41
回答者数:	31

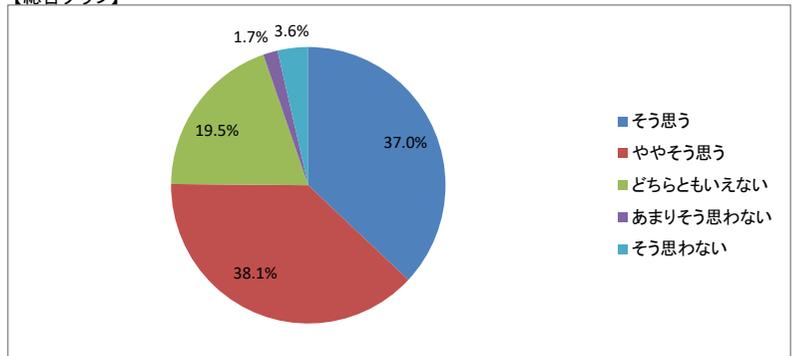
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.9	45.2	9.7	0.0	3.2	0	31	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	48.4	35.5	12.9	0.0	3.2	0	31	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	48.4	35.5	12.9	0.0	3.2	0	31	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	35.5	41.9	16.1	3.2	3.2	0	31	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.9	32.3	19.4	3.2	3.2	0	31	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	35.5	38.7	22.6	0.0	3.2	0	31	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	25.8	35.5	32.3	3.2	3.2	0	31	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	41.9	41.9	12.9	0.0	3.2	0	31	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	35.5	41.9	19.4	0.0	3.2	0	31	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	38.7	45.2	12.9	0.0	3.2	0	31	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	38.7	41.9	16.1	0.0	3.2	0	31	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	29.0	48.4	19.4	0.0	3.2	0	31	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	58.1	29.0	9.7	0.0	3.2	0	31	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.6	25.8	35.5	6.5	9.7	0	31	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.0	32.3	29.0	6.5	3.2	0	31	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	32.3	32.3	29.0	3.2	3.2	0	31	3.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	25.8	45.2	22.6	3.2	3.2	0	31	3.9
総合	37.0	38.1	19.5	1.7	3.6	0	527	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね4以上の評価であったが、「学生に興味を湧くよう工夫:3.8」と反省すべき点があった。また、「シラバスの活用:3.5」「授業時間外の学習:3.8」「課題への取り組み:3.9」「授業の理解:3.9」と学生に学ぶ姿勢の伝達に工夫が必要な点がうきぼりとなった。授業の工夫をしていきたい。

【自由項目】

・なし

専門科目領域

専門科目群

(Teams、登校混在科目)

理学療法学科

後 期

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

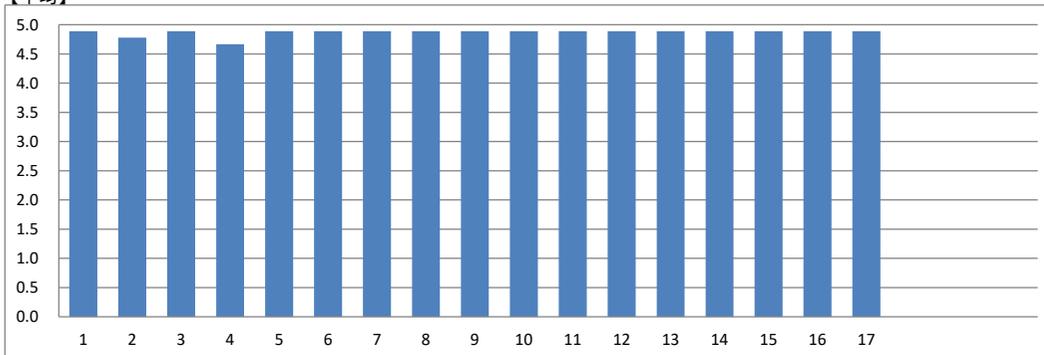
実施年度	2020	集計コード	304001
科目名	スポーツ理学療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	9

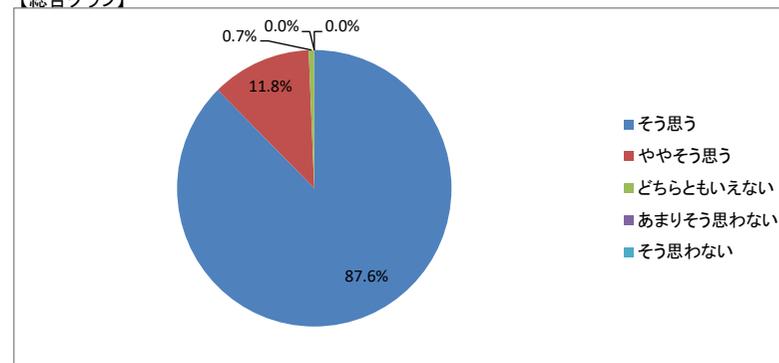
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
総合	87.6	11.8	0.7	0.0	0.0	0	153	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

スポーツ理学療法に関しては、現場に近い内容が主であったため、スポーツ経験のある学生にとって理解がしやすく、良好な評価結果になったと考えられる。アスレティックリハビリテーションなどの実技的な内容が行うことができなかったため、動画や参考画像を用いることで学生がイメージしやすい講義を心掛けたことも良い反応が得られることがわかった。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

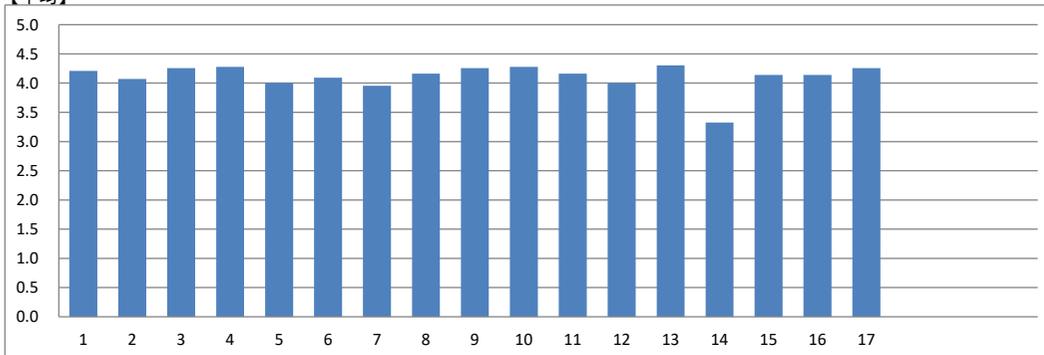
実施年度	2020	集計コード	305101
科目名	理学療法演習Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	86
回答者数:	43

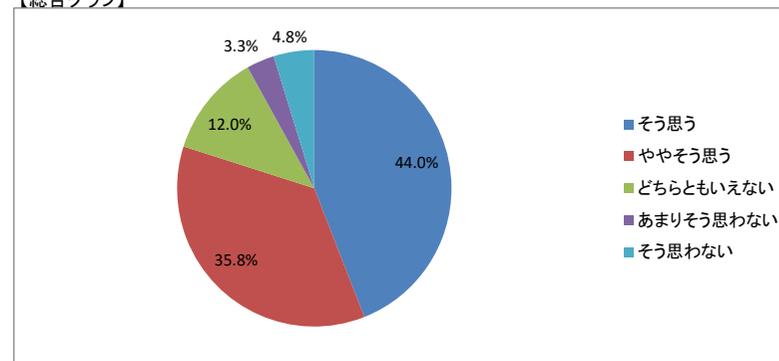
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.9	44.2	9.3	2.3	2.3	0	43	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	37.2	37.2	20.9	4.7	0.0	0	43	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	48.8	37.2	7.0	4.7	2.3	0	43	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.2	41.9	11.6	2.3	0.0	0	43	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.2	37.2	18.6	2.3	4.7	0	43	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	41.9	34.9	18.6	0.0	4.7	0	43	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	34.9	37.2	20.9	2.3	4.7	0	43	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	46.5	34.9	11.6	2.3	4.7	0	43	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	51.2	37.2	2.3	4.7	4.7	0	43	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	53.5	30.2	11.6	0.0	4.7	0	43	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	44.2	37.2	11.6	4.7	2.3	0	43	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	39.5	39.5	9.3	4.7	7.0	0	43	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	51.2	39.5	2.3	2.3	4.7	0	43	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	27.9	25.6	18.6	7.0	20.9	0	43	3.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.2	39.5	7.0	4.7	4.7	0	43	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	51.2	25.6	14.0	4.7	4.7	0	43	4.1
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.5	30.2	9.3	2.3	4.7	0	43	4.3
総合	44.0	35.8	12.0	3.3	4.8	0	731	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

期末テストの結果からも、ある程度期待していた学習効果が得られた。理解度が異なる学生に対する課題の提示方法や進捗状況の確認方法を考慮する必要性を感じた。

【自由項目】

・オンライン授業ですらなかったので評価に値しないと思います。各自で勉強するシステムはやらない人が必ず出てきます。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

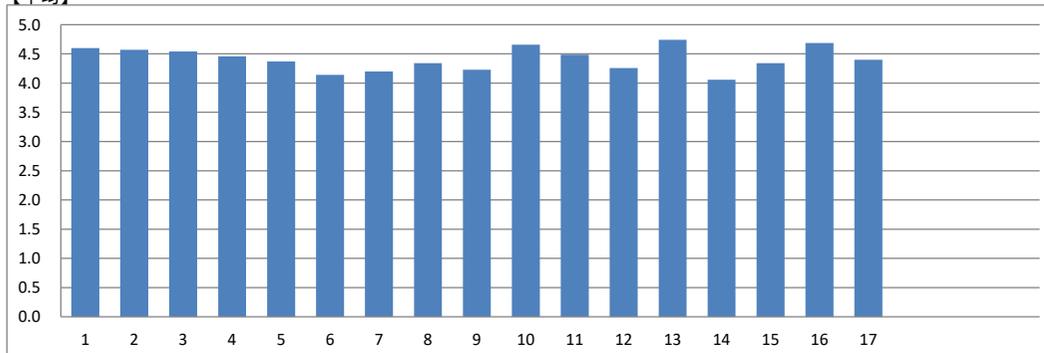
実施年度	2020	集計コード	305401
科目名	理学療法演習 I-2	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	107
回答者数:	35

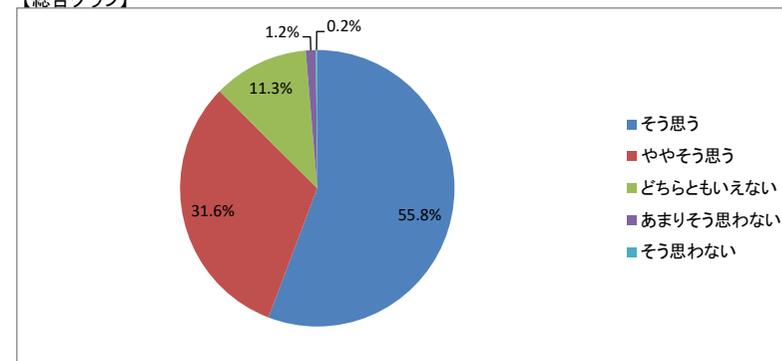
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	17.1	11.4	0.0	0.0	0	35	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.6	20.0	11.4	0.0	0.0	0	35	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.7	22.9	11.4	0.0	0.0	0	35	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	31.4	11.4	0.0	0.0	0	35	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	45.7	45.7	8.6	0.0	0.0	0	35	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	40.0	40.0	14.3	5.7	0.0	0	35	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	42.9	40.0	14.3	0.0	2.9	0	35	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	51.4	34.3	11.4	2.9	0.0	0	35	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	45.7	11.4	2.9	0.0	0	35	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	68.6	28.6	2.9	0.0	0.0	0	35	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	28.6	11.4	0.0	0.0	0	35	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.6	31.4	17.1	2.9	0.0	0	35	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	77.1	20.0	2.9	0.0	0.0	0	35	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	25.7	25.7	5.7	0.0	0	35	4.1
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.6	37.1	14.3	0.0	0.0	0	35	4.3
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.3	20.0	5.7	0.0	0.0	0	35	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.7	48.6	5.7	0.0	0.0	0	35	4.4
総合	55.8	31.6	11.3	1.2	0.2	0	595	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・少ないながらも、実際に登校し、先生からの指導を受けられて良かったです。ありがとうございました。
- ・登校してただ座って覚えることは家でも出来ると思うので、学生が興味を持ちやすい授業をしてほしかった。
- ・オンラインの授業は良かったと思います。しかし、対面での授業に少し不満がありました。大学での対面を楽しみにしていたのに、プリントを配られ自分で調べて書くことが多々ありました。大学に行ってやることなのでしょうか？自宅での課題でも良かったのに週一しかない登校でやる必要があったのかと思うことがあります。
- ・週一回の登校時にクラスごとに行っている内容が違っていたので統一した方が良いと思いました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

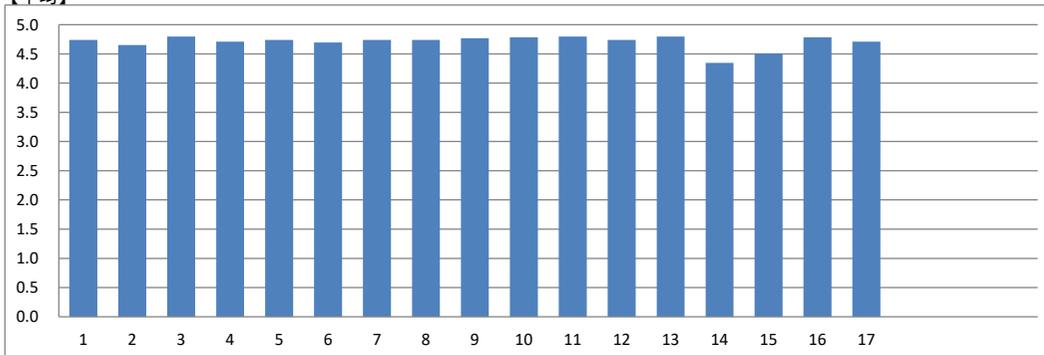
実施年度	2020	集計コード	306401
科目名	理学療法演習Ⅲ-2	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	77
回答者数:	69

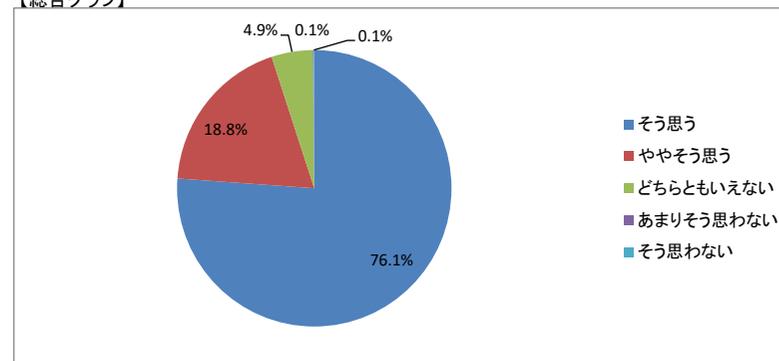
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.8	20.3	2.9	0.0	0.0	0	69	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.0	23.2	5.8	0.0	0.0	0	69	4.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	82.6	14.5	2.9	0.0	0.0	0	69	4.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.4	20.3	4.3	0.0	0.0	0	69	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.3	17.4	4.3	0.0	0.0	0	69	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	72.5	24.6	2.9	0.0	0.0	0	69	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	76.8	20.3	2.9	0.0	0.0	0	69	4.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	76.8	20.3	2.9	0.0	0.0	0	69	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	79.7	17.4	2.9	0.0	0.0	0	69	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	81.2	15.9	2.9	0.0	0.0	0	69	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	82.6	14.5	2.9	0.0	0.0	0	69	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.8	20.3	2.9	0.0	0.0	0	69	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	82.6	14.5	2.9	0.0	0.0	0	69	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.3	14.5	20.3	1.4	1.4	0	69	4.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.3	26.1	11.6	0.0	0.0	0	69	4.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	82.6	13.0	4.3	0.0	0.0	0	69	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.9	23.2	2.9	0.0	0.0	0	69	4.7
総合	76.1	18.8	4.9	0.1	0.1	0	1173	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

運動器、神経系、内部障害といった3年生で習う科目の総合型の授業として位置付け、国家試験対策に絡めた内容を中心に行った。3年生後期になると、国家試験に向けたモチベーションを高めるためにも、重要な科目になっていると考えられる。1-3年生までの科目の復習および臨床実習に向けた思考過程を養うための工夫を行ったことが、良好な結果になっていると考えられる。

【自由項目】

- ・この時期から国家試験問題を解けて良かったです。ありがとうございました。
- ・先生の説明は分かりやすかったです。
- ・いろんな科目の国試を解く機会になって、幅広い範囲の復習ができて、とても有難かったです。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

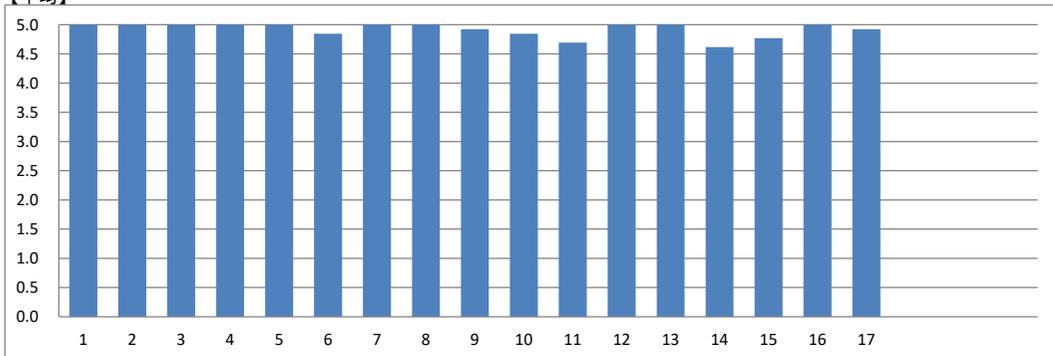
実施年度	2020	集計コード	306601
科目名	マニュアルセラピー	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	24
回答者数:	13

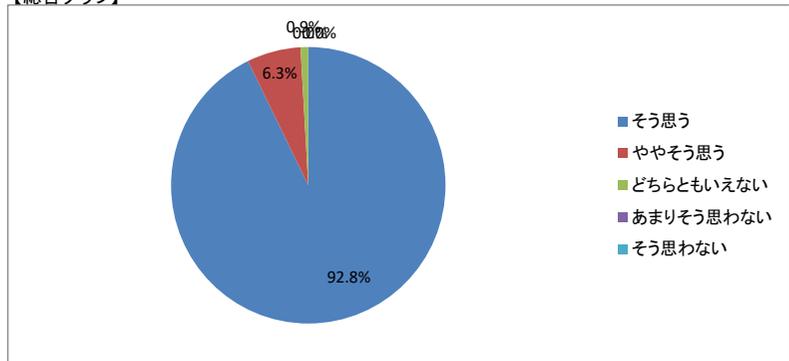
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	92.3	0.0	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	13	4.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
総合	92.8	6.3	0.9	0.0	0.0	0	221	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

選択科目ではあるが「将来に役立つ」、「授業を受けてよかった」等のコメントが多く、今後も講義内容を改善しながら進めていきたい。

【自由項目】

- ・素晴らしい講義でした。卒業してからも講義内容を再度勉強しようと思いました。ありがとうございました。
- ・学生のことを考えとても分かりやすく、将来役に立つ授業を行っていただき、とても参考になりました。この授業を受けて本当に良かったです。
- ・今までの授業の復習や、これから臨床に出た時に役立つ授業内容で、この授業を受けて良かったです。授業資料もまとめられて、今回の授業だけでなく、これからもずっと使える内容なので、大切に使います。ありがとうございました。
- ・とても勉強になりました。将来もまた学びたいです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

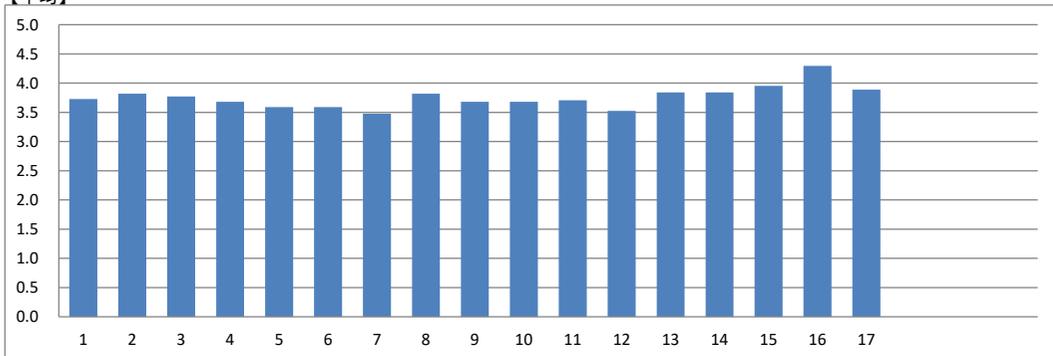
実施年度	2020	集計コード	308101
科目名	理学療法マネジメント	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	76
回答者数:	44

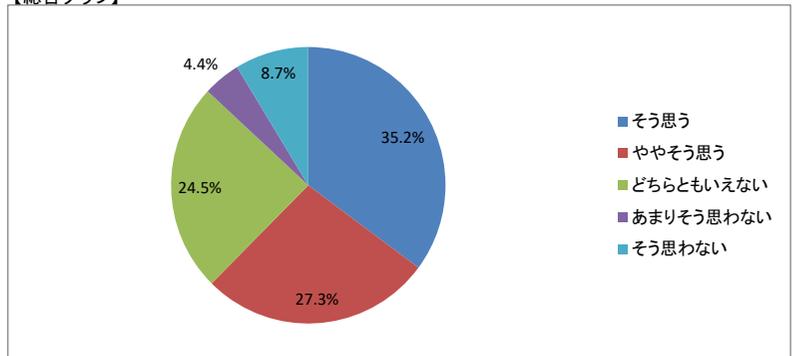
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.1	29.5	20.5	6.8	9.1	0	44	3.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	36.4	27.3	27.3	0.0	9.1	0	44	3.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	34.1	31.8	20.5	4.5	9.1	0	44	3.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	31.8	31.8	20.5	4.5	11.4	0	44	3.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	34.1	22.7	22.7	9.1	11.4	0	44	3.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	31.8	22.7	27.3	9.1	9.1	0	44	3.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	27.3	22.7	31.8	6.8	11.4	0	44	3.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	40.9	22.7	22.7	4.5	9.1	0	44	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	31.8	31.8	20.5	4.5	11.4	0	44	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	34.1	25.0	25.0	6.8	9.1	0	44	3.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	34.1	27.3	25.0	2.3	11.4	0	44	3.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	29.5	25.0	27.3	4.5	13.6	0	44	3.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	40.9	22.7	22.7	6.8	6.8	0	44	3.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	31.8	31.8	29.5	2.3	4.5	0	44	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	34.1	34.1	27.3	2.3	2.3	0	44	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.3	29.5	15.9	0.0	2.3	0	44	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.6	25.0	29.5	0.0	6.8	0	44	3.9
総合	35.2	27.3	24.5	4.4	8.7	0	748	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・オンライン上のトラブルに関してはスキルアップして授業に滞りが発生しないよう努力する。・課題の解説が欲しい…という意見に関して…国家試験に関わることなのでできるだけ学生本人に調べて問題の意図などを捉えてほしいところである。どうしてもという学生には個別に対応することとし、学生自身が調べて解答の本質を理解するというスタイルは崩さずに行きたい。・マネジメントの内容自体が多岐に渡るため学生に対しなるべくストーリーのように見せ方を留意し対応していきたい。

【自由項目】

- ・授業はスライドを読んでいるだけで、すぐ違う話になり、授業にぜんぜん集中できなかったです。テストは出ると言ったところから全く出ず、知らない範囲もありました。ここから出すといたら、そこから出すべきだと思います。
- ・講義途中に挟む雑談が講義と全く慣例性のない内容であることが多々あるため、控えてほしいです。オンラインでは通信量などが関わるため、講義時間は短くすると聞いています。対面でそういう雑談は気にしませんので、オンラインの時は控えていただけると幸いです。
- ・事前に言われたテスト内容と異なるところが出た。
- ・講義は資料を読むだけで分かりにくい。講義内容に関係のない話が多く、時間が勿体ない。テストでは、出ると言った問題が出ない。あの講義でテストを受けろというのは無理がある。講義を聞かなくても、自分で資料を見れば勉強できたので、講義のやり方を変えるべきだと思った。
- ・テストに出ると言っていた問題を解いても全然テストが解けなかったの、出ないなら出ると言わない方がいいと思います。授業は、スライドを読んでいるだけで、教科書を自分で読んだ方が理解できたのではないかと思います。受ける意味のある授業をするためにももっと工夫して頂きたいです。
- ・テストは分かりそうで分からなかった問題が多く、細かいところまで理解できていないことが分かって良かったです。オンラインでしたが、毎回の課題で授業の復習ができたので良かったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

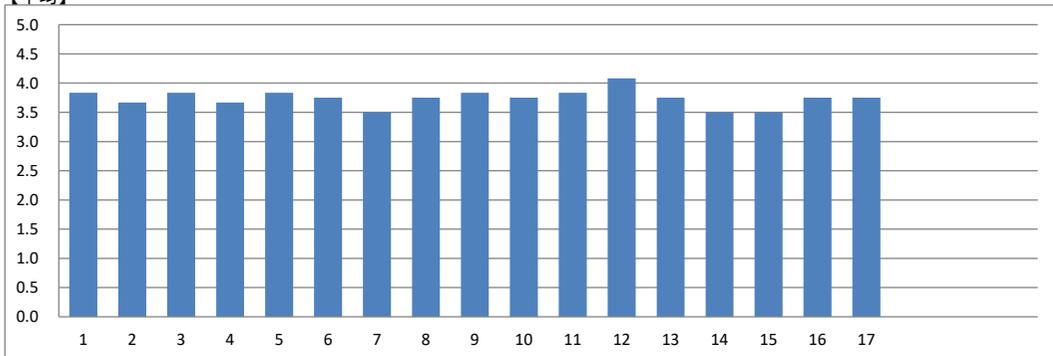
実施年度	2020	集計コード	308401
科目名	理学療法特論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	87
回答者数:	12

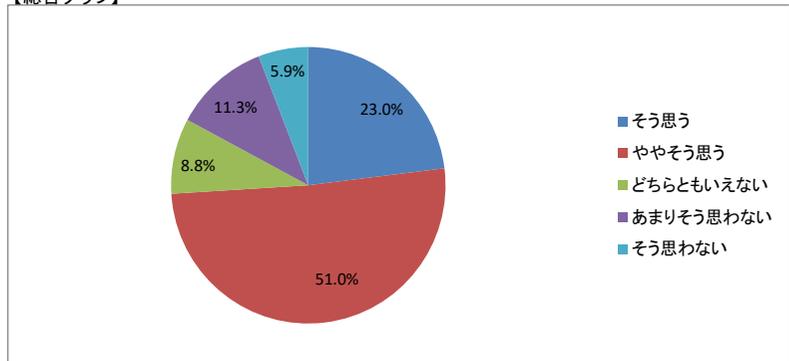
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	50.0	8.3	16.7	0.0	0	12	3.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0	12	3.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	50.0	8.3	16.7	0.0	0	12	3.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	25.0	50.0	8.3	0.0	16.7	0	12	3.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	41.7	8.3	8.3	8.3	0	12	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	16.7	66.7	0.0	8.3	8.3	0	12	3.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	16.7	50.0	8.3	16.7	8.3	0	12	3.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	16.7	58.3	8.3	16.7	0.0	0	12	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	16.7	66.7	0.0	16.7	0.0	0	12	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	50.0	8.3	8.3	8.3	0	12	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	41.7	8.3	8.3	8.3	0	12	3.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.7	41.7	0.0	16.7	0.0	0	12	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	25.0	50.0	8.3	8.3	8.3	0	12	3.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	16.7	50.0	8.3	16.7	8.3	0	12	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.7	41.7	25.0	8.3	8.3	0	12	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	16.7	58.3	16.7	0.0	8.3	0	12	3.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	25.0	50.0	8.3	8.3	8.3	0	12	3.8
総合	23.0	51.0	8.8	11.3	5.9	0	204	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

特論は、国家試験合格のための集中講義である。各専門分野の担当から資料の配布等適切に行われた。今後は、確認テストの実施などさらに内容を深め、国家試験合格のための直結した授業を行っていく。

【自由項目】

・なし

専門科目領域

専門科目群

(Teams、登校混在科目)

作業療法学科

後 期

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

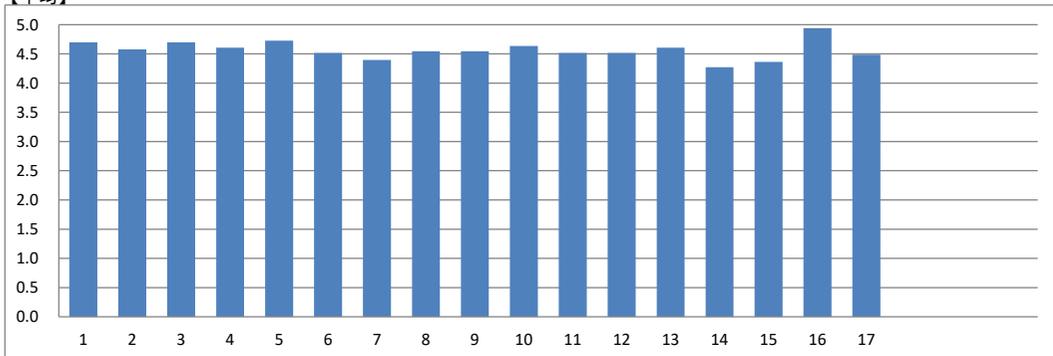
実施年度	2020	集計コード	403001/308301
科目名	職業関連活動学/職業関連活動学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	41
回答者数:	33

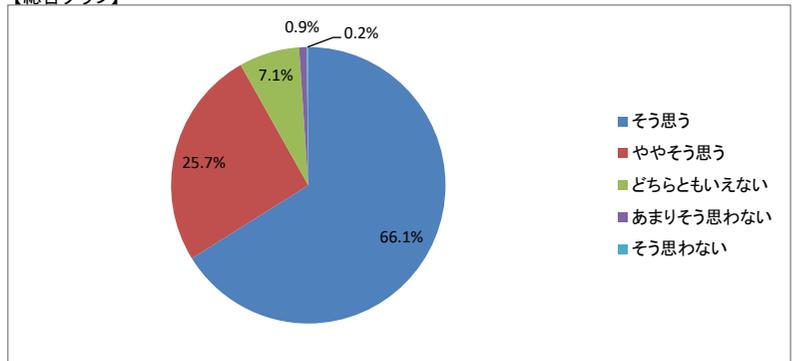
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.7	30.3	0.0	0.0	0.0	0	33	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.6	36.4	3.0	0.0	0.0	0	33	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.7	30.3	0.0	0.0	0.0	0	33	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.7	21.2	9.1	0.0	0.0	0	33	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.8	15.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	63.6	24.2	12.1	0.0	0.0	0	33	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	51.5	36.4	12.1	0.0	0.0	0	33	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	21.2	12.1	0.0	0.0	0	33	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.6	33.3	6.1	0.0	0.0	0	33	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	69.7	24.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	69.7	15.2	12.1	3.0	0.0	0	33	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.6	36.4	6.1	0.0	0.0	0	33	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	63.6	33.3	3.0	0.0	0.0	0	33	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.6	15.2	9.1	9.1	3.0	0	33	4.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.6	24.2	15.2	3.0	0.0	0	33	4.4
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	93.9	6.1	0.0	0.0	0.0	0	33	4.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.6	33.3	9.1	0.0	0.0	0	33	4.5
総合	66.1	25.7	7.1	0.9	0.2	0	561	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

後期前半のハーフ科目であったが、期末試験が中間で行うことができなかった。学生負担を考慮し休講分の代替日を工夫する必要がある。授業は例年と異なりオンラインのみであったが、評価は4.6点であった。講義のみでなく、各学生が課題へ取り組みめるよう工夫して授業展開はできたと思われる。

【自由項目】

・ハーフ科目なのでテストは中間の期間にやりたかった。最後の授業は連続でやって良かったと思いました。
・授業内に終わらなかった課題をその日の夕方までに提出だったため、その日あった予定をキャンセルする事になった。シラバスにも書いてなかったので前もって言ってほしかった。また、提出期限を配慮してほしかった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

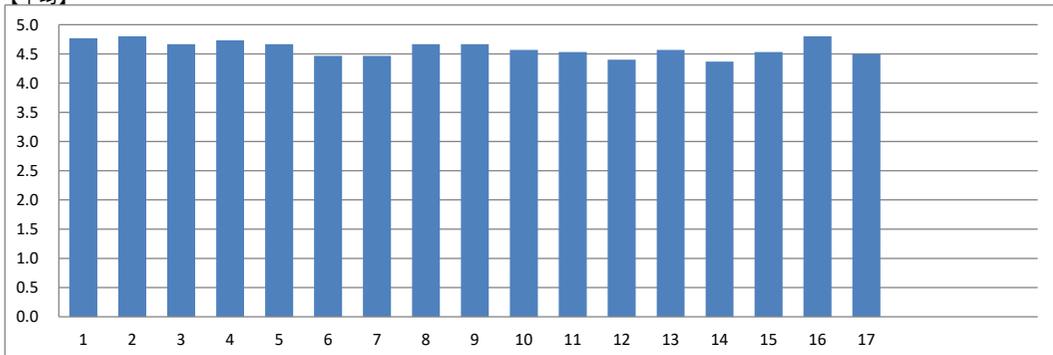
実施年度	2020	集計コード	404601
科目名	作業療法管理運営学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	30

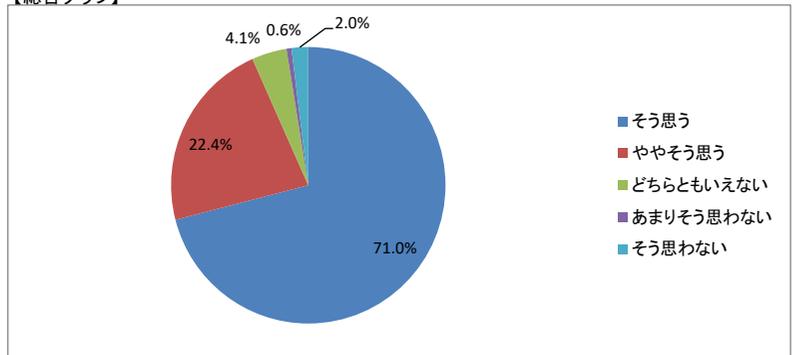
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0	30	4.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	30	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	13.3	3.3	0.0	3.3	0	30	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.7	20.0	3.3	0.0	0.0	0	30	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.7	16.7	3.3	3.3	0.0	0	30	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	66.7	20.0	10.0	0.0	3.3	0	30	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	53.3	40.0	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	76.7	20.0	0.0	0.0	3.3	0	30	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.7	20.0	0.0	0.0	3.3	0	30	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	70.0	20.0	6.7	3.3	0.0	0	30	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	70.0	20.0	6.7	0.0	3.3	0	30	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	26.7	10.0	0.0	3.3	0	30	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	70.0	23.3	3.3	0.0	3.3	0	30	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	26.7	6.7	3.3	3.3	0	30	4.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	26.7	3.3	0.0	3.3	0	30	4.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	30	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.3	30.0	3.3	0.0	3.3	0	30	4.5
総合	71.0	22.4	4.1	0.6	2.0	0	510	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

リモート授業について、登校授業と同等の内容となるよう努めた。授業手法については概ね高い評価を得た。一方、一部学生からは成績評価方法について改善を求める自由記載もあったため、それらも含めてより教育の質を高めていきたい。

【自由項目】

- ・わかりやすく説明してくれて、テストではいい点数が取れた。また、参加型の授業が楽しかった。
- ・最終的にどういったことが分れば良いのかということが少し曖昧だった。配点も男女または友達関係で差がついてしまうものなので変えた方がいいと思った。
- ・古い情報だと思うことが何回もあったので、最先端の情報を教えてほしい。また、こちらから聞きに行ってもフィードバックをしてくれなかった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

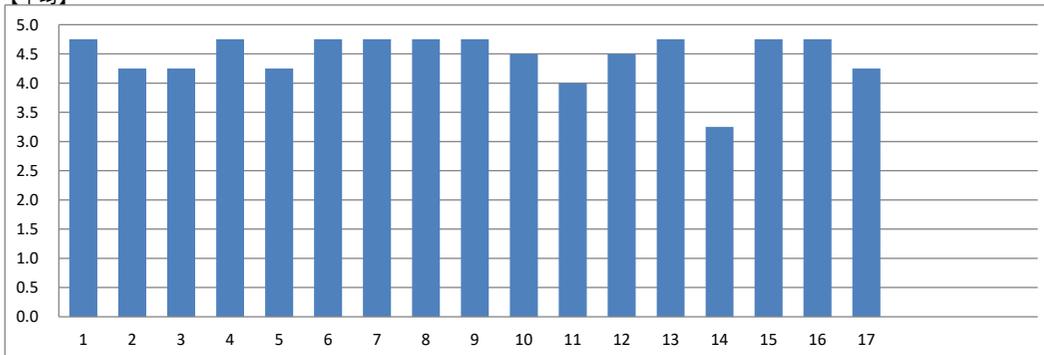
実施年度	2020	集計コード	405001
科目名	卒業研究	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	4

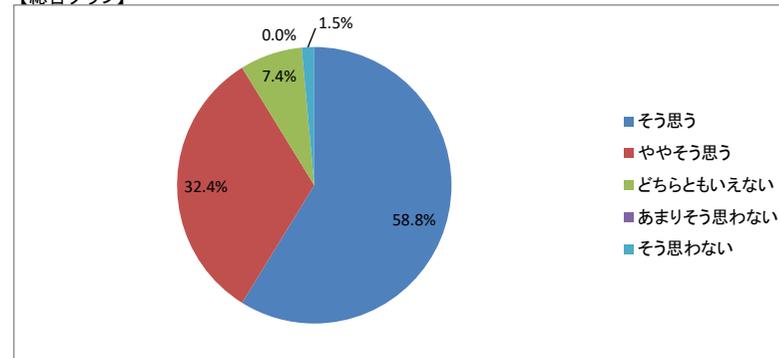
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
総合	58.8	32.4	7.4	0.0	1.5	0	68	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本年度は卒業研究3課題(学生3名)と例年に比べて少なかったが、各学生ごとのペースに合わせた個別対応での卒業研究が可能であった。一方、シラバスの活用では、課題への進捗状況が学生ごとで分かれてしまったため十分ではなかった。次年度では、シラバスで設定した進捗と実験の進捗状況が対応しているか、定期的に確認できる機会を設ける。さらに学生同士で実験・解析・結果解釈をディスカッションできる機会を設けるなど、学生が主体的に学びをおこなえる機会を設定する。

【自由項目】

・今後学習を続けていくうえで、発表会で関連した内容があったなど参考になることがあると思います。いくつか興味を持った内容があったので自分でも少し調べてみようと思いました。貴重な経験でした。ありがとうございます。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

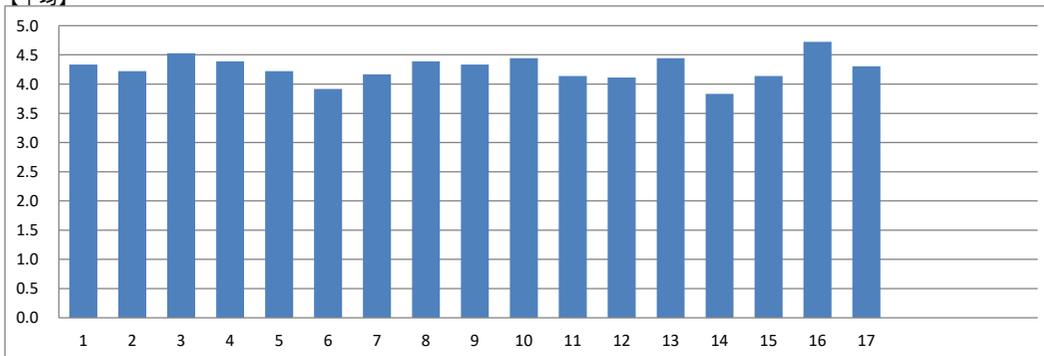
実施年度	2020	集計コード	408101
科目名	地域作業療法学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	36

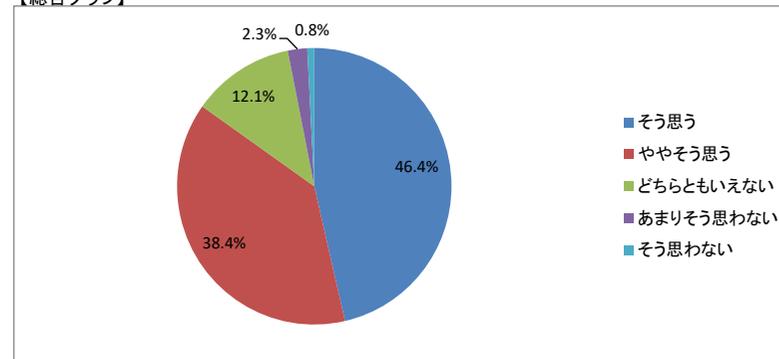
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.7	52.8	2.8	2.8	0.0	0	36	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	41.7	47.2	5.6	2.8	2.8	0	36	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.3	36.1	5.6	0.0	0.0	0	36	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.8	33.3	13.9	0.0	0.0	0	36	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	44.4	38.9	13.9	0.0	2.8	0	36	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	30.6	36.1	27.8	5.6	0.0	0	36	3.9
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	36.1	44.4	19.4	0.0	0.0	0	36	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	47.2	47.2	2.8	2.8	0.0	0	36	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.8	33.3	8.3	5.6	0.0	0	36	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	55.6	36.1	5.6	2.8	0.0	0	36	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	25.0	16.7	5.6	2.8	0	36	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	30.6	52.8	13.9	2.8	0.0	0	36	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	44.4	5.6	0.0	0.0	0	36	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.1	25.0	30.6	2.8	5.6	0	36	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.7	33.3	22.2	2.8	0.0	0	36	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.8	19.4	0.0	2.8	0.0	0	36	4.7
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.7	47.2	11.1	0.0	0.0	0	36	4.3
総合	46.4	38.4	12.1	2.3	0.8	0	612	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

例年と異なりTeamsによる授業であったこともあり、紙媒体で行っていた授業資料の配布がぎりぎりになってしまった。課題に取り組む際などには通信料に配慮した授業展開も今後考える必要がある。講義では知識の習得後に臨床場面を多く紹介し応用が可能となるような授業展開を行った。「作業療法士になるための学習においてモチベーションにつながった」という学生からの声があり、次回も引き続き取り入れていきたい。

【自由項目】

- 出来れば授業で使う資料は前日にTeamsのファイルに入れて欲しかった。
- もう少し早めにスライドや資料をファイルに入れてほしい。
- 最近、自分自身が作業療法士になりたいのか？と思うことが多かったのだが、先生は作業療法の良さを授業内に言ってくれることが多かったのでやる気を出させてくれた。作業療法士になりたいという気持ちを再確認できた。
- 当日使う資料が前日の夜中に送られてきたことがあったが、プリンターが無く印刷が出来なかったので、前日の夕方くらいまでには出して頂けると嬉しいです。
- 誰も喋らず学生が作業をする時間の時(長時間)に、ずっとTeamsを繋いでいる意味はあるのかと思った。その分重たくなってしまったり充電が減ったりするので、一回切ってもう一度入るようにしてくれると有難かったなと思った。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

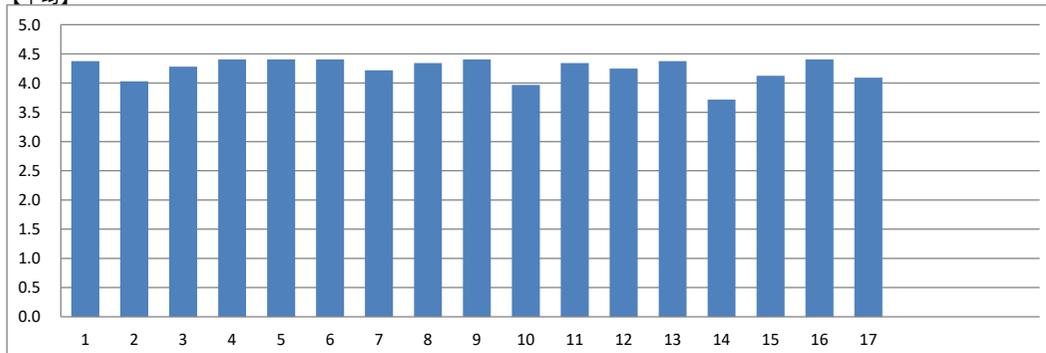
実施年度	2020	集計コード	408301
科目名	義肢装具学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	41
回答者数:	32

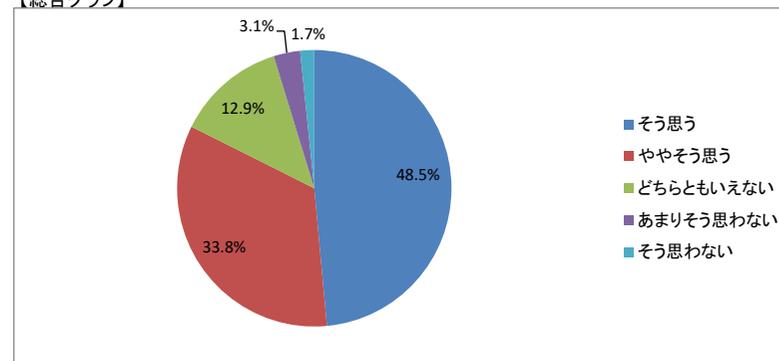
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	59.4	25.0	9.4	6.3	0.0	0	32	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.6	34.4	15.6	6.3	3.1	0	32	4.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	46.9	37.5	12.5	3.1	0.0	0	32	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.4	25.0	12.5	3.1	0.0	0	32	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.3	31.3	9.4	3.1	0.0	0	32	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	40.6	9.4	0.0	0.0	0	32	4.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	31.3	12.5	3.1	3.1	0	32	4.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	59.4	25.0	9.4	3.1	3.1	0	32	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.1	34.4	12.5	0.0	0.0	0	32	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	37.5	34.4	18.8	6.3	3.1	0	32	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.3	28.1	12.5	0.0	3.1	0	32	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	46.9	37.5	12.5	0.0	3.1	0	32	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	53.1	31.3	15.6	0.0	0.0	0	32	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.1	37.5	21.9	3.1	9.4	0	32	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	43.8	12.5	6.3	0.0	0	32	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	53.1	34.4	12.5	0.0	0.0	0	32	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	43.8	9.4	9.4	0.0	0	32	4.1
総合	48.5	33.8	12.9	3.1	1.7	0	544	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Teamsの授業であったことから、実際の義肢と装具を紹介することができずイメージが湧きにくい結果となってしまった。授業では映像教材を多めにに入れていたが、更なる工夫が必要であると思われる。アンケートの自由項目欄では「授業の節目には問題を多く取り入れたことで知識の定着が図れた」という声があがった。次回も取り入れていきたい。

【自由項目】

- ・長い期間での授業ありがとうございました。先生の最高丁寧な授業の説明を力に変えてテスト頑張ります。
- ・後期での授業は、義肢装具学以外穴埋め問題などの配布がなかったので、授業の復習がしやすく助かりました。何度も講義がつぶれていましたが、特に気にしてません。
- ・シラバスが今年度のものになっていなくて少し困った。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

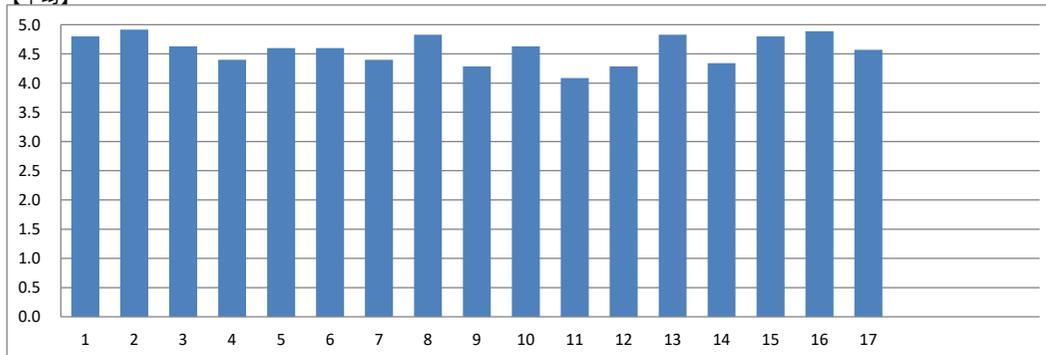
実施年度	2020	集計コード	408501
科目名	生活環境学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	35

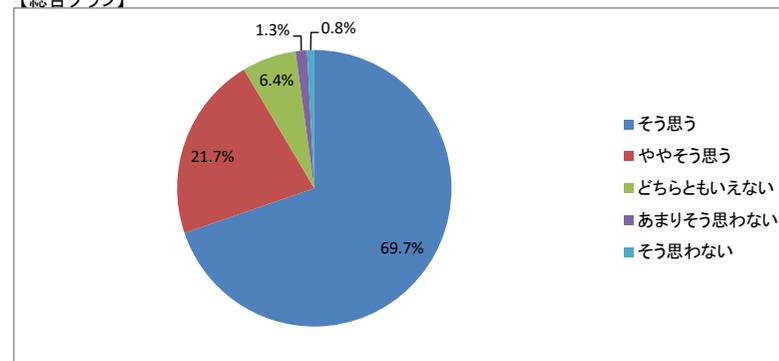
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	82.9	14.3	2.9	0.0	0.0	0	35	4.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	91.4	8.6	0.0	0.0	0.0	0	35	4.9
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.3	14.3	11.4	0.0	0.0	0	35	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	48.6	42.9	8.6	0.0	0.0	0	35	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.6	22.9	8.6	0.0	0.0	0	35	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	71.4	20.0	5.7	2.9	0.0	0	35	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.0	28.6	5.7	2.9	2.9	0	35	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	85.7	11.4	2.9	0.0	0.0	0	35	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	48.6	37.1	11.4	0.0	2.9	0	35	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	68.6	25.7	5.7	0.0	0.0	0	35	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	51.4	22.9	14.3	5.7	5.7	0	35	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.4	28.6	17.1	2.9	0.0	0	35	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	11.4	2.9	0.0	0.0	0	35	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.9	20.0	8.6	5.7	2.9	0	35	4.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	35	4.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	88.6	11.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	65.7	28.6	2.9	2.9	0.0	0	35	4.6
総合	69.7	21.7	6.4	1.3	0.8	0	595	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価点の付け方については事前説明をしっかりとこなしたが、他学生からの評価点についての不満があった。ただ、これにより、れぜんたーは聴衆を意識したプレゼンができ、聴衆も評価者となるため、遠隔においてもきちんとプレゼンを聞かないといけないため、一定の教育効果があったと考える。

【自由項目】

- ・オンラインでグループ発表は大変でした...
- ・期末試験に私たちの作った資料から問題が出るのは、それぞれのスライドの質に差が生じているためやめてほしいと思った。先生が最初に話した内容のみをテストに出題して他はスライド点で補って欲しかった。しかし、この授業のおかげで見やすいスライドを作成する能力や、どうやったら聞き手にうまく伝わるかなどの技能を身につけることができた。ほかの先生にもスライドを褒めていただくことが多くなった。先生もお忙しい中、私たちにかまってくれて嬉しかった。最後の授業で作業療法士は対象者の人生の最後まで関わり続けることができるという話を聞いて、作業療法士になりたいという気持ちを再確認できたと、これからも頑張らなければと思った。
- ・自主的に講義や討論のPowerPointを作ることで、理解力がついた。PowerPointの作り方を学ぶことが出来て良かった。さくらを作っている人がいて、結果が公平ではない気がした。
- ・発表スライドを、学生の点数のみで成績をつけると、友達だから点を入れるといったことが起きて、平等な評価ができないと思った。
- ・点数配分が平等ではない。発表で合否がほぼ決まってしまうのはおかしい。変えたほうがいい。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

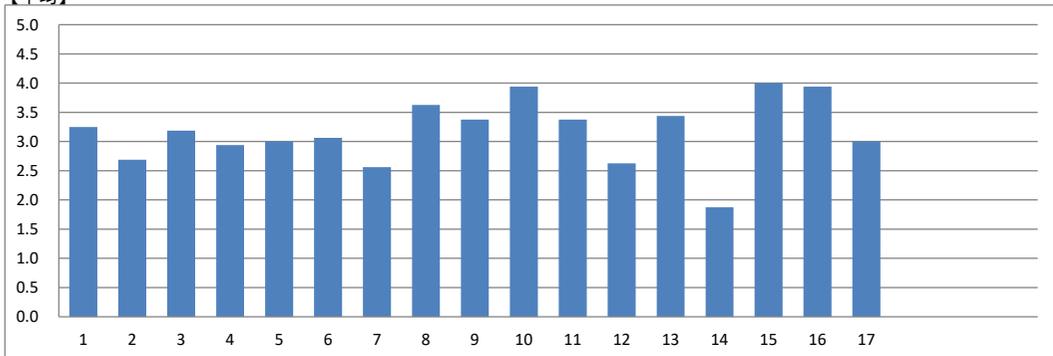
実施年度	2020	集計コード	411801
科目名	作業療法学特論	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	39
回答者数:	16

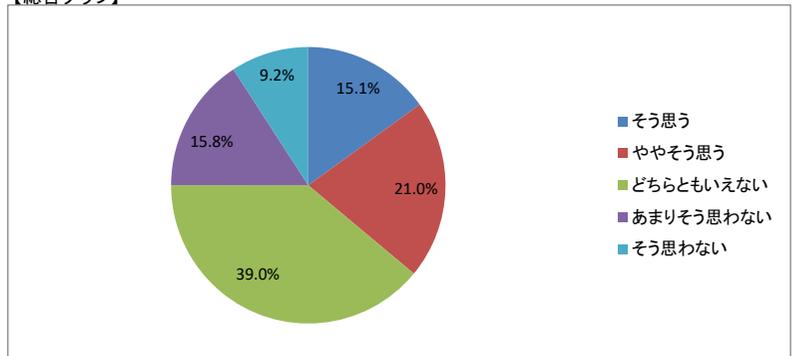
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	12.5	31.3	31.3	18.8	6.3	0	16	3.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	6.3	0.0	50.0	43.8	0.0	0	16	2.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	6.3	25.0	50.0	18.8	0.0	0	16	3.2
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	6.3	18.8	50.0	12.5	12.5	0	16	2.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	6.3	18.8	50.0	18.8	6.3	0	16	3.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	6.3	18.8	50.0	25.0	0.0	0	16	3.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	6.3	0.0	43.8	43.8	6.3	0	16	2.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	12.5	43.8	37.5	6.3	0.0	0	16	3.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	12.5	31.3	43.8	6.3	6.3	0	16	3.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	56.3	12.5	0.0	6.3	0	16	3.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	31.3	6.3	43.8	6.3	12.5	0	16	3.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	6.3	6.3	50.0	18.8	18.8	0	16	2.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	31.3	12.5	31.3	18.8	6.3	0	16	3.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	6.3	6.3	12.5	18.8	56.3	0	16	1.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0	0	16	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	37.5	31.3	25.0	0.0	6.3	0	16	3.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	6.3	25.0	43.8	12.5	12.5	0	16	3.0
総合	15.1	21.0	39.0	15.8	9.2	0	272	3.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

4年間の総まとめの科目であり、複数教員でおこなう演習授業のためか、総じて低評価であった。オムニバス形式のため教員間に講義のばらつきがあったため、事前に協議ししっかりと教育目標が図れるよう、シラバスの内容に沿うよう徹底をしていく。また学生が「教えてもらう」という姿勢にならないように工夫をしていきたい。

【自由項目】

・この科目で落とし卒業できないことが多いと聞いています。落とす気でテストを作るというのはよくわかりません。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

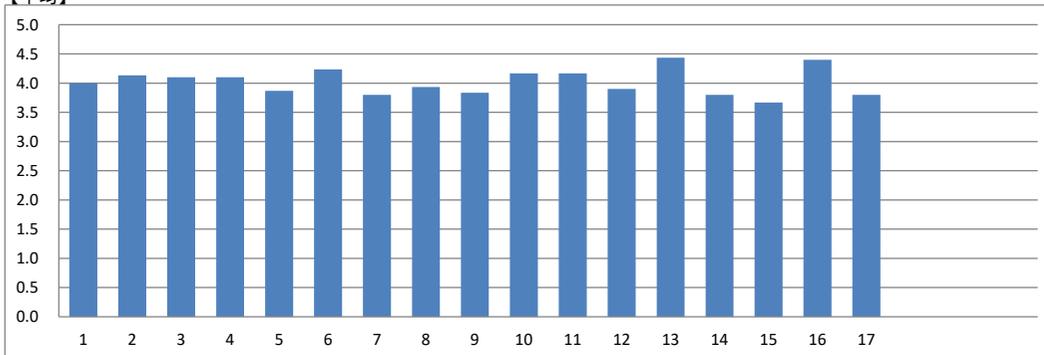
実施年度	2020	集計コード	412101
科目名	作業療法評価学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	30

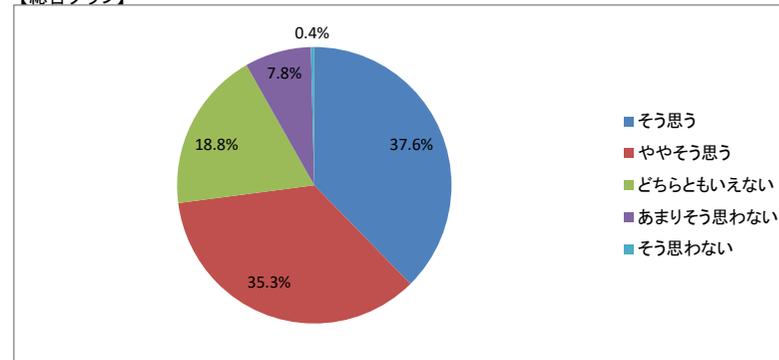
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	36.7	40.0	10.0	13.3	0.0	0	30	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	43.3	33.3	16.7	6.7	0.0	0	30	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	50.0	10.0	6.7	0.0	0	30	4.1
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.3	33.3	13.3	10.0	0.0	0	30	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	30.0	40.0	16.7	13.3	0.0	0	30	3.9
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	46.7	33.3	16.7	3.3	0.0	0	30	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	30.0	36.7	16.7	16.7	0.0	0	30	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	33.3	26.7	6.7	0.0	0	30	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	30.0	33.3	26.7	10.0	0.0	0	30	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	46.7	26.7	23.3	3.3	0.0	0	30	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	40.0	40.0	16.7	3.3	0.0	0	30	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	36.7	20.0	6.7	3.3	0	30	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	56.7	33.3	6.7	3.3	0.0	0	30	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.0	30.0	33.3	3.3	3.3	0	30	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	36.7	33.3	10.0	0.0	0	30	3.7
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	13.3	13.3	6.7	0.0	0	30	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	20.0	50.0	20.0	10.0	0.0	0	30	3.8
総合	37.6	35.3	18.8	7.8	0.4	0	510	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本科目のうちオムニバス担当として1回の授業だった。全体考察については主担当教員に委ねたい。自由記載に教員のリモート操作の不慣れさに対する改善要望があったことは、学科で共有し改善する必要がある。

【自由項目】

- ・重要な部分が明確に表示されていたためわかりやすかった。時々進むのが早いと感じることがあった。
- ・録画をきちんとして欲しいです。振り返りできません。
- ・何をどう覚えたらいいのか、何がどのくらい重要なかが、授業を受けていてもまいち理解できなかった。
- ・授業の録画をしていなかったり、忘れていたりしたことが結構ありました。時間になってから、30分くらい遅れて授業が始まった時が2回ほどあったので、気をつけてほしいです。オンライン授業ということもあって、あまり興味が湧かなかったです。
- ・学生に分かりやすい授業をお願いします。
- ・30分くらい遅れる先生がいた。遅れた理由も明確にして欲しかった。同じ先生かは不明だが何度かあった。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

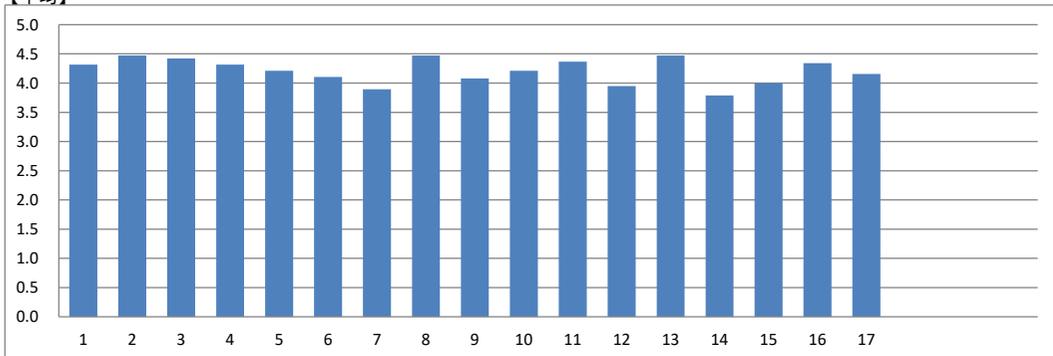
実施年度	2020	集計コード	412401
科目名	老年作業療法評価学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	41
回答者数:	38

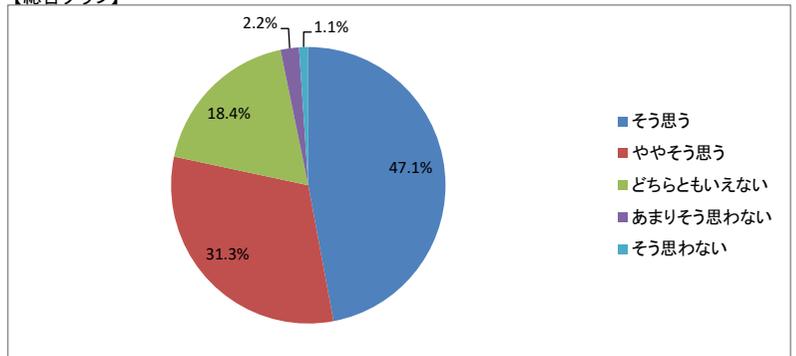
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.3	26.3	15.8	0.0	2.6	0	38	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.8	21.1	10.5	0.0	2.6	0	38	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.5	26.3	10.5	0.0	2.6	0	38	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	55.3	23.7	18.4	2.6	0.0	0	38	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	26.3	21.1	0.0	2.6	0	38	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	47.4	21.1	26.3	5.3	0.0	0	38	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	26.3	44.7	21.1	7.9	0.0	0	38	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	57.9	31.6	10.5	0.0	0.0	0	38	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	34.2	42.1	21.1	2.6	0.0	0	38	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	39.5	44.7	13.2	2.6	0.0	0	38	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	55.3	28.9	13.2	2.6	0.0	0	38	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	34.2	28.9	34.2	2.6	0.0	0	38	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	55.3	36.8	7.9	0.0	0.0	0	38	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.8	26.3	23.7	5.3	7.9	0	38	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	34.2	36.8	23.7	5.3	0.0	0	38	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.3	23.7	21.1	0.0	0.0	0	38	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	36.8	42.1	21.1	0.0	0.0	0	38	4.2
総合	47.1	31.3	18.4	2.2	1.1	0	646	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

リモート授業について、登校授業と同等の内容となるよう努めた。授業手法については概ね高い評価を得たが、一部学生からは授業の速度についてこれないという声も聴かれた。リモートゆえの学生の反応が直に確認できない結果であるが、できる限りの工夫と改善をしていきたい。

【自由項目】

- ・わかりやすい授業でした。後期の授業ありがとうございました。
- ・質問の回答が分からない学生に対する当たりが強かったと思う。
- ・とても分かりやすく、他の科目と違って、教科書を読みながらの講義だったので、復習もしやすかった。
- ・スライドと教科書の双方を使用するのは良いが、スライドに目を移してからまた教科書に目を移す際は、教科書のページと行を明確に言ってほしい。
- ・課題提示はなかったので先生に言われた部分の確認はした。教科書とスライドを使うのはいいが、スライドだけ、教科書だけにしてもらえると助かると思う。どちらかという教科書ベースでやって欲しいなと思った。
- ・後期で一番しっかり聞いた授業だと思います。説明も配布資料もわかりやすかったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

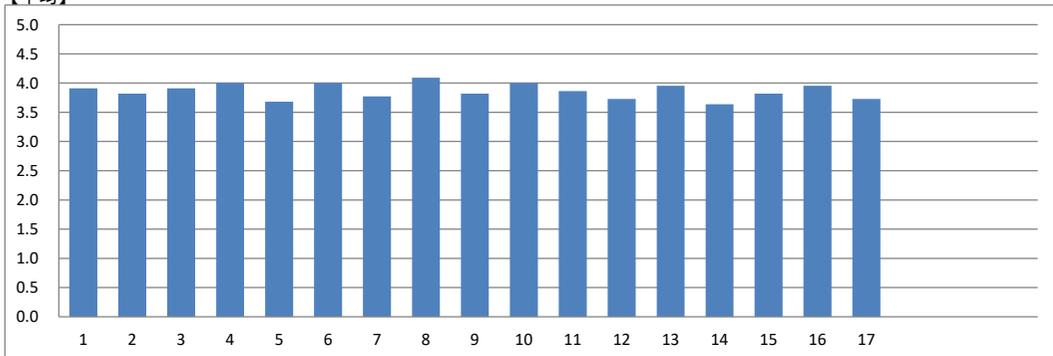
実施年度	2020	集計コード	412501
科目名	発達作業療法評価学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	45
回答者数:	22

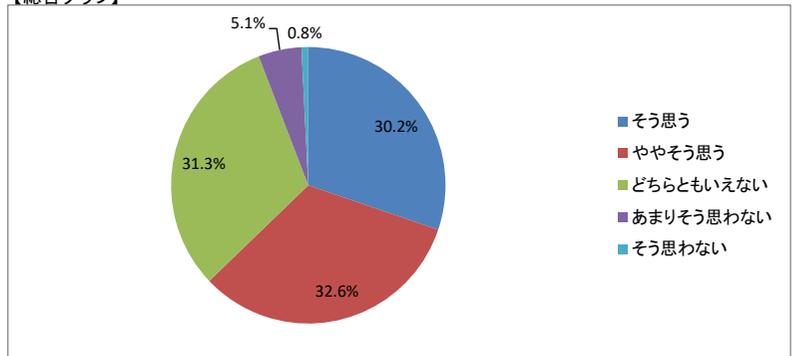
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	27.3	40.9	27.3	4.5	0.0	0	22	3.9
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	27.3	31.8	36.4	4.5	0.0	0	22	3.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	31.8	31.8	31.8	4.5	0.0	0	22	3.9
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	31.8	40.9	22.7	4.5	0.0	0	22	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	22.7	31.8	36.4	9.1	0.0	0	22	3.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	40.9	27.3	22.7	9.1	0.0	0	22	4.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	31.8	27.3	27.3	13.6	0.0	0	22	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	45.5	22.7	27.3	4.5	0.0	0	22	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	27.3	31.8	36.4	4.5	0.0	0	22	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	31.8	36.4	31.8	0.0	0.0	0	22	4.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	31.8	31.8	31.8	0.0	4.5	0	22	3.9
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	27.3	27.3	36.4	9.1	0.0	0	22	3.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	27.3	40.9	31.8	0.0	0.0	0	22	4.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	27.3	22.7	40.9	4.5	4.5	0	22	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	27.3	36.4	31.8	0.0	4.5	0	22	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	31.8	36.4	27.3	4.5	0.0	0	22	4.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	22.7	36.4	31.8	9.1	0.0	0	22	3.7
総合	30.2	32.6	31.3	5.1	0.8	0	374	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実際の臨床場面の動画を多く取り入れて、説明していった事はよかったと感じている。しかし、臨床場面の関りの説明に多くの時間を割いてしまい、スライド作成やシラバスに沿った授業内容を構成することが後回しとなってしまった。また、「声に抑揚をつける」「語りかける」事が少なく、淡々と授業を進めていた。
 1つ1つの授業を組み立てていく際に、限られた時間の中で何をどのように伝えるのかを明確にしていく事が必要であったと考える。リモートであっても、双方向型を意識して「語りかけるような口調」「抑揚をつけた講和」を実行する事が必要であると考えられる。

【自由項目】

・今までの授業の中で一番楽しかった授業でした。気を緩めて楽に取り組めた時間でむしろ覚えやすくて最高でした！！ぜひまた先生の授業を受けたいと思いました。この忙しい中、ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

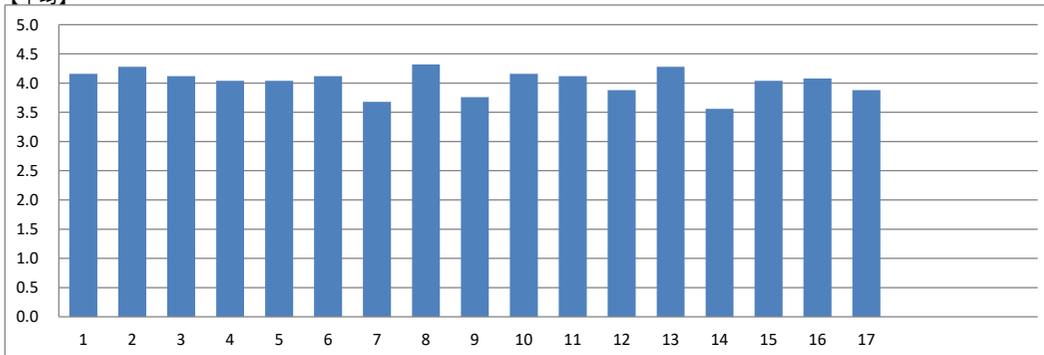
実施年度	2020	集計コード	412601
科目名	身体障害作業療法治療学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	25

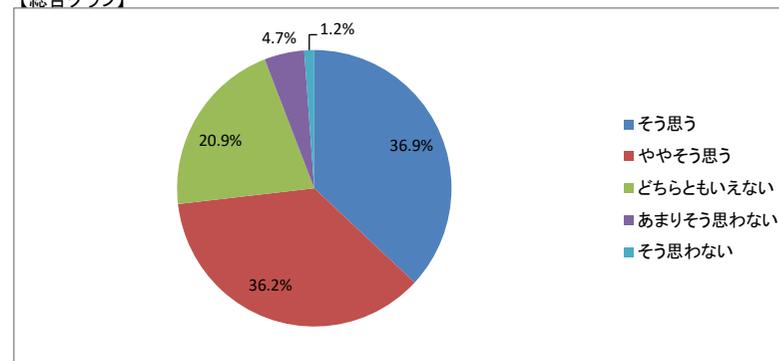
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	44.0	32.0	20.0	4.0	0.0	0	25	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	48.0	36.0	12.0	4.0	0.0	0	25	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	44.0	28.0	24.0	4.0	0.0	0	25	4.1
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	32.0	44.0	20.0	4.0	0.0	0	25	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	44.0	24.0	24.0	8.0	0.0	0	25	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	36.0	44.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	32.0	16.0	40.0	12.0	0.0	0	25	3.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	56.0	24.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.0	28.0	36.0	8.0	0.0	0	25	3.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	36.0	48.0	12.0	4.0	0.0	0	25	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	36.0	48.0	12.0	0.0	4.0	0	25	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	28.0	44.0	20.0	4.0	4.0	0	25	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	36.0	56.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.0	24.0	36.0	0.0	12.0	0	25	3.6
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.0	48.0	12.0	8.0	0.0	0	25	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.0	24.0	28.0	4.0	0.0	0	25	4.1
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	24.0	48.0	20.0	8.0	0.0	0	25	3.9
総合	36.9	36.2	20.9	4.7	1.2	0	425	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

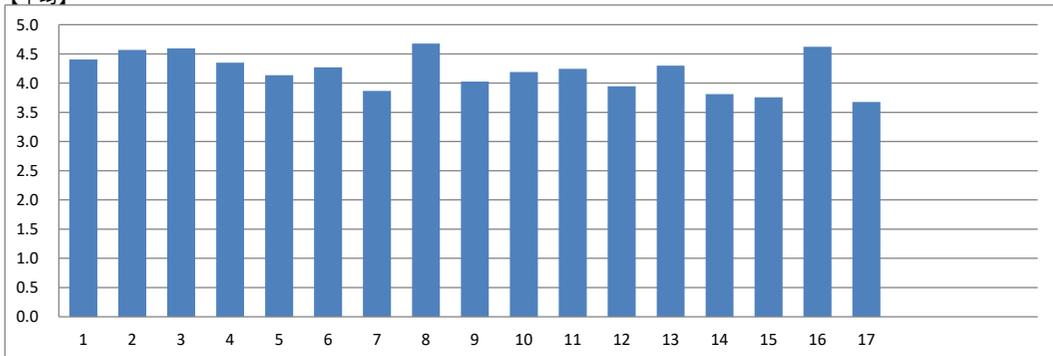
実施年度	2020	集計コード	412701
科目名	精神障害作業療法治療学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	41
回答者数:	37

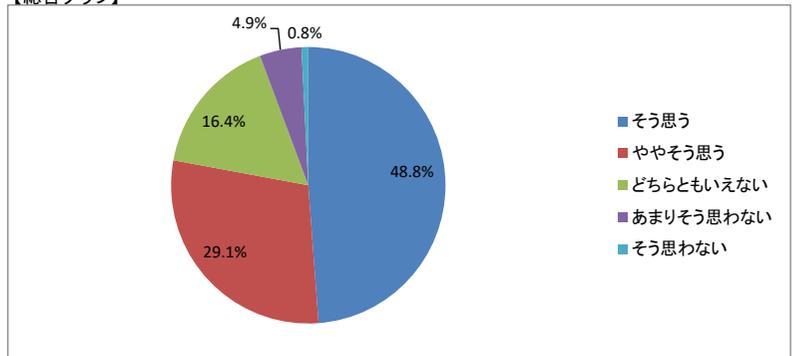
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.1	35.1	8.1	2.7	0.0	0	37	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.9	27.0	8.1	0.0	0.0	0	37	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	67.6	24.3	8.1	0.0	0.0	0	37	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.1	29.7	13.5	2.7	0.0	0	37	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	40.5	40.5	13.5	2.7	2.7	0	37	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	51.4	32.4	10.8	2.7	2.7	0	37	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	32.4	29.7	29.7	8.1	0.0	0	37	3.9
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	75.7	16.2	8.1	0.0	0.0	0	37	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	37.8	32.4	24.3	5.4	0.0	0	37	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	43.2	35.1	18.9	2.7	0.0	0	37	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.6	29.7	18.9	2.7	0.0	0	37	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.5	32.4	10.8	13.5	2.7	0	37	3.9
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	54.1	29.7	8.1	8.1	0.0	0	37	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.1	27.0	27.0	5.4	5.4	0	37	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.4	21.6	35.1	10.8	0.0	0	37	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.3	21.6	8.1	0.0	0.0	0	37	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	27.0	29.7	27.0	16.2	0.0	0	37	3.7
総合	48.8	29.1	16.4	4.9	0.8	0	629	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

座学中心の授業で一方の情報伝達に偏りやすいため、試みとして学生を小グループに分け、担当された授業回の内容を予習した上でスライドにまとめ、発表するという形式を実施した。目的としては、内容を理解し他学生に教えることを通して理解を深めるラーニングピラミッドを意識したアクティブラーニングの手法をとることであった。
 結果としては、発表準備は大変だったもののまとめることで理解が深まったという肯定的意見があった一方で、学生がまとめた内容のためその信頼性や分かりにくさがあったとの否定的意見もあがった。
 改善案として学生から教員からの講義と学生の発表を組み合わせたいハイブリットの形式をとってはどうかなど建設的な意見もあがったため、学生の意見も取り入れながら授業設計をしていきたいと考える。

【自由項目】

- ・グループ発表は大変だったが、その課題に対しての理解は深まった。
- ・授業を学生が作る、という試みはとても良かった。しかし、重要な点や臨床での実際をあまり知ることが出来なかったため、もう少し各疾患の臨床的視点でのお話を聞けたら良かったと思う。
- ・スライドがわかりやすく勉強しやすかったです。後期の授業ありがとうございました。
- ・自分の担当した内容はなるほどと理解することができたので、すごくよかったなと思った。
- ・全てが重要ということはわかるのだが、もう少し要点をまとめて講義をしてもらいたかった。
- ・学生が授業をした部分は、先生のように要点をまとめている訳ではなく教科書に書いてあるものをそのままスライドにしているため、どこが重要なのか判断できなかった。
- ・半分以上学生による授業だったので、本当に確かなことを言っているのか半信半疑で授業を受けていた。出来れば15回先生の授業を聞きたいと思った。コロナによる遠隔授業だったので、理解が難しいところも多く、課題も沢山ある中で授業1回分の講義資料を作り発表するのは負担になりました。今後も学生による授業をしたら、授業後にformsなどで小問題を作ってくれた方が理解が進むと感じました。
- ・グループ発表だったので、正直先生に講義してもらった方が良かったです。自分の発表した所の一部分しか頭に入っていない気がします。また、グループでやったとしても後にプリントや課題(問題)を配布していただけたらまだ理解ができ、テスト勉強にも使えたのではないかと思います。
- ・学生が行った授業はどこが重要かわからなかったため、後で重要なところのポイントがわかるプリント等が欲しかったです。
- ・学生に授業をさせることは学生自身が調べるのでより理解は深まると思う。ただ自分の担当以外のところは全く理解できないものになってしまっていたから、授業の半分は学生が、もう半分は先生がやってくれるとよりわかるのかなと思う。
- ・授業発表が大変だったが、終わってみれば楽しかったです。他の授業にはない形態で、オンライン授業でも適したものだったと思います。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

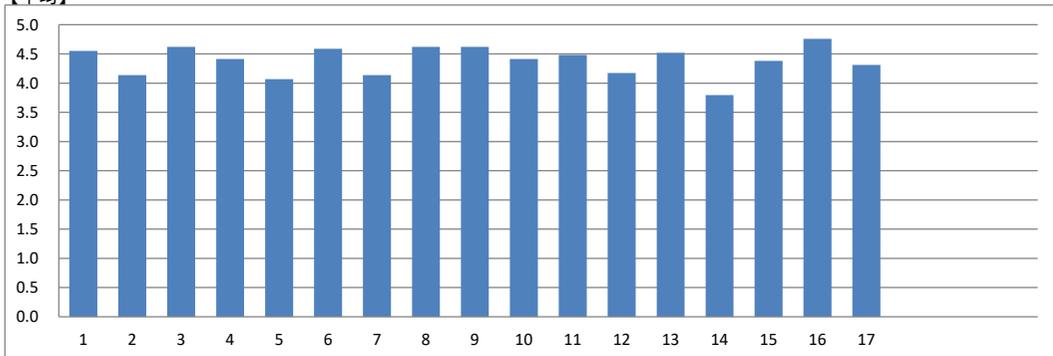
実施年度	2020	集計コード	412901
科目名	発達障害作業療法治療学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	29

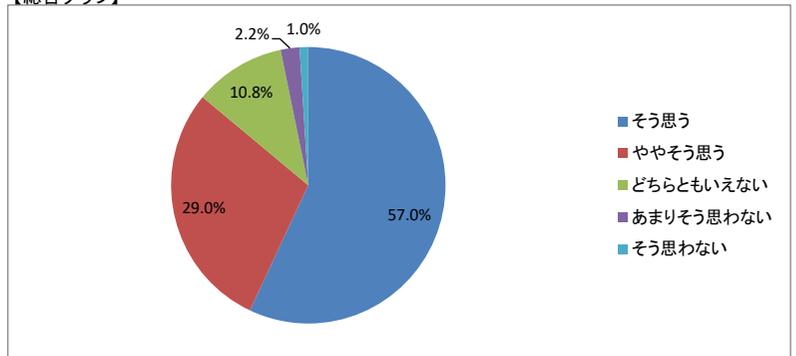
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.5	24.1	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	41.4	34.5	20.7	3.4	0.0	0	29	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.4	17.2	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.6	27.6	10.3	3.4	0.0	0	29	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	48.3	17.2	27.6	6.9	0.0	0	29	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	62.1	34.5	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	41.4	37.9	13.8	6.9	0.0	0	29	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	69.0	27.6	0.0	3.4	0.0	0	29	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.5	31.0	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	55.2	34.5	6.9	3.4	0.0	0	29	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	62.1	24.1	13.8	0.0	0.0	0	29	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.8	31.0	20.7	3.4	0.0	0	29	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	51.7	48.3	0.0	0.0	0.0	0	29	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.8	20.7	17.2	3.4	13.8	0	29	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.2	34.5	6.9	0.0	3.4	0	29	4.4
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.3	17.2	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.7	31.0	13.8	3.4	0.0	0	29	4.3
総合	57.0	29.0	10.8	2.2	1.0	0	493	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

治療学なので、実際の臨床場面での関わりについて動画を通して多く伝えていった。その中で理論的に系統立てて、評価と治療を理解しやすい様に伝えるのではなく自分個人が、頭の中でどの様に評価と治療を組み立てて実行しているかといった内容を、多く伝えていたと感じる。経験則ではなく、理論的に理解しやすい授業を構成していく必要があると考える。計画的に授業を組み立てていくことで、シラバスに沿った進行、見やすいスライド、強調するポイントをつける等が少しでもできる様になったのではないかと考える。

【自由項目】

- ・授業の進行が遅い。
- ・スライドが見つらなかった。
- ・テストについて詳しく教えてくれたところが良かった。
- ・疑問に思ったことや、わからなかったことなどを質問すると、次の授業で全体に向けて丁寧に回答してもらえたのがよかった。
- ・リアクションペーパーに記入した質問に答えていただき、ありがとうございました。実際の臨床場面を見ることができて、リハビリに関するイメージができました。
- ・臨床の話が聞けたり、実際の場面が見られたりよかったです。ただ、先生が淡々と話されるので、学生に問いかける等がほしいと感じました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

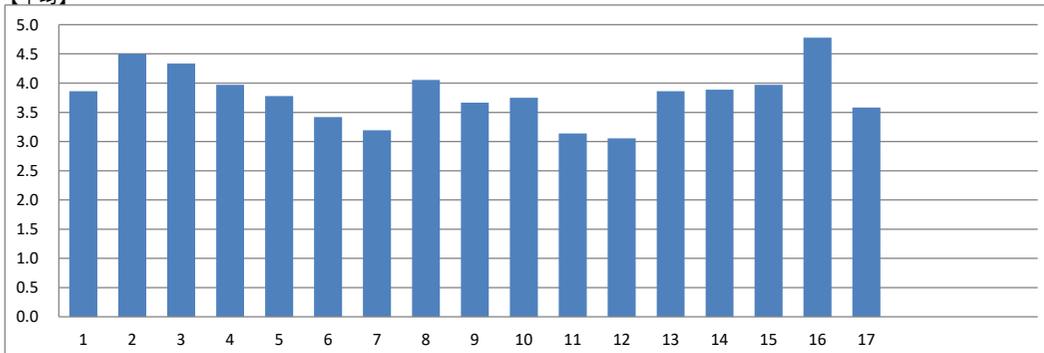
実施年度	2020	集計コード	413001
科目名	基礎作業学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	36

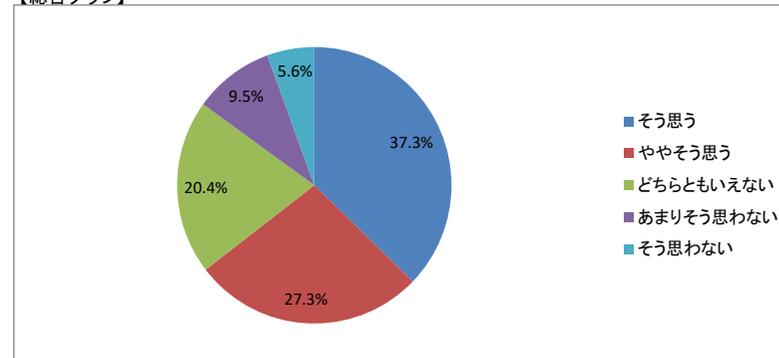
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	38.9	25.0	22.2	11.1	2.8	0	36	3.9
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	36	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	27.8	11.1	5.6	0.0	0	36	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	41.7	16.7	5.6	2.8	0	36	4.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	27.8	27.8	5.6	5.6	0	36	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	30.6	13.9	30.6	16.7	8.3	0	36	3.4
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	22.2	19.4	25.0	22.2	11.1	0	36	3.2
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	36.1	38.9	19.4	5.6	0.0	0	36	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	27.8	30.6	27.8	8.3	5.6	0	36	3.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	30.6	38.9	11.1	13.9	5.6	0	36	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	25.0	19.4	19.4	16.7	19.4	0	36	3.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	16.7	19.4	30.6	19.4	13.9	0	36	3.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	30.6	36.1	25.0	5.6	2.8	0	36	3.9
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.7	27.8	16.7	5.6	8.3	0	36	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.7	25.0	25.0	5.6	2.8	0	36	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	27.8	27.8	25.0	13.9	5.6	0	36	3.6
総合	37.3	27.3	20.4	9.5	5.6	0	612	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度の反省を活かし、1,2年生の復習を多めに盛り込んだが、それでも復習を授業内でもっと取り入れて欲しいという意見や今まで習ったことを復習するだけだったとの意見が混在し、学力差が大きい学年では授業内での復習に関して検討が必要である。また、学会などもオンラインで実施される現在、オンラインであっても発表時間の厳守や質疑応答などを行うことの必要性があるため、授業内でも取り入れたが、学生からの批判が多く今後どのように学生に伝えていくのが重要であると感じた。今年度より取り入れた、グループ内で貢献したメンバーを推薦する制度に関しては、アンケートには批判も多かったが、普段活躍できない学生がグループ内で役割を持って取り組んでおり、授業内の感想では好印象であった。

【自由項目】

- ・遠隔授業での配慮をもう少しして欲しかったです。(グループワークや、成果発表で発表時間の点数があったことなど)
- ・発表を行う際に、オンラインなのにも関わらず時間制限が設定されており、それで成績が変わってくるのが納得できなかった。
- ・グループワークの評価方法で、他の授業では真面目に取り組んでいる人と取り組んでいない人との評価が同じでモヤモヤすることが多いが、貢献していない人は点数をつけないというシステムがあったのはとても良かった。しかし、グループのメンバーに順位をつけるというものだったため、全員が真面目に取り組んでいるグループにはあまり良いシステムではなかったのではないかと感じた。
- ・発表に対するルーブリックが自分ではどうにもならない採点項目があり、“サクラ”を作らなければいけなくなってしまい、意味があるのかと感じた。
- ・今期にグループ発表のある科目が3つあり、オンラインの授業であったためグループ発表はどの科目でもとても大変だった。この科目はメンバーが変わって予定を合わせにくかったため、他の科目と同じメンバーでの発表という形にして欲しかった。
- ・「知ってて当たり前、勉強不足」という言葉が何回か授業中に出てきた。もちろんそれはこちらの勉強不足。しかし、馬鹿にされたような口振りで言われたり、その「知ってて当たり前」を授業に取り入れて復習してもよかったですのではないかと感じた。
- ・人を特定できるようなわざわざ言わなくていいことを「それは適切ではない」と言うのなら、最初に「適切とは何か」言っておくべきだと思う。「説明不足でした」が多い。
- ・授業の最初のフィードバックの時に、他の人と比べてフィードバックされることが不快だった。
- ・こちらがなにか的はずれなことを聞いたり課題として提出したりすると、強めに否定されることがあった。
- ・最後の発表の時に、15分±15秒で満点という採点方法がありましたが、オンラインでの発表でしかも皆で集まらない状況に社会がなっている中で、このような採点方法を提示してくれることが疑問だった。オンラインでも不備なく出来るような採点方法の提示を考えた方がいいと思います。
- ・適切な質問とはを説明する時に、前回の発表の質疑応答で、ある人が言った質問をそのまま言って、「これは適応な質問ではない」とするのはおかしい。言った人を特定出来るようにするのはどうかと思う。
- ・採点の仕方が不公平だと感じた。
- ・レポート発表時の成績のつけ方が、グループ内で順位をつける形だったので納得がいかなかったです。頑張っている人が一人だけでなく、何人もいたので、順位をつけるのは少し違うと思いました。それに、あまりレポートに関与しなかった人がいたとき、頑張っていたのに順位が低かった場合その人と同じ点数のつけ方は違うのではないかと感じました。
- ・勝手にグループを決め、その中で順位を決めたりするのはどうなのかと思う。
- ・発表するためのスライドをテーマのみ決められて、内容は学生に一任されて、何をすれば良いのかわからなかった。また、採点基準がわからなかったため、発表の採点に関するルーブリックが欲しかった。リモートなのに、発表時間が厳しかったので、もっと考慮した方が良いと思う。
- ・授業の意味が分からず、基礎作業学とはなんなのか最後までよく分からなかった。
- ・今まで習ったことを復習しているだけだった。
- ・グループで発表資料の作成を行う時に、貢献した人の順位を決めるというシステムは必要なかったと思います。グループワークに貢献しない人がいるグループならいいかもしれませんが、全員がきちんと取り組んでいた場合、順位をつけて順位が低い人の点数が低くなるのはおかしいと思います。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

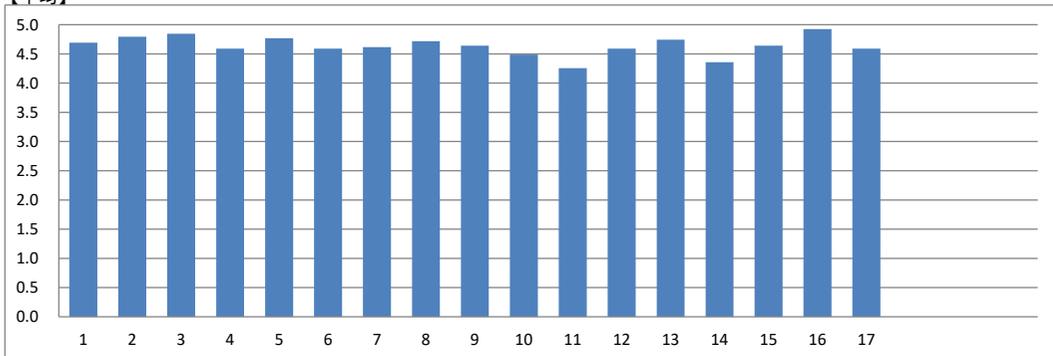
実施年度	2020	集計コード	413201
科目名	精神障害作業療法治療学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	39

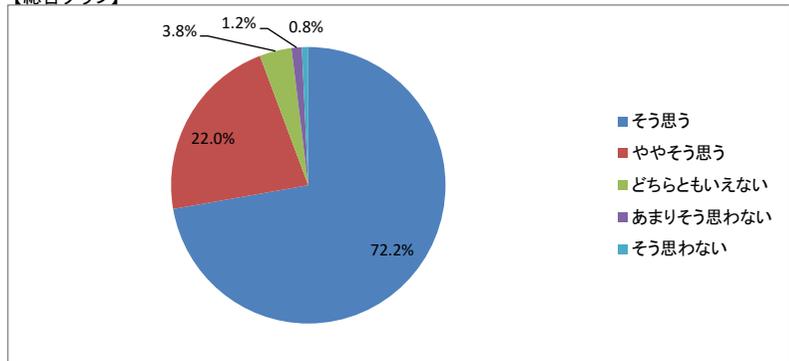
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	39	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.5	20.5	0.0	0.0	0.0	0	39	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.2	10.3	2.6	0.0	0.0	0	39	4.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.2	23.1	5.1	2.6	0.0	0	39	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	39	4.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	71.8	20.5	2.6	5.1	0.0	0	39	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	39	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	79.5	15.4	2.6	2.6	0.0	0	39	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	30.8	2.6	0.0	0.0	0	39	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	64.1	25.6	7.7	0.0	2.6	0	39	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	59.0	23.1	7.7	5.1	5.1	0	39	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	25.6	7.7	0.0	0.0	0	39	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	76.9	20.5	2.6	0.0	0.0	0	39	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.5	25.6	5.1	2.6	5.1	0	39	4.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	74.4	17.9	5.1	2.6	0.0	0	39	4.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	39	4.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.1	30.8	5.1	0.0	0.0	0	39	4.6
総合	72.2	22.0	3.8	1.2	0.8	0	663	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本科目は演習授業であり、且つ精神障害領域の作業療法に関する最後の科目となるため、臨床意識した実践形式の内容を多く取り入れた。学生からの感想としては肯定的な意見が多く、「わかりやすい授業であった」との同様の意見が4件挙がった。一方、本科目の成績評価の方法であった事例レポートについては、試験期間と重なりその準備が大変であったこと、これまで経験が無かったことから戸惑ったことなどの意見が聞かれた。本学年は退職した教員がこれまで精神科作業療法に関する授業を担当していたため、積み残し課題が多く発生したためにレポートにおいても困難さを感じたものだと考える。最低限学生が達成すべき目標に到達するために多少詰め込み形となってしまった点は反省点であるため、今後は各学年における科目間の関連や段階付けを意識しながら、体系的に理解が進むよう授業設計を行っていきたいと考える。

【自由項目】

- ・分かりやすい講義でした。
- ・今までしっかり精神について学べなかったので、よかった。ケースレポートをもう少し早くして欲しかった。
- ・精神の事例でケースレポートをしたことがないのに、急に言われて大変だったので1回ケースレポートした上で課題を出して欲しかった。
- ・グループでスライドを作る事でより知識が深まった。
- ・どのようなことを、何をするのかの掲示がありわかりやすい授業だった。
- ・精神の事例を取り組めたことはよかったが、テスト前に行いたかった。
- ・どの授業よりもわかりやすかった。
- ・どの授業よりもわかりやすく体験型の授業もあったため非常によかった。
- ・答えを間違えて言ってしまったとしても否定しないで「そういう考え方もあるね」と肯定してくれるので、間違えることが怖くなった。
- ・授業外でもPowerPointの質疑応答に対応してくれて嬉しかった。精神科に対するイメージが変わった。
- ・精神難しかったです…

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

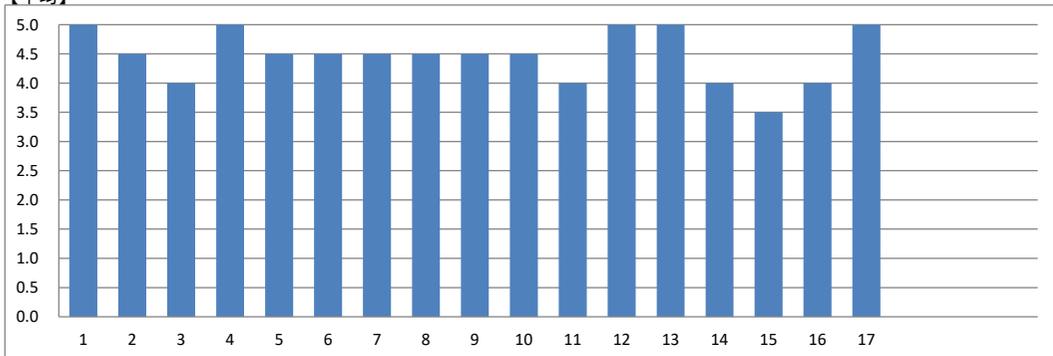
実施年度	2020	集計コード	413301
科目名	義肢装具学演習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	2

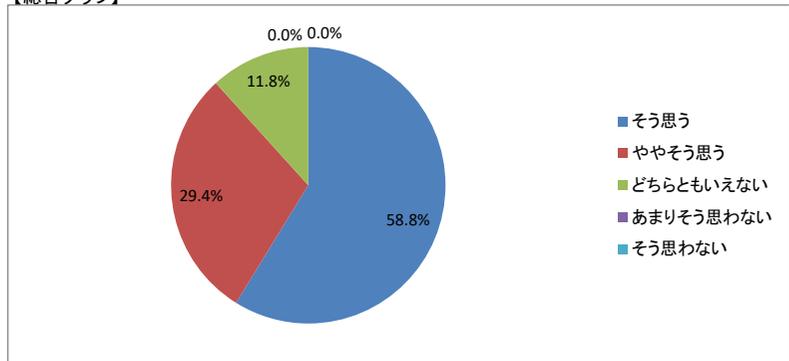
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
総合	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	34	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

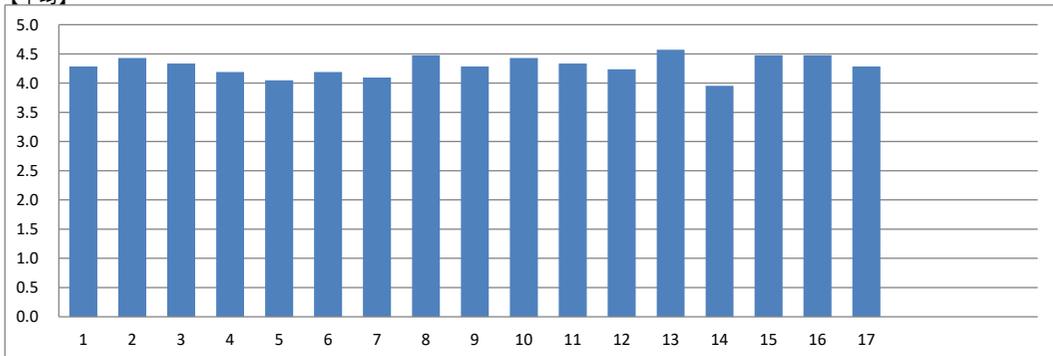
実施年度	2020	集計コード	414301
科目名	作業療法演習 I-2	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	42
回答者数:	21

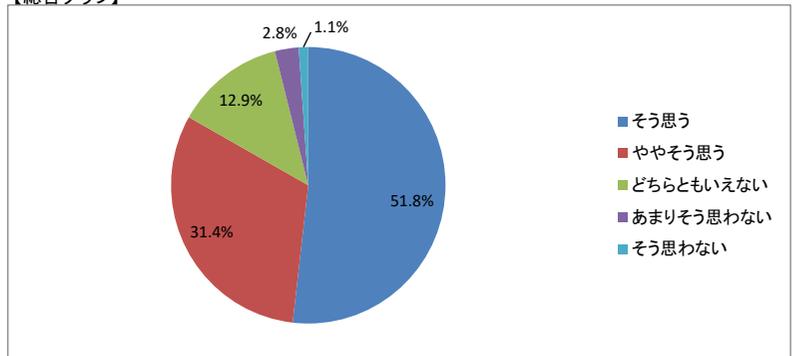
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.4	33.3	4.8	9.5	0.0	0	21	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	21	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.9	19.0	9.5	9.5	0.0	0	21	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	19.0	14.3	4.8	4.8	0	21	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	47.6	9.5	9.5	0.0	0	21	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	52.4	28.6	9.5	4.8	4.8	0	21	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	47.6	23.8	23.8	0.0	4.8	0	21	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.4	23.8	23.8	0.0	0.0	0	21	4.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	33.3	4.8	4.8	0.0	0	21	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	52.4	28.6	19.0	0.0	0.0	0	21	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.9	42.9	9.5	4.8	0.0	0	21	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	61.9	33.3	4.8	0.0	0.0	0	21	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	38.1	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.6	33.3	19.0	0.0	0.0	0	21	4.3
総合	51.8	31.4	12.9	2.8	1.1	0	357	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

リモート授業が大半を占める中で、本科目は登校授業とした。学生からも登校で直に指導してもらえることの満足度が高かったようである。今後の社会情勢にもよるが、より教育効果の高い登校型授業を再開していければと考える。

【自由項目】

- ・グループによって教えてもらった内容が違っていたので、内容を統一してほしい。
- ・テストの難易度に差があったと感じました。
- ・登校が少ないからか、非常に有意義な実習であったと感じる。登校授業の方が理解度が高いと身を持って感じた。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

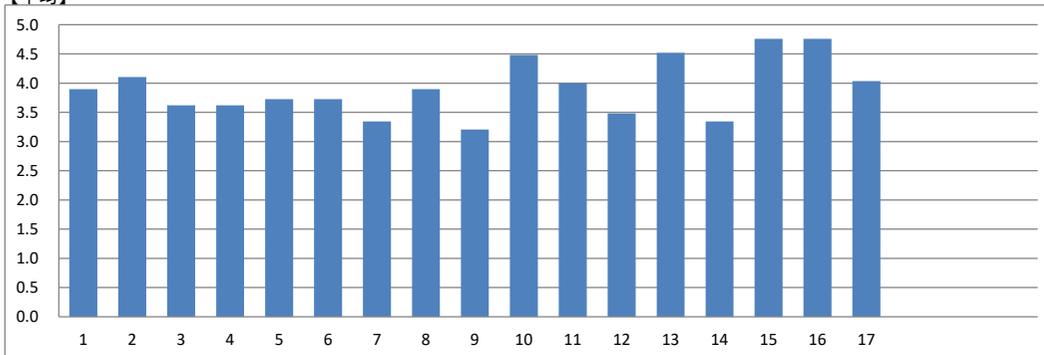
実施年度	2020	集計コード	414501
科目名	作業療法演習Ⅱ-2	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	29

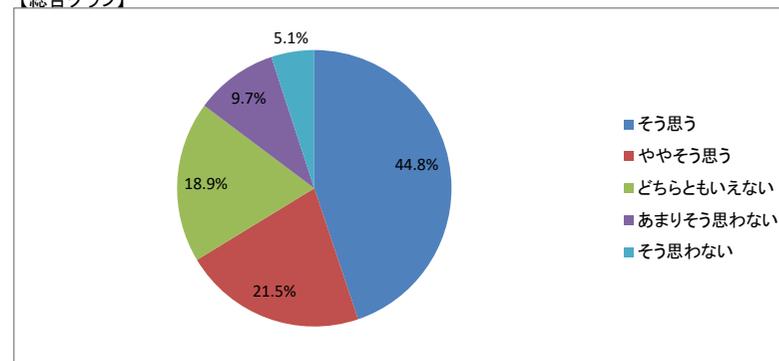
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.4	17.2	31.0	10.3	0.0	0	29	3.9
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.6	13.8	10.3	13.8	3.4	0	29	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	41.4	13.8	17.2	20.7	6.9	0	29	3.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	24.1	31.0	31.0	10.3	3.4	0	29	3.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	27.6	34.5	27.6	3.4	6.9	0	29	3.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	41.4	24.1	10.3	13.8	10.3	0	29	3.7
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	24.1	27.6	17.2	20.7	10.3	0	29	3.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	41.4	31.0	10.3	10.3	6.9	0	29	3.9
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	24.1	17.2	31.0	10.3	17.2	0	29	3.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	65.5	20.7	10.3	3.4	0.0	0	29	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	48.3	13.8	27.6	10.3	0.0	0	29	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	24.1	27.6	27.6	13.8	6.9	0	29	3.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	62.1	31.0	3.4	3.4	0.0	0	29	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	24.1	24.1	27.6	10.3	13.8	0	29	3.3
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	82.8	10.3	6.9	0.0	0.0	0	29	4.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	86.2	3.4	10.3	0.0	0.0	0	29	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.8	24.1	20.7	10.3	0.0	0	29	4.0
総合	44.8	21.5	18.9	9.7	5.1	0	493	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

遠隔授業を考慮し、教育目標だけ統一し、評価のルーブリックを作成した上で、その教育方法は各々のクラス担当教員に一任したが、それにより学生からの不満の声が多かった。遠隔授業により、うまく指導ができなかったところもあったとの教員からの感想もあった。ルーブリックの再検討とともに、本演習は極力対面で授業が望ましいと考える。

【自由項目】

- ・確認テストの正式な回答がほしかった。
- ・夏休みの時点で問題が欲しかった。
- ・事例検討において、すべてのクラスのやり方や進め方を統一して欲しかった。
- ・発表があるクラスとないクラスがあり、テスト前日に発表があるクラスは可哀想だと感じた。
- ・先生ごとで成績の付け方が違う。登校しなければ確認してもらえないというのはおかしい。
- ・5日以上フィードバックなどがこないと課題が進められない。
- ・ゼミごとに負担が違うのは結構辛いです！！かといってゼミをかわりたいわけではないけど、辛いです！！
- ・突然決まったことはとても致し方ないと思うが、確認試験を行うのであれば事例検討は1つでもよかったのではないかな。
- ・オンラインで行うはずなのに、学校で授業を行なっているゼミがあったため、どちらかに統一してほしい。
- ・ゼミによって内容が異なりすぎている。
- ・大変、つらい。
- ・ゼミごとで、差がありすぎだと思う。事例検討もやっていないクラスがあるのに、それで同じ単位を貰うのはおかしい。どの先生に相談しても、ちゃんとレポートをやっている人は将来に生かせるから大丈夫などと言われたが、現段階では単位をとるのに必死で、確認テストもあるため、全然納得がいかなかった。前回でも差があるとアンケートに書いたのに、むしろ逆に差が広がっていた。今度は、ちゃんと全員で統一してほしい。
- ・先生によって、指導方法や内容の難易度、量の違いでかなり差があり、有利になったり不利になることがあるため公平に行えてないのではないかと疑問でした。
- ・ゼミごとにレポートのやり方やどこまでやるか、締切日など全く違うのに点数が同じなのはおかしいと思った。
- ・レポートの添削の返事を早くしてほしい。
- ・もう少しリモートを考慮してほしい。クラスで差があって、不公平だと思った。あまり為になることを学べなかった。
- ・ゼミによってのレポート内容や負担の差が大きだと思うため、ある程度レベルを一定にして欲しかった。
- ・事例検討を行い評価されるのに、他のゼミでは事例検討せず情報収集の練習など評価方法に差があったので統一して欲しい。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

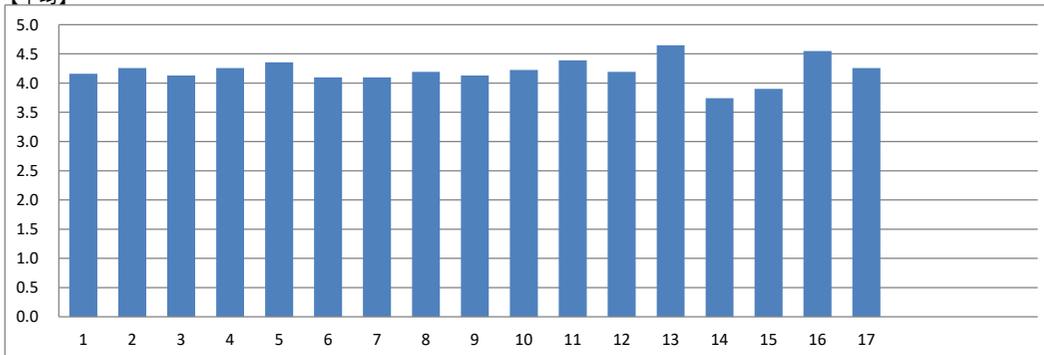
実施年度	2020	集計コード	415001
科目名	基礎作業学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	40
回答者数:	31

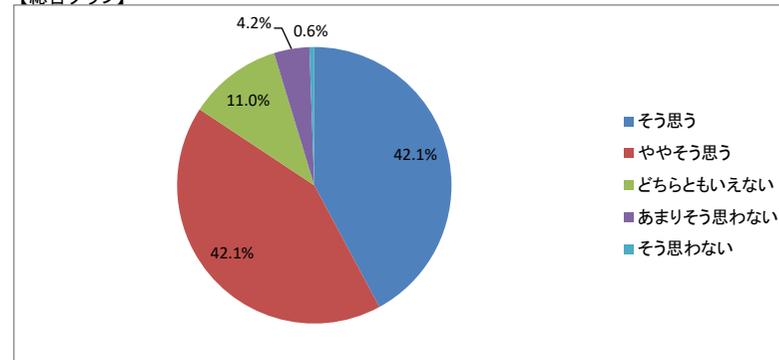
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	32.3	54.8	9.7	3.2	0.0	0	31	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	41.9	45.2	9.7	3.2	0.0	0	31	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	38.7	41.9	16.1	0.0	3.2	0	31	4.1
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.2	38.7	12.9	3.2	0.0	0	31	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	48.4	38.7	12.9	0.0	0.0	0	31	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	45.2	32.3	9.7	12.9	0.0	0	31	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	38.7	45.2	6.5	6.5	3.2	0	31	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	41.9	38.7	16.1	3.2	0.0	0	31	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	35.5	48.4	9.7	6.5	0.0	0	31	4.1
10 他の授業科目との関連性が示されていた	41.9	41.9	12.9	3.2	0.0	0	31	4.2
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	45.2	48.4	6.5	0.0	0.0	0	31	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.7	45.2	12.9	3.2	0.0	0	31	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	67.7	29.0	3.2	0.0	0.0	0	31	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.8	38.7	22.6	9.7	3.2	0	31	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	22.6	58.1	6.5	12.9	0.0	0	31	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.3	32.3	6.5	0.0	0.0	0	31	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.2	38.7	12.9	3.2	0.0	0	31	4.3
総合	42.1	42.1	11.0	4.2	0.6	0	527	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

設問「シラバスを活用した」、「予習・復習を含めた授業時間外にも知識の習得に努めた」での肯定的回答が少なくなっている。この点で、学生にとっては学習を進めるうえでの見通しを持つことが十分にはできなかったことが考えられる。こまめなシラバス参照によってその時点で必要な学習内容を具体的に明示しながら授業を進めていく必要がある。また、コメントなどから、オンライン上であってもグループワークの機会がもっとあってもよい、グループワークなど講義からの変化を伴うプログラムを行う際には十分な事前準備とスムーズな進行が必要、といった意見も聞かれた。オンラインであればTeamsのブレイクアウトルームを活用するなど、使える機能を有効に使い学生の満足度向上を図ってきたい。

【自由項目】

- ・身近な事に関連付けて教えてくれたととても分かりやすかった。
- ・動画などで分かりやすく説明して下さったので、難しいところもありましたが理解することができました。
- ・わかりにくいところは詳しく説明して下さり理解が深まった。ありがとうございました。
- ・講義の録画のし忘れに気をつけて欲しいです。
- ・急にグループワークをしたり、課題があるのかないのかの連絡、課題の提示など、お知らせが遅いと思いました。もう少し早く連絡してほしいです。
- ・課題では、自分や身近な人を例にして作業療法の基礎について考えることが出来て、非常に楽しかったです。講義形式ではきっと議論の機会などもっと多かったのだらうと思うと、オンラインでの本講義の受講は少しもったいなかったように思います。
- ・難しかった。

専門科目領域

専門科目群

(Teams、登校混在科目)

福祉心理学科

後 期

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

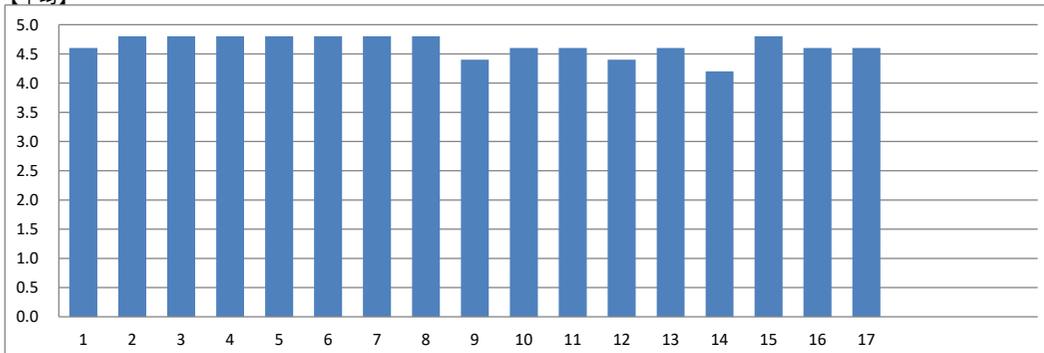
実施年度	2020	集計コード	602801
科目名	臨床発達心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	10
回答者数:	5

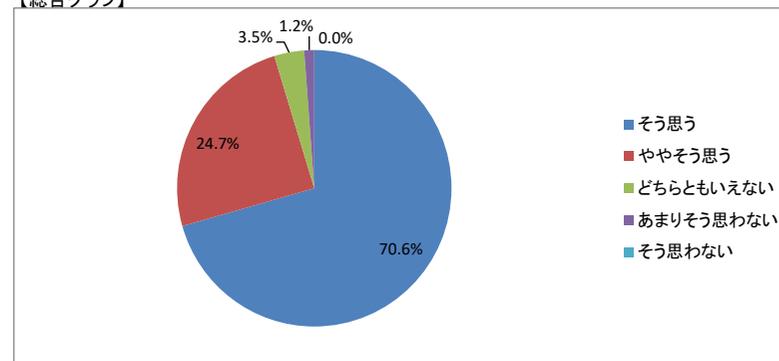
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
総合	70.6	24.7	3.5	1.2	0.0	0	85	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

* Teamsによる遠隔授業での科目である。科目全体の評価の平均は4.6であった。授業の目標や内容、進行の速度などの項目について比較的高得点であった。一方でシラバス活用に関する項目で得点が低かった。シラバスは毎回授業の始めに提示していたが、学生本人が活用するまでには至らなかったということであろう。シラバスの流れを確認できるような授業展開が必要だと考える。活用学生の興味を引くような工夫がされていたという項目では、比較的高い評価を得ることができた(4.8)。Teamsでの授業で興味を引く工夫を行えば良いのか手探りであったが、今後も引き続きわかりやすい授業を心がけていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

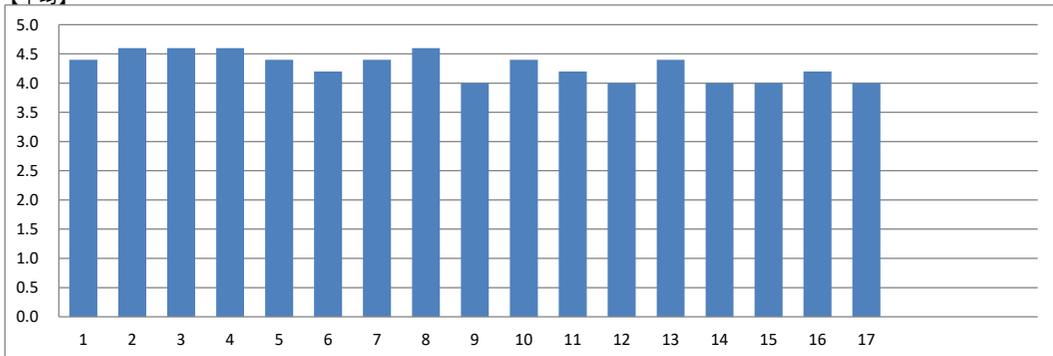
実施年度	2020	集計コード	604501
科目名	人格心理学	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	10
回答者数:	5

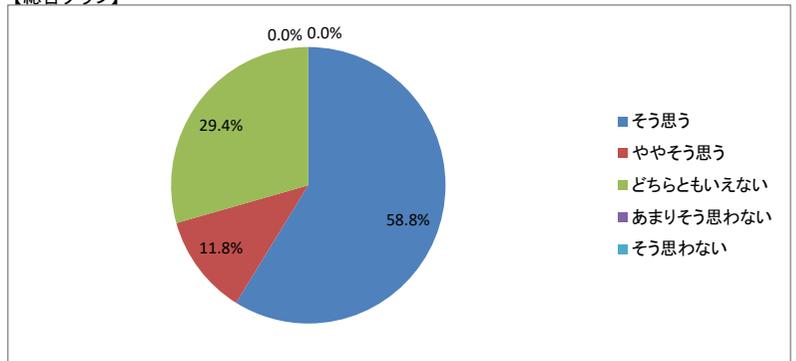
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
総合	58.8	11.8	29.4	0.0	0.0	0	85	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

Teamsでの開講のためかなり授業内容を修正せざるを得なかった。そのため多少授業内容に体験要素を省かざるを得なかった。その分が難しく感じさせたところがあったかもしれない。総合4.3ということを考えると、最低限のニーズを満たすことはできたと考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

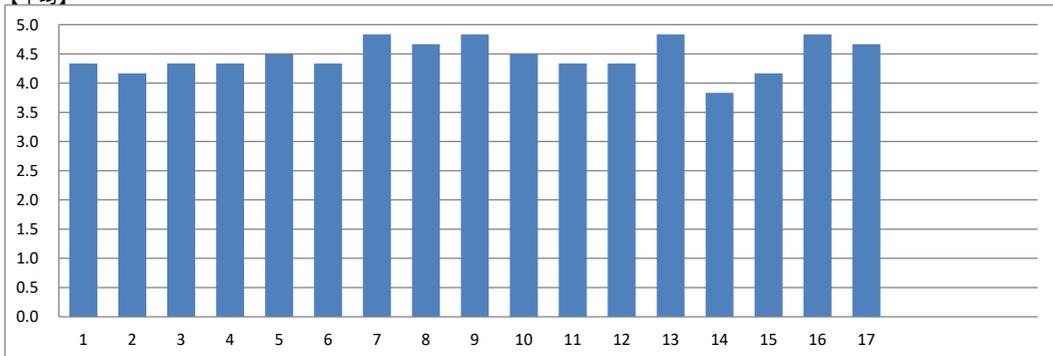
実施年度	2020	集計コード	604601
科目名	心理療法Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	10
回答者数:	6

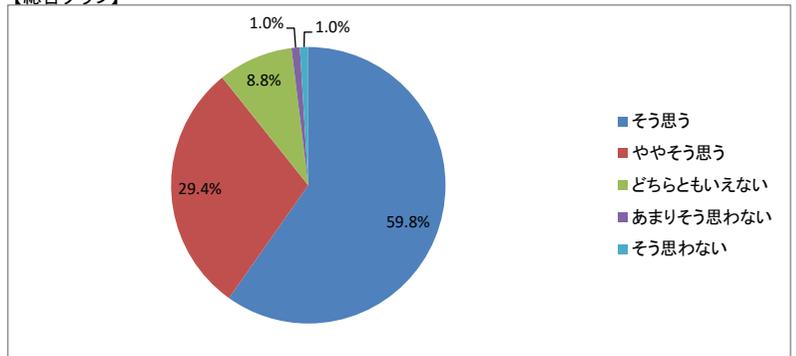
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0	6	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0	6	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
総合	59.8	29.4	8.8	1.0	1.0	0	102	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

コロナ禍・積雪による度重なる授業時間の変更があった。
そのためシラバスの変更もやむを得なかった。

【自由項目】

・自分を見つめ直したり、考え直す授業でした。対面でやることに意味のある授業だと思います。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

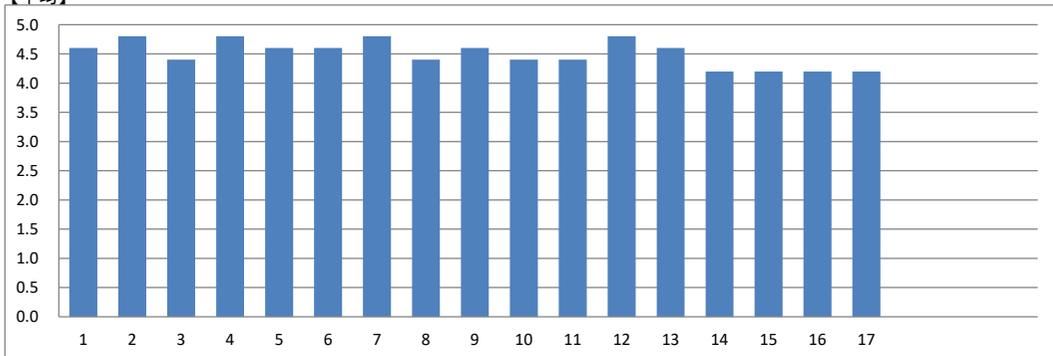
実施年度	2020	集計コード	604701
科目名	心理面接法	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	11
回答者数:	5

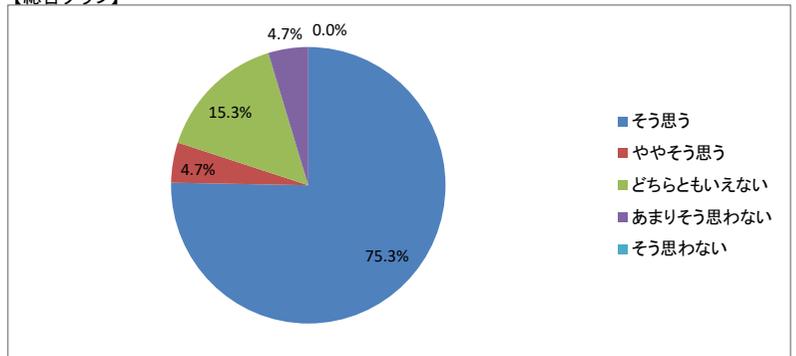
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.4
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.2
総合	75.3	4.7	15.3	4.7	0.0	0	85	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

* Teams及び対面授業の混在した授業である。科目全体の評価の平均は4.5であった。授業の目標や内容、進行の速度などについては比較的高評価であった一方で、シラバス活用や予習・復習、課題やレポートの取り組み、この授業への興味に関連する項目については、4.2と比較的低い評価を得た。基本をTeamsによる授業とし、数回に1回対面での授業を行った。この評価の背景には、Teamsと対面授業の授業内容のつなげ方が明確ではなかったことが影響していると感じている。Teamsでの授業内容を受けて対面で行うというつながりが学生にとって明確でなかったと考える。今後このような授業形態が混在した場合授業内容の再吟味を行っていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

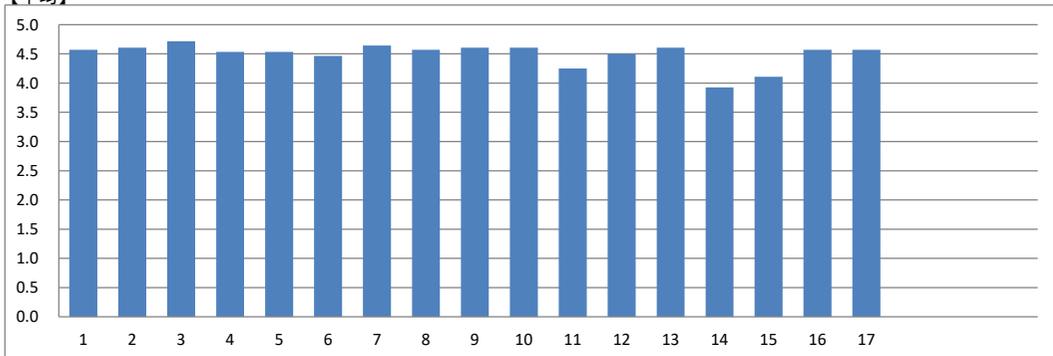
実施年度	2020	集計コード	605801
科目名	児童福祉	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	38
回答者数:	28

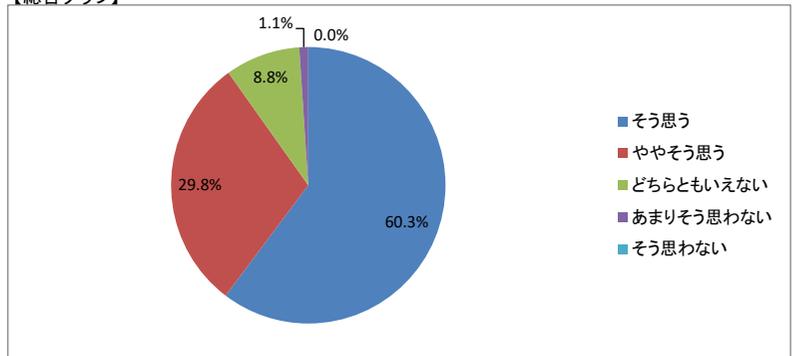
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	25.0	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	57.1	32.1	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	28.6	17.9	3.6	0.0	0	28	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	39.3	21.4	32.1	7.1	0.0	0	28	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.3	35.7	21.4	3.6	0.0	0	28	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	17.9	7.1	3.6	0.0	0	28	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
総合	60.3	29.8	8.8	1.1	0.0	0	476	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得た。今後の課題として、①シラバスの活用を行うこと、②「ややそう思う」「どちらともいえない」の項目を「そう思う」に移すための授業の見直しを行うことの2点に取り組みたい。具体的には、進捗の確認やフィードバックについて時間を確保するように心掛けたい。

【自由項目】

- ・児童福祉に興味があるので、こどもの視点やその親の視点から考えられる福祉を学ぶことが出来て良かったです。
- ・楽しい授業でした。あっという間でしたが、ありがとうございました。
- ・授業内容を復習したいので授業で使用したPPをその日の近日中のファイルに添付していただきたいです。
- ・後日アップされるレジュメに載らないページについても少し長く表示してほしいです。ただ、ひよこのマークは可愛いので変えないでください。お願いします。
- ・グループワークの時に最も男女が混合であった方が良かったと思っています。
- ・児童を護るための仕組みを学び、私自身もそういった制度によって護られてきたのだと理解した。後期という短い間でしたが、ありがとうございました。
- ・わかりやすく、丁寧な授業をありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

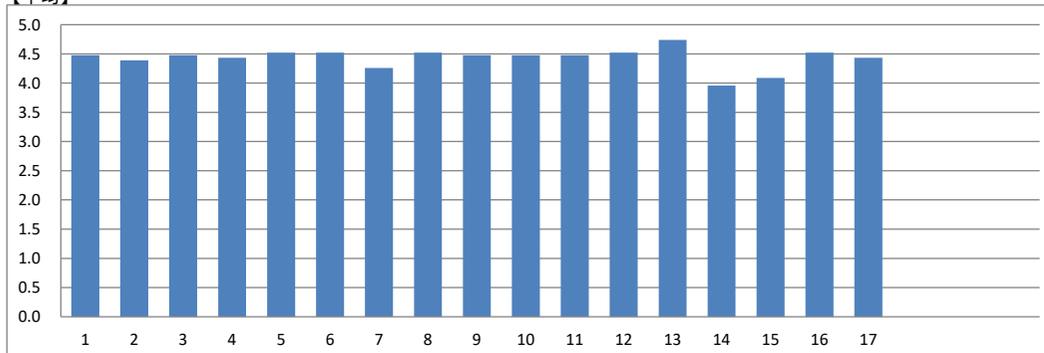
実施年度	2020	集計コード	606301
科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	37
回答者数:	23

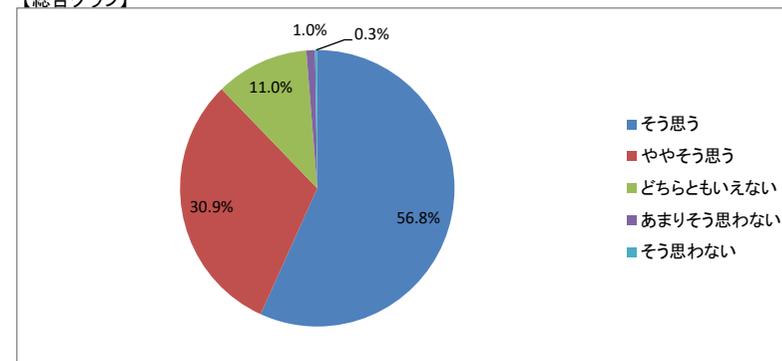
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	47.8	43.5	8.7	0.0	0.0	0	23	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.2	39.1	8.7	0.0	0.0	0	23	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.2	21.7	13.0	0.0	0.0	0	23	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	65.2	21.7	13.0	0.0	0.0	0	23	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	43.5	39.1	17.4	0.0	0.0	0	23	4.3
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	56.5	39.1	4.3	0.0	0.0	0	23	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	60.9	26.1	13.0	0.0	0.0	0	23	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.2	21.7	13.0	0.0	0.0	0	23	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	78.3	17.4	4.3	0.0	0.0	0	23	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.8	34.8	21.7	8.7	0.0	0	23	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.1	34.8	21.7	4.3	0.0	0	23	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.6	21.7	4.3	0.0	4.3	0	23	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.9	26.1	8.7	4.3	0.0	0	23	4.4
総合	56.8	30.9	11.0	1.0	0.3	0	391	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

相談援助の基盤と専門職Ⅱに続き、リモートによる授業を行った。前期授業の反省からできるだけ、授業内で学生からの意見をチャット機能を活用して同時双方向に意見交換を行い、学生の気づきに対して参加している学生同士が共有する場面を設けるなどの工夫をしたが、結果としては平均値が4.4と前期と変わらなかった。シラバスの設計を含めて授業デザインを見直して、より学生が学びやすく社会人としての知識も含めて学力につながるように内容の工夫をしていきたい。

【自由項目】

- ・9ヶ月間あっという間でしたが、ありがとうございました。チャットで他の人の意見を参考にしました。
- ・相談援助における現状や課題を分かりやすく、そして、私たちがどのように向き合い、寄り添っていくのかを授業を通して考えることができた。
- ・前期から続いていた科目なので、なじみのある内容でした。相談援助やそれにかかわる専門職の具体的な中身を深堀していくような授業だったので、より具体的な内容だったと思います。
- ・読んでおくとい書籍などを紹介してくれて学習の手助けになった。
- ・丁寧な授業でわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・授業の間の小休憩はととてもありがたいのでこれからも続けて下さい。
- ・スライドの文字をもう少し大きめにしたほうが見やすかったと思います。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

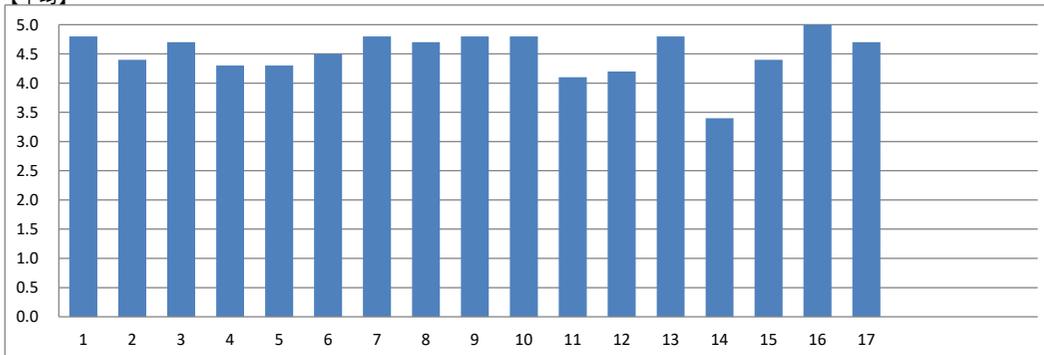
実施年度	2020	集計コード	606501
科目名	相談援助の理論と方法Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	10

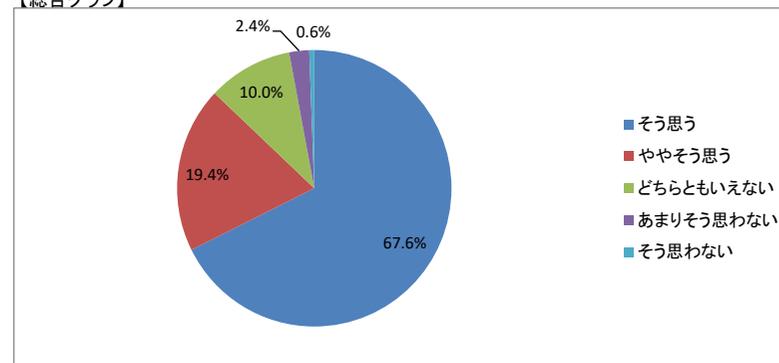
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
10 他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	40.0	40.0	10.0	10.0	0.0	0	10	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.2
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	0.0	30.0	20.0	10.0	0	10	3.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	70.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0	10	4.4
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	10	5.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.7
総合	67.6	19.4	10.0	2.4	0.6	0	170	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得た。今後の課題として、①科目の特性上、ビデオonが多く通信量への配慮ができていなかったため工夫を行うこと、②学生のイメージをよく聞いた上で科目について説明し、認識のずれをなくしたうえで授業展開を行うことの2点に取り組みたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

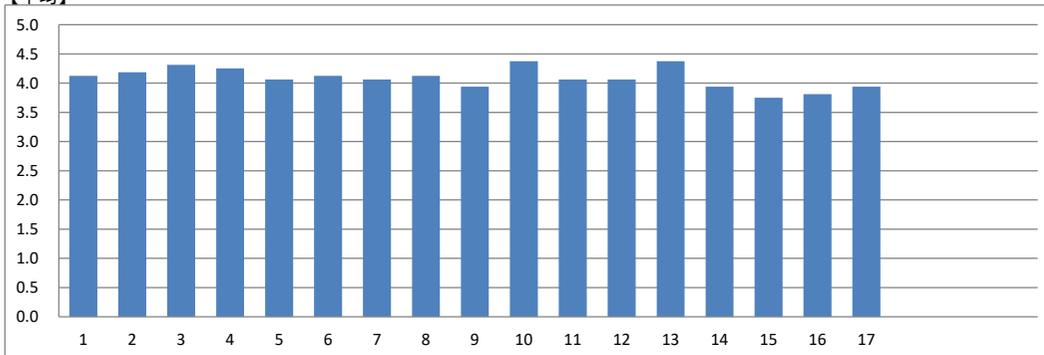
実施年度	2020	集計コード	606701
科目名	相談援助の理論と方法Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	19
回答者数:	16

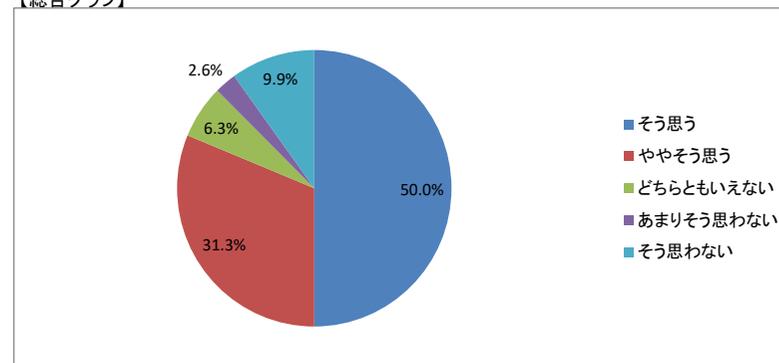
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.3	25.0	6.3	0.0	12.5	0	16	4.1
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.3	31.3	0.0	0.0	12.5	0	16	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.8	18.8	0.0	0.0	12.5	0	16	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	16	4.3
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.5	50.0	0.0	6.3	6.3	0	16	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	56.3	25.0	6.3	0.0	12.5	0	16	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	50.0	31.3	6.3	0.0	12.5	0	16	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	37.5	0.0	0.0	12.5	0	16	4.1
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	31.3	43.8	12.5	12.5	0.0	0	16	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0	16	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	31.3	6.3	0.0	12.5	0	16	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.8	43.8	0.0	0.0	12.5	0	16	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0	16	4.4
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	31.3	18.8	12.5	0.0	0	16	3.9
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.3	31.3	25.0	6.3	6.3	0	16	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	31.3	37.5	18.8	6.3	6.3	0	16	3.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	43.8	6.3	0.0	12.5	0	16	3.9
総合	50.0	31.3	6.3	2.6	9.9	0	272	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

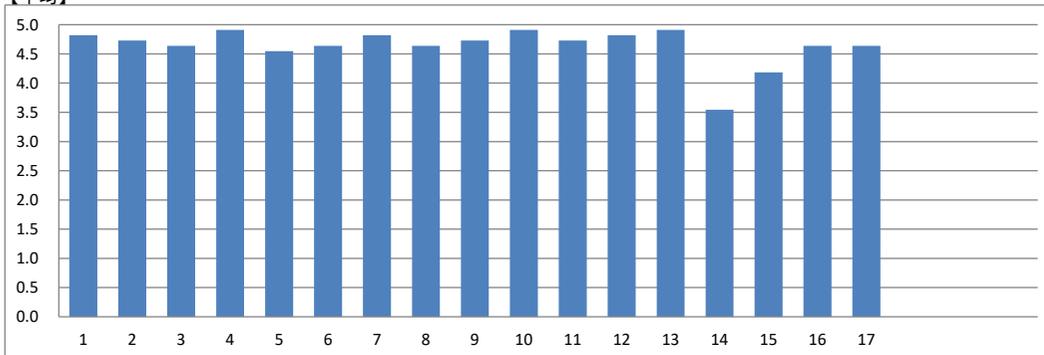
実施年度	2020	集計コード	606901
科目名	地域福祉の理論と方法Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	11

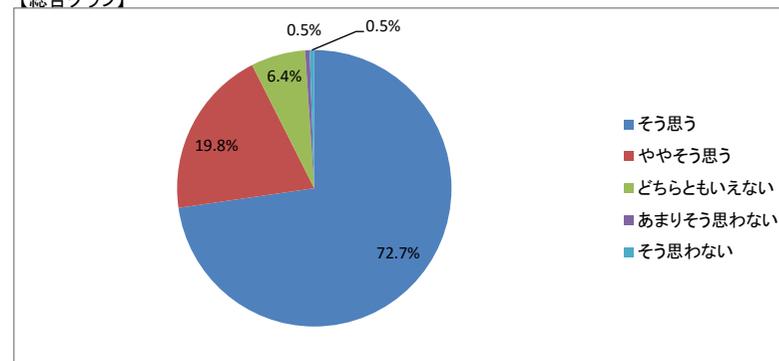
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	0	11	4.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	11	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	0	11	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	27.3	27.3	27.3	9.1	9.1	0	11	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	36.4	45.5	18.2	0.0	0.0	0	11	4.2
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
総合	72.7	19.8	6.4	0.5	0.5	0	187	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・教科書通りに丁寧なスライドと説明で、毎回とてもわかりやすかった。
- ・この講義を受講する前と現在を比べた時、自分の成長を肌で感じる事が出来て驚きました。この講義のお陰で、自分の中に地域福祉についての概念や理論などがたくさん蓄積され、とても嬉しいです。また、学生に理解してもらいたいという熱意が伝わってきて、自分もその熱意に応えたいという気持ちで頑張りました。1年間本当にありがとうございました。
- ・先生の熱意が伝わる素晴らしい授業でした。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

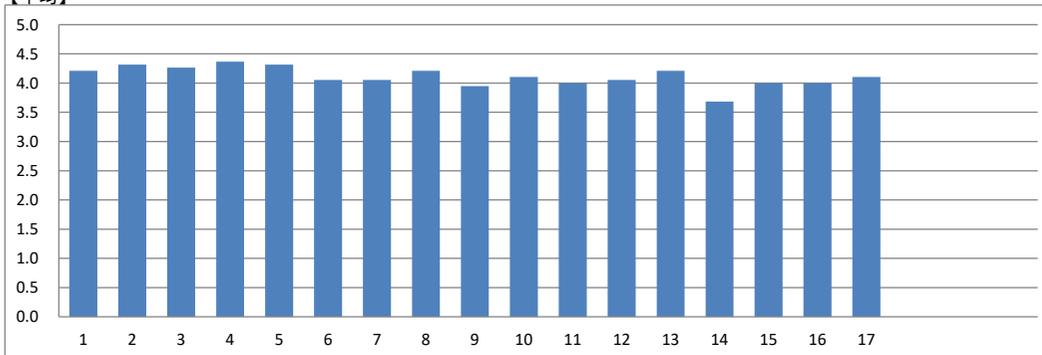
実施年度	2020	集計コード	607101
科目名	福祉サービスの組織と経営	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	24
回答者数:	19

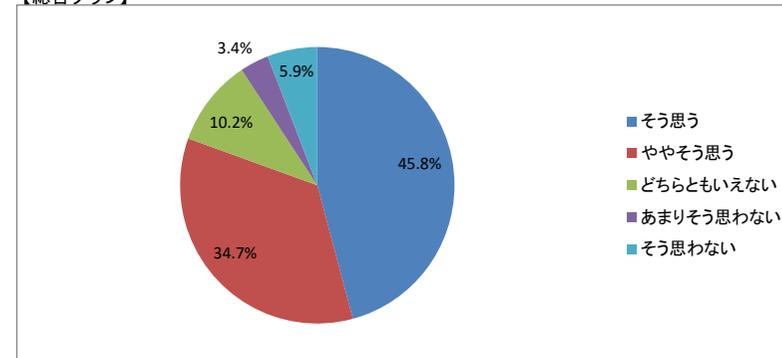
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	47.4	42.1	0.0	5.3	5.3	0	19	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.2	26.3	0.0	0.0	10.5	0	19	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.9	31.6	0.0	0.0	10.5	0	19	4.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.2	21.1	5.3	10.5	0.0	0	19	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.6	36.8	5.3	0.0	5.3	0	19	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	42.1	42.1	5.3	0.0	10.5	0	19	4.1
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	42.1	31.6	21.1	0.0	5.3	0	19	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	52.6	36.8	0.0	0.0	10.5	0	19	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	36.8	36.8	15.8	5.3	5.3	0	19	3.9
10 他の授業科目との関連性が示されていた	52.6	26.3	10.5	0.0	10.5	0	19	4.1
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.1	31.6	15.8	5.3	5.3	0	19	4.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.1	36.8	10.5	5.3	5.3	0	19	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	52.6	36.8	0.0	0.0	10.5	0	19	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	21.1	31.6	42.1	5.3	0.0	0	19	3.7
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.6	42.1	21.1	5.3	0.0	0	19	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	42.1	36.8	5.3	10.5	5.3	0	19	4.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	36.8	42.1	15.8	5.3	0.0	0	19	4.1
総合	45.8	34.7	10.2	3.4	5.9	0	323	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

リモート対応による遠隔授業にて実施した。学生にとって経済や経営といった周辺領域の知識を含めて、専門職としてだけでなく、社会人としての一般教養の要素を含めた授業デザインを心がけた。結果としては平均値が4.1とまだまだ工夫の余地があると考えられる。特に学生が一方的に講義を聴くのではなく、リモート機能を活用して同時双方向に教員の出す課題を通じて講義内容の学びを深めたり、学生同士の意見交換に活用するなど、学びやすく、参加学生の学力向上につながる授業を検討していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

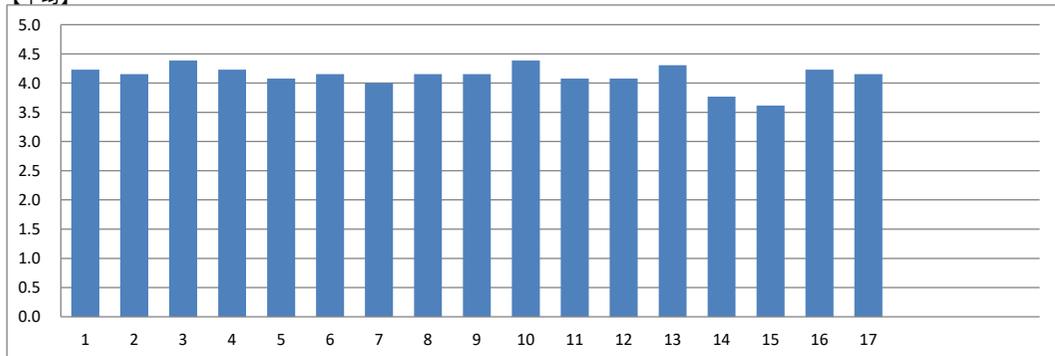
実施年度	2020	集計コード	607601
科目名	相談援助演習IV	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	13

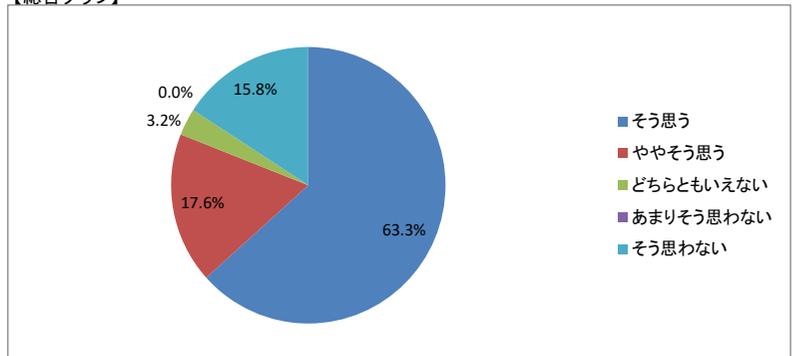
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.2	15.4	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.6	0.0	0.0	0.0	15.4	0	13	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.2	15.4	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.8	30.8	0.0	0.0	15.4	0	13	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	53.8	23.1	7.7	0.0	15.4	0	13	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
10 他の授業科目との関連性が示されていた	84.6	0.0	0.0	0.0	15.4	0	13	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	61.5	15.4	7.7	0.0	15.4	0	13	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.5	15.4	7.7	0.0	15.4	0	13	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	76.9	7.7	0.0	0.0	15.4	0	13	4.3
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.2	15.4	23.1	0.0	15.4	0	13	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.8	46.2	0.0	0.0	23.1	0	13	3.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	0.0	7.7	0.0	15.4	0	13	4.2
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.5	23.1	0.0	0.0	15.4	0	13	4.2
総合	63.3	17.6	3.2	0.0	15.8	0	221	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習Ⅲと同様、Teamsの授業で演習を実施することの難しさを感じた。学生の評価では、Ⅲと同様m自分の将来に役に立ったと、今回、教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明したが高い項目であった。演習Ⅲでも同様に実施したが、受け取る学生によっても異なることを感じた。また、予習・復習の項目では、かなり低い評価であったため、今後の自身の課題となった。演習Ⅲよりも、評価の平均が0.2低下したことも、演習Ⅳの事例がむ難しかったと推測する。今後の課題である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

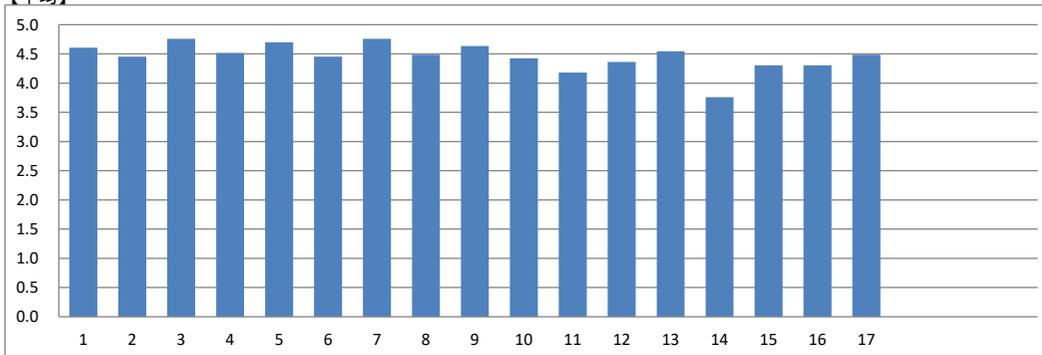
実施年度	2020	集計コード	608801
科目名	社会調査の基礎	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	35
回答者数:	33

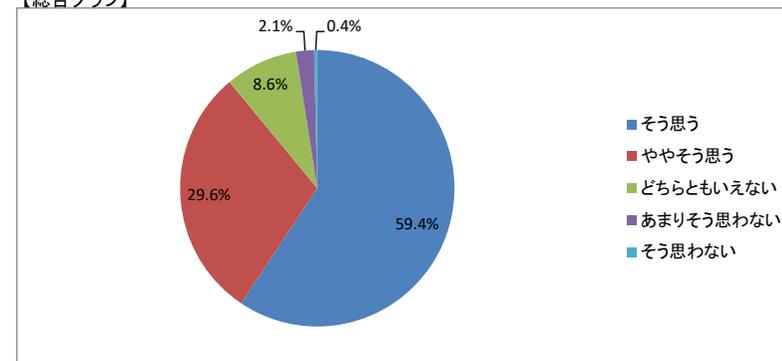
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	30.3	0.0	3.0	0.0	0	33	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.6	30.3	6.1	0.0	3.0	0	33	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.8	18.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.6	27.3	6.1	3.0	0.0	0	33	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	69.7	30.3	0.0	0.0	0.0	0	33	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	51.5	45.5	0.0	3.0	0.0	0	33	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	75.8	24.2	0.0	0.0	0.0	0	33	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	51.5	45.5	3.0	0.0	0.0	0	33	4.5
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	30.3	3.0	0.0	0.0	0	33	4.6
10 他の授業科目との関連性が示されていた	54.5	33.3	12.1	0.0	0.0	0	33	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	42.4	33.3	24.2	0.0	0.0	0	33	4.2
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.5	33.3	15.2	0.0	0.0	0	33	4.4
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	69.7	18.2	9.1	3.0	0.0	0	33	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	21.2	36.4	6.1	3.0	0	33	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.5	27.3	12.1	6.1	0.0	0	33	4.3
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	30.3	6.1	9.1	0.0	0	33	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.6	24.2	9.1	3.0	0.0	0	33	4.5
総合	59.4	29.6	8.6	2.1	0.4	0	561	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・アンケートと呼ばれるものはこれまでも沢山回答してきましたが、その調査には目的や背景がぎっしりと詰まっているということを学びました。データとして重要なものを集めていることが分かりました。
- ・リーディング課題を行うことが難しかったです。
- ・もっと、皆に社会調査の詳しい教え方を見ては、どうでしょうか？
- ・実践を通して学ぶ授業だったため、これからは生かすことのできる部分が多かった。後期の授業という短い間でしたが、ありがとうございました。
- ・分かりやすいスライドや説明で授業を簡単に理解することができたので、このままこのような授業を続けたほうが良いと思う。
- ・月曜日の朝ということで私自身少しテンションが低いときもありましたが、先生が変わらず元気に授業を進めていたのでこちらも元気になれました。ぜひテンション高めでこれからも授業を担当し続けてください。
- ・温厚な先生であったことから、とても分かりやすく授業を展開してくれていたと思う。また、オンライン上でのグループワークを積極的に取り入れた授業であったため、グループ内での会話から意見交換も行うことができた。
- ・インターネット調査を実施するのは初めてでしたが、うまくできて良かったです。リーディング課題とアンケート実施後の分析や集計が特に大変でした。良い経験になったと思います。ありがとうございました。
- ・丁寧でわかりやすい授業でした。ありがとうございました。zoomではなく、Teamsで授業をして欲しかったです。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

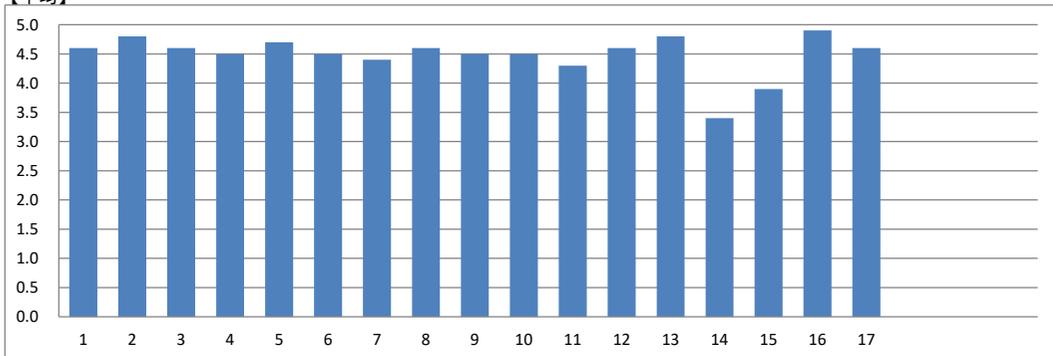
実施年度	2020	集計コード	609301
科目名	更生保護制度	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	10

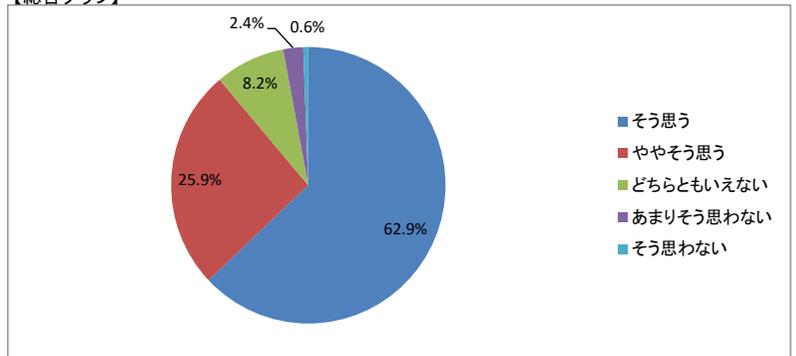
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0	10	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.4
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0	10	4.3
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.8
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.0	10.0	40.0	10.0	10.0	0	10	3.4
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.0	40.0	20.0	10.0	0.0	0	10	3.9
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
総合	62.9	25.9	8.2	2.4	0.6	0	170	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得た。今後の課題として、「ややそう思う」「どちらともいえない」の項目を「そう思う」に移すための授業の見直しを行いたい。具体的には、①他の科目との関連性について説明すること、②学生のイメージをよく聞いた上で科目について説明し、認識のずれをなくしたうえで授業展開を行うことの2点に取り組みたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

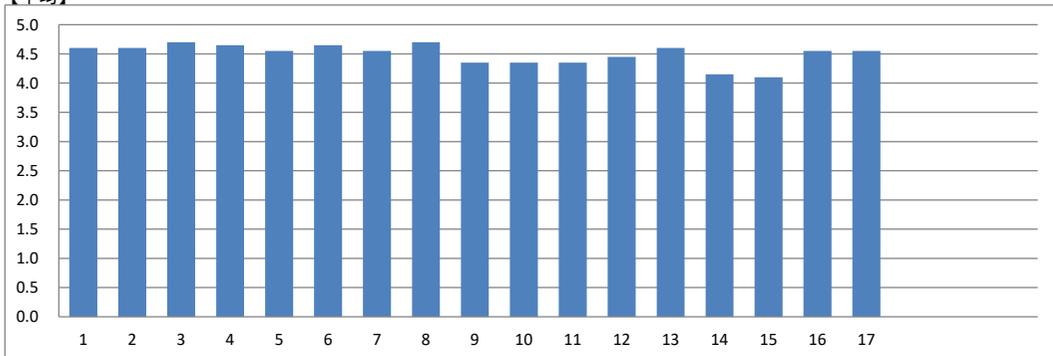
実施年度	2020	集計コード	609501
科目名	心理アセスメント法	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	33
回答者数:	20

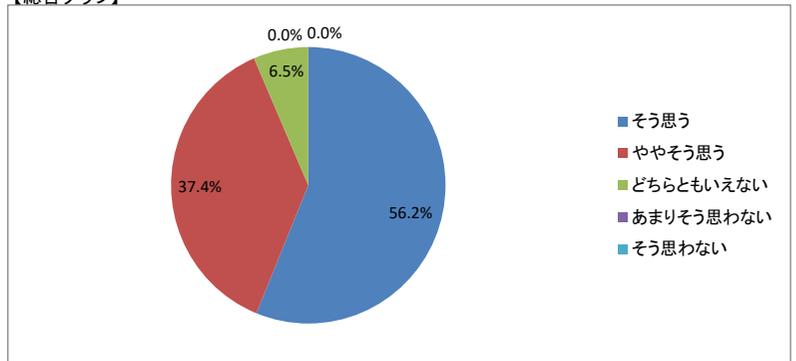
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.0	25.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.0	45.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	65.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	65.0	25.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.6
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
10 他の授業科目との関連性が示されていた	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	35.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.4
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.0	35.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.5
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.0	45.0	20.0	0.0	0.0	0	20	4.2
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	35.0	40.0	25.0	0.0	0.0	0	20	4.1
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	35.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.6
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.0	45.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
総合	56.2	37.4	6.5	0.0	0.0	0	340	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

受講意欲が高い1年生と、その内容がマッチしたので高評価頂けたと考えている。自由記述からもニーズを満たすことができたと考えられる。引き続き継続していきたい。

【自由項目】

- 普段気にすることのないことをこの授業で気にするようになってから、自分に足りなかった部分や人との接し方へのコツなどを習得することが出来たように思います。
- 日常的に無意識に行っていることについての授業であったため、取り組んでいく内に更に興味が湧いた。後期という短い間でしたが、ありがとうございました。
- 内容が完結にまとめられていてとても分かりやすい授業でした。ありがとうございました。
- 配布資料が適切でとても面白かったです。
- わかりやすく、興味が湧く授業でした。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

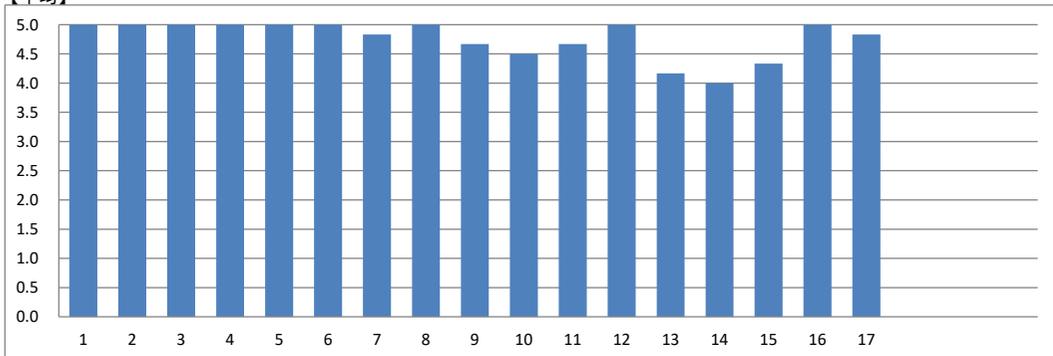
実施年度	2020	集計コード	609801
科目名	心理学研究法	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	6

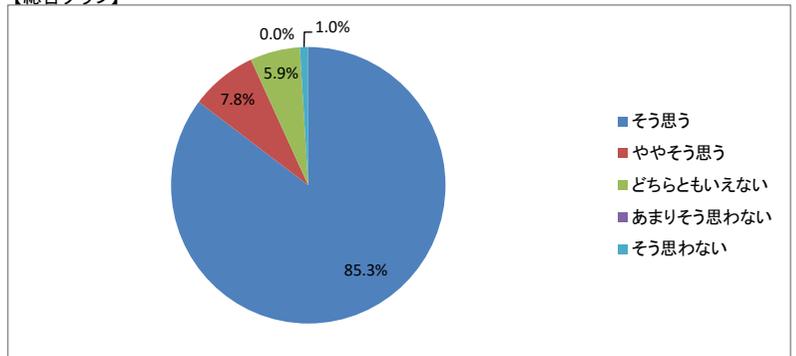
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.7
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0	6	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
総合	85.3	7.8	5.9	0.0	1.0	0	102	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習的内容も含む授業であったが、履修者が3年生以上ということもあり、オンラインであっても滞りなく授業を進行することができた。データの収集、グループディスカッション、面接演習なども履修者の積極的に取り組む姿が見られ、さらに、統計ソフトの各自PCへのインストールから実際の分析などもオンラインによる指導で十分に達成することができた。比較的高い授業評価は、学生の意欲の高さ、スキルの高さにより、充実した授業となったことが一因であると考察する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

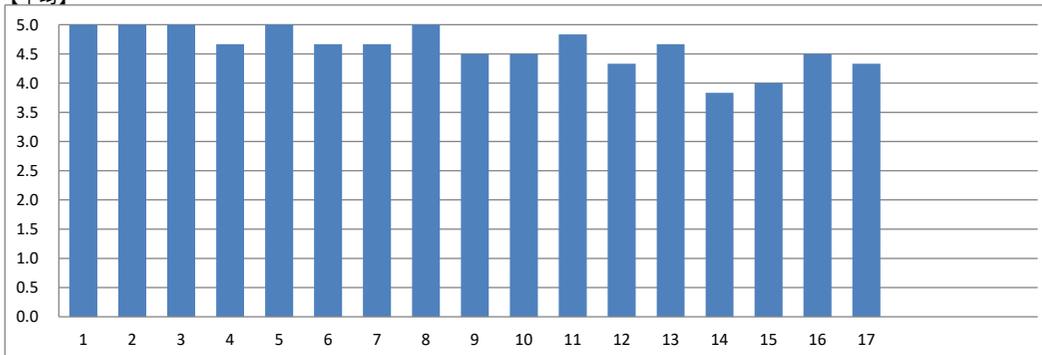
実施年度	2020	集計コード	610301
科目名	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	11
回答者数:	6

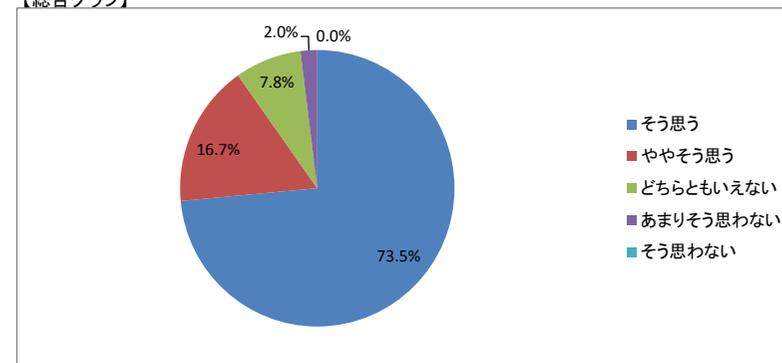
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.7
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.7
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0	6	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0	6	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
総合	73.5	16.7	7.8	2.0	0.0	0	102	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

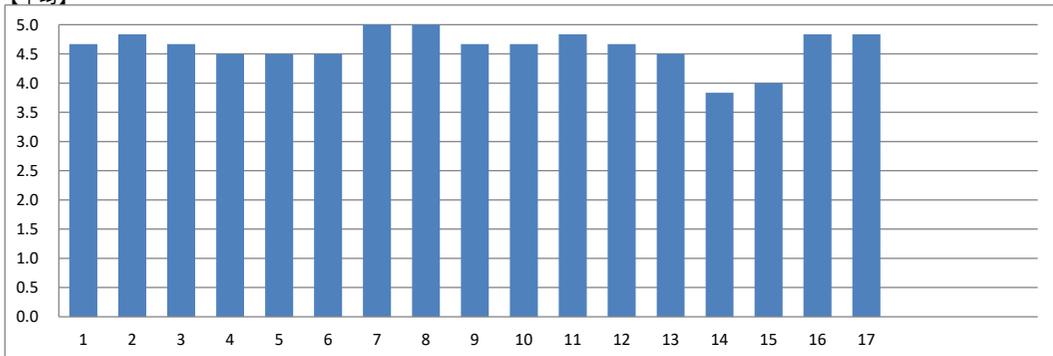
実施年度	2020	集計コード	610601
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	9
回答者数:	6

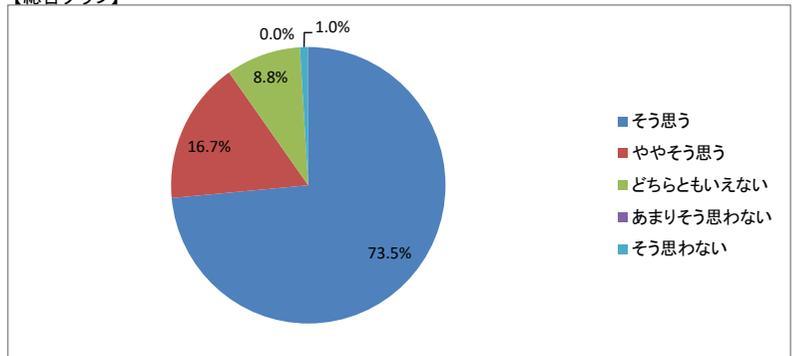
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
10 他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.7
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0	6	3.8
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	6	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
総合	73.5	16.7	8.8	0.0	1.0	0	102	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体的に高い評価を頂いていることは学生に感謝したい。
リモートでの授業であることの利点を活用し、興味、関心を持ってもらえる工夫をしたことが、学生に受け入れられたものとする。低い評価については、真摯に受け入れ、今後に生かしたいと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

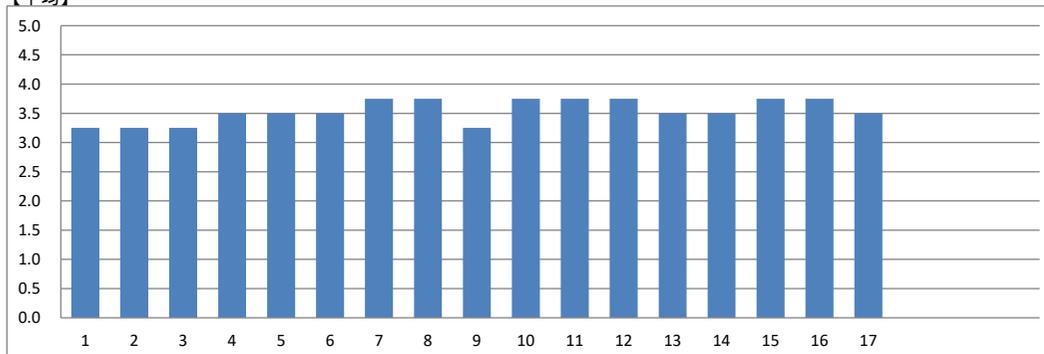
実施年度	2020	集計コード	610801
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	7
回答者数:	4

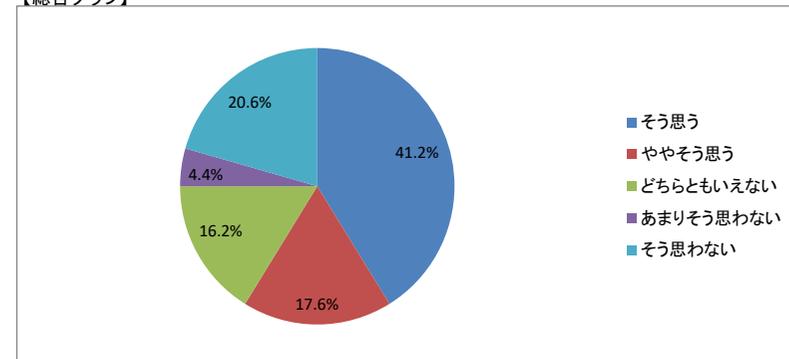
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0	4	3.3
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.3
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.5
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.5
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0	4	3.8
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.3
10 他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0	4	3.8
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.5
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.5
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0	4	3.5
総合	41.2	17.6	16.2	4.4	20.6	0	68	3.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・ケアマネジメントについて、個人ワークをしながら進めていたが、興味をもって貰えたかは疑問。地域支援など I からの繰り返しの多い内容であったため、新たな実例などを多く紹介していく必要がある。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

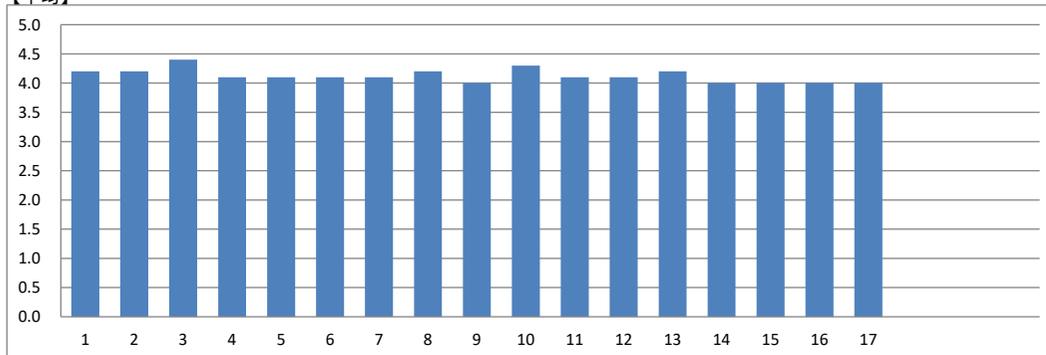
実施年度	2020	集計コード	611001
科目名	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	10

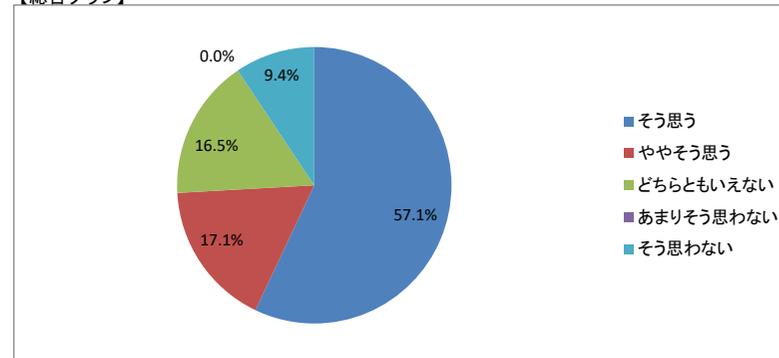
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.2
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.4
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.1
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.1
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	60.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.1
7 この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.1
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.2
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	70.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.3
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	60.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.1
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.1
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	70.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.2
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	10	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0	10	4.0
総合	57.1	17.1	16.5	0.0	9.4	0	170	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

リモートの難しさを痛感した。
双方向で、行える工夫を深めたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

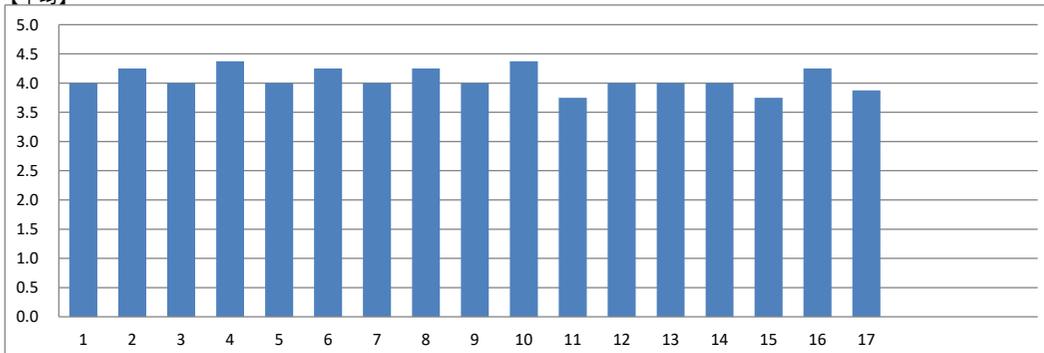
実施年度	2020	集計コード	611101
科目名	精神障害者の生活支援システム	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	8

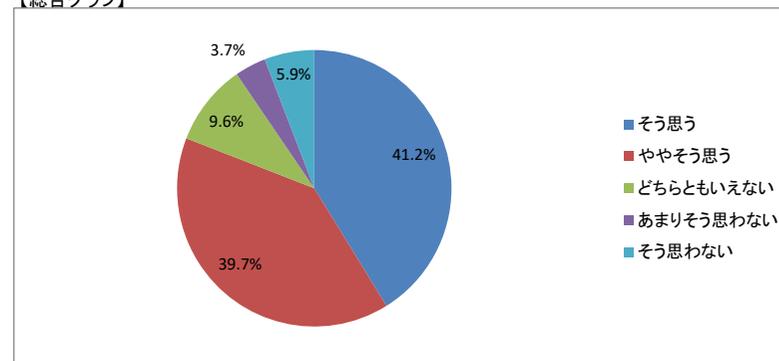
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	0	8	4.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	37.5	50.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	0	8	4.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0	0	8	4.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	0	8	4.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0	8	4.4
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	37.5	25.0	25.0	0.0	12.5	0	8	3.8
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	50.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	12.5	37.5	12.5	0.0	0	8	3.8
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	12.5	75.0	0.0	12.5	0.0	0	8	3.9
総合	41.2	39.7	9.6	3.7	5.9	0	136	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の理解度を見ながら、授業内容を工夫し、その評価方法に関しても説明をしてきたが、納得出来ていない学生がいたことが予測できる。また、Teamsを使用した授業ということで学生が十分に理解しているかという判断が難しい部分があったと感じている。学生が、積極的に授業に参加出来、知識が習得出来るような授業展開の工夫が必要だと考察する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

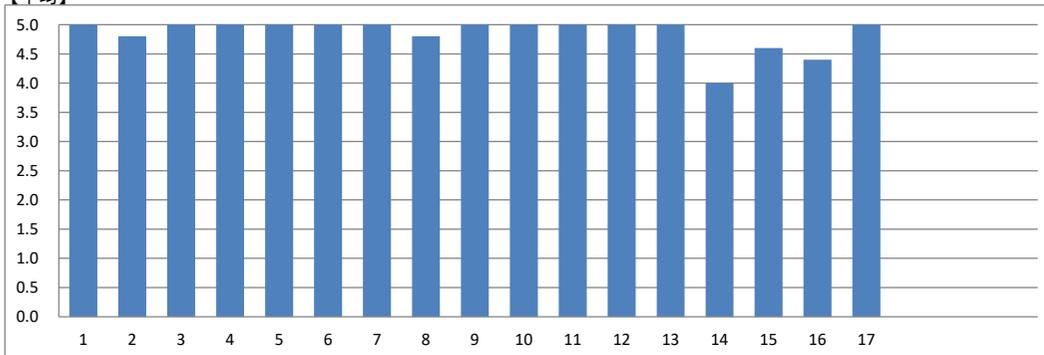
実施年度	2020	集計コード	611501
科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	6
回答者数:	5

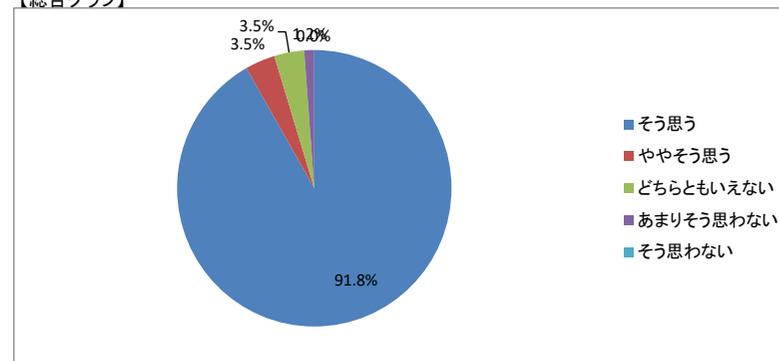
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0	5	4.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
総合	91.8	3.5	3.5	1.2	0.0	0	85	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目(Teams、登校混在)

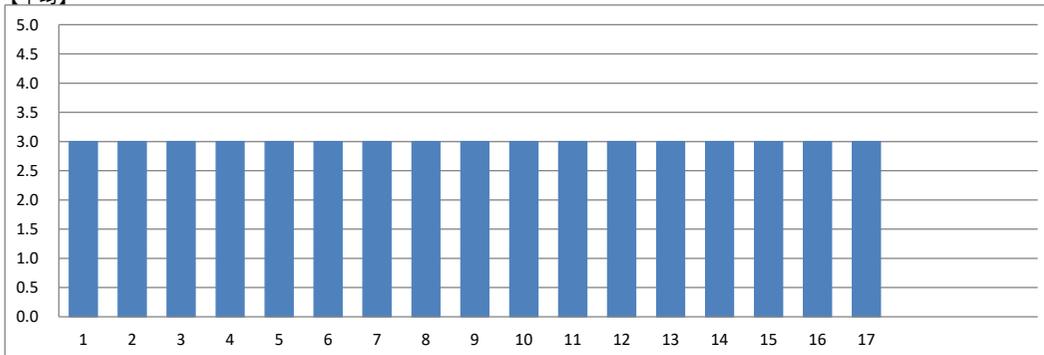
実施年度	2020	集計コード	611502
科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	3
回答者数:	3

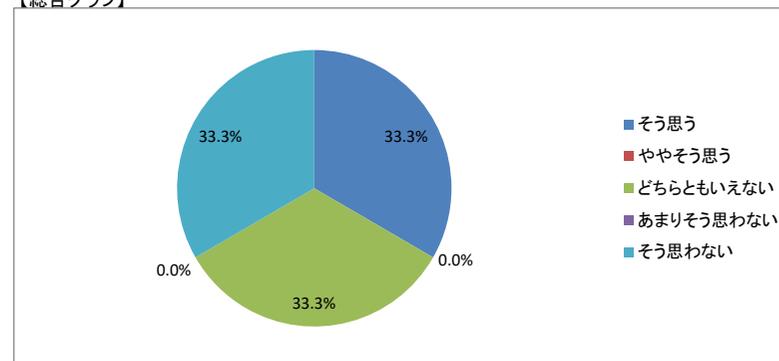
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
2 シラバスの内容に沿って授業が進行していた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
4 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
5 板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
7 この授業は学生に興味を湧くよう工夫されていた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
8 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
9 この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
10 他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
11 この授業は通信量に配慮された講義内容だった	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
12 この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
13 この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
14 授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
15 予習・復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
16 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
17 この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
総合	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	51	3.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

学 内 実 習

後 期

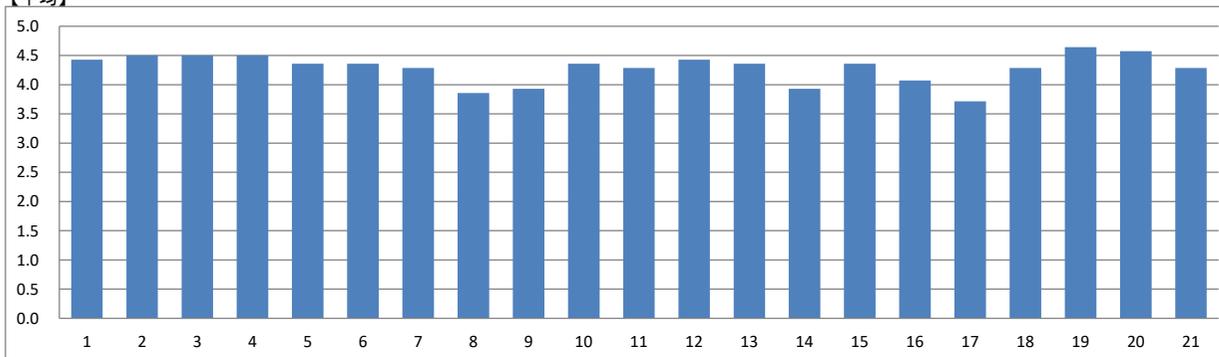
実施年度	2020	集計コード	204401
科目名	運動学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	22
回答者数	14

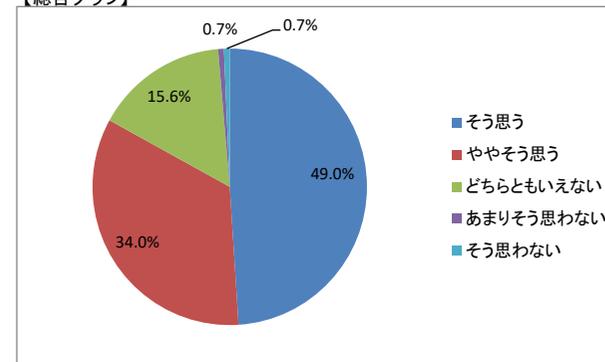
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	14	4.5
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	14	4.5
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	42.9	50.0	7.1	0.0	0.0	0	14	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0	0	14	4.3
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	28.6	35.7	28.6	7.1	0.0	0	14	3.9
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	35.7	28.6	28.6	7.1	0.0	0	14	3.9
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	14	4.3
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
13 教員は学生の安全に気を配っていた	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	28.6	50.0	14.3	0.0	7.1	0	14	3.9
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	57.1	21.4	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	35.7	35.7	28.6	0.0	0.0	0	14	4.1
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	28.6	28.6	35.7	0.0	7.1	0	14	3.7
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	14	4.3
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.3
総合	49.0	34.0	15.6	0.7	0.7	0	294	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総合評価は4.3という結果だったことから、概ね良好な授業を提供できたと考えられる。今回は実習が学内で行えず、教員の作成した実習動画を使って授業を行った。オンラインでも可能な発表やレポート作成を行い、様々な方法から理解を深められるよう工夫したこともあり、一定の評価があったと考えられる。ただ、授業の合間にある教員の余談・臨床上の話などは機会が少なかつたため、問8はやや低い結果となったと考えられる。この点については今後、教員がオンライン授業をしていく上では注意していきたいと考える。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

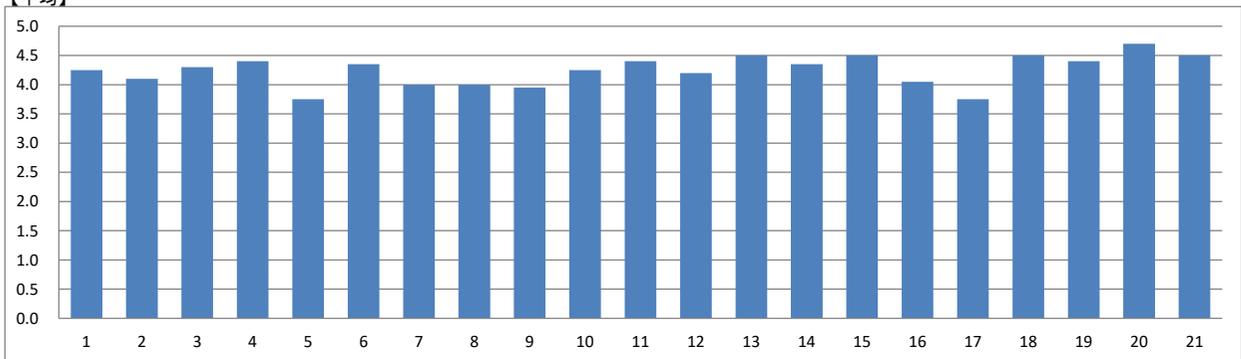
実施年度	2020	集計コード	204402
科目名	運動学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	20
回答者数:	20

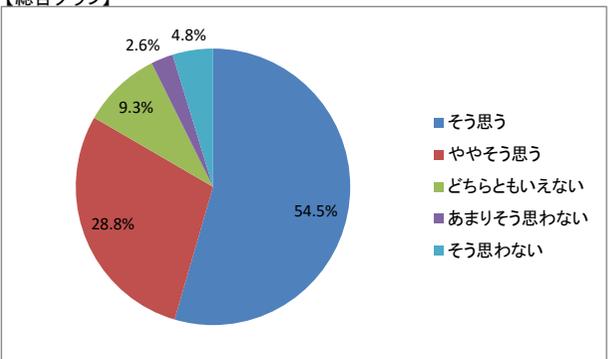
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	35.0	10.0	0.0	5.0	0	20	4.3
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	40.0	40.0	15.0	0.0	5.0	0	20	4.1
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	55.0	30.0	10.0	0.0	5.0	0	20	4.3
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	55.0	40.0	0.0	0.0	5.0	0	20	4.4
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	35.0	20.0	35.0	5.0	5.0	0	20	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	65.0	15.0	15.0	0.0	5.0	0	20	4.4
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	50.0	20.0	15.0	10.0	5.0	0	20	4.0
8 この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.0	30.0	10.0	10.0	5.0	0	20	4.0
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	35.0	40.0	15.0	5.0	5.0	0	20	4.0
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	40.0	55.0	0.0	0.0	5.0	0	20	4.3
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	60.0	30.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	50.0	35.0	5.0	5.0	5.0	0	20	4.2
13 教員は学生の安全に気を配っていた	70.0	20.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.5
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	65.0	15.0	15.0	0.0	5.0	0	20	4.4
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	70.0	20.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.5
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	45.0	35.0	5.0	10.0	5.0	0	20	4.1
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	30.0	10.0	5.0	15.0	0	20	3.8
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	65.0	25.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.5
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	30.0	5.0	0.0	5.0	0	20	4.4
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	75.0	20.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	20.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.5
総合	54.5	28.8	9.3	2.6	4.8	0	420	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】
 総合評価は4.2という結果だったことから、概ね良好な授業を提供できたと考えられる。今回、対面授業での質問対応が行えなかったため、Teamsを使ったフィードバックや添削作業をより多く実施した。自由記載でのモチベーションが上がった、スライド作成の経験が大切だと思ったなどの意見から、Teamsでの対応が対面授業と同様に教育効果を提供できたと考えられる。

【自由項目】

- ・グループワークは中々うまくいかず大変でしたが、親身に相談にのって下さりとても嬉しかったです。また、お忙しい中PowerPointやレポートの添削も必ず出してくださり成績向上のモチベーションに繋がりました。スライドが集団での評価でしたが、レポートという形で個人評価を得られた点が個人的には良かったです。
- ・最後の課題の時に電話での対応をくださったのが本当に助かりました。お陰様で気持ち良く授業を終わらせられました。ありがとうございました！
- ・最後のスライド作りの時に、丁寧に電話で対応して頂きありがとうございました！本当に、ありがたかったです！！自分達でスライドを作って授業を進めていく経験はすごく大切になると思いました。ありがとうございました！

学内実習・演習系授業科目

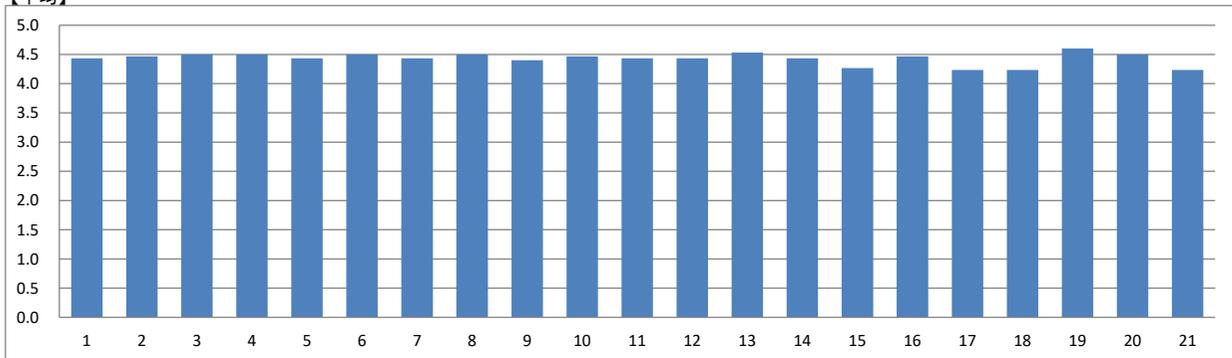
実施年度	2020	集計コード	204403
科目名	運動学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	75
回答者数:	30

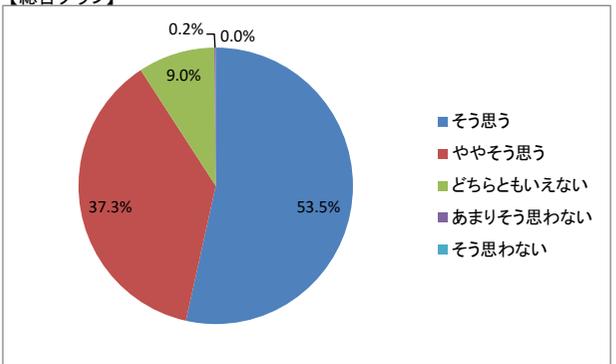
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	43.3	6.7	0.0	0.0	0	30	4.4
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	53.3	40.0	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.5
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.5
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	53.3	36.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	56.7	36.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	53.3	36.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	56.7	36.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	53.3	40.0	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	53.3	36.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	50.0	43.3	6.7	0.0	0.0	0	30	4.4
13 教員は学生の安全に気を配っていた	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	53.3	36.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	43.3	43.3	10.0	3.3	0.0	0	30	4.3
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	53.3	40.0	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	46.7	30.0	23.3	0.0	0.0	0	30	4.2
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	36.7	50.0	13.3	0.0	0.0	0	30	4.2
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	56.7	36.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.7	36.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.2
総合	53.5	37.3	9.0	0.2	0.0	0	630	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総合評価として平均4.4であり、適切な授業を提供できたと思われる。実習時間以外にも予習・復習を行うよう工夫をしていきたい。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

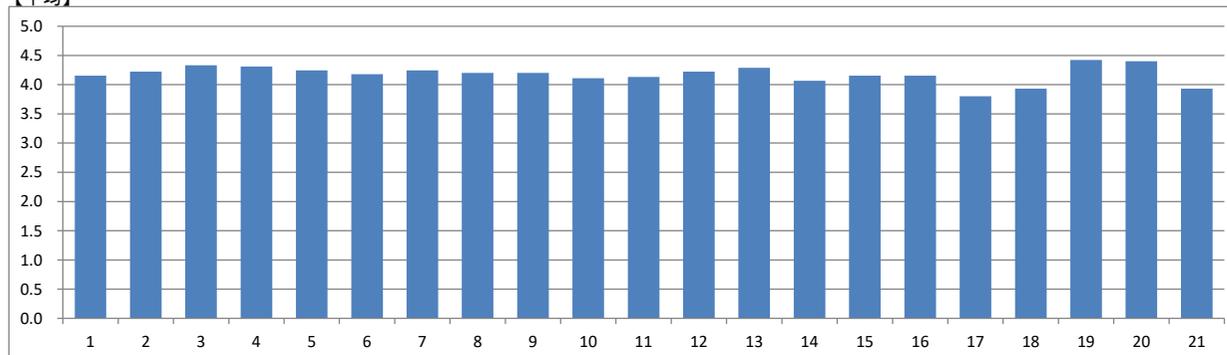
実施年度	2020	集計コード	303301
科目名	義肢装具学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数	76
回答者数	45

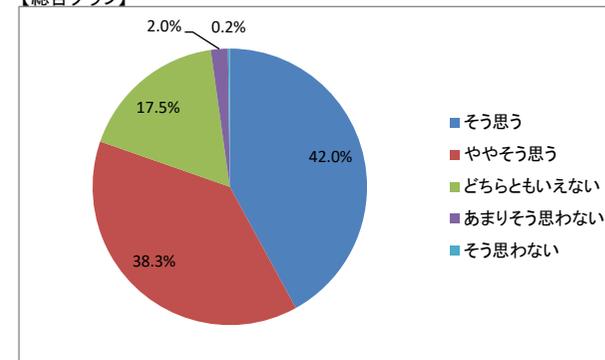
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	35.6	44.4	20.0	0.0	0.0	0	45	4.2
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	35.6	51.1	13.3	0.0	0.0	0	45	4.2
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	48.9	35.6	15.6	0.0	0.0	0	45	4.3
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	44.4	42.2	13.3	0.0	0.0	0	45	4.3
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.7	31.1	22.2	0.0	0.0	0	45	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	37.8	44.4	15.6	2.2	0.0	0	45	4.2
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	44.4	37.8	15.6	2.2	0.0	0	45	4.2
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	40.0	44.4	11.1	4.4	0.0	0	45	4.2
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	45	4.2
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	40.0	35.6	20.0	4.4	0.0	0	45	4.1
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	37.8	40.0	20.0	2.2	0.0	0	45	4.1
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	44.4	35.6	17.8	2.2	0.0	0	45	4.2
13 教員は学生の安全に気を配っていた	44.4	40.0	15.6	0.0	0.0	0	45	4.3
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	40.0	35.6	17.8	4.4	2.2	0	45	4.1
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	40.0	37.8	20.0	2.2	0.0	0	45	4.2
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	40.0	37.8	20.0	2.2	0.0	0	45	4.2
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	28.9	35.6	24.4	8.9	2.2	0	45	3.8
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	33.3	33.3	26.7	6.7	0.0	0	45	3.9
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	53.3	35.6	11.1	0.0	0.0	0	45	4.4
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	53.3	33.3	13.3	0.0	0.0	0	45	4.4
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.3	33.3	13.3	0.0	0.0	0	45	3.9
総合	42.0	38.3	17.5	2.0	0.2	0	945	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価であったが、義肢装具に触れる機会を増やす必要があると感じた。また、一部対面講義であったが、多くはオンライン講義であった。オンライン講義においても、義肢装具の理解を深められるように、さらなる工夫が必要である。

【自由項目】

- ・実技系の講義なのに、実技がない。大学に登校した日は、装具等を実際に見たり、触ったりしたかった。
- ・オンラインでの授業が多かったけど、対面の授業でも、オンラインの内容を復習していただき、オンラインだけでは分からなかったことが、理解できてよかったです。
- ・テストの出題範囲をもう少し分かりやすく教えて欲しかった。

学内実習・演習系授業科目

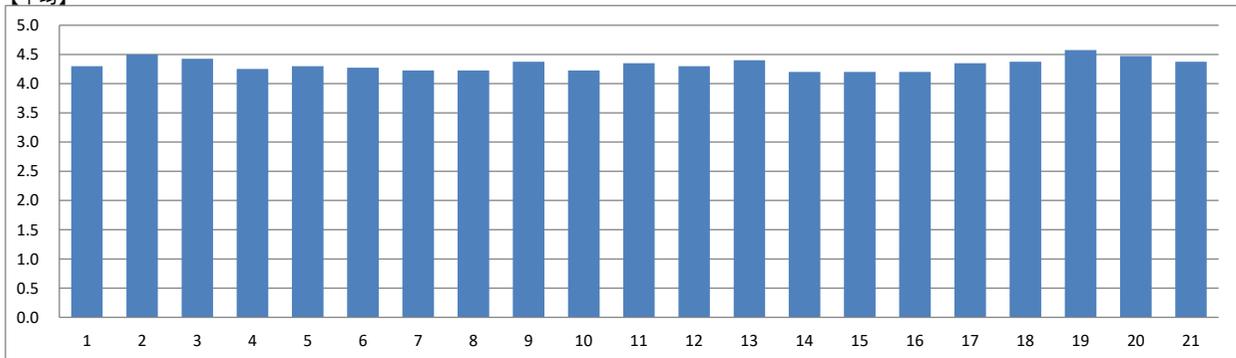
実施年度	2020	集計コード	303701
科目名	日常生活活動学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	76
回答者数:	40

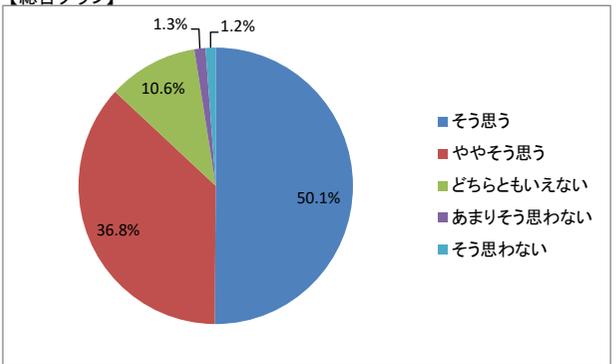
【集計結果】

設問	5	4	3	2	1	無効	有効	平均
	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	47.5	40.0	10.0	0.0	2.5	0	40	4.3
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	57.5	35.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.5
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	57.5	32.5	7.5	0.0	2.5	0	40	4.4
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	45.0	42.5	7.5	2.5	2.5	0	40	4.3
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	32.5	15.0	2.5	0.0	0	40	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	52.5	30.0	12.5	2.5	2.5	0	40	4.3
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	47.5	32.5	15.0	5.0	0.0	0	40	4.2
8 この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	42.5	45.0	7.5	2.5	2.5	0	40	4.2
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	47.5	42.5	10.0	0.0	0.0	0	40	4.4
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	47.5	35.0	12.5	2.5	2.5	0	40	4.2
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	50.0	40.0	7.5	0.0	2.5	0	40	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	47.5	40.0	10.0	0.0	2.5	0	40	4.3
13 教員は学生の安全に気を配っていた	52.5	35.0	12.5	0.0	0.0	0	40	4.4
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	45.0	37.5	12.5	2.5	2.5	0	40	4.2
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	45.0	32.5	20.0	2.5	0.0	0	40	4.2
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	42.5	42.5	10.0	2.5	2.5	0	40	4.2
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	47.5	42.5	7.5	2.5	0.0	0	40	4.4
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	52.5	32.5	15.0	0.0	0.0	0	40	4.4
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.0	27.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	55.0	37.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.0	37.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.4
総合	50.1	36.8	10.6	1.3	1.2	0	840	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実技試験についてはルーブリックを公開し、複数の教員で共有認識の下で実施した。さらに、実技試験の性質上、完全な均一化を図るためには課題の簡素化が必要だが、授業目的の評価をするためには複雑にならざるを得ない点が課題である。教員ごとの判断基準を一部統一しきれなかった部分が学生より指摘された。改善の方法としては、①ルーブリックの修正、②教員での判断基準の共有化を行うことが挙げられる。

【自由項目】

- ・テスト範囲が広すぎるので、ポイントをもう少し絞ってほしかったです。
- ・実技が多くわかりやすかった。
- ・覚える量が多すぎたのですが、実技の時間が多く、数人の先生で教室を回ってくれて、細かく教えていただき、理解することができました。
- ・実技試験の評価に明確な基準がなく、教員の価値観で評価されていた。評価に対する抗議をしたが軽く流されて特に改善などはなかった。

学内実習・演習系授業科目

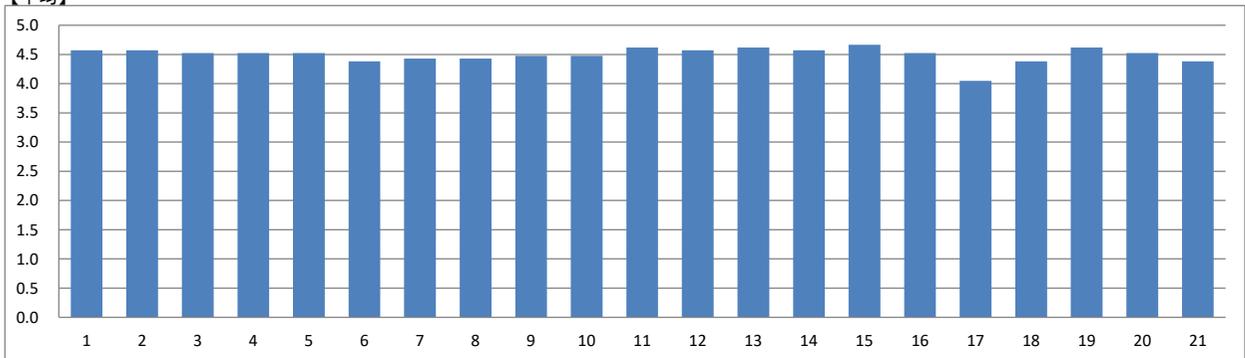
実施年度	2020	集計コード	307201
科目名	理学療法評価学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	39
回答者数:	21

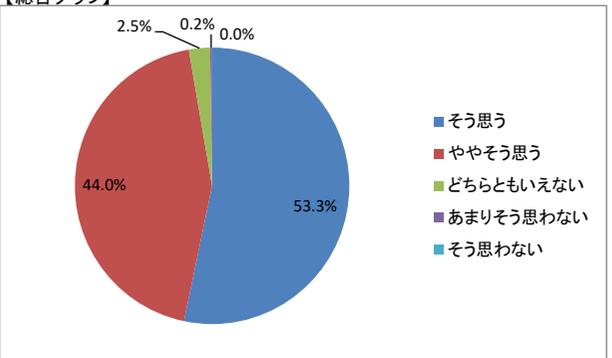
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	52.4	47.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	52.4	47.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.4	47.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	42.9	52.4	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	47.6	52.4	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	47.6	52.4	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	61.9	38.1	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
13 教員は学生の安全に気を配っていた	61.9	38.1	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.7
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	57.1	38.1	4.8	0.0	0.0	0	21	4.5
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	42.9	19.0	4.8	0.0	0	21	4.0
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	42.9	52.4	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.9	38.1	0.0	0.0	0.0	0	21	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	57.1	38.1	4.8	0.0	0.0	0	21	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	38.1	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
総合	53.3	44.0	2.5	0.2	0.0	0	441	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内での問題提起に対し、学生から様々な意見や質問が出たことは良かった。グループでの実習になるので、理解度の異なる学生に対する指導方法を考慮し、全ての学生が積極的に参加する環境を整えることの必要性を感じた。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

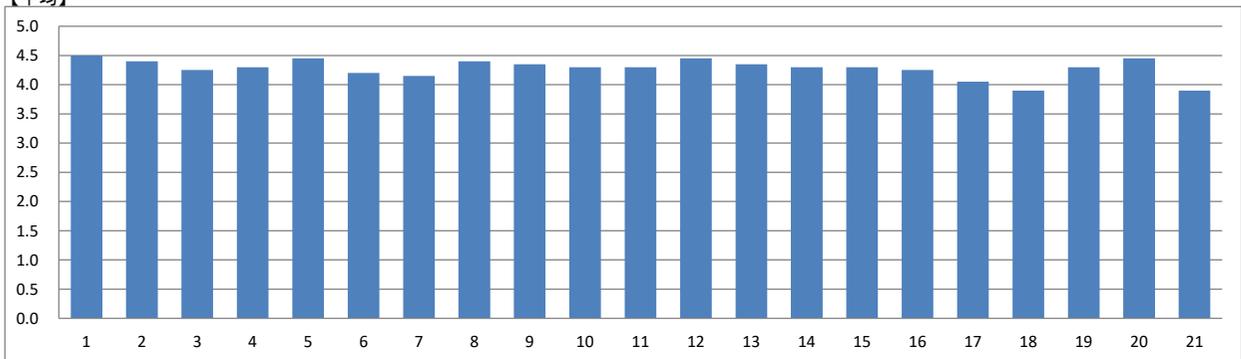
実施年度	2020	集計コード	307202
科目名	理学療法評価学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	33
回答者数:	20

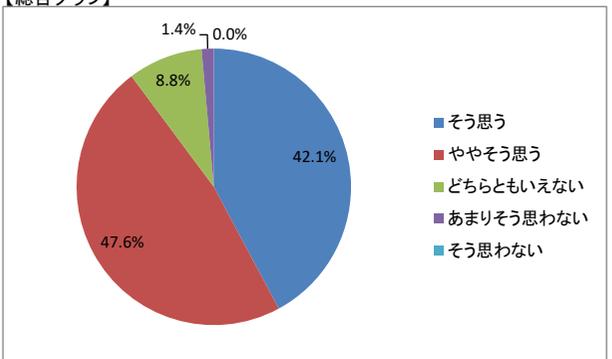
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	55.0	40.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.5
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	45.0	50.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	35.0	55.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.3
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	35.0	60.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.3
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.0	55.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.5
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	30.0	60.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.2
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	35.0	50.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.2
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	45.0	50.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.4
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	40.0	55.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.4
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	45.0	45.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.3
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	45.0	45.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.3
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	50.0	45.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.5
13 教員は学生の安全に気を配っていた	50.0	40.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.4
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	45.0	40.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.3
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	45.0	45.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.3
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	40.0	50.0	5.0	5.0	0.0	0	20	4.3
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	35.0	35.0	30.0	0.0	0.0	0	20	4.1
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	20.0	50.0	30.0	0.0	0.0	0	20	3.9
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	45.0	40.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.3
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	50.0	45.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	45.0	5.0	0.0	0.0	0	20	3.9
総合	42.1	47.6	8.8	1.4	0.0	0	420	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内での問題提起に対し、学生から様々な意見や質問が出たことは良かった。グループでの実習になるので、理解度の異なる学生に対する指導方法を考慮し、全ての学生が積極的に参加する環境を整えることの必要性を感じた。

【自由項目】

・質問に対して的確な回答をして頂けて良かった。しかし、もう少し先生が学生との関わりを持ち、実習内容があっているかどうかを見て回ったりすればより良い理解に繋がるのだと感じた。

学内実習・演習系授業科目

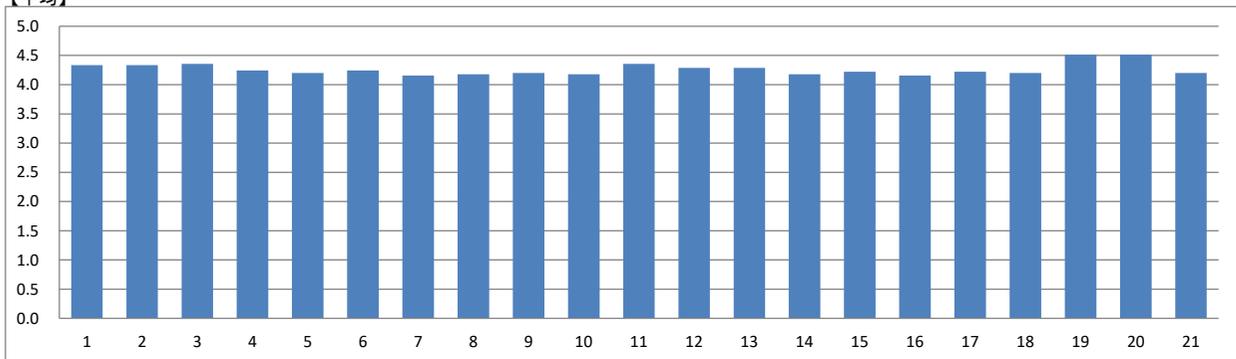
実施年度	2020	集計コード	307501
科目名	内部障害系理学療法実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	76
回答者数:	45

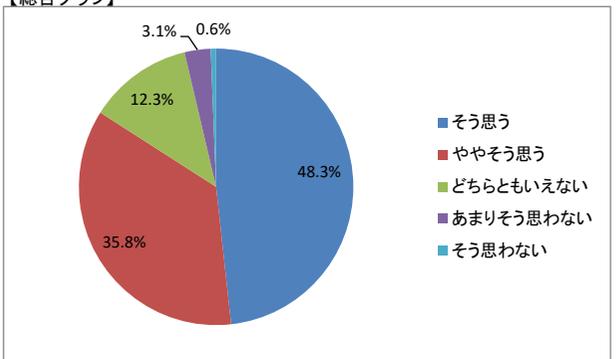
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	51.1	35.6	8.9	4.4	0.0	0	45	4.3
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	51.1	35.6	8.9	4.4	0.0	0	45	4.3
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	53.3	33.3	8.9	4.4	0.0	0	45	4.4
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	44.4	40.0	11.1	4.4	0.0	0	45	4.2
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.7	31.1	17.8	4.4	0.0	0	45	4.2
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	46.7	35.6	13.3	4.4	0.0	0	45	4.2
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	44.4	35.6	13.3	4.4	2.2	0	45	4.2
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	44.4	35.6	15.6	2.2	2.2	0	45	4.2
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	44.4	37.8	13.3	2.2	2.2	0	45	4.2
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	44.4	35.6	15.6	2.2	2.2	0	45	4.2
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	53.3	33.3	8.9	4.4	0.0	0	45	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	48.9	37.8	8.9	2.2	2.2	0	45	4.3
13 教員は学生の安全に気を配っていた	46.7	37.8	13.3	2.2	0.0	0	45	4.3
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	40.0	42.2	13.3	4.4	0.0	0	45	4.2
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	48.9	28.9	17.8	4.4	0.0	0	45	4.2
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	40.0	42.2	13.3	2.2	2.2	0	45	4.2
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	44.4	37.8	13.3	4.4	0.0	0	45	4.2
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	46.7	28.9	22.2	2.2	0.0	0	45	4.2
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.8	35.6	6.7	0.0	0.0	0	45	4.5
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	57.8	35.6	6.7	0.0	0.0	0	45	4.5
21 この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.8	35.6	6.7	0.0	0.0	0	45	4.2
総合	48.3	35.8	12.3	3.1	0.6	0	945	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

- ・先生によって講義が全く理解できなかった。講義のスライドは図ばかり、講義内容は先生の声が小さく全く聞こえない。テスト用の問題プリントを配られたが、自分の答えがっているのか、間違っているのかわからない。
- ・授業内容が難しく理解するのが難しかったです。
- ・先生によってとても偏った授業でした。
- ・先生によってわかりづらかった。
- ・コロナで感染対策など大変だけど、質問しやすいように先生が教室を回ってくれたり、授業も、自分がどのくらい理解しているのか、どこを理解していないのかが、分かるように授業をしていただき、毎回理解できたと思います。

学内実習・演習系授業科目

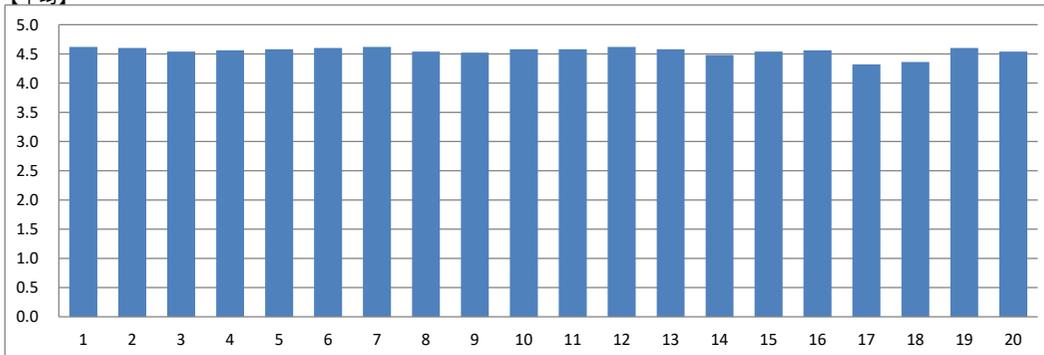
実施年度	2020	集計コード	307801
科目名	運動器系理学療法実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	76
回答者数:	50

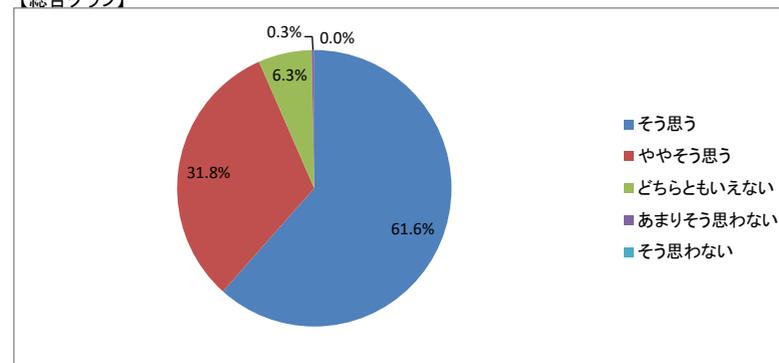
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	68.0	26.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.6
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.6
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	58.0	38.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.5
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	60.0	36.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.6
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.0	30.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.6
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.6
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	68.0	26.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.6
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	62.0	30.0	8.0	0.0	0.0	0	50	4.5
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	60.0	32.0	8.0	0.0	0.0	0	50	4.5
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	66.0	26.0	8.0	0.0	0.0	0	50	4.6
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	64.0	30.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.6
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	66.0	30.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.6
13 教員は学生の安全に気を配っていた	62.0	34.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.6
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	60.0	30.0	8.0	2.0	0.0	0	50	4.5
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	62.0	32.0	4.0	2.0	0.0	0	50	4.5
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	60.0	36.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.6
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	34.0	14.0	2.0	0.0	0	50	4.3
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	48.0	40.0	12.0	0.0	0.0	0	50	4.4
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.0	28.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.6
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	60.0	34.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.5
総合	61.6	31.8	6.3	0.3	0.0	0	1000	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「わかりやすく将来に役立つ」、「実技が楽しい」等のコメントが多く、今回の内容をさらに改善し、継続していきたい。

【自由項目】

- ・とても分かりやすく、将来に役立つと感じました。
- ・実技もあり楽しかったです。ありがとうございました。
- ・実技の時間が多く、一つ一つ分かるまで教えていただいてとても分かりやすく、楽しい授業でした。

学内実習・演習系授業科目

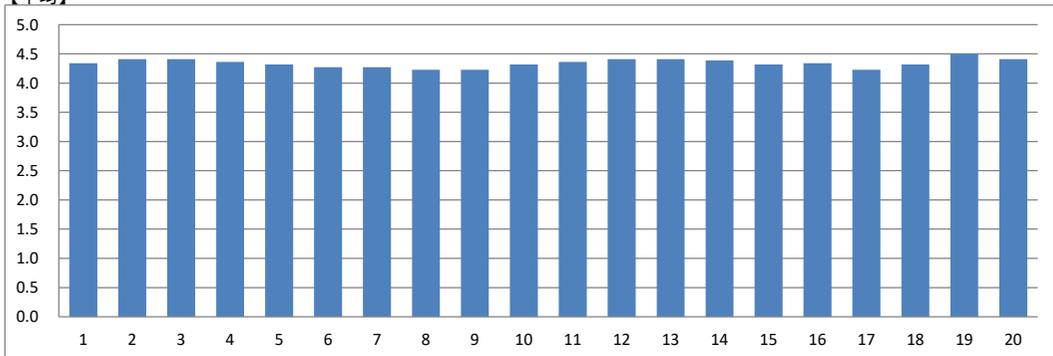
実施年度	2020	集計コード	308001
科目名	神経系理学療法実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	76
回答者数:	44

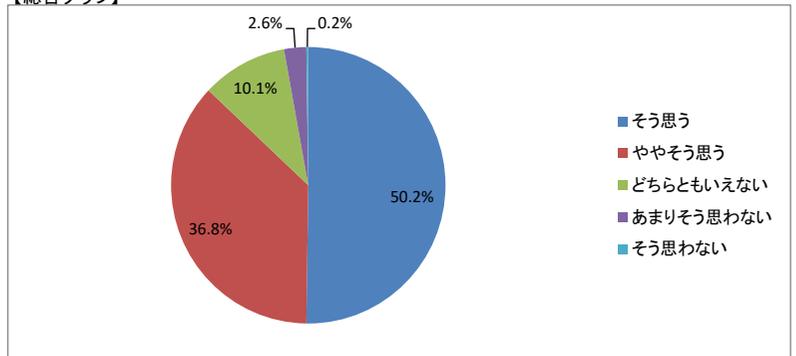
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	52.3	36.4	6.8	2.3	2.3	0	44	4.3
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	52.3	38.6	6.8	2.3	0.0	0	44	4.4
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	56.8	31.8	6.8	4.5	0.0	0	44	4.4
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	50.0	38.6	9.1	2.3	0.0	0	44	4.4
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.5	43.2	9.1	2.3	0.0	0	44	4.3
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	40.9	47.7	9.1	2.3	0.0	0	44	4.3
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	47.7	34.1	15.9	2.3	0.0	0	44	4.3
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	45.5	34.1	18.2	2.3	0.0	0	44	4.2
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	40.9	43.2	13.6	2.3	0.0	0	44	4.2
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	47.7	38.6	11.4	2.3	0.0	0	44	4.3
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	47.7	43.2	6.8	2.3	0.0	0	44	4.4
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	54.5	34.1	9.1	2.3	0.0	0	44	4.4
13 教員は学生の安全に気を配っていた	54.5	34.1	9.1	2.3	0.0	0	44	4.4
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	56.8	29.5	9.1	4.5	0.0	0	44	4.4
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	52.3	31.8	11.4	4.5	0.0	0	44	4.3
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	50.0	36.4	11.4	2.3	0.0	0	44	4.3
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	45.5	38.6	11.4	2.3	2.3	0	44	4.2
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	47.7	38.6	11.4	2.3	0.0	0	44	4.3
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.4	29.5	6.8	2.3	0.0	0	44	4.5
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	54.5	34.1	9.1	2.3	0.0	0	44	4.4
総合	50.2	36.8	10.1	2.6	0.2	0	880	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義と実技を併用して取り組んだ。実技は実践的な内容を多く取り入れ行ったが、コロナ禍の影響による感染対策と興味を持ち真剣に取り組む学生とそうではない学生が混在し進行のペースが遅くなった。今後の反省としてあげられる。

【自由項目】

- ・難しいと感じました。
- ・実際の臨床での介助の仕方や、実技を細かく教えていただき、理解することができました。
- ・テストの出題範囲をもう少し分かりやすくして欲しかった。

学内実習・演習系授業科目

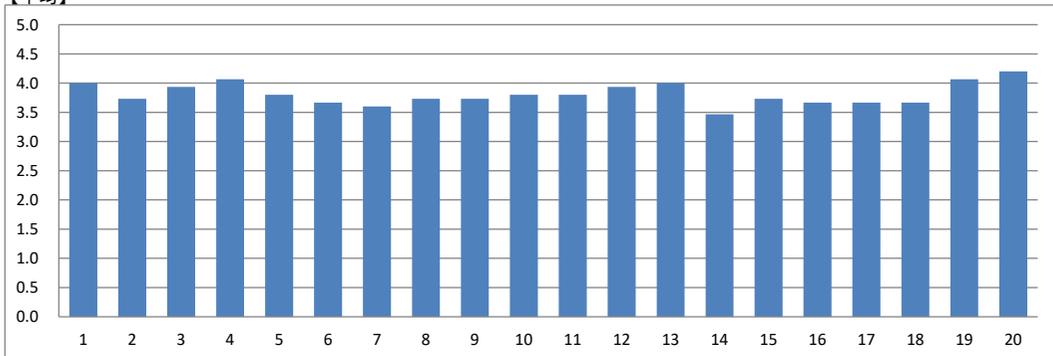
実施年度	2020	集計コード	308501
科目名	見学実習	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	111
回答者数:	15

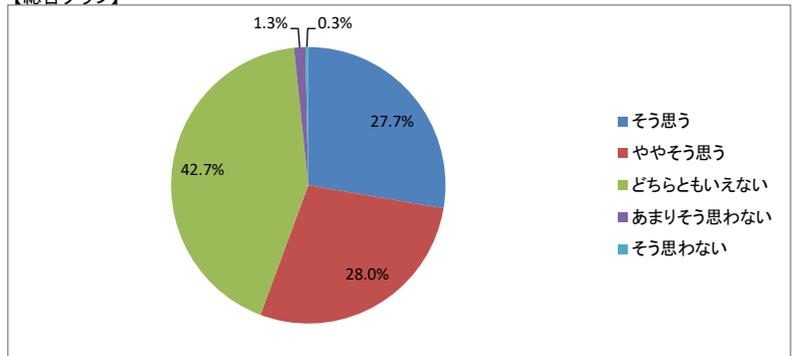
【集計結果】

設問	回答率(%)					無効	有効	平均
	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1 この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	15	4.0
2 シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	26.7	40.0	20.0	6.7	6.7	0	15	3.7
3 教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	40.0	20.0	33.3	6.7	0.0	0	15	3.9
4 実習中の注意事項について十分な説明がなされた	33.3	40.0	26.7	0.0	0.0	0	15	4.1
5 教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	26.7	26.7	46.7	0.0	0.0	0	15	3.8
6 予習・復習についての指導、課題・レポートの指示やフィードバックは適切だった	20.0	26.7	53.3	0.0	0.0	0	15	3.7
7 実習(演習)の時間配分は適切であった	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0	15	3.6
8 この実習(演習)は学生に興味を湧くよう工夫されていた	20.0	33.3	46.7	0.0	0.0	0	15	3.7
9 この実習(演習)の学習内容のレベルは適切だった	20.0	33.3	46.7	0.0	0.0	0	15	3.7
10 実習中の指導は分かりやすく適切だった	26.7	26.7	46.7	0.0	0.0	0	15	3.8
11 質疑応答の機会や場が設けられ、質問に対して返答が得られた	26.7	26.7	46.7	0.0	0.0	0	15	3.8
12 この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	33.3	26.7	40.0	0.0	0.0	0	15	3.9
13 教員は学生の安全に気を配っていた	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	15	4.0
14 実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	13.3	20.0	66.7	0.0	0.0	0	15	3.5
15 教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	26.7	20.0	53.3	0.0	0.0	0	15	3.7
16 この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	20.0	26.7	53.3	0.0	0.0	0	15	3.7
17 実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	20.0	33.3	40.0	6.7	0.0	0	15	3.7
18 実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	20.0	33.3	40.0	6.7	0.0	0	15	3.7
19 与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	40.0	26.7	33.3	0.0	0.0	0	15	4.1
20 実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.2
総合	27.7	28.0	42.7	1.3	0.3	0	300	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・見学実習部分を夏季休業中→冬期休業中→オンラインにて学内実習という形で二転三転してしまい学生さんには混乱をさせる結果となってしまった。コロナ禍においては感染のリスクが何よりも優先されるかと思うが、学生さんの中には現場を経験したいと強く願う部分もあったかと思うのでその点期待に応えられなかったのは残念である。

【自由項目】

- ・楽しく授業を行うことが出来た。
- ・今年コロナの影響で実習に行くことができず、悲しかったです。いつでも行けるように心の準備はできたと思います。

学生による授業評価アンケート結果報告書

－ 2020年度－

健康科学大学

ファカルティ・ディベロップメントプロジェクト